The Japan Foundation

平成 27 年度（2015 年度）事業実績

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

平成 27 年度（2015 年度）事業実績

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

平成 27 年度（2015 年度）国際交流基金　事業実績　目次

平成 27 年度（2015 年度）国際交流基金事業実績
目次 ii
注 vi
地域分類・国名表記一覧 vii

＜文化芸術交流事業に必要な経費＞ 1
企画開発費 1
１．催し等事業費 2
（１）基金巡回展（企画開発費） 2
２．文化資料事業費 7
（１）情報発信（企画開発費） 7
（２）翻訳出版助成（企画開発費） 8
（３）国際図書展参加（企画開発費） 11

米州交流事業費 13
１．催し等事業費 14
（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（米州） 14
（２）文化芸術交流海外派遣助成（米州） 17
（３）パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州） 23
（４）企画展（米州） 25
（５）海外展助成（米州） 26
２．人物交流事業費 28
（１）文化協力（米州） 28
（２）専門家等交流（米州） 29

アジア大洋州交流事業費 31
１．催し等事業費 32
（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州） 32
（２）文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州） 36
（３）企画展（アジア大洋州） 38
（４）海外展助成（アジア大洋州） 39
２．人物交流事業費 40
（１）専門家等交流（アジア大洋州） 40
３．文化資料事業費 43
（１）情報発信（アジア大洋州） 43

欧州中東アフリカ交流事業費 44
１．催し等事業費 45
（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ） 45
（２）文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ） 48
（３）パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ） 57
（４）国際展（欧州中東アフリカ） 58
（５）企画展（欧州中東アフリカ） 59
（６）海外展助成（欧州中東アフリカ） 60
２．人物交流事業費 64
（１）文化協力（欧州中東アフリカ） 64
（２）文化協力助成（欧州中東アフリカ） 65
（３）専門家等交流（欧州中東アフリカ） 66

映像事業費 67
１．催し等事業費 68
（１）日本映画上映 68
（２）日本映画上映助成 88
２．文化資料事業費 90
（１）放送コンテンツ紹介 90
（２）放送コンテンツ紹介（TPP） 93
（３）情報発信（映像事業費） 94

日中交流センター事業費 95
１．催し物等事業費 96
（１）ネットワーク整備事業（催し・主催） 96
（２）中国「ふれあいの場」事業 97
２．人物交流事業費 100
（１）中国高校生の招へい事業 100
（２）ネットワーク整備事業（派遣・招へい） 101
３．文化資料事業費 103
（１）ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営） 103

＜日本語普及事業に必要な経費＞ 104
日本語事業費 104
１．日本語企画調整費 105
（１）海外日本語教育企画事業 105
２．海外事業費 106
（１）日本語専門家等派遣（日本語上級専門家） 106
（２）日本語専門家等派遣（日本語専門家） 111
（３）日本語専門家等派遣（日本語指導助手） 118
（４）日本語専門家派遣（米国若手日本語教員） 121
（５）JF にほんご拠点事業（主催・本部） 124
（６）JF にほんご拠点事業（助成） 149

（７）海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）……156
（８）国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）・167
（９）キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）……174
（10）語学教育関係者アドボカシー招へい……175
３．研修事業費……176
（１）EPA 研修（研修実施）［交付金］……176
（２）EPA 研修（日本語専門家・講師派遣）［交付金］……177
４．試験運営費……181
（１）日本語能力試験実施……181
５．試験制作費……182
（１）試験問題作成・分析評価……182

日本語国際センター……183
１．研修事業費……184
（１）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）……184
（２）指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）……185
（３）指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）……186
（４）海外日本語教師研修（長期）……187
（５）海外日本語教師研修（短期）……189
（６）海外日本語教師研修（国別）……191
（７）海外日本語教師研修（日系人）……192
（８）受託研修（日本語国際センター）……193
（９）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）……194
（10）JF にほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）……195
（11）キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）……197
２．制作事業費……199
（１）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）……199
（２）日本語教材・教授法等開発・普及……200
（３）図書館運営（日本語国際センター）……202

関西国際センター……203
１．研修事業費……204
（１）図書館運営（関西国際センター）……204
（２）専門日本語研修（外交官・公務員）……205
（３）専門日本語研修（文化・学術専門家）……209
（４）日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）……211
（５）日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）……214
（６）日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）……215
（７）海外日本語教師研修（国別）……216
（８）海外日本語教育企画事業（関西国際センター）……217
（９）JF にほんご拠点事業（主催・関西国際センター）……218
（10）受託研修（関西国際センター）……221
（11）国内連携による日本語普及支援（招へい）……222
（12）総合日本語 E ラーニングコース開設……223

＜日本研究・知的交流事業に必要な経費＞……224
企画開発費……224
１．人物交流事業費……225
（１）人物交流一般業務（企画開発費）……225
２．文化資料事業費……226
（１）文化資料一般業務（企画開発費）……226

米州交流事業費……227
１．日本研究事業費……228
（１）日本研究ネットワーク強化（米州）……228
（２）日本研究ネットワーク強化助成（米州）……229
（３）日本研究機関支援（米州）……230
２．人物交流事業費……233
（１）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（米州）……233
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）……235
（３）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（米州）……237
３．催し等事業費……238
（１）知的交流会議助成（米州）……238
（２）現代日本理解特別プログラム（米州）……240
（３）地域リーダー・若者交流助成（米州）……241

アジア・大洋州交流事業費……242
１．日本研究事業費……243
（１）北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）……243
（２）北京日本学研究センター招へい（北京大学）……244
（３）北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）……245
（４）北京日本学研究センター派遣（北京大学）……246
（５）北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）……247
（６）北京日本学研究センター運営（北京大学）……248
（７）北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）……249
（８）北京日本学研究センター研究支援（北京大学）……250
（９）日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州）……251
（10）日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州）……253
（11）日本研究機関支援（アジア・大洋州）……254
２．人物交流事業費……259
（１）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（アジア・大洋州）259
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）……261
（３）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（アジア・大洋州）263
（４）日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）……265

３．催し等事業費 266
（１）知的交流会議助成（アジア・大洋州） 266
（２）現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州） 269
（３）地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州） 270
（４）知的交流強化（アジア・大洋州） 271

欧州・中東・アフリカ交流事業費 273
１．日本研究事業費 274
（１）日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ） 274
（２）日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ） 275
（３）日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ） 276
２．人物交流事業費 278
（１）日本研究フェローシップ
（学者･研究者　長期）（欧州・中東・アフリカ） 278
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ） 280
（３）日本研究フェローシップ
（学者・研究者　短期）（欧州・中東・アフリカ） 282
（４）知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ） 283
３．催し等事業費 284
（１）知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ） 284
（２）現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ） 286
（３）地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ） 287
（４）知的交流強化（欧州・中東・アフリカ） 289

青少年交流事業費 290
１．人物交流事業費 291
（１）受託事業（KAKEHASHI Project） 291

日米センター運営管理費 292
１．ニューヨーク日米センター各種事業 293
（１）知的交流事業 293
（２）教育アウトリーチ事業 293
（３）地域・草の根交流事業 294
（４）日米協会支援事業 295

カルコン事務局運営費 296
１．調査研究費 297
（１）カルコン運営費 297

日米交流推進費 298
１．人物交流事業費 299
（１）安倍フェローシップ 299
（２）日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI 300
２．催し等事業費 301
（１）日米交流助成 301
（２）日米交流強化 304

＜調査研究及び情報提供事業等に必要な経費＞ 305
コミュニケーションセンター事業費 305
１．文化資料事業費 306
（１）広報（コミュニケーションセンター） 306
（２）年次報告 307
（３）ウェブサイト・メールマガジン 308
２．調査研究費 309
（１）JFIC 事業 309
（２）国際交流顕彰事業（基金賞） 310
（３）国際交流顕彰事業（地球市民賞） 311

企画・評価費 312
１．調査研究費 313
（１）調査研究 313

文化事情調査費 314
１．調査研究費 314
（１）文化事情調査 315

＜アジア文化交流強化事業に必要な経費＞ 316
アジア文化交流強化事業費 316
１．アジア文化交流強化事業費 317
（１）“日本語パートナーズ”派遣事業 317
（２）“日本語パートナーズ”派遣事業
（派遣前研修）〔日本語国際センター〕 318
（３）“日本語パートナーズ”派遣事業
（派遣前研修）〔関西国際センター〕 319
（４）“日本語パートナーズ”派遣事業
（教師訪日研修）〔日本語国際センター〕 320
（５）アジア・市民交流事業 321
（６）アジア・市民交流助成 323
（７）アジア・フェローシップ 336
（８）アジア・ネットワーク形成支援 340
（９）アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕 344
（10）アジア・ネットワーク形成支援
〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕 345
（11）アジア・文化創造協働事業 346

(12)アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕 …… 362
(13)アジア・文化創造協働助成 …… 364
(14)アジア・文化創造協働助成〔文化事業部〕 …… 385
(15)ジャカルタ日本文化センター …… 386
(16)バンコク日本文化センター …… 387
(17)マニラ日本文化センター …… 389
(18)クアラルンプール日本文化センター …… 390
(19)ニューデリー日本文化センター …… 392
(20)ベトナム日本文化交流センター …… 393
(21)プノンペン連絡事務所 …… 394

＜在外事業に必要な経費＞ …… 395
京都支部 …… 396
１．京都支部 …… 396

海外事務所 …… 398
１．ローマ日本文化会館 …… 398
２．ケルン日本文化会館 …… 402
３．パリ日本文化会館 …… 407
４．ソウル日本文化センター …… 414
５．北京日本文化センター …… 419
６．ジャカルタ日本文化センター …… 422
７．バンコク日本文化センター …… 424
８．マニラ日本文化センター …… 426
９．クアラルンプール日本文化センター …… 428
10．ニューデリー日本文化センター …… 430
11．シドニー日本文化センター …… 436
12．トロント日本文化センター …… 439
13．ニューヨーク日本文化センター …… 443
14．ロサンゼルス日本文化センター …… 448
15．メキシコ日本文化センター …… 453
16．サンパウロ日本文化センター …… 455
17．ロンドン日本文化センター …… 457
18．マドリード日本文化センター …… 463
19．ブダペスト日本文化センター …… 466
20．モスクワ日本文化センター …… 469
21．カイロ日本文化センター …… 474
22．ベトナム日本文化交流センター …… 477

＜文化交流施設等協力事業に必要な経費＞ …… 479
文化交流施設等協力事業費 …… 479
１．文化交流施設等協力事業費 …… 480
（１）人物交流特定寄附 …… 480
（２）日本研究特定寄附 …… 481
（３）日本語特定寄附 …… 482
（４）催し等特定寄附 …… 483
（５）文化交流施設等特定寄附 …… 484

＜その他＞ …… 485
その他 …… 485
１．その他 …… 486
（１）後援名義の付与（コミュニケーションセンター） …… 486
（２）後援名義の付与（日本語国際センター） …… 496

プログラム名索引（五十音順） …… 497

（注）

1. 期　間

(1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 27 事業年度（2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
(2) 各事業の実施期間は次による。
・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
・上記を除く助成事業：助成対象期間
・調査：調査実施期間
・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

(1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
(2) 各事業の実施対象国は次による。
・人物の派遣：派遣先国
・人物の招へい：被招へい者の所属国
・展覧会／公演／映画祭等の実施
　海外で実施される場合：実施国
　国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
・リサーチ／会議／セミナー等の実施
　主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
　助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
・出版物の刊行：配布先国
・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

（別表）　地域分類・国名表記一覧

（2015年9月現在）

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネーヴィス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

１．催し等事業費

（１）基金巡回展（企画開発費）

２．文化資料事業費

（１）情報発信（企画開発費）

（２）翻訳出版助成（企画開発費）

（３）国際図書展参加（企画開発費）

1．催し等事業費／（1）基金巡回展（企画開発費）

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	美しい東北の手仕事	フィリピン	マニラ	アヤラ美術館	2015/06/16 ～ 2015/07/26	美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている古代からの営みである手仕事の美しさを紹介。陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工等、多岐に渡るジャンルの作品で構成
		韓国	済州	済州石文化公園五百将軍ギャラリー	2015/08/18 ～ 2015/09/03	
			ソウル	在大韓民国大使館広報文化院	2015/09/16 ～ 2015/10/02	
			釜山	龍頭山美術展示館	2015/10/22 ～ 2015/11/01	
			大邱	慶北大学校美術館	2015/11/10 ～ 2015/12/31	
		インドネシア	スラバヤ	ハウス・オブ・サンプルナ・アート・ギャラリー	2016/02/16 ～ 2016/02/25	
			ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	2016/03/07 ～ 2016/03/19	
2	ウインターガーデン	マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学トゥアンク・ファウジア博物館＆ギャラリー	2015/04/17 ～ 2015/05/16	60年代末以降生まれの若い世代のアーティストによる現代美術作品（平面作品、映像等）から構成される展覧会。企画は松井みどり（美術評論家）
			クアラルンプール	マラヤ大学アートギャラリー	2015/06/01 ～ 2015/06/21	
		台湾	高雄	高雄市文化センター	2015/07/04 ～ 2015/07/26	
		中国	香港	香港アートセンター	2015/08/12 ～ 2015/08/30	
			広州	53美術館	2015/09/19 ～ 2015/10/14	
			北京	芳草地展覧館	2015/10/23 ～ 2015/11/22	
		タイ	マハーサーラカム	マハーサーラカム大学 ジャンパーシーアートギャラリー	2016/01/11 ～ 2016/02/10	
3	新世代アーティスト	ラオス	ビエンチャン	ビエンチャンセンター	2015/08/20 ～ 2015/09/02	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオ等）により構成。この他に、参考出品として映像資料及びグッズ、並びに作品展示用の各種備品も展示
		中国	済南	山東工芸美術学院	2015/09/22 ～ 2015/10/05	
			瀋陽	瀋陽師範大学	2015/10/24 ～ 2015/11/08	
			重慶	重慶中国三峡博物館	2015/12/04 ～ 2015/12/20	
			上海	上海二十一世紀民生美術館	2016/01/08 ～ 2016/01/24	
		ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館ホール	2016/02/26 ～ 2016/03/08	

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
4	東北-風土・人・くらしA	ニュージーランド	クライストチャーチ	アートボックス	2015/04/29 ～ 2015/05/24	東北にゆかりのある、世代も表現もまちまちな10名の写真家による作品で構成。1940年代を中心に撮影された過去の作品から、現在進行形の作品までを同時に展示し、過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通して、奥深い東北の魅力を海外の人々に広く紹介することを目的として実施
			ウェリントン	ウェリントン市立中央図書館	2015/06/03 ～ 2015/07/02	
			オークランド	マッセイ大学アルバニーキャンパス図書館	2015/07/10 ～ 2015/07/29	
		トンガ	ヌクアロファ	トゥポウ専門学校ホール	2015/08/13 ～ 2015/08/31	
		ベトナム	ハノイ	ベトナム国立美術博物館	2015/10/31 ～ 2015/11/15	
		ブルネイ	バンダルスリブガワン	マレー技術博物館	2016/02/11 ～ 2016/03/04	
5	手仕事のかたち	米国	シアトル	シアトルセンター	2015/04/21 ～ 2015/05/07	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品（陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等）と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
			ヒロ	布哇日系人会館	2015/05/23 ～ 2015/06/27	
		チリ	サンティアゴ	ラス・コンデス文化センター	2015/07/11 ～ 2015/08/08	
		グアテマラ	グアテマラ	国立近代美術館	2015/09/08 ～ 2015/10/04	
		カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2015/10/17 ～ 2016/01/12	
		インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2016/01/29 ～ 2016/02/26	
			コルカタ	ヴィクトリア記念堂	2016/03/04 ～ 2016/03/23	
6	戦後日本の変容	米国	ロサンゼルス	ウエスト・ロサンゼルス・カレッジ／ファインアーツ・ギャラリー	2015/06/04 ～ 2015/06/27	1945年から1964年までの日本戦後社会の変容を、11名の写真家の作品でたどる展示会
		ホンジュラス	テグシガルパ	国立アイデンティティー博物館	2015/08/11 ～ 2015/09/05	
		コスタリカ	サンホセ	カルデロン・グアルディア博物館	2015/10/29 ～ 2015/12/06	
		ペルー	リマ	日秘文化会館内神内ギャラリー	2016/01/26 ～ 2016/03/12	
7	パラレル・ニッポン	ニカラグア	マナグア	ルベン・ダリオ国立劇場	2015/04/24 ～ 2015/06/05	過去10年（1996年－2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介
		パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本・人造りセンター	2015/08/10 ～ 2015/08/21	
			サンロレンソ	アスンシオン国立大学建築学部	2015/09/04 ～ 2015/09/11	
		コロンビア	バランキヤ	バランキージャ近代美術館	2015/10/01 ～ 2015/11/30	
		ドミニカ共和国	サント・ドミンゴ	現代美術館	2016/02/18 ～ 2016/03/17	

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
8	新・現代日本デザイン100選	メキシコ	メキシコシティ	もののもの美術館	2015/04/15 ～ 2015/06/14	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
		エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2015/07/30 ～ 2015/09/20	
		米国	ミルウォーキー	ミルウォーキー芸術学校	2015/10/30 ～ 2016/02/06	
9	現代日本の陶磁器	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	国立東洋美術館	2015/04/24 ～ 2015/05/24	特色のある窯をもつ有田･唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の作品71点を紹介
		ウルグアイ	サンホセ	サンホセ美術館	2015/07/31 ～ 2015/08/30	
		ブラジル	リオデジャネイロ	国立歴史博物館	2015/12/02 ～ 2015/12/20	
			クリチバ	パラナ州博物館	2016/01/12 ～ 2016/02/07	
			ブラジリア	国立博物館	2016/02/18 ～ 2016/03/13	
			バウルー	アンジェリナ　メセンベルグギャラリー	2016/03/20 ～ 2016/04/20	
10	日本人形F	ブラジル	マナウス	旧裁判所ジュシチッサ宮殿	2015/05/06 ～ 2015/05/26	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽･歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形等約70点を紹介
		パナマ	パナマ	パナマ運河博物館	2015/07/07 ～ 2015/07/26	
		エクアドル	キト	国立美術館	2015/09/03 ～ 2015/10/15	
		ボリビア	サンタクルス	市立文化会館	2016/01/09 ～ 2016/01/31	
			ラパス	国立民族博物館	2016/02/16 ～ 2016/03/08	
11	マンガ・北斎・漫画	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2016/02/05 ～ 2016/04/07	本展は、世界的な人気を博している日本のマンガと、江戸時代に葛飾北斎が描いた『北斎漫画』との接点や相違点を通して、日本のマンガ文化の魅力を紹介。「漫画／マンガ」の表現手法や、読み手への影響に焦点を当てながら、パネル、書籍、映像、そして現代の漫画家たちによる新作を展示
12	現代日本の工芸	デンマーク	スケーエン	カルチャーハウス・カッペルボー	2015/05/13 ～ 2015/06/12	陶器、竹細工、漆、ガラス、石等幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介
		イラン	テヘラン	イラン芸術家の家	2015/07/31 ～ 2015/08/10	
		ラトビア	リガ	装飾美術とデザイン博物館	2016/01/12 ～ 2016/02/07	
		ポーランド	クラクフ	日本美術技術博物館 Manggha	2016/02/16 ～ 2016/05/15	
13	日本の現代写真	カザフスタン	アスタナ	カザフスタン共和国初代大統領博物館	2015/07/03 ～ 2015/08/02	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介
		スペイン	バルセロナ	カサ・アシア	2015/10/06 ～ 2015/11/29	

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		クウェート	クウェート	イスラム歴史文化博物館 ヤルムーク館	2016/01/17 ～ 2016/01/29	
		ベナン	コトヌー	在ベナン大使館	2016/02/29 ～ 2016/03/19	
14	写楽再見	クロアチア	スプリット	旧スプリト議会	2015/04/07 ～ 2015/04/26	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵（複製）28点、グラフィックデザイナーによるポスター28点、現代美術作家による絵画･彫刻･陶芸･版画等23点から構成された展示
		フィンランド	ヘルシンキ	国際文化センター・カイサ	2015/08/07 ～ 2015/08/27	
		アイスランド	レイキャビク	レイキャビック市ホール	2015/10/13 ～ 2015/11/03	
		ロシア		リャザン州国立美術館	2015/11/25 ～ 2016/01/10	
			ノボシビルスク	ノボシビルスク市美術センター	2016/01/23 ～ 2016/02/14	
			サンクトペテルブルク	国立市彫刻美術館新展覧ホール	2016/03/01 ～ 2016/03/30	
15	東北-風土・人・くらしB	ルーマニア	ブカレスト	ポストモダニズム・ミュージアム	2015/04/28 ～ 2015/06/11	東北にゆかりのある、世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成。1940年代を中心に撮影された過去の作品から、現在進行形の作品までを同時に展示し、過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通して、奥深い東北の魅力を海外の人々に広く紹介することを目的として実施
		マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	スコピエ市立博物館	2015/09/01 ～ 2015/09/21	
16	日本人形E	ロシア	ユジノサハリンスク	サハリン州立美術館	2015/04/03 ～ 2015/04/26	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽･歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形等約70点を紹介
			ウラジオストク	ウラジオストク国立経済サービス大学	2015/05/19 ～ 2015/06/09	
			ハバロフスク	極東美術館	2015/06/19 ～ 2015/07/12	
		ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン造形芸術ギャラリー	2015/08/21 ～ 2015/09/12	
		リトアニア	クライペダ	プラナス・ドムシャイティス・ギャラ	2015/11/26 ～ 2016/01/11	
		ノルウェー	トロンハイム	ノルデンフィエルスケ工芸美術館	2016/01/30 ～ 2016/03/06	
17	武道の精神	ブルキナファソ	ワガドゥグー	ワガドゥグ市立視聴覚図書館	2015/05/26 ～ 2015/06/06	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展観し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード応用芸術博物館	2015/08/06 ～ 2015/08/26	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2015/09/11 ～ 2015/11/14	
		ベルギー	ブリュッセル	在ベルギー大使館広報文化センター	2015/11/26 ～ 2016/01/08	
		エストニア	タリン	キエク・イン・デ・コク博物館	2016/02/04 ～ 2016/04/10	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
18	Struggling Cities	南アフリカ アルジェリア エジプト コートジボワール	プレトリア アルジェ カイロ アビジャン	プレトリア大学 建築・都市計画専門学校 ゲジーラ・アートセンター ドンワイ財団	2015/07/20 ～ 2015/08/12 2015/10/07 ～ 2015/10/27 2015/12/14 ～ 2015/12/22 2016/03/04 ～ 2016/04/17	今から50年前、1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証する試み
20	超絶技巧展準備	全世界区分困難				明治工芸から現代美術まで、幅広ジャンルから日本の超絶技巧作品を紹介する展覧会
21	版画展（仮称）	全世界区分困難				「映像と物質　1970年代・日本現代版画の動向（仮称）」「もうひとつの現代日本版画史　画家たちの挑戦（仮称）」制作
22	焼締め展準備	全世界区分困難				焼締めをテーマとした巡回展

合計額 202,654,295 円
うち共通経費 16,493,748 円

2. 文化資料事業費／（1）情報発信（企画開発費）

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介するWorth Sharing等を通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	被招へい者	共催機関	期間	事業内容
1	第９回国際漫画賞	ベトナム イスラエル 台湾	李隆杰 Boaz Lavie 簡振傑 Nguyen Thanh Phong		2016/02/23 ～ 2016/03/03	外務省は、ポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する「国際漫画賞」を実施しており、今回は9回目。国際交流基金は、応募作品の受け付け、受賞作品の関係者の招へい等に協力。漫画賞受賞者の招へいでは大手出版社及び日本の漫画に関する美術館、地方都市等を視察し、日本文化に対する理解を深化
2	東京五輪国内啓発事業	全世界区分困難	ジェニー・シーレイ	アーツカウンシル東京 特定非営利活動法人スローレーベル ブリティッシュ・カウンシル 公益財団法人山口市文化振興財団 文化庁 厚生労働省	2015/06/17 2015/09/22 2015/10/04 ～ 2016/02/07 2016/02/04 ～ 2016/02/05 2016/02/06 ～ 2016/02/07 2016/02/11	フォーラム「障害のある人の文化芸術活動と、これからの社会」を6月に、セミナー「障害×パフォーミングアーツの可能性」を9月に共催。また、「Slow movement」公演、「Divisual Plays」公演、「dialogue without vision」ダンス公演を実施。「障害やテクノロジーが拓く新しいパフォーミングアーツの可能性」シンポジウムも実施
3	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難				舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト”Performing Arts Network Japan”。主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
4	Japanese Book News 83 ― 85	全世界区分困難				Japanese Book Newsの発行・送付
5	Japanese Book News 86 ― 88	全世界区分困難				Japanese Book Newsの発行・送付

合計額 51,387,544 円

うち共通経費 676,096 円

2．文化資料事業費／（2）翻訳出版助成（企画開発費）

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者（機関・個人）	事業内容
1	光の山	韓国	玄侑　宗久	朴　勝エ	図書出版ペンタグラム	玄侑宗久著『光の山』の韓国語版の翻訳・出版
2	中国建国の残火　卡子（チャーズ）	日本	遠藤　誉	マイケル　ブレーズ	アイビーシーパブリッシング株式会社	遠藤誉著『卡子（チャーズ）中国建国の残火』の英語版への翻訳・出版
3	キッドナップ・ツアー	ベトナム	角田　光代	グエン・ド・アン・ニェン	アルファ・ブックス株式会社	角田光代著『キッドナップ・ツアー』のベトナム語版への翻訳・出版
4	光とともに…	ベトナム	戸部　けいこ	グエン・ション・タン・クエン	キムドン出版社	戸部けいこ著『光とともに…』のベトナム語版への翻訳・出版
5	海辺のカフカ	インド	村上　春樹	オビジット・ムカルジ	ジャドブプル大学プレス	村上春樹著『海辺のカフカ』のベンガル語版への翻訳・出版
6	廿世紀之怪物帝国主義（20世紀の怪物：幸徳秋水と日本初の反帝国主義運動）	米国	幸徳　秋水	Robert Thomas Tierney	カリフォルニア大学出版	幸徳秋水著『廿世紀之怪物帝国主義』の英語版への出版助成
7	美術は地域をひらく-大地の芸術祭10の思想	米国	北川　フラム	松尾　亜美子	プリンストン・アーキテッチュラー・プレッス	北川フラム著『美術は地域をひらく　大地の芸術祭10の思想』の英語版への翻訳・出版
8	燃えつきた地図	アルゼンチン	安部　公房	寺尾　隆吉	エテルナ・カデンシア出版	安部公房著『燃えつきた地図』のスペイン語版への翻訳・出版
9	稽古の言葉	ブラジル	大野　一雄	タエ　スズキ	N-1エディション	大野一雄著『稽古の言葉』のポルトガル語への翻訳・出版
10	他人の顔	ブラジル	安部　公房	Leiko　Gotoda	Cosac & Naify Edicoes Ltda	安部公房著『他人の顔』のポルトガル語版での出版
11	インディヴィジュアル・プロジェクション	イタリア	阿部　和重	Gianluca Coci	ジャカ・ブック出版	阿部和重著『インディヴィジュアル・プロジェクション』のイタリア語への翻訳・出版
12	伊勢物語	英国	作者不詳	ピーター・J・マクミラン	ペンギンクラシックス	作者不詳の平安時代初期の歌物語『伊勢物語』の英語版への翻訳助成
13	宝慶記	スイス	道元禅師	Frederic Girard	ドローズ図書	道元禅師著『宝慶記』のフランス語版への出版助成
14	徒然草	スウェーデン	吉田　兼好	ヴィーベケ　エーモンド	エレルストロムス	吉田兼好著『徒然草』のスウェーデン語版への翻訳・出版
15	日本の家	スペイン	中川　武	ナデズタ・ニチェバ	エディトリアル・レビュールテ	中川武著『日本の家』のスペイン語版への翻訳・出版

企画開発費

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者（機関・個人）	事業内容
16	ひとり日和	ドイツ	青山　七恵	Katja Busson	カス出版社	青山七恵著『ひとり日和』のドイツ語版への翻訳・出版
17	世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド	フィンランド	村上　春樹	Raisa Porrasmaa	Kustannusosakeyhtio Tammi	村上春樹著『世界の終わりとハードボイルド・ワンダーランド』のフィンランド語版への翻訳・出版
18	アナルシーブ第6巻	フランス	藤幡　正樹	Corinne Atlan	アナルシーブ出版社	藤幡正樹の作品集『アナルシーブ第6巻』のフランス語版への出版助成
19	近代艶隠者	フランス	西鷺軒　橋泉	ジラール・フレデリック	フランス極東学院	西鷺軒橋泉著『近代艶隠者』のフランス語版への翻訳・出版
20	主体性の進化論	フランス	今西　錦司	オーギュスタン・ベルク	Wildproject Editions	今西錦司著『主体性の進化論』のフランス語版への翻訳・出版
21	馬たちよ、それでも光は無垢で	アルバニア	古川　日出男	Marjeta　Thomaj	リラ出版社	古川日出男著『馬たちよ、それでも光は無垢で』のアルバニア語への翻訳・出版
22	小説神髄	ウクライナ	坪内　逍遥	オサドリャ・ユリア	LTDリテラ・グラフィック	坪内逍遥著『小説神髄』のウクライナ語版の出版助成
23	雨月物語	エストニア	上田　秋成	レイン・ラウド	タリン大学出版社	上田秋成著『雨月物語』のエストニア語版への翻訳・出版
24	日本宗教史	セルビア	末木　文美士	ダリボル・クリチュコヴィッチ	アルバトロス・プルス	末木文美士（すえき・ふみひこ）著『日本宗教史』のセルビア語版への翻訳・出版
25	人生は浮雲のように浮かんでいく	チェコ	正徹	Zdenek　Gerych	ヴィシェフラド有限会社	正徹短歌集『草根集』のチェコ語版への翻訳・出版
26	時をかける少女	ハンガリー	筒井　康隆	Csaba Béla Varga	トリヴィウム出版社	筒井康隆著『時をかける少女』のハンガリー語版への翻訳・出版
27	初めての茶道	リトアニア	田中　仙融	クリスティーナ　バランツォヴァイテ・スキンダラヴィチエネ	キュウメイカン・モキークラ	田中　仙融著『初めての茶道』のリトアニア語版への翻訳・出版
28	山家-ゴルヤナ・ヒジナ-	ロシア	西行　法師	タチアナ・ソコノワ・デリューシナ	ヒペリオン出版社	西行法師著『山家心中集』『西行物語』のロシア語版への翻訳・出版
29	我輩は猫である（上）	エジプト	夏目　漱石	マーヒル　エルシリビニーニー	エルターウィール出版社	夏目漱石著『我輩は猫である（上）』のアラビア語版の翻訳・出版

企画開発費

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者（機関・個人）	事業内容
30	翻訳推薦著作リスト作成					翻訳出版助成プログラムにおいて、日本から主体的に海外に紹介したい図書を打ち出すことができるよう、現代日本の一側面を切り口とした特定のテーマのもとに選定した翻訳推薦著作リスト『Worth Sharing』を平成24年度から発行している。平成27年度も継続して、「日本の生活」をテーマとした『Worth Sharing vol.4』を発行

合計額 16,831,366 円

うち共通経費 2,203,000 円

2．文化資料事業費／（3）国際図書展参加（企画開発費）

海外で開催される国際図書展に日本を代表して参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第21回ソウルブックフェア	韓国	ソウル	韓国総合展示場（COEX）Dホール	出版文化国際交流会 ソウル日本文化センター	2015/10/07 ～ 2015/10/11	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第26回香港ブックフェア	中国	香港	香港コンベンション＆エキシビションセンター	出版文化国際交流会 在香港総領事館	2015/07/15 ～ 2015/07/21	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第16回サンホセ国際図書展	コスタリカ	サンホセ	アンティグア・アデゥアナ	出版文化国際交流会 在コスタリカ大使館	2015/09/18 ～ 2015/09/27	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第11回パナマ国際図書展	パナマ	パナマ	アトラパ国際会議場（ATLAPA）	出版文化国際交流会 在パナマ大使館	2015/08/18 ～ 2015/08/23	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第29回グアダラハラ国際図書展	メキシコ	グアダラハラ	エキスポ・グアダラハラ	出版文化国際交流会 メキシコ日本文化センター	2015/11/29 ～ 2015/12/06	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第41回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	農牧国際見本市会場	出版文化国際交流会 在アルゼンチン大使館	2015/04/21 ～ 2015/05/11	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第20回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特設会場	在ペルー大使館 出版文化国際交流会	2015/07/17 ～ 2015/08/02	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第67回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルトメッセ	出版文化国際交流会 在フランクフルト総領事館 ケルン日本文化会館	2015/10/14 ～ 2015/10/18	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、ドイツで行われるフランクフルト国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	第38回インターリーベル国際図書展	クロアチア	ザグレブ	ザグレブ国際展示場	出版文化国際交流会 在クロアチア大使館	2015/11/10 ～ 2015/11/15	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、クロアチアで行われるインターリーベル国際図書・教材展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第60回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード見本市	在セルビア大使館 出版文化国際交流会	2015/10/25 ～ 2015/11/01	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、セルビアで行われるベオグラード図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
11	第17回国際知的図書展「non/fiction」	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	出版文化国際交流会 モスクワ日本文化センター	2015/11/25 ～ 2015/11/30	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、ロシアで行われる国際知的図書展「non/fiction」に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
12	第28回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	モサッラー（宗教複合施設）	出版文化国際交流会 在イラン大使館	2015/05/06 ～ 2015/05/16	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第21回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	オマーン国際展示場	出版文化国際交流会 在オマーン大使館	2016/02/24 ～ 2016/03/05	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、オマーンで行われるマスカット・インターナショナル・ブックフェアに日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
14	第26回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際会議センター	在カタール大使館 出版文化国際交流会	2015/12/02 ～ 2015/12/12	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、カタールで行われるドーハ国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	第40回クウェート国際図書展2015	クウェート	クウェート	クウェートインターナショナルフェアー	在クウェート大使館 出版文化国際交流会	2015/11/18 ～ 2015/11/28	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、クウェートで行われるクウェート国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
16	第34回リヤド・ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際会議展示場	在サウジアラビア大使館 出版文化国際交流会	2016/03/09 ～ 2016/03/19	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、サウジアラビアで行われるリヤド・ブックフェアで日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 17,481,205 円

うち共通経費 4,381,410 円

文化芸術交流事業に必要な経費

米州交流事業費

１．催し等事業費

（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（米州）
（２）文化芸術交流海外派遣助成（米州）
（３）パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）
（４）企画展（米州）
（５）海外展助成（米州）

２．人物交流事業費

（１）文化協力（米州）
（２）専門家等交流（米州）

1．催し等事業費／（1）舞台公演・講演・デモンストレーション（米州）

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため、日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）を海外派遣する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	総理訪米フォローアップ事業（サンフランシスコ）	米国	サンフランシスコ	フォートメイソンセンター	2015/08/08 ～ 2015/08/09		ロサンゼルス日本文化センター、在サンフランシスコ総領事館の要請に基づき、女子中高生ボーカルユニット「Little Glee Monster」による公演をJ-POPサミット2015（米国サンフランシスコ）にて実施
2	総理訪米フォローアップ事業（ロサンゼルス）	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センターホール	2015/08/22		日系米国人のみならず、米国の幅広い世代に対して日本の多様な魅力をアピールし、対日関心を高めることを目的に、ロサンゼルスのリトル・トーキョーを中心に開催される二世ウィーク日本フェスティバルにおいて日本の伝統芸能である大田楽や狂言公演を実施
			ロサンゼルス	E1st Street	2015/08/23		
			ロサンゼルス	ノグチプラザ	2015/08/23		
			ロサンゼルス	日米文化会館	2015/08/25		
			ロサンゼルス	南カリフォルニア大学　大教室	2015/08/26		
3	米国祭り（桜祭）	米国	ワシントン D.C.	ブルースアレイ	2016/03/15 ～ 2016/03/16	全米桜祭り協会	ワシントンD.C.で行われる2016年「全米桜祭り」のオープニングイベントにDois Hazuki（津軽三味線デュオ）、が～まるちょば（パントマイム）、田村麻子（オペラ歌手）及び挾間美帆（ジャズ作曲家／ピアニスト）を派遣、また、ブルースアレイにおける「ジャパニーズ・ジャズ・シリーズ」に高免信喜トリオ、森田真奈美トリオを派遣
			ワシントン D.C.	ワーナーシアター	2016/03/26		
			ワシントン D.C.	在米国大使館広報文化センター	2016/03/28		
			ワシントン D.C.	ケネディセンターミレニアムステージ	2016/03/30		
4	劇団影法師中米巡回公演	コスタリカ	サンホセ	ユージン・オニール劇場	2015/07/28 ～ 2015/07/29		日・中米交流年（グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカとの外交関係樹立80周年）を記念し、各国の日本大使館及び国際交流基金メキシコ日本文化センターの要請により、劇団影法師による影絵劇と人間影絵（ボディシルエット）の公演、ワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを行い、日本と中米諸国との文化交流を促進
		パナマ	パナマ	バルボア劇場	2015/07/31 ～ 2015/08/01		
		キューバ	ハバナ	国立劇場コバルビアホール	2015/08/04 ～ 2015/08/05		
		ホンジュラス	サン・ペドロ・スラ	ホセ・フランシスコ・サイベ劇場	2015/08/08 ～ 2015/08/09		
			テグシガルパ	マニュエル・ボニージャ劇場	2015/08/11 ～ 2015/08/12		
		ニカラグア	マナグア	国立ルーベン・ダリオ劇場	2015/08/15		

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		エルサルバドル	サンサルバドル	国立サンタアナ劇場	2015/08/19		
		メキシコ	メキシコシティ	メキシコ市立エスペランサ・イリス劇場	2015/08/22 ～ 2015/08/23		
			サン・ルイス・ポトシ	ラ・パス劇場	2015/08/25 ～ 2015/08/26		
5	ブラジル周年事業（結）	ブラジル	ロンドリーナ	ロンドリーナ中央日伯文化体育協会	2015/06/04		女性邦楽トリオ「結」によるブラジル7都市7回公演及びワークショップ。各都市の「日本祭り」等に出演、日系人のみならず必ずしも日本に馴染みのない一般市民を対象に、日本文化の魅力、その包容力と奥深さ、現代に息づく伝統の有り様を親しみやすく紹介。日伯外交関係樹立120周年記念事業
			ベレン	アマゾニアコンベンションセンター	2015/06/06 ～ 2015/06/07		
			マナウス	アマゾナス劇場	2015/06/10		
			サンパウロ	サンパウロ市文化センター	2015/06/13		
			ヴィトリア	カルロス・ゴメス劇場	2015/06/15		
			ヴィトリア	Teatro SESI	2015/06/16		
			クリチバ	アプカラナ文化体育協会（アプカラナ）	2015/06/18		
			ブラジリア	シティパーク展示館	2015/06/20		
6	ブラジル周年事業（クリヤマコト）	ブラジル	サンパウロ	SESC Pompeia	2015/08/19		クリヤマコトを中心としたジャズグループ5名によるブラジル5都市6回公演。各公演でブラジルを代表するミュージシャンと共演し、日本文化の繊細かつハイブリッドな魅力をブラジルの音楽ファンに伝えるとともに、日伯両国の長年にわたる友好関係を音楽を通じて祝う。日伯外交関係樹立120周年記念事業
			リベイラン・プレト	SESC RibeiraoPreto	2015/08/20		
			クリチバ	SESC da Esquina	2015/08/22		
			ブラジリア	CAIXA Cultural Brasilia	2015/08/24		
			リオデジャネイロ	Cidade das Artes	2015/08/27 ～ 2015/08/28		

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	ブラジル周年事業（五嶋龍）	ブラジル	サンパウロ	州立音楽学校（EMESP）	2015/10/08 ～ 2015/10/09		バイオリニスト、五嶋龍によるブラジル4都市公演及びワークショップ。各地のオーケストラとの共演を通じ日伯両国の友好を深める他、アウトリーチ活動として教育機関を訪問し、音楽を学ぶ青少年と交流。日伯外国関係樹立120周年記念事業
			サンパウロ	Polo Guri-CEU Jambeiro	2015/10/09		
			サンパウロ	Sala Sao Paulo	2015/10/10		
			ベレン	Vale Musica Belem	2015/10/13		
			ベレン	Teatro da Paz	2015/10/15		
			マナウス	州立クラウジオ・サントーロ芸術学院	2015/10/16		
			マナウス	Teatro Amazonas	2015/10/17		
			リオデジャネイロ	リオデジャネイロ連邦大学音楽学校	2015/10/19		
			リオデジャネイロ	シャペウ・マンゲイラ	2015/10/19		
			リオデジャネイロ	Sala Cecilia Meireles	2015/10/21		
8	2016日伯共同制作コンサート事前準備	ブラジル	リオデジャネイロ		2015/11/14 ～ 2015/11/26		2016年に実施される日伯共同創作コンサートの準備に必要な事前視察、会場予約等

合計額 105,663,632 円

うち共通経費 1,011,422 円

1．催し等事業費／（2）文化芸術交流海外派遣助成（米州）

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	国際なぎなた連盟（武道）カナダ大会・ワークショップ	国際なぎなた連盟	カナダ	モントリオール	2015/06/18 ～ 2015/06/24	国際なぎなた連盟が、カナダのモントリオールにおいて、なぎなたの選手権大会及び親善大会、研修会を実施
2	日本ペンクラブ（日本文化紹介）カナダ講演	一般社団法人日本ペンクラブ	カナダ	トロント	2015/10/08	作家浅田次郎ほか日本ペンクラブ会員6名が、日本・カナダ共通の文化テーマ等について講演する他、ケベック側作家とのパネルディスカッション、市民との対談を実施
3	makoto office（日本文化紹介）カナダ・米国　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	makoto office	カナダ 米国	バンクーバー ロサンゼルス シンシナティ ミシガン	2015/10/30 2015/11/02 2015/11/04 2015/11/05	安原眞琴と渡辺憲司が江戸期の大衆文化についてカナダ、米国の計4大学で講演　最後の吉原芸者といわれる「みな子姐さん」の映像記録の上映、江戸のジャンケン、手締め等の体験ワークショップ等を実施
4	梵天（和太鼓）米国公演ワークショップ	小林　政高	米国	ワシントン D.C. フィラデルフィア ワシントン D.C. イサカ	2015/04/11 2015/04/12 2015/04/13 2015/04/18 ～ 2015/04/19	和太鼓を中心とした音楽集団梵天が、米国3都市において、和太鼓公演及びワークショップを実施
5	国際写真協議会（日本文化紹介）米国講演	国際写真協議会	米国	ニューヨーク	2015/04/24 ～ 2016/04/27	国際写真協議会がニューヨークで日本写真に関するシンポジウムを実施　基調演説、プレゼンテーションのほか展覧会を開催　団長はバルタニアン・アイヴァン、パネリストには金子隆一、光田由里他、計8名
6	MCAA（陶芸）米国レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	NPO法人　MCAA	米国	シェリダン グレシャム アストリア ポートランド ユージン ポートランド シェリダン	2015/05/20 2015/05/31 2015/06/01 2015/06/02 2015/06/03 2015/06/05 ～ 2015/07/05 2015/06/08 ～ 2015/06/15	東日本大震災からの復興支援を契機に設立された益子焼の陶芸家団体、MCAAがOregon Potters Accociation、 Portland Japanese Gardenからの招へいをうけポートランドで展示・実演・ワークショップを実施

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	大熊ワタル他（音楽）米国公演	大熊　ワタル	米国	サマーヴィル ニューヨーク	2015/06/13 2015/06/14 ～ 2015/06/16	大熊ワタルを中心とした「ジンタらムータ」がニューヨークのナショナル・イディッシュ・シアター100周年記念イベント及びボストンのに招へいされ、クレズマー音楽と「チンドン」「ジンタ」を組み合わせたプログラムを演奏。マサチューセッツ州サマービルではアコーディオンをテーマとしたフェスティバル「Squeezebox Slam」に参加
8	モモナシ（音楽）米国・コスタリカ公演　ワークショップ	モモナシ／　株式会社サナートサナート	米国 コスタリカ	サンフランシスコ ビッグ・サー サンフランシスコ サンホセ エレディア	2015/07/09 2015/07/10 2015/07/11 2015/07/17 ～ 2015/07/19 2015/07/21	歌とテナーベースのデュオ・ユニット「モモナシ」が米国・サンフランシスコとコスタリカ内2都市で公演を実施。コスタリカでは小中高校生向けワークショップも実施
9	【H26第2回採用案件】槐の会（神楽）米国公演	槐の会	米国	ホノルル カウアイ	2015/08/01 ～ 2015/10/31 2015/08/01 ～ 2015/10/31	鶴岡八幡宮崇敬会「槐の会」が、ハワイ州ヒロにある古典フラ団体イーデス・カナカオレ財団の招請により、鶴岡八幡宮御神楽の公演及び宮司による日本文化に関する講演をホノルルとカウアイで実施。古典フラとの交流も目的で実施
10	余越保子『ZERO ONE』（現代舞踊）米国公演・ワークショップ	余越　保子	米国	タラハシ ニューヨーク	2015/09/03 ～ 2015/09/18 2015/09/21 ～ 2015/09/26	余越保子振付・演出の『ZERO ONE』をフロリダ州タラハシの国立振付センター（MANCC）でのレジデンシーにて再制作、同地での公開後、ニューヨーク・ヒューストン・マイアミへ巡回し公演事業期間中はワークショップも実施　参加ダンサーは福岡まな実、福岡さわ実
11	日本音楽集団（邦楽）米国公演　ワークショップ・デモンストレーション	特定非営利活動法人日本音楽集団	米国	ニューヨーク ヒューストン ホノルル	2016/02/25 ～ 2016/02/26 2016/02/28 ～ 2016/02/29 2016/03/03 ～ 2016/03/06	日本音楽集団の元永拓（尺八）、穂積大志（三味線）、久本桂子（箏）が、米国3都市で古典から現代までの邦楽曲を演奏する他、楽器・奏法紹介についてのレクチャーも実施
12	冨田人形共遊団（人形浄瑠璃）米国公演　ワークショップ	冨田人形共遊団	米国	グリーンビル	2016/03/21 ～ 2016/03/26	冨田人形共遊団による、サウスカロライナ州グリンビル市内大学・高校、劇場での人形浄瑠璃公演及びワークショップ　演目は『式三番叟』『傾城阿波の鳴門』『伊達娘恋の緋鹿の子』　同市の「国際月間」への招へい参加
13	宮川久美（ピアノ）中米公演　ワークショップ	宮川　久美	エルサルバドル ホンジュラス ベリーズ	サンサルバドル サンタアナ サンサルバドル エル・サモラノ テグシガルパ ベルモパン	2015/07/12 2015/07/15 2015/07/16 ～ 2015/07/17 2015/07/21 2015/07/22 ～ 2015/07/23 2015/07/26	ピアニストの宮川久美が中米4か国、エルサルバドル・ホンジュラス・グアテマラ・ベリーズで演奏会（オーケストラとの共演、ソロリサイタル）及び公開レッスンを実施　プログラムは日本人作曲家や日本を題材とした楽曲が中心

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ベリーズシティ	2015/07/28	
				ベリーズシティ	2015/07/30	
			グアテマラ	グアテマラシティ	2015/08/01	
				グアテマラシティ	2015/08/03 ～ 2015/08/04	
14	久保修（切り絵）キューバ　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	久保　修	キューバ	ハバナ	2015/04/23 ～ 2015/04/25	切絵画家の久保修と植田さくらが切絵作品の展示、ワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを実施
				ハバナ	2015/04/27	
15	永島忠侈他（能楽）メキシコ公演　ワークショップ	永島　忠侈	メキシコ	グアナフアト	2015/04/15 ～ 2015/04/16	観世流シテ方4名を含む10名（団長:永島忠侈）の公演団による能楽公演及びワークショップをメキシコ2都市で実施　演目は仕舞数曲、『附子』、『葵上』
				サン・ミゲル・デ・アジェンデ	2015/04/17	
16	梅田宏明（舞踊）メキシコ公演	梅田　宏明	メキシコ	メキシコシティ	2015/04/16	舞踊・振付家梅田宏明が、メキシコ3都市にて『Adapting for distortion』他ダンスソロ2作品を上演　Un Desierto para la Danza、 Festival Jose Limon、 Festival Entre Fronterasからの招へい
				メキシコシティ	2015/04/18 ～ 2015/04/22	
				エルモシジョ	2015/04/25	
17	マリンバデュオウィングス（音楽）中米・米国公演　レクチャー・デモンストレーション	吉岡　孝悦	メキシコ	メキシコシティ	2016/02/24 ～ 2016/02/26	マリンバ演奏家の吉岡孝悦と塩浜玲子（マリンバデュオウィングス）が中米4か国及び米国で連弾演奏及びレクチャー・デモンストレーションを実施　プログラムはヨハン・シュトラウスIIを中心としたクラシック曲（マリンバに編曲）
				プエブラ	2016/02/27	
				メキシコシティ	2016/02/28	
			エルサルバドル	サンサルバドル	2016/03/01	
				サンタアナ	2016/03/02	
				サンサルバドル	2016/03/03 ～ 2016/03/04	
				サンタアナ	2016/03/05	
				サンサルバドル	2016/03/06	
			ホンジュラス	テグシガルパ	2016/03/09 ～ 2016/03/12	
			コスタリカ	サンホセ	2016/03/14 ～ 2016/03/15	
				サンホセ	2016/03/17 ～ 2016/03/20	
			米国	ジャクソンビル	2016/03/22 ～ 2016/03/23	
				ジャクソンビル	2016/03/25	

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
18	広島神楽（神楽）メキシコ・ブラジル公演	特定非営利活動法人 広島神楽芸術研究所	メキシコ ブラジル	グアナフアト レオン サンパウロ	2017/10/20 ～ 2017/10/21 2017/10/22 2017/10/24 ～ 2017/10/26	広島神楽芸術研究所が、メキシコとブラジルにおいて、セルバンティーノ国際芸術祭及びブラジル広島県人会創立60周年記念式典に際し、広島神楽の公演を実施
19	新井高子（詩・朗読）アルゼンチン　レクチャー・デモンストレーション	新井　高子	アルゼンチン	ブエノス・アイレス ブエノス・アイレス	2015/04/20 2015/04/22 ～ 2015/04/26	詩人の新井高子がブエノスアイレス国際詩祭で詩の朗読やレクチャーを実施。同詩祭は、詩の交流と発展のために毎年開催されている国際的なものであり、自作詩朗読やレクチャーを行いながら、代表詩人同士の交流や聴衆への発表を実施
20	西本智実他（音楽）南米公演	株式会社アンエンターテイメント	エクアドル ペルー ブラジル	キト リマ リオデジャネイロ	2015/07/13 2015/07/24 2015/07/31 ～ 2015/08/02	西本智実指揮のもと、和太鼓のはせみきた、壱太郎が、事業実施地のキト（エクアドル）、リマ（ペルー）、リオデジャネイロ（ブラジル）で現地オーケストラと共演　リオデジャネイロ公演は日伯外交関係樹立120周年記念事業として実施
21	講道館（柔道）ブラジルレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	公益財団法人　講道館	ブラジル	サンパウロ	2015/05/20 ～ 2015/05/24	講道館の館長等指導者がブラジルに招へいされ、柔道の形（かた）のデモンストレーション・ワークショップ、柔道の歴史や哲学の講義、安全に関する指導、初心者への指導方法の講義等、総合的な講道館講習会を実施
22	磯野宗明他（茶道）ブラジル講演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	磯野　宗明	ブラジル	ベレン トーメアス	2015/05/29 ～ 2015/05/31 2015/06/02	ブラジルにおいて石州流伊佐派による武家茶道のデモンストレーション、講演及び茶道体験を実施
23	分林道治他（能楽）ブラジル公演	分林　道治	ブラジル	サンパウロ	2015/07/01 ～ 2015/07/02	日伯修好120周年記念事業に伴う、観世流能楽師シテ方6名、高安流ワキ方2名、狂言方2名、囃子方4名、計14名の「ブラジル能楽公演団」（団長：分林道治）による能楽公演　演目は『船弁慶』（能楽）、『寝音曲』（狂言）
24	【H26第2回採用案件】藤間勘十郎（舞踊）ブラジル公演	株式会社　藤間オフィス	ブラジル	リオデジャネイロ サンパウロ	2015/08/11 ～ 2015/08/13 2015/08/15 ～ 2015/08/20	日伯修好120周年を記念し、藤間流八世宗家・藤間勘十郎がサンパウロとリオデジャネイロで７回公演。各都市でワークショップも実施
25	木月孚行他（能楽）ブラジル公演　レクチャー・ワークショップ	木月　孚行	ブラジル	クリチバ	2015/10/07 ～ 2017/10/09	観世流シテ方木月孚行を団長としたシテ方8名、ワキ方2名、狂言方2名、囃子方4名による能楽公演　演目は『羽衣』『土蜘蛛』『棒縛り』等　ブラジル3都市にて演能3回、シンポジウム及びワークショップ参加5回
26	藤井郷子（ジャズ）南米北米公演・ワークショップ	藤井　郷子	ブラジル アルゼンチン	ポルト・アレグレ リベイラン・プレト ブエノス・アイレス	2015/11/04 2015/11/06 2015/11/11 ～ 2015/11/12	藤井郷子が自身の音楽グループ「tobira」を率いて国際音楽フェスティバル等において公演を実施し、また地元音楽家との即興演奏等も交えたワークショップも開催

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			米国	ミドルタウン	2015/11/14	
				ポートランド	2015/11/15	
				バッファロー	2015/11/16	
				ニューヨーク	2015/11/17	
				ニューヘヴン	2015/11/20	
				トロイ	2015/11/21	
27	ひのき屋（音楽）ブラジル公演　ワークショップ	株式会社　ヒトココチ	ブラジル	モジー・ダス・クルーセス	2015/12/03	ソガ直人を中心とした5名の演奏家による、和太鼓、篠笛、ギター、鍵盤ハーモニカ、ベースを組み合わせたワールドミュージックの公演及びワークショップをブラジル4都市にて実施
				スザノ	2015/12/05	
				サンパウロ	2015/12/07	
				ベロ・オリゾンテ	2015/12/09	
				ブラジリア	2015/12/11	
28	浜野龍峰（書道）南米・スペイン　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	浜野　龍峰	ペルー	リマ	2015/04/16 ～ 2015/04/17	南米4か国及びスペインにて書道の講演及びワークショップを実施
				リマ	2015/04/21 ～ 2015/04/22	
			ボリビア	サンタクルス	2015/04/24	
				サン・フアン・デ・ヤパカニ	2015/04/25	
			スペイン	リウドムス	2015/04/29	
				ラ・メジャー・デル・マル	2015/05/01	
				バルセロナ	2015/05/04	
			アルゼンチン	ブエノス・アイレス	2015/05/07	
				ブエノス・アイレス	2015/05/09	
				ブエノス・アイレス	2015/05/11 ～ 2015/05/13	
			ブラジル	クリチバ	2015/05/15 ～ 2015/05/17	

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				マリンガー	2015/05/19 ～ 2015/05/20	
				サン・ミゲル・アルカンジョ	2015/05/22	
				サンパウロ	2015/05/23	
			パラグアイ	イグアス移住地	2015/05/26 ～ 2015/05/27	
			ペルー	リマ	2015/05/30	
29	湯川潮音（音楽）ペルー・米国公演	湯川　潮音	ペルー	リマ	2015/11/03 ～ 2015/11/04	在ペルー大使館及びペルー日系人協会の共催による第43回「日本文化週間」のメインセレモニーのゲストとして公演を実施し、オリジナルやカバー曲を含む日本のポップミュージックとオリジナルアレンジしたペルー音楽の演奏を披露。また栗コーダーカルテット、Itoken、桜井芳樹がサポートメンバーとして参加
			米国	ニューヨーク	2015/11/07	
30	舞踊集団菊の会（舞踊）ペルー　デモンストレーション・ワークショップ	舞踊集団　菊の会	ペルー	リマ	2015/11/13 ～ 2015/11/15	在ペルー大使館及びペルー日系人協会の共催による第43回「日本文化週間」において、祝賀舞踊として『寿菊三番叟』『石橋』を披露、『津軽じょんがら節』『鬼剣舞』等日本各地の民俗芸能のデモンストレーション及び『阿波踊り』のワークショップを実施

合計額 50,916,000 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／（3）パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Shank's Mare	Yara Arts Group	米国	ニューヨーク	2015/09/11	米国のパペットアーティストであるトム・リーと、生と死や受け継がれていく伝統といったテーマを探求する八王子車人形の五代目西川古柳（にしかわこりゅう）が、Shank's Mare（膝栗毛）の共同制作を行い、ラ・ママ パペット シリーズフェスティバルの期間中に公演。小中高校での公演抜粋版パフォーマンスや日本の人形劇に関するレクチャー、公演後のアフタートークも実施
				サラソタ	2015/10/15 ～ 2015/10/18	
				ニューヨーク	2015/11/06 ～ 2015/11/15	
2	Sankai Juku's UMUSUNA	Unversity Musical Society	米国	シアトル	2015/10/01 ～ 2015/10/03	舞踏／天児牛大率いる山海塾による『歴史いぜんの記憶－うむすな』の北米8都市公演（米国7都市、カナダ１都市）。各地で公演以外にワークショップやレクチャー等の関連事業も開催
				サンフランシスコ	2015/10/08 ～ 2015/10/10	
				デーヴィス	2015/10/13	
				ロサンゼルス	2015/10/16 ～ 2015/10/17	
				アナーバー	2015/10/23 ～ 2015/10/24	
				ブルックリン	2015/10/28 ～ 2015/10/31	
			カナダ	オタワ	2015/11/03	
			米国	チャペル・ヒル	2015/11/06	
				ブラックスバーグ	2015/11/09	
3	Toshimaru Nakamura / Jason Kahn / Tetuzi Akiyama / Bryan Eubanks	The Elaine Summers Experimantal Intermedia Foundation, Inc.	米国	シアトル	2015/10/30	音楽/中村利丸（ノー・インプット・ミキシングボード）、ジェイソン・カーン（ドラム・パーカッション）、秋山徹次（アコースティックギター）、ブライアン・ユーバンクス（サックス、オープンサーキットボード）のカルテットによる即興音楽。米国内16都市での公演に加えワークショップ、レクチャーを実施
				ポートランド	2015/10/31	
				サンフランシスコ	2015/11/01	
				ロサンゼルス	2015/11/02 ～ 2015/11/03	
				ヒューストン	2015/11/04 ～ 2015/11/05	
				オースティン	2015/11/06	
				セント・ポール	2015/11/07	
				シカゴ	2015/11/08	
				オーバーリン	2015/11/09	
				ルイビル	2015/11/10	

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				タスカルーサ	2015/11/11	
				コロンビア	2015/11/12	
				ボルティモア	2015/11/14	
				ボストン	2015/11/15	
4	Performance Robot Dramaturgy (PRD) : Japan/U.S.	The Graduate Center, CUNY d/b/a The Martin E. Segal Theatre Center	米国	ニューヨーク	2015/12/03 ～ 2015/12/04	矢内原美邦と高橋啓祐（オフニブロール）と、マリアンヌ・ウィームス（ザ・ビルダーズ・アソシエイション）がロボット演劇の共同制作の可能性を追求するため、藤井慎太郎（早稲田大学）、コーディ・ポールトン（ヴィクトリア大学）、ピーター・エッカサール（ニューヨーク市立大学院センター）を交えて、マーティン・シーガル・シアターにおいて2015年10月にシンポジウムを実施。また同会場でニブロール『A Quiet Day』の上演とロボット演劇に関するアフタートークも実施
5	Toshiki Okada's "God Bless Baseball"	Museum of Contemporary Art Chicago	米国	ニューヨーク	2016/01/14 ～ 2016/01/17	演劇/岡田利規（チェルフィッチュ）作、演出の日韓共同制作『God Bless Baseball』の米国5都市公演。日韓の国民的スポーツである"野球"をモチーフとし、日韓の背景に常に見え隠れする米国という大きな存在を浮かび上がらせる。舞台美術は高嶺格
				フィラデルフィア	2016/01/21 ～ 2016/01/22	
				シカゴ	2016/01/28 ～ 2016/01/30	
				コロンバス	2016/02/04 ～ 2016/02/07	
				カレッジ・パーク	2016/02/12 ～ 2016/02/13	
6	US Tour of Tetsuya Umeda's It Was Moving At First	Fuse Box Austin (Fuse Box Festival)	米国	オースティン	2016/04/09 ～ 2016/04/10	インスタレーション/Fuse Boxによる梅田哲也作品『It was Movong at First』の米国4都市公演。開催都市ごとに異なる音と光のインスタレーション及びパフォーマンスも実施
				シンシナティ	2016/04/15	
				ポートランド	2016/04/22	
				ロサンゼルス	2016/04/27	
7	Ten Thousand Leaves	The Jazz Gallery	米国	ニューヨーク	2016/06/24 ～ 2016/06/26	奈良・平安期の女流文学作品（枕草子等）及び雅楽、茶道から着想を得て、過去と現代に生きる人をつなぐ架け橋を表現するオーディオビジュアル作品の共同制作プロジェクト。仁科彩（作曲家）、ベッカ・スティーブンス（歌手・作曲家）が主題を検証し、作曲。武田慎平（ビジュアルアーティスト）がデザイン、ステージプロダクションを担当。ライブパフォーマンスの他、アウトリーチ活動（子ども向け茶道体験会）も実施

合計額 31,683,578 円

うち共通経費 4,707,338 円

1．催し等事業費／（4）企画展（米州）

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	白髪元永展	米国	ダラス	ダラス美術館	2015/02/08 ～ 2015/07/28	具体の代表作家である白髪一雄、元永定正の2人展をダラス美術館で開催
2	樂展	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルスカウンティ美術館	2015/03/29 ～ 2015/06/07	米国ロサンゼルス市のロサンゼルス･カウンティ美術館において米国では初の本格的な樂焼の紹介となる「樂－茶碗の中の宇宙」展を開催
3	俵屋宗達展	米国	ワシントン D.C.	フリーア｜サックラー美術館	2015/10/24 ～ 2016/01/31	スミソニアン研究機構のアジア美術館であるフリーア｜サックラー美術館と共催で俵屋宗達展を実施。フリーア美術館所蔵の松島図屏風等の名作に、日本の美術館等が所蔵する作品を加えて展示。また、大正期に宗達より影響を受けた近代の作家の作品もあせて展示することで、宗達芸術の現代性を提示
4	【準備】日本現代美術展	ブラジル				ブラジルにおいて日本の1950年代から70年代にかけての現代美術を紹介するブラジル初の展覧会準備。平成28年度に事業実施

合計額 59,659,887 円

うち共通経費 5,559,840 円

1. 催し等事業費／（5）海外展助成（米州）

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	*Looking East: Western Artists and the Allure of Japan*	Musee national des beaux-arts du Quebec	カナダ	ケベック	2015/06/11 ～ 2015/09/27	ボストン美術館が所蔵するジャポニズムに関する作品を展示。西欧における日本趣味、浮世絵等の日本美術の中に見られる現代生活、自然と装飾、都市と風景等のテーマに沿って日本美術及び日本美術に影響を受けた西洋美術作品を展示
2	*Across Borders: Naoki Ishikawa*	Royal Alberta Museum	カナダ	エドモントン	2015/10/22 ～ 2015/11/01	北海道とアルバータの姉妹都市35周年記念事業。新進写真家石川直樹がアルバータに滞在し、アルバータの先住民族を撮影。滞在中の作品に加え石川が以前より撮影してきたアイヌと先住民族の写真をあわせて35点展示することにより、現代における先住民族のあり方を考えた。カナダのあと、北海道博物館へ巡回（2015年11月28日～2016年1月17日）
3	*The Artistic Journey of Yasuo Kuniyoshi*	Smithsonian American Art Museum	米国	ワシントン D.C.	2015/04/03 ～ 2015/08/30	20世紀前半米国で活躍した日本人洋画家・国吉康雄の回顧展。日本の福武コレクション他、米国の著名美術館からの66点のペインティングとドローイングが揃った。アートニュースペーパー2015年後印象派・近代の部門でトップ10入り
4	*Kizuna: the Rebirth of Mashiko Ceramics*	Portland Japanese Garden	米国	ポートランド	2015/06/06 ～ 2015/07/05	震災で被害を受けた益子の窯を復興させるために、太平洋を挟んで復興を支援する日米の絆となる益子焼の展示。人間国宝の濱田庄司、島岡達三の作品と日本人作家10名＋現地作家1名の作品を展示
5	*Ishiuchi Miyako: Postwar Shadows and The Younger Generation: Contemporary Japanese Photographers*	J. Paul Getty Museum	米国	ロサンゼルス	2015/10/06 ～ 2016/02/21	戦後の日本人写真家で最も影響力のある人物の一人であり、女性写真家の先駆者である石内都の作品展。70年代後半から現代までの作品を展示する米国初となる個展。同時開催で石内に影響を受けた女性現代写真家5名（川内倫子、オノデラユキ、大塚千野、澤田知子、志賀理江子）の作品展や関連企画も開催
6	*New Stories from the Edge of Asia: Tabaimo: Her Room*	San Jose Museum of Art	米国	サン・ノゼ	2016/02/06 ～ 2016/08/21	米国美術館における初の束芋の大規模個展。通勤電車やドールハウス等の庶民的なものをモチーフに使い、現代日本社会が抱える問題をアニメーションでシュールに表現した映像作品の中から3品を出展。毛筆を使用したドローイング作品も同時展示。現代日本美術のみをテーマにした初の展覧会で、先端日本美術のプレゼンスを高める機会を提供
7	*Kamakura: Realism and Spirituality in the Sculpture of Japan*	Asia Society	米国	ニューヨーク	2016/02/09 ～ 2016/05/08	東京国立博物館所蔵の国宝１点を含む鎌倉時代の彫刻約５０点の展示。アジアソサエティはこれまでも現代美術及び古美術の日本関連展覧会を実施。日本の研究者もカタログに寄稿する等学術的な面からも重要な展覧会
8	*A Japan Constellation: Toyo Ito, SANAA, and Beyond*	The Museum of Modern Art	米国	ニューヨーク	2016/03/13 ～ 2016/07/31	伊東豊雄の最近の作品とSANAAを中心に、彼らの影響を与えた、また彼らから影響を受けた日本の建築家とデザイナーを３世代にわたって紹介する展覧会。関連企画も実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
9	*FOTOGRAFICA BOGOTA 2015*	FOTOMUSEO-MUSEO NACIONAL DE FOTOGRAFIA DE COLOMBIA	コロンビア	ボゴタ	2015/05/02 ～ 2015/06/30	開催10周年となる国際写真ビエナーレ。多くの市民に向けて、公共交通機関であるバス社内や広場で開催。日本からは寺内（PhaT Photo編集社／社長）、速水惟広（Tokyo Photography Instituto／学長）を招き、講演実施。また米国在住の渡邉博史を招き、写真展示及びワークショップを実施。テーマは「Constructed photography」
10	*Bienal Internacional de Curitiba 2015*	Instituto Paranaense de Arte	ブラジル	クリチバ	2015/10/03 ～ 2016/02/14	クリチバ現代美術国際ビエンナーレ。日本から専門家を招へいし、ブラジルで新しい作品を制作
11	*V International Sculptor's Symposium*	Manzana 1 Espacio de Arte	ボリビア	サンタクルス	2015/10/09 ～ 2015/10/15	世界のさまざまな国より彫刻家を招き、木の彫刻をライブパフォーマンスで実施し、それらを展示。森林等の資源を保護についての重要性や貢献方法を考える。日本人アーティストによるワークショップを開催

合計額 15,483,628 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（1）文化協力（米州）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	文化遺産国際協力コンソーシアムとの協力事業（エルサルバドル文化庁長官招へい）	日本	東京23区 名古屋市 京都市	セルバンテス文化センター東京 名古屋大学 京都外国語大学	2015/10/06 2015/10/07 2015/10/10	名古屋大学 京都外国語大学 セルバンテス文化センター東京	日本と中米が外交関係を結んで80周年となる2015年に、文化遺産国際協力コンソーシアムからの推薦により、2015年10月5日～11日（エルサルバドル発3日、着12日）エルサルバドル共和国文化庁長官を招へいし、エルサルバドルにおける文化財の保全と活用、文化遺産、中米の移民等の人類学に関する意見交換の場を提供（東京、名古屋、京都にて、日本人研究者、学生、一般人を対象として講演会を実施）。また日本の世界遺産等を視察

合計額 3,384,089 円

うち共通経費 0 円

2．人物交流事業費／（2）専門家等交流（米州）

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ジュリー・テイモア招へい	ジュリー・テイモア		米国	劇団四季、SCOT、松竹株式会社、CultureVille社	2015/08/24 ～ 2015/09/05		米国の著名な演出家ジュリー・テイモアを日本に招へいし、日本の舞台芸術を紹介するとともに、日本の著名な舞台関係者・文化関係者との交流の機会を提供
2	シンポジウム「グローバル・アジアにおけるアジア美術の想像力」	Sonal Khullar		米国	東京大学駒場キャンパス学際交流ホール	2015/06/25 ～ 2015/06/28		シンポジウム「グローバル・アジアにおけるアジア美術の想像力」にパネリスト1名を米国より招へいすることにより協力
3	日米学芸員交流事業	バーソロミュー・ライアン リサ・フィッシュマン キャリー・ディドン エリック・クロスビー キャロル・ハ ジャレット・グレゴリー フランチェスカ・ウィルモット カリン・オエン		米国	国際交流基金	2015/07/20 ～ 2015/07/28		米国の学芸員を日本にグループ招へいし、日本の美術状況、美術館、アーティストスタジオ等を視察。日本美術に関する理解を深め、日米の専門家間での意見交換・情報交換を実施
4	在米日本現代美術作品リサーチ	ガブリエル・リッター カリン・オエン フランチェスカ・ウィルモット アマンダ・マドックス	近藤建一 伊藤貴弘 蔵屋美香 光田由里 加治屋健治	米国	国際交流基金 The J. Paul Getty 美術館	2015/07/20 ～ 2016/02/19		在米の美術館が所蔵する日本現代美術作品の調査、研究に寄与するため、日米の学芸員によるワークショップを実施。2015年7月20日、東京にて第2回キュラトリアル・ワークショップ、2016年2月19日、ＬＡにて第3回キュラトリアル・ワークショップ実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	会場	期間	共催機関	事業内容
		エリック・クロスビー						

合計額 12,083,158 円
うち共通経費 11,813 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア大洋州交流事業費

１．催し等事業費

（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）

（２）文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）

（３）企画展（アジア大洋州）

（４）海外展助成（アジア大洋州）

２．人物交流事業費

（１）専門家等交流（アジア大洋州）

３．文化資料事業費

（１）情報発信（アジア大洋州）

1．催し等事業費／（1）舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。（ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日韓テンペスト	韓国	ソウル 安山 ソウル 東京23区 富士見市	大学路練習室 安山アートセンター 南山アートセンター 東京芸術劇場 富士見市民文化会館きらり☆ふじみ	2015/09/04 ～ 2015/10/11 2015/10/12 ～ 2015/10/19 2015/10/20 ～ 2015/11/08 2015/11/20 ～ 2015/11/29 2015/12/01 ～ 2015/12/07		シェイクスピア原作の『テンペスト』をモチーフとした日韓国際共同制作の新作演劇『颱風奇譚』を、公益財団法人キラリ財団と共催する。劇作家ソン・ギウン（成耆雄）と演出家多田淳之介が韓国及び日本で制作・上演する。本企画はキラリ☆ふじみの発案によるもので、日本ではキラリ☆ふじみ及びフェスティバル/トーキョー15で、韓国では、南山アートセンター（ソウル市）、安山アートセンター（安山市）で上演
2	日韓交流おまつり（民俗芸能）	韓国	ソウル ソウル	新村延世路 COEX Bホール	2015/09/19 2015/09/20		日韓国交正常化50周年及び戦後70年の年において文化芸術交流を通じた日韓関係改善の環境を整える試みの事業。2015年9月ソウルで実施される「日韓交流おまつり2015 in Seoul」へ日本の民俗芸能団体（よさこい対馬「桜雪Ma-u」、下関平家踊保存会及び廣島紅葉連）を派遣。日本文化の魅力を親しみやすく韓国に紹介して対日理解増進を図る目的。公演団は韓国の一般層を対象とした右おまつりイベントとして実施されるソウル市内でのパレード及び公演に出演
3	韓国祭り（江戸伝統的曲芸）	韓国	済州 釜山 大田 ソウル ソウル	済州文芸会館 東明大学校中央図書館大会議室 中区文化院プリホール 城北文化財団　アリランシネセンター 国際交流基金ソウル日本文化センター	2015/11/03 2015/11/05 2015/11/06 2015/11/07 2015/11/08		江戸伝統的曲芸の芸人4名による韓国4都市4公演及びワークショップ。被派遣者は紙切りの林家今丸、江戸曲独楽のやなぎ南玉、太神楽の丸一（鏡味）仙三、江戸古典奇術「手妻」の藤山晃太郎。日韓国交正常化50周年記念事業
4	劇団地点　中国公演	中国	北京	蓬蒿劇場	2015/06/01 ～ 2015/06/06		2015年6月に北京で開催される「南鑼鼓巷演劇祭」にて、劇団地点の『ファッツァー』を上演するとともに同演劇祭や中央戯劇学院とともにワークショップを実施
5	日中（世田谷パブリックシアター／北京人芸）	中国	東京23区	世田谷パブリックシアター	2015/06/14 ～ 2015/06/18	公益財団法人せたがや文化財団	世田谷パブリックシアターを擁する、公益財団法人せたがや文化財団と共催のもと、北京人民芸術劇院から幹部2名を日本に招へいし、今後の日中共同制作に向けた協議、及び意見交換会を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	中国フェスティバル参加（北京フリンジフェス）	中国	北京	国家話劇院	2015/09/03 ～ 2015/09/11	北京フリンジフェスティバル	2015年9月に北京で劇団マームとジプシーの初の中国公演『カタチノチガウ』を上演する。北京市主催の「北京フリンジフェスティバル」での上演を通じ、舞台芸術制作分野における日中のネットワーク形成の促進・強化をめざす。作・演出を勤める藤田貴大は、「かえりの合図、まってた食卓、そこ、きっと、しおふる世界。」で第56回岸田國士戯曲賞を受賞し、注目を集める若手実力派の一人
7	中国祭り（和太鼓）	中国	北京 瀋陽 瀋陽 瀋陽	9劇場 遼寧大学 遼寧大劇院音楽庁 東北大学学生活動中心	2015/10/13 ～ 2015/10/14 2015/10/16 2015/10/16 2015/10/17		和太鼓グループYAMATO（倭）による中国公演及びワークショップ。北京公演（2回）は「日中交流集中月間」の開幕イベント、瀋陽では大学において学生を中心に参加型のワークショップを3回実施。日本祭り開催支援事業
8	中国祭り（民俗芸能）	中国	北京	中華世紀壇当代芸術館	2015/10/17 ～ 2015/10/18		「日中文化交流月間」イベントの一環として、日本の今日的事象や伝統文化の魅力を親しみやすく中国に紹介して対日理解増進を図る目的のため、東日本大震災後から国内外でその文化財的価値に注目が集まる岩手県の民俗芸能（向川原虎舞風虎会、二子鬼剣舞及び金津流野手崎獅子躍）の公演と久保田裕道（東京文化財研究所）によるレクチャーを実施
9	中国現代美術講演（広州）	中国	広州	53美術館	2015/10/23 ～ 2015/10/24		広州で開催する巡回展「ウィンター・ガーデン」の開幕に合わせ、日本の現代美術についてのレクチャーを実施することで、観客に同展をより深く理解する機会を提供するとともに、広州での日本の現代美術を含む対日理解・関心を促進。講師としてアート・ディレクターの金島隆弘を派遣
10	中国祭り（J-POP）	中国	北京	光耀東方広場国貿国際会展中心	2015/10/23 ～ 2015/10/25		「平成27年度日本祭り開催支援事業」の一環として、アニメソングを中心としたJ-POP公演を実施する。被派遣者はダイアナガーネット、制作1名の計2名
11	中国祭り（NHK交響楽団）	中国	北京	国家大劇院音楽庁	2015/10/31		NHK交響楽団による北京公演。戦後70年の節目にあたり、文化交流を通じて両国民間の相互理解を深め、友好関係発展をめざす。「日中交流集中月間」実施時期にあわせた日本祭り開催支援事業
12	中国現代美術（重慶）	中国	重慶	重慶中国三峡博物館	2015/12/05 ～ 2015/12/06		重慶で開催する巡回展「未来への回路」の開幕に合わせ、日本の現代美術に関するレクチャーを実施することで、観客に同展をより深く理解する機会を提供するとともに、重慶での日本の現代美術を含む対日理解・関心を促進。講師としてアート・ディレクターの金島隆弘を派遣

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13	弘前劇場・上海話劇芸術センター共同制作	中国	上海	上海話劇芸術センター	2016/01/09 ～ 2016/01/24		「日本・中国・韓国 国際共同制作作品 演劇「祝／言」」の制作に参加した「特定非営利活動法人弘前劇場」（以下、弘前劇場）及び中国・上海の「上海話劇芸術中心有限公司」（以下、上海話劇芸術センター）が共同制作する演劇作品。制作者の両者は「祝／言」制作参加を通じて初めて関係を築き、2014年には長谷川孝治（弘前劇場／主宰）が上海話劇芸術センターに出向いてワークショップを実施する等、「祝／言」実施終了後にも良好な関係が続いており、本年、両者による演劇作品の上演を実施
14	【共催】福岡・釜山コミュニティーダンス	韓国	福岡市 釜山	パピオビールーム、ゆめアール大橋、博多港国際ターミナル、イベントヤード 釜山市内練習場、釜山港及びその周辺	2015/09/01 ～ 2015/11/02 2015/09/01 ～ 2015/10/31	公益財団法人福岡市文化芸術振興財団	2015年9月～11月に韓国（釜山）及び日本（福岡）で日韓国交正常化50年記念事業として公益財団法人福岡市文化芸術振興財団・福岡市・釜山文化芸術教育連合会主催の「Beyond the border 福岡-釜山 だ・댄・Da ダンス プロジェクト」を実施。舞踊関連の文化交流事業における韓国での国際交流基金のプレゼンス向上を図る目的。当該経費の一部を基金が負担して本件事業を共催事業として実施
15	日韓合唱団	韓国	東京23区 鎌倉市	紀尾井ホール 鎌倉芸術館小ホール	2015/09/22 2015/09/25	韓国交際交流財団	日韓の児童合唱団による合同公演。日本においては東京、鎌倉での公演のほか交流事業も実施。日韓国交正常化50周年記念事業
16	東京フィルハーモニー交響楽団＆ソウル・フィルハーモニー管弦楽団　合同演奏会	韓国	東京23区	Bunkamura オーチャードホール	2015/12/26	公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団	東京フィルハーモニー交響楽団とソウル・フィルハーモニー管弦楽団による日韓双方での合同演奏会。日韓のソリスト・合唱団がチョン・ミョンフンの指揮のもとベートーヴェン『交響曲第9番』（合唱付）　を上演。日韓国交正常化50周年事業
17	ポップス（東南アジア）	フィリピン ミャンマー	マニラ マニラ ヤンゴン ヤンゴン	Grand Atrium, Shangri-la Plaza Mall Whitespace Manila Junction Maw Tin People's Square Park U Wisara Stage	2016/02/27 2016/02/28 2016/03/01 2016/03/02		日・フィリピン国交正常化60周年を記念し、在フィリピン大使館及び国際交流基金マニラ日本文化センターの要請により、J-POPコンサートを実施する。また、同様に在ミャンマー大使館より要請のあったミャンマーも巡回し、日本語学習者や日本文化に興味のある一般市民を対象に文化交流や異文化理解を促進する。被派遣者はダイアナガーネット、井上ジョー、ザ・ビートモーターズ（4名）、制作3名の計9名
18	ジャズ（南アジア）	ネパール インド	カトマンズ カトマンズ チェンナイ	トリブバン・アーミーオフィサーズクラブ ネパール大使館内ホール Rani Seenthai Hall	2016/03/26 2016/03/27 2016/04/01		佐藤允彦を中心とした4名のジャズグループによるネパール（カトマンズ）1公演及びワークショップ、インド（チェンナイ）1公演。ネパール大地震震災復興支援事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
19	伝統芸能（大洋州）	オーストラリア ニュージーランド	シドニー	Monkey Baa劇場 at Darling Quarter Precinct	2016/02/23 ～ 2016/02/24		オーストラリア及びニュージーランド4都市において、京都・舞妓衆による公演を通じて、着物や身に着ける装飾品、また踊りや京ことば等を紹介することで、両国の一般市民の日本文化に対する知識を深め、相互的に文化交流を図る。被派遣者は、女将の富森れい子、舞妓の三木愛、坂田莉緒、芸妓の山下知夏、冨吉結梨恵、地方の岡田美弥子、長唄師匠の石川雅英、髪結いの合計8名
			パース	WAAPA	2016/02/26		
			パース	フォレスト広場	2016/02/27		
			オークランド	オークランド美術館オーディトリアム	2016/03/01 ～ 2016/03/02		
			ウェリントン	ヴィクトリア大学ケルバンキャンパスメモリアルシアター	2016/03/04 ～ 2016/03/05		

合計額 110,462,097 円

うち共通経費 0 円

1．催し等事業費／（2）文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。（ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	四條花縁会（包丁儀式）日韓食文化イベント	一般社団法人　四條花縁会	韓国	ソウル	2015/05/16	四條流包丁道伝承者及び韓国宮廷料理人末裔による両国の包丁儀式、調理を披露し試食会を行う日韓食文化イベント、包丁儀式には雅楽演奏を伴うKBSテレビがドキュメント番組としてイベント中継を行う4日間、10名渡航、（イベント1日・200名収容）
2	フルートオーケストラ湖笛の会（音楽）韓国公演	フルートオーケストラ　湖笛の会	韓国	ソウル	2015/06/22	日韓国交正常化50周年を記念した日本・湖笛（うみぶえ）の会と韓国・愛のフルートクワイアによる韓国公演。両国のフルート奏者・伝統楽器奏者もソリストとして参加し、クラシック音楽や日韓の童謡・合唱団との合同演奏を行った。帰国後に大阪でも同公演を実施
3	温泉ドラゴン『birth』（演劇）韓国公演	有限会社　ストアハウス	韓国	密陽市 浦項市 釜山	2015/08/04 ～ 2015/08/05 2015/08/06 2015/08/07 ～ 2015/08/09	劇団「温泉ドラゴン」が韓国3都市にて演劇『birth』を上演。うち2都市については芸術祭（Miryung Summer Performing Arts Festival・ポハンBADA国際演劇祭）での公演
4	バッハ・コレギウム・ジャパン（音楽）韓国公演	バッハ・コレギウム・ジャパン	韓国	釜山	2016/03/26	韓国・トンヨン国際フェスティバルでのバッハ・コレギウム・ジャパンによるJ.S.バッハ『マタイ受難曲』の公演。ソウル・バッハ・ゾリステン（韓国）の歌手・オーケストラ団員も参加。本公演の前後に東京と福岡でも公演を実施
5	アジアユースオーケストラ（音楽）中国・台湾公演	アジアユースオーケストラ日本事務局	中国 台湾	上海 上海 北京 天津 香港 台北	2015/08/08 2015/08/09 2015/08/11 2015/08/12 2015/08/14 ～ 2015/08/16 2015/08/19 ～ 2015/08/20 2015/08/22 ～ 2015/08/23	アジア10か国から選ばれた若者により構成されたアジアユースオーケストラとプロのソリストによる6都市での音楽公演。帰国後に大阪・東京でも公演を実施
6	シェルム弦楽四重奏団（音楽）インドネシア公演・レクチャー	シェルム弦楽四重奏団	インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ	2015/06/21 ～ 2015/06/22 2015/06/23 ～ 2015/06/24	木野雅之（日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター）と若手3名で構成されるシェルム弦楽四重奏団によるインドネシア2都市での公演と、一般・音楽教育関係者を対象にしたマスタークラス・レクチャー

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	平野傑（グラフィックアート）他インド公演レクチャー・ワークショップ	小山　奈々子	インド	ブバネシュワール	2015/10/26 ～ 2015/11/01	小山奈々子他24名がインド、オリッサ州ブバネシュワルで2015年10月26日から11月1日まで開催のオリッサビエンナーレに参加し、舞踏（中嶋夏）やメディアパフォーマンス（So&Co）の上演、絵画（平野傑）や写真（服部貴康）の展示等を通し、日本のコンテンポラリーアートを紹介　平野は10月8日より渡航し現地作家と共同制作　企画展、各種ワークショップ（小林三旅、松尾邦彦、中嶋）、講演（稲田奈緒美）も実施
8	『SPECTRA』（舞踊）オーストラリア公演	一般社団法人　ハイウッド	オーストラリア	アデレード	2015/09/29 ～ 2015/10/01	オーストラリア、アデレードにて2015年8月から9月にかけてKylePage振付作品『ENGI』の創作に黒田育世他3名のアーティスト（舞踊家、音楽家、美術家、各1名）が参加し、9月23日から2週間開催の国際芸術祭OzAsiaFestival（アデレード）で同作を世界初演（9月21～23日、全3公演実施）
9	リチャード・エマート他『オッペンハイマー』（英語能）オーストラリア公演	英語能「オッペンハイマー」グループ	オーストラリア	シドニー	2015/09/30 ～ 2015/10/01	2015年9、10月、豪州シドニー大学音楽学部のミュージックワークショップ劇場にて、演出家松井彬、作者アラン・マレット、作曲家リチャード・エマートを中心に新作英語能『オッペンハイマー』を上演。戦後70周年を記念した本作のテーマは、原爆の父ロバート・オッペンハイマーと原爆が世界に与えた影響を披瀝
10	革命アイドル暴走ちゃん（演劇）オーストラリア公演	革命アイドル暴走ちゃん	オーストラリア	アデレード	2015/09/30 ～ 2015/10/03	劇団「革命アイドル暴走ちゃん」がオーストラリア・アデレードのフェスティバル・OzAsiaにて公演。フェスティバル会場でのゲリラパフォーマンスも実施
11	眞玉和司他（邦楽）オーストラリア公演	眞玉　和司	オーストラリア	アデレード アデレード アーミデール シドニー カトゥーンバ	2015/10/02 2015/10/04 2015/10/08 2015/10/09 2015/10/10	眞玉和司（またまかずし・尺八奏者）率いる尺八奏者4名によるオーストラリアでの公演・レクチャー。レッドランドで開催されたオーストラリア尺八フェスティバル含む4都市にて実施
12	岡崎芸術座『+51 アビアシオン、サンボルハ』（演劇）オーストラリア公演	岡崎芸術座	オーストラリア	シドニー	2016/01/21 ～ 2016/01/24	シドニーフェスティバルにおいて『+51　アジアシオン、サンボルハ』を上演、公演後に現地の観客・演劇人との交流を目的としたポスト・パフォーマンス・トークを実施

合計額 17,530,958 円

うち共通経費 41,958 円

1．催し等事業費／（3）企画展（アジア大洋州）

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	日韓交流展Artist File2015	日本 韓国	東京23区 果川	国立新美術館 韓国国立現代美術館果川館	2015/07/29 ～ 2015/10/12 2015/11/10 ～ 2016/02/14	日韓友好交流50周年の節目の年に、国立新美術館と韓国国立現代美術館による共同企画で、両国で実施した展覧会「アーティスト・ファイル2015：隣の部屋―日本と韓国の作家たち」。日韓で注目を集めるアーティストを各国6名ずつ計12の個展の集合として紹介
2	トンガ写真展	トンガ	ヌクアロファ	Visitor Information Centre, Tonga Tourism Authority	2016/09/09 ～ 2016/09/22	公益社団法人日本写真家協会創立65周年記念写真展「日本の海岸線をゆく－日本人と海の文化」のトンガ巡回。日本写真家協会との共催事業

合計額 19,997,219 円

うち共通経費 24,300 円

1．催し等事業費／（4）海外展助成（アジア大洋州）

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Yoko Ono: Golden Ladders	Faurschou Foundation Beijing	中国	北京	2015/11/15 ～ 2016/07/03	北京とコペンハーゲンに拠点を持つ民間アートスペースFaurschou Foundation（林冠芝木基金会）が企画するオノヨーコの個展。作家の60年代の作品から現在までの映像、インスタレーション及び現地制作作品等で構成
2	Beauty born not made: Sori Yanagi	Nanyang Academy of Fine Arts	シンガポール	シンガポール	2015/04/29 ～ 2015/05/17	日本を代表するプロダクトデザイナー柳宗理の人生、作品、哲学を紹介する回顧展。シンガポールNanyang Academy of Fine Artsでの開催（2015年4月29日～5月17日）後、香港（5月29日～6月19日）、台北（6月30日～9月6日）を巡回。日本に「柳宗理アジア巡回展実行委員会」が組織されており、委員は柳新一、藤田光一、中牟田洋一
3	Tales and Fables from India & Japan: Animation, Film & Photography	National Institute of Design	インド	アーメダーバード	2015/09/04 ～ 2015/09/28	インドと日本のアーティストとキュレーターの協働によるグループ展。神話、民話、個人の記憶等、「物語」をテーマに、写真、映像、アニメーション等の実験的なメディアを用いた作品を紹介。インドから10組、日本から7組の作家が出品。ホスト機関はNational Institute of Design。共催機関は東京藝術大学と横浜市民ギャラリー。インド2都市と横浜を巡回。滞在制作等、交流事業も盛り込んで実施

合計額 3,000,000 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（1）専門家等交流（アジア大洋州）

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日韓優秀演劇作品交流事業		池田仁徳 鳥越勇作 本山三火 荒牧大道 加藤泉 小林七緒 清水ゆり 長嶺安奈 許斐祐 スズキ拓朗 今井夢子 市東春華 庭山智行 荒木亜矢子 増田侑子 田中美優 和田喜夫 山田恵理香 加藤このみ 柏木俊彦	韓国	ソウル	芸術空間SM	2015/04/01 ～ 2015/06/30		2015年4月に韓国で開催されるソウル演劇協会主催「ソウル演劇祭」国際部門にて、日本演出者協会主催「若手演出家コンクール2013」の最優秀賞CHAiroiPLIN『FRIEND～踊る戯曲1～』を共催事業として実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
2	フェスティバル／トーキョー in ソウル		畑澤聖悟 森川弘和 市村作知雄 杉山至	韓国	ソウル ソウル	元墨（ウォンムク）高等学校 Seoul Art Space-MULLAE	2015/04/16 ～ 2015/04/20	フェスティバル・ボム フェスティバル/トーキョー実行委員会	韓国のフェスティバル・ボムにおいて日韓国交正常化50周年事業の一つとして企画されるフェスティバル/トーキョー（F/T）特集を共催事業として実施。2014年のF/Tから2作品の上演とレクチャーを実施し、日韓のアーティスト・制作者の交流を策定
3	日韓次世代舞台芸術家交流		池内美奈子 高橋美帆 竹内香織 宇田川はるか 八幡みゆき 岡崎さつき 加茂智里 村岡哲至 清水優譲	韓国	ソウル	国立劇団	2015/06/12 ～ 2015/06/20		新国立劇場演劇研修所研修生9名及びスタッフを韓国国立劇団次世代演劇人スタジオへ、2015年6月12日から20日まで短期派遣し、相互交流を実施
4	文化庁との連携事業（東アジア文化交流使）		青山　健一 レーボン エリザベス 真里 スズキ拓朗 許斐　祐 池田　仁徳 田中　美甫	韓国	ソウル	SEJONG ACTORS' STUDIO、ソンス文化会館	2016/02/15 ～ 2016/02/24	文化庁	文化庁との連携事業として、平成27年度東アジア文化交流使のスズキ拓朗（ダンサー、演出家、振付家）を韓国･ソウルに派遣し、韓国の俳優に対してコンテンポラリーダンス舞台のワークショップ及び発表会を実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5	アジア舞台芸術制作者交流（APP:アジア制作者）		西崎萌恵 宮内　奈緒 斉藤　啓 齋藤努 清水　翼 植村純子 横山義志	台湾	台北	国立劇場舞台芸術センター　他	2015/11/29 ～ 2015/12/06		日本、韓国、台湾、オーストラリアの舞台芸術分野の制作者が集まりセミナー、ワークショップ、ディスカッション等を実施する4か年の人材育成事業「APP（Asian Producers' Platform）　キャンプ」を共催。舞台芸術制作者がアジア各国から集まり、国際ネットワーク構築を目的に、2014年に続き第2回開催を台湾で実施
6	日中次世代美術家交流	王慰慰 黄宓 王小燕 丁博 黄姍 尤洋 蔡萌 夏彦国	金井　真悠子 多田　かおり 角　奈緒子 井關　悠	中国	上海 北京 金沢市 横浜市 東京23区 広島市 神戸市		2015/04/01 ～ 2016/03/31		日本からの訪中視察派遣、中国からの訪日視察招へいの双方向型交流を軸に、キュレーターやエデュケーター等日中若手美術関係者の交流促進とネットワーク形成を目指す。平成27年度は中国から8名の招へいと日本から4名の派遣を実施
7	アジアのアール・ブリュット		齋藤誠一 藁戸さゆみ	タイ	バンコク		2015/11/04 ～ 2016/03/31	社会福祉法人グロー	アジア地域のアーティストや研究者ネットワークの形成にも着手し始めている社会福祉法人グローと協力し専門家を派遣。アジアのアール・ブリュットに関する調査を実施するとともに、その成果をふまえ同テーマに関する国際フォーラムを共催事業として実施

合計額 21,342,306 円

うち共通経費 0 円

3．文化資料事業費／（1）情報発信（アジア大洋州）

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	共催日韓近代美術シンポジウム	韓国	2015/04/05	神奈川県立近代美術館にて開催中の美術展「日韓近代美術家のまなざし－朝鮮で描く」にあわせて企画された国際シンポジウム「複層－日刊近代美術家たちのまなざしが開く新たな地平」を、「朝鮮を描く」展研究会との共催により2015年4月5日（日）に国際交流基金JFICさくらホールで開催、一般参加者は88名
2	村上春樹コンサート東京凱旋	全世界区分困難	2016/02/28 ～ 2016/03/02	シンガポール・韓国で実施し大好評を博した「村上春樹を『聴く』」の東京凱旋公演を実施。本事業は海外公演の成果還元だけでなく、2016年日本・シンガポール国交50周年の機運を高め、国際交流基金事業を日本国内に広くアピール

合計額 658,307 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州中東アフリカ交流事業費

１．催し等事業費

（１）舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）
（２）文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）
（３）パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）
（４）国際展（欧州中東アフリカ）
（５）企画展（欧州中東アフリカ）
（６）海外展助成（欧州中東アフリカ）

２．人物交流事業費

（１）文化協力（欧州中東アフリカ）
（２）文化協力助成（欧州中東アフリカ）
（３）専門家等交流（欧州中東アフリカ）

1. 催し等事業費／（1）舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。（ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ミラノ万博参加事業	イタリア	ミラノ	ミラノ万博会場内中央大通り（通称：デクマーノ）の日本館前から中央部付近の間	2015/07/11	東北復興祭りパレードinミラノ万博実行委員会 ミラノ万博日本館	ミラノ万博で開催されるナショナルデー「ジャパンデー」における日本館のイベントの一環として、東北復興祭りパレードinミラノ万博実行委員会との共催事業で東北の10祭り（県都6祭りとJA福島グループによる4祭り）と日本を代表するキャラクター（ハローキティ、マイメロディ、ドラえもん、ケロロ、笑味（えみ）ちゃん）等が参加する東北復興祭りパレードinミラノ万博を実施
2	文楽欧州公演	イタリア 英国	ローマ ロンドン	ローマ日本文化会館講堂 Sadler's Wells,Lilian Baylis Studio	2016/03/06 2016/03/07		人形遣いの魅力にフォーカスした人形浄瑠璃文楽公演をイタリア、英国にて実施。演者には人間国宝・吉田蓑助の直弟子として幅広く活躍する桐竹勘十郎を迎え、師匠から継承する女形芸の名作を上演することにより、日本文化の独自性と文楽の魅力を強く印象づけるとともに、新たな対日関心層を開拓し、日本文化への理解をより一層深めることを目指して実施
3	巡回型小規模講演・ポップカルチャー（ベルギー、英国）	英国 ベルギー	ロンドン ロンドン ブリュッセル	Rich Mix QEII Centre ブリュッセル漫画博物館	2015/10/24 2015/10/25 2015/10/27		伊藤博之（クリプトン・フューチャー・メディア株式会社／代表取締役）を派遣し、バーチャル・シンガーとして全世界でに人気を誇る音楽制作ソフトウェア「初音ミク」に関する講演並びにワークショップを実施
4	映画祭にあわせたレクチャー・デモンストレーション（ドイツ・フランクフルト）	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	Mousonturm	2015/06/06		山本政志映画監督を現地へ派遣し、日本映画に関する講演を開催
5	日本祭り開催支援事業（ベルギー・オランダ）	ベルギー オランダ	ブリュッセル ルーヴァン リエージュ アムステルヴェーン	ボザール ルーヴァン・カトリック大学 パレ・デ・コングレ アムステルフェーン劇場小ホール	2016/03/24 2016/03/25 2016/03/26 2016/03/29		日ベルギー友好150周年、東日本大震災から5年の年に、復興支援への感謝の意を表し、また東北の豊な芸能を披露するため、ベルギーとオランダで公演を計画。なおベルギー実施分は直前にブリュッセルで発生したテロ事件を受けて中止。吉田兄弟のオランダ公演のみを実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	巡回展「日本の現代写真」にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション（カザフスタン）	カザフスタン	アスタナ	メディアセンター、初代大統領博物館	2015/07/02 ～ 2015/07/03		巡回展「日本の現代写真」にあわせ、写真家の宮本隆司をカザフスタンに派遣し、自身の活動を中心に日本の現代写真についての講演、ワークショップを実施
7	図書展にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション（セルビア）	セルビア	ベオグラード ベオグラード	ベオグラード大学 ベオグラード国際図書展（ベオグラード見本市）	2015/10/29 2015/10/29	在セルビア大使館 ベオグラード大学 セルビア文芸協会 ベオグラード見本市	国際図書展参加「セルビア国際図書展」と組み合わせて、小説家による講演会を実施。平野啓一郎（小説家）と三枝亮介（株式会社コルク／代表取締役副社長）を派遣
8	空手（マケドニア、コソボ）	マケドニア旧ユーゴスラビア コソボ	スコピエ スコピエ プリシュティナ プリシュティナ	Panche Arsovski高校体育館 Goce Delchev小学校体育館 Bardhosh体育館 Xhevdet DODA高校体育館	2015/11/03 2015/11/04 2015/11/05 2015/11/06	在オーストリア大使館	マケドニア・コソボへ空手専門家2名を派遣し、一般向けレクチャー・デモンストレーション及び空手経験者向けの指導を実施
9	巡回展「現代日本の工芸」にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション（ラトビア）	ラトビア	リガ	Museum of Decorative Arts and Desgin	2016/01/12 ～ 2016/01/14	在ラトビア大使館	巡回展「現代日本の工芸」にあわせ、陶芸家の前田正博をラトビアに派遣し、自身の活動を中心に日本の工芸についての講演、デモンストレーション、ワークショップを実施
10	ロシア能公演	ロシア	サンクトペテルブルク モスクワ	エカテリーナ劇場 桜の園劇場	2015/07/08 ～ 2015/07/13 2015/09/19 ～ 2015/09/25		樂-茶碗の中の宇宙展が開催される機会を捉え、ロシアのサンクトペテルブルク及びモスクワ両都市において、金剛流による能公演を実施
11	図書展にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション（クウェート）	クウェート	クウェート クウェート	在クウェート大使館 クウェート国際図書展	2015/11/26 2015/11/27 ～ 2015/11/28	在クウェート大使館	国際図書展参加「クウェート国際図書展」と組み合わせて、折紙のデモンストレーション、ワークショップを実施。小宮はじめ（折紙専門家）を派遣
12	アニメ講演（オマーン、サウジアラビア）	サウジアラビア オマーン	リヤド リヤド マスカット	AMA Venu 在サウジアラビア日本国大使公邸 在オマーン大使館会議室	2016/01/13 2016/01/14 2016/01/17 ～ 2016/01/18		小林治（アニメ監督）を現地へ派遣し日本アニメに関する講演並びにデモンストレーション・ワークショップを開催

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13	邦楽（アルジェリア）	アルジェリア	アルジェ コンスタンティーヌ	アルジェリアラジオ講堂 Zenith講堂	2015/12/22 2015/12/24		2015年12月に芹澤克修（和太鼓）、小濱明人（尺八）、山本大（津軽三味線）からなる邦楽ユニット和三BOMが、2015年アラブ文化首都開催の機会にアルジェリアのアルジェ、コンスタンティーヌの2都市を訪問し、公演2回とワークショップ1回を実施
14	合気道レクチャー・デモンストレーション（ケニア、タンザニア）	ケニア タンザニア	ナイロビ ダルエスサラーム ダルエスサラーム	在ケニア大使館文化センター ダルエスサラーム大学 ダルエスサラーム　合気道道場	2016/02/17 ～ 2016/02/20 2016/02/21 2016/02/23 ～ 2016/02/25		ケニア・タンザニアへ合気道専門家を派遣し、一般向けレクチャー・デモンストレーション及び経験者向け稽古・昇段試験を実施
15	柔道（セネガル、コートジボワール、ブルキナファソ）	コートジボワール ブルキナファソ セネガル	アビジャン ワガドゥグー ワガドゥグー ワガドゥグー ダカール ダカール サン・ルイ	Palais de Sports de Treichville 青少年体育教育スポーツ学院（INJEPS） 警察学校 ブルキナファソ通信公社（ONATEL） ダカール大学道場 国立道場 サンルイ・ガストンベルジュ大学道場	2016/02/25 ～ 2016/02/27 2016/02/28 ～ 2016/02/29 2016/02/29 2016/03/01 2016/03/03 2016/03/04 2016/03/05		日本武道の一つである柔道の専門家４名をセネガル、コートジボワール、ブルキナファソへ派遣。現地練習生・選手向け指導を行い、日本武道の紹介を通じ各地における日本文化を含む対日理解・関心を促進する目的で実施
16	巡回型小規模公演「ガボン・マラウイ和太鼓公演」	マラウイ ガボン	リロングウェ リーブルビル	クロスローズホテル アンスティチュ・フランセ	2015/10/13 2015/10/17		国際的な和太鼓ソリストの第一人者・林英哲のプロデュースによって特別編成された太鼓集団「英哲風雲の会」による公演。研ぎ澄まされたアンサンブル演奏に、今回は舞踊の要素も取り入れ、ダイナミックな舞台を披露。マラウイではソーラン節やマラウイで親しまれている楽曲をテーマに、現地の音楽学校と共演
17	巡回展「ストラグリング・シティーズ」にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション（南アフリカ）	南アフリカ	プレトリア	プレトリア大学建築学科	2015/07/31	在南アフリカ大使館 プレトリア大学建築学科	巡回展「ストラグリング・シティーズ」と組み合わせて、関連した内容のレクチャーを実施。平田晃久（建築家）を派遣

合計額 97,079,347 円

うち共通経費 576,241 円

1．催し等事業費／（2）文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。（ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	佐野史郎他（朗読）アイルランド公演　レクチャー	山陰日本アイルランド協会	アイルランド	ダブリン ウォーターフォード ゴールウェー	2015/10/09 2015/10/11 2015/10/13	アイルランドの3都市にて俳優・佐野史郎とギターリスト・山本恭司によるラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の作品を主題とした朗読ライブを実施。佐野史郎が八雲の作品の中からテーマに合うものを選んで脚本を書き、山本恭司がギター音の世界を作り出す。加えて八雲の曾孫小泉凡のレクチャーを実施
2	北九州シティオペラ『蝶々夫人』（オペラ・日本文化紹介）イタリア公演　ワークショップ	特定非営利活動法人　北九州シティオペラ	イタリア	レッチェ レッチェ	2015/04/22 ～ 2015/04/23 2015/04/25 ～ 2015/04/27	市民オペラ団体として結成して21年目を向かえる、現在はNPO法人日本文化交流を主眼としてイタリアレッチェの歌劇場より招へいを受けた『蝶々夫人』を日・伊混合キャストにて2会場にて3回公演
3	笹岡隆甫他（華道）イタリア展示・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一般社団法人アジャッパ（オーセンティックジャパニーズアート・プロダクション＆プロモーション協会）	イタリア	フィレンツェ	2015/06/09 ～ 2015/06/10	イタリアのフィレンツェにおいて華道家・笹岡隆甫他5名のアーティストによるアート展及びレクチャー、デモンストレーションを実施。笹岡隆甫による生け花のパフォーマンス・展示、画家・写真家・ピアニストらとのコラボレーションを通じて日本文化の「伝統」と「今」を紹介する
4	日伊国交150周年記念光イベント	日伊国交150周年記念光イベント実行委員会	イタリア	ローマ	2016/03/06 ～ 2016/03/31	日伊の外交関係１５０周年を記念し、イタリアを代表する歴史的遺産コロッシオを最先端の光機材でライトアップ
5	五十田安希・グローブ座共同制作（演劇）欧州公演	劇団栃の実・五十田安希事務所	英国 チェコ ポーランド	ヨーク ヨーク オストラヴァ グダニスク	2015/05/08 2015/05/10 2015/05/13 2015/05/16 ～ 2015/05/17	俳優の五十田安希と英国グローブ座のエデュケーション部門の共同制作による舞台を、英国・チェコ・ポーランドのシェイクスピア・フェスティバルで上演。作品は、河竹登志夫監修による『マクベス夫人』及び『オフィーリア幻想』、主演を五十田安希、魔女と黒子をグローブ座のエデュケーション部門出身の英国人キャストが務めて実施
6	和楽団ジャパンマーベラス（邦楽）英国公演	NPO法人川筋ジャパンマーベラス	英国	エディンバラ	2015/08/07 ～ 2015/08/31	和太鼓を中心に篠笛、尺八、三味線、琴、日本舞踊、民謡を取り入れた「和楽団ジャパンマーベラス」が、エディンバラ･フェスティバル・フリンジにて公演を実施する。同フェスティバルには、2014年に続いて2度目の参加
7	入来太鼓踊り保存会（伝統芸能）英国公演	入来太鼓踊り保存会	英国	オックスフォード ロンドン	2015/09/18 2015/09/19 ～ 2015/09/21	英国の3都市で鹿児島県指定無形民族文化財・伊作太鼓踊りの公演を実施。ロンドンではJapan Matsuri2015へ出演する他、英国内で同じく伝統承継する民族舞踊団との交流ワークショップも実施。薩摩藩英国留学生渡英150周年の記念行事の一環として実施
8	地点『かもめ』（演劇）スイス公演	合同会社地点	スイス	ロマンモティエ ロマンモティエ	2015/08/20 2015/08/22 ～ 2015/08/23	劇団「地点」が、ロマンモティエ（スイス）にて、演劇作品『かもめ』を上演

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
9	入船亭扇辰他（落語）欧州公演	HOLY PETR（ホリー・ペトル）	スウェーデン ラトビア ドイツ チェコ	ストックホルム リガ トリーア プルゼニ	2015/06/02 2015/06/04 2015/06/06 2015/06/08	落語家の入船亭扇辰・入船亭小辰による落語会を、スウェーデン・ラトビア・ドイツ・チェコの欧州4か国にて実施
10	地歌舞の会（伝統芸能）スウェーデン公演レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	出雲　蓉	スウェーデン	ストックホルム ストックホルム	2016/03/09 ～ 2016/03/11 2016/03/14	ストックホルム大学より招へいを受け、出雲容と佐藤紀久子による地歌舞と地歌三味線音楽を紹介する公演及びレクチャー、ワー
11	土屋秋恆（水墨画）スペイン・フランス　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	土屋　秋恆	スペイン フランス	マドリード マドリード パリ	2015/09/23 2015/09/25 ～ 2015/10/01 2015/10/02 ～ 2015/10/03	2015年9月スペイン（マドリード・ABCMuseum）、フランス（パリ・パリ日本文化会館）にて水墨画のワークショップ、レクチャー・デモンストレーション、ライブパフォーマンスを実施招へい状は、ABCMuseum、マドリード日本文化センター、パリ日本文化会館より
12	若月仙之助他（日本舞踊・邦楽）欧州公演	合同会社日本伝統文化未来考案室	スペイン デンマーク フランス	バルセロナ コペンハーゲン エクサン・プロヴァンス	2015/11/01 2015/11/03 2015/11/05	日本舞踊家の若月仙之助を中心とした計5名による日本舞踊、津軽三味線、民謡による公演を2015年10月～11月に欧州3か国で開催。古典舞踊、伝統的な民族音楽から創作舞踊まで幅広い公演を実施
13	OrganWorks『TURA』（舞踊）スペイン公演ワークショップ	OrganWorks（オルガンワークス）	スペイン	マドリード	2015/11/19 ～ 2015/11/21	振付家・ダンサーの平原慎太郎が主宰するカンパニー「OrganWorks」がスペインのダンスフェスティバルの招へいを受け、マドリードで公演とワークショップを実施。作品は2015年5月に東京で初演の新作
14	大野敬正他（津軽三味線）欧州公演　ワークショップ	羽田野　次郎	ドイツ フランス ルクセンブルク イタリア フランス ベルギー オーストリア	レーゲンスブルク ナント シャモニー シャンベリ アヌシー メス ルクセンブルグ ルクセンブルグ ローマ	2015/05/20 ～ 2015/05/21 2015/05/23 ～ 2015/05/24 2015/05/27 2015/05/28 2015/05/29 2015/05/31 2015/06/01 2015/06/02 2015/06/04	津軽三味線奏者大野敬正と和太鼓奏者壱太郎による欧州7か国（フランス他）公演ツアー。コンサート及び三味線のワークショップを通じヨーロッパ各国の音楽文化における日本との相互理解を推進。伝統音楽という枠組みにとらわれず現代音楽と融合させ新境地を開拓することで津軽三味線の魅力を幅広い層にアピール

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ボローニャ	2015/06/06	
				ミラノ	2015/06/13	
				フェラーラ	2015/06/14	
				ナンシー	2015/06/17	
				ブリュッセル	2015/06/18	
				ミラノ	2015/06/19 ～ 2015/06/21	
				ウィーン	2015/06/23	
				インスブルック	2015/06/24	
				リンツ	2015/06/24	
15	勅使川原三郎/KARAS『Landscape』（舞踊）ドイツ・フランス公演	勅使川原　三郎/KARAS（有限会社　カラス）	ドイツ	ボン	2015/09/15 ～ 2015/09/16	ドイツ・ボン及びにフランス・リヨンにて舞踊家、勅使川原三郎がピアニスト、フランチェスコ・トリスターノと共演。構成から照明まですべてを勅使川原三郎が手がけ、ダンスと音楽融合の新境地を開拓
			フランス	リヨン	2015/09/22 ～ 2015/09/23	
16	はなわちえ他（邦楽）欧州公演	株式会社　MUNIQUE	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2015/09/18	津軽三味線「はなわちえ」と篠笛奏者「佐藤和哉」による日本の伝統和楽器による欧州公演。和楽器のジャンルを越えた活動をしている次世代のホープであり、古典から現代曲まで演奏
			ノルウェー	オスロ	2015/09/20	
			マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	2015/09/22	
			コソボ	プリシュティナ	2015/09/23	
			ルクセンブルク	ヴァルフェルダンジュ	2015/09/25	
17	井上郷子（音楽）ドイツ・スイス公演	井上　郷子	ドイツ	マルネ	2015/11/11	井上郷子（ピアニスト）のドイツ・スイスにおける7回リサイタル公演過去に国際交流基金主催・助成事業にてパリ、ローマ、ケルン、カイロ等で演奏ドイツ2都市2会場（内1回はケルン日本文化会館）、スイス5都市5会場15日間、2名渡航
			スイス	ケルン	2015/11/13	
				ヴィンタートゥール	2015/11/15	
				ベルン	2015/11/17	
				ジュネーブ	2015/11/18	
				ツーク	2015/11/20	
				チューリッヒ	2015/11/21	

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
18	雅楽トリオ「千歳」（邦楽）欧州公演	中村　仁美	ドイツ オランダ	トリーア ハーグ アムステルダム デュッセルドルフ	2016/02/12 ～ 2016/02/13 2016/02/14 2016/02/20 2016/02/21	雅楽トリオ「千歳」がドイツのトリーアで開催される国際現代音楽祭に参加する他、欧州各地で雅楽古典と現代作品の演奏会を行い、雅楽の今を紹介。現地の音楽家との共演の他、雅楽の解説、楽器の紹介等のワークショップを実施
19	カタリザーの会（朗読）ドイツ・トルコ公演　ワークショップ・デモンストレーション	平野啓子カタリザーの会	ドイツ トルコ	ミュンヘン フランクフルト・アム・マイン ハンブルク デュッセルドルフ チャナッカレ	2016/02/20 2016/02/21 2016/02/24 2016/02/25 2016/02/29	ドイツとトルコの2か国において、古典文学を中心とした日本の名作や名文の音声表現や指導を「語り」「朗読」の実演やワークショップを通して実施し、日本の語り文化を紹介
20	相馬子どもオーケストラ（クラシック）ドイツ公演	一般社団法人エル・システマジャパン	ドイツ	ベルリン ライプツィヒ	2016/03/10 ～ 2016/03/11 2016/03/13	エル・システマ式音楽教育に基づいて設立された相馬こどもオーケストラが、ベルリン日独センターにて公演。震災以降、ベルリンフィルハーモニーは継続的に音楽を通して被災地支援をしてきたが、今回は東日本大震災5周年を契機に相馬と現地ドイツの子どもオーケストラの共演を実施
21	チェルフィッチュ『スーパープレミアムソフトWバニラリッチ』（演劇）西欧・中東公演	チェルフィッチュ	フィンランド レバノン フランス	ヘルシンキ ベイルート パリ	2015/11/10 2015/11/14 ～ 2015/11/15 2015/11/18 ～ 2015/11/21	フィンランド・ヘルシンキのBaltic Circleフェスティバルが演劇のチェルフィッチュを招へい。あわせてレバノン・ベイルートのHome Worksフェスティバル、パリ日本文化会館にも巡回。作品は『スーパープレミアムソフトWバニラリッチ』
22	野村万作他（狂言）フランス公演　レクチャー・デモンストレーション	一般財団法人　本願寺文化興隆財団	フランス	パリ	2015/05/05	パリのユネスコ本部において、野村万作一門による狂言公演及びレクチャー･デモンストレーションを実施。同時に、野村万作、門司ユネスコ日本大使、パリ市長によるシンポジウムに加えて、『舞妓はレディ』等の映画上映会も開催
23	ジャパトラ『三方』（邦楽・日本文化紹介）欧州公演	ジャパトラ（ジャパントラディショナルアーツアカデミー）	フランス スペイン イタリア	パリ マドリード バルセロナ ローマ	2015/05/06 ～ 2015/05/09 2015/05/11 2015/05/12 2015/05/14	中井智弥を代表とするジャパトラがフランス・パリ、スペイン・マドリード・バルセロナ、イタリア・ローマにて邦楽（二十五絃箏・お囃子）、日本画による映像、語りの三方のパフォーマンスとワークショップを実施
24	狩野琇鵬他（能楽）フランス公演　レクチャー	狩野　琇鵬	フランス	パリ エクサン・プロヴァンス	2015/05/26 2015/05/29 ～ 2015/05/30	喜多流能楽師狩野琇鵬が、フランス2都市にて能楽公演、学生に向けた能楽セミナーを実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
25	高梨康治＆刃 -yaiba-（音楽）フランス公演	高梨　康治	フランス	パリ	2015/07/02 ～ 2015/07/05	NARUTO、セーラームーン、プリキュア等の音楽作品作曲家の高梨と邦楽器を使った和ロック+アニメーション映像コラボのライブイベントを2015年7月にフランス、パリ郊外のJAPAN EXPO会場で実施。8日間、1都市1会場、4回のパフォーマンス（ライブ2回、和楽器公演1回、音楽制作に関する講演会1回を行い、17人が渡航した
26	木村真理他（音楽）フランス公演　デモンストレーション	株式会社　シャ・ラ・ラ・カンパニー	フランス	セット	2015/07/08	南仏で開催される音楽フェスティバルの10周年を記念して行われる「Japan Day」にて、木村真理を中心とした計17名によるコンサートを実施。あわせてデモンストレーションを実施し、日本の音楽を紹介
27	パスカルズ（音楽）欧州公演	永畑　雅人	フランス スイス ポルトガル	レンヌ パリ ニヨン シーネス	2015/07/19 2015/07/20 2015/07/23 2015/07/25	ピアニカ、バイオリン、おもちゃ等を用いたアコースティックオーケストラであるパスカルズが、スイスで開催される音楽フェスを中心に、欧州6か国でのフェスティバルに出演。その他パスカルズが音楽を担当した映画や短編アニメーションの上映会とコラボレーションした公演を実施
28	小笠原流煎茶道（茶道）欧州　レクチャー・デモンストレーション	公益財団法人　小笠原流煎茶道	フランス ドイツ	パリ リヨン ミュンヘン	2015/09/19 2015/09/22 2015/09/24	パリ、リヨン、ミュンヘンの3都市において、煎茶道文化の紹介を行う。煎茶道の歴史と精神文化の背景に関する講演とデモンストレーション並びに茶会・体験会を実施し、茶の味わい方、菓子の戴き方等、日本のもてなしの心、礼儀作法への理解を通じて、煎茶道への興味・関心を促進させることをねらいとして実施
29	乙女文楽（人形劇）フランス公演	公益財団法人　現代人形劇センター	フランス	シャルルヴィル・メジェール パリ	2015/09/19 ～ 2015/09/20 2015/09/22 ～ 2015/09/23	2015年9月、フランスのシャルル・ビルメジェール世界人形劇フェスティバルにて乙女文楽の公演実施　演目は『増補大江山酒呑童子』戻り橋の段　パリ公演も実施　公演の際、実演解説あり
30	紫舟（書道）パリレクチャー・デモンストレーション	株式会社東京新美術	フランス	パリ	2015/12/17 ～ 2015/12/20	書道家の紫舟が、フランス国民美術協会サロン展2015にて開催される自身の作品展に合わせ、レクチャー及び書のパフォーマンスを実施
31	MultipleTap（音楽）欧州公演	特定非営利活動法人MultipleTap	ベルギー デンマーク フランス	ブリュッセル コペンハーゲン パリ	2015/10/13 2015/10/14 ～ 2015/10/15 2015/10/17	ミュージシャンとアーティスト集団であるMultipleTapが、欧州3か国にて、現地のミュージシャンやアーティストと共演し、即興性の高い公演を開催。雅楽、三味線やノイズミュージック、実験音楽、レーザーや映像を使用したメディアアート、蛍光灯を利用した美術作品のライブ演奏等、幅広いジャンルの音楽等の公演を実施
32	GROUNDRIDDIM（音楽・現代アート・食）欧州公演　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	株式会社GROUNDRIDDIM	ベルギー フランス ベルギー	モンス パリ ブリュッセル ブリュッセル	2015/10/15 ～ 2015/10/25 2015/10/17 2015/10/20 2015/10/22	ベルギーのモンスで欧州文化首都プログラムとして、クリエイターによる空間演出や音楽と映像等を組み合わせたイベント「HOME&AWAY」を実施。モンスのプログラムに参加するクリエイターのうち一部がフランス、ベルギーを巡回。パリではHIFANA&Rhizomatiksが、パリ日本文化会館初のオールナイトイベントを演出。KEIZOmachine!は、ブリュッセル、シャルルロワ、ナントで公演を実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				シャルルロワ	2015/10/24	
			フランス	ナント	2015/10/30	
33	北之台雅楽アンサンブル（伝統芸能・日本文化紹介）ベルギー公演・ワークショップ・デモンストレーション	公益社団法人北之台雅楽アンサンブル	ベルギー	ブリュッセル	2016/01/19 ～ 2016/01/20	日本ベルギー友好150周年を記念し、ベルギーのブリュッセルにて雅楽公演を実施。両国政府公式行事であるエグモン宮でのオープニング式典に北之台雅楽アンサンブルが正式招へいされ、舞楽「青海波」を上演。また、ブリュッセル日本人学校において雅楽鑑賞会、ワークショップ、パレ・デ・ボザールにて雅楽公演、嵯峨御流によるいけばなデモンストレーション、裏千家による呈茶を実施
				ブリュッセル	2016/01/23	
34	加藤訓子『鍵』（演劇・音楽）西欧公演	加藤　訓子	ベルギー	ブリュッセル	2016/02/17 ～ 2016/02/20	谷崎潤一郎作「鍵」を題材にベルギー人演出家による日欧の共同創作を行う。音楽監督兼演奏家として、打楽器奏者の加藤訓子が招へいされ、ベルギー、オランダ、フランスの3か国を巡回公演
				ブルージュ	2016/02/23	
				ゲンク	2016/03/02	
			オランダ	ブレダ	2016/03/03	
				デン・ハーグ	2016/03/07	
				アムステルダム	2016/03/09 ～ 2016/03/12	
35	真鍋尚之他（邦楽）スペイン公演・ワークショップ	真鍋　尚之	ポルトガル	リスボン	2016/01/21	スペイン各地において、笙と箏の演奏会及び作曲家向けのワークショップを実施。演奏会は古典音楽の代表的作品に加え、日本及び現地作曲家の新作上演を行う。ワークショップでは、古典の解説のみならず、作曲に役立つ楽器の可能性（奏法、楽器法）に関する内容を扱う。雅楽の演奏からさらに一歩踏み込むべく、現地の作曲家と日本の伝統楽器の融合・コラボレーションを目指す。ポルトガル、スイスにも巡回
			スペイン	マドリード	2016/01/22 ～ 2016/01/24	
			スイス	サラゴサ	2016/01/26	
				バルセロナ	2016/01/28	
				パルマ・デ・マリョルカ	2016/01/29	
				チューリッヒ	2016/02/01	
36	勝海登（伝統芸能）カザフスタン・キルギス公演	勝海　登	カザフスタン	アルマティ	2015/09/11 ～ 2015/09/12	能楽師の勝海登が、カザフスタン・キルギスの中央アジア2か国にて、能の公演を実施
			キルギス	アスタナ	2015/09/13 ～ 2015/09/14	
				ビシュケク	2015/09/16 ～ 2015/09/18	
37	鈴木ユキオ（舞踊）チェコ公演　ワークショップ	鈴木ユキオプロジェクト	チェコ	プラハ	2015/06/01 ～ 2015/06/05	コンテンポラリーダンス振付師の鈴木ユキオがチェコ、プラハとプルゼニにて振り付けオーディション及び公演を実施
				ブルノ	2015/06/09	
				オストラヴァ	2015/06/10 ～ 2015/06/11	
				プラハ	2015/06/12	

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				コゼル プラハ プルゼニ ネチュティニ	2015/06/13 2015/06/14 2015/06/16 ～ 2015/06/17 2015/06/18	
38	日本舞台美術家協会（演劇）チェコ公演デモンストレーション・レクチャー		チェコ	プラハ	2015/06/17 ～ 2015/06/29	4年に1回開催される世界最大の舞台芸術を展示、発表、演じるイベントである「プラハ　カドレンニアーレ」において、現在の日本の舞台芸術分野の活動を伝えるために、過去6年間における舞台美術・衣裳の展示を実施。また、出展者自らが作品を前に言語と動作を用いて、作品の内容を表現
39	沢則行×JT生命誌研究館『生命誌版セロ弾きのゴーシュ』（演劇）チェコ公演　ワークショップ・デモンストレーション	株式会社　生命誌研究館	チェコ	ピルゼン	2015/09/03 ～ 2015/09/04	沢則行とJT生命誌研究館が、ピルゼン（チェコ）の国際人形劇フェスティバル「スクポヴァ・プルゼニュ２０１５」にて、『生命誌版セロ弾きのゴーシュ』の公演、デモンストレーション、ワークショップを実施
40	ダイアン吉日（英語落語）欧州公演　ワークショップ	ダイアン　吉日	ブルガリア ハンガリー クロアチア スロベニア スイス ドイツ オランダ	ソフィア ブダペスト ザグレブ リュブリャナ チューリッヒ ベルン ミュンヘン ハンブルク アムステルダム	2015/06/09 2015/06/12 2015/06/15 2015/06/19 2015/06/23 2015/06/25 2015/06/28 2015/06/30 2015/07/03	ダイアン吉日がブルガリア・ハンガリー・クロアチア・スロベニア・スイス・ドイツ・オランダで、英語落語の公演及びワークショップを実施する
41	山本能楽堂（伝統芸能）ブルガリア公演レクチャー・ワークショップ	公益財団法人　山本能楽堂	ブルガリア	ソフィア カザンラク ソフィア	2015/10/01 ～ 2015/10/02 2015/10/05 2015/10/06	ブルガリア2都市を巡回し、能の公演、レクチャー、ワークショップを実施。日本ブルガリア文化取極40周年を記念し、「日本文化月間」のオープニング特別イベントとして開催。山本能楽堂の能楽師の他、現地のブルガリア人5名を登用し、能『紅葉狩』公演を実施
42	大野慶人（舞踏）ポーランド公演　ワークショップ	大野一雄舞踏研究所	ポーランド	ワルシャワ クラクフ ヴロツラフ	2015/10/17 ～ 2015/10/22 2015/10/24 ～ 2015/10/26 2015/10/28 ～ 2015/11/01	2015年10月ポーランド（ワルシャワ、クラコフ、ヴロツラフ）で大野慶人による舞踏公演、ワークショップ、シンポジウム、舞踏映画上映、資料展示を実施　演目は『花と鳥』

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
43	加藤登紀子（音楽）ラトビア公演	株式会社　トキコプランニング	ラトビア	リエバヤ	2015/07/30 ～ 2015/07/31	加藤登紀子歌手生活50周年企画として「百万本のバラ」誕生のラトビアから日本にオーケストラを招きコンサートを行うが、その返礼としてリエパーヤ音楽祭に招待を受けたもの
44	かわせみ座『Ｓｉｌｅｎｔ　Ｐｏｅｍｓ』（人形劇）リトアニア・エストニア公演	かわせみ座	リトアニア エストニア	カウナス タリン	2015/06/02 ～ 2015/06/03 2015/06/05	人形劇団かわせみ座が、リトアニアとエストニアの国際的な人形劇フェスティバルにおいて、代表作『Silent Poems』の公演、ワークショップを実施
45	ヒカシュー（音楽）ロシア公演	ヒカシュー	リトアニア ロシア ドイツ デンマーク	ビリニュス アルハンゲリスク モスクワ サンクトペテルブルク カリーニングラード ハノーヴァー コペンハーゲン	2015/10/15 2015/10/17 ～ 2015/10/18 2015/10/20 2015/10/21 2015/10/23 ～ 2015/10/24 2015/10/28 2015/10/31	1978年に結成のノンジャンル音楽ユニット、構成楽器はボーカル、ギター、ベース、ドラムス・打楽器、オカリナ、尺八、バスクラ、テルミン、キーボード等過去ロシアでは9都市で公演を開催しているが、今回は新たに5都市で公演を行うサンクトペテルブルクのグループIVA NOVAとの共演も予定8都市、8会場、6名の渡航
46	安田早葉子他（そめ花）ロシア　ワークショップ・デモンストレーション	安田　早葉子	ロシア	サンクトペテルブルク サンクトペテルブルク モスクワ	2015/09/26 ～ 2015/09/27 2015/09/29 2015/10/01 ～ 2015/10/02	安田早葉子そめ花学院の主宰者である安田早葉子が、ロシア国内2都市において、そめ花展示会に合わせたデモンストレーション及びワークショップを実施
47	谷本潤（クラシック）ロシア公演	谷本　潤	ロシア	モスクワ ノボシビルスク ハバロフスク	2015/11/16 2015/11/20 2015/11/23	バイオリン奏者の谷本潤がロシア3都市で公演。2013年にCDを発売したジョセフ・アクロンのバイオリンソナタを中心に、ロシアの作曲家の曲等を演奏予定
48	辰巳満次郎他（能楽・茶道・華道）INORIプロジェクト　イスラエル公演　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	INORI プロジェクト	イスラエル	エルサレム ホロン テルアビブ エルサレム	2015/05/26 ～ 2015/05/27 2015/05/28 ～ 2015/05/30 2015/05/29 ～ 2015/05/31 2015/05/31	能楽師の辰巳満次郎、照明アーティストの長谷川章らによるイスラエルでの交流事業　エルサレム・ハイファ・テルアビブで能楽公演やワークショップ、デジタル掛け軸とのコラボレーション、茶道・華道のワークショップ等を実施
49	Co. 山田うん（舞踊）イスラエル公演　ワークショップ	一般社団法人Co. 山田うん	イスラエル	テルアビブ テルアビブ	2015/10/22 ～ 2015/11/04 2015/11/07 ～ 2015/11/08	振付家の山田うんがイスラエルのBikurey Ha'Itim Arts Centerより招へいされ、イスラエルの若手ダンサーへの新作振り付けを行い、あわせてカンパニーの最新作『十三夜』を上演

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
50	渋谷区剣道連盟居合道部会（武道・日本文化紹介）トルコ　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	渋谷区剣道連盟居合道部会	トルコ	アンタルヤ コンヤ	2015/05/15 ～ 2015/05/18 2015/05/18 ～ 2015/05/20	トルコ国内2都市において、日本刀のレクチャーと居合道のパフォーマンスを実施するとともに、和鉄と洋鉄の文化についてのフォーラムも開催。加えて、振袖の着付け、茶道、日本食の紹介等を通じて日本文化も紹介
51	五嶋龍（音楽）エジプト公演	五嶋　龍	エジプト	カイロ カイロ アレクサンドリア	2015/09/30 ～ 2015/10/01 2015/10/03 2015/10/04	五嶋龍（Vln）のカイロ交響楽団との2回公演及び音楽学校でのマスタークラス小児がん病院での訪問コンサートを予定会場はカイロ・オペラハウス（1200名）とアレキサンドリア・オペラハウス（80名）9日間、2都市、2名渡航
52	桂三輝（落語）アフリカ公演　レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	桂　三輝	ガボン ガーナ セネガル 南アフリカ	リーブルビル アクラ ダカール ヨハネスブルグ	2015/10/04 ～ 2015/10/06 2015/10/09 ～ 2015/10/11 2015/10/14 ～ 2015/10/16 2015/10/19 ～ 2015/10/21	カナダ人落語家の桂三輝が、アフリカ4か国において、英語及びフランス語の落語公演及びレクチャー･デモンストレーションを実施するとともに、来場者も参加できる落語のワークショップも開催

合計額 100,554,407 円

うち共通経費 31,590 円

1．催し等事業費／（3）パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Shadow Play-Shonorities	Shonorities	英国 ギリシャ	ケント ロンドン アテネ テッサロニキ	2016/05/28 ～ 2016/05/29 2016/05/30 ～ 2016/05/31 2016/06/01 ～ 2016/06/03 2016/06/04 ～ 2016/06/07	クラシック、現代音楽、伝統的な音楽等さまざまな音楽スタイルを取り入れた楽曲を演奏している英国のグループ「Shonorities」が、日本の楽器奏者3名を加えて新たに作曲・制作した舞台「Shadow Play」を英国、ギリシャの4都市で上演。日本人アーティストは日本音楽集団所属の久本桂子（箏）、アムステルダム在住の佐藤尚美（笙）、英国在住のShie Shoji （ボイス）が参加
2	A Cultural Exchange: Japanese and Spanish authors	KUBIK FABRIK	スペイン	マドリード	2016/03/16 ～ 2016/03/22	日西の劇作家による戯曲を相互の言語に翻訳し、作家によるワークショップを実施して上演を目指す交流プロジェクト。日本の戯曲は、前田司郎「すてるたび」、松尾スズキ「マシーン日記」を予定。スペイン語に翻訳したテキストを元に、スペイン人の役者を対象にワークショップを実施
3	Ya - Multimedia Live Performance - Merging Japanese Tradition and Contemporary Meaning	Association "Our World"	ブルガリア	アレクサンドロヴォ	2015/06/01 ～ 2015/10/10	日本のコンテンポラリーダンサー伊藤直子（マドモアゼル・シネマ）とスティールパン奏者・音楽家の町田良夫とブルガリアのビデオアーティストによる日本の弓道をテーマにした共同制作作品をブルガリアの3都市で上演

合計額 8,312,729 円

うち共通経費 6,447,289 円

1．催し等事業費／（4）国際展（欧州中東アフリカ）

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第56回ヴェネチア　ビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチアビエンナーレ日本館	2015/05/09 ～ 2015/11/22	イタリアのヴェネチアで開催される第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の日本館において塩田千春による作品展示を実施
2	日本館仮設壁改修	イタリア	ローマ	ヴェネチアビエンナーレ日本館	2016/02/29 ～ 2016/03/31	ヴェネチアビエンナーレ日本館の仮設壁老朽化に伴い、仮設壁の修復を実施
3	【準備】第15回ヴェネチア　ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチアビエンナーレ日本館		イタリアのヴェネチアで開催される第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の日本館において山名善之をキュレーターに迎え、「en（縁）」のタイトルのもと、若手建築家による12プロジェクトに焦点をあて作品展示を実施予定
4	【準備】第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ	英国	ロンドン	サマセットハウス		2016年より新規に開催されるデザインの国際展。会場はロンドンのサマセットハウス。国別エントリー方式を取り、30か国以上が参加。国際交流基金は、日本公式参加の主催者として鈴木康広の作品を紹介

合計額 48,819,619 円

うち共通経費 714,423 円

1．催し等事業費／（5）企画展（欧州中東アフリカ）

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ローマ建築展（準備）	イタリア	ローマ	イタリア国立21世紀美術館（MAXXI）	2015/04/01 ～ 2016/03/31		ローマに於ける日本住宅建築展。キュレーターは保坂健二朗（東京国立近代美術館主任研究員）、アドバイザーに塚本由晴（アトリエ・ワン）、藤岡洋保
2	パリアーティストシリーズ	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31		パリ日本文化会館において実施する、現代アーティストによる年間約３本の展覧会シリーズ。2015年は初年度企画として「真鍋大度＋石橋素」展を実施
3	ベルギー（準備）	ベルギー	ブリュッセル	BOZAR	2015/11/01 ～ 2016/03/31		日本の戦後の抽象美術展。次年度事業の開設準備をし、次年度活動計画を策定
4	ロジカル・エモーション展（巡回）	ポーランド ドイツ	クラクフ ハレ	Museum of Contemporary Art in Krakow MOCAK Kunstmuseum Moritzburg Halle（Saale）	2015/02/12 ～ 2015/04/26 2015/05/23 ～ 2015/07/26		平成26年度スイス150周年事業。ロジカル（論理的）、エモーショナル（情動的）をテーマに、現代美術、建築、デザイン、工芸等さまざまなジャンルから13名のアーティストを選出。日本側キュレーターは国立近代美術館保坂健二朗
5	ロシア樂展	ロシア	サンクトペテルブルク モスクワ	エルミタージュ美術館 プーシキン美術館	2015/07/11 ～ 2015/09/06 2015/09/22 ～ 2015/11/15		16世紀後半以降450年にわたって茶の湯との強い結びつきの中で焼き継がれてきた「樂焼」を通して、日本の美意識や精神土壌を紹介。エルミタージュ美術館、プーシキン美術館を巡回

合計額 63,419,198 円

うち共通経費 102,266 円

1．催し等事業費／（6）海外展助成（欧州中東アフリカ）

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Coming Home: The Open Mind of Patrick Lafcadio Hearn: An exhibition at the Little Museum of Dublin	The Little Museum of Dublin	アイルランド	ダブリン	2015/10/07 ～ 2016/01/05	アイルランドではあまり知る人の居ない作家ラフカディオ・ハーンについて、その生涯と作品を紹介する展覧会。初版本や家族写真、実際に使っていた家具、本人が描いたドローイング等、で構成。アイルランドでの展示の後、松江を含め、小泉八雲ゆかりの地を巡回
2	56th International Art Exhibition "All the Word's Futures" - participation of Japanese artist Tetsuya	La Biennale di Venezia	イタリア	ヴェネチア	2015/05/09 ～ 2015/11/22	第56回のヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展において、Okuwui（同展覧会のアーティスティック・ディレクター）がキュレーションを行うインターナショナルパビリオンにおいて、石田徹也の作品を紹介。インターナショナル館では150名ほどの作家を世界中から選出
3	Eastern Exchanges: Craft and Design in East Asia	Manchester Art Gallery	英国	マンチェスター	2015/04/01 ～ 2015/06/16	東アジアの1500年以上の陶芸、金工、家具、漆、染織及び彫刻―宮廷の宝物から茶碗まで、その技法と深遠な哲学を紹介し、それに加え、日本、中国、韓国の現代作家の作品を紹介。日本からは、櫻井靖子、榎本文夫、岩本幾久子、武山直樹、Junko Mori等
4	Takehisa Kosugi	Ikon Gallery	英国	バーミンガム	2015/07/22 ～ 2015/09/27	1960年代日本の実験音楽の草分けである、小杉武久の英国初の個展。4つのサウンドインスタレーションを展示
5	Kawaii!!!? - the Japanese culture of cute?	University of the Creative Arts	英国	ファーナム ラグビー	2015/10/30 ～ 2015/12/11 2016/02/01 ～ 2016/04/02	亀谷彩、西山美なコ他全15名のアーティストが、工芸の伝統的な技法を用いて「カワイイ」というコンセプトを解釈したりコメントしたりする展覧会。2015年10月から12月にはファーナムで、2016年2月から4月にはラグビーに巡回して実施。西山によるアーティスト・イン・レジデンス、ワークショップやセミナーも実施
6	Fog Sculpture by Fujiko Nakaya at Lumiere 2015	Artichoke Trust	英国	ダラム	2015/11/12 ～ 2015/11/15	英国の世界遺産であるダラム城大聖堂にて行なわれる、光のフェスティバルであり現代美術展である、ルミナリエにおいて、中谷芙二子のフォグスカルプチャーを実施。なおフェスティバルには英国、欧州を中心に30名以上の作家が参加
7	The present and the future of media reflected from Japanese artists in the Ars Electoronica Festival	Ars Electoronica Linz GmbH	オーストリア	リンツ	2015/09/03 ～ 2015/09/07	1979年から開催されている、アルスエレクトロニカ・フェスティバルにおいて、「日本のアーティストが映し出すメディアの現在と未来像」をテーマにエキソニモ及びIDPWを紹介。IDPWによる「インターネット闇市」も実施
8	Nerhol - Misunderstanding Focus	Foam Photography Museum Amsterdam	オランダ	アムステルダム	2015/05/08 ～ 2015/06/14	田中義久と飯田竜太のユニット「Nerhol　ネルホル」の個展。3分間座った被写体を200枚の写真で撮り続け、それを本のように重ねることで、被写体の新しい動きや形が現れるポートレートのシリーズ”Misunderstanding Focus”より20作品を展示

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
9	CH-JP 2015: Building in Context Contemporary Japanese Architecture in Switzerland	Archizoom/ EPFL and HEAD Geneva	スイス	ローザンヌ	2015/05/01 ～ 2015/06/30	日本の建築家（隈研吾、SANAA、山本理顕、坂茂）が手がけたスイスの最近の5つのプロジェクトについての展覧会。それぞれ違ったアプローチながら、スイスの風土背景を取り込んだ建築プロジェクトについて、模型やスケッチ等で紹介。本展覧会はJP-CH2014というタイトルで東京でも行なわれたもの
10	RYOJI IKEDA	CULTURARTS GENERALITAT	スペイン	カステリョン	2015/10/16 ～ 2016/01/10	池田亮司の個展
11	Yayoi Kusama: Survey Show	Helsinki Art Museum	デンマーク ノルウェー スウェーデン フィンランド	フムレベク オスロ ストックホルム ヘルシンキ	2015/09/18 ～ 2016/01/24 2016/02/18 ～ 2016/05/15 2016/06/10 ～ 2016/09/11 2016/10/07 ～ 2017/01/15	草間彌生のスカンジナビア諸国（平成27年度はデンマーク及びノルウェイ、平成28年度はスウェーデン、フィンランド）を回る総括的な巡回展。初期の水彩画から現在までの作品の変貌を追うとともに、1980年代以降東京に戻ってからの作品を重点的に展示
12	Seiichi Furuya: Dresden - 1984 in Dresden and GREKO - Grenzbilder der Erinnerung in Leipzig	Kunsthaus Dresden - Municipal Gallery of Contemporary Art	ドイツ	ドレスデン	2015/04/01 ～ 2015/05/31	ドイツ、ドレスデンにて80年代初期にオーストリア及び東ドイツで活躍した日本人写真家古屋誠一の展覧会を実施。彼の最も有名な写真集、妻クリスティーネとの出会いから死別までを記録した「メモワール」が撮影された地にて未公開100作品の写真を含めた展示を実施。外からの目を通して、当時の閉ざされた社会を紹介
13	THE HUBRIS-PROJECT Pride and Sisyphean Vanity	HALLE 14 e.V.	ドイツ	ライプツィヒ ヴァイマール	2015/05/01 ～ 2015/07/01 2015/07/02 ～ 2015/08/16	テクノサイエンスの時代である21世紀の生命の流動性、デジタル化された存在をテーマに、11名のアーティストが制作活動を実施。日本からはチンポムが「パズル」をテーマに作品を作り、完成された作品は2か月半に渡って展示
14	Weave the Colors Kimono of a human national tresure	Brohan Museum	ドイツ	ベルリン	2015/06/18 ～ 2015/09/06	染織家志村ふくみとその娘洋子による着物の展覧会。染色の過程を自然の風景や万葉の歌とともに再現し、染色を通じ日本の精神文化の本質に迫る。パリ日本文化会館での展覧会 Tisser Les Couleursと同様に、着物、タペストリー、色見本、屏風を展示。東洋と西洋の対話をテーマにワークショップ、講演会も実施
15	A Reviewed History of Japanese Photography	LES RENCONTRES D'ARLES	フランス	アラス	2015/07/06 ～ 2015/08/31	フランス、アラスにて深瀬昌久、細江英公、猪瀬光、森山大道、内藤正敏野村佐紀子、須田一政、横田大輔ら8名の日本人写真家の展覧会を実施。1960年代から現代の日本の写真の歴史を新たな視点から切り出し、国際的に著名ではない写真家を広い層にアピール
16	TORII REI NIHONGA EXHIBITION "TRACE OF THE GODS"	ART MUSEUM OF ESTONIA	エストニア	タリン	2015/11/05 ～ 2016/02/28	日本画家鳥居禮（とりいれい）の個展、"Trace of the Gods"をタリン市のアダムソン・エリック美術館で開催。絵画を30点展示する他、作家による大和絵についてのレクチャー、市民を対象にデモンストレーションとワークショップも実施。在エストニア大使館において関連プログラムも実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
17	Five artists, Five elements:Traditions and Innovation	National Museum of Republic of Kazakhstan	カザフスタン	アスタナ	2015/08/27 ～ 2015/09/25	カザフスタン国立博物館において宮田亮平（金属工芸）、三田村有純（漆工芸）、齋藤 典彦（日本画）、溝口墨道（水墨画）、河内君平（書）の５人の作家による展覧会を開催。展覧会の他、レクチャーとディスカッション、またワークショップも実施
18	″Borderlines of Loneliness″ Kanazawa Shoko Calligraphy Exhibition	Czech-Japanese Association	チェコ	ピルゼン プラハ	2015/09/11 ～ 2015/10/10 2015/11/18 ～ 2015/11/30	チェコ、ビルゼン市は2015年の欧州文化首都に指定されているが、その一環としてジャパンフェストを開催、金澤翔子（書家）による書の展示（25点）、デモンストレーションを実施する他、金澤の母親による講演会、ビデオ上映を実施
19	Antonin Raymond exhibition project	Architectura	チェコ	プラハ ブルノ	2015/10/23 ～ 2016/01/21 2015/10/23 ～ 2016/01/21	アントニン・レーモンドの展覧会を開催。レーモンドの生涯を追うとともに、日本の近代建築の発展について展示。展覧会は土屋重文（レーモンド設計事務所）が協力する他、伊阪柊（日本のビデオアーチスト）の作品を展示。展覧会にあわせ日本、ヨーロッパの建築家、学者によるシンポジウムを開催
20	In the Footsteps of Prince Genji	Museum of Fine Arts - Ferenc Hopp Museum of Asian Arts	ハンガリー	ブダペスト	2015/11/01 ～ 2016/03/31	ハンガリー随一のアジア美術コレクションを有するFerence Hopp アジア美術館において源氏物語をテーマに、同館の所有する絵画、木版画、漆工芸品等150点とともに源氏物語にインスパイアされたハンガリー写真家による日本の風景写真をハンガリーの作家による源氏物語をテーマにした小説のテキストとともに紹介
21	Sounds of us - Contemporary Japanese art with sound. Contemporary art exhibition and performances by: Yukio Fujimoto, Ryota Yagi, Tatsumi Orimoto, Tanaka Koki, Kenichi Kanazawa and Tetsuya Umeda and Ujino Muneteru	Trafo - Kortars Muveszetek Haza Nonprofit Kft	ハンガリー	ブダペスト	2015/12/10 ～ 2016/01/31	ペトラーニ（ハンガリー有数の現代美術専門家）のキュレーションによる、「音」をコンセプトとした日本の現代アートの紹介。藤本由紀夫、八木良太、折元立身、田中功起、梅田哲也、宇治野宗輝 、金沢健一ら複数の日本人作家を取り上げ、展覧会とパフォーマンスを実施
22	Two sticks exhibition as a part of THINK TANK lab Triennale - 1st International Festival of Contemporary Drawing	The Eugeniusz Geppert Academy of Art And Design in Wroclaw	ポーランド	ワルシャワ	2015/12/03 ～ 2016/01/31	″Think Tank lab Triennale″第一回国際現代ドローイング祭の一環として、松井みどり、住友文彦、ポーランドのDaniela Tagowskaのキュレーションによる「トゥー・スティックス」展を開催。日本からは14名の作家による作品出品

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
23	Media Forum 2015: Ryoji Ikeda performance and installation and Masaki Fujihata installation, workshop and artists talk.	Center for art and culture MediaArtLab	ロシア	モスクワ	2015/06/18 ～ 2015/07/20	Media Forum 2015と題し、マルチメディアフェスティバルを開催。過去15年はモスクワ国際映画祭の一環として開催されてきたが、今回より独立して実施。池田亮司と藤幡正樹のインスタレーション作品を展示する他、池田によるライブパフォーマンス及び藤幡によるアーチストトークとワークショップを実施
24	Piranesi/Shiota	Tel Aviv Museum of Art	イスラエル	テルアビブ	2016/02/15 ～ 2016/05/15	テルアビブ美術館において、塩田千春による階段と黒糸を使用したインスタレーション作品とともに、１８世紀のイタリア人作家Giovanni Battista Piranesiによる絵画作品の展覧会を実施

合計額 24,439,712 円

うち共通経費 393,432 円

2. 人物交流事業費／（1）文化協力（欧州中東アフリカ）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	カマン・カレホユック博物館学「保存修復学」フィールドコース	トルコ	カマン	カマン・カレホユック考古学博物館	2015/09/28 ～ 2015/10/09		平成26年度事業に引き続き、トルコのカマン・カレホユック考古学博物館において、トルコ各地の学芸員に対し遺物保存修復学の重要性を実践的に指導する「博物館学フィールドコース2015（保存修復）」をアナトリア研究所との共催事業として実施

合計額 2,800,660 円

うち共通経費 660 円

2．人物交流事業費／（2）文化協力助成（欧州中東アフリカ）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	ウズベキスタンにおける文化遺産保存修復技術実技講習	古庄　浩明（立正大学　非常勤講師）	ウズベキスタン	タシケント	2015/10/01 ～ 2015/10/17	立正大学の教師陣により、平成14年度からウズベキスタンにおいて毎年実施。同国各地の博物館の学芸員･学生を対象とした文化遺産保存修復技術実技講習として遺跡内でのフィールドコンサベーション及び資料収集後の博物館資料保存修復を行う。本事業を通じて、日本の高い専門技術の移転を図り、現地の若手考古学者や保存修復専門家の人材育成において国際貢献をし、日本とウズベキスタン両国の相互理解と友好発展に寄与
2	ジンバブエにおける障がい者スポーツ普及講習会	日本障がい者スポーツ協会／日本パラリンピック委員会	ジンバブエ	ハラレ	2015/09/23 ～ 2015/10/04	ジンバブエに障がい者スポーツ専門家を派遣し、現地の障がい者等支援団体施設「ダニコ」において講習会を実施。障がい者の自立と社会参加を促し、障がい者福祉としてのスポーツの普及・振興を促進

合計額 2,668,000 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（3）専門家等交流（欧州中東アフリカ）

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	サイモンベーカー講演会（日本写真協会共催）	サイモン・ベーカー		英国	東京23区	国際交流基金JFICホールさくら	2015/06/03	公益社団法人日本写真協会	公益社団法人日本写真協会と共催で、Simon Baker（テートモダン写真部門学芸員）を迎え、「日本の写真を語る」と題する講演会を実施
2	北欧キュレーター招へい	セシリア・ワイデナム アナ･リヴィオン・イングヴァーション マリア・リンド ベッティーナ・ペールション カトリナ・ピエール		スウェーデン	東京23区	国際交流基金本部、美術館、ギャラリー等	2016/02/20 ～ 2016/02/28		スウェーデン現代美術

合計額 1,882,240 円

うち共通経費 63,530 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

１．催し等事業費

（１）日本映画上映

（２）日本映画上映助成

２．文化資料事業費

（１）放送コンテンツ紹介

（２）放送コンテンツ紹介（TPP）

（３）情報発信（映像事業費）

1. 催し等事業費／（1）日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配布DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日韓国交正常化50周年記念事業　日本映画の百年・百作品	韓国	ソウル	韓国映像資料院（KOFA）	2015/09/15 ～ 2015/11/15	韓国映像資料院	日本映画の100年をテーマに、日本映画から100作品を厳選、通年事業として韓国映像資料院で上映
2	成瀬巳喜男特集	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ 映画の殿堂 韓国映像資料院	2015/12/20 ～ 2016/01/17 2016/01/12 ～ 2016/02/09 2016/02/11 ～ 2016/03/06	映画の殿堂シネマテーク ソウルアートシネマ 韓国映像資料院	韓国で人気が高く上映が要望されているにも関わらず、これまで一部の作品しか上映できていない成瀬巳喜男監督作品を、ソウル及び釜山で一挙上映、更に上映にあわせ日本を代表する映画人（宝田明、藤井仁子）を招へいし、成瀬監督の思い出や映画観を話してもらうとともに、韓国の観客との交流を実施
3	吉田喜重監督特集	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2015/06/04 ～ 2015/06/15	交流協会 高雄事務所 高雄市フィルムアーカイブ	高雄市フィルムアーカイブと共催で吉田喜重監督作品特集を実施
4	『悲劇から再生へ』巡回パッケージ	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2016/03/11 ～ 2016/04/03	交流協会 高雄事務所 高雄市フィルムアーカイブ	高雄市フィルムアーカイブと共催で、「悲劇から再生へ」パッケージに含まれる作品を上映
5	瀋陽日本電影週	中国	瀋陽	東北大学 遼寧大学 瀋陽師範大学	2015/04/01 ～ 2015/07/30 2015/04/01 ～ 2015/07/30 2015/04/01 ～ 2015/07/30	瀋陽師範大学 在瀋陽総領事館 東北大学 遼寧大学	中国・瀋陽の大学とコラボレーションし、特に大学生、大学院生の若い世代を対象に、大学構内で映画上映会を実施し『百瀬、こっちを向いて。』他3本を上映、更にWeb上も含め、ふだん中国では見ることのできない質の高い日本映画を集中的に上映することで、映画という親しみやすい作品を通して対日理解を促進
6	高倉健回顧上映会	中国	北京	北京外国語大学 電教礼堂（千人講堂） ユーレンス当代芸術センター（UCCA）	2015/11/14 ～ 2015/12/06 2015/11/14 ～ 2015/12/06	ユーレンス当代芸術センター 北京日本学研究センター 在中国大使館	2014年11月10日に亡くなった高倉健氏（俳優）を追悼し、出演作品を上映、『君よ憤怒の河を渉れ』主演の中野良子を招き、講演会を同時実施することにより、高倉健氏を敬愛する中高年の中国人だけでなく、若い世代にも俳優高倉健と映画作品を解説して理解を深めることにより事業効果を高める目的で実施
7	日韓国交正常化50周年記念映画祭	韓国	東京23区	韓国文化院	2015/06/13 ～ 2015/06/21	駐日韓国文化院	日韓国交正常化50周年記念事業として、駐日韓国文化院にて、日本映画・韓国映画を各10本ずつ上映し、ゲストによるトークショーをあわせて開催

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8	外国語字幕付き日本映画上映事業	全世界区分困難	東京23区	新宿バルト9	2015/10/17 ～ 2015/10/23	T・Joy 独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）	母国では視聴機会の限られる最新日本映画に外国語字幕を付して上映することで、プレミア感の高い「今の日本ならではの体験」機会を創出し在日外国人に訴求するとともに、国際観光振興機構と国際交流基金の政府機関連携を活かし海外に向けても発信し、訪日外国人の増加に結びつける事業
9	第9回日本映画週間	モンゴル	ウラン・バートル	「テンギス」映画館	2015/12/08 ～ 2015/12/11	在モンゴル大使館 テンギス映画館	商業ベースで日本映画が上映されることが皆無であるモンゴルにおいて、「日本の食文化の秘訣」パッケージを上映し、最新の日本映画の上映を通じて、広く一般市民に対して日本映画の魅力を紹介し、映画を通じた日本文化を紹介
10	シンガポール日本映画祭2015	シンガポール	シンガポール シンガポール	シンガポール国立博物館・ギャラリーシアター プロジェクター	2015/07/01 ～ 2015/08/31 2015/07/09 ～ 2015/09/05	シンガポール映画協会 在シンガポール大使館 シンガポール国立博物館	毎年恒例の日本映画祭において、国際交流基金フィルムライブラリー所蔵作品から主にクラシック映画を中心に選定して上映
11	日本映画祭2016	タイ	バンコク チェンマイ コンケーン スラータニー	SFワールドシネマ SFシネマMAYA SFシネマ・セントラルプラザコンケン SFシネマ・セントラルプラザスラタニー	2016/02/11 ～ 2016/02/14 2016/02/19 ～ 2016/02/21 2016/02/26 ～ 2016/02/28 2016/03/04 ～ 2016/03/06		巡回パッケージ・Blu-ray実写映画「青春純愛ラブストーリー」に、バンコク日本文化センター選定の新作・近作4本程度を加え、青春・若者・家族といった切り口で日本の現代が描かれた作品を中心に紹介し、若者を中心とした一般から映画評論家等の幅広い層に訴求する映画祭を実施
12	ブルーレイ実写映画4 「日本の食文化の秘訣」	東ティモール	ディリ	日本大使館 多目的ホール	2015/06/26 ～ 2015/07/10	在東ティモール大使館	日本の食文化に関する映画（「日本の食文化の秘訣」パッケージ）を上映し、生活において身近な食から日本への関心を惹起し、さらなる親日派の醸成を目指す事業
13	ブルーレイ実写映画「日本の食文化の秘訣」	ブルネイ	バンダルスリブガワン	タイムズスクエア	2015/09/18 ～ 2015/09/20	在ブルネイ大使館 タイムズスクエア	「日本の食文化の秘訣」映画の上映及び和食デモンストレーションを実施
14	日本映画祭2015	ベトナム	ハノイ ダナン ホー・チ・ミン	国立映画センター レドー･シネマ ドンダー･シネマ	2015/10/09 ～ 2015/11/14 2015/10/09 ～ 2015/11/14 2015/10/09 ～ 2015/11/14		「愛のかたち」をテーマに「青春純愛ラブストーリー」パッケージを使用し、映画6作品を北部のハノイ、中部のダナン、南部のホーチミン市で上映
15	日本映画祭2015	マレーシア	ペナン クアラルンプール	GSCシティワン メガモール GSCパビリオンKL	2015/09/08 ～ 2015/10/04 2015/09/08 ～ 2015/10/04	在クチン総領事館 ゴールデン・スクリーン・シネマズ	日本映画の商業公開はまだ稀有であるマレーシアにおいて、近年制作されたさまざまなジャンルの日本映画作品13本を特集上映し、日本文化及び生活・風習等を紹介

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			クアラルンプール ペナン クアラルンプール ペナン	GSCワンウタマ GSCガーニープラザ GSCミッドバレー GSCスリアサバ モール	2015/09/08 ～ 2015/10/04 2015/09/08 ～ 2015/10/04 2015/09/08 ～ 2015/10/04 2015/09/08 ～ 2015/10/04	在マレーシア大使館 在ペナン総領事館 在コタキナバル出張駐在官事務所 ASTRO A-List	
16	MEMORY!International Film Heritage Festivalでの日本映画上映	ミャンマー	ヤンゴン	ネーピードーシネマ	2015/05/29 ～ 2015/06/07	ミャンマー情報省 在ミャンマー大使館	第3回を迎える「MEMORY!International Film Heritage Festival」において、溝口健二『西鶴一代女』、今村昌平『人間蒸発』、加藤泰『緋牡丹博徒・花札勝負』『緋牡丹博徒・お竜参上』を上映
17	日本映画祭2016	ミャンマー	マンダレー ヤンゴン	ネーピードー･シネマ ウィンライト･シネマ	2015/12/18 ～ 2015/12/20 2016/01/15 ～ 2016/01/17	在ミャンマー大使館 ミャンマー情報省	ミャンマーの主要都市の２映画館において、日本映画祭をそれぞれ３日間開催、「青春純愛ラブストーリー」パッケージの映画上映を実施
18	35ミリ新作パッケージ（東宝作品）	インド	チェンナイ	MM プレビューシアター	2015/11/19 ～ 2015/11/22	在チェンナイ総領事館 インド映画愛好基金 マドラス映画同好会	大手配給会社の代表格である東宝の、35ミリプリントによる新作・近作パッケージを上映
19	35mm新作パッケージ	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2015/12/07 ～ 2015/12/12		大手配給会社の代表格である東宝の、今は希少価値となった35mmプリントによる新作を上映
20	ブルーレイ実写映画1「ダイナミック・ジャパン！」	インド	ムンバイ（ボンベイ） プネ ムンバイ（ボンベイ）	Ravindra Mini City Pride ソマイヤ大学	2015/12/24 ～ 2015/12/31 2016/01/14 ～ 2016/01/21 2016/01/27 ～ 2016/01/31	在ムンバイ総領事館 Asian Film Foundation	「ダイナミック・ジャパン」パッケージに含まれる新作映画を上映する事業
21	35ミリ新作パッケージ（東宝）	インド	コルカタ	サタジット・レイ映画テレビ研究所	2016/01/13 ～ 2016/02/16	Neo Film Foundation 在コルカタ総領事館	大手配給会社の代表格である東宝の、今は希少価値となった35ミリプリントによる新作・近作を上映
22	スリランカ日本映画祭 ～映画に見る日本の食文化～	スリランカ	コロンボ	NFC本部劇場	2015/10/23 ～ 2015/10/25	ナショナル・フイルム・コーポレーション ナショナル・ユース・サービス・カウンシル	日本（食）文化及び日本映画に対するスリランカ人の関心向上を目的として、国際交流基金巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」を2日間上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
23	日本アニメーション映画祭	バングラデシュ	ダッカ	国立博物館 大オーディトリウム（750席）	2016/03/18 ～ 2016/03/20	バングラデシュ国立博物館 在バングラデシュ大使館	バングラデシュの一般国民を対象に、日本文化への理解の一助とするため、『プランゼット』『惑星大怪獣ネガドン』『カクレンボ』他4本を上映
24	成瀬巳喜男監督特集	オーストラリア	メルボルン	ACMI（オーストラリア映像博物館）	2015/07/08 ～ 2015/07/22	メルボルン・シネマテーク	メルボルンシネマテークとの共催で、日本映画を特集上映
25	第19回日本映画祭クラシック「市川崑監督特集」	オーストラリア	シドニー メルボルン	ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館、ドメイン シアター ACMI（オーストラリア映像博物館）	2015/10/03 ～ 2015/10/25 2015/11/27 ～ 2015/12/03	ニューサウスウェールズ州立美術館 シドニー日本文化センター メルボルン・シネマテーク	オーストラリア、ニュージーランドで開催される日本映画祭のうち、シドニー、メルボルンの主要2都市でクラシック映画を紹介
26	日本映画祭（春）	ニュージランド	クライストチャーチ	ノースランド・ホイツ・シネマ	2015/10/05 ～ 2015/10/08	南島JETTAA支部 在クライストチャーチ領事事務所 文部科学省帰国留学生会南島支部	大洋州フィルムライブラリーオンディマンドから4作品を上映する日本映画上映会を実施
27	ウェリントン日本映画祭	ニュージランド	ウェリントン ウェリントン	NZ Nga Taonga Sound & Vision Paramount Cinema	2015/10/13 ～ 2015/10/16 2015/10/17	在ニュージーランド大使館 ニュージランド政府映画機関	ニュージーランド政府映画機関施設等で『WOOD JOB!』等各種新作映画を上映する事業
28	日本映画祭2015	ニュージランド	オークランド オークランド	オークランド大学、オーウェンGグレンビル、講義室260-098 オークランド大学、オーウェンGグレンビル、講義室OGGB3	2015/11/16 ～ 2015/11/20 2015/11/16 ～ 2015/11/20	オークランド市役所 在オークランド総領事館 オークランド大学	Japanese Film Festival 2015開催中に『麦子さんと』他5本の新作映画の無料上映会を実施
29	日本映画祭	フィジー	スバ	ビレッジ６シネマ	2016/02/17 ～ 2016/02/19	在フィジー大使館	フィジーの人々の日本への関心喚起と親日感の醸成を目的として、現代の日本を紹介できる作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
30	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	オタワ オタワ	在カナダ大使館講堂 カールトン大学	2015/08/31 ～ 2015/09/04 2015/11/06 ～ 2015/11/07	カールトン大学 カナダ・フィルム・インスティテュート 在カナダ大使館	現代日本映画『ももいろそらを』他9作品を上映し、日本文化の伝統的側面と現代的側面について理解を深める事業
31	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	オタワ エドモントン ホワイトホース バンフ プリンス・ジョージ フレデリクトン モントリオール オタワ トロント ロンドン（カナダ） トロント ハミルトン	在カナダ大使館講堂 メトロ・シネマ オールド・ファイヤー・ホール ラックス・シネマ プリンス・ジョージ・プレイハウス ニュー・ブランズウィック大学 シネマ・デュ・パルク カールトン大学 ブロア・ホット・ドック・シネマ ウエスタン・オンタリオ大学 イニス・タウン・ホール パーキンス・センター	2015/08/31 ～ 2015/09/04 2015/09/12 2015/09/14 2015/09/18 2015/09/30 2015/10/06 2015/11/06 ～ 2015/11/07 2015/11/06 ～ 2015/11/07 2015/11/19 ～ 2016/03/14 2015/11/19 ～ 2016/03/14 2015/11/19 ～ 2016/03/14 2015/11/19 ～ 2016/03/14	在カナダ大使館 在バンクーバー総領事館 Japanese Canadian Association of Yukon（JCAY） ニュー・ブランズウィック大学 在トロント総領事館 在モントリオール総領事館 ウエスタン・オンタリオ大学 Cinema CNC トロント日本文化センター 在カルガリー総領事館 ハミルトン・ダイアローグ	過去25年にわたって実施されてきた本映画祭において、現代日本映画作品を上映し、日本文化の伝統的側面と現代的側面について理解を深める事業
32	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	エドモントン バンフ	メトロ・シネマ ラックス・シネマ	2015/09/12 2015/09/18	在カルガリー総領事館	現代日本映画『ももいろそらを』他6作品を上映し、日本文化の伝統的側面と現代的側面について理解を深める事業
33	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	ホワイトホース プリンス・ジョージ	オールド・ファイヤー・ホール プリンス・ジョージ・プレイハウス	2015/09/14 2015/09/30	在バンクーバー総領事館 Japanese Canadian Association of Yukon（JCAY）	現代日本映画『ももいろそらを』他6作品を上映し、日本文化の伝統的側面と現代的側面について理解を深める事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
						Cinema CNC	
34	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	フレデリクトン モントリオール	ニュー・ブランズウィック大学 シネマ・デュ・パルク	2015/10/06 2015/11/06 ～ 2015/11/07	在モントリオール総領事館 ニュー・ブランズウィック大学	現代日本映画『ももいろそらを』他6作品を上映し、日本文化の伝統的側面と現代的側面について理解を深める事業
35	和食特集	米国	ワシントン D.C.	日本大使館・日本広報文化センター 日本大使館・日本広報文化センター	2015/04/22 2015/05/20	在米国大使館 ワシントン日本商工会	「日本の食文化の秘訣」パッケージを使用し、和食を特集した日本映画上映会
36	小林正樹・仲代達矢特集上映	米国	ニューヨーク	Museum of Moving Image	2015/05/15 ～ 2015/05/24	Museum of the Moving Image	小林正樹監督作品に多く主演した仲代達矢をゲストに迎えて行う特集上映
37	ナッシュビル日本映画祭	米国	ナッシュビル	ワトキンス・カレッジ・オブ・アート	2015/08/28 ～ 2015/08/30	ナッシュビル日本映画祭実行委員会 在ナッシュビル総領事館	ナッシュビルにおいて日本映画祭を開催し、巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」を上映
38	中西部・北東部大学巡回日本映画上映会	米国	オマハ イースト・ランシング エリザベスタウン ミドルベリー ローレンス	クレイトン大学 ミシガン州立大学 エリザベスタウンカレッジ ミドルベリーカレッジ カンザス大学	2015/09/08 ～ 2015/11/19 2015/09/24 ～ 2015/11/05 2015/09/30 ～ 2015/10/21 2015/10/07 ～ 2015/10/28 2015/11/08 ～ 2015/11/09		米国中西部・北東部の地方都市に位置する大学において、ドキュメンタリー作品『選挙』他6本の日本映画の上映会を実施する事業
39	日本映画祭「日本の食文化の秘訣」	米国	マイアミ マイアミ マイアミ	マイアミデイド大学サイエンスビルA104 フロリダ国際大学グラハムセンター140 フロリダ国際大学グラハムセンター150	2015/09/14 ～ 2015/09/18 2015/09/14 ～ 2015/09/18 2015/09/14 ～ 2015/09/18	在マイアミ総領事館 マイアミデイド大学 フロリダ国際大学	「日本の食文化の秘訣」パッケージを使用した日本映画上映会

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
40	鈴木清順回顧特集	米国	ワシントン D.C. オースティン ニューヨーク クリーブランド ナッシュビル ワシントン D.C. ハンティングトン ミネアポリス シカゴ トロント ロサンゼルス アナンデール・オン・ハドソン バンクーバー	Freer and Sacklar Galleries The Marchesa Hall and Theater Walter Reade Theatre Cleveland Cinematheque Belcourt Theatre Japan Information and Culture Center Cinema Arts Centre Trylon Microcinema Gene Siskel Film Center Theater 1 TIFF Bell Lightbox Billy Wilder Theater Center for Moving Image Arts, Bard College The Cinematheque	2015/10/09 ～ 2015/12/20 2015/10/09 ～ 2015/11/18 2015/11/06 ～ 2015/11/18 2015/11/14 ～ 2015/12/19 2015/11/20 ～ 2015/12/07 2015/12/02 ～ 2015/12/03 2015/12/30 ～ 2016/01/21 2016/01/01 ～ 2016/01/31 2016/01/01 ～ 2016/02/04 2016/01/30 ～ 2016/04/02 2016/02/05 ～ 2016/03/13 2016/02/16 ～ 2016/03/16 2016/02/20 ～ 2016/03/12	ジーン・シスケル・フィルムセンター バンクーバー・シネマテーク カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校 シネマ・アーツ・センター トライロン・マイクロシネマ 在米国大使館広報文化センター ベルコートシアター TIFF　ベルライトボックス フィルムソサエティ・オブ・リンカーンセンター オースティンフィルムソサエティ フリーア｜サックラー美術館 バードカレッジ クリーブランド・シネマテーク	鈴木清順監督を特集した大規模な巡回上映会
41	サンディエゴ・アジア映画祭「吉田喜重回顧上映」	米国	サン・ディエゴ	サンディエゴ写真美術館	2015/11/11 ～ 2015/11/12	サンディエゴ・アジア映画祭 カリフォルニア大学サンディエゴ校 ロサンゼルス日本文化センター	リュミエール兄弟による映画の発明から120年にあたる2015年に、サンディエゴ・アジア映画祭に合わせて、日本映画の最重要監督の一人である吉田喜重（映画監督）、岡田茉莉子（女優）を招へいし、吉田喜重監督作品『エロス＋虐殺』『戒厳令』の上映会を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
42	日本映画連続上映会	米国	ミルウォーキー シカゴ	ルーバー S151 在シカゴ総領事館広報文化センターJICホール	2016/02/19 2016/02/20	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校 日本語学科 在シカゴ総領事館	「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」パッケージを使用し、現代日本の文化・生活を紹介する日本映画の上映会
43	ホノルル・フェスティバル：日本映画上映会	米国	ホノルル	ハワイ・コンベンション・センター	2016/03/12 ～ 2016/03/13	ホノルル・フェスティバル財団 在ホノルル総領事館	毎年3月に開催される大型日本関連行事「ホノルル・フェスティバル」において実施する、「日本の食文化の秘訣」パッケージを使用した日本映画上映会
44	日本アニメ映画祭	エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッド・J・グスマン人類学博物館（MUNA）	2016/01/16 ～ 2016/01/30	在エルサルバドル大使館 エルサルバドル文化庁	「日・エルサルバドル外交関係樹立80周年」及び「日・中米交流年」を記念して、エルサルバドルで高い人気を誇る日本アニメ作品の上映会を開催、「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」（西語字幕版DVD）を上映
45	日本アニメ映画祭	コスタリカ	サンホセ	Cine Magaly映画館	2016/03/15 ～ 2016/03/19	Cine Magaly 在コスタリカ大使館 文化省	女性が主役を務める映画を上映し、映画を通して、日本社会の中で一所懸命に生きている日本女性の姿を紹介しつつ、日本への親近感を醸成するとともに、日本に関する正しい理解を増進し、日コスタリカ両国の友好親善に貢献（国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵レンタルパッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」（スペイン語字幕付DVD）を上映
46	ジャパン・アニメ・フィルム・フェスティバル	ジャマイカ	キングストン キングストン ベリーズシティ	セントアンドリュー女子高 リガニークラブ ベストウェスタンビルトモアプラザ	2015/05/30 2015/05/31 2015/06/07	在ジャマイカ大使館 JICAベリーズ支所 ベリーズ日本人会	ジャマイカでブルーレイアニメパッケージ（2）「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」を上映するアニメ上映会を実施
47	日本アニメ映画週間	パナマ	パナマ	パナマ大学映画館	2015/09/22 ～ 2015/09/25	在パナマ大使館 パナマ大学	パナマ大学と共催で、「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」パッケージ及びDVD配付事業の作品計8本を上映する日本映画上映会を実施
48	日本アニメ映画祭	ホンジュラス	テグシガルパ	ホンジュラス国立自治大学 チミニケ体験学習センター	2016/02/18 ～ 2016/02/21 2016/02/18 ～ 2016/02/21	ホンジュラス国立自治大学 在ホンジュラス大使館 チミニケ体験学習センター	ホンジュラスのテグシガルパ市内のホンジュラス国立自治大学と連携し、構内において日本アニメ映画祭を実施し、国際交流基金本部レンタルパッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」（西語字幕付DVD）5作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
49	市川崑監督特集	メキシコ	メキシコシティ モンテレイ	シネテカ・ナシオナル シネテカ・ヌエボ・レオン	2015/07/21 ～ 2015/08/02 2015/08/01 ～ 2015/08/14	シネテカ・ナシオナル	2015年に生誕100周年を迎える市川崑監督作品『ビルマの竪琴』『炎上』『野火』等約10作品、メキシコの３都市で巡回上映
50	ロマンポルノ作品特集	メキシコ	グアダラハラ メキシコシティ	シネポリス・セントロ・マグノ映画館 メキシコ国立自治大学フィルモテカ	2016/03/04 ～ 2016/03/13 2016/04/27 ～ 2016/04/29	グアダラハラ国際映画祭 メキシコ国立自治大学フィルモテカ	グアダラハラ国際映画祭で国際的にも評価の高いロマンポルノ作品を特集、『天使のはらわた 赤い眩暈』『屋根裏の散歩者』『黒薔薇昇天』他を上映
51	五所平之助監督作品特集	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴーネスサロン	2015/10/01 ～ 2015/10/13	在アルゼンチン大使館 アルゼンチン映画財団 ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場	アルゼンチン映画ファンの間で「ブエノスアイレス日本映画祭」として定着している恒例行事の一環として、五所平之助（映画監督）の『或る夜ふたたび』『宴』『恐山の女』他計12作品を特集して上映
52	日本映画特集上映（アニメ特集）	ウルグアイ	モンテビデオ	ネリー・ゴイティーニョ小映画館	2015/07/14 ～ 2015/07/17	エンリー・ゴイティーニョ劇場 在ウルグアイ大使館	巡回パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」を上映し、日本映画を紹介
53	クエンカ・キト日本映画祭	エクアドル	クエンカ キト	中央大学講堂 ベンハミン・カリオン文化センター映画劇場	2015/08/05 ～ 2015/08/07 2015/08/12 ～ 2015/08/16	在エクアドル大使館 ベンハミン・カリオン文化センター	巡回パッケージ「アニメパッケージ」を利用して、エクアドルの3都市（キト市、グアヤキル市、クエンカ市）において日本映画を上映
54	日本アニメ映画祭	コロンビア	ボゴタ	ボゴタ市プラネタリウム	2016/02/28 ～ 2016/03/13	ボゴタ市プラネタリウム 在コロンビア大使館	カルタヘナ国際映画祭内で行う「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」パッケージを使用した日本映画特集
55	五所平之助監督特集	チリ	サンティアゴ	大統領府文化センター	2016/01/06 ～ 2016/01/10	在チリ大使館 大統領府文化センター	チリのサンティアゴにおいて、五所平之助監督作品に焦点をあてた、『宴』『恐山の女』『かあちゃんと11人のこども』他3作品を上映する日本映画上映会を実施
56	日本アニメ特集	ブラジル	ベレン	ハンガー・コンベンション・センター	2015/05/29 ～ 2015/06/07	ベレン市役所 パラー州映画愛好会 在ベレン領事事務所	ベレンにおける日本映画上映会
57	日本映画上映「クリエーティブアニメ祭」「5×崑市川祭」	ブラジル	ベレン	アマゾン・コンベンション・センター〈ハンガー〉内キョウト室	2015/05/31 ～ 2015/06/07	日ブラジル外交関係樹立120周年委員会 在リオデジャネイロ総領事館	ブラジル国内の巡回映画祭。「エキサイティング・ジャパニメーション」BDパッケージ、市川昆作品『雪之丞変化』『炎上』『おとうと』他2作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			サンパウロ サンパウロ レシフェ クリチバ リオデジャネイロ ブラジリア	音響・映像博物館 サンパウロ市文化センター 東北伯人類博物館映画館 Cinemateca de Curitiba シネ・アルチ・UFF シネ・ブラジリア	2015/09/05 ～ 2015/09/13 2015/10/01 ～ 2015/10/04 2015/10/23 ～ 2015/10/25 2015/11/10 ～ 2015/11/13 2015/11/26 ～ 2015/12/02 2016/02/22 ～ 2016/02/29	在ブラジル大使館 東北伯人類博物館 フルミネンセ連邦大学 サンパウロ市文化センター 在サンパウロ総領事館 在クリチバ総領事館 在レシフェ総領事館 在ベレン領事事務所 パラー州文化局 ブラジリア連邦区文化局	
58	日本映画上映：独創的アニメ上映会	ブラジル	ブラジリア ブラジリア	シネ・ブラジリア シネ・ブラジリア	2015/10/06 ～ 2015/10/12 2016/02/22 ～ 2016/02/29	在ブラジル大使館 シネ・ブラジリア	ブラジリアにおける日本映画上映会
59	独創的アニメ上映会（日伯外交関係樹立120周年記念）	ブラジル	レシフェ	東北伯人類博物館映画館	2015/10/23 ～ 2015/10/25	ペルナンブコ州レシフェ市ジョアキン・ナブコ財団 在レシフェ領事事務所	日伯外交関係樹立120周年の記念行事の一つとして行う日本映画上映会
60	クリチバ国際ビエンナーレ映画祭における日本映画上映	ブラジル	クリチバ	クリチバ市シネマテカ	2015/11/10 ～ 2015/11/13	在クリチバ総領事館 シネマテッカ	クリチバにおいて日本映画上映会を実施
61	黒沢清監督特集	ブラジル	リオデジャネイロ	シネ・アルチ・UFF	2015/11/26 ～ 2015/12/02		映画120周年である2015年に、良質なエンターテイメントを量産しており国際的にも評価の高い黒沢清監督の近作を上映し、21世紀における日本映画の可能性を開示する事業
62	第25回日本映画上映会「アニメ祭り」	ペルー	リマ	日秘文化会館大ホール	2015/11/05 ～ 2015/12/03	日秘文化会館 在ペルー大使館 ペルー日系人協会	「エキサイティング・ジャパニメーション」パッケージ（西語字幕付）を利用した日本映画上映会

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
63	エキサイティング・ジャパニメーション	ボリビア	ラパス	シネマテカ・ボリビアーナ	2015/08/13 ～ 2015/08/22	シネマテカ・ボリビアーナ 在ボリビア大使館 ラパス日本人会	「エキサイティング・ジャパニメーション」パッケージを上映する日本映画の上映会
64	日本映画上映	アイスランド	レイキャビク	Bio Paradis	2015/09/03 ～ 2015/09/06	Bio Paradis 在アイスランド大使館	6日間にわたりアニメ6作品を上映
65	アイルランド日本映画祭2015	アイルランド	リマリック スライゴ ゴールウェー コーク ダブリン ウォーターフォード ダンドーク	リマリック大学 スライゴー工科大学 Eye Cinema Gate Cinema Light House Cinema Garter Lane Arts Centre An Tain Arts Centre	2015/04/08 2015/04/09 2015/04/12 ～ 2015/04/16 2015/04/14 ～ 2015/04/20 2015/04/15 ～ 2015/04/23 2015/04/16 ～ 2015/04/18 2015/04/18	在アイルランド大使館 アクセス･シネマ	アクセス･シネマとの共催で、日本映画18本を7都市で上映
66	ブルーレイパッケージ「青春純愛ラブ・ストーリー」	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2005/09/01 ～ 2015/12/31		巡回パッケージ「青春純愛ラブ・ストーリー」を上映
67	ブルーレイパッケージ「日本の食文化の秘訣」	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2015/05/01 ～ 2015/06/30		巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」を上映
68	ブルーレイパッケージ「女性が主役！」	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2016/01/01 ～ 2016/03/31		巡回パッケージ「女性が主役！」を上映
69	新藤兼人特集	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2016/01/01 ～ 2016/03/31		新藤兼人監督作品『三文役者』他15作品を特集
70	巡回パッケージ：アニメパッケージ2「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」	英国	ロンドン ロンドン	Deptford Cinema British Academy of Film and Tetevision	2015/08/01 ～ 2015/08/21 2015/08/01 ～ 2015/08/21		アニメパッケージ2「大人から子どもまで楽しめるアニメ特集」を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
71	英国巡回上映会：「Ikiru（生きる）」	英国	アビリスウィス バーミンガム シェフィールド ロンドン ダンディー ノッティンガム エクセター レスター マンチェスター ブリストル ダービー エディンバラ ケンダル	Aberystwyth mac Birmingham Showroom Cinema ICA Dundee Contepmporary Arts Broadway Exeter Phoenix Phoenix Home Watershed Quad Filmhouse Brewery Arts Centre	2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26 2016/02/05 ～ 2016/03/26	Home Quad Queen's Film Theatre ICA Watershed Phoenix Exeter Phoenix Showroom Filmhouse Broadway Tyneside Cinema	英国の幅広い観客層を対象として、『生きる』をテーマに、日本人のさまざまな生き方や生活、そして生に対するバイタリティーを描いた映画を現代作品を中心に、アニメやクラシックも取り揃え、英国で巡回上映、更に、タナダユキ（映画監督)等2名を招へいしてロンドン及び地方都市でトークを実施、日本映画についての情報を提供
72	日本アニメプログラム	オランダ	ロッテルダム ロッテルダム	Shofukan（松風館） Lantern Venster	2015/06/14 ～ 2015/06/17 2015/06/14 ～ 2015/06/17	カメラジャパン 在オランダ大使館	普段上映される機会がない日本アニメを上映
73	日本映画祭2016	ギリシャ	アテネ	Alkios Star Cinema	2016/02/03 ～ 2016/02/07	在ギリシャ大使館	巡回パッケージ「女性が主役！」を上映
74	成瀬巳喜男監督回顧上映会	スイス	ジュネーブ	Cinemas du Grütli	2015/10/15 ～ 2015/11/15	在ジュネーブ領事事務所 Cinemas du Grütli	日本映画の第四の巨匠として知られる成瀬巳喜男監督の映画『めし』他計19作品を集中的に回顧上映（計約40回）、更に仏語圏在住の専門家（Jean NARBONI（映画批評家）、Fabarice ARDUINI（映画批評家））による講演を実施
75	日本映画上映	スウェーデン	ストックホルム	映画公社ホール「マウリッツ」	2015/10/29 ～ 2015/10/31	在スウェーデン大使館	ブルーレイパッケージ「エキサイティング･ジャパニメーション」を上映
76	【継続】日本の監督36選	スペイン	サン・セバスティアン バレンシア	サン・セバスチャン国際映画祭 バレンシア・フィルムセンターIVAC	2015/09/18 ～ 2015/09/26 2015/09/27 ～ 2015/10/31	サン・セバスチャン国際映画祭 バレンシア・フィルムセンター	サンセバスチャン国際映画祭、バレンシア・フィルムセンター等において巡回上映を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
77	新藤兼人特集	スペイン	バルセロナ マドリード バレンシア	フィルモテカ・カタルーニャ フィルモテカ・エスパニョーラ IVAC	2015/10/03 ～ 2016/03/12 2015/10/03 ～ 2016/03/12 2015/10/03 ～ 2016/03/12	フィルモテカ・カタルーニャ フィルモテカ・エスパニョーラ バレンシア・フィルムセンター	フィルモテカ･エスパニョーラ、フィルモテカ･カタルーニャ等において巡回上映を実施
78	田中絹代特集	スペイン	マドリード	フィルモテカ・エスパニョーラ	2016/03/08 ～ 2016/03/22	Festival Ellas Crean フィルモテカ・エスパニョラ	フィルモテカ･エスパニョーラにて、国際女性デーを記念して行われる映画週間に女優田中絹代の監督作品を紹介
79	フェロー諸島及びグリーンランドに於ける日本映画祭	デンマーク	トースハウン ヌーク	Nordens Hus Katuaq	2015/10/05 ～ 2015/10/07 2015/10/09 ～ 2015/10/11	Katuaq 在デンマーク大使館	グリーンランドの首都ヌーク及びフェロー諸島の首都トースハウンにおいて『横道世之助』等5作品の日本映画を上映
80	【継続】岡本喜八特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2015/01/05 ～ 2015/05/30		斬新な娯楽映画の作り手、岡本喜八監督の作品『暗黒街の弾痕』他計27本を特集（平成25年度からの継続）
81	相米慎二監督特集	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン ケルン	ドイツ映画博物館 ケルン日本文化会館	2015/06/02 ～ 2015/06/07 2015/06/07 ～ 2015/07/30	Nippon Connection	フランクフルトで開催する日本映画祭「Nippon Connection」（クラシック映画から現代、アニメーション、コンペテション部門等、多ジャンルから構成される映画祭）において、相米慎二監督特集を開催、更にケルンへ巡回
82	ブルーレイ実写映画2　青春純愛ラブストーリー	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2015/09/03 ～ 2015/09/28		青春純愛ラブストーリーを集めた近年の作品5本を上映
83	「悲劇から再生へ」震災関連映画特集	ドイツ	ミュンヘン	Evangelische Stadtakademie	2015/11/29 ～ 2015/12/19	バイエルン独日協会 在ミュンヘン総領事館	独日協会等共催機関の協力を得て、ブルーレイパッケージ「悲劇から再生へ」震災関連劇映画を上映
84	悲劇から再生へ　震災関連劇映画特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2016/01/01 ～ 2016/01/31		「悲劇から再生へ」パッケージを利用し、震災後の再生や記憶、成長を描く劇映画を上映
85	日本映画週間	ドイツ	ベルリン	在ドイツ大使館多目的ホール	2016/01/25 ～ 2016/01/30	在ドイツ大使館 Cocolo（ラーメン専門店） AV Vision	ベルリンにおいて日本映画を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
86	アニメパッケージ<1>「エキサイティング・ジャパニメーション」	ノルウェー	オスロ	Ringen Kino	2015/06/11 ～ 2015/06/13	在ノルウェー大使館	大規模ポップカルチャーイベント「デスコン」の開催にあわせ、同イベント会場及びオスロ市内において、一連の日本アニメ映画を上映
87	日本映画の風景	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31		フランスで配給されていない日本の現代映画と古典映画の上映と、国際交流基金フィルムライブラリーを中心に構成する事業　第一部、第二部、第三部と分けて実施
88	成瀬巳喜男監督特集	フランス	パリ	パリ日本文化会館大ホール	2015/04/02 ～ 2015/04/30		フランスで日本映画の（溝口健二、黒澤明、小津安二郎に続く）第4の巨匠とも呼ばれている成瀬巳喜男監督の作品を『妻よ薔薇のように』等29本上映する事業
89	知られざる監督シリーズ Vol.13「中村登監督特集」	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2016/02/06 ～ 2016/02/20		「女性映画の名匠」と謂われ、松竹大船撮影所の看板監督であった中村登監督の50年代から70年代までの作品を特集上映する事業
90	日本映画史を創った大手会社シリーズ 6：新東宝の歴史 第一部	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2016/03/22 ～ 2016/03/26		1947年～1961年の14年間に製作され、各時代を彩った名作に焦点を当てながら新東宝の歴史を物語る特集
91	日本の食文化の秘訣：日本映画祭	ベルギー	ルーヴァン ルーヴァン リエージュ ブリュッセル	仏語系ルーヴァン・カトリック大学 蘭語系ルーヴァン・カトリック大学 リエージュ大学 仏語系ブリュッセル自由大学	2016/02/16 ～ 2016/02/24 2016/02/16 ～ 2016/02/24 2016/02/16 ～ 2016/02/24 2016/02/16 ～ 2016/02/24	仏語系ルーヴァン・カトリック大学 蘭語系ルーヴァン・カトリック大学 仏語系ブリュッセル自由大学 在ベルギー大使館 リエージュ大学	日本・ベルギー友好150周年事業の一環として、ベルギーの高等教育機関や国際映画祭において、日本映画上映会を実施
92	エキサイティング・ジャパニメーション	ポルトガル	ポルト	ゴンドマール多目的パビリオン	2015/10/24 ～ 2015/10/25	イベラニメ（iberamine） 在ポルトガル大使館	ポルトガル最大のポップカルチャーイベントにおいて、『プランゼット』他5作品のアニメーション映画を上映
93	「女性が主役!」パッケージ上映	アルメニア	エレバン	モスクワシネマ	2016/01/14 ～ 2016/01/17	アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」	大使館開館記念 日本映画祭（アルメニア）として、佐久間紀佳監督『悪夢ちゃん The 夢ovie』、山下敦弘監督『もらとりあむタマ子』等、計6作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
94	Animatsuri - Japan Anime Show（日本アニメ映画祭：タルトゥ）	エストニア	タルトゥ	ゲニアリスティデ・クラブ	2015/09/01 ～ 2015/09/15	在エストニア大使館 Animatsuri	エストニア第2の都市タルトゥにおいて過去8年、毎年大規模に開催されている日本のポップカルチャーの祭典Animatsuriと連携して、同時期にアニメパッケージ（1)「エキサイティング・ジャパニメーション」を上映
95	日本映画上映	クロアチア	ザグレブ リエカ	トゥシュカナッツ映画館 アルト映画館	2015/09/28 ～ 2015/10/03 2015/11/04 ～ 2015/11/08	トゥシュカナッツ映画館 アルト映画館 在クロアチア大使館	総合文化事業「日本文化の秋」の一環として、クロアチアの映画関係者、映画評論家、一般市民を対象に、日本社会・日本文化への理解・関心の向上を目的として、ザグレブ市のトゥシュカナッツ映画館において、アニメパッケージより『プランゼット』『惑星大怪獣ネガドン』等６本、欧州フィルムライブラリーより『おとうと』等４本を上映、更にリエカ市にも巡回して上映
96	ブラチスラバ市及びコシツェ市における日本映画祭	スロバキア	ブラチスラバ	ルミエール映画館	2015/09/01 ～ 2016/02/29	ルミエール映画館 在スロバキア大使館	国際交流基金フィルム・ライブラリー所蔵の『謝罪の王様』他3作品を上映し、日本映画、日本文化を幅広い層の一般市民に紹介
97	日本映画祭2015	スロベニア	リュブリャナ	キノ・ベジグラッド映画館	2015/09/10 ～ 2015/09/15	在スロベニア大使館 キノ・ベジグラッド映画館	スロベニアの一般市民・映画愛好者を対象に、日本文化理解の増進と親日層拡大を目的として、リュブリャナの映画館キノ・ベジグラッドにおいて、国際交流基金巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」の4作品（『武士の献立』『ラーメン侍』『四十九日のレシピ』『ラーメンより大切なもの』）を上映する「日本映画祭2015」を開催
98	日本映画祭 ブルーレイ実写映画4「日本の食文化の秘訣」（現地名：「日本食文化の精神」）	セルビア	ベオグラード ポドゴリツァ（モンテネグロ）	ユーゴスラビア映画博物館キノテーカ ポドゴリッツァ市文化センターKIC	2015/06/25 ～ 2015/06/28 2015/07/08 ～ 2015/07/09	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ・キノテーカ 在セルビア大使館	セルビアの一般市民を対象に親日層の拡大を目的として、ベオグラードにおいて『ラーメンより大切なもの』『ラーメン侍』等の日本映画４本を上映する日本映画祭「日本の食文化の秘訣」を４日間開催、更に兼轄国であるモンテネグロの一般市民を対象に総合的な日本文化紹介を目的として、ポドゴリッツァにおいて日本映画祭を２日間開催し同作品を上映、同期間に在外公館文化事業「モンテネグロにおける日本文化の日」を実施
99	「EIGA-SAI 2016」	チェコ	ピルゼン プラハ	Moving Station Kino Lucerna	2016/02/04 ～ 2016/03/27 2016/02/04 ～ 2016/03/27	ルツェルナ宮殿 チェコ日本友好協会 在チェコ大使館	「日本の食文化の秘訣」パッケージを使用し、東欧地域で上映される機会の少ない現代日本映画を「映画祭」として一挙に上映することで、日本文化理解を促進
100	日本の食文化の秘訣	ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt（Toldy Mozi映画館）	2015/05/01 ～ 2015/05/15	Budapest Film Zrt（Toldy Mozi映画館） 国際交流基金ブダペスト日本文化センター	巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」を利用した日本映画上映週間（日本映画祭）を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
101	日本映画上映（35ミリ新作パッケージ）	ブルガリア	ソフィア	国立演劇映画芸術アカデミー小ホール	2015/10/06 ～ 2015/10/11	在ブルガリア大使館	ブルガリアのソフィア市において、学生・知日家・文化人・日本語学習者等を対象に、第26回日本文化月間の一環事業として『県庁おもてなし課』『少年H』『奇跡のリンゴ』等日本映画の新・近作6本を35ミリプリントにより上映、更にアニメ・マンガ・コスプレイベント「Aniventure」、忍者レク・デモ事業、能講演等の関連事業を実施
102	現代日本映画上映会	ベラルーシ	ミンスク	映画館「POBEDA」	2015/10/30 ～ 2015/11/03	在ベラルーシ大使館	ベラルーシのミンスク市において、日本文化フェスティバル「日本の秋」の一環事業として「現代日本映画上映会」を開催
103	震災関連映画上映会	ベラルーシ	ミンスク	映画館「POBEDA」	2016/03/10 ～ 2016/03/13	在ベラルーシ大使館	東日本大震災5年とベラルーシが最大の被災国となったチェルノブイリ事故30年を記念する行事の一環として、国際交流基金「悲劇から再生へ」パッケージ4作品を各1回ずつ首都ミンスクで、うち2本を1回ずつゴメリ市で上映
104	第２回日本映画祭「日本の食文化」	ポーランド	ワルシャワ	イルジオン映画館	2015/10/24 ～ 2015/10/28	在ポーランド大使館	ポーランドの一般市民を対象に、日本社会への理解増進と親日層拡大を目的として、ワルシャワにおいて、『武士の献立』『四十九日のレシピ』『二郎は鮨の夢を見る』等食文化をテーマとした映画を５本上映、更に初日上映後に寿司のデモンストレーションや梅酒の試飲を含むレセプション、2日目以降の上映前に映画に関する講演を実施
105	「日本映画上映巡回パッケージ」上映会	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ バニャ・ルカ	サラエボ大学舞台芸術学部ホール バニャ･ルカ市青年ホール	2016/02/26 ～ 2016/02/29 2016/03/04 ～ 2016/03/07	バニャ・ルカ大学 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 サラエボ・ウィンター・フェスティバル事務局	サラエボ市：サラエボ冬期オリンピックを記念したサラエボ・ウィンター・フェスティバルに日本映画祭として参加し、期間中、1週間程度連続して「女性が主役！」パッケージを使用した日本映画を上映する事業、バニャ・ルカ市：バニャ・ルカ大学との共催で、日本映画を上映する事業
106	スコピエ日本映画上映	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	スコピエ	マケドニア・シネマテーク	2015/11/25 ～ 2015/11/29	在オーストリア大使館	マケドニアの学生から高齢者までさまざまな年齢層を対象に、新たな知日・親日派の形成を目的として、スコピエの映画館マケドニア・シネマテークにおいて、国際交流基金フィルムライブラリー「ダイナミック・ジャパン！」より『謝罪の王様』『ハイキック・エンジェルス』『琉球バトルロワイヤル』等日本映画4本を上映
107	日本映画祭	ラトビア	リガ	Splendid Palace	2016/02/25 ～ 2016/02/28	在ラトビア大使館	「日本の食文化の秘訣」パッケージを利用し、日本の食に関する映画を上映することにより、伝統的な郷土料理からラーメンに至るまで、多様な食文化への理解を増進

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
108	第15回日本映画祭	リトアニア	ビリニュス	フォーラム･シネマ･ビンギス	2016/01/22 ～ 2016/01/27	在リトアニア大使館 Forum Cinemas Vingis	映画館と共催で、日本映画祭を実施する事業、「エキサイティング・ジャパニメーション」パッケージを使用し、アニメ作品を中心に上映
109	日本映画祭	ルーマニア	ブカレスト	チネマテーカ・ロムーナ	2015/09/17 ～ 2015/09/22	在ルーマニア大使館 チネマテーカ・ロムーナ	ルーマニアの主に10～20代の若年層を対象に、対日関心の向上と理解の増進を目的として、ブカレストの非営利映画館チネマテーカ・ロムーナにおいて、『県庁おもてなし課』『あなたへ』『Friends－モノノケ島のナキー』『プラチナデータ』等日本映画の近作を6本上映
110	第49回日本映画祭	ロシア	モスクワ	映画館「ホライズン」	2015/11/18 ～ 2015/11/24	フォルムラ・キノ ホライズン	ブルーレイ実写映画3「女性が主役！」H27版パッケージ、本部フィルムライブラリーより2作品、現地調達1作品を上映し、商業ベースに乗りにくいため海外であまり上映されることのない、良質の現代日本映画を紹介
111	第49回日本映画祭	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2015/12/17 ～ 2015/12/22	在サンクトペテルブルク総領事館 映画館「ロージナ」	「女性が主役！」パッケージを使用し、商業ベースに乗りにくいため海外であまり上映されることのない、良質の現代日本映画を紹介
112	日本映画レトロスペクティブ「篠田正浩監督特集」	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2016/02/18 ～ 2016/02/28	在サンクトペテルブルク総領事館 映画館「ロージナ」	篠田正浩監督の作品『暗殺』他計11作品を紹介し、親日層の拡大を図るとともに、既存の親日層にもより深く日本文化に触れてもらう事業
113	第17回日本映画レトロスペクティヴ「篠田正浩監督特集」	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館エンジニア館カンファレンスルーム	2016/03/09 ～ 2016/04/01	トレチャコフ美術館	より広く深く日本映画について知ってもらうため、既にモスクワでレトロスペクティブを実施した大島渚監督や吉田喜重監督とともに、松竹ヌーベルバーグの旗手と呼ばれた篠田正浩監督の作品『暗殺』他10作品を紹介する特集上映会を実施
114	日本映画月間	イスラエル	テルアビブ ハイファ ヘルツェリア ホロン エルサレム	テルアビブ・シネマテーク ハイファ・シネマテーク ヘルツェリア・シネマテーク ホロン・シネマテーク エルサレム・シネマテーク	2015/12/01 ～ 2015/12/31 2015/12/01 ～ 2015/12/31 2015/12/01 ～ 2015/12/31 2015/12/01 ～ 2015/12/31 2015/12/01 ～ 2015/12/31	シネマテーク・ヘルツェリア 在イスラエル大使館 シネマテーク・テルアビブ シネマテーク・ハイファ シネマテーク・ホロン シネマテーク・エルサレム	市民の対日理解増進、映画関係者の日本映画に対する理解の深化を目的とし、「日本の家族」をテーマに、『トニー滝谷』『楢山節考』等新旧取り混ぜた作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
115	日本映画祭	イラン	テヘラン	在イラン大使館ホール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	在イラン大使館	日本理解の深化及びさらなる知日層・親日層の発掘を目的として、テヘランにて「日本の食文化の秘訣」パッケージを上映する日本映画祭を開催
116	日本映画祭	クウェート	クウェート	ライラギャラリー	2015/10/20 ～ 2015/10/21	クウェート・ナショナル・シネマ・カンパニー（KNCC） 在クウェート大使館	クウェートのクェート市ライラギャラリーにおいて、若年から年配まで幅広い層を対象に、親日層の拡大を目的として、『百瀬、こっちを向いて』『ちゃんと伝える』等“絆”をテーマにした日本映画4作品を上映する日本映画祭を２日間開催
117	第12回イスタンブール日本映画祭	トルコ	イスタンブール	アクバンク・サナット・シネマサロン	2016/02/03 ～ 2016/02/13	在イスタンブール総領事館 アクバンク・サナット	トルコのイスタンブール市にある文化施設アクバンク・サナットにおいて、対日理解の推進を目的として、一般市民を対象に、『麦子さんと』『鍵泥棒のメソッド』『思い出のマーニー』等日本映画6本を上映、更に初日にはオープニング・レセプションを開催、公邸料理人による寿司デモンストレーション等で日本食を提供
118	日本映画祭2015	バーレーン	マナーマ	国立博物館　講堂	2016/01/16 ～ 2016/02/29	文化省 在バーレーン大使館	国際交流基金巡回パッケージブルーレイ実写映画1「ダイナミック・ジャパン！」収録作品である日本映画5本を上映する事業
119	平成27年度日本映画週間	ヨルダン	アンマン	王立映画協会野外劇場	2015/04/01 ～ 2016/03/31	在ヨルダン大使館 王立映画協会	「青春ラブ・ストーリー」パッケージを上映、ヨルダンでも大変人気のあるラブストーリーものの日本映画を紹介し、日本映画への親しみを深め、ついては親日派の裾野を広げることを図る事業
120	日本映画週間2016	エジプト	カイロ アレクサンドリア	Hnanagel Cinema Hall アレキサンドリア図書館小ホール	2015/08/01 ～ 2016/03/31 2015/08/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金カイロ日本文化センター アレキサンドリア図書館 在エジプト大使館 エジプト文化省	エジプト文化省、アレキサンドリア図書館と共催で、新作・近作ブルーレイ作品5本をカイロ及びアレクサンドリアにて上映
121	日本映画上映祭	ガーナ	アクラ	Silverbird Cinema	2015/11/01 ～ 2015/11/30	在ガーナ大使館 ガーナ空手協会 Silverbird Cinema	日本週間（JAPAN WEEK）初日に開催を予定している日本映画上映会（JAPAN FILM FESTIVAL）にて、巡回パッケージ「ダイナミック・ジャパン！」の複数の日本映画を上映
122	J‐POPフェスティバル	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター	2015/10/02 ～ 2015/10/03	在ケニア大使館	「アニメ作品上映会」、「コスプレ大会」、「J-POPカラオケ大会」を実施する「J-POPフェスティバル」を開催し、その一環として「エキサイティング・ジャパニメーション」パッケージ「ジーニアス・パーティー」「マインド・ゲーム」「アリーテ姫」他2本のアニメ作品を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
123	日本映画祭	ザンビア	ルサカ	スターキネコ映画館	2015/09/15 ～ 2015/09/17	在ザンビア大使館	ザンビアの一般市民を対象に、日本文化への関心の喚起を目的として、ルサカ市の大型ショッピングモール内にあるスターキネコ映画館において3日間「日本映画祭」を開催し、『麦子さんと』『ツナグ』等を上映、更に在外公館文化事業（日本文化紹介イベント）「ジャパンデイ」を同日・同会場でを開催し、政府関係者及び外交団を招待して『WOOD JOB』をプレミア上映
124	女性のための国際イメージ映画祭における日本映画上映会	ジンバブエ	ハラレ	フランス文化センター イーストゲート映画館	2015/08/17 ～ 2015/08/21 2015/08/17 ～ 2015/08/21	在ジンバブエ大使館 女性のための国際イメージ映画祭事務局	ジンバブエのハラレ市において開催される「女性のための国際イメージ映画祭」（International Images Film Festival for Women:IIFF）会期中、日本文化紹介を目的として、一般市民を対象に、国際交流基金巡回パッケージ「女性が主役！」より『悪夢ちゃん The 夢ovie』『もらとりあむタマ子』『上京ものがたり』等4本を上映
125	ジンバブエ国際映画祭における日本食紹介事業	ジンバブエ	ハラレ	Chitungwiza Young Africa Skills Centre Dzikwa Trust Mufakose Film Club Epworth Young Africa Skills Centre	2015/10/05 ～ 2015/10/09 2015/10/05 ～ 2015/10/09 2015/10/05 ～ 2015/10/09 2015/10/05 ～ 2015/10/09	在ジンバブエ大使館 ジンバブエ国際映画祭事務局	ジンバブエのハラレ市で開催されるジンバブエ国際映画祭（Zimbabwe International Film Festival:ZIFF）期間中、一般市民を対象に、国際交流基金巡回パッケージ「日本の食文化の秘訣」より『武士の献立』等4本とアニメ映画『言の葉の庭』を上映、更に相乗効果を目的として、公邸料理人が和食レクチャー・デモンストレーションを行う「Japan Night」を2日目に実施
126	日本アニメ映画祭（日仏アニメ映画祭）	ナイジェリア	アブジャ	フランス文化センター	2015/10/29 ～ 2015/11/07	太陽インダストリーアフリカ 在ナイジェリア大使館 フランス文化センター	ナイジェリアの政府要人、親日層、文化・映画・報道関係者、一般市民を対象に、日本文化への理解促進及び潜在的親日家の育成を目的として、日仏のアニメ映画作品をあわせて上映する「日仏アニメ映画祭」をアブジャのフランス文化センターで開催、国際交流基金巡回パッケージより『マインド・ゲーム』『アリーテ姫』等5本と、太陽インダストリーアフリカ提供の『ジャングル大帝レオ劇場版』を上映
127	日本映画祭	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピトル・シネマ	2015/10/01 ～ 2016/03/31	在ボツワナ大使館 青少年・スポーツ・文化省　文化局	ボツワナの首都ハボローネにおいて、日本文化への理解促進及び親日層の拡大を目的として、『WOOD JOB!』『桐島、部活辞めるってよ』『ツナグ』『麦子さんと』を上映

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
128	日本映画祭	マダガスカル	アンタナナリボ アンタナナリボ アンタナナリボ	アンタナナリボ大学 在マダガスカル大使館多目的ホール フランス文化センター	2015/06/08 2015/06/08 2015/06/08	在マダガスカル大使館	マダガスカルの政府関係者、文化・学術関係者、日本語学習者、日本語教育関係者、一般市民を対象に、知日・親日層の拡大を目的として、アンタナナリボにおいて、『四十九日のレシピ』『武士の献立』『秋津温泉』等日本映画5本を上映、更に四方田犬彦（映画史家）を招へいして日本映画の歴史・文化に関する講演と意見交換会を実施
129	第22回日本映画祭	南アフリカ	ヨハネスブルグ プレトリア ケープタウン	ローズバンク・モール ブルックリン・モール V&Aモール	2015/10/01 ～ 2015/10/18 2015/10/01 ～ 2015/10/18 2015/10/01 ～ 2015/10/18	在南アフリカ共和国大使館	南アフリカ共和国の青少年・文化人等日本文化関心層を主な対象に、対日理解の促進と親日感情の形成・維持を目的として、プレトリア、ケープタウン、ヨハネスブルグにおいて、『WOOD JOB』『たまごラブストーリー』『桐島、部活やめるってよ』等日本映画5本を各都市1回ずつ上映
130	アニメ文化大使	全世界区分困難			2015/04/01 ～ 2016/03/31		平成20年度よりアニメのドラえもんをアニメ文化大使に任命、「映画ドラえもん・のび太の恐竜2006」を希望公館の在外公館文化事業等で上映

合計額 78,702,825 円

うち共通経費 6,347,961 円

1．催し等事業費／（2）日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成。

	事業名	対象国・地域	都市	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	ヴィエンナーレ 2015	オーストリア	ウィーン	ヴィエンナーレ　ウィーン国際映画祭	2015/10/22 ～ 2015/11/05	1960年より始まったオーストリア国内最大の映画祭への助成。6か所で開催。河瀬直美監督『あん』、濱口竜介監督『ハッピーアワー』等5作品を上映
2	カメラジャパン・フェスティバル 2015	オランダ	アムステルダム グローニンゲン ロッテルダム	タマゴ財団	2015/09/23 ～ 2015/10/19 2015/09/23 ～ 2015/10/19 2015/09/23 ～ 2015/10/19	カメラジャパン・フェスティバルへの助成。日本映画に特化し2015年は映画産業に関わる女性の増加がもたらす影響をテーマとし、北野武の新作、是枝監督作品等51作品を上映
3	日本映画における悲劇愛 － メロドラマから見る日本映画史概観	オランダ	アムステルダム	アイ・フィルム・オランダ協会	2015/09/25 ～ 2015/12/16	アムステルダムにおける有名な映画館であるアイ劇場にて、20世紀初頭から現在に至るまでの悲劇愛を扱った日本映画を上映。是枝裕和監督を招いた上映会や、成瀬己喜男に関するシンポジウム等も実施
4	ホーランド・アニメーション・フィルム・フェスティバル　2016	オランダ	ユトレヒト	ホーランド・アニメーション・フィルム・フェスティバル財団	2016/03/16 ～ 2016/03/20	オランダで一番規模の大きく歴史あるアニメフェスティバルでの日本アニメ映画上映。東京芸術大、多摩美術大の学生や卒業生の作品を特集
5	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム	ストックホルム国際映画祭	2015/11/11 ～ 2015/11/22	スウェーデン最大規模の国際映画祭。日本作品は「Asia Image」セクションで、『百日紅-Miss Hokusai-』（原恵一監督）、『メイクルーム』（森川圭監督）等を上映　若い層に焦点を当てた映画祭
6	ヨーテボリ国際映画祭	スウェーデン	ヨーテボリ	ヨーテボリ国際映画祭	2016/01/22 ～ 2016/02/01	北欧最大規模の国際映画祭上映映画数は約500作品　『春子超常現象研究所』（竹葉リサ監督）『さようなら』（深田晃司監督）等を上映
7	ベルゲン国際映画祭「FOCUS JAPAN」	ノルウェー	ベルゲン	ベルゲン国際映画祭	2015/09/23 ～ 2015/09/30	1999年に立ち上げた世界各国の映画を上映している映画で今回は日本にフォーカスを当て『あん』『思い出のマーニー』等日本映画を複数上映
8	Tragic Love in Japanese Cinema - An Overviw of Japanese Film History from the Perspecitive of Melodra	ノルウェー	トロンヘイム ベルゲン オスロ	ノルウェー・フィルム・インスティテュート	2015/11/03 ～ 2015/12/20 2015/11/03 ～ 2015/12/20 2015/11/03 ～ 2015/12/20	非営利映画組織ノルウェー・フィルム・インスティテュート主催の日本映画上映『雁』『浮草』『野菊の如き君なりき』等35ミリやDCPの名作日本映画視聴の機会を提供
9	ブリュッセル・ファンタスティック国際映画祭	ベルギー	ブリュッセル	アズベル・ペイメイ・ディフュージョン	2015/04/02 ～ 2015/04/19	2016年の日白友好150周年の一環として首都ブリュッセル市において日本映画祭を実施　『るろうに剣心』『ルパン三世』等上映する他、品川ヒロシ監督等を招へい
10	MOTELx － リスボン国際ホラー映画フェスティバル	ポルトガル	リスボン	CTLX - リスボン・ホラー・シネクラブ	2016/09/08 ～ 2016/09/10	ホラー映画界では常に注目を集める日本映画のさまざまな監督にスポットを当て『暗殺教室』『劇場霊』『リアル鬼ごっこ』等多数の映画を上映

映像事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
11	国際女性映画祭KINにおける日本映画の夕べ	アルメニア	エレバン	リーガル・ジェンダー・ファウンデーション　LIZA	2015/09/01 ～ 2015/11/30	アルメニアのエレバンにおいて、女性が審査員を努め、女性監督の作品を上映する「国際女性映画祭KINにおける日本映画の夕べ」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
12	第９回日本アニメ映画祭	エストニア	タリン	NPO　オタク	2015/04/10 ～ 2015/04/19	エストニアにおいて、近隣国からも熱心なファンを集める、日本アニメのみを集中的に上映するイベント「第９回日本アニメ映画祭」に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
13	黒澤明回顧映画祭	エストニア	タリン	Must Kasi MTU	2015/10/02 ～ 2015/10/11	エストニア最古の映画館キノ・ソープルス（1953年創業）における「黒澤明回顧映画祭」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
14	″KWAIDAN″ - 怪談	ベラルーシ	ミンスク	映像舞台芸術センター≪アート・コーポレーション≫	2015/11/06 ～ 2015/11/13	ベラリーシのミンスクにおいて、現代日本映画週間にあわせて日本映画の往年の名作を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
15	無声映画祭	ポーランド	ワルシャワ	ポーランド国立映画ライブラリー（Iluzjon映画館）	2015/04/23 ～ 2015/04/26	ポーランドのワルシャワにおいて、日本人弁士により日本の無声映画を上映する「無声映画祭」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	第14回トランシルヴァニア国際映画祭	ルーマニア	ブカレスト	ルーマニア映画プロモーション協会	2015/05/29 ～ 2015/06/07	ルーマニアの文化拠点であるクルージュ・ナポカ市で毎年開催されるルーマニア最大規模の映画祭「第14回トランシルヴァニア国際映画祭」に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
17	第10回アニメ映画祭―ブカレスト／キシナウ（第5回）	ルーマニア	キシナウ ブカレスト	エステネスト協会	2015/10/02 ～ 2015/10/11 2015/10/02 ～ 2015/10/11	ルーマニアのブカレスト及びキシナウで開催される「第10回アニメ映画祭」での日本アニメ映画の上映に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	第34回国際イスタンブール映画祭	トルコ	イスタンブール	イスタンブール文化芸術財団（IKSV）	2015/04/04 ～ 2015/04/19	トルコのイスタンブールにおいて、世界各国から映画監督や批評家、俳優を招へいし、シンポジウム等のサブイベントを数多く実施するトルコ最大の映画祭「第34回国際イスタンブール映画祭」に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	第15回イフ・イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール	AFM 国際フィルムプロダクション株式会社	2016/02/11 ～ 2016/03/28	トルコのイスタンブールにおける第15回イフ・イスタンブール国際映画祭開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成　原一男特集と監督を招いてワークショップを行った他、『バケモノの子』『薔薇の葬列』『極道大戦争』等を上映

合計額 7,040,993 円

うち共通経費 10,287 円

2．文化資料事業費／（1）放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	東ティモール国営東ティモールテレビ局	東ティモール	2015/04/01 ～ 2018/03/31		東ティモール国営東ティモールテレビ局に劇場版『おしん』を提供・放送
2	ネパール国営ネパールテレビジョン	ネパール	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ネパール国営ネパールテレビジョンに『防災先進国　日本のノウハウ』を提供・放送
3	トンガ国営トンガ放送協会	トンガ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		トンガ国営トンガ放送協会に『カーネーション』を提供・放送
4	パプアニューギニア公営EMTV	パプアニューギニア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		パプアニューギニア公営EMTVに『カーネーション』を提供・放送
5	フィジー国営フィジー放送株式会社	フィジー	2015/04/01 ～ 2018/03/31		フィジー国営フィジー放送株式会社に『カーネーション』を提供・放送
6	フィジー民営フィジー・テレビ株式会社	フィジー	2015/04/01 ～ 2018/03/31		フィジー民営フィジー・テレビ株式会社に『花嫁のれん　シーズン１』を提供・放送
7	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		トリニダード・トバゴ民営TV6に『カーネーション』を提供・放送
8	ニカラグア民営12チャンネル・ニカビジョン	ニカラグア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ニカラグア民営12チャンネル・ニカビジョンに『ハクション大魔王』西語版を提供・放送
9	メキシコ国営メキシコ議会のテレビチャンネル	メキシコ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		メキシコ国営メキシコ議会のテレビチャンネルに『3.11　その時、保育園はーいのちをまもる　いのちをつなぐ』を提供・放送
10	エクアドル公営ガマ・テレビ	エクアドル	2015/04/01 ～ 2018/03/31		エクアドル公営ガマ・テレビに『ハクション大魔王』西語版を提供・放送
11	チリ民営エトセトラTV	チリ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		チリ民営エトセトラTVに『ハクション大魔王』『おしん』を提供・放送
12	ベネズエラ民営バレ・テレビ	ベネズエラ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ベネズエラ民営バレ・テレビに『ハクション大魔王』を提供・放送
13	ボリビア民営報道記者共同テレビ	ボリビア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ボリビア民営報道記者共同テレビに『おしん』を提供・放送
14	セルビア公営ラジオ・テレビ・セルビア	セルビア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		セルビア公営ラジオ・テレビ・セルビアに『カーネーション』を提供・放送、『MOSHIMOSHI NIPPON』ME版を共同制作
15	トルクメニスタン国営トルクメニスタン・テレビ・ラジオ放送・映画国家委員会	トルクメニスタン	2015/04/01 ～ 2018/03/31		トルクメニスタン国営トルクメニスタン・テレビ・ラジオ放送・映画国家委員会に『ハクション大魔王』『マルモのおきて』を提供・放送
16	ブルガリア国営テレビ	ブルガリア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ブルガリア国営テレビに『日本の環境モデル都市』『ビギン・ジャパノロジーI』『ワンダー×ワンダーより』『動物かんきょう会議』を提供・放送

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
17	ラトビア国営ラトビア・テレビ	ラトビア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ラトビア国営ラトビア・テレビに『ビギン・ジャパノロジーI』『ビギン・ジャパノロジーII』『もういちど、日本II』『ワンダー×ワンダーより』を提供・放送
18	ザンビア民営ムーヴィ・テレビ	ザンビア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ザンビア民営ムーヴィ・テレビに『カーネーション』を提供・放送
19	タンザニア民営インディペンダント・テレビジョン	タンザニア	2015/04/01 ～ 2018/03/31		タンザニア民営インディペンダント・テレビジョンに『カーネーション』を提供・放送
20	マダガスカル民営TVプラス	マダガスカル	2015/04/01 ～ 2018/03/31		マダガスカル民営TVプラスに『ワールドプロレスリング』を提供・放送
21	ルワンダ民営TV10	ルワンダ	2015/04/01 ～ 2018/03/31		ルワンダ民営TV10に、『鉄腕アトム』『キャッ党忍伝てやんでぇ』『科学忍者隊ガッチャマン』を提供・放送
22	『カーネーション』英語吹替版共同制作	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本放送協会（NHK）	『カーネーション』英語吹替版の共同制作
23	『ごちそうさん』外国語版共同制作	全世界区分困難	2015/10/01 ～ 2016/03/31	日本放送協会（NHK）	『ごちそうさん』ＭＥ版、英語吹替版、西語吹替版の共同制作
24	第42回日本賞	全世界区分困難	2015/10/22		国家・民族間の相互理解を促し、または文化の交流に貢献する優れたコンテンツに対して、コンテンツ部門の特別賞として国際交流基金理事長賞を授与。平成27年度は「漂う：北京で生き抜くチベット親子」が受賞
25	『3.11　その時、保育園は－いのちをまもる　いのちをつなぐ』西語字幕版共同制作	全世界区分困難	2015/12/17 ～ 2016/02/15	岩波映像株式会社	『3.11　その時、保育園は－いのちをまもる　いのちをつなぐ』西語字幕版の共同制作
26	『DOCTORS』英語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/01/20 ～ 2016/03/31	株式会社テレビ朝日	『DOCTORS』英語吹替版の共同制作
27	『福岡恋愛白書』英語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/01/22 ～ 2016/03/31	九州朝日放送株式会社	『福岡恋愛白書』英語吹替版の共同制作
28	『WonderBox!四国』『食の宝庫、四国』西語字幕版共同制作	全世界区分困難	2016/01/22 ～ 2016/03/31	株式会社高知放送	『WonderBox!四国』『食の宝庫、四国』西語字幕版の共同制作
29	『PRIDE FISH from JAPAN』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/02/05 ～ 2016/03/31	山陰中央テレビジョン放送株式会社	『PRIDE FISH from JAPAN』西語吹替版の共同制作
30	『学びEYE!高知発!鰹の國の極旨ガツオ』『日本!食紀行　世界に出前!“佐伯寿司”』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/02/23 ～ 2016/03/31	公益財団法人民間放送教育協会	『学びEYE!高知発!鰹の國の極旨ガツオ』『日本!食紀行　世界に出前!“佐伯寿司”』西語吹替版共同制作
31	『忍者ハットリくん』アラビア語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/02/25 ～ 2016/03/31	株式会社テレビ朝日	『忍者ハットリくん』アラビア語吹替版の制作

映像事業費

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
32	『犬夜叉1.（テレビシリーズ）』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/02/29 ～ 2016/03/31	讀賣テレビ放送株式会社	『犬夜叉1.（テレビシリーズ）』の西語吹替版共同制作
33	『時を紡いで』英語字幕版共同制作	全世界区分困難	2016/02/29 ～ 2016/03/31	三重テレビ放送株式会社	『時を紡いで』英語字幕版の共同制作
34	『七つの海のティコ』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2016/02/29 ～ 2016/03/31	株式会社日本アニメーション	『七つの海のティコ』西語吹替版の共同制作
35	『花子とアン』外国語版共同制作	全世界区分困難	2016/03/15 ～ 2016/03/31	日本放送協会（NHK）	『花子とアン』ME版、英語吹替版、西語吹替版の共同制作

合計額 577,901,601 円

うち共通経費 11,355,268 円

2．文化資料事業費／（2）放送コンテンツ紹介（TPP）

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する（平成27年度補正予算第1号）。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	『Legend of the Ninja』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本忍者協議会	『Legend of the Ninja』西語吹替版の共同制作

合計額 0 円

うち共通経費 0 円

2．文化資料事業費／（3）情報発信（映像事業費）

映像分野に関する情報発信を実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース（JFDB）	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や海外事務所の担当者に提供

合計額 4,615,652 円

うち共通経費 303,240 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

１．催し等事業費

（１）ネットワーク整備事業（催し・主催）

（２）中国「ふれあいの場」事業

２．人物交流事業費

（１）中国高校生の招へい事業

（２）ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

３．文化資料事業費

（１）ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1．催し物等事業費／（1）ネットワーク整備事業（催し・主催）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア	国立オリンピック記念青少年総合センター	2015/08/16 ～ 2015/08/24	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い感心を寄せる「ビジネス」の要素を取り入れた合宿型の企業訪問プログラム。今般、8/16～8/24の日程で開催した夏季プログラムへは、日中の学生40名が参加。企業12社の訪問に加え、文化体験も実施し、ディスカッション等共同体験を通じて、日中の学生間の相互理解を推進。日中学生交流連盟との共催事業
2	大学生交流事業帰国報告会	国際交流基金本部	2015/05/14	日中学生交流連盟	2015年3月に大学生交流事業に参加したICL（昆明派遣）、YoKoYoKo（済南派遣）、つくばーず（杭州派遣）の3チームによる帰国報告会及びリードアジア2015の合同説明会を日中学生交流連盟と共同で開催

合計額 2,769,519 円

うち共通経費 0 円

1．催し物等事業費／（2）中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
1	ハルビンふれあいの場	ハルビン	黒龍江大学東語学院	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、藍染体験、日本語コーナー等の日中文化交流イベントを開催
2	長春ふれあいの場	長春	吉林大学	2015/10/14 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、読書会、日本語アフレコ大会等の日中文化交流イベントを開催
3	延辺ふれあいの場	延吉	延辺大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延辺朝鮮族自治州延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、ふれあいの場では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、「あんな話こんな話」シリーズ講演会、日本語カラオケ大会等の日中文化交流イベントを開催
4	ふれあいの場担当者研修	延吉	延辺大学	2015/08/15 ～ 2015/08/18	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」間の情報共有や連携強化を目的とし、各地の「ふれあいの場」の実務担当者を集めた研修会を延辺ふれあいの場のある延辺大学で実施。内容は各地からの活動報告、グループディスカッション、個別面談、日中の大学生を対象としたサマープログラムの見学等
5	連雲港ふれあいの場	連雲港	連雲港少年児童図書館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省連雲港市の連雲港少年児童図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、アフレコ大会、プラモデル作り体験、春節遊戯会等の日中文化交流イベントを開催
6	西寧ふれあいの場	西寧	青海民族大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語コーナー、青海日本文化祭、料理イベント等の日中文化交流イベントを開催
7	南京ふれあいの場	南京	金陵図書館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市の金陵図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、南京日本文化交流会、夏祭り、寿司コンテスト等の日中文化交流イベントを開催

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
8	『新海誠展』KASHIWA Daisuke特別講演会	南京	金陵図書館	2015/07/25	南京「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」のある金陵図書館で開催された『新海誠展』の開幕式に合わせ、『言の葉の庭』の音楽を担当したKASHIWA Daisukeの特別講演会を開催
9	成都ふれあいの場	成都	広島・四川中日友好会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、夏祭り、日本語文化祭、日中友好フリーハグ等の日中文化交流イベントを開催
10	いけばなワークショップ	成都 成都	電子科技大学 広島・四川中日友好会館	2016/03/12 ～ 2016/03/15	北京在住の堀江森花を派遣し、成都「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」及び電子科技大学において、一般市民及び学生を対象としたいけばなワークショップを開催
11	杭州ふれあいの場	杭州	浙江工商大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の杭州図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語スピーチコンテスト、日本語カラオケ大会、日本語演劇大会等の日中文化交流イベントを開催
12	杭州ふれあいの場幹部招へい	東京23区 大阪府その他 京都府 奈良市		2015/11/23 ～ 2015/11/28	杭州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の幹部職員及び担当者に対し、日本及び日本人への親近感の醸成、訪日経験の「ふれあいの場」事業への還元、日本理解の深化を目的とした招へい事業を開催。四天王寺大学、早稲田大学訪問、京都市及び奈良市視察、日中交流センターとの協議等を実施
13	日本企業文化紹介セミナー	杭州 嘉興	浙江工商大学	2015/11/07 ～ 2015/11/08	杭州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」において、中国人学生の関心が強い日本企業文化の紹介や就職をテーマにしたセミナーを特定非営利活動法人国際社会貢献センターの協力を得て開催。講師は眞鍋忠夫（元丸紅中国総代表）、田川博文（杭州神鋼建設機械有限公司董事・総経理／杭州日本商工クラブ会長）、青柳昌司（嘉興杰富意精密鋼管有限公司・総経理）、閻亜光（星野リゾート／「心連心・中国高校生長期招へい事業」第2期生）
14	重慶ふれあいの場	重慶	重慶師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
15	広州ふれあいの場	広州	中山大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語コーナー、日本語アフレコ大会、講演会等の日中文化交流イベントを開催

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
16	昆明ふれあいの場	昆明	雲南師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語コーナー、歌と朗読の会等の日中文化交流イベントを開催
17	済南ふれあいの場	済南	山東師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、桜の植樹活動、柔道文化交流会、和歌山文化紹介等の日中文化交流イベントを開催
18	ふれあいの場図書寄贈（中国調達分）			2015/04/01 ～ 2016/03/31	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」に対し、中国国内で入手できる日本関係の書籍や雑誌を寄贈
19	南昌ふれあいの場	南昌	江西師範大学	2016/01/13 ～ 2016/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の江西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催

合計額 22,879,230 円

うち共通経費 789,588 円

2．人物交流事業費／（1）中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	中国高校生長期招へい事業第9期生	2014/09/02 ～ 2015/07/18	中国の高校生第9期生31名は2014年9月2日より2015年7月18日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより″人″と″人″の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	中国高校生長期招へい事業フォローアップ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中国高校生長期招へい事業で招へいした生徒が帰国した後、関係の維持や卒業生どうしのネットワーク拡大のため交流会等を実施
3	中国高校生長期招へい事業第10期生	2015/09/01 ～ 2016/07/16	中国の高校生第10期生31名は2015年9月1日より2016年7月17日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより″人″と″人″の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業

合計額 85,093,925 円

うち共通経費 20,097 円

2．人物交流事業費／（2）ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	大学生交流事業（杭州2）	杭州	浙江工商大学	浙江工商大学	2015/04/07 ～ 2015/04/13	公募の結果、採用となったつくばーず（筑波大学)メンバー５名を杭州ふれあいの場へ派遣し、４月１１日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。日本食（白玉ぜんざい・味噌汁・手巻き寿司）、日本の遊び（紙飛行機・凧揚げ・竹とんぼ）の紹介・体験の他、将来イベントを思い出してもらうための「未来への手紙（１年後来場者へ郵送）」を実施
2	大学生交流事業（南昌）	南昌	江西師範大学	江西師範大学	2015/05/20 ～ 2015/05/24	「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の新規設置検討及び地方都市での大学生交流促進のため、上海に留学中の日本人学生６名及び心連心卒業生３名を江西師範大学に派遣し、５月２３日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。「皐月祭」をテーマに、日本食やコスプレ、日本の縁日体験等を実施
3	大学生交流事業（サマープログラム・延辺）	延吉	延辺大学	延辺大学	2015/08/10 ～ 2015/08/18	日中の大学生が1週間の共同生活を行いながら交流を深める「サマープログラム」を延辺で開催。日本からは横浜市立大学、神戸親和女子大学、同志社大学、山口大学の学生８名が、中国からは延辺大学、湖南大学、鄭州大学、吉林大学の学生１５名が参加。「環境」と「文化」をテーマに、日中の環境問題についての発表会やゴミ拾い活動、環境クイズや漫画家体験等の一般市民向けイベントも開催
4	大学生交流事業（重慶）	重慶	重慶師範大学	重慶師範大学	2015/09/08 ～ 2015/09/14	公募の結果、採用となった聖徳太子―ず（関東インカレ)メンバー６名を重慶「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」へ派遣し、９月１２日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。「和」をテーマに、餅つき体験、夏祭り体験（輪投げ、浴衣試着他）、日本遠足クイズ等を実施
5	大学生交流事業（広州）	広州	中山大学	中山大学	2015/09/15 ～ 2015/09/21	公募の結果、採用となったＴＥＡＭ ＫＩＢＩ（吉備国際大学）メンバー５名を広州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」へ派遣し、９月１９日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。岡山ゆかりの昔話「桃太郎」にちなんだ「衣、遊、舞、創、食、友、学」の７ブースを設けて「桃太郎祭」を実施
6	大学生交流事業（成都）	成都	西南民族大学	西南民族大学 広島・四川中日友好会館	2015/09/15 ～ 2015/09/21	公募の結果、採用となった私たちふれあい隊（関東インカレ)メンバー５名を成都「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」へ派遣し、９月１９日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。「心・技・体」根ざしたふれあいを目的に、西南民族大学において、スポーツ企画（相撲・スイカ割り）、料理企画（にくじゃが・お好み焼き）、ファッション企画（着付体験・ファッションショー）や折り紙体験等を実施

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
7	大学生交流事業（連雲港）	連雲港	淮海工学院	連雲港市少年児童図書館 淮海工学院	2016/03/15 ～ 2016/03/21	審査の結果、採用となった京英会２０１５リターンズ（東京外国語大学・一橋大学大学院４名）を連雲港「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」へ派遣。淮海工学院において、現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベント「東京動漫楽園」を開催。「家庭」「学校」「お祭り（縁日）」をテーマにしたブースを設定し、日本のアニメ・マンガに登場する日本の伝統文化や生活様式の体験企画を実施
8	大学生交流事業（長春）	長春	吉林大学	吉林大学	2016/03/21 ～ 2016/03/28	審査の結果、採用となったK-line（東北インカレチーム５名）を長春「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベント「伊達まつり」を開催。地元仙台の魅力を、春夏秋冬の４ブースに分けて紹介し、すずめ踊り、七夕吹流し作り、ずんだ餅づくり等、体験型事業を実施
9	日本高校生ふれあいの場訪問	瀋陽 長春 北京	東北育才学校等 長春日章学園等 北京日本文化センター等	公益財団法人かめのり財団	2016/03/24 ～ 2016/03/30	「中国高校生長期招へい事業」を補完する形で、より双方向的な日中の青少年交流・市民交流を目指す取り組みとして、1週間程度の交流事業を通じ、中国高校生の受入れ先となっている日本国内の高等学校の生徒及び教員に、直に中国に触れる機会を提供する。同時に、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の活性化を図る。今回は、中国人高校生の派遣校となっている高校が複数ある瀋陽市並びに「ふれあいの場」を開設している長春市、及び日本文化センターの所在地であり首都である北京市
10	ふれあいの場学生代表訪日研修	横浜市 東京23区	横浜市立大学他 国際交流基金本部他		2015/10/27 ～ 2015/11/02	中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営に中心的に関わる学生の対日理解の増進やふれあいの場へのさらなる寄与の向上を目的として、各ふれあいの場から学生代表各１名を訪日させ、参加者による発表、日本文化体験、フィールドワーク、横浜市立大学の学園祭への参加等を行う１週間の訪日研修を実施

合計額 19,334,567 円

うち共通経費 1,558,969 円

3．文化資料事業費／（1）ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティー・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、ことばの壁を超えた交流を実現
2	コンテンツ管理	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載。日中両言語で毎月メールマガジンを配信

合計額 17,167,597 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

１．日本語企画調整費

（１）海外日本語教育企画事業

２．海外事業費

（１）日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
（２）日本語専門家等派遣（日本語専門家）
（３）日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
（４）日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
（５）JFにほんご拠点事業（主催・本部）
（６）JFにほんご拠点事業（助成）
（７）海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）
（８）国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）
（９）キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）
(10) 語学教育関係者アドボカシー招へい

３．研修事業費

（１）EPA研修（研修実施）［交付金］
（２）EPA研修（日本語専門家・講師派遣）［交付金］

４．試験運営費

（１）日本語能力試験実施

５．試験制作費

（１）試験問題作成・分析評価

1. 日本語企画調整費／（1）海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2017/03/31	2012年調査に基づく情報提供の継続（機関検索システムの保守運営）及びアンケート調査を実施
2	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2012年調査に基づく情報提供の継続（機関検索システムの保守運営と英訳画面作成）及び2015年調査の実施準備（調査票設計及び調査システム改修）
3	国際交流基金日本語教育紀要	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の日本語事業を通じて得られた専門的・学術的知見や実践報告等を内外で共有するために、日本語教育専門員、日本語専門家、海外事務所現地講師、職員等から広く論文・報告を募り、2016年3月に「国際交流基金日本語教紀要第12号」として刊行（日本語国際センターにて実施）
4	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2015/06/01 ～ 2015/06/30	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及び東近江市との共催で「第56回外国人による日本語弁論大会」を2015年6月に東近江市にて開催
5	さくらネットワーク	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成27年度政策「さくらネットワークの拡充」に伴い、さくらネットワークメンバーを倍増させる。新規メンバー認定のための事前調査、出張、認定証の発行を実施

合計額 31,015,121 円

うち共通経費 70,154 円

2. 海外事業費／（1）日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

1.現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導などを行う。2.現地日本語教育機関の授業を実際に担当するほか、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成などについて支援を行う。3.国際交流基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	林　敏夫（ソウル日本文化センター ）	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	山口　敏幸（ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	平田　好（北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	宇田川　洋子（香港日本語教育研究会)	中国	香港日本語教育研究会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
5	片桐　準二（モンゴル日本人材開発センター（講座）)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
6	三上　京子（インドネシア教育大学)	インドネシア	インドネシア教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：西ジャワ州バンドン
7	八田　直美（ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	髙﨑　三千代（スラバヤ国立大学)	インドネシア	スラバヤ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	本橋　啓子（王立プノンペン大学)	カンボジア	王立プノンペン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
10	飯尾　幸司（コンケン大学)	タイ	コンケン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
11	松浦　とも子（バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	中込　達哉（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	松本　剛次（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	森田　衛（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/03/09 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	栗原　幸則（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	小西　広明（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	三浦　多佳史（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/03/09 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	小林　学（マラヤ大学予備教育（主任））	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
19	平賀　達哉（マラヤ大学）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
20	森　勇樹（マラヤ大学）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
21	伊達　久美子　（マラヤ大学予備教育　学科長）	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	田邉　知成（ヤンゴン外国語大学）	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援
23	本多　倫子（ラオス国立大学）	ラオス	ラオス国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関（ラオス国立大学、ビエンチャン）で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
24	小川　京子（ニューデリー日本文化センター（チェンナイ））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
25	武井　康次郎（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	長田　佳奈子（ニューデリー日本文化センター（プネ））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	金　孝卿（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/04/11 ～ 2015/04/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	千馬　智子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	原田　明子（ニュージーランド教育省）	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はオークランド
30	齊藤　真美（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	蟻末　淳（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	雄谷　進（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/04/08 ～ 2015/10/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	柴原　智代（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	福島　青史　（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	尾崎　裕子（アイルランド教育・技能省）	アイルランド	アイルランド教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	三矢　真由美（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
37	根津　誠（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38	隈井　正三（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	近藤　裕美子　（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	榛葉　久美　（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	羽太　園（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	篠崎　摂子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	藤光　由子　（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	近藤　正憲（ウズベキスタン日本センター（講座））	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
45	村上　吉文（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト文	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	大田　美紀　（モスクワ市立教育大学）	ロシア	モスクワ市立教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	山口　敏幸（モスクワ市立教育大学）	ロシア	モスクワ市立教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	モスクワ日本文化センターとモスクワ市立教育大学と連携によるJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
48	須賀　美紀（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学（講座））	ロシア	モスクワ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	池津　丈司（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 489,636,634 円

うち共通経費 37,533,367 円

2. 海外事業費／（2）日本語専門家等派遣（日本語専門家）

1.主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導などを行う。2.大学など個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言などを行う。3.国際交流基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	小川　靖子（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	柿内　良太（ソウル日本文化センター（講座））	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
3	中野　友理　（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	森田　衛（ソウル日本文化センター（釜山））	韓国	ソウル日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
5	小川　佳子　（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	清水　美帆（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	鈴木　今日子（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	山下　直子　（香港日本語教育研究会）	中国	香港日本語教育研究会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	齊藤　智子　（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	五十嵐　裕佳（インドネシア中等教育機関（中部ジャワ））	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
11	三本　智哉（インドネシア中等教育機関（スマトラ））	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：西スマトラ、ブキティンギ（パダン近郊）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	古内　綾子（インドネシア中等教育機関（ジャポデタベック））	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	大室　文　（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	鈴木　にし紀（ジャカルタ日本文化センター（講座））	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
15	瀬川　綾子　（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	二瓶　知子（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	三宅　直子（スマラン国立大学）	インドネシア	スマラン国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
18	吉川　景子（カンボジア日本人材開発センター（講座））	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣（プノンペン）
19	遠藤　かおり　（タイ中等教育機関）	タイ	タイ中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。赴任地はナコーンラーチャシーマー
20	大谷　つかさ（タイ北部中等教育機関）	タイ	タイ中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地はチェンマイ
21	福永　達士（タイ東北部中等教育機関）	タイ	タイ中等教育機関	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
22	佐藤　五郎（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	中尾　有岐（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	石田　英明　（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
25	桑野　幸子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	高須　こずえ（マニラ日本文化センター（セブ））	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	池田　亜季子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	石橋　美香（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
29	古閑　紘子（ベトナム日本文化交流センター（講座））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
30	近藤　麻衣子　（ベトナム日本文化交流センター　フエ）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	佐藤　修　（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	佐藤　直樹（ベトナム日本文化交流センター・ホーチミン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
33	藤島　夕紀代（ベトナム日本文化交流センター（ホーチミン）（講座））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
34	芹澤　有美　（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	中野　友理（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	池永　智美（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
37	大内　薫子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
38	坂本　美知（マラヤ大学予備教育（一般））	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
39	佐藤　公美　（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	篠原　典子　（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	谷口　美穂（マラヤ大学予備教育（一般））	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
42	福島　奈緒美　（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	関山　聡之（マラヤ大学予備教育（一般））	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
44	對尾　幸華　（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	相馬森　佳奈（ラオス日本センター（講座））	ラオス	ラオス日本センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣（ラオス日本センター、ビエンチャン）
46	奥山　寛（ニューデリー日本文化センター（講座））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
47	村上　智里（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
48	若菜　結子（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	新井　潤（ケラニア大学）	スリランカ	ケラニア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
50	小松原　奈保（ケラニア大学）	スリランカ	ケラニア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
51	大知　春華（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
52	高塚　直子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
53	蜂須賀　真希子（シドニー日本文化センター（講座））	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
54	三矢　真由美　（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
55	須摩　亜由子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/03/30 ～ 2016/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
56	布施　悠子　（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
57	阿部　康子　（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/09/01 ～ 2017/09/30	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
58	中島　永倫子　（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
59	吉岡　千里（サンパウロ日本文化センター（講座））	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
60	野村　ゆみ子　（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/10/01 ～ 2017/10/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
61	吉岡　千里　（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/10/01 ～ 2017/10/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
62	大谷　英樹　（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
63	宮島　知（マドリード日本文化センター（講座））	スペイン	マドリード日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
64	式部　絢子（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
65	平川　俊助　（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
66	齋藤　誠（パリ日本文化会館（講座））	フランス	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
67	須藤　展啓（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
68	宮崎　さとみ　（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
69	森田　淳子（キエフ国立大学）	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
70	鶴田　靖行　（ウズベキスタン日本人材開発センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
71	愛木　佳代（カザフ国立大学）	カザフスタン	カザフ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
72	大西　由美　（カザフ国立大学）	カザフスタン	カザフ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
73	森　まどか（カザフスタン日本人材開発センター（講座））	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
74	宗像　みなみ　（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
75	山口　紀子（キルギス日本人材開発センター（講座））	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
76	栗原　幸子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
77	相川　弓映（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
78	三森　優（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
79	小野崎　亮（ベラルーシ国立大／ミンスク言語大）	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
80	中野　二郎（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
81	黒田　朋斎（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
82	松本　茜（極東国立人文大学）	ロシア	極東国立人文大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
83	山崎　紀子（サハリン国立総合大学）	ロシア	サハリン国立総合大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
84	奥村　朋恵　（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
85	宿利　由希子（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
86	佐藤　修（キングサウード大学）	サウジアラビア	キングサウド大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
87	米田　晃久　（キングサウード大学）	サウジアラビア	キングサウド大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
88	建木　千佳　（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
89	平川　俊助（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
90	山口覚（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
91	酒見　志奈子　（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
92	松岡　英輔（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
93	里見　文（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

合計額 448,689,286 円

うち共通経費 11,386,308 円

2．海外事業費／（3）日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、国際交流基金海外事務所におけるJF講座の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	小針　奈津美（インドネシア教育大学）	インドネシア	インドネシア教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	島津　亜希（スマラン国立大学）	インドネシア	スマラン国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	中村　伊予子（スラバヤ国立大学）	インドネシア	スラバヤ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	上田　歩（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
5	中塚　早苗（マニラ日本文化センター）	フィリピン	バンコク日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	諸隈　良子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
7	久保田　育美（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	佐々木　馨（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
9	中園　麻里子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
10	笹村　はるか（ベトナム日本文化交流センター（ダナン））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター（ダナン）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	平田　佑和（ベトナム日本文化交流センター（フエ））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター（フエ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	野口　佐美（ベトナム日本文化交流センター（ホーチミン））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター（ホーチミン）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
13	伊藤　智美（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援する
14	松田　朋子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
15	屋名池　明（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	工藤　祥仁　（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	綱本　麻希　（ラオス国立大学）	ラオス	ビエンチャン連絡事務所	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育機関（ラオス国立大学、ビエンチャン）に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	國頭　あさひ（ラオス国立大学）	ラオス	ラオス国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
19	足立　健治（ニューデリー日本文化センター（ティラク大））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
20	吹野 博子　（ニューデリー日本文化センター（プネ））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	船本　日佳里（ニューデリー日本文化センター（ハイデラバード大））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
22	川上　さくら（シドニー日本文化センター（西豪州））	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援。赴任地はパース
23	角屋 智栄　（シドニー日本文化センター　ホバート）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/01/17 ～ 2018/01/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。赴任地はタスマニア州ホバート
24	阿部　容子（ニュージーランド教育省）	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援。赴任地はオークランド
25	三好　あかね（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
26	常松　未央（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
27	竹田　奈緒子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
28	小林　亜希子（キエフ国立言語大学）	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
29	大森　麻紀（コメニウス大学）	スロバキア	コメニウス大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
30	田中　綾紗（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
31	杉本　絵美（日本美術技術博物館）	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
32	千々岩　宏晃（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

合計額 67,848,625 円

うち共通経費 2,343,800 円

2．海外事業費／（4）日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	穐山　寛子	ロサンゼルス	Dunsmore Elementary School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
2	荒井 誠史	ワウナキ	Madison Country Day School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
3	池谷　日都美	シアトル	Roosevelt High School	2014/07/27 ～ 2016/07/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRoosevelt High Schoolに派遣
4	岩﨑　俊二	ピッツバーグ	Shaler Area High School	2014/07/27 ～ 2016/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High Schoolに派遣
5	岡本　拓	レドモンド	Redmond High School	2013/08/02 ～ 2015/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRedmond High School校に派遣
6	納土 知樹	シアトル	Chief Sealth International High School	2014/07/27 ～ 2016/07/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のChief Sealth International High Schoolに派遣
7	金子 麻美	ウォーターベリー	Moloney Interdistrict Magnet School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
8	亀山　瞳	インディアナポリス	North Central High School	2014/07/27 ～ 2016/06/10	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のNorth Central High Schoolに派遣
9	小林　未帆	グレンデール	Verdugo Woodlands Elementary School	2014/07/27 ～ 2016/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州Verdugo Woodlands Elementary Schoolに派遣
10	坂本 幸洋	サリナス	Alisal High School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
11	新谷　遥	ウォーターベリー	Maloney Interdistrict Magnet School	2013/08/02 ～ 2015/06/29	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet School校に派遣
12	碩　絵里子	オーランド	Freedom High School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
13	高橋　萌	レイク・オズウィゴ	Lake Oswego High School	2013/08/02 ～ 2015/06/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のLake Oswego High School校に派遣

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
14	武田　いずみ	ワウナキ	Madison Country Day School	2013/08/02 ～ 2015/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウィスコンシン州のMadison Country Day School校に派遣
15	多胡 夏純	イーダイナ	Edina High School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
16	田所 清美	カルバーシティ	EI Marino Language School	2014/07/27 ～ 2016/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のEI Marino Language Schoolに派遣
17	辻野 美穂子	サンフランシスコ	Castro Valley High School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
18	蔦田 実央	アンカレジ	A.J. Dimond High School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
19	永井 宏美	シーダー・ラピッズ	Thomas Jefferson High School	2014/07/27 ～ 2016/06/17	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアイオワ州のThomas Jefferson High Schoolに派遣
20	中平 達也	アンカレジ	Sand Lake Elementary School	2015/07/26 ～ 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
21	西川　陽子	ダウニングタウン	Downingtown East High School	2014/07/27 ～ 2016/06/27	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のDowningtown East High Schoolに派遣
22	西島　阿弥子	シアトル	Garfield High School	2013/08/02 ～ 2015/06/29	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のGarfield High School校に派遣
23	西田　香織	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2014/07/27 ～ 2016/06/28	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High Schoolに派遣
24	樋口　佳苗	ワイパフ	Waipahu High School	2013/08/02 ～ 2015/06/18	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のWaipahu High School校に派遣
25	前川　紘子	ブルーミントン	Bloomington High School North	2013/08/02 ～ 2015/06/12	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のBloomington High School North校に派遣
26	湊　智子	ファーミングデール	Hall-Dale Middle School	2013/08/02 ～ 2015/06/29	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメイン州のHall-Dale Middle School校に派遣
27	宮田　ゆう子	ホノルル	Aina Haina Elementary School	2013/08/02 ～ 2015/06/18	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のAina Haina Elementary School校に派遣

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
28	吉田　篤矢	ピッツバーグ	Taylor Allderdice High School	2013/08/02 ～ 2015/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のTaylor Allderdice High School校に派遣
29	吉留 玲妃	アップルバレー	Apple Valley High School	2015/07/26 2016/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣
30	米田　仁美	タイガード	Tigard High School	2013/08/02 2015/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のTigard High School校に派遣

合計額 117,301,666 円

うち共通経費 2,389,030 円

2．海外事業費／（5）JFにほんご拠点事業（主催・本部）

国際交流基金海外事務所や、ウクライナ他計6か国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、各国・地域の日本語普及・拡大に資する事業を実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	JF講座運営	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般学習者を対象とした日本語講座（『まるごと　日本のことばと文化』を使用する総合日本語講座、上級者を対象に日本語を実際に活用させる方法を学ぶ実践講座、上級者を対象に日本語を使用して日本文化を体験したり楽しむ文化講座）をソウル日本文化センターにおいて開講
2	JFスタンダード準拠講座	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般学習者を対象とした『まるごと』を使用する総合日本語講座、上級者を対象に日本語を実際に活用する方法を学ぶ実践講座をソウル日本文化センターにおいて実施。学習者の能力に合わせたクラスで学習できるようにJFスタンダードに準拠した総合クラスを同じ時間帯に3レベル設定
3	日本語アドバイザー業務	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国において、日本語教育に係る情報収集、日本語教育事業を行うための運営基盤整備、日本語教育に係る情報発信を実施。さらに、ソウル日本文化センター派遣専門家の危機管理に必要な対策を実施
4	文化日本語講座	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習上級者を対象に、日本語を使用して日本文化を体験したり楽しむ文化講座をソウル日本文化センターにおいて開催
5	日本語教育アドバイザー巡回業務	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国全土を対象に、中・小規模の日本語教師研修会やワークショップ、さらに学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やクイズ大会、日本文化祭等にソウル日本文化センターの専門家、職員が赴き、現場の日本語教師への講義やアドバイスを行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、韓国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
6	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	釜山に派遣専門家を常駐させ、日本語教師研修の実施や日本文化イベントの審査員等の協力を行ないながら、嶺南地域の日本語教育事業を支援
7	日本語教師サロン	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、教授法を学び合い、また情報交換を行うための機会を提供
8	在韓国「日本語サポーター」事業	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国内の日本語教師と学習者の日本語学習のサポーターとして、幅広い世代の在韓邦人を韓国内の主として中等教育機関に派遣。授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、韓国の日本語教育を支援
9	韓国大学生日本語ディベート大会	韓国	2015/04/04 ～ 2015/10/09	韓国内の大学における日本語学習者を参加対象とした全国規模の日本語によるディベート大会。4人1組で編成されるチーム制で、各大学から1組ずつ出場。日本語学習だけではなく日本語を使用した調査、発表というアカデミックスキルの向上を図り「日本語ができる社会人リーダー」を育成することを目的とした事業
10	2015年全国中高等学生日本語学力競試大会	韓国	2015/04/13 ～ 2015/07/17	韓国の中学、高校で日本語を学んでいる学生を対象に日本語学習の成果を競う機会を与えることで日本語学習意欲を高めるとともに各人の日本語学習のレベルを確認することができるようにするための学力競試大会。平成27年度で17回を迎える大会でレベルの高さは定評がある。大会は1次試験（筆記）、2次試験（スピーチコンテスト）で実施
11	日本語教育小規模助成2015ネイティブとともに学ぶ済州日本語・日本文化体験キャンプ	韓国	2015/05/23	済州地域の日本語学習者が日本文化を体験する事業。「日本の浴衣試着体験」「たこやき作りを通じた日本文化体験」「ヨーヨー釣りを通じた祭り体験」「けん玉、輪投げの日本伝統遊具体験」等を実施。プログラムの運営に際しては日本語ネイティブが担当し体験中心の活動を実施。すべてのプログラムは日本語で進行し参加者たちの日本語による意思疎通能力の向上にもつながるよう工夫された事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
12	日本語教育小規模助成第10回全国日本語口演童話大会	韓国	2015/05/26	日本語に関心を持っている全国の中学・高校生を対象に、参加者の日本語学習能力と学習意欲の向上を図り、日本と日本文化を正しく理解する機会を提供し、各地域の日本語教師たちの参加を通じて、日本語学習に関する情報交換や交流の場を設けることを目的に行われてきた事業。今回が第10回目。各地から集まった高校生たちが日本語による演劇を上演
13	第8回全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2015/08/01 ～ 2015/08/31	第二外国語として日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が、5人1組で演劇を創作する「日本語演劇発表大会」を共催（主催は韓国全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会）
14	日本語教育関係者アドボカシー事業	韓国	2015/08/13	互いのことばの教育に取り組む日韓の校長・教師の交流の場を設けて互いのことばを学習する意義を再認識してもらうとともに、今後、日韓における韓国語、日本語両教育関係者のネットワークを構築し、教育の質的向上を図ることを目的とする事業
15	2015年　第3回　全国大学生日本語翻訳大会	韓国	2015/09/07 ～ 2015/11/27	日本語を学習している大学生を対象にした日本語翻訳大会。新たな人材発掘、熱意ある日本語学習者の学習目標達成のモチベーションとするべく行われる翻訳大会で全国の大学の日本語教師の推薦を受けた学習者が参加
16	日本語教育小規模助成第3回釜山中学生、高校生歌謡大会	韓国	2015/09/12	釜山で行われた中学生、高校生を対象とした日本語の歌謡コンテスト。司会や進行も学生が担い、歌唱だけでなく日本語での自己紹介も行うことで、日本語学習への動機づけとなることを目指す事業
17	日本語教育小規模助成韓国日本語学会第32回国際学術大会およびシンポジウム	韓国	2015/09/19	「日本語研究の新しい試みとしての対照言語学」と「翻訳と日本語教育」をテーマにした企画発表と個人発表で構成。韓国以外に日本、中国、台湾、オーストラリアから研究者が参加
18	ひらがな・カタカナグラフィック創作コンテスト	韓国	2015/10/01 ～ 2016/03/15	日本語学習の有無にかかわらず、日本語の文字を自由な発想でデザインし楽しむことを目的に、全国の中学・高校生を対象に日本語の文字（ひらがな・カタカナ）をモチーフにしたグラフィックデザインを募集し表彰する事業
19	日本語キャンプ	韓国	2015/10/01 ～ 2016/03/31	韓国の中等教育機関の学生（特に中学生等若年層）を対象に、今後の日本語学習へのきっかけとなる（既習者にはさらなる学習への動機づけを図る）ような、日本文化体験や日本人との交流を企図した事業
20	忠北　師弟同行祭り	韓国	2015/10/24	忠清道内の中学、高校の日本語学習者を対象にした日本文化体験事業。中学生、高校生を対象に日本語ネイティブ教師とのクイズ大会や浴衣体験、折紙等の日本文化体験を実施
21	日本語教育小規模助成第2回ネイティブスピーカーと一緒の釜山日本語キャンプ	韓国	2015/10/31	釜山市で日本語を学習している中学生を対象にした日本語キャンプ。日本語ネイティブスピーカーとともに花いちもんめ、けん玉、だるま落とし等の日本の伝統的な遊びを楽しむ体験を実施。ソウル日本文化センターからも釜山駐在の専門家、ソウル駐在の専門家の計２名が参加し事業実施を支援
22	日韓国交正常化50周年記念総合交流会　～日本語・日本語教育と日本近現代詩のハイブリッド	韓国	2015/11/03 ～ 2015/11/05	日本から渡辺玄英（梅光学院大学教授、詩人）、北川透（詩人、評論家）、暁方みせい（詩人）の3名を招請し、ソウルと大邱で韓国の日本語学習者、研究者、詩人、一般成人を対象に日本の近現代詩の新しい形態についての紹介を行う巡回講演を実施。韓国の詩の研究者も参加
23	日本語教育小規模助成韓国日本言語文化学会平成27年度秋季国際学術大会	韓国	2015/11/07	「日本言語文化研究とアジア」をテーマに韓国を始め日本、中国、台湾、マレーシア、インドネシア等のアジア諸国から研究者が参加して行われる学術大会。企画シンポジウムに井上史雄教授（日本国立国語研究所）、砂川有里子教授（筑波大学）を招へい

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	第11回日韓交流スピーチ大会	韓国	2015/11/28	日韓がそれぞれの立場で互いをより理解することを目的としたスピーチ大会。日本語母語話者は韓国語で、韓国語母語話者は日本語で隣国に対するエピソードについてスピーチを行う。参加資格には制限がないため学生だけではなく社会人も対象となる。申請機関はJETプログラムの参加者OBが作る全世界組織の韓国支部であり、在韓国大使館やクレア等日本の複数の機関が支援
25	韓国日語教育学会　平成27年度　第28回　国際学術大会	韓国	2015/12/05	韓国日語教育学会による平成27年度第28回国際学術大会。広島大学の白川博之教授（テーマ「もう一歩の日本語文法―納得のいく文法説明を求めて」）と早稲田大学の舘岡洋子教授（日本語授業における協働の学びの場のデザイン―なぜ協働するのか）が企画講演を行い、多数の研究者が発表
26	韓国日語日文学会 2015年冬季国際学術大会	韓国	2015/12/19	日韓の研究者が参加する国際シンポジウムと一般研究発表から構成される学術大会。「大学での文学教育の回顧と展望」をテーマにシンポジウムを開催。日本から渡邉裕美子（立正大学教授）を招へいして基調講演が行われたほか多数の研究者が発表し研究者間の交流が促進
27	中等日本語教師集中研修	韓国	2016/01/11 ～ 2016/01/15	韓国の中等教育段階の現職日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、さらに、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に教師研修事業を実施
28	日本語国際センター事業「韓国中等教育日本語教師研修」フォローアップ事業	韓国	2016/02/01 ～ 2016/02/29	日本語国際センターで毎年夏に実施している「大韓民国中等教育日本語教師研修」に参加した研修生（全国の現職日本語教師）のフォローアップ事業
29	『日本語教育研究概論叢書』制作と出版	中国	2015/04/01 ～ 2015/06/30	各大学の修士コースで日本語教育研究概論が学ばれることを目指し、将来的には「全国大学日本語教師研修」や「日本語教育学実践研修」の教材として使用してJFスタンダードの普及に利用（平成25年-27年度の3年計画）する『日本語教育研究概論叢書』全8巻を制作・出版
30	JF講座運営	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本文化センターにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営するための必要経費（平成27年度は新規に講師を雇用する他、非常勤講師2名のブラッシュアップを図るため、地方都市における「まるごと講座」紹介のため出張）
31	JFスタンダード準拠講座	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	学習経験のない社会人や学生を対象とし、あいさつ、自己紹介、ひらがな・カタカナを学ぶ「まるごと日本語体験講座」（毎月、連続3日間、計4.5時間、『まるごとA1』の一部のページをコピー配付）、学習経験者を対象とし『まるごとA1』の「かつどう」及び「りかい」を4週間で学ぶ春季集中講座、『まるごとA2』の「かつどう」及び「りかい」を4週間で学ぶ夏季集中講座を開講
32	日本語アドバイザー業務	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張費、市内交通費、広報・印刷費、アルバイト臨時雇用費、諸謝金、会議費、書籍購入費、学会・シンポジウム参加費
33	東北三省中等二外推進／モデル校支援プロジェクト	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	東北三省で日本語教育に取り組んでいる中等教育機関から公募し、二外日本語教育を推進するモデル校として重点的に支援。具体的には『中国版エリン』等の教材寄贈、担当教師の「全国中等日本語教師研修」及び「高校生および日本語教師のためのプロジェクトワーク」への招へい、北京日本文化センター派遣専門家の訪問・アドバイス、現地での教師研修会の開催等
34	小規模助成（平成27年度日本語教育普及活動助成）	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中国国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト
35	2015年第10回全国大学日本語教師研修会	中国	2015/07/15 ～ 2015/07/19	中国の大学日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する情報の提供と、学校を超えたネットワーク形成を目的とした、4日間にわたる「テーマ探求型」の集中研修会（150名）を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
36	全国中等日本語教師研修会（夏季、春季）	中国	2015/07/28 ～ 2016/03/21	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力等の向上を目的とする集中研修会を年2回、7月（夏季）と3月（春季）に開催。夏季は5日間で教案改善を中心に約50～60名が参加、春季は4日間で協力校における授業見学を中心に約40～50名が参加。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催
37	2015年日本語教育学実践研修	中国	2015/08/16 ～ 2016/03/27	全国の若手・中堅大学の日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施し、その後、参加者各自の教育現場における実践を経て提出されたレポートに基づき選抜された参加者を再度北京に招へいし、実践研究発表会を実施（北京日本学研究センター共催）
38	地域巡回日本語教師研修	中国	2015/10/16 ～ 2015/11/08	中国の地方都市の日本語教師を対象とした、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件、5都市を巡回）を実施すると同時に、学生向け「アニメ・マンガの日本語」講座、DVD上映会も開催
39	第2回中国さくらネットワークメンバー会議	中国	2015/11/28 ～ 2015/11/29	中国のさくらネットワーク中核メンバー21機関が集合し「JFにほんご拠点事業（助成）」に採用された活動の報告、2017年度に制定予定の大学日本語専攻のシラバスに関する情報交流等を行う会議（目的はさくらネットワーク及び「JFにほんご拠点事業（助成）」の趣旨確認、メンバーとのネットワーク強化）、あわせて北京日本文化センターの活動紹介や「JF日本語教育スタンダード」等、国際交流基金事業に関する広報を実施
40	2015年日本語教育学シリーズ講座	中国	2015/12/12	日本語教師及び日本語・日本語教育を専攻する大学院生を主な対象とし、日本の著名な日本語教育専門家、日本語学の専門家による「情報発信型」のシリーズ講座を実施。全3回のうち、北京にて1回、地方都市にて2回開催
41	第5回高校生および日本語教師のためのプロジェクトワーク	中国	2016/02/20 ～ 2016/02/23	日本語を学ぶ高校生が地域や学校の枠を越えて日本語を使用し共同で参加・交流する「プロジェクトワーク」と、引率教師を対象として北京日本文化センター派遣日本語専門家によるモデル授業の見学、教授法の検討、JF日本語教育スタンダードに関する講義等からなる「観察型教師研修」を同時に実施
42	『日本語教育研究概論叢書』出版記念日本語教育研究シンポジウム	中国	2016/03/26 ～ 2016/03/27	『日本語教育研究概論叢書』全8巻の出版を記念し、各巻の主編者を北京に招へいして開催するシンポジウム叢書の概要紹介の他、主編者による基調講演、パネルディスカッション、一般公募の報告者による日本語教育研究発表等から構成
43	『まるごと初中級』準拠副教材開発	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	『まるごと初中級』を使用する日本語コースにおいて、副教材となるモンゴル語版（モンゴル語・日本語併記を含む）のCando自己評価・振り返りシート、宿題集、語彙リスト、漢字練習帳、復習テスト集、文法解説書を作成
44	第21回日本語スピーチコンテスト	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	年1回開催されている日本語スピーチコンテスト（本選出場は中高校生10名、大学生10名）を在モンゴル大使館、日本語教師会とともに開催
45	定期日本映画会	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	在モンゴル大使館と共催して、国際交流基金東アジアライブラリーから取り寄せた日本映画を、毎月1本、吹替え版と字幕版で2回、モンゴル日本人材開発センターにて上映
46	日本語教師会との連携による研究会、勉強会	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教師会の下部組織である研究会が行う例会（計8回）や勉強会の開催を支援し、会議の場を提供。モンゴルの日本語教育に関する事業の情報交換と意見交換、教師会が開発している初中等向けモンゴル日本語教育スタンダード準拠教科書の活用方法を教師間で共有し、次のレベルの教科書作成を支援
47	日本語能力試験（JLPT）体験講座	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	モンゴルでの日本語能力試験（JLPT）は年に1回（12月）の実施であるため、その前に、受験希望者の多いN2、N3、N4について、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
48	文化日本語講座	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	狂言グループによるワークショップや公演、日本語の専門家による古文の紹介を行う「狂言で学ぶ日本語」、季節ごとの年中行事を体験する「年中行事で学ぶ日本語」、小学校高学年を対象に折り紙、歌、踊り、日本の遊び、紙芝居等とともに簡単な日本語を学ぶ「子供向け日本語講座」を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
49	JF講座運営	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	『まるごと』を使ったスタンダード準拠講座を中心に、日本語能力試験（JLPT）体験講座、文化日本語講座を実施。また日本語学習者、日本語教師の自律学習の拠点となっているセンターの図書室運営をサポートすることで、モンゴルにおける日本語学習者の裾野を広げ、日本語を通じた日本文化への理解を促進
50	JF日本語講座	モンゴル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	受講生募集の時期ごとに夏期、秋期、春期に分けて日本語講座を開講。夏期コースは小学生～大学生向けの漢字コース、大学・社会人向けの「入門会話」、サバイバル・ジャパニーズコース等。秋期コース、春期コースが日本語コースの本コースとなり、『まるごと』入門、初級１、初級2、初中級、中級１と5レベルに対応した「総合1」～「総合5」コース、「ひらがな・カタカナ」コース、「漢字1」「漢字2」コース等を開講
51	モンゴル国における日本語教育及び日本研究40周年記念学術会議～モンゴルの日本語教育、研究の過去・現在・未来～	モンゴル	2015/05/01 ～ 2015/05/31	モンゴルで日本語教育が始まって40周年の記念事業のメインの事業として、日本語教育関係者がこれまでのモンゴルの日本語教育の歴史を振り返るとともに、日本語教育の現状と課題を検証し、将来に向けての問題提起や解決に向けた可能性を模索するためのシンポジウムを実施
52	日本語教師巡回指導	モンゴル	2015/09/01 ～ 2016/03/30	日本語の授業を行っている地方の学校、特に日本人教師がいない地方の学校を訪問し、日本語授業やJF日本語教育スタンダードに関する取り組みを見学し、助言や相談を行う巡回指導。同時に学習者を対象に日本文化体験授業を実施
53	2015年日本語教育シンポジウム「対照言語学と日本語教育」	モンゴル	2016/03/01 ～ 2016/03/31	日本、韓国、ロシアのブリヤート（ブリヤート語はモンゴル語の一方言）から対照言語学の研究者を招へいし、モンゴル国内の日本語教師を対象に講演を実施し、対照言語学の成果を日本語教育にどのように生かしていくかについて議論をするシンポジウムを開催
54	JF講座運営	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ジャカルタ日本文化センターでJF講座を運営
55	JFスタンダード準拠講座	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダードに準拠した講座として、入門、初級、初中級、中級1、中級2、上級、技能別を開講（年間、入門は3期、その他は2期に分けて実施）
56	新規雇用	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語アドバイザー業務において、新規の専任講師を増員
57	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
58	日本語教師研修	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシアにおける中等教育レベルの日本語教育の定着拡大とともに現地化の推進を図るため、高校日本語教師に対して、教授力及び日本語運用力の向上等を目的として、ジャカルタ日本文化センター単独または教育文化省語学教員研修所との共催により、研修会を実施
59	日本語教育ネットワーク会議	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシアに派遣されている日本語専門家、日本語指導助手及び各地の日本語教育関係者がジャカルタに集まり、各地域における日本語教育事情に関する報告と情報共有を図るとともに、インドネシアにおける国際交流基金の日本語事業方針に関する協議・意見交換を目的とした会議をジャカルタ日本文化センターにて実施
60	その他（ジョイント講座）	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダード準拠講座、文化日本語講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座以外の講座
61	日本語教材制作	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシア政府の教育方針及びカリキュラムに準拠した、高校用の日本語教科書等の教材を開発
62	日本語教師会支援	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシア各地の高校日本語教師会の活動を活性化するため、主要な州または県・市にある高校日本語教師会に対し、活動経費の一部を共催分担金として支援するとともに、日本語専門家による指導等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
63	日本語学習者奨励活動	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語弁論大会（大学生・一般の部、高校生の部）、漢字カップ、高校生向け進路学習会、他機関の日本招へい事業の参加者等への訪日前ミニ研修等、日本語学習者の学習意欲向上及び学習者同士の交流を目的として実施する事業
64	アドボカシー活動	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育の導入・発展のために教育文化省や各地の教育局当の関係行政機関、日本語授業の導入を検討している高校や大学の関係者への働きかけ等
65	小規模助成事業	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシア日本語教育学会の本部及び各地方支部（9地区）に対して、勉強会やセミナー等の実施に係る活動経費の一部を本部は30万円、各支部は10万円を上限に助成する事業
66	その他（『日本語でケアナビ』の現地出版）	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金が2009年に出版した外国人のための看護・介護用語集『日本語でケアナビ』の英語部分をインドネシア語に翻訳して出版
67	現地出版する『まるごと』（入門A1）の購入	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現地出版されるJF日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと　日本のことばと文化』（入門A1）の「りかい」と「かつどう」について、当センターで実施するJF日本語講座やJFスタンダードの広報、各種日本語関連事業での照会、執務用として必要な部数を購入
68	文化日本語講座	インドネシア	2015/06/01 ～ 2016/03/31	日本文化と日本語を体験する講座
69	アンコールワット日本語教師会支援	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アンコールワット日本語教師会への支援として、日本語教師セミナーへの出講、日本語コンクール等の学習成果発表の場への審査員協力
70	日本語教師研修・セミナー	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カンボジア日本人材開発センターで教師研修の機会を提供。JF日本語教育スタンダード、『まるごと』、JFが提供するウェブサイトの活用法等について「CJCC日本語教師研修会」を実施。更に、全国の日本語教師を集め、講師を招へいして、一般的な日本語教授法に関する「第9回CJCC日本語教育セミナー」を実施
71	文化日本語講座	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「『まるごと』で学ぶ日本事情」（「『まるごと』で学ぶ日本事情」「七夕フェスティバル」「お月見フェスティバル」）、「アニメと日本語」「若者言葉講座」「日本語歌唱大会対策講座」の実施
72	JF講座運営	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カンボジア日本人材開発センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営するとともに、JF講座の広報活動、『まるごと』に掲載されている日本文化紹介、図書館運営等を実施。更に、OJTや他拠点のJF講座視察を通じ、JF講座担当教師を育成
73	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カンボジア日本人材開発センターにおいて、『まるごと日本のことばと文化』を使用したA1レベルからB1レベルの講座、教科書がないレベルに関しては「中級技能別コース」、「ビジネス日本語」等、主にB1レベル程度までの講座を開講。更に、企業向けや留学前の予備教育としてのオーダーメードコースを実施
74	日本語能力試験（JLPT）体験講座	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カンボジア日本人材開発センターはカンボジアにおける日本語能力試験（JLPT）実施機関であることから、日本語能力試験（JLPT）を普及し、受験者を増やすべく、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
75	『まるごと』準拠副教材開発	カンボジア	2015/05/01 ～ 2016/03/31	『まるごと入門』『まるごと初級1』を使用する日本語コースにおいて、クメール語の副教材を作成
76	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2015/05/24	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進をめざし、日本語学習者に学習成果の発表の場を提供するべく、関係機関と協力して、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
77	日本語学習者奨励活動（日本カンボジア絆フェスティバル）	カンボジア	2016/02/01 ～ 2016/02/29	カンボジア日本人材開発センターが例年実施する「日本・カンボジア絆フェスティバル」において、カンボジアにおける日本語教育の普及・促進や日本とカンボジアの相互理解促進を図るために、日本語・日本文化紹介を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
78	JF講座運営	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	バンコク日本文化センターの施設を使用し日本語講座を運営
79	日本語アドバイザー業務	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	バンコク日本文化センターの日本語事業の実施に必要な事務補助の臨時職員人件費、職員出張旅費、地方の派遣専門家の現地活動費等
80	「タイ国日本語ジャーナル」刊行（準備）	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	教育政策の変更等により投稿論文が研究実績として認められるジャーナルの必要性が高まっているが、ジャーナル発行の要件が厳しくなり一つの大学で刊行することが困難になっている現状を踏まえ、新たなジャーナルの2016年度刊行に向けた準備作業を実施
81	紀要の発行	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	タイで日本語教育活動を行った研究者や教師等の取組事例に関する情報・ノウハウ共有を目的とする紀要を平成27年度も発行
82	ウェブサイト情報提供	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「文化のWA」においてもインターネット技術を活用した日本語教育の実施がうたわれているところ、バンコク日本文化センターのウェブサイトにおいても日本語事業の概要紹介が中心になっている現在のウェブサイトの内容を見直し、教師や学習者への情報提供機能を強化
83	日本語教授法研究会	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	学習者が急増している中等教育課程の日本語教師が問題視する「学習者の意欲が低い」に対する改善策の一つとして　JFスタンダードの理念でもある「コミュニケーション力を養う日本語教育」を日本語授業に浸透させるため、日本語教師を輩出する主要大学と教授法研究、普及活動を実施。アセアン経済共同体（AEC）の構築が予定されている中、近隣地域同士の日本語教育に関するネットワーク及び情報交流はより必要度が高まるため、タイ国内だけでなく、近隣国であるラオス、カンボジア、ミャンマーより大学講師等を招へいし、高等教育におけるネットワーク構築に寄与するよう実施
84	文化体験講座	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	年10回の実施（テーマは過去に実施して好評だったものに加え、空前の日本旅行ブームに対応した日本旅行リピーター向けのもの）
85	日本語教科書『あきこと友だち』改訂版の刊行	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2004年に当センター講師陣が制作し、多くの中等教育機関で教科書として使用されている日本語学習教材『あきこと友だち』は、掲載されている単語や事例が時代にそぐわないものになっていること、実際に教科書を使っている中等教育機関の日本語教師から教えにくい点についての意見が寄せられていることから、開発10年を機に全面改訂を行い、2016年の新学期（5月～）に間に合うよう平成27年度内に刊行
86	教師キャンプ	タイ	2015/04/03 ～ 2015/04/06	5月にタイ教育省との共催で実施予定の「日本語国際キャンプ」において、バンコク日本文化センターがプログラム作りを期待されており、同様のキャンプが今後も継続的に実施されていくとの見通しに立ち、プログラム作りをタイ人教師が自立的に行い得る能力を養うことが今後のタイの日本語教育の発展に必要であるとの認識、目標設定のもと国際キャンプに先立ってキャンプ参加教師約100名を集めた5日間の集中研修を実施
87	日本語講座	タイ	2015/05/01 ～ 2016/02/29	過去実績を踏まえ、受講希望者が通学可能な平日夜間及び土曜昼間に講座を開設。バンコクには民間の日本語学校が多数あることから、バンコク日本文化センターの講座は中上級コースを中心に設定（初級コースは「まるごと」を使用した講座に限定、2014年度後期から「まるごと」の中級までカバーする講座実施に取り組んでいるが、平成27年度も引き続き「まるごと」講座の充実を努める）
88	日本語国際キャンプ	タイ	2015/05/09 ～ 2015/05/13	マレーシア、インドネシア、フィリピン、カンボジア、ベトナム、インド、オーストラリア、韓国、中国の各高校生6名・教師2名、日本人高校生20名・教師2名の参加を得て、タイは教師20名・高校生100人が参加し、計230名強の規模で実施。21世紀型スキル（探求する力・推測する力・他者と協働する力等）の学びと日本語学習を一体的に促進
89	日本語弁論大会	タイ	2015/08/31	学習者の意欲向上・学習動機づけを目的に弁論大会を実施
90	国費留学生渡日前日本語研修	タイ	2015/09/01 ～ 2016/02/29	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し、計68時間の日本語研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
91	タイ中等教育公務員日本語教員養成研修	タイ	2016/02/22 ～ 2016/03/31	2013年度よりタイ教育省との共同事業として開始した中等教育機関の正規日本語教員養成研修事業で、2018年までに200名の正規教員（公務員の立場をもつ）を誕生させる6か年計画の第3期生50名に対し、日本語教授法・日本語運用力の向上と日本文化の知識獲得を目的にした研修を国際交流基金が担当。バンコク日本文化センターではNCでの研修に先立つ研修と訪日研修終了後の成果の確認・定着のための事後研修を実施
92	JF講座運営	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダード準拠教材「まるごと 日本のことばと文化」を活用した一般学習者向け講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座等のJF講座の運営に関わる業務
93	JFスタンダード準拠講座	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスダンダード準拠コースの確立・公開と、現地講師の育成を目的としつつも、日本語学習者のすそ野拡大をめざし、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にA2/B1レベルまでの講座を開講
94	日本語アドバイザー業務	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家9名（上級2名、専門家3名、指導助手1名、EPA担当は除く）による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務
95	日本語能力試験（JLPT）体験講座	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2015年7月より7月試験を開始するにあたり、N5～N2までの体験講座を年に2回開講
96	日本語教師研修	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般成人・高等教育向け及び中等教育向けに日本語教師の日本語運用力と日本語教授知識の習得・向上を目的とした教師研修を実施
97	日本語教育ネットワーク会議	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教師のネットワーク強化を目的とした事業
98	その他（日本語教師のための日本語講座）	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現地日本語教師の日本語力向上をめざし、日本語能力試験（JLPT）N3以上の日本語力を持つ日本語教師を対象に、中上級コースを開講
99	日本語教材制作	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2009年10月より開発してきた教材をもとに、初中等教育段階における新教育制度（通称：「K to 12」）のカリキュラムに即した時間数に合わせた教材を開発
100	日本語学習者奨励活動	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語の学習意欲の向上を図るために、日本語学習者が日頃の学習成果を発表するためのスピーチコンテストやクイズ大会、おしゃべりサロン等を実施
101	小規模助成事業	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対し、実施経費の一部を助成
102	高等教育機関における日本語教師養成課程設置支援	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	将来的に高等教育機関において日本語を学習した者が日本語教師になれる仕組みの確立をめざし、Philippine Normal University（フィリピン師範大学）において日本語クラスを開講
103	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2015/04/01 ～ 2015/07/31	ベトナム北部・中部地域最大のスピーチコンテストを、在ベトナム大使館と民間企業の協賛を得て開催
104	JF講座運営	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ベトナム日本文化交流センター（ハノイ）とホーチミン日本人材協力センター（日本センター）にて、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
105	一般学習者向け日本語講座	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダードに準拠した講座として、一般学習者向けに入門～中級コースを開講
106	一般学習者向け日本文化体験型日本語講座	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	年中行事や典型的な日本文化を取り上げる文化日本語講座を企画。基本的に派遣専門家、現地講師が担当するが、茶道に関しては在留邦人やベトナム人講師に依頼、生け花については日本から招へい

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
107	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日越両国政府が合意する開発重点地域であるハイフォン市及びバリアブンタウ省における日本語教育を日本人教師雇用助成の形で支援
108	小学校日本語教科書作成	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2015年8月の新学期より、ハノイの一部の小学校を皮切りにした、3年生からの第一外国語としての日本語教育開始を受け毎年、1学年ずつの教科書を教育訓練省が指定したハノイ国家大学外国語大学と協力して作成
109	小規模助成事業	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「学習者奨励活動助成」「教材購入助成」「会議助成」「教材制作助成」「自主企画事業」の各分野を支援
110	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ベトナムにおける日本語教育推進全般のための事業
111	日本語教師研修	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	初等・中等段階の教師を対象とした研修中心にしつつ、国内主要大学においてもセミナーを開催
112	JF講座運営	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	入門から上級を対象にしたＪＦスタンダード準拠講座の運営と文化日本語講座の運営
113	JFスタンダード準拠講座	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	当地の民間日本語学校であまり開講されていない中級レベル以上の学習者の受け皿として、また初級レベルについてはJF日本語教育スタンダード及び準拠教材の実践の場・モデル講座として一般対象の日本語講座を開講し、入門から上級までの一貫した日本語学習の場を提供
114	アドバイザー業務	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシアの日本語教育全体を対象とした情報収集及び発信、アドバイザー業務を実施
115	中等教育支援	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア教育省による中等教育日本語シラバス実践・教科書作成や教員養成事業への協力及び各種セミナーの共同実施によりマレーシアの中等教育における日本語教育の拡大を支援
116	日本語教育支援	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全国規模のセミナー・研究発表会、地域単位のセミナー開催、JFKLにおける教師研修講座の開講、日本語国際センター研修参加者への個人単位のサポート、地域担当国で実施される日本語教育関係セミナーに対して、講師派遣を通じた協力
117	日本語教育ネットワーク会議	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	スタンダード普及や学習者奨励事業等の機能的な発展を目的として民間日本語学校と各地の日馬友好団体のネットワーク整備と強化を実施
118	文化日本語講座	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主に『まるごと』受講者レベルを想定し、和室体験、書道、浴衣、風呂敷といった、日本語を使ったインストラクションがしやすく、日本の衣食住を体験できる、もしくは受講後も手軽に実践できる内容をテーマとして実施
119	コンテスト	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシアの日本語学習者及びその予備軍を対象に、日本語学習のきっかけ作りや学習継続の奨励を目的とする日本語弁論大会や日本語に係るコンテストを実施
120	日本語・日本文化奨励事業	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者及び日本語や日本文化に興味のある者を対象として、日本語学習や日本文化理解の進化、学習意欲の向上を図るため、日本語を使用する機会や日本文化に触れる機会を提供
121	小規模助成	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	個々の日本語教育機関や中等や高等等の教育段階の域を越えた日本語教師ネットワークの主体的な取り組みを支援
122	日本語母語話者雇用促進事業	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語母語話者を日本語教師として雇用するマレーシアの日本語学習機関に対し、給与と渡航費の一部を助成
123	サマー体験日本語コース	ラオス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	夏休みの期間を活用し、主な対象として中高生に、日本語（ひらがな、数字、基本的な会話等）や日本文化（書道、浴衣、遊び、歌、伝統行事、お弁当等）を体験してもらい、将来の学習につなげるための「サマー体験日本語コース」を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
124	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（初等・中等教育機関）	ラオス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ビエンチャンの初等・中等教育機関を訪問または招待し、小・中・高校生を対象とした日本語体験授業と日本文化紹介活動を実施
125	JF講座運営	ラオス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営するとともに、JF講座の広報活動、図書館運営等を実施
126	JFスタンダード準拠講座	ラオス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダード準拠日本語講座（1ターム目：3月～7月、2ターム目：9月～1月）、短期コース、企業向けレッスンの実施（随時）。ラオス人講師への0JT研修、教材作成支援、授業やコースデザインに関するアドバイスの実施。ラオス国立大学の新入生を対象にしたオリエンテーションの実施
127	日本語教師研修（教師養成）	ラオス	2015/06/01 ～ 2015/06/30	ラオス日本センターにおいて、日本語教師養成講座を実施。ラオス国立大学文学部日本語学科の卒業生（卒業見込みも含む）を中心とし、更に、その他の日本語教育機関からの希望者も募り、体験的かつ実践的な日本語教師養成講座を実施
128	日本語教育セミナー	ラオス	2015/06/01 ～ 2015/07/30	ラオス日本センター及びビエンチャン市内の会場において、ラオス国内の日本語教育関係者に対して、日本語教育セミナーを実施。ルアンパバン県やサワナケット県等地方都市の日本語教師も対象。講師はラオス近隣国または本邦から招へい。ラオス国立大学文学部日本語学科と協力して実施
129	ネットワーク会議	ラオス	2015/10/01 ～ 2015/10/31	ラオス日本センター及びビエンチャン市内の会場において、ラオス国内の日本語教育関係者に対して、ネットワーク会議を実施。ビエンチャン市内の日本語教育関係者が中心となるが、ルアンパパン県やサワナケット県等、地方都市の日本語教師の参加も促進
130	アドボカシー活動	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	デリー及びプネの初中等教育機関を中心に、日本語教育導入に狙ったアドボカシー活動
131	小規模助成	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インド国内にある非営利日本語教育機関が実施する日本語に関係する事業に対する小規模助成
132	その他（日本語教材紹介事業）	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インド及びブータンにおける日本語教育機関に対して、必要とされる教材の紹介事業
133	その他（日本語母語話者教師雇用促進）	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドの日本語教育機関が日本語母語話者教師を招へい・雇用するための経費（給与・渡航費）を助成
134	日本語アドバイザー事業	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポート
135	日本語教材制作	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インド版文字連想法教材を作成
136	日本語教師研修	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習等を中心とした研修（オンライン研修を含む）
137	文化日本語講座	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本文化に関する関心を高める事業（「茶道で日本語」「日本語で楽しむ子供の日」「七夕で日本語」「盆踊りで日本語」「武道の心から学ぶ日本語」「日本語で書き初め」）を実施
138	JF講座運営	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして、2学期（1学期：7月～11月上旬、2学期：11月下旬～2015年3月）及びサマーコース（6月）を開講する他、JLPT体験講座、日本語チャット・ルーム、日本語体験講座、文化講座等を実施
139	JF日本語講座	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
140	日本語能力試験（JLPT）体験講座	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験（JLPT）の趣旨・内容（試験の特徴、問題の傾向）の周知を目的とした講座を開催
141	日本語教師会支援	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2015/10/31	2014年7月に実施した全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）の公式シンポジウム論集の編纂・出版
142	JF講座運営	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	初級から上級までを対象とするJFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、文化日本語講座の運営
143	J-Course （一般講座）	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	初級から上級までを対象としたJFスタンダード準拠講座の実施
144	日本語アドバイザー業務	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	オーストラリアにおける日本語教育関連事業に関する職員による出張、会議の実施、執務参考用資料の購入等
145	日本語教師研修	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各種教師研修の実施
146	J-Course（文化日本語講座）	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	初級から上級までを対象とした文化日本語講座の実施
147	日本語学習者奨励活動	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各種日本語学習者奨励事業の実施
148	アドボカシー活動	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各種アドボカシー活動の展開
149	小規模助成	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各種小規模助成の実施
150	特別助成	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	オーストラリアの日本語教育にとって、また国際交流基金の日本語教育支援事業の実施にとって、特に重要と思われる案件に対し行う中規模以上の助成
151	アドボカシー招へい	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各地の中核となりうる学校長（場合によっては決定権のある教育行政担当者）、20名程度を日本に招へいし、アドボカシー活動を展開
152	J-Course （日本語能力試験（JLPT）体験講座）	オーストラリア	2015/07/01 ～ 2015/10/31	初級（N4、N5）を対象とした日本語能力試験（JLPT）体験講座の実施
153	日本語教育ネットワーク会議	オーストラリア	2015/10/01 ～ 2015/11/30	各州より教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等を招へいし、オーストラリアの日本語教育の現状について話し合い、意見交換を行う「Advisory Committee Meeting （ACM）」を開催
154	JF講座運営	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主にトロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営し、JF日本語教育スタンダードに準拠した一般日本語講座に加えて、文化日本語講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
155	JFスタンダード準拠講座	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「まるごと」日本語講座については、初級1レベルの本格版と初級2レベルの試行版を開講（いずれも2015年9月～12月、2016年1月～3月、4月～6月の全3ターム）する他、JF日本語教育スタンダードに準拠して、ひらがな、カタカナ、漢字、敬語、旅行会話、新聞、トロントガイド作成等、個別の技能や場面に焦点を当てた講座を、単発または短期のコースとして実施
156	日本語アドバイザー業務	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家とトロント日本文化センターの日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関や学会等を訪問しての日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験（JLPT）の実施支援等の諸活動を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
157	文化日本語講座	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	当センター文化芸術事業や日本研究事業との連携により、日本理解、異文化理解を促進する内容の講座、入門者から上級者向けまでさまざまなレベルの学習者に参加してもらえるような講座を実施
158	アドボカシー活動	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、日本語教育、日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する教育関係者や学習者等への情報提供、そのためのグッズ作成や備品購入等
159	アドボカシーのための日本文化紹介イベント参加、支援	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、日本語教育、日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する教育関係者や学習者等への情報提供と、外部機関による日本関連イベントへの参加と支援
160	小規模助成事業	カナダ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援。平成27年度は、弁論大会・学習者奨励活動に10件、教材購入に9件、自由企画に3件の計22件に助成
161	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会19	カナダ	2015/05/02	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）と共催で実施する、トロント及びその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。ソーンリー高校における、平日の日本語クラスを持たない高校から履修生を募って土曜日に開講されている単位制日本語講座の見学と質疑応答、意見交換を実施
162	第1回JFトロント日本語教師研修会	カナダ	2015/06/07	JF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めるとともに、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供。「漢字の指導」と題し、学習者によって異なる漢字の効果的な学習法について考えるために学習者の声によく耳を傾け、学習者に合ったサポートができるようになることを目指したワークショップ
163	夏季日本語教師研修	カナダ	2015/07/02 ～ 2015/07/03	ブリティッシュ・コロンビア州で、教師の専門性向上、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした「夏季日本語教師研修」を実施。安座間喜治先生（カリフォルニア州北サリナス高校、2012年ACTFL Teacher of the Year）を講師に迎え、アルバータ州教育省派遣の齊藤真美専門家とともに、日本語教育のアーティキュレーションをテーマとした二日間の研修
164	日本語能力試験（JLPT）体験講座	カナダ	2015/08/01 ～ 2015/09/30	日本語能力試験（JLPT）の周知と受験者数の増加を目的として、2014年度に引き続き、日本語能力試験（JLPT）体験講座をトロント以外に、カナダ国内の試験実施地であるバンクーバー及びエドモントン（及びその周辺都市）での出張講座も実施
165	ウォータールー大学レニソン校東アジア祭、さくら日本語学校訪問	カナダ	2015/10/03	日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援。ウォータールー大学レニソン校の要請に応じ、同機関の東アジア祭において、ブース出展と、レニソン校付属さくら日本語学校訪問におけるミニ講義「小学校の秋イベント」を実施
166	日本語教育ネットワーク会議：アルバータ州におけるカリキュラム開発とJFスタンダード	カナダ	2015/12/09	エドモントン公立学校教育委員会第2言語教育センターと国際交流基金トロント日本文化センターの共催で、アルバータ州内の日本語教育についてのネットワーク構築並びに情報・意見交換を目的とし、州内日本語教育関連機関の代表者が集まり会議を実施
167	JF講座運営	米国（ニューヨーク）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF講座運営費
168	JFスタンダード準拠講座	米国（ニューヨーク）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	約3か月間の日本語コースを年に3ターム（春、秋、冬）実施するとともに、夏期（7月、8月）には、主に中高生を対象とする短期集中コース、一般社会人や学生を対象とする単発ワークショップの実施。更に、各タームに1回の頻度、新規及び継続学習者を確保を目的とした日本語会話カフェを開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
169	文化日本語講座	米国（ニューヨーク）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	春ターム、冬タームに各1回ワークショップを計画。更に、特に若年層をターゲットとした「NYコミコン（10月開催）」に日本からポップカルチャーに造詣の深い専門家を招へいし、マンガやアニメ等を通して日本語の面白さや奥深さに触れてもらうことで日本語学習のきっかけを提供
170	日本語能力試験（JLPT）体験講座	米国（ニューヨーク）	2015/07/01 ～ 2015/08/31	日本語講座受講生や日本語学習者で、日本語能力試験（JLPT）受験を目指す学習者を対象に、夏期期間に一日講座として実施
171	JF講座運営	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダードに基づいた教材「まるごと」を利用した日本語直営講座をロサンゼルス日本文化センター及び日米文化会館の2か所で実施
172	日本語アドバイザー業務	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施（全米日本語教育学会及び各地教師会とのネットワーキング、日本語教育・外国語教育団体関連の年次総会・学会・会議・研修会等への調査出張旅費の他、これら関係団体への加入による情報収集活動を含む）
173	日本語能力試験（JLPT）体験講座	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験（JLPT）受験予定者を対象に、レベル別に（N4、N5）の日本語能力試験（JLPT）講座を実施
174	スタンダード理解促進研修	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF日本語教育スタンダードを紹介し、独自のナショナルスタンダーズに基づき外国語教育を行っている米国の日本語教育における活用を考えてもらう研修を、地方教師会が実施する研修の機会を利用した巡回指導研修の形式で実施
175	文化日本語講座	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	米国の日本語学習者（入門者～上級者）を対象に、日本文化体験を通して日本語を学ぶ講座として、「Japanese in Travel」「Celebrate Japanese New Year's」「Japanese cultral experience workshop」の3講座を実施
176	AP日本語関連事業への支援	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カレッジボードが運営するAP日本語プログラム（平成16～18年度に国際交流基金本部が開発費を助成）の促進を目指し、AP日本語の公式研修を実施するための経費を一部助成。日本語教師のAP日本語に対する理解促進・質的向上を通して、高校での履修者を拡大、大学での履修者の受入れ態勢を強化
177	米国グラントプログラム	米国（ロサンゼルス）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全米各地の日本語教育の拡大や質的改善のため、現地のニーズに応じた4つの助成スキームを通して、米国の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動を助成支援
178	夏期特別講座	米国（ロサンゼルス）	2015/07/01 ～ 2015/09/30	夏期休暇中に、日本語学習モチベーション維持のため、日本語を学んでいる（日本語に関心のある）高校生を対象とした5日間のサマーキャンプと、これまでの日本語学習を復習する「Intensive summer course」を実施
179	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国（ロサンゼルス）	2015/11/01 ～ 2015/11/30	ACTFL年次総会を利用して、米国日本語教育学会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを行うとともに、次世代の指導者育成を目的とした日本語教育次世代リーダー育成研修を実施
180	オンライン日本語教師講座	メキシコ	2015/04/01 ～ 2015/10/30	メキシコ、中南米、スペイン語圏のノンネイティブ日本語教師を対象にしたオンライン日本語講座を実施。アドバイザーが作成する勉強用ビデオを事前にYOU TUBE等で放映し、課題や質問に回答
181	「まるごと」巡回キャンペーン	メキシコ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メキシコの地方で「まるごと」の使用に関心を持っている教師や教育機関に、本部からメキシコ日本文化センターに派遣されているJF講座専門家を派遣し、モデル授業等の研修会を目的とした事業
182	グアナファト州バヒオ地区における日本語教育環境の実態調査	メキシコ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	グアナファト州バヒオ地区において、これまでメキシコ日本文化センターやメキシコ日本語教師会が把握していない日本語教育機関の把握と実態調査を実施
183	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メキシコ国内及び中米カリブ諸国の日本語教育を支援するために当該地域で開催される日本語教師研修会等に出講しJFスタンダードの普及や日本語教師の育成等日本語全般におけるアドバイス業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
184	日本語広報活動事業	メキシコ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メキシコ日本文化センターの日本語支援活動や、メキシコ及び周辺国で開催される教師研修会や日本語弁論大会、日本語教材情報等を年3回（各500部）、日本語教師や関係機関に対し情報を発信
185	JF講座運営	メキシコ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本メキシコ学院と共催し、中等教育機関の生徒を対象に計3レベル11クラスのJF日本語講座を実施。更に、メキシコ日本文化センター内日本語講座では一般を対象に2つのレベル（A1、A2）の講座を実施
186	JF日本語講座	メキシコ	2015/04/12 ～ 2016/03/31	日本メキシコ学院の中高生の一部を対象にA1レベル7クラス、A2-1レベル3クラス、A2-2レベル1クラスを開講。更に、メキシコ日本文化センター内では一般対象にA1レベル、A2-1レベルの2クラスを開講
187	文化日本語講座	メキシコ	2015/06/01 ～ 2016/02/01	書道、茶道、邦楽、食文化等JF日本語講座の受講生を対象に日本の文化紹介イベントを実施。講師はメキシコに在住する専門家に依頼
188	周辺国ネットワーク強化事業	メキシコ	2015/06/01 ～ 2016/03/31	中米・カリブ地域で開催される「中米カリブ日本語教育セミナー」にアドバイザーを派遣、メキシコで開催される「メキシコ日本語教育シンポジウム」で中米カリブ地域の主要教師を招へいし発表の機会を提供することで、中米地域の連携を強化する事業
189	日本語教師巡回講座	メキシコ	2015/06/20 ～ 2016/03/12	メキシコ国内の主要な地方都市を中心に（特に中部市域であるグアダラハラ、アグアスカリエンテス、グアナファトに重点を置く）、日本語アドバイザーによる巡回講座を実施
190	日本語小規模助成事業	メキシコ	2015/07/18 ～ 2015/12/20	モンテレイ（非日本語語母語話者教師研修会）及びグアダラハラ（第14回中部地方日本語教師勉強会）で開催される教師研修会に対し、事業費の一部を助成することで当該地域の日本語教育を支援
191	学習者向け研修会等支援事業	ブラジル	2015/04/01 ～ 2015/12/31	ブラジル国内の大学、教師会、財団法人等の非営利団体を対象に、サンパウロ日本文化センターが主催する「全伯日本語スピーチコンテスト」の参加者を決定するための地方大会等日本語学習者に日本語を使う機会を提供し、日本語能力のレベルアップだけでなく、日本や日本文化への理解を深め、次世代の日本理解者を育てることを目的とした日本語学習者向けイベントを実施する経費の一部を助成
192	日本語教育機関等立上支援事業	ブラジル	2015/04/01 ～ 2015/12/31	新たに設立されたあるいは新たに日本語講座を立ち上げた日本語教育機関を対象に、当該機関や講座が自立的、持続的に事業が実施できるよう、日本語教師に対する研修受講関連費用や教材整備、外部講師招へいに係る経費を助成
193	日本語教材購入支援	ブラジル	2015/04/01 ～ 2015/12/31	日本語教育機関や日本語関連非営利団体を対象に、教材面において問題を抱えている助成対象機関に対して、問題解決に資する教材の提案やその教材を使っての教授方法について、サンパウロ日本文化センターの日本語教育専門家がアドバイスを行い、そのアドバイスに基づいて教材を導入する場合の教材購入経費及び教材輸送費の一部を助成
194	サンパウロ州教育局作成日本語教材『ことばな』編集経費負担	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	サンパウロ州教育局付属言語センター（CEL）の日本語コースで使用するため、当センターが制作協力した日本語教材『ことばな』について、既に原稿と音声教材は完成しているが、サンパウロ州教育局側の予算不足等の事情もあり、印刷作業が大幅に遅れている同編集経費（年度内に完成が見込まれる４巻～５巻分）を支援
195	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語上級専門家やサンパウロ日本文化センター日本語講師がブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関関連事業に対して出張指導、ワークショップ等を実施したり、日本語教育事情調査を実施
196	文化日本語講座	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本の文化紹介を通じて日本語を実際に使用し、日本文化理解を促進するとともに、日本語学習への関心を高めるための文化日本語講座を実施
197	JF講座運営	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダードに基づいた教材「まるごと」を利用した日本語直営講座を日伯文化連盟と共催で実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
198	JFスタンダード準拠講座	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座
199	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験（JLPT）に関心のある人、将来的に受験を考えている人等に対する日本語能力試験（JLPT）の体験講座を年２回（N5,N4）実施
200	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	2015/07/23 ～ 2015/07/26	ブラジルの中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者及びペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び学習奨励活動として、日本語と日本文化を体験する研修をサンパウロで実施
201	初中等教育イラストコンクール	ブラジル	2015/08/03 ～ 2015/11/30	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、学習奨励活動や日本語講座の広報として活用できるよう、日本語学習を呼びかけるイラストコンクールを実施。優勝者をはじめとする優秀作品を翌年のカレンダーとして作成してコンクール参加校に配付
202	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2015/10/06 ～ 2016/03/31	ブラジル以外の南米各国の日本語教育諸機関の要望に応える形で、南米日本語アドバイザーを現地に派遣し、日本語講師を対象とした研修会やセミナーを実施する他、現地の日本語教育事情の情報収集や日本語教育機関・日本語講師とのネットワーク形成を図る。１年目の今年度は効果的なアドバイザー支援業務、出講計画を立てるべく、各国の日本語教育の実態調査・情報収集や日本語教育諸機関の課題・要望調査とその分析作業等を実施
203	全伯日本語スピーチコンテスト	ブラジル	2015/10/25	ブラジル各地で行われる日本語スピーチコンテストの地方大会で優秀な成績を修めた日本語学習者を一堂に集め、全国大会を実施。優秀者と審査員特別賞を決定し、日頃の学習成果の発表の機会を提供するとともに、参加者のさらなる日本語学習を奨励する目的で開催
204	日本語教育ネットワーク会議	ブラジル	2015/10/25	「全伯日本語スピーチコンテスト」の地方大会を実施している日本語教育機関の地域代表者を対象に、全国大会の運営方法や次年度開催地の調整、改善事項を議論するとともに、地方大会の問題点や効果的な学習者への参加奨励、広報等の方法について情報共有や意見交換を行う「地域代表者会議」を「全伯日本語スピーチコンテスト」開催時にあわせて実施
205	ブラジル高等教育機関向け日本語教育促進事業	ブラジル	2015/11/06 ～ 2016/03/31	日本へ留学する、あるいは日本への留学に関心のある理系学生、あるいはそうした層の新規開拓を目指した、ブラジル高等教育機関向けの日本語教育促進・支援事業を実施する。現在想定しているのは派遣専門家による日本語の講座を持つ５つの連邦大学日本語教師向けの日本語教授法研修の実施と、それをベースにした理系学生向け日本語講座の新規開設
206	日本語教師研修	ブラジル	2016/01/18 ～ 2016/01/22	中等教育課程において課外講座等で日本語講座を実施している公立・私立の日本語教育機関の担当教員を対象に、より効果的な教授法や新たな教材の使用方法等、さまざまな観点からの研修を実施
207	全伯大学生サンパウロ研修	ブラジル	2016/01/25 ～ 2016/01/27	高等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び奨励を目的とした研修を実施。最新の教材と自立学習への指針を与え、ネイティブスピーカーとの対話や日本語による研究発表、日本文化体験等を通じて日本語への関心をさらに高める機会を提供
208	JF講座運営	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ日本文化会館において一般向け日本語講座を開講
209	JFスタンダード準拠講座	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ日本文化会館において一般向け日本語講座を開講
210	日本語アドバイザー業務	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
211	日本語アドバイザー業務／南部視察	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	情報収集のため、機関訪問が実施されていない南部（レッチェ・サレント大学）を訪問

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
212	日本語アドバイザー業務／アルバニアにおける日本語教育支援	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	今般、レコ・ディダのアルバニア帰国が決定したことをうけ、機関訪問を行ない関係者と現況について情報交換をし、今後の支援策を模索し、同国における初の日本語講座開設の実現を目指す目的で実施
213	日本語アドバイザー業務／継承語としての日本語教育現状調査	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	欧州拠点アドバイザー会議（2015年8月30日実施）にて、欧州地域における「継承語としての日本語教育」の現状と課題が報告された欧州内でのネットワークを作りたいというグループの意向を受け、欧州派遣の専門家としてどのような支援が可能か策定するための基礎調査としてイタリア国内にて継承語としての日本語教育を行っている「日本語補習校（ローマ、ミラノ、フィレンツェ、トリノ）」の機関訪問を実施
214	日本語アドバイザー業務／「日本語教育デジタルリソースワークショップ」参加	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ボローニャ大学通訳翻訳学部にて開催される「日本語教育デジタルリソースワークショップ」（10月23～24日）に参加聴講し、日本語講座についての機関視察も同時に実施
215	セミナー・巡回指導	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ及び日本語教育が盛んな地方、広域管轄国、これから力を入れていかなければならない地方に、ローマ日本文化会館もしくは他国派遣日本語専門家、NC専門員等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催する等、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築を支援
216	文化日本語講座	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ日本文化会館において一般向け日本語講座を開講
217	日本語会話会	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ在住の日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
218	オンライン日本語コンクール	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イタリア国内の高校で日本語を勉強している生徒が作成する日本語の作品を対象にしたオンラインコンクールに対する支援
219	日本語会話会エクスカーション	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者とローマ在住の日本語の母語話者ボランティアとで、ローマ近郊の町へのバス小旅行に出かけ、バスの中や町中で積極的に日本語を使うオリエンテーリングやクイズを実施し、生の日本語での交流を実施
220	JFS/CEFR準拠レベルチェックテスト作成	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	欧州4拠点（ケルン日本文化会館、パリ日本文化会館、マドリード日本文化センター、ローマ日本文化会館）の派遣専門家が共同開発を進めているJFスタンダード準拠レベルチェックテストの作成に参画
221	Japanese Plus（音楽）	英国	2015/04/01 ～ 2015/04/09	中上級者向けの文化日本語講座（好きな歌について語る）
222	SOAS共催講座（A1） 春	英国	2015/04/01 ～ 2015/06/30	ロンドン大学東洋アフリカ学院との共催講座（A1）
223	まるごとパイロット講座（A2-1） 春	英国	2015/04/01 ～ 2015/07/31	まるごとA2-1を使用したパイロット講座（全10回）
224	日本語カップ	英国	2015/04/01 ～ 2015/07/31	中等教育課程で日本語を学ぶ生徒を対象とするスピーチコンテスト全国大会
225	JFスタンダード準拠講座	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロンドン大学東洋アフリカ学院との入門者向けの共催講座、日本語学習のきっかけ作りを目的とする初学者向けの体験講座（主催）、初級者向けのパイロット講座（主催）
226	日本語アドバイザー業務	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語アドバイザー業務
227	文化日本語講座	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中級以上の学習者を対象とする日本語で日本文化を学ぶための講座、日本語を学習したことがない層を対象とする食や旅をトピックにした入門講座、初等教育での日本語普及との連携企画としての親子向け講座

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
228	日本語教師研修	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	英国日本語教育学会（BATJ）との共催セミナーの他、「まるごと 日本のことばと文化」活用研修会や、ノンネイティブ教師向け講座を実施
229	中等日本語教育ネットワーク会議	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中等教育の日本語教師ネットワークを強化するため、特に安定的基盤を有する学校の教員やGCSE教材開発等に指導的役割を発揮している教員等のコアグループによる会議の他、全国に散在する中等日本語教師のネットワークと、GCSE等最新動向の共有を目的とするセミナーを実施
230	スピーチコンテスト	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中等教育機関（7年生から13年生、11歳～18歳）の日本語学習者を対象に、Japanese Language Committeeと共催し、中等向けスピーチコンテストを開催。英国及びアイルランドの大学で日本語を学ぶ学部生を対象に、英国日本語教育学会と共催し、大学生向けスピーチコンテストを開催
231	日本語プロモーション事業	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を実施していない初・中等教育機関にボランティアを派遣してのトライアルレッスン、ボランティアのための研修会（レッスン案の紹介や学校訪問をしたボランティアからの発表）を開催する他、各種のイベントにおける日本語ブース出展を実施
232	小規模助成事業	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育の振興のため、英国内の日本語教育関係事業に対し助成を実施
233	初等教育における日本語教育導入支援	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2014年からのイングランドの初等教育機関での外国語教育必修化を踏まえた日本語教育リソース（Scheme of Work、授業計画案）の継続開発及び活用研修会の実施。初等教育機関の校長を対象とする校長会等での日本語教育導入プロモーションを実施
234	初等教育向け教材開発	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イングランド・ナショナルカリキュラムに即した初等教育向け教材Japanese Scheme of Workの開発
235	中等教育日本語教育関係者グループ招へい	英国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「Aレベル日本語試験の廃止」の教育機関もある現状において、現在なお日本語科目を維持している学校群は、「財政的には厳しいが、それでもなお」日本語を実施している学校として極めて重要であることから、これら既存実施校関係者の招へい事業を実施
236	BATJ共催セミナー（春）	英国	2015/05/09	「JF日本語教育スタンダードとCan-doの実践」と題するセミナーを実施。講師には嶋田和子と根津上級専門家。「まるごと」を採用した教師からの報告もあわせて実施
237	Japanese from Scratch（菓子）	英国	2015/05/11 ～ 2015/05/12	初学者向けの文化日本語講座（「日本のお菓子」）
238	スコットランド初等教育教員研修	英国	2015/05/22	エディンバラ大学との共催でスコットランド初等教育において日本語教育の実施に関心を有する教師を対象とする研修を実施
239	初等教育教師向け研修会	英国	2015/05/27 ～ 2015/05/28	国際交流基金開発の初等教育向け教材の活用を中心とする研修会
240	Japanese from Scratch（菓子）	英国	2015/06/23 ～ 2015/06/24	初学者向けの文化日本語講座（「日本のお菓子」）
241	初等教育関係者グループ招へい	英国	2015/07/01 ～ 2015/12/31	イングランドの小学校において日本語教育に高い関心を寄せる学校から学校長を招へい
242	リフレッシャーコース	英国	2015/07/28 ～ 2015/07/30	日本語教師を対象とする日本の最新事情を取り入れた教授法の指導と日本語ブラッシュアップコース
243	初等教育教師向けワークショップ	英国	2015/09/08	初等教育における日本語教育実践の報告と、指導法研修

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
244	Japanese from Scratch（弁当）	英国	2015/09/08 ～ 2015/09/09	初学者向けの文化日本語講座（「お弁当」）
245	まるごとA1-A2　ブリッジ講座	英国	2015/09/08 ～ 2015/09/17	まるごとA1既習者に対するA2-1受講を前提とする予備講座
246	まるごとパイロット講座（A2-1）　秋	英国	2015/09/15 ～ 2015/12/31	まるごと（A2-1）を使用したパイロット講座（全10回）
247	SOAS共催講座（A1）　秋	英国	2015/10/01 ～ 2015/12/31	ロンドン大学東洋アフリカ学院との共催講座（A1）
248	すぐにできる日本語課外活動	英国	2015/10/29	日本語教育導入の端緒となる課外活動に着目し、楽しみながら取り組める実践的活動を紹介
249	Japanese Plus（方言）	英国	2015/11/11 ～ 2015/11/19	中・上級者を対象とする文化日本語講座（「日本の方言」）
250	BATJ共催セミナー（秋）	英国	2015/11/14	日本語教育オンラインリソースの活用に焦点を当てたセミナー。講師は関西国際センター和栗専門員
251	SOAS共催講座（A1）　冬	英国	2016/01/01 ～ 2016/03/31	SOASとの共催講座（A1）
252	まるごとパイロット講座（A2-1）　冬	英国	2016/01/01 ～ 2016/03/31	まるごとA2-1を使用した講座
253	Japanese Plus（映画）	英国	2016/02/10	巡回映画祭招へい監督のタナダユキと、同氏の作品について語り合う特別文化日本語講座
254	大学生のためのスピーチコンテスト	英国	2016/02/28	大学で日本語を学ぶ生徒を対象とするスピーチコンテスト全国大会
255	学校のための日本会議	英国	2016/03/07	日本語または日本に関する学校教育活動に関するサポート体制の総合的な紹介、また、学校の日本関係活動の事例の紹介等により、初・中等教育機関における日本語及び日本関係学校活動の導入を促進
256	教材制作	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFS準拠教材『まるごと』に基づく日本語講座運営と教材のスペインにおける理解や普及のため、教師会との共同プロジェクトとして、学習者向けの文法解説書、語彙帳、漢字練習帳を試作・制作
257	小規模助成	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育に関係する他機関主催イベント、講演会、会議、教材制作、出版等への小規模助成。申請様式はウェブサイト等で入手し、随時受け付け、審査の上、採用された場合に助成
258	小規模日本文化講座	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	年間講座受講生を対象に、書道、折り紙等の小規模な日本文化講座を毎学期1回（2セッション）実施
259	小規模文化日本語講座（追加交付分）	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現行のJF講座の中で2学期に創作巻きずし体験講座、ラーメン体験講座を実施
260	その他：カサ・アシア図書館への日本語教材寄贈	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	バルセロナを中心に多くの日本語学習者を擁するカタルーニャ州において日本語や日本文化を発信するカサ・アシア図書館に対し、最新の日本語教材を寄贈
261	日本語アドバイザー業務	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	スペインにおける日本語教育アドバイザー業務として1-1～1-3の事業、更に欧州派遣アドバイザーとして1-4を実施（1-1 日本語教育相談、1-2 JF日本語事業広報、1-3 関連機関との情報交換・情報収集、1-4 欧州アドバイザー会議）

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
262	日本語会話クラブ Vamos a Nihonguear	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者とスペイン在住の日本人が各回テーマを決めて日本語で会話するクラブを月1回開催
263	日本語学習奨励活動	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	6-1 ポップカルチャーイベントへの日本語学習Webサイト体験ブース出展（年間1件）、6-2　中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会提供（年間3～4件程度）、6-3 日本語・日本文化体験講座
264	日本語教育ネットワーク会議	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	3-1東アジア研究学士課程（GRADO）会議、3-2公立語学学校会議、3-3語劇大会準備委員会会議
265	日本語教材制作	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	本プロジェクトについては講座事業情報に登録
266	日本語教師会支援	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	隔年で実施するスペイン教師会主催のシンポジウムを前回のバルセロナ同様、マドリード以外の都市で開催。日時：2015年6月26日（金）27日（土）、会場：サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学、テーマ：「つなげよう、学習者の自律性と教師の役割」、講演・発表は基調講演講師：村上吉文（国際交流基金ブダペスト日本文化センター）
267	日本語教師研修	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2-1 スペイン日本語教師会研修会、2-2 日本語教育巡回セミナー（年間10回程度）
268	文化日本語講座（追加交付分）	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般を対象にした日本食体験日本語講座を実施
269	目的別講座	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	子どもから成人（年配）までを対象とした目的別短期日本語講座の実施
270	レベルチェックテストの作成	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	『まるごと』に基づくJFS講座の開講実績のある欧州4拠点（マドリード、ケルン、パリ、ローマ）において、JFS日本語講座レベルチェックテストを共同開発
271	JF講座運営	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マドリード日本文化センター（主催）、カサ・アシア（共催）において、一般成人向けの日本語講座を運営
272	JF講座の実施	スペイン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マドリード日本文化センター（主催）、カサ・アシア（共催）において、一般成人向けの日本語講座を実施
273	JF講座運営	ドイツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ケルン日本文化会館における一般学習者向けの直営日本語講座の実施・運営
274	ケルン日本文化会館日本語本コース・夏期コース	ドイツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	春夏及び秋冬に開講する本コース（3か月半）と、夏期休暇シーズンに開講する夏期コース（14日間）の実施
275	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ドイツ国内外（欧州広域含む）における教師研修会への出講、調査業務（JF講座の拡大、教師会支援、継承日本語等）、欧州所在の海外事務所・派遣専門家との連携事業（レベルチェックテスト、アドバイザー会議等）を実施
276	中等教育機関支援のためのアドボカシー活動	ドイツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ドイツ国内の中等教育機関での日本語授業に関する情報収集・分析及びドイツ各連邦教育省、日本語授業未実施校等へのプレゼンテーションを実施
277	ケルン大学日本語教員養成課程支援	ドイツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ケルン大学日本語教員養成課程（修士課程）の学生を対象として、ケルン日本文化会館日本語講座の見学機会の提供、質疑応答への対応及び学生レポートへのコメント
278	土曜日1日体験コース	ドイツ	2015/04/04 ～ 2016/03/26	さまざまなレベルの学習者が気軽に体験できる1日コースを土曜日に開講
279	日本語体験講座	ドイツ	2015/04/18 ～ 2015/11/21	デュッセルドルフ日本デー、ポップカルチャーイベント、語学メッセ、お祭りイベント等において、入門レベルの日本語体験講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
280	中欧日本語教師研修会（ケルン）	ドイツ	2015/04/25 ～ 2016/02/27	ドイツ及び近隣諸国（中欧）を主な対象として、四半期に1回の頻度で、ケルン日本文化会館にて、日本語教授法等のセミナーを開催
281	日本語小規模助成	ドイツ	2015/06/01 ～ 2016/03/31	ドイツ国内またはドイツ語圏の範囲で活動する３つの教育段階別の日本語教師会が全国規模で実施する研修会・定期大会の運営・実施を支援
282	ドイツ市民大学日本語共通参照枠作成	ドイツ	2015/07/01 ～ 2015/11/30	ドイツ国内で日本語講座を有する市民大学（学校教育外）における日本語共通参照枠の作成
283	言語知識整理コース	ドイツ	2015/09/15 ～ 2016/03/11	年に2回、本コースのスタート前に、文型・語彙・文字等さまざまなテーマで言語知識を復習・整理しながら定着させる特別コースを開講
284	「まるごと」の研究校の指定・フィードバック	ドイツ	2015/10/01 ～ 2016/03/31	ドイツ国内のギムナジウム（中等教育機関）のうち1校を「まるごと」の研究校として指定し、授業進度や課題等の調査、担当教師との意見交換（フィードバック）を実施
285	中欧日本語教師研修会（ベルリン）	ドイツ	2016/02/06 ～ 2016/02/27	ドイツ及び近隣諸国（中欧）を主な対象として、年に1回の頻度で、ベルリン日独センターにて、日本語教授法等のセミナーを開催
286	JF講座運営	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	パリ日本文化会館において一般学習者向けの直営日本語講座を運営するとともに、「まるごと」関連のフランス語版教材開発、他機関へのJFスタンダードの普及活動を実施
287	JFスタンダード準拠講座	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般学習者向けのJFスタンダード準拠日本語講座を実施
288	日本語アドバイザー業務	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランス及び近隣国におけるアドバイザー事業として、機関訪問、教師相談、フランス日本語教師会との共催による研修会・勉強会の開催。パリ市内大学の日本語学科学生向けイベント、インターン生の受入れ等の人材育成事業を実施
289	「まるごと」地方研修	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランスの地方における高等・中等・それ以外の日本語教育機関で日本語を教える日本語教師を対象とした研修会を、各地の日本語教育関係機関及び在外公館の協力を得て実施
290	文化日本語講座	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本文化をトピックにした単発の日本語講座
291	中等支援・「まるごと」モニタークラス事業	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中等教育段階の日本語教育既存校から「まるごと」モニタークラスを選定し、対象校に「まるごと」を寄贈。教材が導入された後のフォローアップとして専門家が学校訪問を実施
292	中等支援・日仏高校間ネットワーク「コリブリ」支援	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中等教育段階の日本語学習者への支援として、日仏の高校間交流ネットワーク「コリブリ」の活動を支援。フランスの生徒の日本滞在期間中のフランス側の代表教員の派遣を補助
293	「まるごと」普及事業	フランス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランスで日本語教育を行っている機関を対象に、国際交流基金製作「まるごと」教材や教師用リソース等を寄贈・提供し、日本語教育活動を支援
294	欧州日本語教師研修会	フランス	2015/07/06 ～ 2015/07/11	欧州の日本語教師を対象に、JFスタンダードに基づく教授法を紹介し、各国・各地域での日本語教育の担い手となるような人材を育てるための教師研修を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
295	中等支援・小規模助成（新規立上げ講師謝金助成、教材寄贈）	フランス	2015/09/01 ～ 2016/06/30	フランス国内の中等教育機関の中で、新規に日本語クラス（正規科目または課外活動）を開設する学校を対象に、講師謝金の一部助成や教材寄贈を通じて新規立ち上げを支援
296	中等支援・日本語教師研修会	フランス	2015/10/01 ～ 2015/11/30	フランス国内の中等教育機関において正規授業で日本語を教える教師を対象とした研修会を仏・国民教育省と共催で実施
297	全仏スピーチコンテスト	フランス	2016/03/01	日本語学習者奨励を目的として、全仏の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテンストを実施。コリブリ日仏高校ネットワーク所属校選抜された生徒が訪日研修経験をプレゼン
298	日本文化を読み解くキーワード	ウクライナ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	多くの参加者が集まるフェスティバル等において、日本の文化・芸術を「ワビ・サビ」「ボンサイ」「スシ」「オリガミ」「カワイイ」等、そのキーワードとともに、ワークショップやレクチャー、展示の形で紹介
299	日本語講座	ウクライナ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウクライナ国立キエフ工科大学内のウクライナ日本センター NTUU ″KPI″において、一般学習者向けの直営日本語講座を実施
300	JF講座運営	ウクライナ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウクライナ国立キエフ工科大学内のウクライナ日本センター NTUU ″KPI″において、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
301	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ウクライナ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウクライナ国立キエフ工科大学内のウクライナ日本センター NTUU ″KPI″において、上級の大学生向けの日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
302	宮代江身子と学ぶ日本文化	ウクライナ	2015/10/01 ～ 2015/10/31	ウクライナで最も大規模な日本展示会 JapanManiaおよびキエフ市内の大学における、宮代江身子（日本文化講師）による伝統文化（書道・茶道・着付・小笠原礼法・風呂敷等）及びサブカルチャーの紹介
303	国内巡回指導	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育機関のある各地を回り、日本語教授法に関する研修会を行って日本語教授能力の向上を図るとともに現地の日本語教育を取り巻く環境を調査
304	文化日本語講座運営	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ゼロ初級者を含む日本語学習者を対象とした各種文化日本語講座（折り紙、書道、茶道、絵画、ウズベク民族音楽、いろはかるた、日本の歌、料理、着付け等）及びコンテスト（折り紙、漫画、写真、書道、文字絵）の運営
305	まるごと	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターにて、一般学習者向けの「まるごと」コースを実施
306	まるごと文法解説書（初級1、A2）の翻訳・出版	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウズベク語話者の日本語学習上の負担を軽減することを目的としたウズベク語教材の作成、今年度は「まるごと」の文法解説書（初級1　A2）の翻訳と出版を実施
307	JF講座運営	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターにて、一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、相互理解（文化日本語）講座を運営
308	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ウズベキスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターにて、一般学習者向けの日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
309	第19回中央アジア日本語弁論大会	ウズベキスタン	2015/05/02	キルギス、カザフスタン、ウズベキスタン、タジキスタン、トルクメニスタンの中央アジア5か国より、それぞれの国内大会を経て選ばれた代表者を招へいし、日本語弁論大会を開催
310	中央アジア日本語教育セミナー（中央アジア日本語弁論大会との併催行事）	ウズベキスタン	2015/05/03	第19回中央アジア日本語弁論大会翌日に、各国からの引率教師及び開催国の日本語教師による日本語教育セミナーを開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
311	着物の着付けで学ぶ日本語	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	浴衣や着物の日本語の名称と成り立ち、役割を教えながら、着付けの指導を行う文化日本語講座
312	茶道で学ぶ日本語	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	茶道の哲学、作法、茶道具の名称や役割を学びながら日本のわびさび精神に触れ、茶道で交わされる言葉等を学ぶことで日本語と日本文化への理解を深化させる文化日本語講座
313	上級の日本語講座（アスタナ）	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本センターや大学、または日本留学から戻った日本語学習者等中級レベル修了者向けの上級コース
314	書道で学ぶ日本語	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	書道を通して、漢字の成り立ちと意味を楽しく覚え、もっと日本語を身近に感じてもらう文化日本語講座
315	まるごと日本語講座（一般コース）	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アルマティ及びアスタナにおいてレベル別で継続可能なコースとしての春コース及び秋コースを実施
316	料理で学ぶ日本語	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	1回終了型の文化日本語講座。一般の主婦層が対象。巻き寿司、すき焼き、カレーライス等、現地で手に入る食材、調味料で作れるメニューを紹介
317	JF講座運営	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カザフスタン日本人材開発センターにおいて、『まるごと』を使用するスタンダード準拠講座を中心に、一般学習者向け日本語講座を運営
318	日本語能力試験（JLPT）体験コース（N1～N5）	カザフスタン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験（JLPT）N1～N5までの体験コース
319	トルクメニスタン日本語教師研修	カザフスタン	2015/05/01 ～ 2015/06/30	国際交流基金より日本語専門家の派遣されていないトルクメニスタンの日本語教育の質の向上と中央アジアにおける日本語教育のネットワーク強化・支援を目的とし、教授法を中心に2日間の日程で研修を行う予定。カザフスタンに派遣されている専門家を派遣
320	かな日本語講座（アルマティ）	カザフスタン	2015/06/01 ～ 2015/07/31	『まるごと』日本語講座（一般コース）への準備と勧誘を目的とした、短期の文字（ひらがな・カタカナ）学習コース
321	JFスタンダード準拠教材『まるごと初中級』の紹介	カザフスタン	2015/07/01 ～ 2015/07/31	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJFスタンダード準拠教材『まるごと』初中級教材の紹介と授業見学
322	まるごと夏期短期集中日本語講座（アルマティ）	カザフスタン	2015/07/01 ～ 2015/08/31	春コース及び秋コースと同様のカリキュラムで短期間に集中的に学ぶコース
323	まるごと出前講座（アスタナ）	カザフスタン	2015/09/01 ～ 2016/03/31	カザフスタン日本人材開発センター（アスタナ分室）へ通うのが困難な受講生を対象に、交通の便のよい場所に講師を派遣する出前講座
324	JFスタンダード準拠教材『まるごと中級1』の紹介	カザフスタン	2016/01/10 ～ 2016/01/31	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJFスタンダード準拠教材『まるごと』中級１教材の紹介と授業見学
325	日本語・日本文化体験講座（アルマティ）	カザフスタン	2016/01/30 ～ 2016/03/30	大学生向けに日本文化や日本語を体験してもらうための講座

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
326	タジキスタン日本語教育セミナー	キルギス	2015/04/01 ～ 2015/06/30	JF派遣専門家がタジキスタンを訪問し、国立言語大学等の現地人日本語教師に対し、日本語教授法のセミナーを実施する事業
327	巡回講座日本語日本文化紹介	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ビシュケク市内及び近郊で日本語教育が導入されていない初中等教育機関を訪問し、日本語日本文化紹介講座を行う事業
328	日本語講座	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座
329	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	キルギスの日本語学習者を対象として、プレゼンテーションを実施する事業
330	JF講座運営	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座の運営
331	JFスタンダード準拠ジュニア日本語教材データ版作成	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF講座のジュニア向け日本語コース用にJFスタンダードの考えを取り入れ、『まるごと』を参照した入門日本語教材を作成する事業
332	日本語能力試験（JLPT）体験講座	キルギス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験（JLPT）を受験したことのない学習者への情報提供を目的とした講座
333	第4回キルギス日本語カラオケコンテスト	キルギス	2015/08/01 ～ 2015/08/31	キルギスの日本語学習者等を対象とした日本語によるカラオケ等のコンテスト
334	「まるごと」教授法セミナー	キルギス	2015/08/22	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象としたセミナー
335	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブダペスト日本文化センター所属の派遣専門家による国内外出張指導及びコンサルティング活動による同センター広域担当国（中東欧13か国、ハンガリー含む）の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化を実施
336	日本語教師研修	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ハンガリー及び中東欧広域担当国の日本語教育の水準向上を目指し、外部専門家及び国際交流基金派遣専門家による日本語教師研修を実施（広域担当国に対してはオンライン日本語教師研修を実施）
337	文化日本語講座	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主にゼロ初級者（日本語未学習者）を対象に、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を年間8テーマで実施。テーマは、日本語未学習者にとって日本語学習を始めるきっかけとなるよう人気・関心の高い内容（着付け、アニメ・漫画、風呂敷、七夕、年末年始行事、ゲーム、書道、茶道）を取り上げて実施
338	ローカルプロジェクトサポート（現地少額助成日本語教育）	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ハンガリー現地団体主催の日本語教育事業に対する助成
339	JF講座運営	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。1年間（前期・後期、それぞれ約4か月）、JFスタンダード／CEFR準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」、総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」、初級修了者向けの「トピックコース」、日本文化も取り上げる「文化日本語コース」の4コース
340	JFスタンダード準拠講座	ハンガリー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。1年間（前期・後期、それぞれ約5か月）、JFスタンダード／CEFR準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」、総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」、初級修了者向けの「トピックコース」の3コースを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
341	日本語キャラバン	ハンガリー	2015/11/18	ハンガリー国内、特に地方都市における、日本語学習者の学習奨励及び日本語教育新規開拓を目的とした日本語・日本文化紹介イベントを実施
342	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2016/02/12 ～ 2016/02/15	「人と人をつなぐ日本語教育」をテーマとし、當作靖彦先生（カリフォルニア大学サンディエゴ校教授）による基調講演、ブダペスト日本文化センター広域担当国の代表的日本語教育機関による発表を中心とした日本語教育研修会を実施
343	若手日本語教師夏季集中研修	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/08/31	モスクワ日本文化センターの上級専門家及び優れた教授経験を持つロシア人日本語教師を講師として、１週間（午前・午後）の集中授業を実施。対象は主にロシア国内、また一部のCIS諸国（トルクメニスタン、タジキスタン、アルメニア等）の若手教師とし、初級教授法、日本語文法、日本文化体験等の講義、ワークショップを実施
344	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	日本語能力試験（JLPT）を受験したことがない学習者への概要紹介及び受験レベル判定のための情報提供を目的とした短期講座を実施
345	オンライン日本語学習に関するセミナー	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	モスクワ及び地方都市の日本語教師を主な対象に、近年増加しているWEB教材を利用した効果的な日本語学習やオンラインでの交流等について、1～2日間のセミナーを実施
346	CIS地域派遣専門家会議	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	ロシア及びCIS地域諸国に国際交流基金から派遣されている日本語専門家が一堂に会し、各地の日本語教育状況を報告、協議することで、共通する課題を認識し解決に向けた協力を促進
347	CIS地域派遣専門家会議	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	ロシア及びCIS地域諸国に国際交流基金から派遣されている日本語専門家が一堂に会し、各地の日本語教育状況を報告し、協議することで、共通する課題を認識し、解決に向けた協力を促進
348	第28回モスクワ国際学生日本語弁論大会	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	在ロシア大使館、ロシアCIS日本語教師会との共催により、ロシア各地及びCISを中心とする周辺諸国の予選を通過した日本語履修大学生による弁論大会を実施
349	子ども日本語祭り	ロシア	2015/04/01 ～ 2015/12/31	モスクワ市及び近郊都市の初中等教育機関で日本語を学ぶ生徒によるスピーチや図画・工作作品の発表コンクールを実施
350	JFスタンダード準拠講座	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	協定を結んだモスクワ市立教育大学において、JF日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと　日本のことばと文化』を使用した、コミュニケーションと文化理解のための日本語学習講座を実施
351	日本語アドバイザー業務	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	モスクワ日本文化センター所属の上級専門家が、ロシア及び周辺国への出張、モスクワの日本語教育機関の教員を対象とした研修等を通し、これらの地域における日本語教育の状況把握、日本語教育レベルの向上、活性化を支援
352	日本文学講読講座	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	古典及び現代日本文学の原典を訳読し、また文学の背景となる歴史解説や映像化作品の紹介等を通して、学習者の日本語読解力の向上並びに文化理解を促進
353	初中等日本語教育ネットワーク会議	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	初中等教育における日本語学習に関する全般的な情報交換、各機関における個別の課題の解決に向け、日本語教師のネットワークミーティングや教材・カリキュラム作成に関するセミナーを実施
354	日本語教師会支援	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロシアCIS日本語教師会と共催により、日本語教授法及び日本語理論に関する研究発表及びネットワーキングを目的にした全国大会を実施
355	日本語教材セミナー	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロシア国内の非営利日本語教育機関に対して、日本語教材を寄贈し、あわせて教材の使用方法に関するセミナーを実施することで、教授法及び教材活用に関する理解を促進
356	JF講座運営	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座の運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
357	JF講座運営	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ日本文化センター及びアレキサンドリアにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営。更に、JF講座研修参加講師を中心に、JFスタンダードや『まるごと』に関する勉強会を開催する他、教授法、ITリテラシー等、講師間で研修の機会を設定
358	一般日本語講座	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ日本文化センター及びアレキサンドリアにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営。『まるごと』や『みんなの日本語』を使用する一般講座の他、小学生向けのキッズ・ジャパニーズ、観光・考古学コース等の特別講座も実施
359	日本語アドバイザー業務	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ日本文化センター付の2名の日本語アドバイザーによる、エジプト及び中東域内の日本語教育全般に係るアドバイザリー業務等
360	日本語教育アドバイザー出張指導	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育アドバイザーが中東・北アフリカ地域に赴き、各地の日本語教師会等の集会での教授法指導、講座運営の実務面でのコンサル、日本語教育に関心を有する機関、教師、学習者に対するアドバイス、支援方法の検討を実施
361	小規模助成事業	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	エジプト国内の日本語教育機関が実施する弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講師の新規雇用、教材購入、日本語教師を対象としたセミナー・研修、教材作成及び日本語教育関連自由企画に対し、経費の一部を助成
362	中東日本語教育セミナー	エジプト	2015/08/16 ～ 2015/08/17	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象し、講義やワークショップ、参加者による発表・ディスカッションを実施
363	日本語教師養成講座	エジプト	2015/10/01 ～ 2016/06/30	日本語教師経験が浅い教師及び教師経験がない教師希望者（主にエジプト人）を対象とする教師養成講座を実施
364	日本語能力試験（JLPT）体験講座	エジプト	2015/11/01 ～ 2015/11/30	日本語能力試験（JLPT）初受験者を主対象者とし、日本語能力試験（JLPT）概要説明、試験体験、解答解説を実施
365	日本語学習者奨励活動	エジプト	2016/03/15 ～ 2016/03/16	アスワン大学でのジャパンデーの開催に合わせ、日本映画上映及びエジプト人華道専門家による生け花デモンストレーション・ワークショップを実施

合計額 763,972,730 円

うち共通経費 1,667,452 円

2．海外事業費／（6）JFにほんご拠点事業（助成）

国際交流基金海外事務所や日本人材開発センター（「日本センター」）以外のさくらネットワーク中核メンバーによる周辺波及効果の高い日本語教育関連事業の実施経費を助成。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	韓国日語教育学会国際学術大会「日本語の漢字をめぐる理論と教育」	韓国	韓国日本学会	2015/04/25 ～ 2015/04/26	韓国、台湾、日本の日本語教師及び日本語研究者を対象に、ソウル市東国大学校で行われる、「日本語の漢字をめぐる理論と教育」をテーマとした2日間の国際学術会議（基調講演は佐々木勇（広島大学教授））の開催に対し、経費の一部を助成
2	全国日本語授業研究発表大会	韓国	韓国日本語教育研究会	2015/08/05 ～ 2015/08/06	韓国全土の中等教育機関（中等・高等学校）における日本語教師を対象として、慶尚大学校で行われる、日本語教授・学習方法に関する授業研究発表大会の開催に対し、経費の一部を助成
3	平成27年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾	台湾日語教育学会	2015/11/28	台湾の日本語教育関係者、日本語・日本文学研究者を対象に、台北市にある東呉大学で行われる、「学習者主体の日本語教育の再考」をテーマとした国際学術シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
4	台湾日本語文学会平成27年度日本語国際学術検討会	台湾	台湾日本語文学会	2015/12/19	台湾の日本語教育関係者、日本語・日本文学研究者を対象として、年に一度行われる研究大会（本年度のテーマは「日本語文学研究における『S字カーブ』への挑戦」）の開催に対し、経費の一部を助成
5	日中人文社会科学学会及び日中言語文化教育国際シンポジウム	中国	華中科技大学外国語学院	2015/04/01 ～ 2015/05/22	中国の、主に華中地域の高等教育機関における日本語教師及び日本文化研究者を対象とした、日中人文社会科学研究に関する国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
6	『新界標日本語総合教程3』『新界標日本語練習帳3』	中国	華東師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中国全土の高等教育機関の日本語学習者を対象とした、日本語の精読、聴解、会話、作文等を一体化した新カリキュラム、新教材の制作に対し、経費の一部を助成
7	2015年日本語学国際シンポジウム―中国日本語教育研究会西北分会成立大会	中国	西安外国語大学日本文化経済学院	2015/05/08 ～ 2015/05/10	中国の西北地区の高等教育機関（西安外国語大学、西北大学、西安交通大学等）の日本語教育関係者200名を対象に、西安外国語大学で実施される、「日本語学研究の方法」をテーマとした2日間の国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
8	中国大学日本語専攻統一シラバス作成シンポジウム	中国	天津外国語大学日本語学院	2015/05/27 ～ 2015/05/29	中国全土の日本語教師及び日本語教育関係者を対象に、日中韓の専門家を招へいして、天津外国語大学で行われる「日本語専攻の統一シラバスの作成」をテーマとしたシンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
9	第七回中日対照言語学シンポジウム	中国	中日対照言語学研究会	2015/08/20 ～ 2015/08/21	中国の日本語教育者・研究者、日本及び第3国の中国語教育者・研究者を対象に、学術交流を目的として、上海外国語大学で実施する2日間の国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
10	教師の専門性の発展を目指す大学日本語中核的教師の研修プロジェクト	中国	中国日語教学研究会	2015/08/21 ～ 2015/08/23	中国全土の高等教育機関の日本語教師を対象に、北京外国語大学北京日本学研究センターで実施される、「現場の日本語の学習と教育をどう評価したらよいのか」をテーマとした学習評価に関する、3日間の集中的な教師研修の開催に対し、経費の一部を助成
11	2015年日本語の誤用及び第二言語習得研究国際シンポジウム	中国	北京第二外国語学院	2015/08/22 ～ 2015/08/23	中国全土の日本語教師を対象に、「日本語の格助詞の誤用と学習難易度」をテーマとした、第二言語習得における誤用研究についての国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
12	2015年異文化コミュニケーションと日本語教育国際シンポジウム	中国	黒龍江大学	2015/08/28 ～ 2015/08/30	中国国内外の日本語教育関係者約150名を対象とした、中国教育部大学外語教学指導委員会日本語分会と大学外語教学研究会分会が主催し、黒竜江大学が実施する、大学非専攻日本語教育（非専攻での日本語の教育）に関する国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
13	海峡両岸第3回大学生日本語スピーチ大会・日本語教育シンポジウム	中国	吉林大学外国語学院	2015/09/11 ～ 2015/09/13	海峡両岸（中国大陸、台湾）の高等教育機関27校で日本語を専攻する大学生を対象に中国吉林大学で行われる日本語スピーチ大会（即席スピーチ、非即席スピーチの2部門）、日本語教育関係者を対象とした日本語教育シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
14	包括的なプロフィシェンシーを向上するための教室外の学習リソースの相互活用―最新理論と実行	中国	香港日本語教育研究会	2016/03/19 ～ 2016/03/21	中国の香港地域の日本語教育関係者を対象に、佐藤慎司（米国プリンストン大学講師）による講義及びワークショップを行う2日間の教師研修の実施に対し、経費の一部を助成
15	無限の可能性	インドネシア	インドネシア日本語教育学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2016年9月にインドネシアのバリ島で開催が予定されている、インドネシア全土の日本語教師及び日本研究者を対象とした、「無限の可能性」をテーマとしたICJLE世界大会の開催の準備に対して、経費の一部を助成
16	AGBJI年次セミナー―2013年カリキュラムに基づく教材の開発―	インドネシア	インドネシア中学校・高等学校日本語教師会	2015/05/25 ～ 2015/05/29	インドネシア全土の中等教育機関の日本語教師を対象とした、インドネシア教育文化省により2013年に制定された新カリキュラムに基づく日本語教授法、教材作成に関する3日間の教師セミナーの開催に対し、経費の一部を助成
17	日本語教育の評価	インドネシア	インドネシア日本語教育学会	2015/08/21 ～ 2015/08/22	インドネシア全土の日本語教師を対象に、バリ島のウダヤナ大学で実施される、「日本語教育の評価」に関する2日間の集中セミナーの開催に対し、経費の一部を助成。セミナーの基調講演は伊藤祐郎（東京外国語大学教授）、応募発表者5名による発表及びディスカッション等を実施
18	セミナー：日本語の文法・表現の彩りとその教授	インドネシア	スラバヤ国立大学	2015/11/13 ～ 2015/11/14	インドネシア全土の中等教育機関及び高等教育機関の日本語教師を対象とした、スラバヤで行われる「日本語の文法の彩りとその教授法」をテーマとした2日間の教師セミナーの開催に対し、経費の一部を助成
19	平成27年度さくら日本語・日本文化普及キャラバン	カンボジア	王立プノンペン大学	2015/11/01 ～ 2015/12/30	カンボジア全土の中等教育機関において、卒業後の外国語学習を検討中であると思われる高校生を対象に、各地の高校を訪問し、日本の伝統文化・現代文化体験や日本語学習体験を通して、日本語と日本文化を紹介するキャラバンの実施に対し、経費の一部を助成
20	シンガポール日本語教師の会フォトエッセイコンテスト	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2015/10/01 ～ 2015/12/31	シンガポール全土の日本語学習者（中学生以上）を対象に、「私の好きな日本」をテーマとしたフォトエッセイ作品を募集し、優秀作品に賞品を授与、入賞作品をウェブサイトや教育機関の掲示板に掲載するフォトエッセイコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
21	シンガポールビジネス日本語国際研究大会	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2015/11/28 ～ 2015/11/29	シンガポール全土及び東南アジア諸国の日本語教師を対象とした、ビジネス日本語の教育・研究に関する国際会議の開催に対し、経費の一部を助成
22	日本語ショートフィルムコンテスト	タイ	タイ国日本語日本文化教師協会JTAT	2015/04/01 ～ 2015/05/31	タイ全土で日本語を学ぶ高校生及び大学生を対象とした、5分以内のショートフィルム作品の制作による日本語コンテスト（高校部門、大学部門）の開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
23	東北タイ・日本語科目活性化プロジェクト	タイ	コンケン大学教育学部	2015/04/01 ～ 2016/03/31	タイ東北部の日本語教師を対象とした日本語教育に関するワークショップ、プロモーション、勉強会、中等教育機関の生徒を対象とした日本語イベントの開催、スピーチコンテスト東北大会への協力といった、中等・高等教育機関における日本語の活性化事業の実施に対し、経費の一部を助成
24	非母語話者日本語教師の日本語の読解力及び読解教育能力の向上（7）	タイ	チュラーロンコーン大学文学部	2015/04/01 ～ 2016/03/31	タイのバンコク地域の中等・高等教育機関の日本語教師を対象とした、チュラーロンコーン大学で実施される、日本語の読解力に関する2日間の教師研修の開催に対し、経費の一部を助成
25	（ブルネイ大学創立30周年記念）国際文化言語週間日本語ブース	ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学	2016/03/09 ～ 2016/03/12	当該国における国際文化、言語紹介を目的とした当地大学イベントでの日本語ブース運営に関わる費用の助成
26	豪州日本研究学会2015年大会	オーストラリア	豪州日本研究学会	2015/04/01 ～ 2015/12/31	オーストラリア全土の日本語教師及び日本研究者を対象とした、メルボルンのラ・トローブ大学で実施される「Rethinking 'Eurocentrism'？」をテーマとする4日間の学会の開催に対し、経費の一部を助成
27	日本語コースの開設／強化のためのALLiS助成金を獲得した教師とALTのためのアドボカシー、研修、支援プログラム	ニュージーランド	マッセー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ニュージーランド教育省が導入するALLiS助成金（アジア言語（日本語、中国語、韓国語）教育助成）を獲得して、日本語コースを開設する教育機関の日本語教師を対象に、マッセー大学がニュージーランド各地で行う日本語教育に関する研修の開催に対し、経費の一部を助成
28	高等教育の日本語教育シンポジウム「Synergies and Strategies」	ニュージーランド	カンタベリー大学	2016/01/04 ～ 2016/03/31	当該国における日本語教育（高等教育）の協働、戦略をテーマにしたシンポジウムの開催に係る助成
29	ミクロネシア カタカナ練習帳出版プロジェクト	ミクロネシア	ミクロネシア短期大学	2016/01/04 ～ 2016/03/31	当該国における日本語カタカナ習得のための教材制作
30	カナダ日本語教育振興協会平成27年度年次大会	カナダ	カナダ日本語教育振興会	2015/08/20 ～ 2015/08/21	カナダ全土の日本語教師を対象に、バングーバー市のサイモンフレーザー大学バンクーバーキャンパスで行われる、「教師の役割・授業の再考――多様化する日本語学習を背景に」をテーマとした、2日間の年次大会（基調講演は青木直子（大阪大学大学院教授））の開催に対し、経費の一部を助成
31	米国における日本語アセスメントテストの相関性調査	米国	全米日本語教育学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	米国における3つの日本語アセスメントテストの受験者（各30名、合計120名）を対象に、日本語教育専門家によって、それらの相互関係を分析・検証する調査に対し、経費の一部を助成
32	2015年バージニア外国語協会 / ミッドアトランティック日本語教師会年次大会	米国	ジョージタウン大学東アジア言語学部	2015/09/01 ～ 2015/10/31	米国ミッドアトランティック地域（ヴァージニア州、メリーランド州、ワシントンD.C.地区）の日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした、当地の日本語教育の向上を目的としたワークショップ、パネルディスカッション、講演を行う3日間の年次大会の開催に対し、経費の一部を助成
33	日本語多読ワークショップ	米国	南カリフォルニア大学	2015/10/01 ～ 2015/10/31	米国全土の日本語教師を対象とした、日本語多読に関する2日間のワークショップ（基調講演は酒井邦秀（ＮＰＯ言語多読理事長）、粟野真紀子（ＮＰＯ言語多読副理事長）、スティーブン・クラシェン（南カリフォルニア大学教授）の3名）の開催に対し、経費の一部を助成
34	平成27年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	エルサルバドル	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	2016/03/03 ～ 2016/03/07	当該国の在る中米カリブ地域、メキシコにおける日本語教育ネットワーク形成、及び当該国における日本語教師のスキルアップを目的とした研修への参加費用の助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
35	平成27年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	グアテマラ	国立サンカルロス大学	2016/03/03 ～ 2016/03/08	当該国の在る中米カリブ地域、メキシコにおける日本語教育ネットワーク形成、及び当該国における日本語教師のスキルアップを目的とした研修への参加費用の助成
36	平成27年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	コスタリカ	コスタリカ日本語教師会	2016/03/03 ～ 2016/03/06	当該国が在る中米カリブ地域、メキシコにおける日本語教育ネットワーク形成、及び当該国における日本語教師のスキルアップを目的とした研修への参加費用助成
37	平成27年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	ニカラグア	中米大学	2016/03/03 ～ 2016/03/08	当該国の在る中米カリブ地域、メキシコにおける日本語教育ネットワーク形成、及び当該国における日本語教師のスキルアップを目的とした研修への参加費用の助成
38	平成27年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	ホンジュラス	ホンジュラス帰国留学生の会	2016/03/03 ～ 2016/03/07	当該国の在る中米カリブ地域、メキシコにおける日本語教育ネットワーク形成、及び当該国における日本語教師のスキルアップを目的とした研修への参加費用の助成
39	第32回メキシコ日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2015/06/30	メキシコ全土の日本語学習者を対象とした、メキシコシティーの日本メキシコ学院講堂で実施される日本語弁論大会（初級、中上級の2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
40	平成27年度日本語教師短期集中講座	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2015/07/31	メキシコ全土のメキシコ人日本語教師及び経験の浅い日本語教師を対象に、メキシコシティーの日墨協会文化会館で実施される、日本語教授法に関する2日間の短期集中講座の開催に対し、経費の一部を助成
41	第6回メキシコ北部日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2015/12/20	メキシコの北部地域の日本語学習者を対象とした、モンテレイ市モンテレイ工科大学付属高校クンブレス校で実施される日本語弁論大会（初級前半、初級後半、中級の3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
42	メキシコ人日本語教師支援プログラム（スカイプによる表現力アップ講座）	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メキシコ全土の、ＪＦＳのＢ1レベル及びＣ1レベルをめざす日本語教師を対象とした、スカイプを用いてチューター（日本語話者）と1対1で日本語会話を行う講座「スカイプ会話コース」（1回45分、期間3か月）の開催に対し、経費の一部を助成
43	日本語教育教材購入	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2015/11/01 ～ 2016/01/31	必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
44	平成27年度日本語教育シンポジウム	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2016/02/25 ～ 2016/02/27	メキシコ全土の日本語教師を対象に、「聴解（聴解指導、聴解教材、聴解の評価法等）」をテーマとした、メキシコシティーの日墨協会で実施される3日間のシンポジウムに対し、経費の一部を助成
45	アルゼンチン継承日本語のシラバスデザイン	アルゼンチン	社団法人在亜日本語教育連合会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アルゼンチン全土の日本語を継承語とする日系子弟（6～12歳）を対象とした、年少者への継承日本語教育の発展を目的とするシラバスデザインの作成に対し、経費の一部を助成
46	リソース・センター支援、教材改善	アルゼンチン	国立ラプラタ大学国際関係研究所	2016/03/01 ～ 2016/03/31	当該国における日本語教育の教材である"まるごと"3種の購入に係る助成申請であり、当地日本語学習の普及および学習効果の向上を目的とした事業
47	コロンビア日系人協会光園日本語センター　教師研修	コロンビア	コロンビア日系人協会　光園日本語センター	2015/12/14 ～ 2016/01/21	当該国における日本語講師育成のための研修実施

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
48	ブラジル日本語センター創立30周年記念シンポジューム	ブラジル	ブラジル日本語センター	2015/04/01 ～ 2016/01/31	ブラジル全土の日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした、創立30周年を記念して行うシンポジウムの開催（講演テーマ「ブラジルの日本語学校を振り返る-歴史的役割とその成果-」「世界に向けての今後の展望と使命」）に対し、経費の一部を助成
49	日本語を専攻している大学生向けの日本語初級文法書の作成および出版	ブラジル	ブラジリア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジル全土の高等教育機関において日本語を学習する大学生を対象とした、自習用の補助教材（ポルトガル語で書かれた初級日本語学習用の文法書）の製作に対し、経費の一部を助成
50	ブラジル日本語学校「文化祭」	ブラジル	ブラジル日本語センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジル全土の日本語学校の日本語学習者（幼児、児童、生徒）を対象とした、作文、書道、絵画、硬筆のコンクールでの優秀作品を展示や、学校での日常活動の成果発表を行う「文化祭」の開催（年3回）に対し、経費の一部を助成
51	ブラジル日本語センター　協働ネットワーク	ブラジル	ブラジル日本語センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジル全土の6つの日本語教師会を対象とした調査の実施、共催事業としての講演会、研究会、勉強会の実施、日本語学習修了生の実態調査の実施に対し、経費の一部を助成
52	国際語としての日本語国際シンポジューム	ブラジル	サンパウロ大学	2015/08/09 ～ 2015/08/13	ブラジル全土の高等教育機関の日本語研究者及び日本語教育関係者を対象に、日本語学校創設100周年・日伯修好通商航海条約締結120周年を機に、サンパウロ大学で実施される「国際語としての日本語」に関する4日間の国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
53	日本語専門家養成事業	ペルー	ペルー日系人協会	2015/07/01 ～ 2016/01/31	ペルー全土のN1～N2レベルの日本語能力を有する日本語教師を対象に、リマ市のペルー日系人協会において実施される、日本語教授法のレベルアップを目的とした講座（年200時間、講師はマツバラレイコ（サンパウロ大学日本文化研究所）と太田純子（サンマルコス大学人文科学学部））の開催に対し、経費の一部を助成
54	BATJセミナー・ワークショップ、研修会	英国	英国日本語教育学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	英国全土の日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした、英国における日本語教育に関するセミナー、ワークショップの開催（年5回）に対し、経費の一部を助成
55	第18回BATJ大会	英国	英国日本語教育学会	2015/09/04 ～ 2015/09/05	英国全土の、英国日本語教育学会会員（日本語教師）を対象に、ケンブリッジ大学ホマートンカレッジで実施される、「プロフィシェンシー」をテーマとした、2日間の年次大会（基調講演は鎌田修（南山大学教授））の開催に対し、経費の一部を助成
56	日本語教育セミナー	英国	ルーヴァン・カトリック大学	2016/01/29	ベルギーを初めとする西欧諸国在住の日本語講師を対象とした日本語教育セミナーを実施する事業実施に対し、経費の一部を助成
57	第19回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム	フランス	フランス日本語教師会（AEJF）	2015/08/27 ～ 2016/03/31	ヨーロッパ全土の、ヨーロッパ日本語教師会（ＡＪＥ）会員を対象に、ボルドーモンテーニュ大学で実施される、「日本語教育における対話について考える」をテーマとした、3日間のシンポジウム（基調講演は砂川有里子（筑波大学教授））の開催に対し、経費の一部を助成
58	第3回ウクライナ日本語キャンプ	ウクライナ	キエフ国立言語大学付属東洋語大学	2015/07/08 ～ 2015/07/13	ウクライナ全土の高等教育機関の日本語学習者約60名を対象に、オデッサにあるセミナーハウスにおいて、集中的な日本語学習・日本文化体験・文化祭を行う6日間の「日本語キャンプ」の実施に対して、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
59	第8回全ウクライナ国際学術シンポジウム日本研究2016	ウクライナ	キエフ国立大学	2016/03/18 ～ 2016/03/19	ウクライナ全土の高等教育機関の日本研究者及び日本語教師を対象に、キエフ国立大学講堂で実施される、「日本研究2016（研究指導の課題と改善――効果・効率・魅力を高めるために）」をテーマとした国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
60	平成27年度カザフスタン巡回日本語出張授業	カザフスタン	カザフ国立大学	2015/10/26 ～ 2015/10/28	カザフスタンの地方都市であるオラル市のシュコーラ（初中等学校）の生徒を対象に、日本語学習への興味喚起を目的として、日本語教師がシュコーラを巡回して日本語文化の紹介（折り紙等）と日本語の出張授業を行う「巡回日本語出張授業」の実施に対し、経費の一部を助成
61	豊かな学問的な環境作り	スロバキア	コメニウス大学東アジア研究科	2016/01/01 ～ 2016/03/31	当該国における日本語教育の教材購入に係る助成
62	中欧日本語教育・日本研究シンポジウム、リソース・センター支援	チェコ	カレル大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中欧諸国（チェコ、ポーランド、スロバキア、ハンガリー、オーストリア）の日本語教育関係者及び日本学研究者を対象とした、カレル大学で行われる2日間の「中欧日本語教育・日本研究シンポジウム」の開催に対し、経費の一部を助成
63	ハンガリー日本語教育研究オンライン発行	ハンガリー	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学人文学部日本学科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ハンガリー全土の日本語教育関係者を対象とした、ハンガリーにおける日本語教育に関する報告・研究をハンガリー語で一冊にまとめるデジタル冊子「ハンガリー日本語教育研究」の発行、同冊子の発表会の実施、デジタル動画ライブラリーの作成に対して、経費の一部を助成
64	漢字の成り立ちと字形の変遷に関する一般公開講座	ハンガリー	エトヴェシュ・ロラーンド大学人文学部日本学科	2015/10/01 ～ 2015/10/09	ハンガリー全土の日本語学習者を対象に、エトヴェシュ・ロラーンド大学で行われる、「漢字の成り立ちと字形の変遷」「日本で生まれた漢字」をテーマとした、山邊進二（松学舎大学教授）による一般公開講座の開催（2日間）に対し、経費の一部を助成
65	第23回日本語スピーチコンテスト	ハンガリー	ハンガリー日本語教師会	2015/10/01 ～ 2016/03/31	ハンガリー全土の日本語学習者（8歳以上）を対象とした、ブダペストのデアーク広場ルター派教会高校大講堂にて実施される日本語スピーチコンテスト（スピーチ部門（高校生以下の部、大学生一般の部）、パフォーマンス部門、展示部門、ポスター部門の4部構成）の開催に対し、経費の一部を助成
66	中国で日本語を教える笈川幸司先生による公開授業「やる気の出る日本語学習方法」	ハンガリー	エトヴェシュ・ロラーンド大学人文学部日本学科	2015/10/15 ～ 2015/10/16	ハンガリー全土の日本語学習者を対象に、エトヴェシュ・ロラーンド大学で行われる、笈川幸司（中国在住の日本語教師）による日本語学習方法についての講座の開催（2日間）に対し、経費の一部を助成
67	バルカン半島日本語キャンプ	ブルガリア	ソフィア大学	2015/06/29 ～ 2015/07/04	バルカン半島（ブルガリア、ルーマニア、セルビア、マケドニア、トルコ）の高等教育機関の日本語学習者（大学生）約50名を対象に、日本語によるディスカッションや日本文化の紹介を通して交流を深める、6日間のサマーキャンプの開催に対し、経費の一部を助成
68	日本語教育教材の購入	ポーランド	ワルシャワ大学	2016/02/01 ～ 2016/03/31	当該国における日本語教育を充実させることを目的とした教材購入に係る助成
69	CEFR/JFSに基づいた評価方法―ポートフォリオの作成方法と評価を中心に―	ルーマニア	ブカレスト大学	2015/11/06 ～ 2015/11/08	CEFR/JFSに基づいたポートフォリオの作成方法と評価を中心とした日本語教師への研修に対する助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
70	ロシア一般人向けのCan-doコースブック『どうぞよろしく2』の開発・試用版政策	ロシア	シベリア日本語教育協会	2015/04/01 ～ 2016/03/01	ロシア一般人向けCan-doコースブック『どうぞよろしく2』の開発、及び試作版制作に対する助成
71	リソース・センター支援	ロシア	サハリン国立総合大学付属経済東洋学大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
72	第16回ハバロフスク弁論大会	ロシア	極東国立人文大学	2015/04/18	ロシアのハバロフスク地方の日本語学習者を対象に、極東国立人文大学で行われる日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
73	日本地理コンテスト	ロシア	サハリン国立総合大学付属経済東洋学大学	2015/04/20 ～ 2015/04/24	ユジノサハリンスク市内で日本語を学習している中学生・高校生を対象にした、日本に関する知識を深めてもらうための日本地理コンテストへの助成
74	第20回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会 / 第19回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	ロシア	極東国立人文大学	2015/10/01 ～ 2015/10/02	ロシアの極東・東シベリア地域の日本語学習者から選抜された日本語履修学生を対象とする日本語弁論大会（上位入賞3名はモスクワで行われる「ＣＩＳ学生日本語弁論大会」出場権を獲得）と、学生を引率する日本語教師を対象とする日本語教育セミナーの同時開催に対し、経費の一部を助成
75	日本語教材セミナー	ロシア	サハリン国立総合大学付属経済東洋学大学	2015/10/15	ユジノサハリンスク市の小・中・高校で日本語教育に携わっているロシア人教師に対して、教材とその教材を使用した指導例を紹介、その後、模擬授業、及び意見交換を行うことで、教師のスキルアップを図る。また、情報、教育現場の問題点の共有、現地日本語教師のネットワーク形成を支援するためのセミナーへ助成
76	第14回トルコ日本語教師会大会	トルコ	土日基金文化センター	2015/06/13 ～ 2015/12/31	トルコ全土の日本語教師を対象に、年に一度、日本語教育教授法についての講演、ワークショップ、研究発表等を行う「トルコ日本語教師会大会」の開催に対し、経費の一部を助成
77	日本語・日本文学研究（リソース・センター支援）	エジプト	カイロ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ大学日本語学科では、資料不足に悩まされており、日本から資料を取り寄せることが予算的にも困難であることから、研究者は限られた資料の中での研究を余儀なくされている。研究内容に幅を持たせ、また今後この分野の研究者を育成するためにも、資料の拡充を図る必要があり、日本から書籍を取り寄せるための助成
78	第3回東アフリカ日本語教育会議	ケニア	ケニア日本語教師会	2015/08/27 ～ 2015/08/30	東アフリカ諸国（ケニア、マダガスカル、タンザニア、エチオピア、ウガンダ、スーダン）の日本語教師及び日本語教育関係者を対象として、在ケニア大使館広報文化センターにおいて、日本語教育に関する講演、セミナー、研究発表等を行う、3日間の「東アフリカ日本語教育会議」の開催に対し、経費の一部を助成
79	2016年ケニア日本語弁論大会	ケニア	ケニア日本語教師会	2016/03/16	ケニア全土の日本語学習者を対象に、在ケニア大使館日本広報文化センターで行われる日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成

合計額 50,088,528 円

うち共通経費 0 円

2．海外事業費／（7）海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）

国際交流基金海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	教材購入助成	モンゴル	新モンゴル学園	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
2	教材購入助成	モンゴル	モンゴル国立大学総合科学部	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
3	教材購入助成	モンゴル	モンゴル国立教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
4	教材購入助成	モンゴル	モンゴル生命科学大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
5	教材購入助成	モンゴル	モンゴル国立科学技術大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
6	第2回日本語スピーチコンテスト	モンゴル	モンゴル日本青年交流支援センター	2015/09/07 ～ 2015/11/02	モンゴル全土の15～30歳の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテスト（スピーチのテーマは「私の知っている日本人」）の開催に対し、経費の一部を助成
7	第14回日本語スピーチコンテスト	モンゴル	モンゴル国立科学技術大学	2015/10/01 ～ 2015/11/30	モンゴル全土の高等教育機関における日本語学習者を対象とした「日本語スピーチコンテスト」の開催に対し、経費の一部を助成
8	教材購入助成	カンボジア	王立プノンペン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
9	教材購入助成	カンボジア	国際日本文化学園	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
10	第46回日本大使杯日本語スピーチコンテスト	シンガポール	シンガポール日本文化協会	2015/07/12 ～ 2015/07/31	シンガポール全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテスト（優勝者には在シンガポール大使杯を授与）の開催に対し、経費の一部を助成
11	第29回ブルネイ日本語弁論大会	ブルネイ	ブルネイ教育省技術教育局生涯教育課	2015/04/01 ～ 2015/08/31	ブルネイ全土の日本語学習者を対象とした、ブルネイ大学で行われる日本語弁論大会（初級カテゴリー、上級カテゴリー、オープンカテゴリーの3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
12	日本語教師勉強会	ミャンマー	ミャンマー元日本留学生協会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ミャンマー全土の日本語教師を対象とした、日本語教育に関する勉強会の開催（年2回、ヤンゴンとマンダレーで1回ずつ開催、参加者各100名）に対し、経費の一部を助成
13	第16回日本語スピーチコンテスト	ミャンマー	ミャンマー元日本留学生協会	2015/07/26	ミャンマー全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、経費の一部を助成
14	教材購入助成	ラオス	子ども文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
15	教材購入助成	ラオス	サバナケット大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
16	第13回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス	ラオス国立大学	2016/03/19	ラオス全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチ大会（朗読、初級、中級、自由の4部門）の開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
17	教材購入助成	スリランカ	アヌラ・ヴィディヤラヤ・ヌゲーゴダ・スリランカ（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	当地で必要な日本語教材の購入
18	第4回巡回セミナー	スリランカ	スリランカ日本語教師会（H26事業繰越）	2014/04/09 ～ 2015/03/23	当地での日本語教育普及を目的に地方で定例実施している高校生向けセミナー
19	2015年第27回日本語弁論大会	スリランカ	スリランカ日本語教育協会（H26事業繰越）	2014/11/12 ～ 2015/03/04	当地での日本語学習者による日本語スピーチコンテスト
20	教材購入助成	スリランカ	WP/ジャヤ/ボーミリヤ　センタル　カレージ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
21	日本語演劇コンテスト	スリランカ	スリランカ日本語教師会（H26事業繰越）	2014/10/01 ～ 2015/05/17	当地での日本語による演劇コンテスト
22	2016年　第28回日本語弁論大会	スリランカ	スリランカ日本語教育協会	2015/11/29 ～ 2016/03/04	スリランカ全土の中等・高等教育機関の日本語学習者（高校生・大学生）を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
23	第5回日本語教育巡回セミナー	スリランカ	スリランカ日本語教師会	2016/03/15 ～ 2016/03/31	スリランカ全土の日本語学習者（大学受験科目に日本語を選択した高校生）を対象に、日本語講師が地方都市を巡回して受験対策を補習する「日本語教育巡回セミナー」の実施に対し、経費の一部を助成
24	第35回日本語弁論大会平成27年度	ネパール	ネパール日本語教師協会	2016/03/19	ネパール全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（初級、中級の2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
25	第31回カラチ日本語弁論大会	パキスタン	パキスタン・日本文化協会（シンド）	2016/03/27 ～ 2016/03/31	パキスタンのシンド州カラチに在住する日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（初級、中級の2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
26	第7回全国日本語弁論大会	バングラデシュ	JUAAB日本語学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	バングラデシュ全土の18～40歳の日本語学習者を対象とした全国日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
27	教材購入助成	ブータン	ブータン日本語教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
28	第4回季節の催し物	ブータン	ブータン日本語教師会	2015/07/04 ～ 2016/02/13	ブータン全土の日本語学習者及び日本語・日本文化に興味のある人を対象として、日本の歳時を季節ごとに紹介するイベント「季節の催し物」（年4回、七夕、運動会、お正月、節分）の開催に対し、経費の一部を助成
29	第4回日本語スピーチコンテスト	ブータン	ブータン日本語教師会	2016/01/23	ブータン全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
30	教材購入助成	トンガ	トンガ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
31	オークランド地域日本語弁論大会高校部門	ニュージーランド	オークランド工科大学（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2014/08/31	当地での高校生による日本語スピーチコンテスト
32	教材購入助成	ニュージーランド	ランギオラ高校（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	当地で使用する日本語教材の購入

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
33	2015オークランドJET同窓会ひらがな・デザイン・コンテスト	ニュージーランド	オークランドJET同窓会	2015/04/01 ～ 2015/12/01	ニュージーランドのオークランド地域の日本語学習者（高校生）を対象とした、ひらがなを覚えるためのデザインコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
34	教材購入助成	ニュージーランド	タウハラ　カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
35	教材購入助成	ニュージーランド	オンズロー高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
36	教材購入助成	ニュージーランド	ワイヌイオマタ高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
37	教材購入助成	ニュージーランド	アッシュバートン・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
38	教材購入助成	ニュージーランド	オピヒ・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
39	教材購入助成	ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
40	教材購入助成	ニュージーランド	シャーリー男子高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
41	教材購入助成	ニュージーランド	ダーフィールドハイスクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
42	教材購入助成	ニュージーランド	ビラ・マリア・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
43	教材購入助成	ニュージーランド	リカートン高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
44	教材購入助成	ニュージーランド	リンカン高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
45	教材助成購入	ニュージーランド	エーボンサイド女子高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
46	ニュージーランド日本研究学会主催　第2回全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド	ニュージーランド日本研究学会	2015/05/01 ～ 2015/10/31	ニュージーランド全土の高等教育機関の日本語学習者（大学生）を対象とした、日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
47	第6回俳句・書道コンテスト	ニュージーランド	オークランド　ニュージーランド　日本協会	2015/05/01 ～ 2016/02/28	ニュージーランドの初等・中等教育機関の日本語学習者を対象とした、毛筆で書いた俳句作品を展示する「俳句・書道コンテスト」の開催に対し、経費の一部を助成
48	第3回カンタベリー大学NCEA日本語ワークショップ	ニュージーランド	カンタベリー大学	2015/06/11	ニュージーランドのカンタベリー地域において、NECA（全国統一資格試験）受験を目標としている日本語学習者（主に高校生）及び日本語教師を対象に、カンタベリー大学で行われる日本語ワークショップの開催に対し、経費の一部を助成
49	第6回ウェリントン地区スピーチコンテスト	ニュージーランド	ウェリントン日本語教師会	2015/06/12	ニュージーランドのウェリントン地区（北島の南半分と南島の全域）の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
50	サウスランド地区日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド	オタゴサウスランド日本語教師会	2015/06/18	ニュージーランドのサウスランド地区（南島の最南部）の中等教育機関の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
51	ニュージーランド高校生クイズ	ニュージーランド	ニュージーランド日本語教師会	2015/06/26	ニュージーランド全土の日本語学習者（高校生）を対象に、全国の会場を同時中継で結んで行われる、日本に関するクイズイベントの開催に対し、経費の一部を助成
52	「こんにちは」日本語弁論大会	ニュージーランド	カンタベリー日本語教師会	2015/06/26 ～ 2015/07/03	ニュージーランドのカンタベリー地域の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（ジュニア、シニアの2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
53	オークランド地域日本語弁論大会高校生部門	ニュージーランド	オークランド工科大学	2015/08/22 ～ 2015/08/31	ニュージーランドのオークランド地域の中等教育機関で日本語を学習する高校生を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
54	第13回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2015	エルサルバドル	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	2015/11/21	エルサルバドル全土の高等教育機関の日本語学習者を対象とした、日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
55	第20回ハバナの日本語弁論大会	キューバ	ハバナ大学外国語学部	2015/04/01 ～ 2016/02/28	ハバナ大学の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
56	教材購入助成	グアテマラ	国立サンカルロス大学言語センター（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
57	第7回中米カリブ日本語教育セミナー	コスタリカ	中米カリブ日本語教育ネットワーク	2015/04/01 ～ 2015/10/31	中米カリブ日本語教育ネットワーク加盟10か国の日本語教師及び日本語教育関係者約50名を対象として年に一度行われる、3日間の「日本語教育セミナー」の開催に対し、経費の一部を助成（「第1回中米カリブ日本語弁論大会」を同時開催）
58	第1回中米カリブ日本語弁論大会	コスタリカ	中米カリブ日本語教育ネットワーク	2015/08/02	中米カリブ地域8か国における日本語弁論大会の優勝者を対象として、「中米カリブ日本語教育セミナー」会期中に行われる「中米カリブ日本語弁論大会」の開催に対し、経費の一部を助成
59	第6回ドミニカ共和国日本語スピーチコンテスト	ドミニカ共和国	ドミニカ共和国日本語教師グループ	2016/02/21	ドミニカ共和国全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
60	第18回日本語スピーチコンテスト	ニカラグア	中米大学	2015/12/01 ～ 2016/02/29	ニカラグア全土の日本語学習者を対象に、マナグア市日本庭園環境センターで行われる日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
61	教材購入助成	ホンジュラス	ホンジュラス留学生の会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
62	謝金助成	ホンジュラス	ホンジュラス留学生の会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
63	第10回日本語弁論大会	ホンジュラス	ホンジュラス留学生の会	2015/05/09	ホンジュラス全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（初級、中級、上級の3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
64	第25回日本語弁論大会	ウルグアイ	在ウルグアイ日本人会	2015/04/01 ～ 2015/09/30	ウルグアイ全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
65	謝金助成	エクアドル	クエンカ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
66	第25回コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト	コロンビア	コロンビア日系人協会 日本語センター「光園」	2015/04/01 ～ 2015/12/31	コロンビア日系人協会で日本語を学ぶ日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテスト（3部門）の開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
67	第2回コロンビア全国日本語弁論大会	コロンビア	ロス・アンデス大学	2015/12/01 ～ 2016/03/25	コロンビア全土の日本語学習者を対象に、ロス・アンデス大学カルロス・ジェラス講堂で行われる日本語弁論大会（初級、中級、上級の3部門、テーマ自由）の開催に対し、経費の一部を助成
68	2015年チリ日本語弁論大会	チリ	サンティアゴ大学	2015/04/01 ～ 2015/10/31	チリ全土の日本語学習者を対象に、サンティアゴ大学で行われる日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
69	第27回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ	パラグアイ日本人会連合会	2015/04/01 ～ 2015/09/30	パラグアイ全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテスト（小学低学年、小学高学年、中学生、青年、非日系の5部門）の開催に対し、経費の一部を助成
70	第35回日本語弁論大会	ペルー	ペルー日系人協会	2015/10/25 ～ 2015/11/30	ペルー全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
71	第11回日本語スピーチ・プレゼンテーション大会	アイスランド	国立アイスランド大学	2015/04/01 ～ 2015/04/20	アイスランドの国立アイスランド大学外国語学部日本語学科で日本語を学ぶ大学生を対象とした「日本語スピーチ・プレゼンテーション大会」の開催に対し、経費の一部を助成
72	教材購入助成	アイルランド	アイルランド日本語教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
73	複言語、複文化環境で学ぶ大学生のための日本語学習ビデオ教材作成	アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校（UCD）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アイルランドの高等教育機関において、複言語・複文化という環境で日本語を学ぶ大学生のための、ビデオ教材の製作（3年間に5つのレベルのビデオ教材を製作する計画の第1回分）に対し、経費の一部を助成
74	謝金助成（新規開講）	アイルランド	ダブリン・シティ大学（DCU）	2015/09/01 ～ 2016/08/31	ダブリン・シティ大学における新しい日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
75	謝金助成（平成25年度からの継続助成）	アイルランド	ダブリン・シティ大学（DCU）	2015/09/01 ～ 2016/08/31	ダブリン・シティ大学において、2013年度（平成25年度）から続く日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
76	第14回アイルランド日本語弁論大会	アイルランド	アイルランド日本語教師会	2016/03/05	アイルランド全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（高校生部門、一般部門（初級～中級前半、中級後半～上級））の開催に対し、経費の一部を助成
77	謝金助成	オーストリア	グラーツ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
78	てらこや@アムステルダム 教科書「おひさま」制作プロジェクト	オランダ	てらこや@アムステルダム教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	オランダのアムステルダム市で日本語を学習する、オランダ語を第一言語とする継承話者及び永住日本人の児童（4歳～小学校中学年）を対象とした日本語教材の出版に対し、経費の一部を助成
79	教材購入助成	ギリシャ	ギリシャ日本語教師会	2015/09/01 ～ 2016/08/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
80	第35回日本語弁論大会	ギリシャ	ギリシャ日本語教師会	2015/05/09 ～ 2015/05/31	ギリシャ全土の日本語学習者（日本語能力試験N5、N4レベル）を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
81	教材購入助成	スイス	スイス日本語教師の会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
82	第23回日本語教育セミナー	スイス	スイス日本語教師の会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	スイス及びリヒテンシュタインの日本語教育関係者を対象とした、2日間の日本語教育セミナーの開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
83	日本語教育ワークショップ	デンマーク	東海大学ヨーロッパ学術センター（TUEC）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北欧4か国及びアイスランドの日本語教育関係者を対象とした、1泊2日の日本語教育ワークショップの開催（年2回）に対し、経費の一部を助成
84	謝金助成	デンマーク	オールボー大学	2015/05/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
85	謝金助成	デンマーク	オールボー市民大学	2015/05/07 ～ 2016/04/28	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
86	教材購入助成	ノルウェー	オスロ商業高校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
87	謝金助成	フィンランド	トゥルク大学東アジア地域研究所	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
88	教材購入助成	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
89	第3回ポルトガル日本語弁論大会	ポルトガル	ポルトガル日本語教師連絡会議	2015/10/25	ポルトガル全土の日本語学習者を対象とした、ポルト市アルメイダ・ガレット市立図書館大ホールで行われる日本語弁論大会（初級、中上級、特別クラスの3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
90	日本を知る：日本語教育促進のための日本紹介イベント	マルタ	マルタ大学語学学校	2015/04/01 ～ 2015/10/17	マルタ全土の日本語学習者を対象とした、マルタ大学カンファレンスホールで行われる、日本文化を紹介するイベントの開催に対し、経費の一部を助成
91	教材購入助成	アゼルバイジャン	アゼルバイジャン言語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
92	第14回バクー日本語弁論大会	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2015/09/26	アゼルバイジャンのバクーの高等教育機関（バクー国立大学、アゼルバイジャン言語大学）で日本語を専攻する学生を対象とした、「バクー日本語弁論大会」の開催に対し、経費の一部を助成
93	『みんなの日本語』初級II第2版アルバニア語版翻訳・文法解説	アルバニア	ティラナ工芸大学外国言語学センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アルバニアのティラナ工芸大学外国言語学部で日本語を学ぶ学習者を対象とした、『みんなの日本語初級Ⅱ第2版』のアルバニア語版の出版に対し、経費の一部を助成
94	教材購入助成	アルメニア	アルメニア・日本教育・文化交流センター「いろは」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
95	教材購入助成	ウクライナ	キエフ国立言語大学付属東洋語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
96	教材購入助成	ウクライナ	キエフ国立貿易経済大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
97	謝金助成	ウクライナ	フメルニツキー国立大学	2015/09/01 ～ 2016/06/30	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
98	第20回ウクライナ日本語弁論大会	ウクライナ	ウクライナ日本語教師会	2015/09/27	ウクライナ全土の日本語学習者（主に高等教育機関）を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
99	第15回ウクライナ日本語教育セミナー	ウクライナ	ウクライナ日本語教師会	2015/10/01 ～ 2016/03/31	ウクライナ全土の日本語教育関係者を対象とした日本語教育セミナーの開催に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
100	教材購入助成	ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
101	教材購入助成	ウズベキスタン	ウズベキスタン国立世界言語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
102	教材購入助成	ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
103	教材購入助成	ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学付属リセー（ユヌサバッド校）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
104	ウズベキスタン日本語教育セミナー2015	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本語教師会	2015/07/01 ～ 2016/02/28	ウズベキスタン日本語教師会が主催する、ウズベキスタン全土の日本語教育関係者を対象とした日本語教育セミナーの開催に対し、経費の一部を助成
105	第24回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本語教師会	2015/11/01 ～ 2016/03/31	ウズベキスタン全土の日本語教育関係者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
106	謝金助成	エストニア	タリン工科大学	2015/09/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
107	第18回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン	カザフスタン日本語教師会	2016/03/12	カザフスタン全土の日本語学習者を対象とした、アル・ファラビ名称カザフ国立大学で行われる、日本語弁論大会の実施に対し、経費の一部を助成
108	教材購入助成	キルギス	ナリン州立子ども教育センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
109	2016年キルギス共和国日本語弁論大会	キルギス	キルギス日本語教師会	2016/03/26	キルギス全土の17歳以上の日本語学習者を対象とした、キルギス国立総合大学大講堂で行われる日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
110	教材購入助成	クロアチア	ザグレブ大学哲学部インド極東学科　日本学コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
111	教材購入助成	クロアチア	ユライ・ドブリラ大学プーラ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
112	謝金助成	クロアチア	ザグレブ大学哲学部インド極東学科　日本学コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
113	第14回日本語スピーチコンテスト・日本語発表	クロアチア	ザグレブ大学哲学部インド極東学科　日本学コース	2015/05/01 ～ 2015/10/31	クロアチア全土の日本語学習者を対象とした日本語コンテスト（スピーチ部門、パフォーマンス部門の2部門構成）の開催に対し、経費の一部を助成
114	謝金助成	クロアチア	ユライ・ドブリラ大学プーラ	2015/09/01 ～ 2016/08/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
115	教材購入助成	ジョージア	トビリシ自由大学（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
116	第4回南コーカサス日本語教育セミナー	ジョージア	トビリシ自由大学	2015/11/01 ～ 2016/02/01	南コーカサス地域（アゼルバイジャン、アルメニア、ジョージア）全土の日本語教師を対象に、ジョージアのトビリシ自由大学で行われる日本語教育セミナーの開催に対し、経費の一部を助成
117	教材購入助成	スロバキア	パンヨーロピアン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
118	第3回日本語弁論大会	スロバキア	スロバキア日本語弁論大会実行委員会	2015/11/14	スロバキア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（初級、中級、上級の3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
119	教材購入助成	スロベニア	リュブリャナ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
120	「東欧諸国の大学日本語教育の現場における日本文学研究の位置づけ」	セルビア	ベオグラード大学言語学部東洋学科日本語・日本文学専攻課程	2015/05/01 ～ 2016/02/28	東欧諸国（セルビア、ポーランド、ブルガリア、ハンガリー、スロベニア、マケドニア等広域）の高等教育機関の日本語学習者、日本語教育関係者、日本文学研究者を対象に、日本文学に関する研究発表とワークショップを行う、2日間の研究会の開催に対し、経費の一部を助成
121	教材購入助成	タジキスタン	タジク・ロシア・ギムナジウム学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
122	教材購入助成	タジキスタン	ロシア―タジク・スラブ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
123	教材購入助成	チェコ	チェコ日本語教師会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
124	謝金助成	チェコ	オストラヴァ大学	2015/09/21 ～ 2016/06/30	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
125	教材購入助成	トルクメニスタン	国立アザディ世界言語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
126	第21回日本語弁論大会	ブルガリア	キリル・メトディ国際基金	2015/04/25	ブルガリア全土の日本語学習者を対象とした、ブルガリア科学アカデミーで行われる日本語弁論大会（初級、中級の2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
127	教材購入助成	ベラルーシ	ミンスク国立言語大学（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
128	教材購入助成	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
129	教材購入助成	ベラルーシ	ミンスク国立言語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
130	謝金助成	ポーランド	ニコラス・コペルニクス大学	2015/10/01 ～ 2016/09/30	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
131	教材購入助成	ポーランド	アダム・ミツキェヴィチ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
132	教材購入助成	ポーランド	ニコラス・コペルニクス大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
133	教材購入助成	ポーランド	祭語学学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
134	教材購入助成	ポーランド	ワルシャワ大学起業基金付属ワルシャワ日本語学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
135	第7回国際学生ワークショップ	ポーランド	ヤギェロン大学（Kappa）	2015/04/21 ～ 2016/04/26	ポーランドの高等教育機関（アダム・ミツキェヴィチ大学、ニコラス・コペルニクス大学、ヤギェロン大学、ワルシャワ大学）で日本語を専攻する大学生及び日本語教育関係者を対象として、学生自ら日本語・日本文化の授業を行う「国際学生ワークショップ」の開催に対し、経費の一部を助成
136	ポーランド日本語教師会セミナー	ポーランド	ポーランド日本語教師会	2015/07/01 ～ 2016/03/26	ポーランド全土の日本語教師を対象とした、日本語教育法に関するセミナーの開催に対して、経費の一部を助成
137	第37回日本語弁論大会	ポーランド	ポーランド日本語教師会	2016/03/26	ポーランド全土で日本語を学習する大学生を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
138	謝金助成	ポーランド	ヤギェロン大学（中東極東研究所）	2015/10/01 ～ 2016/06/30	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
139	教材購入助成	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
140	謝金助成	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ大学	2015/09/29 ～ 2016/05/29	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
141	第2回にほんごまつり	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ大学	2016/03/20	ボスニア・ヘルツェゴヴィナ全土の日本語学習者を対象に、2013年から日本語講座が始まったサラエボ大学で行われるイベント「にほんごまつり」の開催に対し、経費の一部を助成
142	謝金助成（1/2）	モルドバ	モルドバ日本交流財団	2015/04/01 ～ 2016/03/31	モルドバ日本交流財団における日本語講座中上級クラスの新規開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
143	第3回GUAM諸国日本語弁論大会	モルドバ	モルドバ日本交流財団	2015/05/23	GUAM諸国（ジョージア、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバ）における日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
144	第2回文化祭inモルドバ	モルドバ	モルドバ日本交流財団	2015/06/06 ～ 2015/06/07	モルドバ全土の日本語学習者を対象とした、日本語と日本文化に触れるためのイベント「文化祭」の開催に対し、経費の一部を助成
145	第11回モルドバ日本語弁論大会	モルドバ	モルドバ日本交流財団	2016/01/30	モルドバ日本交流財団の日本語講座に在籍する日本語学習者を対象とした日本語弁論大会（初級、初中級、中上級の3部門）の開催に対し、経費の一部を助成
146	教材購入助成	ラトビア	ラトビア大学人文科学部アジア学科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
147	教材購入助成	ラトビア	リーガ文化学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
148	第15回日本語弁論大会	ラトビア	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	2015/09/01 ～ 2016/03/31	ラトビア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
149	教材購入助成	リトアニア	ミコラス・ロメリス大学アジアセンター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
150	教材購入助成	リトアニア	ユカリス（ジャパン・エージェンシー・ゆかり）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
151	日本語・リトアニア語電子辞書のウェブサイト	リトアニア	ヴィタウタス・マグヌス大学	2015/05/01 ～ 2016/03/31	リトアニア全土の日本語学習者を対象とした、ウェブサイト上で誰もが閲覧できる日本語リトアニア語の電子辞書の製作に対し、経費の一部を助成
152	第20回日本語弁論大会	ルーマニア	ルーマニア日本語教師会	2016/03/12	ルーマニア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
153	謝金助成	アフガニスタン	日本アフガニスタン同窓会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カブール大学において、日本アフガニスタン同窓会のメンバー（元文部科学省国費留学生）を主体とした日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
154	平成27年度日本語スピーチコンテスト	クウェート	クウェート日本人会	2015/04/01 ～ 2015/05/31	クウェート全土の16歳以上の日本語学習者を対象とした、クウェート国立図書館講堂で行われる日本語弁論大会（初中級、上級の2部門）の開催に対し、経費の一部を助成
155	教材購入助成	トルコ	アクデニズ大学文学部ジェロントロジー学科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
156	教材購入助成	トルコ	土日基金文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
157	教材購入助成	トルコ	80年女性教育文化センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
158	教材購入助成	トルコ	コジャエリ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
159	第24回アンカラ日本語弁論大会	トルコ	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	2015/06/01 ～ 2015/11/30	トルコ全土の日本語教育関係者を対象とした、アンカラで行われる日本語教育セミナーの実施に対し、経費の一部を助成
160	第3回「私の目から見た日本」：日本の紹介と日本語スピーチコンテスト	トルコ	日本イズミル文化友好協会	2016/03/01	トルコのイズミル市における日本語学習者を対象に、日本を紹介するブログもしくは日本語スピーチによる日本語コンテスト「私の目から見た日本」の開催に対して、経費の一部を助成
161	謝金助成	レバノン	サン・ジョセフ大学	2015/10/01 ～ 2016/07/31	当該国における、日本、日本語教育に携わる唯一の機関として日本語普及、対日理解の促進、親日家の育成に大きな役割を待つ機関がおこなう日本語コースの講師への謝金助成
162	教材購入助成	モロッコ	カディ・アヤド大学人文科学部	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
163	謝金助成	エチオピア	メケレ大学付属コミュニティースクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
164	ワーマ語で学べる日本語聴解教材	ベナン	IFE財団	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ベナン北部のワーマ語を話す地域の日本語学習者を対象とした、日本語聴解に関するCD教材の製作に対し、経費の一部を助成
165	教材購入助成	マダガスカル	ジャパニーズクラブマヌリンツア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
166	教材購入助成	マダガスカル	日本語話し手マダガスカル人協会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
167	教材購入助成	マダガスカル	富士山日本語協会（H26事業繰越）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
168	謝金助成	マダガスカル	ジャパニーズクラブマヌリンツア	2015/04/01 ～ 2015/12/27	日本語講座の増設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
169	謝金助成	マダガスカル	日本語話し手マダガスカル人協会	2015/04/02 ～ 2016/02/27	日本語講座の新しいコースの開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
170	謝金助成	マダガスカル	国際私立大学友愛	2015/04/05 ～ 2016/02/25	日本語講座の開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成

合計額 35,452,545 円
うち共通経費 0 円

2．海外事業費／（8）国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、日本語教育実習生（インターン）を海外へ派遣。

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	愛知教育大学	1	0	タイ	スラタニー・ラチャパット大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		チェンライ・ラチャパット大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0		ラチャナカリン・ラチャパット大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	インドネシア	国立スラバヤ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
2	桜美林大学	5	0	タイ	サイアム大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	大阪樟蔭女子大学	1	0	ポーランド	アダム・ミツキェヴィチ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	大阪大学	2	0	ドイツ	デュッセルドルフ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	学習院大学	2	0	米国	オハイオ・ウェスリアン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		2	0	タイ	スィーパトゥム大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1	オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
6	鹿児島純心女子大学	1	0	オーストラリア	リーミング　シニアハイスクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		ウィレトン　シニアハイスクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0		ロスモイン　シニアハイスクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
7	鹿児島純心女子短期大学	1	0	オーストラリア	シェントンカレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
8	神田外語大学	2	0	タイ	ブラパー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	3	中国	対外経済貿易大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
9	京都外国語大学	3	1	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	マレーシア	国立ラジャチュラン高等・中等学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		4	2	米国	ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		2	0	台湾	東呉大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
10	京都ノートルダム女子大学	4	0	中国	香港中文大学専業進修学院	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
11	杏林大学	2	0	ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
12	熊本学園大学	3	0	オーストラリア	ラトローヴ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		5	0	台湾	国立政治大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
13	恵泉女学園大学	2	0	韓国	新羅大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		韓信大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	1	タイ	パヤップ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	1	中国	上海杉達学院大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
14	神戸松蔭女子学院大学	2	0	インドネシア	ハサヌディン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	神戸親和女子大学	0	1	オーストラリア	シドニー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		10	0		シドニー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
16	埼玉大学	6	0	中国	北京師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
17	札幌国際大学	4	0	中国	吉林師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
18	山陽学園大学	5	0	ポーランド	ニコラス・コペルニクス大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	韓国	湖西大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0		柳韓大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
19	城西国際大学	2	0	ノルウェー	オスロ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		10	0	米国	リーワードコミュニティカレッジ　ハワイ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0		リーワードコミュニティカレッジ　ハワイ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	韓国	東西大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	中国	東北大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0		浙江外国語学院	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	台湾	台湾城市科技大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
20	昭和女子大学	2	0	韓国	漢陽女子大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21	専修大学	5	3	米国	オレゴン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	韓国	湖南大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
22	筑波大学	2	0	スロベニア	リュブリャナ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	マレーシア	マレーシア工科大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	ロシア	モスクワ市立教育大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
23	天理大学	2	0	台湾	台湾首府大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
24	東京外国語大学	0	1	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	2	スロベニア	リュブリャナ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1	イタリア	ヴェネチア大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1	韓国	韓国外国語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	2	ルーマニア	ブカレスト大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		6	0	中国	上海外国語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1		北京大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1		香港大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1	台湾	国立台湾大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
25	同志社女子大学	10	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育・幼児発育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		6	0	台湾	国立政治大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
26	東北学院大学	4	0	韓国	平澤（ピョンテク）大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
27	東北大学	2	1	タイ	サイアム大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	1	韓国	忠南大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	1	米国	ディキンソンカレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	2	中国	東南大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
28	長崎国際大学	6	0	中国	香港城市大学専上学院	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
29	日本女子大学	4	0	台湾	南台科技大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	2	スロベニア	リュブリャナ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
30	日本大学	0	3	韓国	仁川大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
31	一橋大学	0	3	ベトナム	ホーチミン市師範大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	5	台湾	東呉大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
32	姫路獨協大学	1	0	中国	香港城市大学専上学院	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	韓国	慶南大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		3	0	台湾	国立屏東大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
33	広島大学	2	0	ニュージーランド	オークランド大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		4	0	中国	中山大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		2	0	インドネシア	ブラウィジャヤ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	米国	エリザベスタウン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		2	0	台湾	私立天主教輔仁大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
34	文教大学	6	0	オーストラリア	シドニー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
35	北海学園大学	0	1	カナダ	レスブリッジ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
36	北海道教育大学函館校	2	0	米国	アラスカ大学アンカレッジ校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	カナダ	アルバータ州教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
37	宮城学院女子大学	0	1	韓国	大眞大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
38	武庫川女子大学	5	0	韓国	韓南大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	1	米国	スポケーン フォールズ コミュニティー大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
39	明海大学	4	0	オーストラリア	The University of Queensland	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
40	桃山学院大学	2	0	フランス	セルジ・ポントワーズ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	台湾	天主教輔仁大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		2	0		天主教輔仁大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
41	安田女子大学	2	0	スリランカ	サバラガムワ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	タイ	スィーパトゥム大学バーンケン本校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	カナダ	アルバータ州教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
42	山口県立大学	1	0	ニュージーランド	オークランド・ガールズ・グラマー・スクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		クイーン・マーガレット・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	アイルランド	Post-Primary Languages Initiative	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		1	0	オーストラリア	パースモダンスクール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
43	立命館大学	0	3	中国	深圳大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	2	オーストラリア	Griffith University Gold Coast Campus	2015/04/01 ～ 2016/03/31	

	事業名	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		0	1	台湾	長榮大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	2	米国	ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	6	中国	大連外国語大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	3	韓国	嘉泉大学校	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	2	アイルランド	ダブリンシティ大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
44	早稲田大学	0	1	オーストラリア	NSW Department of Education and Communities	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	1	カナダ	アルバータ州教育省	2015/04/01 ～ 2016/03/31	
		0	1	フランス	リール第3大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	

合計額 31,875,093 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／（9）キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）

中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語専門家を短期間派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	インドネシア短期派遣	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現地日本語講師の能力向上、及び“日本語パートナーズ”派遣事業と従来の日本語事業との効果的連携を図ることを目的に、日本語専門家を短期で派遣し、“日本語パートナーズ”の受入先となるカウンターパートの現地高校日本語教師向けに勉強会・巡回指導を実施
2	ミャンマー短期派遣	ミャンマー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ミャンマー文化ミッションのフォローアップ事業として、ヤンゴン外国語大学に派遣している上級専門家と本邦から派遣する日本語専門家によるマンダレーへの巡回指導を実施。マンダレーにおける教師研修を継続的に行うため、年度内に約2週間の短期派遣によるセミナーを2回実施

合計額 6,857,017 円

うち共通経費 0 円

2．海外事業費／（10）語学教育関係者アドボカシー招へい

日本語クラスの解説・拡大を検討している初中等教育機関の指導的立場にある者及び中央・地方の教育政策立案権を持つ者等を招へいし、日本の文化・教育状況の視察等の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア教育関係者アドボカシー招へい	インドネシア	14	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシアの教育関係者を招へいし、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図るとともに、インドネシアにおける日本語教育の必要性について理解を深めてもらうことにより、インドネシアの中等レベルの日本語教育の拡充及び質的向上を目指して実施
2	タイ教育関係者アドボカシー招へい	タイ	17	2015/04/01 ～ 2016/03/31	タイの教育関係者を招へいし、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図るとともに、タイにおける日本語教育の必要性について理解を深めてもらうことにより、タイの中等レベルの日本語教育の拡充及び質的向上を目指して実施

合計額 13,982,539 円

うち共通経費 0 円

3．研修事業費／（1）EPA研修（研修実施）［交付金］

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	都市	期間	事業内容
1	H26インドネシア研修B（継続）	ジャカルタ	2014/11/01 ～ 2015/05/31	EPA現地日本語予備教育（ジャカルタ、研修B）
2	H26インドネシア研修（継続）	ジャカルタ	2014/11/28 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育（ジャカルタ）
3	H27インドネシア研修（新規）	ジャカルタ	2015/04/01 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育（ジャカルタ）
4	H26フィリピン研修B（継続）	マニラ	2014/11/01 ～ 2015/05/31	EPA現地日本語予備教育（フィリピン、研修B）
5	H26フィリピン研修（継続）	マニラ	2014/11/19 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育（マニラ）
6	H27フィリピン研修（新規）	マニラ	2015/04/01 ～ 2016/05/20	EPA現地日本語予備教育（マニラ）
7	H27フィリピン研修B（新規）	マニラ	2015/04/01 ～ 2016/05/20	EPA現地日本語予備教育（マニラ、研修B、Nihongo Center Foundation）
8	H27フィリピン研修C（新規）	マニラ	2015/04/01 ～ 2016/05/20	EPA現地日本語予備教育（マニラ、研修C、Personal Ability Development Foundation）

合計額 404,601,058 円

うち共通経費 5,534,129 円

3．研修事業費／（2）EPA研修（日本語専門家・講師派遣）［交付金］

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	齋藤（佐々木）智子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/09/01 ～ 2015/07/31	平成26年度派遣インドネシアEPA主任
2	相場　康子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/13 ～ 2015/09/12	平成26年度派遣EPAインドネシア副主任
3	久野　元	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/09/12 ～ 2016/09/11	平成26年度派遣EPAインドネシア副主任
4	山本　晃彦（研修B教務支援）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2015/05/31	EPA現地日本語予備教育インドネシア教務支援
5	相羽　みどり	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
6	相原　幹子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
7	秋山　容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
8	池田　愛	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
9	海老名　貴子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
10	軽部　恭子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
11	川﨑　百世	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
12	小林　剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
13	佐々木　則子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
14	佐藤　優	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
15	瀬田　裕子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
16	高橋　直樹	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
17	竹本　恭子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
18	太原　徹雄	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
19	町田　佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
20	松尾　恵子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
21	簗田　緩奈	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
22	山﨑　敦巳	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
23	平岩　桂子　（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/07/22 ～ 2017/07/21	EPA現地日本語予備教育インドネシア教務副主任

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	青沼国夫	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/09/15 ～ 2016/06/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア教務主任
25	相羽　みどり（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
26	秋山　容子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
27	安部　智恵子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
28	天坂　華織（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
29	新井　はるな（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
30	石川　綾子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
31	江崎　裕子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
32	片野　聡子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
33	加藤　智子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
34	加藤　真紀（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
35	菅野　梢子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
36	佐々木　明美（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
37	佐々木　則子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
38	佐藤　優（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
39	澤田　修一（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
40	圖子　広夏（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
41	諏訪間　寛子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
42	高橋　直樹（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
43	田端　友香（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
44	前原　里保（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
45	三木　民子（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
46	宮薗　梨花（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
47	簗田　緩奈（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
48	山田　真弓（H27インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	青沼国夫	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/11/21 ～ 2015/06/30	平成26年度派遣フィリピンEPA主任
50	森　美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/05 ～ 2015/06/22	平成26年度派遣EPAフィリピン副主任
51	早川　直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/09/12 ～ 2016/02/11	平成26年度派遣フィリピンEPA副主任
52	安部　智恵子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
53	五十嵐　洋美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
54	石見　るり子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
55	今江　久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
56	大谷　有香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
57	小野　葉子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
58	小畑　翔一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
59	甲斐　三五代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
60	片山　恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
61	髙橋　絵梨	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
62	島　瑞穂	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
63	田中　優季	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
64	南井　美香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
65	原　彩子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
66	原　真奈美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
67	平山　智之	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
68	松尾　康代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
69	松原　昭	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
70	宮中　亜紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
71	諸隈　良子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
72	鈴木　恵理（研修B教務支援）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2015/05/31	EPA現地日本語予備教育フィリピン教務支援
73	稲田　栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/12/26 ～ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74	石川　晶子　（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/08/01 ～ 2017/07/31	EPA現地日本語予備教育フィリピン教務副主任
75	國頭　あさひ　（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/08/01 ～ 2017/07/31	EPA現地日本語予備教育フィリピン教務副主任
76	荒川　英紀（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
77	今嶋　淳（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
78	大里　起代（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
79	大谷　有香（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
80	小野　葉子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
81	小畑　翔一（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
82	軽部　恭子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
83	北尾　久美子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
84	北村　ゆう子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
85	小池　芳美子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
86	白井　友恵（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
87	杉　望友紀（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
88	竹本　恭子（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
89	田中　瑞穂（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
90	田中　優季（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
91	天願　千里佳（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
92	原 真奈美（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
93	堀江　真梨香（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
94	松原　昭（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
95	松本　斉（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
96	山本　裕美（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
97	神谷　佳那（H27フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

合計額 149,125,168 円

うち共通経費 18,225,376 円

4. 試験運営費／（1）日本語能力試験実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。
2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2015年7月5日（日）実施の第1回試験では海外28の国・地域、115都市で215,705名が受験、12月6日（日）実施の第2回試験では海外65の国・地域、209都市で252,745名が受験した。

合計額 252,275,896 円

	国・地域	都市	第1回受験者数	第2回受験者数
1	韓国	ソウル	9,453	9,572
2		釜山	2,812	2,900
3		全州	580	605
4		済州	186	234
5		仁川	1,501	1,494
6		水原	1,446	1,462
7		城南	958	1,013
8		安養	1,118	1,130
9		天安	649	700
10		清州	438	442
11		大田	1,060	1,140
12		光州	845	919
13		春川	312	319
14		高陽	955	1,042
15		富川	526	497
16		原州	303	358
17		金海	246	262
18		梁山	128	133
19		大邱	1,561	1,633
20		亀尾	231	207
21		昌原	509	534
22		晋州	220	207
23		蔚山	463	549
24		浦項	203	211
25	中国	北京	6,275	5,684
26		上海	9,754	8,795
27		長春	2,310	2,011
28		大連	8,705	7,884
29		広州	9,466	9,456
30		瀋陽	2,672	2,565
31		天津	3,725	3,416
32		ハルビン	1,953	1,623
33		西安	2,778	3,004
34		重慶	1,761	1,785
35		済南	1,964	1,871
36		武漢	4,575	4,241
37		厦門	1,433	1,321
38		杭州	3,359	3,294
39		フフホト	346	327
40		洛陽	1,062	643
41		蘇州	3,609	3,032
42		青島	1,768	1,739
43		長沙	2,847	2,867
44		成都	1,491	1,517
45		南京	4,319	4,197
46		合肥	1,552	1,400
47		深セン	2,587	2,233
48		南昌	1,362	1,442
49		石家庄	660	655
50		太原	675	610
51		寧波	1,257	1,107
52		無錫	1,934	1,692
53		貴陽	520	469
54		ウルムチ	128	106
55		南寧	659	550
56		イ坊	258	235
57		揚州	362	365
58		昆明	624	517
59		海口	463	390
60		延吉	251	253
61		蘭州	284	278
62		保定	1,851	1,841
63		南通	1,077	1,023
64		西寧	71	56
65		福州	1,053	960
66		香港	5,323	5,611
67		マカオ	—	206
68	〈台湾〉	台北	20,485	21,649
69		高雄	6,716	7,183
70		台中	6,829	7,285
71	モンゴル	ウランバートル	—	1,285
72		アルバイヘール	—	55

※台湾での実施は、財団法人交流協会との共催で実施。

	国・地域	都市	第1回受験者数	第2回受験者数
73	インドネシア	ジャカルタ	4,468	4,099
74		バンドン	—	1,922
75		スラバヤ	1,415	1,880
76		メダン	—	776
77		ジョグジャカルタ	—	1,726
78		パダン	—	662
79		デンパサール	—	725
80		マナド	150	—
81	カンボジア	プノンペン	774	687
82		シェムリアップ	88	91
83	シンガポール	シンガポール	1,685	2,002
84	タイ	バンコク	8,758	9,997
85		チェンマイ	904	1,177
86		ソンクラー	—	386
87		コンケン	—	1,016
88	フィリピン	マニラ	1,581	2,956
89		セブ	281	421
90		ダバオ	145	381
91	ブルネイ	バンダルスリブガワン	—	39
92	ベトナム	ハノイ	9,765	10,615
93		ホーチミン	10,476	11,797
94		ダナン	2,208	2,260
95	マレーシア	クアラルンプール	793	1,591
96		ペナン	164	232
97		イポー	45	41
98		コタキナバル	—	108
99		ジョホールバル	—	240
100	ミャンマー	ヤンゴン	—	5,523
101		マンダレー	981	—
102	ラオス	ビエンチャン	—	146
103	インド	ニューデリー	1,686	1,821
104		プネ	1,070	1,041
105		コルカタ	312	337
106		チェンナイ	1,499	—
107		ベンガルール	530	557
108		ムンバイ	572	552
109		シャンティニケタン	127	—
110	スリランカ	コロンボ	1,251	1,669
111	ネパール	カトマンズ	326	461
112	パキスタン	イスラマバード	—	36
113		カラチ	—	46
114	バングラデシュ	ダッカ	—	506
115	モルディブ	マレ	—	11
116	オーストラリア	キャンベラ	—	42
117		ブリスベン	—	225
118		パース	—	144
119		シドニー	—	368
120		メルボルン	—	272
121		アデレード	—	66
122	ニュージーランド	オークランド	62	85
123		ウェリントン	36	43
124		クライストチャーチ	—	51
125	カナダ	バンクーバー	—	301
126		トロント	—	374
127		エドモントン	68	54
128	米国	ロサンゼルス	—	506
129		シカゴ	—	298
130		ニューヨーク	—	402
131		ホノルル	—	141
132		アトランタ	—	269
133		サンフランシスコ	—	474
134		ワシントンD.C.	—	284
135		シアトル	—	352
136		フェイエットビル	—	83
137		フィラデルフィア	—	145
138		ボストン	—	240
139		ヒューストン	—	157
140		アン・アーバー	—	251
141		ボルダー	—	97
142		コロンバス	—	205
143	コスタリカ	サン・ホセ	—	138
144	メキシコ	メキシコシティ	—	1,575
145		モンテレイ	—	292
146	アルゼンチン	ブエノスアイレス	52	450
147	エクアドル	キト	—	43

	国・地域	都市	第1回受験者数	第2回受験者数
148	コロンビア	ボゴタ	—	66
149	チリ	サンティアゴ	39	91
150	パラグアイ	アスンシオン	—	167
151		アマンバイ	—	89
152		イグアス	—	100
153		エンカルナシオン	—	130
154		ピラポ	—	92
155	ブラジル	サンパウロ	—	1,911
156		ロンドリーナ	—	225
157		ベレーン	—	60
158		リオデジャネイロ	—	265
159		ポルトアレグレ	—	108
160		ブラジリア	—	155
161		サルバドール	—	67
162		マナウス	—	103
163	ボリビア	サンタクルス	189	—
164		ラパス	44	—
165	ベネズエラ	カラカス	—	—
166	ペルー	リマ	—	302
167	アイルランド	ダブリン	—	61
168	イタリア	ローマ	—	324
169		ミラノ	—	384
170		ヴェネチア	—	370
171	英国	ロンドン	405	464
172		エディンバラ	77	84
173	オランダ	ライデン	135	—
174	オーストリア	ウィーン	—	85
175	ギリシャ	アテネ	—	330
176			—	—
177	スイス	チューリッヒ	—	194
178	スペイン	バルセロナ	—	337
179		マドリード	—	386
180		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	75
181		グラナダ	198	—
182	デンマーク	コペンハーゲン	—	63
183	ドイツ	デュッセルドルフ	320	292
184		シュトゥットガルト	—	249
185		ベルリン	—	167
186		ハンブルク	227	—
187	フィンランド	ヘルシンキ	—	202
188	フランス	パリ	—	1,020
189		リヨン	—	255
190		ストラスブール	—	124
191	ポルトガル	ポルト	—	63
192	ウクライナ	キエフ	—	591
193	ウズベキスタン	タシケント	325	—
194	カザフスタン	アルマトイ	79	57
195		アスタナ	—	45
196	キルギス	ビシュケク	105	88
197	セルビア	ベオグラード	—	76
198	チェコ	ブルノ	—	261
199	ハンガリー	ブダペスト	—	461
200	ブルガリア	ソフィア	—	301
201	ポーランド	ワルシャワ	451	333
202	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエヴォ	—	18
203	ルーマニア	ブカレスト	—	482
204	ロシア	モスクワ	831	611
205		ウラジオストク	152	145
206		ノボシビルスク	—	257
207		ハバロフスク	—	128
208		ユジノサハリンスク	—	97
209		イルクーツク	—	127
210		サンクトペテルブルク	—	450
211		ペルミ	—	149
212		アストラハン	—	38
213	イスラエル	エルサレム	—	54
214	イラン	テヘラン	—	41
215	トルコ	アンカラ	—	480
216	アルジェリア	アルジェ	—	28
217	エジプト	カイロ	—	316
218	モロッコ	ラバト	—	179
219	ケニア	ナイロビ	—	58
220	マダガスカル	アンタナナリボ	—	125
221	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	38
	人数計		215,705	252,745
		総計		468,450

5．試験制作費／（1）試験問題作成・分析評価

課題遂行のための言語コミュニケーション能力測定を重視した新しい日本語能力試験の問題作成、得点等化を行い尺度得点による得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語能力試験の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営するとともに、模擬試験を海外と国内で2回実施。その他、JF日本語教育スタンダードとの連関調査を実施した他、『言語教育評価研究　第4号』を刊行

合計額 104,664,809 円

うち共通経費 469,408 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

１．研修事業費

（１）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）
（２）指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
（３）指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
（４）海外日本語教師研修（長期）
（５）海外日本語教師研修（短期）
（６）海外日本語教師研修（国別）
（７）海外日本語教師研修（日系人）
（８）受託研修（日本語国際センター）
（９）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）
(10) JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）
(11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

２．制作事業費

（１）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）
（２）日本語教材・教授法等開発・普及
（３）図書館運営（日本語国際センター）

1．研修事業費／（1）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	東南アジア教育調査	フィリピン タイ マレーシア ベトナム インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	東南アジア5か国（インドネシア・タイ・フィリピン・ベトナム・マレーシア）の教育政策文書を収集し、各国の中等教育政策及び外国語教育政策の動向について調査し報告書を作成
2	日経フォーラム	アジア地域区分困難	2015/08/23 ～ 2015/08/30	日経HRが実施するアジアの日本語を学習する大学生の日本企業就職支援事業「NIKKEI RECRUITING FORUM}に協力する他、関連事業として、日本経済新聞社グローバル事務局と日本語国際センターでシンポジウム「アジアで働く、日本で働く」を共催で実施
3	調査研究部会プロジェクト	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語国際センター事業を企画、実施、改善するために必要とされる情報収集及び調査研究を実施

合計額 1,724,245 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（2）指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、１年間で博士前期課程（修士）を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語教育指導者養成プログラム（修士課程）第14期	中国 タイ ミャンマー ブラジル	1 1 1 1	2014/09/29 ～ 2015/09/18	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程（修士）を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号（日本語教育）を授与
2	日本語教育指導者養成プログラム（修士課程）第15期	ベトナム マレーシア ミャンマー クロアチア	1 1 1 1	2015/09/29 ～ 2016/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として1年間で博士前期課程（修士）を修了するもので、各国における日本語教育の指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号（日本語教育）を授与

合計額 12,087,536 円

うち共通経費 59,400 円

1．研修事業費／（3）指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2か月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師上級研修	中国	1	2015/10/20 ～ 2015/12/17	高度な専門的知識や技能を求め、かつ日本語教育の実践において実現したい日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等の課題や解決したい問題点を具体的に有する機関の日本語教師を対象とした、自律的な問題解決力育成のための研修
		日本	3		
		インドネシア	1		
		コロンビア	2		
		ウクライナ	1		
		マダガスカル	1		

合計額 6,125,096 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（4）海外日本語教師研修（長期）

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的少ない教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5か月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	27年度	モンゴル	2	2015/09/28 ～ 2016/03/18	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
		インド	2		
		スリランカ	1		
		バングラデシュ	1		
		米国	1		
		エルサルバドル	1		
		ニカラグア	1		
		ホンジュラス	1		
		メキシコ	1		
		アルゼンチン	1		
		コロンビア	1		
		チリ	1		
		ブラジル	3		
		ペルー	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		キルギス	1		
		クロアチア	1		
		スロバキア	1		
		タジキスタン	1		
		ブルガリア	1		
		ポーランド	1		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		リトアニア	1		
		ロシア	2		
		シリア	1		
		エチオピア	1		

合計額 18,783,488 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（5）海外日本語教師研修（短期）

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修（夏期）	韓国	1	2015/07/07 ～ 2015/08/27	日本語教師として2年以上の教授経験を持ち、初等教育、中等教育、高等教育、一般成人教育に関わる外国人日本語教師を対象とした、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修
		台湾	1		
		モンゴル	1		
		インド	7		
		スリランカ	1		
		ネパール	1		
		米国	1		
		メキシコ	1		
		ブラジル	1		
		カザフスタン	2		
		キルギス	1		
		ジョージア	1		
		スロバキア	1		
		ルーマニア	1		
		ロシア	4		
		イラン	1		
		ケニア	1		
		マダガスカル	1		
2	海外日本語教師短期研修（冬期）	台湾	1	2016/01/13 ～ 2016/03/03	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。高等教育、一般成人教育に携わる教師を対象とする事業
		モンゴル	1		
		ネパール	1		
		メキシコ	1		
		ブラジル	1		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		ウクライナ	2		
		ウズベキスタン	1		
		ポーランド	1		
		ロシア	3		
3	海外日本語教師短期研修（春期）	インド	3	2015/05/12 ～ 2015/07/02	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師が対象。（※マレーシア中等教育日本語教師研修と合同実施）
		スリランカ	2		
		ドミニカ共和国	1		
		ブラジル	1		
		ウズベキスタン	1		
		ハンガリー	1		
		ロシア	1		

合計額 17,875,860 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（6）海外日本語教師研修（国別）

非公募による国・地域別日本語教師研修として、 当該国政府（教育部など）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	49	2015/07/21 ～ 2015/08/20	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修
2	中国大学日本語教師研修	中国	27	2015/09/29 ～ 2015/11/19	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2か月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	18	2016/01/07 ～ 2016/02/27	中国の中等学校の日本語教師を対象とした教師研修

合計額 29,912,419 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（7）海外日本語教師研修（日系人）

中南米の日系人教師の知識と技術を向上させることにより、日本語教育の質的改善・充実につなげ、日本語教育の継続・発展を促す。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師日系人研修	ブラジル ペルー	3 2	2016/01/07 ～ 2016/03/03	中南米の日系人日本語教師を対象とした、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修

合計額 3,975,595 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（8）受託研修（日本語国際センター）

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	博報財団海外教師日本研修プログラム	モンゴル	1	2015/11/15 ～ 2015/12/04	博報財団が実施する「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」に協力し、海外教師日本研修プログラム（海外の初・中等教育機関（日本の小・中学校に相当）の日本語教師を日本に招待し、授業環境整備に向けた支援を行う）を実施
		インドネシア	1		
		タイ	1		
		マレーシア	2		
		インド	1		
		スリランカ	1		
		オーストラリア	1		
		ブラジル	1		
		ロシア	1		
2	日露派遣前研修		18	2015/08/03 ～ 2015/08/12	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者に対する研修の一部（施設提供、日本語教授法の出講等）を受託し、実施

合計額 1,216,009 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（9）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）

地方自治体等関係機関との連携により、JET参加者を対象として、日本語教育のための研修事業を実施する。

	事業名	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	2015/08/06 ～ 2015/08/14	東南アジア5か国の中等学校の日本語教師と高校生、及び日本の高校教師と生徒がマレーシア（クアラルンプール）に集まり、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施

合計額 5,492,897 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（10）JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）

国際交流基金が海外で実施する日本語講座の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換などを通じて、講座運営に必要なノウハウを習得させる。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	JF日本語講座講師研修	韓国	2	2015/05/13 ～ 2015/06/18	海外事務所の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2グループに分けて、各2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施
		中国	2		
		日本	4		
		カンボジア	2		
		タイ	3		
		ベトナム	2		
		マレーシア	1		
		ラオス	1		
		インド	1		
		メキシコ	1		
		ブラジル	2		
		フランス	1		
		キルギス	2		
		エジプト	1		
2	JF海外日本語講座講師研修（第2段階）	中国	1	2016/02/11 ～ 2016/02/26	海外事務所の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施
		日本	8		
		モンゴル	2		
		インドネシア	1		
		カンボジア	1		
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	1		
		ラオス	2		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		インド	1		
		ブラジル	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		カザフスタン	1		
		エジプト	1		
3	上級研修特別枠	ドイツ	1	2015/11/24 ～ 2015/12/17	海外事務所の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、JFスタンダードに準拠したカリキュラム、シラバス、評価方法の開発をプロジェクトベースで支援するため「海外日本語教師上級研修」を活用した研修を実施
4	事例集作成			2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成27年度JF講座研修　第3段階修了者の実践事例集の作成

合計額 4,353,723 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（11）キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施し、その問題の解決、軽減を図る。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	短期（春期）	インドネシア タイ	5 5	2015/05/12 ～ 2015/07/02	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師が対象（※マレーシア中等教育日本語教師研修と合同実施）
2	短期（夏期）	インドネシア フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	4 1 7 1 3	2015/07/07 ～ 2015/08/27	海外の日本語教育機関の教師教育のため、日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を行う。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師と高等教育、一般成人教育に携わる教師が対象
3	長期	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	6 2 5 2 3 2	2015/09/28 ～ 2016/03/18	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
4	短期（冬期）	インドネシア ベトナム マレーシア ミャンマー	4 4 1 2	2016/01/12 ～ 2016/03/03	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。高等教育、一般成人教育に携わる教師が対象
5	タイ中等教育公務員日本語教師養成研修	タイ	50	2015/04/07 ～ 2015/06/04	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、タイ教育省が実施している日本語教員の公務員養成研修の一環として、2か月間の訪日研修を実施
6	フィリピン中等教育日本語教師研修	フィリピン	19	2015/05/07 ～ 2015/05/17	

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
7	マレーシア中等教育日本語教師研修	マレーシア	14	2015/05/12 ～ 2015/07/02	マレーシア教育省が実施している中等教育日本語要員養成事業に参加している日本語教師を対象に、約2か月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施（※海外日本語教師短期研修（春期）と合同実施）

合計額 74,517,791 円

うち共通経費 0 円

2．制作事業費／（1）海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）

基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。平成27年度は第12号を発行し、国際交流基金ウェブサイトや国立情報学研究所「CiNii」にデータを掲載

合計額 952,397 円

うち共通経費 0 円

2．制作事業費／（2）日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで制作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等送付	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』はじめ各種広報物等を海外事務所及びJF講座等に送付
2	エリン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全8言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営　ユーザーの利用状況を踏まえてコンテンツの見直し及び改訂、機能拡充等を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約6.8万件
3	日本語教育通信	2015/04/01 ～ 2016/03/31	月1回、1～2コーナー更新として、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、研究、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に役立つ情報を発信。年間総アクセス（ページビュー）数は約25.5万件
4	まるごと現地出版等	2015/04/01 ～ 2016/03/31	1．JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』現地出版等の実施 2．現地出版の対象候補国はインドネシア・インド・ベトナム
5	まるごと初級1（A2）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』初級1（A2）「かつどう」「りかい」市販版の普及促進
6	まるごと初級2（A2）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』初級2（A2）「かつどう」「りかい」市販版の普及促進
7	まるごと初中級（A2/B1）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各海外事務所及び拠点外JF講座において試用されていたJF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』初中級（A2/B1）の市販化及び普及促進
8	まるごと制作一般	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各海外事務所及び拠点外JF講座との連絡を行うための「JF講座間情報交換掲示板」及び『まるごと』ポータルページを引き続き運営
9	まるごと中級1（B1）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	1．各海外事務所及び拠点外JF講座におけるJF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』中級1（B1）の試用継続及びフィードバック収集 2．2016年9月の市販化に向けての原稿改訂作業を継続
10	まるごと中級2（B1）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	1．JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』中級2（B1）試用版原稿制作の開始 2．2016年3月末、試用版刊行
11	まるごと入門（A1）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと　日本のことばと文化』入門（A1）「かつどう」「りかい」市販版の普及促進
12	みんなのCan-doサイト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。JF Can-doの追加や機能新設・修正、またユーザー増加のため広報活動を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約39万件
13	みんなの教材サイト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。前年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材（写真・イラスト・読解素材等）の追加の他、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約204万件
14	みんなの教材サイト（再構築）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	JFスタンダード準拠素材の導入、掲載素材の見直し、デザイン変更及び各種機能追加等を実施

	事業名	期間	事業内容
15	JFスタンダード関連	2015/04/01 ～ 2016/03/31	1. JF日本語教育スタンダードの普及活動を実施 2.『JF日本語教育スタンダード2010』冊子増刷 3. JFスタンダード紹介広報媒体の多言語化を実施 4.「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJFスタンダード関連の各種情報を提供 5. JFスタンダードに基づいたパフォーマンス評価と日本語能力試験の合否判定との関係を探るため、研修参加者を対象に試行調査を実施
16	JFS助成（J-GAP台湾）	2015/04/01 2016/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション（連続性、一貫性）の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト（J-GAP）」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
17	JFS助成（J-GAP中国）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション（連続性、一貫性）の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト（J-GAP）」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成

合計額 53,179,954 円

うち共通経費 3,308,339 円

2．制作事業費／（3）図書館運営（日本語国際センター）

国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等、内外の日本語教育関係者の教育研究活動のための専門図書館として、資料を収集・整理し、閲覧・貸出し・レファレンスサービスを行う。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書42,900点、雑誌類757種、新聞10種、マイクロ資料0点、視聴覚資料7,600点、電子資料1,052点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用等各種図書館サービスを実施	18,056

合計額 13,860,777 円
うち共通経費 83,916 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

１．研修事業費

（１）図書館運営（関西国際センター）
（２）専門日本語研修（外交官・公務員）
（３）専門日本語研修（文化・学術専門家）
（４）日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
（５）日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）
（６）日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
（７）海外日本語教師研修（国別）
（８）海外日本語教育企画事業（関西国際センター）
（９）JFにほんご拠点事業（主催・関西国際センター）
(10) 受託研修（関西国際センター）
(11) 国内連携による日本語普及支援（招へい）
(12) 総合日本語Eラーニングコース開設

1．研修事業費／（1）図書館運営（関西国際センター）

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書51,399点、雑誌類295種、新聞8種、マイクロ資料1,387点、視聴覚資料1,650点、電子資料5点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等各種図書館サービスを実施	16,970

合計額 5,394,685 円

うち共通経費 1,550,129 円

1．研修事業費／（2）専門日本語研修（外交官・公務員）

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間に日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	26年度専門日本語研修（外交官）	NUR Janna	インドネシア	2014/09/17 ～ 2015/05/15	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		HUL, Thonnak	カンボジア		
		APHIJANYATHAM, Ropharat	タイ		
		BARROS, Aurelio	東ティモール		
		AHMAD HILMI, Mohd Ainuddin Bin	マレーシア		
		Lei Yi Win	ミャンマー		
		SIKHOTCHOUNLAMANY, Alomdeth	ラオス		
		WIJERATHNA, Galapita Rallage Shashi Prabha	スリランカ		
		DHAMI, Baliram Prasad	ネパール		
		REHMAN, Maryam	パキスタン		
		HOSSAIN, Mohammad Belal	バングラデシュ		
		NUMOL, Stenneth	パプアニューギニア		
		VERAS SIERRA, Dania Patricia	ドミニカ共和国		
		CAMPBELL ALVAREZ, Rodrigo Enrique	ニカラグア		
		MESA SALINAS, Maria Carolina	コロンビア		
		PANTOJA PADILLA, Heiner Amador	ペルー		
		DAIIRBEKOV, Beishen	キルギス		
		MEHMETI, Arber	コソボ		
		SEKULIC, Vukica	モンテネグロ		
		AL-DUBHANI, Hani Mohammed Abdu	イエメン		
		MOHAMMADIPISHKENARI, Mohammadali	イラン		

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ARGAW, Assefa Mamecha	エチオピア		
		ACQUAH, Bernard Kwame	ガーナ		
		OULARE, Saran	ギニア		
		OKIA, Roland	コンゴ共和国		
		MAIRANEH, Omar Houssein	ジブチ		
		DIALLA, Mathias	ブルキナファソ		
		BABEDI, Teboho Juliah	南アフリカ		
		HAMAH, Ahmed	モーリタニア		
2	26年度専門日本語研修（公務員）	TSEVEGDORJ, Maitsetseg	モンゴル	2014/09/17 ～ 2015/05/15	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		LE, Trong Nghia	ベトナム		
		SOMTUA, Vilay	ラオス		
		TRISTAN JIMENEZ, Ariana	コスタリカ		
		AL-AZAWE, Ali Adil Habeeb	イラク		
		ALQAHTANI, Humood Eid Humood	バーレーン		
3	27年度専門日本語研修（外交官）	Santa Marelda Saragih	インドネシア	2015/09/15 ～ 2016/05/12	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		VADHANA, Nika	カンボジア		
		CHAIPUTHI, Metad	タイ		
		Nor Inani Binti Mohd Aziz	マレーシア		
		Nay Lin Oo	ミャンマー		
		IHALAGE, Thilini Bhagya	スリランカ		
		AHMED, Waqas	パキスタン		
		SAYEM, Asm	バングラデシュ		
		Rasheed Khadeejath Nizwee	モルディブ		
		ROFETA, June Elizabeth	ソロモン		
		DUBURIYA, Trinette	ナウル		

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		TASERU, Osborne	バヌアツ		
		NILES, Yaphet Liasmine	セントビンセント		
		MADRIGAL VARGAS, Kathya Jessenia	ニカラグア		
		PIERRE, William Nicolas	ハイチ		
		RECALDE BENALCAZAR, Andrea Patricia	エクアドル		
		CHESTER-INNISS, John Wilbert	ガイアナ		
		SUAREZ CACERES, Betsy Nathaly	コロンビア		
		NISHIHARA TORO, Carmen Rocio	チリ		
		REYNA RODRIGUEZ, Andres Eduardo	ペルー		
		BABAYEV, Sadig	アゼルバイジャン		
		SERJANAJ, Andi	アルバニア		
		MARKOSYAN, Yervand	アルメニア		
		VODA, Daniel	モルドバ		
		STANKEVICIUS, Mindaugas	リトアニア		
		KERNOUA, Hicham	アルジェリア		
		Hamed Elsayed Ahmed Megahed	エジプト		
		Hassan Elsharif Taha Talha	スーダン		
		KABA, Aiba	ギニア		
		ROTICH, Dorothy Chebet	ケニア		
		MWANIA MATCHOMAKALI, Victor	コンゴ民主共和国		
		NABUMUREMYI, Eddy	ブルンジ		
		ANDRIANARILALA, Henintsoa Tanjona	マダガスカル		
		MOROJELE, Teboho Elliot	レソト		

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
4	27年度専門日本語研修（公務員）	ALDARJAV, Tselmeg NGUYEN, Thi Thu Ha KENNION SAMANIEGO, Jose Manuel	モンゴル ベトナム パナマ	2015/09/15 ～ 2016/05/12	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

合計額 59,099,970 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（3）専門日本語研修（文化・学術専門家）

諸外国の研究者（社会科学または人文科学専攻）及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	専門日本語研修（文化学術専門家）2か月コース	EOM, Tae Yeon	韓国	2015/06/10 ～ 2015/08/05	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施
		LEE, Boduerae	韓国		
		SUNG, Jee Hyun	韓国		
		CHANG, Jung-Min	台湾		
		CHANG, Rong-Tzu	台湾		
		LIN, Fang-Ru	台湾		
		GAO, Yuan	中国		
		LEI, Fang	中国		
		LI, Xiaohong	中国		
		LIU, Ziyue	中国		
		MAO, Jianlei	中国		
		SUI, Yu	中国		
		WANG, Yuqin	中国		
		XIANG, Wei	中国		
		AUERBACH, Susanne	ドイツ		
		ZELENTSOVA, Viktoriia	ウクライナ		
		SAMU, Veronika	ハンガリー		
		SIAURUK, Karyna	ベラルーシ		
		IVANOVA, Kristina	ロシア		
		Dina Hani Yusuf Kamalelden	エジプト		
2	専門日本語研修（文化学術専門家）6か月コース	HWANG, Hyunwoo	韓国	2015/10/07 ～ 2016/04/06	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
		JUNG, Junhwa	韓国		

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		KIM, Min Su	韓国		
		KIM, Sunyoung	韓国		
		LEE, Yeonghee	韓国		
		NAM, Gihong	韓国		
		SHIN, Cheolwoo	韓国		
		YOON, Inro	韓国		
		WU, Tzu-Yin	台湾		
		MONKHOR, Batnasan	モンゴル		
		Fidy Ramzielah Famiersyah	インドネシア		
		KOIKE, Evan Teruo	米国		
		RICHARDSON, Lesley Ann	英国		
		GONZALEZ LARIO, Alejandro	スペイン		
		RAUGER, Clement, Alphonse, Pierre	フランス		
		ROSENZIVEIG, Yoan Lionel	フランス		
		GASPAR, Annamaria	ハンガリー		
		BATUEVA, Irina	ロシア		
		SAMSONOVA, Polina	ロシア		

合計額 23,902,793 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（4）日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	モンゴル	1	2015/08/19 ～ 2015/09/02	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習を奨励
		カンボジア	1		
		ブルネイ	1		
		ベトナム	1		
		マレーシア	1		
		ミャンマー	1		
		ラオス	1		
		スリランカ	1		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		トンガ	1		
		マーシャル諸島	1		
		ミクロネシア	1		
		エルサルバドル	1		
		キューバ	1		
		グアテマラ	1		
		コスタリカ	1		
		ジャマイカ	1		
		ドミニカ共和国	1		
		ニカラグア	1		
		パナマ	1		
		ホンジュラス	1		
		メキシコ	1		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		アルゼンチン	1		
		ウルグアイ	1		
		コロンビア	1		
		チリ	1		
		パラグアイ	1		
		ブラジル	1		
		ベネズエラ	1		
		ペルー	1		
		ボリビア	1		
		アゼルバイジャン	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		エストニア	1		
		カザフスタン	1		
		キルギス	1		
		ジョージア	1		
		スロバキア	1		
		スロベニア	1		
		セルビア	1		
		チェコ	1		
		ハンガリー	1		
		ブルガリア	1		
		ベラルーシ	1		
		ポーランド	1		
		ラトビア	1		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		リトアニア	1		
		ルーマニア	1		
		イスラエル	1		
		イラン	1		
		トルコ	1		
		バーレーン	1		
		エジプト	3		
		モロッコ	1		
		エチオピア	1		
		ガーナ	1		
		ケニア	1		
		コートジボワール	1		
		マダガスカル	1		

合計額 26,834,363 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（5）日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を６週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語教育キャパシティビルディング東南アジア日本語教員養成大学移動講座（インドネシア）	インドネシア	30	2015/10/28 ～ 2015/12/11	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、インドネシアにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生計30名を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
2	日本語教育キャパシティビルディング東南アジア日本語教員養成大学移動講座（タイ）	タイ	30	2016/01/05 ～ 2016/02/18	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、タイにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生計30名を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
3	ブラジル日本留学予定者・日本語指導員訪日研修	ブラジル	21	2016/01/12 ～ 2016/01/26	ブラジルにおいて日本に留学予定の大学生・大学院生及びその日本語指導を担当する日本語指導員を対象に、日本留学に必要な日本語または日本語指導に有用な日本文化・社会に関する知識を習得する訪日研修を実施

合計額 32,643,253 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（6）日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修（高校生）	中国	3	2015/06/18 ～ 2015/07/02	海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供
		モンゴル	3		
		インドネシア	3		
		タイ	3		
		フィリピン	2		
		ベトナム	3		
		マレーシア	3		
		インド	3		
		ブラジル	3		
		ロシア	3		
2	米国JET記念高校生訪日研修	米国	32	2015/07/08 ～ 2015/07/22	JET プログラムにより来日し、不幸にも東日本大震災により一命を落としたテイラー・アンダーソンさん（石巻市）とモンゴメリ・ディクソンさん（陸前高田市）の遺志をつぎ、将来日米の架け橋となる米国人高校生（日本語学習者）を2週間日本に招へいし、日本語・日本文化への理解を深める研修を実施
3	李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修	韓国	20	2016/01/25 ～ 2016/02/05	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生：李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

合計額 28,631,582 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（7）海外日本語教師研修（国別）

非公募による国・地域別日本語教師研修として、 当該国政府（教育部など）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ日本語教師会教師研修	タイ	37	2015/04/01 ～ 2015/04/22	タイ国日本語日本文化教師協会（JTAT）との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施
2	フィリピン高校教師研修	フィリピン	19	2015/05/07 ～ 2015/05/12	フィリピンの中等教育における日本語教育導入支援を目的に、公立高校教師を対象とした日本語教師養成講座（3年目）の一環として、参加者の日本語運用力と日本理解の促進を目指し、訪日研修を実施

合計額 3,336,881 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（8）海外日本語教育企画事業（関西国際センター）

地方自治体等関係機関との連携により、日本語学習者のための研修事業を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大阪府JET青年来日時研修	オーストラリア	1	2015/08/12 ～ 2015/08/14	大阪府内の自治体がJETプログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための3日間の集中研修を実施
		ニュージーランド	3		
		カナダ	1		
		米国	15		
		英国	1		
2	大阪府QLD州日本語教師研修	オーストラリア	5	2016/01/05 ～ 2016/01/23	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施

合計額 276,727 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（9）JFにほんご拠点事業（主催・関西国際センター）

国際交流基金海外事務所及び日本センターJF講座の優秀受講生を対象とした訪日研修。日本語ブラッシュアップ及び日本文化体験。関西国際センターで実施。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	JF講座優秀受講生訪日研修（夏）	韓国	1	2015/07/01 ～ 2015/07/15	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
		モンゴル	1		
		カンボジア	1		
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	2		
		マレーシア	1		
		インド	1		
		オーストラリア	1		
		米国	1		
		ブラジル	1		
		イタリア	1		
		スペイン	2		
		フランス	1		
		ベルギー	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		カザフスタン	1		
		キルギス	1		
		ハンガリー	1		
		ロシア	1		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
2	さくら拡充（企画型訪日研修）	日本	1	2015/07/21 ～ 2015/08/18	国際交流基金さくらネットワーク機関及び所在国の日本語教育を支援し、また各国のさくらネットワーク機関同士の連携強化を図るべく、さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施
		ベトナム	3		
		ブラジル	3		
		スロベニア	2		
		ポーランド	3		
		エジプト	6		
3	JF講座優秀受講生訪日研修（秋）	韓国	2	2015/10/27 ～ 2015/11/10	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
		モンゴル	1		
		インドネシア	2		
		カンボジア	1		
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	2		
		マレーシア	1		
		ラオス	1		
		インド	1		
		ブラジル	1		
		イタリア	1		
		英国	1		
		スペイン	1		
		ドイツ	1		
		フランス	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		カザフスタン	2		

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		キルギス	1		
		ハンガリー	1		
		ロシア	1		
		エジプト	2		

合計額 23,563,418 円
うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（10）受託研修（関西国際センター）

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	メキシコ州日本語協会日本語研修	米国 メキシコ	1 7	2015/07/06 ～ 2015/08/01	メキシコ州日本語協会より委託を受け、同協会学習者7名を対象とした日本語研修を実施（他随行者1名）
2	米国大学教員訪日研修	日本	2	2015/07/20 ～ 2015/07/24	米国マウントホリヨーク大学及びウィリアムズ・カレッジ（各大学1名、計2名）の大学教員（日本語教育専門）に対し、関西国際センターの研修の見学及び専門員との面談の機会を提供する研修を実施
3	キヤノンベトナム日本語学習者訪日研修	ベトナム	1	2015/08/19 ～ 2015/09/02	キヤノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキヤノン賞受賞者のための訪日研修を実施
4	関西日本ラトビア協会日本語研修	ラトビア	1	2015/08/19 ～ 2015/09/02	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア大使館が選考した「日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）」の被推薦者2位のための訪日研修を実施
5	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	2015/09/01 ～ 2015/10/16	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
6	ニュージーランド日本語教師訪日研修（受託）	日本 ニュージーランド	3 3	2015/09/22 ～ 2015/10/10	ニュージーランド教育省が実施するニュージーランドの中等教育機関の日本語教師訪日研修を受託して実施
7	ネルソン・カレッジ高校生訪日研修	ニュージーランド	22	2015/10/05 ～ 2015/10/07	ネルソン・カレッジより委託を受け、同校高校生を対象とした研修を実施
8	中米カリブ日本語コンテスト優秀者研修	コスタリカ	1	2015/10/27 ～ 2015/11/10	「中米カリブ日本語弁論大会」で優秀な成績を収めた1名を日本に招へいし、日本語普及及び日本文化理解促進のための研修を実施

合計額 3,054,215 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（11）国内連携による日本語普及支援（招へい）

国内の大学から日本語教育学を研究している学生を海外の大学に派遣するのに併せて、当該海外大学の大学生を招へいし、日本語研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	国内連携による日本語普及支援（大学生訪日研修）	韓国	6	2015/09/01 ～ 2015/10/16	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、海外と日本の大学間の連携強化を支援。研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助
		台湾	5		
		中国	4		
		インドネシア	1		
		タイ	5		
		マレーシア	1		
		オーストラリア	2		
		ニュージーランド	1		
		米国	1		
		ドイツ	1		
		フランス	1		
		スロベニア	1		
		ポーランド	2		

合計額 11,372,488 円

うち共通経費 0 円

1．研修事業費／（12）総合日本語Eラーニングコース開設

アセアン諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合Eラーニングコースを開設・運用する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アプリ開発	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として、入門レベルの学習者を主な対象とし、モバイル端末で無料でダウンロードが可能な、ひらがな、カタカナ学習用アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」の英語版、インドネシア語版、タイ語版を開発・公開
2	現行サイト保守	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	関西国際センターで開発・運用している「アニメ・マンガの日本語」、「まるごと＋」、「NIHONGOe な」、「日本語でケアナビ」の維持運営を行い、必要に応じて改修
3	コンサルタント	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として開発中のプラットフォーム（学習管理システム）と新規日本語学習サイトの開発工程管理業務を実施するコンサルタントと契約
4	調査	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会や学会に参加する等して、情報収集を実施
5	LMS・メインコンテンツ開発	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム”みなと”（学習管理システム）及び入門者向けオンライン日本語コースである”まるごとオンラインコースA1”、新規学習サイトである”ひろがる”等の制作を開始した。また、次年度のサイト一般公開とコース開始に向け、規約等の整備やライブレッスンブースの設置等インフラ整備を実施

合計額 152,700,718 円

うち共通経費 19,131,497 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

企画開発費

１．人物交流事業費

（１）人物交流一般業務（企画開発費）

２．文化資料事業費

（１）文化資料一般業務（企画開発費）

1．人物交流事業費／（1）人物交流一般業務（企画開発費）

人物交流一般業務〔企画開発費〕。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フェロー懇談会	全世界区分困難	2015/12/11	日本研究フェロー、知的交流フェロー、安倍フェローなど国際交流基金のフェローシッププログラムにて来日中のフェロー本人、指導教官や家族が集まってネットワーキング、研究情報の交換を実施

合計額 1,416,909 円

うち共通経費 68,270 円

2．文化資料事業費／（1）文化資料一般業務（企画開発費）

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	全世界区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	海外の日本研究機関に日本研究情報資料を送付する。ワシントン大学と上智大学に資金援助

合計額 943,480 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

１．日本研究事業費

（１）日本研究ネットワーク強化（米州）
（２）日本研究ネットワーク強化助成（米州）
（３）日本研究機関支援（米州）

２．人物交流事業費

（１）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（米州）
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）
（３）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（米州）

３．催し等事業費

（１）知的交流会議助成（米州）
（２）現代日本理解特別プログラム（米州）
（３）地域リーダー・若者交流助成（米州）

1. 日本研究事業費／（1）日本研究ネットワーク強化（米州）

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	北米日本研究調査	米国 カナダ	2015/08/01 ～ 2016/03/31	北米における日本研究の実態を把握するための日本研究機関、研究者等に関する調査の実施

合計額 7,317,600 円
うち共通経費 0 円

1．日本研究事業費／（2）日本研究ネットワーク強化助成（米州）

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会年次総会　国際学会「日本とカナダにおける文化・帰属意識・市民権」	カナダ	カナダ日本研究学会	2015/04/01 ～ 2015/10/31	カナダ国内の日本研究者等で構成される、唯一の全国レベルの学会組織。今大会のテーマは「日本とカナダにおける文化、アイデンティティ（帰属意識）、シティズンシップ（市民権）」

合計額 4,375,200 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（3）日本研究機関支援（米州）

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	アメリカ･カナダ大学連合日本研究センター・運営強化プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	日本	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究の専門家、日本関係の実務家の育成を目指し、上級日本語教育を行うセンターの運営支援。日本研究センターで学ぶ学生への奨学金支援の実施
2	KCJS上級・中級・古典日本語サマープログラム	京都アメリカ大学コンソーシアム	日本	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語でのより高度な研究を目指す学部生向けの上級日本語、古典日本語のサマーコース（6週間）を実施。学生への奨学金も支給
3	現在の中の過去、過去の中の現在	アイオワ大学（1年目）	米国	2015/07/01 ～ 2016/06/30	教員の新規雇用、日本人作家のライティング・プログラムへの参加支援、教員・大学院生による日本研究の支援、国際会議の実施、地域の他大学やK-12の教員、高校生を対象とした文化・教育プログラム等の要素からなる事業
4	21世紀のための学部レベル日本研究の刷新	ウェズリアン大学（1年目）	米国	2015/07/01 ～ 2016/06/30	日本研究と日本語の教員雇用、夏期日本語講座に参加する学生への支援、教員と学生向けの日本語のデジタルリソース拡充等を実施
5	日本の新たな展望	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校	米国	2015/07/01 ～ 2016/06/30	日本史、日本文学の新規教員雇用。シンポジウム、映画上映会の実施。戦後及び現代日本の歴史及び文化に関する日本語の図書を購入
6	日本研究基盤強化	ジョンズ・ホプキンス大学	米国	2015/07/01 ～ 2016/06/30	歴史教員の新規雇用を始め、ポスドク研究者への奨学金や、日本語学習・研究調査のための訪日旅費奨学金、図書拡充、講演会の経費を支援。平行して自主財源により大学院生への奨学金も支給
7	日本近代史のグローバル化	ピッツバーグ大学（1年目延長プロジェクト）	米国	2015/07/01 ～ 2016/08/31	日本研究の大学院コース創設のため、教員拡充（日本近代史）を支援。平行して自主財源及び他の助成により、図書拡充や学術会議・アウトリーチを実施予定、1年目の本年度は教員給与助成のみ
8	シラキュース大学における日本研究の構築	シラキュース大学（1年目）	米国	2015/08/01 ～ 2016/07/31	日本文学、映画・文化等を教える教員の雇用、日本についての講義の新設、日本の研究者・専門家との連携強化、学生の日本留学支援、日本研究図書の収蔵等からなる複合的事業
9	テキサスにおける現代日本の社会科学に関するキャパシティ強化	南メソジスト大学（2年目）	米国	2015/08/01 ～ 2016/07/31	社会科学分野の日本研究強化を目的とした事業。2名の教員ポストを創設、公募を実施。日本と東アジアをテーマとした研究会議を開催。同会議の成果に基づき、質の高い政策レポートを出版。日本へ渡航して学ぶ学生に奨学金を授与
10	次世代の日本研究者の育成のための新たな展望	カリフォルニア大学バークレー校	米国	2015/08/01 ～ 2016/07/31	次世代の日本研究者育成を目指す3か年事業の第3年目。事業の内容は、大学院生向けフェローシップ、日本でのフィールドリサーチのトレーニング、日本研究における研究手法に関する専門セミナーの三つ
11	新世紀のための新しい日本研究プログラム	ノースウェスタン大学（1年目）	米国	2015/08/01 ～ 2016/08/31	日本研究統合プログラムの開設。教員の新規雇用、学部レベルでの日本研究課程の拡充、夏期コロキアムと翻訳演習、図書館の蔵書拡充等を実施
12	グローバル・ジャパン・プロジェクト	ペンシルバニア州立大学	米国	2015/08/15 ～ 2016/08/14	日本側の関係機関との協力に基づき、日本への研修旅行、及び日本からの研修旅行の受入を行う、日本側機関との共同研究プログラム。テーマは江戸・明治期の歴史や奥の細道等

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
13	デジタル時代における日本史・日本文化の教育	ミシガン州立大学（2年目）	米国	2015/08/16 ～ 2016/08/15	国際化・デジタル化が進む中での日本研究の活性化を図る。2名の終身雇用ポストの拡充（現代日本史、日本文学・言語学）、日本語文献の拡充、日本での調査研究支援、学会及び地域の日本語・日本史・日本文化の教員向けアウトリーチ活動を実施
14	中西部日本研究セミナー	イリノイ大学（2年目）	米国	2015/09/01 ～ 2016/08/31	1970年代から中西部の日本研究の基盤を担ってきた研究発表会への助成。研究発表に対し、会場の幅広い研究者からフィードバックを受ける。日本研究者の交流の機会の少ない中西部において、研究の洗練とネットワーキングの貴重な機会を提供。開催地域、参加対象について中西部を越えた地理的な拡大が進行中。参加する研究者への交通費・滞在費を支援
15	日本研究における南フロリダ・パートナーシップ	フロリダ国際大学	米国	2015/09/01 ～ 2016/08/31	学際的なカリキュラム開発と複数の機関からなるコンソーシアム支援を通してより深い日本の歴史と文化の知識と批判的な分析力の獲得を目指す3か年事業の3年目。歴史学准教授の雇用、コース開発、学術会議、日本語及びデジタル書籍の拡充、年刊のJapan Studies Reviewの出版支援、教員や院生の訪日研修を実施
16	自然界の印象：特別コレクション課保有日本印刷物	ニューアーク公共図書館	米国	2016/01/01 ～ 2016/08/31	日本の木版画と絵本の展示により、日本の伝統的印刷手法について紹介。同時に、ワークショップやレクチャー等、教育的事業を実施
17	日本との国際パートナーシップ構築：医療関係専攻学生のグローバル機会	インディアナ大学	米国	2016/01/01 ～ 2016/11/30	リベラルアーツ及び医療分野の学生を対象とした、日本の医療システムにフォーカスした2週間の大学生訪日研修。東京で順天堂大学病院及び早稲田大学先端生命医科学センター等を訪問する他、京都、広島も視察。その他、学内レクチャーを実施
18	ミシシッピ州立大学日本研究における教育研究キャパシティの構築	ミシシッピ州立大学	米国	2016/01/01 ～ 2016/12/31	学内における日本文化への関心喚起を目的とした、日本のファッション及び文化に関する新コースの開発、及び、研究を実施
19	アジア研究プログラムにおける日本研究副専攻の活性化	スペルマン大学	米国	2016/03/01 ～ 2017/02/28	日本研究プログラムを再生するための、教員の訪日研修、及び、帰国後の日本研究コースの新規開発の実施
20	近代日本の教育1711-2014（出版助成）	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2015/05/01 ～ 2016/03/31	江戸後期から今日に至るまで日本で出版された教育関係の文献をスペイン語に翻訳・出版
21	佐橋亮（客員教授派遣助成）	メキシコ自治技術大学院	メキシコ	2015/08/18 ～ 2015/09/03	2015年夏期集中講座（吉田茂チェア）にて日本の外交政策、人間の安全保障、第二次大戦後の日本現代史といったテーマで3週間、21時間の集中講義を学部学生を対象に実施
22	図書寄贈（現物送付）	サンパウロ大学	ブラジル	2015/04/01 ～ 2016/03/31	必要な図書資料を独自に購入するための財政状況が決して良好とは言えないブラジルの日本研究基盤の強化を図るために、国際交流基金による支援事業として実施
23	松田真希子（直接派遣）	サンパウロ大学	ブラジル	2015/08/01 ～ 2015/10/31	日本語教育のためのデータマイニング（日本語コーパスに関する知識の獲得、コーパスの収集・成型・下処理の技術、目的の情報財を得るための技術演習、最新の研究動向把握や技術的用のためのリサーチデザイン）を、松田真希子（金沢大学准教授）が2015年8月～10月にサンパウロ大学に赴いて指導

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
24	図書拡充助成	メキシコ自治技術大学院	メキシコ	2015/05/01 ～ 2015/12/31	日本とアジアに関する主に近刊書を収蔵することにより大学図書館のさらなる充実を図るための購入費用を助成

合計額 116,750,351 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（1）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（米州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	FUKUOKA, Maki	リーズ大学　講師	日本	東京大学	2015/09/02 ～ 2016/08/01	類似性の形成：明治日本の肖像写真撮影の習慣と概念
2	KITAMURA, Hiroshi	ウィリアム・アンド・メアリー大学　准教授	日本	名古屋大学	2015/03/06 ～ 2015/08/05	世界に与して：越境する日本の映画と戦後日本におけるグローバリゼーションの政治
3	MIZUNO, Hiromi	ミネソタ大学　准教授	日本	京都大学	2014/12/28 ～ 2015/06/27	国家に施肥する：日本の化学工業と冷戦下のアジア
4	TAKEYAMA, Akiko	カンザス大学　助教授	日本	東京大学	2014/12/22 ～ 2015/12/20	人身売買に関する情動の経済学：日本における脆弱性、希望、危険な試み
5	KUNIMOTO, Thalia Namiko Athena	オハイオ州立大学　助教	カナダ	上智大学	2016/01/03 ～ 2016/07/04	アンクシャス・ボディーズ：戦後日本美術におけるジェンダーと国家
6	STEINBERG, Marc Aaron	コンコルディア大学　准教授	カナダ	東京大学大学院	2015/10/10 ～ 2016/01/09	日本におけるコンテンツとプラットフォームのメディア作戦
7	ADAL, Raja Abou	シンシナティ大学　助教	米国	東京大学	2015/07/01 ～ 2016/06/30	タイプライターの時代：記述、美学、そしてグーテンベルグ革命の子どもたち
8	【繰上】CULVER, Annika Alexis	フロリダ州立大学　助教	米国	早稲田大学	2015/08/11 ～ 2015/12/10	1946年-1950年、米国占領下の韓国・日本における日本の環境学者と米国の鳥類学者の交流
9	EASON, David Anthony	ニューヨーク州立大学オールバニ校　助教授	米国	東京大学	2014/07/09 ～ 2016/07/08	中世後期日本における法体系と法意識の普及
10	FRALEIGH, Matthew Patrick	ブランダイス大学　准教授	米国	京都大学大学院	2015/05/21 ～ 2016/03/26	漢詩に関する議論：近現代日本の詩話
11	GORDON, Andrew David	ハーバード大学　教授	米国	国際日本文化研究センター	2014/09/01 ～ 2015/05/31	日本の「失われた十年」を理解する
12	【繰上】HAN, Eric Ching-Ann	ウィリアム・アンド・メアリー大学　准教授	米国	東京大学	2016/01/10 ～ 2017/01/09	犬養毅と中日友好の終焉
13	IEZZI, Julie Ann	ハワイ大学マノア校　教授	米国	立命館大学	2014/08/27 ～ 2015/05/26	「装飾なし」から「美しい」へ：徳川時代の歌舞伎における背景と舞台装置の発展に関する図解研究
14	【繰上】O'DWYER, Emer Sinead	オーバリン大学　助教	米国	慶應義塾大学	2016/03/15 ～ 2016/07/14	占領下日本における真実の追究
15	RIDGELY, Steven Clark	ウィスコンシン大学マディソン校　准教授	米国	早稲田大学	2014/08/02 ～ 2015/07/23	戦後日本における位相幾何学の芸術
16	STRAUSZ, Michael Henry	テキサスクリスチャン大学准教授	米国	筑波大学	2015/12/22 ～ 2016/07/21	大きな問題に対する小さな解決法：移民コントロールと日本の人口危機

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	【繰上】WARD, Max Matthew	ミドルベリー大学　助教	米国	早稲田大学	2015/10/01 ～ 2016/02/29	戦間期の日本におけるイデオロギーの変換と思想改革
18	GARCíA RODRíGUEZ, Amaury Alejandro	El Colegio de Mexico Center for Asian and African Studies　教授	メキシコ	国際日本文化研究センター	2014/06/15 ～ 2015/06/14	日本美術史における生産・流通・消費の回路：歴史学の再評価

合計額 38,372,216 円

うち共通経費 4,547 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	GOTO, Miyabi	プリンストン大学　博士課程	日本	東京大学	2015/07/01 ～ 2016/06/30	理想が現実と出会うとき/ところ：明治20年代日本の文学論争をたどる
2	AALGAARD, Scott Wade	シカゴ大学　博士課程	カナダ	東京藝術大学	2014/10/01 ～ 2015/09/30	マージナルな境界地帯：日本の周縁フロンティアで批判的な声をたどる
3	CAMPANA, Andrew Pasquale	ハーバード大学　博士課程	カナダ	慶應義塾大学	2015/08/17 ～ 2016/08/16	20世紀日本におけるメディアを横断する詩
4	PETERS, Aaron Emmanuel	トロント大学　博士課程	カナダ	同志社大学	2015/08/31 ～ 2016/08/30	複雑な同盟：1915年から1947年の日印関係
5	POLLERI, Maxime	ヨーク大学（カナダ）博士課程	カナダ	埼玉大学	2015/09/01 ～ 2016/08/31	原子力政策：福島の経験、専門的知識と科学に関する研究
6	ABELE, Michael Thomas	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校　博士課程	米国	大阪市立大学	2014/07/02 ～ 2015/07/01	富と地位の境界：更池村のかわたコミュニティー
7	BORN, Christopher Andrew	ワシントン大学（セント・ルイス）　博士課程	米国	東京大学	2015/01/14 ～ 2016/01/13	自己を翻訳する：19世紀日本の情動と後遺症
8	【繰上】BOWMAN, Frederick Charles	オハイオ州立大学　博士課程	米国	大阪大学	2015/08/28 ～ 2016/08/12	中世日本語文法の時制と相について：　存在動詞に由来する文構造に焦点をあてる
9	BOYD, David Gabriel	プリンストン大学　博士課程	米国	早稲田大学	2015/09/01 ～ 2016/08/21	作家コミュニティー：　1907～1935年の集団的な文筆活動
10	CURTIS, Paula Renee	東京大学　博士課程	米国	東京大学	2015/09/02 ～ 2016/09/01	鍛冶力：　後期中世の日本における鋳工とネットワーク形成について
11	DRIAN, Jesse Lee	南カリフォルニア大学博士課程	米国	京都大学	2015/09/27 ～ 2016/09/26	厳島の神が持つ複数のアイデンティティー：　神社由来の物語に見られるネットワークについて
12	GREGORY, Christopher James	カリフォルニア大学バークレー校　博士課程	米国	早稲田大学	2015/02/18 ～ 2016/02/17	1960年代の小劇場運動を再考する：身体化されたパフォーマンスの歴史
13	【繰上】HAMES, Aaron Jeffery	ワシントン大学セントルイス校　博士課程	米国	国際基督教大学	2015/08/31 ～ 2016/08/30	全日本民医連：　連携した年配者のケアについて
14	JOHNSON, Amanda Caroline	マサチューセッツ工科大学　博士課程	米国	慶應義塾大学	2015/02/12 ～ 2015/08/11	Twitterとパロディー的身体：スピーチのジャンルのグローバルな循環
15	【繰上】KANEKO, Nana	カリフォルニア大学リバーサイド校　博士課程	米国	宮城教育大学	2015/08/01 ～ 2016/07/31	回復を奏でる：津波後の日本における災害救援と音楽

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	【繰上】LAM, Heidi King Yu	イェール大学　博士課程	米国	早稲田大学	2015/09/15 ～ 2016/09/14	伝統から生まれるもの：3.11後の日本で祭や博物館を経験する
17	LOWY, Christopher James	ワシントン大学　博士課程	米国	明治大学	2016/03/15 ～ 2017/03/14	ラディカルな正字法と現代日本文学
18	LYONS, Adam Joseph	ハーバード大学　博士課程	米国	國學院大學	2014/09/01 ～ 2015/08/31	明治時代から現在までの日本の刑務所の教戒師
19	MACOMBER, Andrew Carl	コロンビア大学　博士課程	米国	名古屋大学	2014/07/01 ～ 2015/06/30	修行僧、ヨモギ、物質性：中世日本仏教の治癒技術
20	PRYOR, Crystal Diana	ワシントン大学　博士課程	米国	東京大学	2015/02/05 ～ 2015/08/04	戦略的グローバル・プレイヤー：多国間の輸出コントロール体制の中での日本の役割
21	【繰上】QUICK, Michael Yoshiharu	デューク大学　博士課程	米国	愛知学院大学	2015/08/18 ～ 2016/08/17	宗教、反宗教と世俗的な現代日本
22	【繰上】RICHARDSON, Kevin Holt	カリフォルニア大学ロサンゼルス校　博士課程	米国	東京外国語大学	2015/09/29 ～ 2016/06/28	社会運動史
23	SHIMA, Kenneth Masaki	カリフォルニア大学ロサンゼルス校　博士課程	米国	日本大学　文理学部	2015/03/15 ～ 2016/03/14	日本における近代的文書館の創設
24	SIVAK, Kristin Leigh	トロント大学　博士課程	米国	北海道大学	2015/07/31 ～ 2016/07/29	日本文学における使用人
25	【繰上】TAO, Bo	イェール大学　博士課程	米国	一橋大学	2015/10/01 ～ 2016/09/30	戦間期における宗教、改革と日和見主義：賀川豊彦と変遷する昭和国家
26	TOMPKINS, Rebecca Carolyn	ライデン大学　博士課程	米国	神戸大学	2014/07/01 ～ 2015/06/30	ごみ問題：日本の環境政策、アクティビズム、廃棄行動
27	WALSH, Marie Sarah	カリフォルニア大学ロサンゼルス校　博士課程	米国	東京大学	2015/01/20 ～ 2015/11/19	日本におけるミュージアム、展覧会、ナショナルアイデンティティの構築（1980-1995）
28	KUNIGAMI, André Keiji	コーネル大学　博士課程	ブラジル	明治学院大学	2015/08/23 ～ 2016/08/02	日伯のモダニスト映画における視覚の政治と世界の想像
29	SAKAGUCHI, Noemia Fumi	サンパウロ大学　博士課程	ブラジル	愛知教育大学	2015/09/28 ～ 2016/09/26	日本におけるブラジル人児童の識字能力：文化と教育の役割

合計額 70,422,819 円
うち共通経費 0 円

2．人物交流事業費／（3）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（米州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LORRAIN, Marie-Josée	ケベック州立大学モントリオール校　教授	カナダ		2016/02/03 ～ 2016/03/03	組織内コミュニケーションの改善：日本の組織コミュニケーションの実践を事例に
2	BURNS, Susan L	シカゴ大学　准教授	米国		2016/03/07 ～ 2016/05/04	Nanayama Jundoの仕事：ある村医者と19世紀初頭の日本における医学知識
3	ESSELSTROM, Erik Warren	バーモント大学　准教授	米国		2015/06/23 ～ 2015/08/05	あの遠い隣国：毛沢東中国に対する日本の大衆的認識
4	INOUE, Masamichi	ケンタッキー大学　准教授	米国		2015/10/01 ～ 2015/10/27	ユニバーサリズムへの再要求：グローバルなサンクチュアリとしての日本文化
5	MILLER, Laura Ann	ミズーリ大学セントルイス校　教授	米国		2015/09/28 ～ 2015/10/23	関西地域における卑弥呼への熱狂
6	NOVAK, David Edward	カリフォルニア大学サンタバーバラ校　准教授	米国		2015/08/03 ～ 2015/08/24	祝祭の政治学：3.11福島後の音楽と実演
7	MARTINEZ RODRIGUEZ, Mauricio	コロンビア工科大学　講師	コロンビア		2015/11/30 ～ 2016/01/26	沖縄パフォーミング・アーツ
8	GREINER, Christine	サンパウロカトリック大学　教授	ブラジル		2016/01/04 ～ 2016/02/02	再考アイデンティティ：日本と西洋の芸術的ディアスポラ
9	TASHIRO PEREZ, Eliza Atsuko	サンパウロ大学　教授	ブラジル	神戸大学	2015/10/01 ～ 2015/11/28	ブラジルにおける日本移民の言語研究―野田良治の日本語とポルトガル語の記述

合計額 8,000,983 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（1）知的交流会議助成（米州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	第61回パグウォッシュ会議世界大会（パグウォッシュ2015）	全世界区分困難	パグウォッシュ2015組織委員会	2015/04/01 ～ 2016/01/31	核廃絶と不拡散、北東アジアの安全保障と非核化、福島の教訓と科学者の社会的責任等のテーマで、世界40数か国から集まる科学者、社会科学者等が議論。学生によるヤング・パグウォッシュ会議や市民との対話も実施
2	都市・震災・文学	韓国 台湾 中国 米国 ドイツ ハンガリー	国際芥川龍之介学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「都市・震災・文学」をテーマに東京で実施する国際会議。基調講演、シンポジウム、共同討議、ワークショップの4部構成。シンポジウムでは各国から参加する研究者が災害と復興を文学の観点から議論。共同討議では文学が描くトラウマ、故郷等をテーマに報告者と参加者が協議。ワークショップでは都市を生成する文化的環境と捉え、都市の記憶を描出するサウンドスケープ実現を目指す催し
3	シリーズ戦後70周年記念　連続シンポジウム　「共に考えるこれからの世界と日本」	全世界区分困難	国際文化会館	2015/10/14 ～ 2016/03/31	戦後70周年を迎える2015年に、内外の多様な分野の有識者の視点から、戦後の日本のあり方を問い直し、さらに、これからの日本そして世界について共に考える講演・パネルディスカッションを４回シリーズで実施
4	スポーツを通じた多文化共生の未来に向けて	米国 ドイツ	青山学院大学	2015/10/19 ～ 2016/02/28	2020年の東京五輪・パラリンピックをダイバーシティの尊重と強勢を推進の機会とするために何が必要かを検討する国際シンポジウム
5	今日の日本：変化の創造者【期間延長】	カナダ	カナダ･アジア太平洋財団	2015/04/01 ～ 2015/08/31	変革やイノヴェーションを象徴するような、著名日本人スピーカーをカナダに招き、講演会やパフォーマンスを実施。スピーカー／パフォーマーは鳩山玲人、石井竜也、槙文彦
6	第4回和歌ワークショップ：理論と実技における和歌教授法	カナダ	アルバータ大学	2015/05/01 ～ 2015/09/30	カナダに加え、日本、英国、米国等から日本の古典文学研究者を集め、短歌とその理論、また大学レベルでの教授法について2日間のワークショップを、2015年8月に、カナダのアルバータにて実施。成果は大学出版局等からの英文書籍刊行を目指し、また資料を集めたウェブサイトを構築予定
7	JFI円卓会議パネル@日欧上級研究ネットワーク（EJARN）2015	カナダ	ウォータールー大学レニソン校	2015/05/01 ～ 2015/10/31	カナダの日本研究者がイタリアで開催される欧州上級日本研究ネットワークの総会でラウンドテーブルを実施し、カナダと欧州の日本研究者間の対話と知的交流を深め、また2016年に日本で共同会議を実施するための準備を実施
8	アジア・パシフィック研究センター講演プログラム	グアテマラ	ラファエル・ランディヴァル大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本人専門家を講師に迎え、日本と中米の関係、APECがグアテマラにもたらす加大、日本における社会開発をテーマとした3回のバーチャル会議に加え、日本からグアテマラに専門家招へいし、中米諸国における日本の影響に関する国際会議を実施
9	コスタリカと日本から平和に対する多様なアプローチを考えるシンポジウム	コスタリカ	コスタリカ・ナショナル大学	2015/04/01 ～ 2016/02/28	日本、コスタリカ双方からそれぞれ3-4名の専門家を集め、日コ両国における平和教育に関する知見を交換し、また平和への多角的アプローチについて議論する国際会議を、2015年夏期にコスタリカのヘレディアで実施

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
10	回帰航路の450年：太平洋を横断する接触の意味	メキシコ	ラテンアメリカ　アジア・アフリカ研究連盟	2015/04/01 ～ 2016/02/28	メキシコ内外パネリストを集め、太平洋を横断する西欧～メキシコ～日本の交流史に関する3日間の国際シンポジウムを2015年10月にメキシコで実施。1565年から1815年頃の太平洋横断貿易とそれに伴う人的・文化的交流について議論
11	日本の再生可能エネルギー政策とチリでの適用	チリ	チリ基金21	2015/04/01 ～ 2015/10/31	再生エネルギーに関する日チリ二か国間の国際会議。日本から再生エネルギーに関する専門家を招へいし、チリの官僚、議員他の関係者を聴衆として日本の知見を共有
12	京都学派の哲学とその東洋的起源	ブラジル	カンピーナス州立大学	2015/04/01 ～ 2016/02/28	ブラジル、日本、米国から京都学派の哲学・思想に関する専門家を招へいし、3日間の国際会議を、2015年9月にブラジル、カンピーナスにて実施

合計額 15,033,034 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（2）現代日本理解特別プログラム（米州）

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	岐路に立つ日本：日本の政治・外交についてのイエール・プロジェクト	米国	イェール大学	2015/07/01 ～ 2016/06/30	「日本の政治・外交についてのイエール・プロジェクト」を創設し、次のプロジェクトを行う5年間事業。（1）日本の政治・外交関連のコースを教授するポスドクあるいは若手客員教授の雇用、（2）招へい講師によるセミナーシリーズ（年6回）、（3）有識者を招いての国際会議（年1回）、（4）イエール大教職員及び学生（院生及び学部生）への研究給付金
2	人間同盟の守備強化：社会経済的挑戦と日米ベスト・プラクティス・レスポンス	米国	ジョンズ・ホプキンズ大学SAIS	2015/07/15 ～ 2016/04/30	日米協力の人的基盤の強化、日米政策アジェンダへの貢献、共通課題を取り組む上での効率的な環太平洋政策決定プロセスの改善を目的とし、次の活動を行う。（１）日米協力に係る重要分野をテーマとした新規コース開発、（２）ベスト・プラクティス調査を行う教員及び学生による訪日研究助成、（３）研究セミナーの開催等
3	21世紀における日本のグローバル・リーダーシップ：将来の課題	米国	ハーバード大学	2015/12/01 ～ 2016/11/30	21世紀に日本や東アジアが直面する課題について、日本のグローバル・リーダーシップをテーマにした研究への関心喚起や議論の活性化を高める活動を通して、日米関係の将来を担うリーダーを養成、2国間の知的な協同・協力の強化が目的。活動内容は、特別レクチャー・シリーズ、シンポジウム・夕食講演会、等、客員フェローの招へい、オフサイト会議（東京）、大学院生向けの研究助成
4	現代日本についての新世代の指導者及び先駆者の教育	米国	スタンフォード大学	2016/01/01 ～ 2016/12/31	現代日本の経済、政治、国際政治を網羅する新規コースの開講が主要目的。またスタンフォード大学異文化間教育(SPICE)プログラムと協力し、新規コースの内容を基にオンライン教育コンテンツの開発を実施

合計額 87,111,132 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（3）地域リーダー・若者交流助成（米州）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	小松サマースクール	米国	小松サマースクール実行委員会	2015/04/01 ～ 2015/09/30	日本の高校生対象の5泊6日のサマースクール。「プリンストン・イン・イシカワ」という短期訪日研修プログラムで来日中の米国大学生を講師に、リベラルアーツセミナー、講演会、フリーディスカッション、地域に関する学習等、各種プログラムを実施。日本のバイリンガル大学生を、企画運営役として活用
2	「東北-ハワイ未来サミット」への参加	米国	一般社団法人みやぎびっきの会	2015/04/01 ～ 2015/09/30	被災地の中学生をハワイに約1週間派遣し、ハワイの子どもたちとの合同キャンプや交流会議（未来サミット）、文化体験、ホームステイを実施。交流会議では復興に関する自分の取り組みについて報告や提案を行う催し
3	エイチラボ　東京　2015	米国	一般社団法人HLAB	2015/04/01 ～ 2015/10/31	日本の高校生対象の約2週間のサマースクール。ハーバードを中心とした米国大学生とバイリンガルの日本大学生を、高校生に対する「ロールモデル」として参加させる。リベラルアーツの理念により設計されたセミナー（米国大学生の専門に応じて企画）、フォーラム（各界著名人の講演）、フリーディスカッション、日本文化理解のワークショップ等、多様なメニューを実施
4	第25回日米草の根交流サミット2015おおいた大会	米国	公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念国際草の根交流センター	2015/05/01 ～ 2015/09/30	テキサス大学ダラス校の学生が「日米草の根交流サミット」、高知大学での特別プログラム、及び東京でのビジネスに関する研修に参加する事業。ホームステイや各種文化体験を通じて日本理解を深めてもらうための催し
5	模擬国連全米大会第33代日本代表派遣事業	米国	模擬国連全米大会第33代日本代表派遣事業運営局	2015/09/01 ～ 2016/03/31	2015年3月に開催される模擬国連全米大会に大学生の日本代表団を派遣し、模擬国連会議に参加させる。NYでの全米大会参加以外にも米国の提携大学を訪問し、交流事業を行う。国連日本政府代表部、国連本部を訪問しブリーフィングを受ける。団員は渡米前に4か月（2015年11月～2016年2月）にわたり、研修を受講。報告書の公開、報告会で事業の成果を発表
6	NELIS－次世代リーダーのグローバル・ネットワーク世界大会2015	全世界区分困難	一般社団法人　NELIS	2015/07/01 ～ 2015/10/30	環境と持続可能な発展に取り組む海外と国内の次世代リーダーが会してグローバルネットワークを構築する。参加者は日本、海外合わせて25名（22名は既に確定）。開催地は滋賀県近江八幡と立命館びわこキャンパス（パブリックフォーラム）。開催期間2015年10月16日～10月18日

合計額 5,650,000 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

１．日本研究事業費

（１）北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
（２）北京日本学研究センター招へい（北京大学）
（３）北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
（４）北京日本学研究センター派遣（北京大学）
（５）北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
（６）北京日本学研究センター運営（北京大学）
（７）北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
（８）北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
（９）日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州）
(10) 日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州）
(11) 日本研究機関支援（アジア・大洋州）

２．人物交流事業費

（１）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（アジア・大洋州）
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）
（３）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（アジア・大洋州）
（４）日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

３．催し等事業費

（１）知的交流会議助成（アジア・大洋州）
（２）現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州）
（３）地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）
（４）知的交流強化（アジア・大洋州）

1. 日本研究事業費／（1）北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究センター事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2015年博士フェロー（CUI, Guanghong）	崔　広紅	一橋大学国際教育センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語の談話における文脈照応とその機能についての研究
2	2015年博士フェロー（DENG, Chaoqun）	鄧　超群	東北大学大学院国際文化研究科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語多義動詞の動的意味分析研究―生成語彙論の視点から
3	2015年博士フェロー（LI, Ling）	李　鈴	国際日本文化研究センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	近代日本人の中国旅行記における中国認識
4	2015年博士フェロー（QIN, Shimei）	秦　石美	大阪大学大学院言語文化研究科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本政治家国会演説における談話ストラテジーに関する研究―戦後日本首相の施政方針演説の批判的談話分析を通じて
5	2015年博士フェロー（YE, Xuyi）	葉　栩邑	明治大学国際日本学研究科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日中「同形同義語」の相違評定体系と認知処理モデルの構築
6	2015年博士フェロー（ZHANG, Hui）	張　慧	国際日本文化研究センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本近代における孟子思想の受容
7	2016年博士フェロー（ZHANG, Xiaoming）	張　暁明		2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本古学派における孟子受容について
8	2015訪日研究（修士29期生）H27年度分	滕越他計12名	神戸大学大学院国際文化学研究科他	2015/04/01 ～ 2015/08/01	北京日本学研究センターの修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
9	2016訪日研究（修士30期生）H27年度分	胡暁格他計15名	大阪大学大学院文学研究科	2016/03/30 ～ 2016/07/31	北京日本学研究センターの修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 37,877,742 円

うち共通経費 8,162 円

1. 日本研究事業費／（2）北京日本学研究センター招へい（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究センター事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	期間	事業内容
1	2015訪日研修(博士第10期)	2015/05/11 ～ 2015/05/25	北京大学現代日本研究センターの講義受講生（第10期博士課程19名、その他随行4名）に対して、受講した講義の定着を目的に訪日研修を実施
2	2016訪日研修（博士第11期）	2016/05/10 ～ 2016/05/24	座学で得た理解を深めるために訪日研修を実施

合計額 11,741,964 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（3）北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	日本側主任教授	笠原　清志	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターの教育・研究活動及び運営方針の策定・実施に係る助言を基金及びセンターに与えるとともに「日中比較研究」の講義を担当
2	日本側事務主任	畔上　和子	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究センター内の日本側事務局の運営事務を担当
3	2015秋学期派遣（日本語学）	石川　慎一郎	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターにおいて、言語コースの講義・学生指導を担当
4	2015秋学期派遣（日本経済）	八代　充史	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターにおいて、経済コースの講義・学生指導を担当
5	2015春学期派遣（日本語教育学）	加賀美　常美代	2015/04/12 ～ 2015/04/25	北京日本学研究センターにおいて、教育コースの講義・学生指導を担当
6	2015春学期派遣（日本文学）	坪井　秀人	2015/05/03 ～ 2015/05/30	北京日本学研究センターにおいて、文学コースの講義・学生指導を担当
7	2015秋学期派遣（日本文化）	川島　真	2015/12/25 ～ 2016/01/08	北京日本学研究センターにおいて、文化コースの講義・学生指導を担当
8	2016春学期派遣（日本社会）	金井　雅之	2016/02/29 ～ 2016/03/25	北京日本学研究センターにおいて、社会コースの講義・学生指導を担当

合計額 15,292,520 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（4）北京日本学研究センター派遣（北京大学）

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南　篤	2015/09/01 ～ 2016/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「イノベーションと日本経済」（博士第10期）	上山　隆大	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「イノベーションと日本経済」科目での講義を担当
3	「災害リスクマネジメント」（博士第11期）	安藤　尚一	2015/11/03 ～ 2015/11/05	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「災害リスクマネジメント」科目での講義を担当
4	「日中メディア比較」（博士第11期）	加藤　千洋	2016/03/20 ～ 2016/03/28	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
5	「日本の農水産業・食の安全」（博士第11期）	小松　正之	2016/02/26 ～ 2016/03/31	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本の農水産業・食の安全」科目での講義を担当
6	「日本の法制度」（博士第11期）	鈴木　賢	2016/03/30 ～ 2016/04/02	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本の法制度」科目での講義を担当
7	「日中関係」（博士第11期）	高原　明生	2016/03/14 ～ 2016/03/22	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日中関係」科目での講義を担当
8	「日本における国・地方関係と地方自治」（博士第11期）	堀江　正弘	2016/03/26 ～ 2016/03/29	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目での講義を担当
9	「日本文化論」（博士第11期）	毛　丹青	2015/12/21 ～ 2016/01/02	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本文化論」科目での講義を担当
10	「日本企業のマーケティング」（博士第11期）	山下　裕子	2016/03/24 ～ 2016/03/27	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本企業のマーケティング」科目での講義を担当
11	「日本の外交・安全保障」（博士第11期）	渡辺　紫乃	2016/04/08 ～ 2016/04/11	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「日本の外交・安全保障」科目での講義を担当

合計額 3,663,313 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（5）北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究センター事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターの運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議
2	現地業務費	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターの日本側派遣教授の現地活動費
3	現地経費（運営）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センター現地運営に係る経費を支援

合計額 2,251,534 円

うち共通経費 5,400 円

1. 日本研究事業費／（6）北京日本学研究センター運営（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究センター事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費（運営）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	連携会議	2015/06/26	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、国際交流基金職員により、同センターの運営方針等について協議
3	博士第11期生面接	2015/10/19 ～ 2015/10/21	北京大学現代日本研究センター博士第11期生の面接
4	博士第11期訪日研修説明会	2016/03/21 ～ 2016/03/23	博士第11期生訪日研修の説明会を実施

合計額 10,864,303 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（7）北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）

北京外国語大学北京日本学研究センターの日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	30周年事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際シンポジウム「アジアにおける日本研究の可能性」に関する実施経費の一部負担
2	客員教授	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターにおいて、諸コースの講義・学生指導を担当
3	教材等購送	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターに対し講義用教材、図書館資料を購送
4	現地経費（教育・研究）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センターが実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
5	図書館情報システム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センター図書資料館への図書館情報システムの導入経費、ソフトウェア保守費等を支援
6	文献複写	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京日本学研究センター図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
7	AAS参加支援	2015/04/01 ～ 2016/03/31	博士課程学生のAAS（北米日本研究学会）参加費用の一部を負担

合計額 23,469,305 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（8）北京日本学研究センター研究支援（北京大学）

北京大学北京日本学研究センターの日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 340,477 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（9）日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州）

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、 相互協力を推し進めるべく、 学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究総連合会	韓国日本研究総連合会	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	今年度の主管学会は日本語文学会。今年度のテーマは「戦後70年、アジアにおける日本研究の位相とビジョン」で、さまざまな分野を跨ぐ学際的な研究を目指す。日韓のみならず台湾やベトナムからも参加者を予定している。分科会やシンポジウム。2015年4月10,11日、韓国大邱市にて開催。申請額は9,800,000/20,860,000ウォン
2	第四回・韓国日本研究団体国際学術大会	韓国日本研究団体（代表機関；韓国日本学会）	韓国	2015/07/01 ～ 2015/11/30	今大会のテーマは「ポスト20世紀における韓日・日韓関係と日本研究-境界を超えて-」。自由発表、基調講演、分野別シンポジウムからなり、シンポでは社会問題や21世紀の日韓関係等、テーマは多岐にわたる。2015年8月21日、韓国江原道春川市にて実施。申請額は22,850,000ウォン
3	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシア大学文学部日本語学科及び同大学大学院日本地域研究科出身者のネットワークが中心となる学会で、地方への成果還元に重点を置いた運営方針で活動する。年次総会兼シンポジウム「グローバル研究のなかの日本研究」（11月/スラバヤ）、地方公開セミナー（10月/メダン、2月/ジョグジャカルタ）及び2回の学術ジャーナルの発行を実施
4	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
5	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
6	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	タイ国日本研究協会	タイ国日本研究協会	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	タイの主要大学の中堅・若手研究者が中心となる横断的全国組織。年次総会（研究会）、定例運営委員会、ジャーナルの発行を支援
9	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
13	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
14	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
15	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
16	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
17	オーストラリア日本研究学会（JSAA）	ラ・トローブ大学	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2015/08/31	JSAAによる2年に1度の第19研究学会・総会。豪州と海外の日本研究者が分野横断的に一堂に会する基調な機会。ラ・トローブ大学が幹事大学となり6月30日～7月3日に開催。テーマは「日本とアジア太平洋における日本研究：欧州中心主義の再考」
18	ANU 日本研究大学院生研究発表会	オーストラリア国立大学ジャパン・インスティテュート	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2015/08/31	オーストラリア国立大学ジャパンイン・スティテュート主催で6月18～19日にANUで開催される日本研究専門の大学院生を対象とした集中研修事業。豪州とアジア大洋州を中心とした各国から選抜された大学院生12名が参加

合計額 31,490,678 円

うち共通経費 0 円

1．日本研究事業費／（10）日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州）

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	開催国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	東アジア日本研究フォーラム	中国 韓国 台湾	中国	天津	天津利順徳大飯店	南開大学外国語学院 天津外国語大学日本語学院	2016/03/19 ～ 2016/03/20	研究者を招へいしたフォーラムを開催（企画参画型助成へ移行）

合計額 1,757,827 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（11）日本研究機関支援（アジア・大洋州）

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	図書拡充支援（助成）	ソウル大学校アジア言語文明学部（H26繰越）	韓国	2015/04/01 ～ 2015/05/31	希望図書購入の助成
2	図書拡充（助成）	翰林大学校	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	『満蒙』、『優生学』シリーズ、『大系黒澤明』シリーズ、村上春樹関係図書ほか
	出版助成			2015/04/01 ～ 2016/03/31	本事業は朝日新聞外地版の前身である「朝日新聞（鮮満附録、鮮満版）」の記事名索引刊行事業
3	「韓国における日本『右傾化論』に対する批判的考察ワークショップシリーズ」	国民大学校	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国国内の日本の「右傾化論」を批判的に考察するワークショップシリーズ。歴史問題、領土紛争、安全保障の３つの分野で、靖国神社参拝、慰安婦問題、徴用被害者問題、竹島紛争、憲法改正、集団的自衛権行使のための憲法解釈の変更の6つのイシューを選定し、それぞれの課題について、日本の専門家も招き、日本国内の議論と韓国内の認識の違いを明らかにする試み
	日本研究データステーション			2015/04/01 ～ 2016/03/31	朝日新聞のデータベース「聞蔵」の運用経費
4	「東・西洋日本文学研究国際学術シンポジウム-世界における日本文学研究の現状と展望」	高麗大学校	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「東・西洋日本文学研究国際学術シンポジウム-世界における日本文学研究の現状と展望」日本研究の歴史性と特殊性を通じて、日本文学研究の現状を検討。中韓台のほか欧米やオーストラリアからも研究者を招へい
	出版助成『跨境/日本文学研究』			2015/04/01 ～ 2016/03/31	「跨境/日本語文学研究」第2号の出版。さまざまな国の日本文学研究者45名からなる編集委員会で、韓国と日本を越えたネットワークで日本研究を発展。第2回〈東アジアと同時代日本文学フォーラム〉のテーマ「大衆社会と日本語文学』を特集
5	ジュニア・フェロー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	学部生を対象にした日本関連のレクチャーと訪日研修を合わせたプログラム。レクチャーで特に優秀な成績を納めた学生5名が訪日研修に参加
	大学院生現地資料調査			2015/04/01 ～ 2016/03/31	大学院生を対象とする、学位論文執筆のための個人ベースの訪日研修プログラム。大学院生6名に日本で資料調査をする機会を提供。帰国後は報告会で論文を発表、全体の活動成果は報告書として配付
	英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』			2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国における日本研究の成果を海外に発信するため、2015年より年1回英文ジャーナルを発刊。7編の論文を選出して英訳、掲載
	日本専門家招請セミナー			2015/04/01 ～ 2016/03/31	国内外の日本専門家を招き、さまざまなテーマで定期的にセミナーを開催することで、大学内外に日本問題に対する関心をたかめると同時に、博士号を取得して間もない若手研究者にも発表の機会を提供
6	図書拡充（助成）	ソウル大学校アジア言語文明学部	韓国	2016/01/04 ～ 2016/02/29	ソウル大学校アジア言語文明学部への支援を実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
7	第2回全国日本研究大学院生学術シンポジウム	国立政治大学	台湾	2015/08/01 ～ 2016/01/31	各大学院の大学院生による日本研究論文を発表するシンポジウム
	「日本の近現代」、「社会科学研究方法」			2015/09/07 ～ 2016/01/01	日本の近現代及び基礎となる社会科学研究の方法についての講義
	「日露関係」他			2016/02/01 ～ 2016/03/31	日論関係を事例とする外交史、国際関係史等に関する講義
8	和漢比較文学シンポジウム2015	西北大学	中国	2015/04/01 ～ 2015/09/30	日中文化・文学交流の様相を多面的に考察するシンポジウムを開催
9	冷戦後日本経済・政治・社会システムの変容－日本の社会思潮と中日関係	復旦大学	中国	2015/04/01 ～ 2015/12/31	冷戦後の、日本社会全般の構造的な変化、それに伴う人々の考え方の変化、メディアに現れる世論の流れ等について議論するシンポジウムを開催
	客員教授派遣			2015/04/01 ～ 2016/03/31	「東アジア国際関係と日本－歴史と現在－」の講義を行うために川島真（東京大学准教授）を派遣
	図書拡充			2015/04/01 ～ 2016/03/31	経済、政治、文化等の書籍を中心に拡充
10	訪日研究	遼寧大学	中国	2015/04/01 ～ 2015/12/31	若手教師3名を選定し、国際日本文化研究センターまたは中京大学の担当者のもとで研究を実施
11	図書拡充	四川外国語大学	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	研究所の研究と大学院生の卒業論文執筆のための資料を収集
12	近代日本における中日間の知的交流－筆談文献を資料として	浙江工商大学	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	清朝駐日公使館員以外の中日知識人の筆談文献を発掘して整理し、その内容を研究
	「日本の中国文化に対する摂取と創造」国際シンポジウム			2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本文化は、中国文化をどのように吸収し発展させていったかをテーマとするシンポジウムを開催
	中国大学教師第9回日本歴史文化高級講習班			2015/04/01 ～ 2015/09/30	中国国内で公募により選ばれた研究者に対し、日本の歴史・文化の各分野に関する講義を実施
13	訪日研究・研修	東北師範大学	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	同大学の研究者11名が訪日し、日本にある資料の収集と日本人学者との意見交換を実施
	出版『外国問題研究』			2015/04/01 ～ 2016/03/31	『外国問題研究』を出版
	図書寄贈			2015/04/01 ～ 2016/03/31	上限額の範囲内で国際交流基金にて集本手配の上、送付
14	図書拡充	南開大学	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本歴史・文化に関する最新著作、現代日本の政治・外交・経済の著作を中心に拡充
	大学院生訪日研修			2015/09/01 ～ 2015/10/31	日本研究に関する学位論文を執筆している大学院生6名を訪日させ、大学や研究機関を訪問し、関係分野の最新資料の収集等を実施
15	渡辺健基金図書寄贈	渡辺健基金図書寄贈	中国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	天津社会科学院への図書寄贈

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
16	客員教授派遣（直接）	インドネシア大学大学院	インドネシア	2015/08/15 ～ 2015/09/15	鈴木岩弓（東北大学大学院教授）（宗教学）を2015年8月から1か月間派遣。約20名の大学院生を対象に日本の宗教に関する講義を実施
	修士課程運営経費			2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドネシア大学大学院日本地域研究科の1年間の運営経費（奨学金、講師謝金・研究費、諸経費等）を支援
17	日本企業とグローバル人事	シンガポール国立大学	シンガポール	2015/04/01 ～ 2015/10/31	グローバル化に対応する日本企業の新しい人事・人材育成のあり方について、従来式の雇用形態の課題や、日本企業の東南アジアにおける人材マネジメント等の観点から検討する。また、将来日本企業への就職を希望する学生に対する日本の企業像や人材管理方法の教育についても議論する。日本、英国、ドイツ、インド、フランス、カナダ、NZ、シンガポールから研究者が参加
18	大学院生訪日研修	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本研究修士プログラム	タイ	2015/04/01 ～ 2015/07/31	修士課程の学生1名を対象とした2週間の訪日研修。訪日目的は（1）図書資料（修士論文執筆のために必要不可欠かつタイで入手困難なもの）を収集する、（2）日本の大学教員による論文指導を受ける（所属大学のタイ人教官の指導を補完するもの）のふたつ。6月1～14日に来日予定
	客員教授派遣（助成）			2015/08/15 ～ 2015/09/15	舘岡洋子（早稲田大学大学院日本語教育研究科教授）（専門：日本語教育学）を8月15日～9月15日の約1か月間招へい。院生を対象とした日本語教育学に関する講義の他、学生・現地教官への指導やアドバイス等
19	大学院生訪日研修	タマサート大学教養学部日本語学科日本研究修士プログラム	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	修士課程の学生5名を対象とした2週間の訪日研修。訪日目的は（1）図書資料（修士論文執筆のために必要不可欠かつタイで入手困難なもの）を収集する、（2）日本の大学教員による論文指導を受ける（所属大学のタイ人教官の指導を補完するもの）の二つ。10月来日予定
	非常勤講師謝金			2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本学科が目標とする学際的な日本研究教育を促進するため、教養学部以外の他学部や他大学から出講する講師にして支払う謝金
20	日本研究ジャーナル出版	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究ジャーナル2号分の出版
	現代日本に関する共同研究・出版			2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本の最新情報を伝えるタイ語の書籍の出版（4冊）
21	教員拡充助成	チェンマイ大学人文学部日本研究センター	タイ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	修士課程が初期段階であり、実績・能力が十分で、修士課程や日本研究センターの運営に指導・助言が可能なベテランの日本人教授を要するという趣旨から、申請大学の修士課程の特色である現代社会・文化研究の分野の指導教授として田辺繁治（国立民族学博物館名誉教授）が赴任
22	出版助成	国立フィリピン大学アジアセンター	フィリピン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	申請機関が発行するオンラインジャーナル「アジア研究」出版費用の要請。日本研究関連では、アジアと日本の歴史的つながり、東南アジアの発展と人間の安全保障における日本の役割、日本と大国の関係等に関する論文が掲載される予定
	図書拡充			2015/04/01 ～ 2016/03/31	文化、社会、歴史等の書籍を中心に支援
	訪日研究・研修			2015/04/01 ～ 2016/03/31	研究・会議助成で申請のあった「アジア学生調査」関連の会議を含め、日本で実施されるアジア研究関連セミナー（日本研究を含む）に参加する大学院生への旅費支援

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
23	居合道を通じた日本理解の促進	アテネオ・デ・マニラ・大学日本研究プログラム	フィリピン	2015/10/01 ～ 2016/03/31	フィリピンで人気の高い日本の武道（居合道）をテーマとするワークショップ。日本とフィリピンの武道家による実演と講義からなる3日間の事業で、大学外の一般市民にも広く公開。「象牙の塔」に留まらない日本研究のあり方や、日本研究のテーマの多様性を議論
	図書拡充			2015/04/01 ～ 2016/03/31	社会科学（特に災害、防災関連）、歴史学分野の文献を中心に支援
24	急速に変革する東アジアの追跡：課題と展望	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2016/03/10 ～ 2016/03/11	テロとの戦い、世界的な経済後退、アイデンティティ・ポリティクスやナショナリズムの高まりなど東アジアおいて高まる緊張感を背景に、国家権力と地域構造、経済統合、国際機関の役割といった視点から今後の東アジアについて議論する。日本、フィリピン、シンガポール、香港、タイ、中国、米国、英国から研究者が参加。ユチェンコセンターとアジア国際政治学会との共催事業
	図書拡充			2015/04/01 ～ 2016/03/31	政治、社会、文化に関する文献を中心に支援
25	第二次大戦期におけるベトナム・インドシナ・日本の関係－資料と認識－	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ベトナム、日本、インドシナ諸国の研究者が集い、戦時における日越関係の他、関連するテーマに関するシンポジウムを開催
26	近世期越日関係史	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学日本学科	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	近世の日越関係に関し、外交関係・貿易・文化交流等について日越の研究者を集めた国際会議を開催
27	21世紀のグローバル化時代における日本とベトナム文学	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学文学言語学部	ベトナム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本とベトナム文学に関する比較研究についての図書の出版
28	『日本文化歴史研究』国際ワークショップ	ベトナム社会科学院付属北東アジア研究所	ベトナム	2015/05/01 ～ 2015/12/31	日本から倉本一宏（国際日本文化研究センター教授）及び樋口博美（専修大学教授）を招へいしてのワークショップを開催
29	日本のODA：KLIA事業が地域社会発展に与えた社会経済的影響	マラヤ大学	マレーシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本の円借款によるクアラルンプール国際空港建設が周辺地域住民に与えた社会経済的影響から、1998～2015年のスパンで、マレーシアの中期的発展に日本のODAが果たした役割を評価・分析する研究事業
	日本における直接投資、社会経済開発、財務業績の関係			2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本における直接投資、社会経済開発、財務業績の関係について、文献調査、実地調査（大阪・京都、東京）を実施
30	客員教授派遣（直接）	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	鈴木貞美（日文研名誉教授）を2016年2月に1か月間派遣。同氏は申請機関にて近代日本文学・日本社会についての講義を担当
31	図書拡充（現物）	デリー大学東アジア研究科	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	希望図書の購入・送付
32	客員教授派遣（直接）	ビシュババラティ大学	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	竹内啓二（麗澤大学教授）を8月に1か月間派遣。同教授は申請機関にて日本文化や日本社会等の授業を担当
	図書拡充			2015/04/01 ～ 2016/03/31	希望図書の購送
33	客員教授派遣	プレジデンシー大学	インド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	堀本武功（京都大学大学院特任教授）を7月に1週間派遣。同教授は申請機関にて国際関係のセミナーを担当

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
34	日本研究センター長招へい	ダッカ大学	バングラデシュ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アブル・バルカット（ダッカ大学日本研究センター所長・教授）を本邦へ招へいし、国際交流基金と今後の支援計画についての協議、国内の高等教育機関・研究機関への訪問によるネットワーク形成の機会を提供
	図書寄贈			2015/04/01 ～ 2016/03/31	ダッカ大学日本研究センターで実施される修士コースでの教育等に必要な学術書を寄贈
	客員教授派遣			2016/03/29 ～ 2016/03/31	客員教授を派遣し、講座を実施
35	オーストラリア及びニュージーランドの日本研究データベース	オーストラリア国立大学	オーストラリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの日本研究者を網羅する　データベースのアップデート、メンテナンス、広報活動等
	ジャパン・アップデーツ2015			2015/04/01 ～ 2015/12/31	日本の最新動向に関する講演事業「ジャパン・アップデーツ2015」。日本から著名な知識人を3名招へいして10月15日に実施
36	教員拡充助成	オークランド大学（H26）	ニュージーランド	2015/04/01 ～ 2015/12/31	教員拡充助成（教授、3年目）

合計額 88,364,858 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（1）日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（アジア・大洋州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HAN, Jung-Sun Nina	高麗大學校　副教授	韓国	京都大学	2015/01/06 ～ 2015/07/05	日本帝國と専門新聞記者の誕生，1905-1937
2	KIM, Sung Jin	釜山大学校　学長／教授	韓国	京都大学大学院	2015/03/01 ～ 2015/08/31	18C朝鮮通信使と京都の幽蘭社文人との詩文唱和について
3	KWON, Dong Woo	圓光大学校　研究教授	韓国	佛教大学	2015/09/01 ～ 2016/02/29	近世神話の成立と展開に関する研究－吉田兼倶から新井白石まで
4	LEE, Su-Hoon	慶南大学校　教授	韓国	慶應義塾大学	2015/05/03 ～ 2015/08/02	日本の指導者たちによる共同体構築イニシアティブの戦略的含意
5	NAM, Yoonjae	慶熙大学校　助教授	韓国	国際基督教大学	2015/12/15 ～ 2016/03/14	日本企業による社会的責任活動に向けてのソーシャルメディアの活用と日韓関係の問題に対するSNS上での日本世論の動向についての研究
6	HSU, Chiung-wen	国立政治大学　准教授	台湾	東京大学	2016/03/01 ～ 2016/08/31	台湾と日本における防災情報の整備、伝達及び評価に関する比較研究
7	KUO, Yujen	国立中山大学　助教授	台湾	防衛省防衛研究所	2015/06/20 ～ 2015/08/19	2015年の日米防衛協力のための指針の交渉と改訂プロセスについての研究
8	BAI, Ruchun	中国社会科学院　准教授	中国	東京理科大学	2015/10/11 ～ 2016/07/10	ASEAN共同体形成における日本と中国との政策比較―政策調整の可能性と協調の必要性―
9	BI, Shihong	雲南大学国際関係研究院　教授	中国	東京大学社会科学研究所	2014/10/03 ～ 2015/06/02	メコン地域における日中の協力の可能性について
10	GAO, Lan	同済大学政治と国際関係学院　副院長／教授	中国	早稲田大学	2014/06/15 ～ 2015/06/14	海洋国家としての日本の戦後外交―吉田ドクトリンとの関連で
11	HUANG, Fang	四川外国語大学　准教授	中国	九州大学	2015/09/20 ～ 2016/07/20	日本近代女流文学研究―中国の女性研究者の視点から
12	JIANG, Yiqiao	北京師範大学　准教授	中国	早稲田大学	2015/02/26 ～ 2015/09/25	読物文学と平安朝詩歌史
13	LI, Jie ling	広東第二師範学院　研究員／大学教師	中国	東京学芸大学	2015/02/22 ～ 2016/02/21	明治漢詩と日本の清代詩文献と日中交流
14	LIU, Yuzhen	南開大学　教授	中国	東京大学	2015/07/27 ～ 2016/05/26	清朝駐日公使館員在日筆談資料研究
15	MEN, Honghua	中共中央党校　教授	中国	東京大学	2015/06/21 ～ 2015/10/21	勃興後：大国はいかに海外権益を拡大していくのか：日本の場合
16	WANG, Haiyan	浙江大学人文学院　副教授	中国	東京大学	2014/07/15 ～ 2015/04/14	平安時代の災害と王権・国家
17	WANG, Lili	長春師範大学　准教授	中国	国立国語研究所	2015/08/30 ～ 2016/02/29	逆接関係を表す複文についての日中対照研究
18	WANG, Meiping	天津大学　准教授	中国	東京大学	2015/09/01 ～ 2016/06/30	十五年戦争期における日本の中国認識

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	WEI, Min	華東政法大学　助理研究員	中国	京都大学大学院	2016/03/05 ～ 2016/10/04	日中前近代法のあり方―江戸時代と清代の比較を中心として
20	WU, Peijun	華南師範大学　助教授	中国	名古屋大学	2015/09/01 ～ 2016/03/31	「満州国」時代のハルビンにおける日本人の文藝活動についての研究―竹内正一を中心に―
21	XIAO, Jun	上海社会科学院　准教授	中国	一橋大学	2014/12/01 ～ 2015/07/01	中日都市計画法の比較研究
22	ZHANG, Baoyun	北京大学　研究補助員	中国	東京大学	2015/09/20 ～ 2016/02/19	文禄・慶長の役（壬申倭乱）の歴史的意味ー文禄・慶長の役に対する日中韓三か国の歴史認識比較
23	YONENO (REYES), Michiyo	フィリピン大学　准教授	日本	東京大学	2016/01/04 ～ 2016/12/31	民謡の変遷と近代性：『日本民謡大観』にみる転換期世代
24	SETISARN, Chomnard	チュラーロンコーン大学　助教授	タイ	西南学院大学	2016/03/15 ～ 2016/06/25	日本人と動物の多様な関係
25	MACARAAN, Willard Enrique, Racelis	デ・ラ・サール大学　助教授	フィリピン	東京大学大学院	2016/01/31 ～ 2016/11/30	宗教、民族、移住：フィリピン人移民による宗教活動が日本社会に与えるインパクト
26	MAI, Nguyen Ngoc	ハノイ貿易大学　講師／研究員	ベトナム	京都大学	2015/03/15 ～ 2016/03/14	日本とベトナムの貿易活動における環境負荷への影響―汚染逃避地仮説の視点から―
27	NGUYEN, Khoi Luong Hai	ホーチミン市師範大学　講師	ベトナム	広島大学大学院	2015/02/01 ～ 2015/08/31	川端康成の仏教の美意識ー＜鏡の世界＞の考察を通してー
28	KHAN, Shamshad Ahmad	インド世界問題評議会　主任研究員	インド	慶應義塾大学	2015/10/27 ～ 2016/08/26	戦略的協調のための汎アジア主義：日印関係の再解釈
29	SREEDHARA, Thirthapura Nanjundaiah	マンガンロール大学　経済学科　教授	インド	立命館大学	2014/09/30 ～ 2015/05/31	住民参加による持続可能な開発のダイナミクス―日本の経験とインドへの教訓についての社会文化的分析
30	TENZIN, Karma	ロイヤル・ティンプー大学　講師	ブータン	京都大学	2015/10/01 ～ 2016/07/31	ブータンと日本の民主主義―ブータンは日本の民主主義から何を学べるか

合計額 60,469,918 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（2）日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	KIM, Yong Kyoung	清華大学　新闻与傳播学院国際傳播中心　博士課程	韓国	東京大学大学院	2015/04/01 ～ 2015/08/15	東アジア海洋紛争とメディアの役割―日韓中の主要な新聞報道を中心に
2	KO, Eun-Mi	東亜大学校　　博士課程	韓国	立命館大学	2015/10/15 ～ 2016/07/14	大島渚の映画をめぐる研究―臨界と極性としてのニューウェーブ映画の美学
3	LEE, Kyungsun	ニューヨーク州立大学イーエスエフ校　博士課程	韓国	明治大学	2015/09/01 ～ 2016/02/29	汚染地域からエコ・インダストリアル・パークへ：日中韓におけるサステイナビリティ・トランジションに向けた経験に関する比較研究
4	LEE, Sujin	コーネル大学　大学院生（博士課程）	韓国	同志社大学	2015/04/01 ～ 2015/05/31	帝国と人種化される身体：日本帝国下の人類学研究と人種政治
5	LEE, You-lee	ソウル大学　奎章閣韓国学研究院　博士課程	韓国	慶應義塾大学附属研究所　斯道文庫	2015/05/20 ～ 2015/11/19	17世紀の東アジアにおける儒学書の刊行と流転－『文会筆録』の検討を中心に－
6	PARK, Haenam	ソウル国立大学　博士課程	韓国	東京大学	2014/10/24 ～ 2015/07/23	韓日両国におけるオリンピックの社会的影響に関する比較社会学的研究-都市改造、消費文化、開発主義の日常化
7	PARK, Jin-hee	中央大学校　尖端映像大学院博士課程	韓国	早稲田大学	2015/10/26 ～ 2016/08/25	アジアエッセイ映画の存在様式研究－韓国と日本を中心に－
8	SHIM, Jaemin	オックスフォード大学　博士課程	韓国	早稲田大学	2015/09/01 ～ 2016/02/29	東北アジアの福祉システム拡張：日本、韓国、台湾の福祉法律のパターン分析
9	SUK, Juhee	梨花女子大学校大学院　博士課程	韓国	東京大学大学院総合文化研究科	2016/02/01 ～ 2016/09/30	戦後日本の民主主義と社会変革：　政治団体・参与・政治的資本を中心に
10	SUN, Shih-Wei	カリフォルニア大学ロサンゼルス校　博士課程	台湾	早稲田大学	2015/10/05 ～ 2016/05/04	「日本霊異記」における国家観と自土意識
11	CHAN, Chun Wa	ミシガン大学大学院　博士課程	中国	京都大学	2015/09/01 ～ 2016/05/31	小を以って大を観る－日本初期仏教彫刻におけるミニチュア像の効能
12	FU, Meng	マギル大学　博士課程	中国	北九州市立大学	2015/07/13 ～ 2015/11/12	東アジアにおけるスマートシティプロジェクトに見るニューメディアの活用と影響
13	GAO, Wei	北京大学外国語学院　博士論文執筆者	中国	立命館大学	2015/04/01 ～ 2015/08/20	文化ナショナリズム視点からの幕末国学研究――平田篤胤を中心に
14	LI, Yiwen	イェール大学　博士課程	中国	京都大学人文科学研究所	2014/09/20 ～ 2015/04/19	日中貿易における寺社と商人、900-1550年
15	LIU, Shuxia	中国社会科学院大学院　博士課程	中国	東京藝術大学	2015/09/01 ～ 2016/06/30	近代日本人の美意識研究

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	LUO, Fengyun	中国社会科学院大学院　博士過程	中国	一橋大学	2015/04/01 ～ 2015/05/15	日本における農業集落の機能と農業・農村の持続可能性：集落営農組織の形成と農地集積を中心に
17	PENG, Yifan	上海交通大学・国際與公共事務学院　博士課程	中国	東京大学東洋文化研究所	2015/10/01 ～ 2016/07/31	1952-1972年日本の対中・対華（台）外交政策決定プロセス研究　－外務省を中心に－
18	SHEN, Yiwen	コロンビア大学　博士課程	中国	名古屋大学	2015/09/14 ～ 2016/06/30	日本古典文学における「地獄」：比較の視点から
19	XU, Ruowen	北京大学　博士課程	中国	東京大学	2015/08/01 ～ 2016/05/31	大江健三郎文学における地形学及び空間学
20	PANG, Carolyn	コロンビア大学大学院　博士課程	シンガポール	佛教大学	2015/09/01 ～ 2016/10/31	諸島を越える：古代日本の祭文と儀礼の研究
21	CHIONG, Wai Yee	プリンストン大学　博士課程	マレーシア	学習院大学	2015/04/01 ～ 2015/09/09	筆のメドレー：18世紀日本の絵画コラボレーション
22	SHEIKH, Tariq	デリー大学　博士課程	インド	早稲田大学	2015/07/01 ～ 2016/01/31	江戸時代の文学における中心と地方：鈴木牧之の全作品を通して
23	ASCIONE, Benjamin, James	オーストラリア国立大学　博士課程	オーストラリア	慶應義塾大学	2015/05/20 ～ 2015/11/19	日本の国内政治は外交政策にどんな影響を与えるか？
24	VAJRAKARUR, Srilakshmi	ローヨラカレッジ　博士課程		慶應義塾大学	2015/02/11 ～ 2016/02/10	日米のインド製造部門への直接投資に関わる比較研究

合計額 49,734,031 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（3）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（アジア・大洋州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	KIM, Kyoung-yim	ボストン大学　客員准教授	韓国	筑波大学	2015/07/01 ～ 2015/08/14	共同体レベルでの冬季五輪と環境の持続可能性：長野五輪とピョンチャン五輪の比較研究
2	WOO, Dong Seon	韓国芸術綜合学校　教授	韓国		2015/09/01 ～ 2015/10/29	近代京都における平安神宮の創設と第四回内国勧業博覧会の開催
3	LI, Yan-nan	華南師範大学　日本語教師（教授）	中国		2015/06/30 ～ 2015/08/12	現代日本女流文学研究
4	XU, Zhen	西南交通大学　講師	中国	早稲田大学	2015/07/20 ～ 2015/09/16	奈良・平安時代の日本漢詩と東アジア文化交流
5	OKANO, Kaori Horne	ラトローブ大学　教授、言語歴史文化学科長	日本	関西学院大学	2015/12/01 ～ 2016/01/28	変化する日本の教育：トランスナショナリズム、多文化主義、不平等
6	LKHAGVA, Ariunjargal	モンゴル国立教育大学　講師	モンゴル		2015/06/15 ～ 2015/08/12	教員養成大学での教育学部のカリキュラム改革の意義
7	WIDIANTI, Susi	インドネシア教育大学　教員	インドネシア	茨城大学	2015/05/20 ～ 2015/07/17	異文化コミュニケーション入門書を作成するための実態調査
8	KRISDATHANONT, Duantem	チュラロンコン大学　助教授	タイ	早稲田大学	2015/04/01 ～ 2015/04/01	岡本かの子作品における観音菩薩としての女主人公のイメージ
9	NGUYEN, Hai Thi Thanh	東フィンランド大学　博士研究員	ベトナム		2015/06/15 ～ 2015/07/31	情報システムマネジャーのケーパビリティと医療情報技術導入の関係
10	PANDIAN, Sivamurugan	マレーシア科学大学　准教授	マレーシア		2015/07/06 ～ 2015/08/29	東方政策2.0：日馬関係に向けた道
11	BEHL, Benoy Krishen	インド研究所　主任研究員	インド	帝塚山大学	2015/04/01 ～ 2015/04/01	日印に共通する神性と芸術的表現に関する研究と考証
12	KHOSO, Ghulam Murtaza	シンド大学　助教授	パキスタン		2015/10/01 ～ 2015/11/10	東シナ海問題：日本に差し迫る安全保障上の脅威
13	MIAH, Mohammad Khasro	ノースサウス大学　教授	バングラデシュ	広島大学大学院	2015/07/01 ～ 2015/07/30	人的資源管理プラクティスとそのインパクト：日本企業、バングラデシュにおける日系企業及び現地資本企業の比較研究
14	RAHMAN, Mohammad Ashique	バングラデシュ国際戦略研究所　研究フェロー	バングラデシュ		2015/06/01 ～ 2015/07/28	地域情勢の変化に伴う日本・バングラデシュ関係の研究
15	KILPATRICK, Helen Claire	ウーロンゴン大学　上級講師	オーストラリア		2015/05/21 ～ 2015/07/16	3.11後の児童文学にみる感情の対処

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	WOLFF, Leon Thomas	ボンド大学　准教授	オーストラリア	大阪大学	2015/07/16 ～ 2015/08/30	日本における法と社会改正の「ドラマ」：テレビドラマから見る法制度改革の影響

合計額 14,177,399 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（4）日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	MAI, Nguyen Ngoc	ハノイ貿易大学　講師・研究員	ベトナム	京都大学	2015/04/01 ～ 2016/03/14	日本とベトナムの貿易活動における環境負荷への影響―汚染逃避地仮説の視点から―

合計額 1,600,000 円
うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（1）知的交流会議助成（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	韓国での日本学の総合調査：日本での韓国学との比較	韓国	韓国世宗研究所日本研究センター	2015/04/01 ～ 2016/08/31	社会科学各分野の研究者12名が「韓国での日本学」を総合的に調査し、本申請会議（「第2回国際会議」）にて「日本での韓国学」との比較、討議。全3回のうちの第2回目で、今回のテーマは「日本学と韓国学の現在、そして未来」
2	日韓次世代学術フォーラム第12回国際学術大会（ソウル大会）	韓国	東西大学校	2015/04/01 ～ 2016/10/31	次世代の学術交流の主役となる大学院生に発表、討論の場を提供し、人的ネットワークの構築を促進。日韓の大学院生が論文発表や討論を行う分科会や、シンポジウム、調査旅行等を実施
3	国際学術シンポジウム「江戸と朝鮮の比較文明史」	韓国	漢陽大学日本学国際比較研究所	2015/07/01 ～ 2016/10/31	江戸研究者、韓国史研究者が集い、「江戸と朝鮮の生活相対としての文明システム」を媒介に、比較文明史的立場から江戸と朝鮮の近代史を振り返り、現在まで受け継がれる両文明の根源を探求
4	低成長と高齢化を超えて持続可能な福祉社会の構築のための日本の挑戦	韓国	現代日本学会	2015/10/01 ～ 2016/02/29	日韓がともに直面する経済の低成長と国民の高齢化という課題を乗り越え、いかにして持続可能な福祉社会を構築していくかを検討する学術会議
5	2015年度村上春樹国際学術研討会―村上春樹文学における両義性（pharmakon）	台湾	台湾淡江大学村上春樹研究センター	2015/04/01 ～ 2015/08/31	村上春樹の文学を、現代文学研究の枠を超えて、日本語学、社会学、心理学、経済学、メディア論など多様なアプローチにより研究するシンポジウム。7月25～27日、北九州市に、日台のほか中国、韓国ほか各国から研究者50名以上が集まり、村上文学のテーマ「両義性」を中心に講演、研究発表、パネル討論などを実施
6	『中国と東アジア』国際フォーラムシリーズ3　ポスト冷戦後時期における東アジア国際構図；　変容と展望	中国	中国政法大学	2015/04/01 ～ 2015/12/31	ポスト冷戦期後における東アジアの国際関係の現状と変動について議論するシンポジウムを開催
7	歴史と文化：　アジア史における日本古代	中国	清華大学	2015/05/01 ～ 2015/11/30	日本の専門家を招き、日本古代史・古代文化に関して6回にわたり講座を実施
8	第2回中・日・韓比較文化研究国際学術シンポジウム―理論と応用の融合を中心として―	中国	瀋陽航空航天大学	2015/05/01 ～ 2015/12/31	日中韓の比較文化研究に関する国際シンポジウムを二日間に渡って開催、日中韓三か国から60名を超える基調講演者・一般発表者が発表を実施
9	「谷崎潤一郎　物語の力」　上海国際シンポジウム	中国	同済大学	2015/08/01 ～ 2015/12/31	谷崎潤一郎没後50年を機に、日本、中国、欧米の日本文学研究者が21世紀の新たな文学研究の方向性を模索するシンポジウム。中国の体験を多くの作品に反映した谷崎文学を今日的視点から検討することで、日中関係を見直す機会とする他、若手研究者や大学院生にも積極的に発表の場を提供し、次世代研究者育成にも資する場とする。11月20日～11月23日に申請機関で実施
10	第5回　日台アジアフォーラム「日本研究から見た日台交流120年」	日本	公益財団法人　渥美国際交流財団	2015/04/01 ～ 2015/07/31	台湾の日本への割譲120周年の機に、台湾における日本研究の成果をもとに、マクロな視点から日台関係の新たなパラダイムを模索する。新しい「アジア研究」「知の共同体」の可能性も議論。　政治、文化・言語、社会の3セッションを開催

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
11	壁を越えるⅢ：次世代からの東アジア未来構想	日本	壁を越えるⅢ：日中大学院生対話実行委員会	2015/04/01 ～ 2015/09/30	東京大学大学院生及び中国清華大学大学院生が、境界線、アーカイブ、コミュニケーション、文化消費の現状について分析し議論を実施
12	東アジア若手歴史家セミナー	日本	早稲田大学朝鮮文化研究所	2015/04/01 ～ 2015/10/31	東アジアで深刻な国家間の摩擦が起こる中、近年の若手研究者は相互に留学する機会等が増えている一方で、歴史について深い対話を行う意志に欠けているとの問題意識のもと、東アジアの若手歴史家が研究発表と討議を行う夏季学校を開催し、相互の歴史認識の共有及び相互信頼の醸成を図る。3年継続事業の3年め。第1回を日本（早稲田大学）、第2回を中国（復旦大学）、第3回目は韓国（ソウル大学）で8月に実施
13	世界まんが創作法研究講座～「まんがの描き方」「まんがの研究方法」ワークショップ	日本	世界まんが創作法研究講座in北京実行委員会	2015/04/01 ～ 2015/12/31	まんがの描き方ワークショップ、研究法についてのワークショップ、まんが・アニメ教育についてのミニシンポジウムを北京で開催
14	東アジア国際法秩序研究協議会	日本	一般財団法人アジア平和貢献センター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	東アジアにおいて国際法秩序が現実に機能できるようにするため、日本、中国、フィリピン、マレーシア、韓国との間で、国際法学者らが議論する会議を設置
15	第9回科学ジャーナリスト世界会議（ソウル）参加助成	日本	日本科学技術ジャーナリスト会議	2015/04/01 ～ 2016/07/31	韓国ソウルにて開催される科学ジャーナリスト世界会議に参加する日本人ジャーナリストの国際航空賃、滞在費、会議登録費を支援する事業。勤務先から支援を受けられないがWCSJに参加する人材を公募で選定し、「台頭するアジア」「テクノロジーと社会コンテキスト」「新しいメディア」「科学」、「科学ジャーナリズムのツールボックス」「倫理と包括性」の6つのテーマについて議論
16	第3回日韓未来対話	日本	認定特定非営利活動法人　言論NPO	2015/04/01 ～ 2016/09/30	日韓のさまざまな分野の有識者ら30名が両国の相互理解促進、共通課題やその解決について議論。事前に世論調査やアンケートを実施し、その結果をあわせて検討する対話事業
17	第11回「東京－北京フォーラム」	日本	認定特定非営利活動法人　言論NPO	2015/05/01 ～ 2015/12/31	日中の各分野を代表する有識者約100名がテーマ別に設置された分科会で議論する。世論調査やアンケートも実施し、それを分析しつつ相互理解の糸口を探る催し
18	日韓知性の開かれた対話	日本	慶應義塾大学東アジア研究所	2015/05/01 ～ 2016/01/31	日韓関係の専門家に加え、国際問題領域の第一人者等日韓の知識人30名が両国の共通課題や若者に引き継ぐべき日韓関係のあり方について議論
19	2015東アジア文化遺産保存国際シンポジウムｉｎ奈良	日本	特定非営利活動法人・文化財保存支援機構	2015/06/01 ～ 2015/10/31	日中韓において東アジアの文化遺産保存に関わる第一線の研究者による最新調査研究成果の発表と討議を通じた文化交流の実施。社会科学、自然科学、人文科学の領域をまたいだ広い学術分野の専門家による会合。その後一般向けのシンポジウムを通じた対話も実施
20	「21世紀のモンゴルと日本の戦略的パートナーシップの強化（自然環境とエネルギー分野における協力）」国際シンポジウム	モンゴル	モンゴル日本学会	2015/04/01 ～ 2015/10/31	モンゴルの自然環境とエネルギー分野に関して日蒙の戦略的パートナーシップの観点から各国の専門家が発表・議論するシンポジウムを開催
21	日本留学経験者交流会議	スリランカ	日本帰国留学生会	2015/04/01 ～ 2015/10/31	ネットワーキングを目的に、日本の大学の卒業生を集めたシンポジウムを開催
22	南アジアにおけるエネルギー安全保障と協力：日本の経験を共有する	バングラデシュ	バングラデシュ国際戦略研究所	2015/04/01 ～ 2015/11/30	南アジア各国のエネルギーに関する現状・課題と今後の展望、日本のエネルギー政策に関して話し合う会議を開催

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
23	日豪の政策における収斂と分岐：2国間関係におけるアイデンティティの変遷	オーストラリア	グリフィス大学	2015/06/01 ～ 2016/01/31	日豪関係を再評価すべく2010年から日本と豪州で2年に1度開催されている対話シリーズの第5回目。国内政治や世界のパワー･バランスが、現在安倍政権が進める政治・経済改革に与える影響について、日本と類似の政治制度を擁する豪州との政策比較を行い、その類似点と相違点の双方から分析する。11月に申請機関にて実施
24	アジアの世紀に生きる若者たち：国粋主義、国際主義、物質主義の間で	ニュージーランド	ニュージーランドアジア研究所(オークランド大学)	2015/04/01 ～ 2015/10/31	アジア諸国の若者に国粋主義（ナショナリズム）が高まる現在、若者の考えや感情を反映する媒体としてのインターネットの役割、また、異なる社会政治体制に生きる人々や利益を異にする集団との若者の関わり方を議論し、各国の国内世論形成への影響について分析する。9月1日～9月3日に申請機関にて実施
25	異文化間比較の視点から見たアジアと西洋の寛容思想	ニュージーランド	オタゴ大学	2015/04/01 ～ 2015/12/31	米、独、中、日、ニュージーランドの政治思想研究者14名が3日間にわたり、アジアの寛容思想、特に日本、中国、インド、ムスリムに焦点を当てながら西洋のそれと比較するもの。8月20日-8月22日、申請機関にて実施

合計額 38,980,699 円

うち共通経費 4,648 円

3．催し等事業費／（2）現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州）

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2015/10/01 ～ 2016/09/30	本事業はオーストラリアにおける現代日本の政策上の諸課題に係る理解促進と次世代の日本専門家の育成を目的とし、現代日本に関わる新しい研究に投資するだけではなく、既存の日本研究者を呼び込もうとするものである

合計額 16,612,000 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（3）地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	日韓友好ボランティアワークキャンプ	韓国	特定非営利活動法人グッド	2015/04/01 ～ 2016/03/31	前半にはソウルの小児の作業療法療育施設主催の障がい児夏キャンプに同行、運営を手伝う。後半には農村を訪れ、農作業や伝統芸能を通して日韓の若者同士、地域の人と交流
2	京都、チュンジュ　ユース　ピースキャンプ2015	韓国	公益財団法人京都YWCAスウォンプロジェクト	2015/06/01 ～ 2016/10/31	日韓ユース計22名が3泊4日間京都で食住を共にし、フィールドワークやワークショップを通して相手国への理解を深めてもらう催し
3	アフプラ　第9回東京大会	中国 韓国 台湾	アフプラ	2015/04/01 ～ 2015/10/31	東京大学、北京大学、ソウル大学、復旦大学、台湾国立大学の学生が東京で行う交流会。外交、経済、社会等の分科会を実施
4	第5回日中相互訪問プロジェクト～現地語でつなぐ絆～	中国	日中交流学生団体　京英会東京	2015/04/01 ～ 2016/03/31	互いの言語を学んでいる日中の学生が相互に行き来し、「日中のメディア」をテーマにディスカッション等の交流を実施
5	ジャパントリップ2015	中国	日中学生交流団体フリーバード	2015/06/01 ～ 2016/02/28	日中の学生が相互理解のために合宿形式の交流を実施。8月15～24日、京都市に日中の大学生37名が集まり、「メディア」をテーマに討論会や一般向け発表会を開催
6	北東アジア学生ラウンドテーブル2015	モンゴル ロシア 中国 韓国 台湾	北東アジア学生ラウンドテーブル	2015/06/01 ～ 2015/10/31	6か国・地域の学生でディスカッションを通じた北東アジア相互理解をはかる取組み。この会議をもとに、各国の大学生が自国内で活動を行い、多文化理解を共有することを目的としている。今回のテーマは2025年に向けて北東アジア6か国・地域の10か年計画をたてるものであり、議論とプレゼンテーションで知識・意見を述べ合うために開催
7	第19回日本インド学生会議　本会議	インド	第19期日本インド学生会議	2015/04/01 ～ 2015/09/30	日本の大学生が、インドの複数の都市を約３週間にわたり訪問し、インドの学生と会議、文化交流会、企業訪問等を行う催し

合計額 4,340,000 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（4）知的交流強化（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国知的交流・芸術交流フェローシップ	韓国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国でこれからの活躍が期待される若い世代（NPOリーダー、社会企業家、ジャーナリスト、作家、アーティスト等）のうち、これまでは日本との関わりをあまり持って来なかった者を日本に招へい
2	日中知的交流強化事業（個人：袁静）	中国	2015/02/22 ～ 2015/04/21	袁静（人民日報人民論壇雑誌社時事グループ編集者兼記者）に「日本主流社会の対中心理」のテーマで訪日機会を提供
3	日中知的交流強化事業（個人：王振宇）	中国	2015/03/31 ～ 2015/05/10	王振宇（北京義派弁護士事務所主任弁護士）に「警察制度」のテーマで訪日機会を提供
4	日中知的交流強化事業（個人：徐昕）	中国	2015/06/10 ～ 2015/09/20	徐昕（北京理工大学法学院）に「日本の司法制度及び司法改革」についてのテーマで訪日機会を提供
5	日中知的交流強化事業（個人：呉昊亮）	中国	2015/09/11 ～ 2015/10/18	呉昊亮（合一緑学院事務局長）に「日本の環境保護組織の現状についての研究」のテーマで訪日機会を提供
6	日中知的交流強化事業（個人：曹海麗）	中国	2015/09/23 ～ 2015/10/22	曹海麗（フリージャーナリスト）に「日中関係」のテーマで訪日機会を提供
7	日中知的交流強化事業（個人：王宇）	中国	2015/10/02 ～ 2015/12/15	王宇（中国伝媒大学新聞学院教授）に「日本における環境リスクのメディアカバレッジについて」のテーマで訪日機会を提供
8	日中知的交流強化事業（個人：葉菁）	中国	2015/10/03 ～ 2016/01/03	葉菁（中国政法大学副教授）に「日本の憲政体制の中での天皇の権力について」のテーマで訪日機会を提供
9	日中韓文化交流フォーラム	中国 韓国	2015/11/17 ～ 2015/11/20	日中韓の有識者が議論を通じて民間主導の文化交流を展開し、地域の発展に寄与していくあり方を模索。第11回目の今回は中国温州にて、「伝統と創新-日中韓ファッション文化創造産業の発展現状と協力見込み」をテーマに本会議及び関連行事を実施
10	日中知的交流強化事業（グループ：メディア）	中国	2015/12/01 ～ 2015/12/08	中国から知識人グループを招へい
11	日中知的交流強化事業（個人：楊軍）	中国	2015/12/01 ～ 2016/02/29	楊軍（南風窓）に「日本の近代過程での政治文化について、プラザ合意が日本経済に与えた影響について」をテーマに訪日機会を提供
12	日中知的交流強化事業（個人：蒋方舟）	中国	2015/12/14 ～ 2016/04/13	中国で影響力を持つ中堅・若手知識人の招へい
13	日中知的交流強化事業（個人：章文）	中国	2015/12/16 ～ 2016/03/16	章文（察哈尔学会リサーチフェロー）に「民主と報道の自由の関係」のテーマで訪日機会を提供
14	日中知的交流強化事業（個人：祝卓宏）	中国	2016/02/01 ～ 2016/03/31	祝卓宏（中国科学院心理学研究所）に「ACT両方と中国伝統文化の関係について」のテーマで訪日機会を提供
15	日中知的交流強化事業（個人：宮暁東）	中国	2016/02/01 ～ 2016/04/30	宮暁東（北京理工大学）に「日本のユニバーサルデザイン・バリアフリー」についてのテーマで訪日機会を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
16	日中知的交流強化事業（個人：劉俊傑）	中国	2016/03/01 ～ 2016/05/31	劉俊傑（中国農業省農村経済研究センター助手研究員）に「日本の農村社会と農業開発協力の文化」のテーマで訪日機会を提供
17	日中知的交流強化事業（グループ招へい：法律）	中国	2016/03/22 ～ 2016/03/29	中国から知識人グループを招へい

合計額 25,464,158 円

うち共通経費 8,200 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

１．日本研究事業費

（１）日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ）
（２）日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ）
（３）日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

２．人物交流事業費

（１）日本研究フェローシップ（学者･研究者　長期）（欧州・中東・アフリカ）
（２）日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）
（３）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（欧州・中東・アフリカ）
（４）知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）

３．催し等事業費

（１）知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ）
（２）現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ）
（３）地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）
（４）知的交流強化（欧州・中東・アフリカ）

1. 日本研究事業費／（1）日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ）

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	アルザス日本研究セミナー	フランス	キーンツハイム	アルザス欧州日本学研究所	アルザス欧州日本学研究所	2015/09/21 ～ 2015/09/23	アルザス・欧州日本研究所との共催で、欧州の若手日本研究者を対象に「日常生活文化」をテーマに合宿形式のワークショップをフランス・キーンツハイムにて実施。欧州全域から9名の若手研究者が参加。講師は佐藤健二（東京大学教授）、宮本直美（立命館大学教授）
2	中東欧日本研究調査	ハンガリー	ブダペスト	エトヴェシュ・ロラーンド大学		2015/02/18	中東欧における日本研究調査
			ブダペスト	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学		2015/02/19	
		セルビア	ベオグラード（セルビア）	ベオグラード大学		2015/02/22 ～ 2015/02/23	
		ルーマニア	ブカレスト	ブカレスト大学		2015/02/24 ～ 2015/02/25	
		ブルガリア	ソフィア	ソフィア大学		2015/02/26	
3	ロシア若手研究者育成	ロシア	東京都その他	東京外国語大学		2015/12/07	対日理解の深化を目的として、ロシアから若手研究者を招へいし、グループ研修を実施
			京都市	株式会社京セラ他		2015/12/08 ～ 2015/12/09	
			豊田市	トヨタ自動車株式会社		2015/12/10	
			東京23区	国会図書館		2015/12/11	

合計額 6,449,606 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（2）日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ）

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、 相互協力を推し進めるべく、 学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	第39回　伊日研究学会　大会	イタリア	伊日研究学会（AISTUGIA）	2015/04/01 ～ 2016/03/01	イタリアで唯一の横断的な日本研究学会であり、総会はネットワークの場。今年度より地方における日本研究の振興と、新興小規模日本研究機関への支援を目的として地方での開催
2	英国日本研究協会（BAJS）年次総会	英国	英国日本研究協会（BAJS）	2015/05/01 ～ 2015/12/31	英国全地域をカバーする唯一の日本研究組織である英国日本研究協会の年次総会に対する支援を実施
3	第26回欧州日本資料専門家協会（EAJRS）年次大会	オランダ	ライデン大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	欧州で日本資料を扱う専門家が一堂に会する年次大会。テーマは「壁を破る―世界に対して日本資料を開く」
4	北欧アジア研究所（NIAS）リンク	デンマーク	北欧アジア研究所（NIAS）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	北欧五か国のアジア研究機関であるNIASの加盟26機関が共同利用できるデジタル資料の購読を支援
5	第16回ドイツ語圏日本研究学会	ドイツ	ミュンヘン大学	2015/04/01 ～ 2015/12/31	3年に一度開催されるドイツ語圏日本研究学会の会議に対する支援を実施
6	ヨーロッパ日本研究協会（EAJS）	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会（EAJS）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ヨーロッパにおける日本研究ネットワークの中心的存在であるEAJSが開催するワークショップ等を支援
7	ロシア日本研究者協会	ロシア	ロシア日本研究者協会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究者協会に対する支援：出版助成
8	イスラエル日本学会	イスラエル	イスラエル日本学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イスラエル日本学会の第三回国際会議を開催。テーマは、「日本の『ガラパゴス化』：参加への挑戦と孤立の代償」
9	トルコ日本研究学会主催会議	トルコ	トルコ日本研究学会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	トルコ日本研究学会（JAD）が、9月1～4日、イスタンブール（ボアジチ大学）及びアンカラ（アンカラ大学）にて、「技術と自然－急速な社会変化の危機に直面するトルコと日本－」をテーマに議を開催

合計額 28,726,779 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（3）日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	客員教授派遣助成（Alan Cummings）	国立アイスランド大学	アイスランド	2015/09/01 ～ 2015/11/30	Alan Cummings（客員教授）派遣について支援を実施
2	研究・会議助成	ローマ大学サピエンツァ	イタリア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際会議「パフォーマンスとしてのことば　話芸、口承文学、詩歌をめぐって」に対し、研究・会議助成を実施
3	教員拡充助成（Andrea Revelant）	ヴェネチア大学	イタリア	2015/09/01 ～ 2016/08/31	Andrea Revelant（日本研究者）雇用について、その費用を支援
4	教員拡充助成（Kristin Surak）	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院（SOAS）	英国	2015/08/01 ～ 2016/07/31	Kristin Surak（政治分野教員）雇用について、その経費を支援
5	出版助成	バルセロナ自治大学	スペイン	2015/11/01 ～ 2016/03/31	日本研究に関する2冊の書籍出版の支援
6	研究・会議助成（RC）	オスロ大学	ノルウェー	2015/09/01 ～ 2016/03/31	イスラエル、日本、米国から専門家を招き、日本における映画、アニメ、漫画における歴史の"映像化"に関する会議を実施
7	客員教授派遣	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2015/05/01 ～ 2016/03/31	近代文学及び翻訳について客員教授を派遣
8	図書拡充現物	ザグレブ大学	クロアチア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ザグレブ大学の哲学部インド・極東学科日本学コースに対し、図書を寄贈
9	研究・会議助成「日本文化における中心と周縁」	ブカレスト大学	ルーマニア	2015/07/01 ～ 2016/03/31	日本研究会議国際会議の第6回大会を開催
10	出版助成	極東連邦総合大学地域・国際学術院	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	環日本海地域間の人的・経済交流の発展と言語・文化の役割に関する総合研究
11	大学生・院生フェローシップ	サンクトペテルブルク国立大学	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	大学生・院生を対象に訪日研究フェローシップを供与
12	図書拡充現物	テヘラン大学外国語外国文学部	イラン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	テヘラン大学の外国語外国文学部日本語日本文学科に対し、日本語教育及び通訳・翻訳に関する図書を寄贈
13	教員拡充助成	テヘラン大学世界研究学部	イラン		世界研究学部で教授する教員の雇用に係る費用を助成
14	客員教授派遣	カイロ大学文学部	エジプト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ大学の文学部日本語日本文学科に対し、日本文化論の集中講義及び論文指導を行うため、今井雅晴・筑波大学名誉教授（日本史）を派遣
15	大学生・院生フェローシップ	極東連邦総合大学地域・国際学術院	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	大学生・院生を対象に訪日フェローシップを供与
16	訪日研究・研修	極東連邦総合大学地域・国際学術院	ロシア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	環日本海地域間の人的・経済的交流の発展と言語・文化の役割に関する総合研究
17	図書拡充現物	ブカレスト大学	ルーマニア	2015/07/01 ～ 2016/03/31	ブカレスト大学の外国語学部に対し、日本研究関連図書を寄贈

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
18	客員教授派遣助成（Carol Gluck）	オスロ大学	ノルウェー	2015/09/01 ～ 2016/03/31	Carol Gluck（コロンビア大学教授）を招へいし、現代日本史の分野の集中講義を実施

合計額 33,939,136 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（1）日本研究フェローシップ（学者･研究者　長期）（欧州・中東・アフリカ）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	PIERCONTI, Jong Kuk Mauro	ヴェネチア建築大学　研究員	イタリア	東京大学生産技術研究所	2014/10/06 ～ 2015/08/05	伊勢神宮：現代建築の鑑　―伊藤忠太（1867-1954）から磯崎新まで―
2	NEARY, Ian James	オックスフォード大学　教授	英国	九州大学	2015/01/18 ～ 2015/10/17	同和対策事業の起源、遂行、影響
3	SCREECH, Timothy Benjamin Mark	ロンドン大学　教授	英国	早稲田大学	2015/01/05 ～ 2015/10/04	オックスフォードシリーズ日本美術巻執筆準備及び初校作成
4	HEIDECK, Christian	マルティン・ルター大学　研究員	ドイツ	慶應義塾大学	2015/02/06 ～ 2015/08/05	日本の産業政策における期待（予測）の役割と電気自動車
5	KOEHN, Stephan	ケルン大学　教授	ドイツ	京都大学大学院	2015/09/01 ～ 2016/02/29	知識の宝庫、収益の源泉―近世における百科事典としての節用集の発生、多様化、そして商品化―
6	JUSTER, Jean-Charles	パリ第4大学　ラ・ソルボンヌ　研究員	フランス	法政大学　沖縄文化研究所	2015/03/11 ～ 2016/01/10	琉球文化圏の北部の祭祀と芸能　記述と分析
7	RIEU, Alain Marc Louis	ジャン・ムーラン・リヨン大学　教授	フランス	大阪大学	2015/10/01 ～ 2016/04/30	研究とイノベーションの地政学
8	SHEVTSOVA, Galyna	キエフ国立建築建設大学　教授	ウクライナ	京都大学	2016/01/15 ～ 2017/01/14	ウクライナ木造教会の起源を理解するための、日本の神道建築と仏教建築の相互影響の研究
9	GAFUROVA, Khakima	世界経済外交大学　東洋言語科長	ウズベキスタン	早稲田大学	2014/09/26 ～ 2015/07/25	中古文学における女性により書かれた作品の特徴と方法。特に更級日記の本質と和歌
10	HOLOTOVA, Juliana	コメニウス大学文化人類学と考古学研究センター　研究員	スロバキア	法政大学法学部	2015/07/27 ～ 2016/07/26	日本に於ける神道聖所と現在の環境保護
11	SZABÓ, Balázs	エトヴェシュ・ロラーンド大学　助教授、学科長代理	ハンガリー	筑波大学	2014/09/16 ～ 2015/07/15	武道論理の近世日本思想史に於ける位置づけ―柔道伝書を中心に―
12	PETKOVA, Galia Todorova	National Academy for Theatre and Film Arts　客員講師	ブルガリア	国際日本文化研究センター	2014/11/05 ～ 2015/09/04	女もの：日本の伝統的男性演劇における女性性の登場と役割
13	LESNICZAK, Marcelina	ニコラス・コペルニクス大学助教	ポーランド	神戸大学	2015/07/15 ～ 2016/03/17	谷崎作品における演劇性～伝統芸能の影響による身体性は時空を超えるのか～
14	SPLISGART, Jacek Witold	国立グダンスク大学　准教授	ポーランド	首都大学東京	2015/10/01 ～ 2016/02/29	現代日本の多文化共生社会形成への過程における問題に関する研究　～関東地方・関西地方在住の国際結婚家庭の子ども達を対象に
15	WOJCIECHOWSKI, Bartosz Teodor	ヤギェロン大学　准教授	ポーランド	東京大学	2014/12/13 ～ 2015/09/12	日本語の言語行動におけるコミュニケーション・エートスの網羅的な描写を目指して（人類言語学とコミュニケーションに関する実用論）

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	PAVLOV, Dmitry Borisovich	ロシア科学アカデミー　ロシア史研究所　副所長	ロシア	名城大学	2015/08/02 ～ 2015/10/31	第一次世界大戦時の日露関係について：1914-17年のロシアの外交政策
17	TKACHEV, Sergei	極東連邦大学　ポリテクニック美術館責任者	ロシア	富山大学極東地域研究センター	2015/10/06 ～ 2016/05/05	北海道への移民過程とロシア沿海地方への移民過程の比較研究
18	SADOMBA, Wilbert Zvakanyorwa	ジンバブエ大学応用社会科学研究所　講師	ジンバブエ	京都大学大学院文学研究科・文学部	2016/03/02 ～ 2016/12/01	吉国恒雄と南部アフリカ都市経験：日本とジンバブエ、アジアとアフリカをかける二地域間研究

合計額 43,793,178 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	GIOLAI, Andrea	ヴェネチア大学「カ・フォスカリ」/ライデン大学ライデン・アジア研究所（LIAS） 博士課程	イタリア	京都市立芸術大学	2015/09/26 ～ 2016/09/25	雅楽の実践における音楽的情熱と現代社会の複雑性について
2	RAFFI, Maria Elena	INALCO（フランス国立東洋言語文化大学） 博士課程	イタリア	帝塚山大学	2014/10/15 ～ 2015/04/14	伊勢の継承：伊勢集と源氏物語との関係
3	BROOKS, Katherine Louise	ハーバード大学 博士課程	英国	早稲田大学	2014/09/01 ～ 2015/08/31	摺物：日本の摺物の表現手段、テクスチャー及び詩
4	LITTLEJOHN, Andrew Lewis	ハーバード大学 博士課程	英国	上智大学	2014/09/22 ～ 2015/08/24	氾濫の後に：3.11後の復興をめぐる政治
5	SHEPHERD, Hannah Jane	ハーバード大学 博士課程	英国	九州大学大学院人文科学研究院	2015/09/01 ～ 2016/06/30	帝国化する都市：1990－1947年の福岡、釜山と日本の帝国的都市化
6	SNEEP, Deirdre Aranka Lucia	デュースブルグエッセン大学 博士課程	オランダ	明治大学	2015/07/10 ～ 2016/03/09	携帯電話とサイボーグ：現代東京における空間の合成
7	OSKARSON KINDSTRAND, Karl H Love	シカゴ大学 博士課程	スウェーデン	上智大学国際教養学部	2016/01/06 ～ 2016/11/03	ポスト3.11の日本における政治性とその表象：動員、原子化、危機
8	González Torrents, Alba	バルセロナ自治大学 博士課程	スペイン	京都精華大学	2014/10/01 ～ 2015/07/31	アニメにおける虚構の技術、身体、アイデンティティ
9	RATHMANN, Martin	ハイデルベルク大学/ クラスター・オブ・エクセレンス グローバルな文脈におけるアジアとヨーロッパ博士課程	ドイツ	京都大学大学院	2015/12/03 ～ 2016/12/02	日本の工学者の考え方―高齢化が進む日本における介護ロボット
10	PORRASMAA, Raisa Katariina	ヘルシンキ大学 博士課程	フィンランド	日本女子大学	2016/03/08 ～ 2016/12/07	平安末期・鎌倉時代の王朝文学におけるパロディについて
11	CORBEL, Amélie Marie	パリ政治学院 博士課程	フランス	お茶の水女子大学大学院	2015/07/01 ～ 2016/04/30	日本における国際結婚 ―政治学の視点で
12	LAURENT, Christopher Carlton	モントリオール大学 博士課程	フランス	京都大学	2014/07/10 ～ 2015/07/09	地方を消費する：日本における郷土食と地方の再活性化
13	MAUFROID, Yannick	フランス国立東洋言語文化研究所 博士課程	フランス	早稲田大学	2015/06/22 ～ 2016/04/21	島尾敏雄の「夢の方法」
14	PUSZTAI, Beáta	エトヴェシュ・ロラーンド大学 博士課程	ハンガリー	東京大学大学院	2016/02/15 ～ 2016/06/14	現代日本の漫画におけるナショナルアイデンティティ形成の表現について
15	COCORA, Ana Laura	コーネル大学大学院 博士課程	ルーマニア	大阪大学	2014/09/09 ～ 2015/06/08	日本ーブータンの二国間関係における開発の思想と実践

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	KUZNETOV, Oana-Elena	シェフィールド大学　博士課程	ルーマニア	筑波大学	2014/09/01 ～ 2015/08/31	日本の外交政策における市民社会組織のインパクト。対北朝鮮政策を事例として
17	MOSTOVOI, Sergei Alexandrovich	極東連邦総合大学　芸術・文化・スポーツ大学　研究員、講師	ロシア	京都大学大学院	2015/02/05 ～ 2016/02/04	国家史の文脈における日本庭園の発展
18	VASIANINA, Liudmila	モスクワ地方国立大学　博士課程	ロシア	東京外国語大学	2015/07/19 ～ 2016/06/29	16-17世紀のヨーロッパ人の情報における日本人の日常生活と、その時代のヨーロッパ文化に対する日本人の知覚
19	PORATH, Or	カリフォルニア大学サンタバーバラ校　博士課程	イスラエル	名古屋大学文学研究科	2015/11/20 ～ 2016/11/19	宗教的ディスコースにおける男性同士のセクシャリティと中世日本における性的規範の形成
20	SALEHIBAKHSH, Mana	バルセロナ大学　博士課程	イラン	筑波大学	2014/09/25 ～ 2015/07/24	日本庭園とペルシャ庭園における水のイメージと意味、そしてデジダルメディアへの影響
21	KOC, Suheyla	イスタンブール工科大学博士課程	トルコ	東京大学大学院工学系研究科	2016/03/13 ～ 2017/03/12	木造文化財の維持・保存についてのトルコと日本の比較研究
22	NALBANT AYHAN, Seyma	アンカラ大学言語・歴史・地理学部日本語日本文学科助手	トルコ	慶應義塾大学	2015/09/06 ～ 2016/09/05	福沢諭吉の思想：第二次世界大戦前期における日本政策への影響
23	THRWAT, Heba Nail Abdelaziz	アインシャムス大学　助手	エジプト	筑波大学	2014/08/15 ～ 2015/08/14	日本語とアラビア語における受身―2011-2012年の『朝日新聞』と『アル・アハラム新聞』を中心に―

合計額 46,016,750 円

うち共通経費 0 円

2．人物交流事業費／（3）日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（欧州・中東・アフリカ）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	ROMAGNOLI, Stefano	サピエンツァ　ローマ大学　博士研究員	イタリア	早稲田大学文学学術院	2015/10/21 ～ 2015/12/18	日本の知識人によるソ連の表象
2	KINSELLA, Sharon Elaine	マンチェスター大学　日本学講師	英国		2015/08/02 ～ 2015/08/24	男性反応：共同制作アートフィルムと人類学研究のプロジェクト
3	SIDIROPOULOU, Avra	キプロス大学　研究者、学科長	ギリシャ	東京大学	2016/03/02 ～ 2016/03/28	日本現代演劇の演出家マッピング　～日本の現代演劇シーンとその環境について～
4	BARBERÁN PELEGRIN, Antonio Francisco	サラゴサ大学　教師・研究者	スペイン	南山大学	2015/07/15 ～ 2015/08/30	日本民法のスペイン語訳の改訂、更新及び注釈
5	CALZADA-PRADO, Francisco Javier	マドリード・カルロス3世大学　助教授	スペイン	北陸先端科学技術大学院	2015/06/15 ～ 2015/07/24	ナレッジ・サイエンスを取り入れた図書館・情報科学の専門性向上　日欧システム比較
6	MORENO REDONDO, Maria Nieves	マドリード大学　研究員	スペイン		2015/05/30 ～ 2015/07/27	戦後日本映画における産業化の映画内表現について
7	PEREZ-ZAPATA, Oscar	マドリード・カルロス3世大学　非常勤教授	スペイン	杉村OHコンサルティング	2015/06/16 ～ 2015/08/13	日本の労務管理と職場の健康管理
8	LARIN, Viktor	ロシア科学アカデミー極東支部　歴史・考古学・民俗学研究所　所長	ロシア		2015/02/24 ～ 2015/04/23	太平洋側ロシアの発展に関わる国際社会：日本の関心、振る舞いと役割
9	MOHAMMAD HEJAZI, Seyed Amir Mehrdad	イスファーハン大学　大学教授	イラン		2015/07/12 ～ 2015/09/08	日本の仏塔とペルシャの光塔の文化的価値の比較研究
10	MOSTAFA Rahmy, Ahmed Mohamed Fathy	カイロ大学文学部日本語学科　准教授	エジプト	久留米大学	2015/07/31 ～ 2015/09/23	日本戦後小説における登場人物（子ども・少年中心）の戦争体験
11	SHELTON, Garth Lawrence	ヴィットウォータースランド大学　准教授	南アフリカ	独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）・アジア経済研究所	2015/03/15 ～ 2015/04/05	日本の対アフリカ政策：要となる政策決定者と日本の対外政策立案

合計額 8,379,767 円

うち共通経費 0 円

2．人物交流事業費／（4）知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）

日本において人文・社会科学分野の研究を行う諸外国の研究者にフェローシップを供与する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	PIKALO, Jernej	リュブリャナ大学　教授	スロベニア	法政大学	2015/06/19 ～ 2015/08/04	スロベニアと日本におけるグローバル化の比較展望
2	JOÓ, Tamás	マース・モーション・ピクチャーズ有限責任会社　映画プロデューサー、大学講師	ハンガリー	イメージフォーラム	2015/09/03 ～ 2015/11/01	日本における映画とメディアの制作、資金調達、配給、政策
3	SIVILOV, Aleksandar Mihaylov	ソフィア大学　助教授	ブルガリア	明治大学	2015/09/01 ～ 2015/10/30	第二次世界大戦時の日ソ関係
4	PTAK, Anna Dominika	ウャズドフスキ城現代美術センター　学芸員	ポーランド	京都市立芸術大学	2016/02/02 ～ 2016/03/21	現代美術を通じて共有地を造る：日本における芸術的な実践と組織の事例研究
5	HANCEAN, Marian-Gabriel	ブカレスト大学　准教授	ルーマニア	日本大学	2015/06/01 ～ 2015/07/10	組織行動学：日本とルーマニアの比較
6	ABDALHALIM, Alia	ナジャフ国立大学　教育学部長	パレスチナ	東京大学	2015/05/31 ～ 2015/06/30	パレスチナの教育実習プログラムを改善するための日本の学校教育研究
7	AHOURE, Alban Alphonse Emmanuel	フェリックス・ウフエ＝ボワニ大学　准教授	コートジボワール	神戸大学大学院	2015/08/01 ～ 2015/09/29	アフリカ諸国経済的台頭の方針分析：日本の産業機構から何を学べるか
8	THIAM, Bassirou	セネガル教育省　公立学校美術教師	セネガル	東京外国語大学アジアアフリカ言語文化研究所	2015/08/17 ～ 2015/09/30	日本の相撲とセネガルのレスリングの比較研究
9	RATSIMBAZAFY, Andriamihaja Marcellin	マダガスカル国営テレビ　制作者	マダガスカル	首都大学東京	2015/09/01 ～ 2015/10/26	日本とマダガスカルにおける幼児期教育の比較

合計額 8,928,411 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（1）知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	第5回イスラーム地域研究国際会議（東京）	日本	上智大学イスラーム研究センター	2015/04/01 ～ 2016/01/31	上智大学イスラーム研究センターは、ネットワーク型共同研究「人間文化研究機構プログラム・イスラーム地域研究（IAS)」の拠点の一つ。2期目の最終年にあたる2015年に、IASの研究プロジェクトの総括や欧米中心のイスラーム研究に異なる見方を提示し、それを発信するために、中東地域に関する多様なテーマで200名規模の2日間に亘る国際会議を開催
2	国際中欧・東欧研究協議会幕張世界大会記念特別文学シンポジウム「スラヴ文学は国境を越えて―ロシア・ウクライナ・ヨーロッパと日本」	日本	国際中欧・東欧研究協議会幕張世界大会組織委員会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロシア、ウクライナ、クロアチアを代表する作家と詩人、多和田葉子、研究者・沼野恭子によるシンポジウム
3	日露のアイデンティティの比較研究	日本	京都産業大学世界問題研究所	2015/04/01 ～ 2016/03/31	19世紀後半から2014年を4つの時期に区分し、各々の時期の日本とロシアのアイデンティティを比較研究。2013年に第1、2回を2014年、2015年は最終回の第3回を実施
4	「次なる大災害に備える日本・ポルトガル防災シンポジウム～阪神・淡路大震災20年・リスボン地震260年の教訓」	日本	ひょうご震災記念21世紀研究機構	2015/05/01 ～ 2016/03/01	日葡の共通課題である防災をテーマに、リスボン市にて、シンポジウム、専門家同士の意見交換会、現地視察を実施するプログラム
5	イェーツとフェノロサを通じ日本からスライゴーへ：共通の伝統、相互変革	アイルランド	イェーツ基金	2015/04/30 ～ 2015/12/31	能への造詣が深かったノーベル賞作家イエイツの生誕150周年を記念し、日本、スペイン、米国から能・舞台芸術、フェノロサ、詩・俳句の専門家を招き、アイルランドの研究者・舞踏家らともに、フェノロサからイエイツへの能の伝播や、日本の伝統芸術がアイルランド・スライゴーに与えた影響に関するイベントを開催
6	高齢化社会に生きる若年者の問題について―日欧比較研究	イタリア	ヴェネチア大学アジア・地中海アフリカ学科	2015/04/01 ～ 2016/03/31	高齢化社会における若者をテーマにした国際シンポジウム
7	東京の未来史	英国	セインズベリー日本藝術研究所	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2020年にオリンピックが開催される「東京」について、自然、都市、美術といった観点から、この街の20世紀と現代化に関するレクチャーシリーズを日英で計6回実施
8	近世日本のメディアと資料に関する視点の転換	英国	ロンドン大学アジア・アフリカ学院（SOAS）	2015/04/15 ～ 2015/12/15	現代のアニメや漫画といったポップカルチャー文化に通じていながら、あまり研究の進んできない近世のメディア・資料・文献をテーマとしたシンポジウムを開催
9	[企画参画型]ヤング・カルチュラル・イノベーターズ・フォーラム	オーストリア	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日欧間の文化交流を担う人材を育成し、ネットワーク形成を促進するため、ザルツブルグ・グローバル・セミナーが主催する会議「ヤング・カルチュラル・イノベーターズ・フォーラム」に、日本人専門家を派遣。障がい者と健常者の意識のバリアフリーを実現するための試みを展開する須藤シンジ（NPO法人ピープルデザイン研究所代表理事）他

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
10	国際会議　―「天皇制度：儀礼世界と伝来宝物」	スイス	チューリッヒ大学	2015/05/01 ～ 2016/03/31	研究者や皇室ゆかりの寺院関係者を招き、天皇制を中心テーマとして掲げながら歴史学、民俗学、宗教学等の分野で日本にまつわる研究会を行う申請。
11	″Global History and the Meiji Restoration″	ドイツ	ハイデルベルク大学エクセレント・クラスター「グローバルな状況におけるアジアと欧州」	2015/04/01 ～ 2015/12/31	明治維新をキーワードとして、世界史における日本の立位置を再考する国際シンポジウム
12	アジアとアフリカの間の新しい領域観念	フランス	社会科学高等研究院　Paris 日仏財団	2015/04/01 ～ 2015/12/31	アジアとアフリカの関係が強まる中で、地政学・経済・文化的見地から、アジア諸国（日本、韓国、中国、インド）のアフリカ諸国（セネガル、ナイジェリア、コンゴ）への影響をこれらの国々の研究者が議論
13	[企画参画型]多様性の中の信頼醸成：大学と都市の協調	フランス	欧州評議会	2015/04/01 ～ 2015/12/31	欧州評議会がオスロにて開催する国際会議に、日本人専門家を派遣
14	欧州と日本における長期停滞	ベルギー	ブリューゲル研究所	2015/04/01 ～ 2015/12/31	日本と欧州が直面している経済状況について理解を深めるべくシンポジウムを実施
15	日本食のアイデンティティー	ベルギー	ゲント大学	2015/05/01 ～ 2015/10/31	日本の「食」をテーマに、異なる分野の研究者達を集め、さまざまな角度から食文化について対話をする。7月1～3日開催
16	ヨセフ・トルンペルドール帰還110周年記念国際会議：旅順からテル・ハイへ―ヨセフ・トルンペルドールと日本―	イスラエル	テル・ハイ・カレッジ	2015/04/01 ～ 2015/12/31	2012年に東アジア研究学科を設立し、イスラエルのカレッジで唯一の日本研究コースを擁するテル・ハイ・カレッジがイスラエル日本研究学会（IAJS）の協力を得て、5月26～27日に「ヨセフ・トルンペルドール」をテーマに国際シンポジウムを開催
17	“創造的なエチオピア”エチオピアの芸術・建築の歴史に関する第10回国際会議	エチオピア	メケレ大学	2015/05/01 ～ 2016/03/31	11月30日から12月4日にかけて、エチオピアの芸術と建築をテーマとした国際会議をメケレ大学にて開催

合計額 20,625,466 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（2）現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ）

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	キングス・カレッジ	2015/09/01 ～ 2018/08/31	日本の近現代史及び現在日本が直面している課題を、既存の地域研究の枠を超えたディシプリン（歴史学、国際関係学、セキュリティー・スタディーズ）的な視点から考察する講座の新設及びセミナーシリーズの開催
2	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	フランス	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	2016/01/01 ～ 2016/08/31	「新たな民主主義、日本社会と経済の変化、現代日本の地政学」の三つのテーマに基づいた新規講座を中心とした社会科学系の日本研究強化事業。ポスドク・若手研究者の雇用、ゲスト講師によるセミナー、日本語文献の仏訳出版、訪日研修支援等

合計額 30,968,240 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（3）地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	スポーツ社会貢献事業の日独ワークショップ	ドイツ	特定非営利活動法人クラブネッツ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	地域密着型スポーツクラブの運営スタッフのうち、29歳以下の若者に限定した、スポーツクラブ版社会起業家塾を７か月にわたり開催。塾にて、事業プランを策定した後に、本助成申請事業によって訪独し、社会貢献型事業の実現に向けたワークショップを開催する企画
2	日仏学生フォーラム事業	フランス	公益財団法人日仏会館	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日仏の大学生約40名が、日本国内で企業・施設訪問、ディスカッション等の実施を通じて日仏両国の問題を若者の視点から捉えなおし、その成果を発信
3	芸術教育プログラムによる多文化共生の実践	ルーマニア	特定非営利活動法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER	2015/09/01 ～ 2015/12/31	芸術活動を通じて社会的課題の解決に取り組むルーマニアの2団体（Cultural Association Replika, Azuga Summer School）の活動事例から、多文化共生社会の実現に向けた芸術教育プログラムの実践をテーマとするラウンドテーブル、及び公開フォーラムを実施。日本でのアウトリーチ活動や被災地におけるアートプログラムの事例も紹介
4	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	イスラエル パレスチナ	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	2015/04/01 ～ 2015/12/31	アラブ系、ユダヤ系の学生を招へいし、日本の学生とともに双方の相互理解に資する交流活動を実施
5	2015年度日本中東青年対話プログラム	イスラエル イラク エジプト トルコ ヨルダン	日本中東学生会議	2015/04/01 ～ 2015/11/30	中東の平和をテーマとし、1994年から毎年実施されている日本と中東諸国の学生による交流活動
6	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム2015本会議　東京大会	シンガポール インド オーストラリア メキシコ ブラジル スイス デンマーク キルギス ブルガリア	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム学生本部日本委員会	2015/07/15 ～ 2015/09/30	第二次世界大戦終戦から70年となる今年、アフリカ、ラテンアメリカをはじめとする世界14か国の学生と教授を集め、8日間に及ぶ共同生活の中でパートナーシップを形成し、これからの世界平和、それを実現するリーダーシップのあり方について議論する催し

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
		トルコ エジプト チュニジア 南アフリカ			
7	ザ・メルティング・ポット～コンゴ（民）×日本、若者による教育ディスカッションシンポジウム～	コンゴ民主共和国	慶應義塾大学　長谷部葉子研究会　ＡＣＡＤＥＸ小学校プロジェクト	2015/05/01 ～ 2016/01/31	コンゴ国立教員大学（ISP）の学生と慶應義塾大学の学生が主体となり、協働というアプローチでシンポジウムの開催をすることで、教育を軸に新たな国際開発への策を見出すためのシンポジウム
8	日本ルワンダ学生会議　第13回本会議	ルワンダ	日本ルワンダ学生会議	2015/04/01 ～ 2015/10/31	ルワンダより学生を招へいし、アフリカと日本の学生の交流を実施
9	MPJユース　2015年度アフリカ交流事業	ルワンダ	ミレニアム・プロミス・ジャパン・ユースの会	2015/07/01 ～ 2016/02/29	現地学生と3日間かけ議論や文化交流を予定した学生会議を実施し、日系企業や国際機関等現地機関を訪問

合計額 3,900,000 円

うち共通経費 0 円

3．催し等事業費／（4）知的交流強化（欧州・中東・アフリカ）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ベルリン日独センター	ドイツ	2015/09/04	ベルリン日独センターとの共催で、日本でシンポジウムを実施
2	インターカルチュラル・シティ	スペイン ノルウェー	2015/11/01 ～ 2016/03/31	欧州評議会への企画参画型知的交流会議助成「インターカルチュラル・シティ」に関連するセミナーを開催。バルセロナ市の多文化共生政策策定者によるセミナー、平成27年度知的交流会議助成において派遣した長谷部美佳（東京外国語大学特別講師）による報告会を実施
3	ジャパンワークショップ	フランス	2015/07/25 ～ 2015/08/01	パリ日本文化会館がトヨタ自動車株式会社、株式会社資生堂、日本電気株式会社との協力のもとで、フランスより大学生を招へいする事業において、本部でも学生向けの日本理解プログラムを実施
4	中央アジアシンポジウム	ウズベキスタン カザフスタン キルギス タジキスタン トルクメニスタン	2016/06/22	日本では未だ認知度の低い中央アジアの文化遺産や観光資源を紹介するために、また、その保存・修復について議論を交わすために、域内5か国から各2名ずつ専門家を招き、6月22日に国際シンポジウムを実施
5	中東・北アフリカグループ招へい1（湾岸諸国等）	オマーン サウジアラビア	2016/03/06 ～ 2016/03/15	中東・北アフリカ地域より若手リーダーを招へいし、グループ研修を実施
6	中東・北アフリカグループ招へい2（ヨルダン等その他アラブ諸国）	ヨルダン エジプト	2016/03/06 ～ 2016/03/15	中東･北アフリカ地域の若手リーダーを招へいし、日本社会の仕組みや考え方に触れた知日派を育成

合計額 12,938,627 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

青少年交流事業費

１．人物交流事業費

（１）受託事業（KAKEHASHI Project）

1. 人物交流事業費／（1）受託事業（KAKEHASHI Project）

外務省による「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- （北米地域との青少年交流事業）」の米国事業の受託。日本経済の再生に向けて、米国における対日関心の増進と日本の魅力発信を目的として日米両国間で総勢4600名の青少年交流を行う事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	業務委託（ローラシアン）平成25～26年度実施事業 業務委託（JICE）平成25～26年度実施事業	米国	2013/04/01 ～ 2015/05/31	「KAKEHASHIプロジェクト（KAKEHASHI Project―The Bridge for Tomorrow―）は、日本の強みや魅力等の国際理解を増進させることを目的とした、外務省が進める青少年交流事業。国際交流基金が、拠出先である日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）の委託を受け、米国向け事業を実施。平成25年度からの2年間、中学生から若手社会人（35歳以下）までの青少年約4,574名の短期交流を実施

合計額 130,989,287 円

うち共通経費 8,632,560 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

１．ニューヨーク日米センター各種事業

（１）知的交流事業

（２）教育アウトリーチ事業

（３）地域・草の根交流事業

（４）日米協会支援事業

1. ニューヨーク日米センター各種事業

米国における各層・各界の対話・交流促進を目的としてニューヨーク日米センターが実施する企画開発事業並びに各種助成プログラム。具体的には知的交流、地域・草の根交流、教育を通じた日本理解促進の各小規模助成及び在米の日米協会支援の助成プログラム等。

(1) 知的交流事業

【知的交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
1	モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団：日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク事業」フォローアップ研究支援事業	2015/04/09 ～ 2015/06/15	マンスフィールド財団への企画参画助成事業「日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク」参加者（第1～3期）を対象としたフォローアップの一環として、2015年4月の安倍総理訪米に際し日米関係の重要局面につき理解を深めるための機会を提供することを目的として、参加者がワシントンD.C.で研究を行う事業
2	カリフォルニア大学サンディエゴ校：UCサンディエゴ・京都大学共同シンポジウム	2016/01/01 ～ 2016/04/30	再生医療等STEM分野のトピックを扱うUCサンディエゴと京都大学との共催シンポジウム。山中伸弥（ノーベル生理学・医学賞受賞者）他が登壇
3	カリフォルニア大学バークレー校：アジア太平洋の災害マネジメントの向上に向けて	2016/03/01 ～ 2017/02/28	アジア太平洋地域の災害復興・災害マネジメントをテーマとして、特に3分野（緊急対応と貿易・金融との関係、医師の参画、ジェンダー問題）について議論を行う会議。日米及び東アジアから貿易・金融専門家、医学研究者・医師が参加
4	JCIE/USA：3.11の日米寄付協力：震災5年目を超えて	2016/03/14 ～ 2016/05/31	東日本大震災後、米国から被災地への復興援助提供・受諾に携わった日米のNGO等の関係者が集い、過去5年の経験から得られた教訓を学びあう会合を開催し、報告書をまとめる事業

(2) 教育アウトリーチ事業

【教育アウトリーチ小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
5	北米部日本語教師会：学生俳句コンテスト	2015/04/01 ～ 2016/06/06	北米部日本語教師会2015年俳句コンテストの最優秀学生たちを国連の正面ホールにてお祝いするセレモニーを行うとともに、当該コンテストの10周年を記念する俳句選集を作成
6	ネシン文化芸術協会：日本の民話と神話	2015/06/01 ～ 2015/08/07	教師の専門性向上を目的としたワークショップに加え、7歳から18歳の文化芸術を学ぶ学生に対して、日本の民謡や神話に基づいた紙芝居の作成や、太鼓と踊りを学ばせることを目的とした2週間の講習会を実施
7	アップステイツ子ども博物館：「日本からこんにちは」：各種展示や催事を通じて	2015/06/01 ～ 2015/09/30	書道や茶道のデモンストレーション及び展示、地元の日本寺院訪問を含むサマーキャンプ、日本の日常に関する写真展、教育関係者によるワークショップ等を通じて、サウスカロライナ州におけるの日本理解の浅い層を対象に日本の関心を醸成する事業
8	ウィスコンシン・グローバル教育・トレーニング・アカデミー：「ウィスコンシン州ー千葉県」姉妹州太鼓パフォーマンス	2015/07/15 ～ 2015/08/15	ウィスコンシン州の姉妹県である千葉県の銚子市から太鼓奏者団を招いてのフェスティバル開催や、地元コミュニティーへ公開する形式で行う中学校や高校を会場とした太鼓ワークショップを実施
9	ホイットフィールド・万次郎・友好協会：ホイットフィールド・万次郎の歴史、日本文化、捕鯨ー第二弾	2015/07/27 ～ 2015/08/27	教師の専門性向上を目的に、1週間にわたりホイットフィールド・万次郎の歴史、日本文化、捕鯨に関するワークショップを開催

10	クレオ・パーカー・ロビンソン・ダンス団：「Mystical　Abyss」のユーゲン劇場による上演	2015/09/01 ～ 2015/09/30	ユーゲン劇場がクレオ・パーカー・ロビンソン・ダンス団と共同して上演する「Mystical　Abyss」という能の要素を含んだ作品に関連した教育的プログラムを通じて、日本との関わりがない地域における学校でのワークショップ開催や、日本から能楽師を招いてのレクチャー、デモンストレーションを実施
11	北西フロリダ日米協会：日本の新年のお祝い	2015/09/01 ～ 2016/02/29	日本の新年のお祝いをテーマに、太鼓、尺八、書道、折り紙等を紹介する企画を行い、北西フロリダ地域コミュニティーへ日本文化を伝え広める事業
12	テネシー大学チャタヌーガ校：優秀高校生向け授業への日本及び東アジア地域学習科目の統合	2016/01/05 ～ 2016/03/30	テネシー州の高校で成績が優秀な生徒により深い日本についての知識を与えることを目的として、世界史と地理を教えている20名の教員に対し、当該教員の専門性向上のためのワークショップを実施
13	ミドリとトモダチ協会：日本への旅立ち2015－2016	2016/03/15 ～ 2016/06/30	6週間の集中的な期間を通じて、公立小学校の3年生から5年生が、日本の歴史や音楽、文化を学ぶ事業
14	ジャパンデイ事務局：日本の技術の学びと経験	2016/03/31 ～ 2016/05/31	例年5万人が訪れるニューヨーク市で行われる日本に関連したイベントにて、日本の最新技術である介護ロボットや、リニアモーターカー、電子顕微鏡等の企画展を実施
15	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校：桜祭り － 日本の一日の体験	2016/03/31 ～ 2016/06/01	ニューヨーク州ロングアイランドで開催される日本桜祭りにて、琴や三味線、コスプレ等のアーティストが集い、日本の文化を参加者に伝え広める事業
16	ワシントン郡美術館：西方の道に沿って一広重東海道五十三次	2016/03/31 ～ 2016/06/26	歌川広重の東海道五十三次の浮世絵木版画展において、会期中の週末に催す各種の関連企画にて、同展示にまつわるデモや版画教室等の教育プログラムを開催

(3) 地域・草の根交流事業

【地域・草の根交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
17	ワシントン大学：日本におけるソーシャリー・エンゲイジド・アートー現代の実践と方針への問い	2015/09/01 ～ 2016/08/31	ソーシャリー・エンゲイジド・アートに関する史上初の3日間のシンポジウム。日米の研究者、キュレーター等のさまざまな分野からの参加者が当該アートの複数のテーマについて協議、対話を行い、東日本大震災に関連したパネルも開催
18	テネシー日米協会：第2回女性リーダーシップ年次フォーラム	2016/03/15 ～ 2016/04/30	日米で活躍する女性達がパネリストとなり、リーダーシップをテーマに対話を行うことで、聴講者にその必要性やキャリアステップを伝えるとともに、ネットワーキング機会も提供する事業
19	ボストン市合唱団：英語を母語とした子ども合唱団を対象とした日本児童合唱曲の新たな解釈と編曲	2016/03/31 ～ 2016/06/15	ボストン市合唱団の一部門であるケンブリッジ少年少女合唱団による2016年春期コンサートにて、日本の有名な児童曲の英語版合唱を通じた当該曲の歌詞に込まれた日本の文化や民話について学ぶ事業
20	グローバルキッズ：グローバル・キッズ　ユース・アンバサダー・プログラム	2016/03/31 ～ 2016/12/31	米国の恵まれない地域から選抜された若者が日米外交や日本文化・歴史などの事前研修を受け東京及び東北を訪れ、日本の若者とともに東北でサービスラーニングに従事しながら日米関係や震災後の社会・文化問題等について学び、協働でドキュメンタリー作成する事業
21	全米日米協会連合（NAJAS）：米国及び日本における両国日米協会関係強化シンポジウム	2016/03/31 ～ 2016/12/31	日米両国の日米協会が隔年で開催する総会がアトランタで開催されるにあたり、昨今及び将来の草の根レベルでの日米関係についての対談や、新たな政権下における日米市民交流についてのパネル等を実施し、両国協会のさらなる関係強化を目的とする事業

(4) 日米協会支援事業

【日米協会支援】

	事業名	期間	事業内容
22	南カリフォルニア日米協会：持続可能性のための日米協会会員増加キャンペーン」（3年計画事業の3年目）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	会員を対象とするオンライン調査によるニーズ把握、コンサルタントを交えた企画会議、及び非常勤コーディネーターの雇用による会員獲得キャンペーンの実施
23	ケンタッキー日米協会：「ボウリング・グリーン地域およびケンタッキー中南部・西部への事業対象エリア拡大イニシャティブ」（3年計画事業の2年目、3年目）	2015/04/01 ～ 2016/12/31	ケンタッキー日米協会の事業対象エリアをケンタッキー中心部以外にも拡大することを目的とし、毎月数日間を同地域での活動に充て、催しや会員獲得の取り組みを行う事業
24	中部オハイオ日米協会：組織基盤強化プロジェクト（3年計画事業の3年目）	2015/07/01 ～ 2016/06/30	スタッフ1名の状況を踏まえ、新規に事務局長を雇用し、今後の組織基盤強化に向けた計画策定や資金調達、会員獲得、ウェブサイト強化等を実施
25	ミネソタ日米協会：アウトリーチと持続可能性プロジェクト：健全な組織体制維持に向けて（3年計画事業の3年目）	2016/02/01 ～ 2017/01/31	ファンドレージングとマーケティングの強化を目的として、活動エリアの拡大、会員獲得のための取り組みを行う事業
26	アラバマ日米協会：アラバマ日米協会Beaconプロジェクト（3年計画事業の3年目）	2016/03/01 ～ 2016/12/31	会員企業の増加を通じて収入安定化を図る事業。アラバマ州内各地の日系企業に出向き、会員勧誘や企業向けイベントを実施。また、日本・米国南東部会（SEUS-Japan）合同会議の基調講演に著名スピーカーを招へい
27	カンザス日米協会：カンザス日本祭りの運営（2年計画事業の2年目）	2016/03/01 ～ 2017/02/28	「カンザス日本祭り」のための担当役員と運営アシスタントの雇用
28	サンディエゴ日米協会：キャパシティビルディング：ファンドレイジング、会員拡大、プログラム開発（2年計画事業の2年目）	2016/03/01 ～ 2017/02/28	戦略的・持続可能なファンドレージング、会員拡大、プログラム開発の一環として、パートタイムのプログラムコーディネーターを雇用し、会長とメンバーシップ・コーディネーターがファンドレージングと会員拡大に注力できるようにする事業
29	セントルイス日米協会：戦略立案並びにキャパシティビルディング（2年計画事業の2年目）	2016/03/01 ～ 2017/02/28	協会役員と外部コンサルタントとともに戦略立案を行うパートタイムのプロジェクト・マネージャーを雇用。ファンドレージングや会員拡大等の基盤を強化

合計額 51,044,747 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

カルコン事務局運営費

１．調査研究費

（１）カルコン運営費

1．調査研究費／（1）カルコン運営費

カルコン事務局運営。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	合同会議	米国	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カルコン（日米文化教育交流会議）事務局（日米センター内に設置）の一般業務。平成27年度は9月にワシントンD.C.においてカルコン特別セミナー「日米パートナーシップ：次の70年」を開催した。また、同日開催されたカルコン・エクゼクティブ・セッションにて、「日本語教育委員会（JLEC）」及び「知的・人的アドホック運営委員会（ASC）」の設立承認獲得

合計額 24,533,779 円

うち共通経費 24,533,779 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

１．人物交流事業費

（１）安倍フェローシップ

（２）日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI

２．催し等事業費

（１）日米交流助成

（２）日米交流強化

1．人物交流事業費／（1）安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、 日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、 学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する。

	氏名	現職	研究テーマ・事業内容
1	藍原　寛子	ジャパン・パースペクティブ・ニュース　代表	民主社会における合意形成への道筋―核と放射能の不確実性のもとでの被災者支援の政策形成
2	アダム・タナー	ハーバード大学　フェロー	医療データのプライバシー：巨額取引に対する異なる日米のアプローチ
3	池田　新介	大阪大学　教授	枯渇する意志力のもとでのセルフ・コントロールと消費者行動―倫理と国際データによる検証
4	キム・ギトルソン	BBC　ビジネス記者	会社は永続するべきか：日本の老舗から米国の経済・企業政策が学べること
5	清原　聖子	明治大学　准教授	インターネット時代の選挙制度に関する日米比較研究：インターネット選挙活動及び電子投票に焦点を当てて
6	ケイ・シミズ	コロンビア大学　助教授	日本の農業改革：自由化と政治離れ
7	ジーン・パーク	ロヨラ・メリーマウント大学　准教授	税の構造、税をめぐる政治と財政赤字
8	ジャガナート・サンカラン	ハーバード大学　博士研究員	北東アジアにおける軍事的安定と核不拡散の促進
9	シャロン・ワインバーガー	ウッドロー・ウィルソン国際学術センター　研究員	「人間」を超えて：日本のロボット文化の探求
10	ジョーダン・サンド	ジョージタウン大学　教授	東京は現代アジア大都市のモデルになれるか：住宅開発とインフラ整備の「ローカル・マイクロ・ヒストリー」
11	林　香里	東京大学大学院　教授	プロフェッショナル・ジャーナリズムの再構想に向けて：デジタル時代のメディアの公共的意義の日米比較考察
12	フィリップ・リプシー	スタンフォード大学　助教授	気候変動とエネルギーの政治
13	ポーター・倫子	ワシントン州立大学　専任教員	自閉症児を養育する母親のストレス日米比較研究：ミックスド・メソッド研究
14	諸富　徹	京都大学　教授	法人税の将来－グローバル化と国際競争力への考慮が法人税改革に与える影響に関する日米比較研究
15	山本　大策	コルゲート大学　准教授	原子力発電所立地地域における公共施設・サービスの「維持限界」と地域的対応―「生活論」を軸にした日米の比較研究―
16	鎗目　雅	東京大学　特任准教授	グランド・チャレンジ/社会的課題に向けたイノベーションのための産学官連携：日本・米国・欧州における科学技術政策の比較分析
17	安倍フェローシップ25周年記念事業		2016年に安倍フェローシップ・プログラムが25周年を迎えるにあたって、これまでの成果の普及と今後の認知度のさらなる向上を図るための広報活動

合計額 188,330,308 円

うち共通経費 0 円

1．人物交流事業費／（2）日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、 及び、草の根交流の担い手育成を目的に、ボランティアとして草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部や中西部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティーで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	氏名	受入機関	都市	期間
1	第12期：片岡　愛	バルドスタ州立大学	バルドスタ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
2	第12期：庄嵜由紀	カルチャーオール	デモイン	2013/07/26 ～ 2015/07/25
3	第12期：中　博美	ウィスコンシン大学マディソン校	マディソン	2013/07/26 ～ 2015/07/25
4	第12期：仲野麻未	テネシー大学チャタヌーガ校	チャタヌーガ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
5	第12期：宮武祐見	アラバマ大学タスカルーサ校	タスカルーサ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
6	第13期：岩田千江子	ミシシッピー州立大学	スタークビル	2014/08/02 ～ 2016/08/01
7	第13期：金田紗弥	ミシガン州立大学アジア研究センター	イースト・ランシング	2014/08/02 ～ 2016/08/01
8	第13期：常盤千明	インディアナ日米協会	インディアナポリス	2014/08/02 ～ 2016/08/01
9	第13期：西村瑛美衣	ケンタッキー日米協会	フランクフォート	2014/08/02 ～ 2016/08/01
10	第13期：野村　忠	クレイトン大学	オマハ	2014/08/02 ～ 2016/08/01
11	第14期：澤邊大輝	フェラム大学	フェラム	2015/08/04 ～ 2017/08/03
12	第14期：辰川はる奈	ジョージア日米協会	アトランタ	2015/08/04 ～ 2017/08/03
13	第14期：飛彈文音	フィンドレー大学マッツァ美術館	フィンドレー	2015/08/04 ～ 2017/08/03
14	第14期：本間　恵	ウェストバージニア教育省	チャールストン	2015/08/04 ～ 2017/08/03

合計額 50,573,756 円

うち共通経費 1,818,836 円

2．催し等事業費／（1）日米交流助成

地球規模の課題あるいは日米共通の課題解決に向けた対話・共同研究、交流事業や、日米間のネットワーク形成、米国における対日理解促進等に資する日米の非営利団体等による事業に対する助成を行う。一般公募による助成の他、一部、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画参画型助成も行う。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	ジャパン・シニア・フェロー　（5年計画事業の3年目）	ブルッキングス研究所	2014/09/01 ～ 2015/08/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト（ジャパン・シニア・フェロー）を設置する5年計画事業
2	今なぜ海兵隊か－日米同盟と海兵隊の役割	NPO法人 US-Japan LINK	2015/04/01 ～ 2015/09/30	2013年12月に安倍内閣が策定した「防衛計画の大綱」とそれに基づく「中期防衛力整備計画」では、「島嶼部に対する攻撃への対応」のために水陸両用作戦が強調されていることから、これまでに知られていなかった海兵隊の役割及び日米同盟における重要性について考えることを目的とする事業
3	オハイオ州と中西部における教育アウトリーチ、キャリア開発、職能開発を通じた次世代リーダー育成のためのインフラ強化（3年計画事業の3年目）	オハイオ州立大学	2015/04/01 ～ 2016/03/31	次世代リーダーの育成を目的として、日本文化を紹介するモノを集めたジャパン・ディスカバリー・ボックスの改訂と普及及び日本の学校との交流、オンライン上での日本語教授法の共有、日本語教師研修等を実施する事業
4	社会・文化的視座からステップファミリーの理解と支援を目指す日米プロジェクト－新しい家族支援政策の提言に向けて（2年計画事業の2年目）	ステップ・ファミリー･アソシエーション・オブ・ジャパン（SAJ）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	社会・文化的背景を異にする日米2つの社会に共通あるいは異なった現れ方をするステップファミリーの困難を理解し、支援のあり方、家族政策の方向性を検討・提言することを目的とする事業。2年目は国際シンポジウムを開催
5	積極的平和主義の時代の日米同盟-平和的なルール基盤の国際秩序を支える実効性ある「スマート・パワー同盟」に向かって	日本国際フォーラム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	集団的自衛権の行使容認に伴う法整備と日米防衛協力のための指針の改定を踏まえて、今後の日米同盟の将来像について、研究会合やワークショップを通じ、「最善シナリオ」と「望ましくないシナリオ」をそれぞれ提示し、日米同盟のあるべき姿について討議を行う事業
6	全米日米協会ネットワーク支援事業	全米日米協会連合	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全米日米協会連合（NAJAS）が全米各地の日米協会に対する支援を行う事業。主として小規模・中規模の日米協会を対象に、組織運営や基盤強化、会員、プログラム開発、理事会機能の強化等に関するサポートを実施
7	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業　（第3期、3年計画事業の2年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的とし、2年目は日本へのフィールドトリップ（6月）、平成28年度の発表に向けた論文作成を実施
8	日米における社会イノベーションリーダー育成及びネットワーク強化（3年計画事業の2年目）	ボランティア・イン・アジア	2015/04/01 ～ 2016/03/31	社会イノベーションリーダー育成及びネットワークの強化を目的として、日米及びアジア諸国の学生及び教員・社会起業家向け短期研修プログラムの実施とオンライン・プラットフォームの立上げを行う事業。2年目は、9月に短期研修プログラムを日本で実施
9	日米のエネルギー・ミックス政策の経済影響（3年計画事業の3年目）	早稲田大学総合研究機構	2015/04/01 ～ 2016/03/31	節電・省エネの効果と持続可能性を検証し、合理的で持続可能な政策を検討すること及び、再生可能エネルギー政策について現行制度を経済分析し、持続可能性の観点から再検討することを目的として、経済モデルにより最適なエネルギー・ミックスを明らかにする事業

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
10	東北支援活動レベルアップ3か年プロジェクト（3年計画事業の3年目）	NPO法人ETIC.	2015/04/01 ～ 2016/06/30	東日本大震災からの復興に向けて、被災地においてハブとなる人材や中間支援団体の育成目指す3年間事業。復興に必要な人材・資金・情報等のリソースを国内外から効果的に集約・活用する能力を備えた中間支援団体を育成するため、3年目は復興支援団体の関係者による訪米視察を実施
11	日米比の市民と軍による防災イニシアチブ（2年計画事業の2年目）	ピース・ウィンズ・アメリカ	2015/05/01 ～ 2015/12/31	大規模な自然災害に備え、またそれに対応するにあたって、日本、米国、フィリピン及び市民と軍の協力関係を強化することを目的に、シンポジウム等を開催する事業
12	難民の社会統合（Social Integration）における日米韓の協力体制構築（3年計画事業の3年目）	特定非営利活動法人　難民支援協会	2015/05/29 ～ 2016/06/30	アジア・太平洋地域における難民の受け入れ拡大と制度改善を視野に入れ、難民受け入れに関する日本・米国・韓国のベストプラクティスと課題を共有し、三か国におけるよりよい難民受入れ体制を構築する基盤づくりを目的とし、3年目は韓国での円卓会議（11月）と米国でのシンポジウム（2016年4月）にて、初年度からの成果を活かした政策提言（含シリア難民問題）を実施
13	モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト（5年計画事業の4年目）	アラスカ州立大学アンカレッジ校	2015/06/01 ～ 2016/05/31	東日本大震災の犠牲となった元JET青年の故モンゴメリ・ディクソン氏の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるアラスカ州立大学アンカレジ校と周辺地域における日本語教育・日本理解の促進、強化を図る5年間計画事業
14	JETAA組織基盤強化（3年計画事業の3年目）	日米交流財団（USJBF）	2015/06/01 ～ 2016/05/31	全米各地にあるJET同窓会組織（JETAA）の組織基盤強化、ネットワーク化を目的とし、それに特化した新団体の立ち上げを行う事業。各地のJETAAの実態調査や情報収集を行い活動の優先課題を探り、ネットワークを拡大するとともに、ウェブサイトやデータベースを構築し、501(c)(3)団体としてのステータスの取得のための法的手続き遂行
15	金融政策と政治：中央銀行の独立性についての再検討	南カリフォルニア大学	2015/06/01 ～ 2016/12/31	2014年10月の金融緩和措置発動の以前に、日銀が積極的な政策を行わなかった点及び政策理念が金融政策に与える影響を検証するとともに、中央銀行の独立性の是非について再検討を行う事業。日本で調査研究を行い、日米の研究者や専門家による原稿レビューのためのワークショップを米国で実施
16	日米青年政治指導者交流プログラム（訪日・訪米プログラム）	公益財団法人日本国際交流センター	2015/07/01 ～ 2015/12/31	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業。平成27年度は日本の政治関係者6名を米国に派遣
17	日米コネクション：コミュニティを創る　（3年計画事業の2年目）	全米舞台芸術ネットワーク	2015/07/01 ～ 2016/06/30	全米レベルで舞台芸術関係者のネットワーキング、文化政策提言、国際交流推進等を行っている助成対象団体（NPN）が、日本のNPOらと共同で、日米間の幅広い舞台芸術関係者の交流促進並びに若手実務家の育成を目的に、相互訪問・意見交換を行う事業
18	平成27年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム　（第3期、2年計画事業の2年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2015/07/28 ～ 2016/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを取ることができる人材の育成を目的とする事業
19	グローバル・コモンズを支える特殊な同盟：冷戦後の日米関係（2年計画事業の1年目）	カーネギー国際平和財団	2015/09/01 ～ 2016/08/31	申請団体が2012年以降行っている日本プログラム強化の一環として、日米同盟強化のために協力可能なイシューに関する詳細なを行い、政府高官への政策提言並びに書籍の出版を行う2年間事業。過去3年間の助成において大きな成果を上げたショフが主要著者となり、これまでの研究の集大成として、日米両国の高官への聞き取り調査、研究を行い、執筆。原稿内容についてはディスカッションの場を日米両国において設定

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
20	ジャパン・シニア・フェロー　（5年計画事業の4年目）	ブルッキングス研究所	2015/09/01 ～ 2016/08/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト（ジャパン・シニア・フェロー）を設置する5年計画事業
21	テイラー・アンダーソン記念プロジェクト（5年計画事業の5年目）	ランドルフ・メーコン・カレッジ	2015/09/01 ～ 2016/08/31	JETプログラムに参加中、東日本大震災の犠牲となった故テイラー・アンダーソン氏（宮城県石巻市、バージニア州出身）の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるランドルフ・メーコン・カレッジにおいて日本理解の促進を図る5年間計画事業
22	U.S.-Japan Council 年次総会	U.S-Japan Council	2015/09/25 ～ 2016/12/31	日本で初めて開催された米日カウンシル年次総会において、「日系アメリカ人リーダー招へい事業」を取り上げたランチセッションと分科会の経費の一部を助成
23	アジア太平洋地域における貿易、経済成長、経済的格差	ハワイ大学財団	2015/10/01 ～ 2016/09/30	アジア太平洋地域における貿易、投資、経済成長、経済的格差の関係を明らかにすることを目的に、米国・日本・中国・韓国を拠点とする研究者が新しい経済モデルとデータを用いて、これらの関係を分析し、かつ地域の研究者の協力的ネットワークの構築を図る事業。ホノルルでワークショップ（2016年1月）、東京で会議（2016年5月）を開催
24	学校教員向けのオンライン日本講義と訪日研修（3年計画事業の3年目）	コロンビア大学	2016/02/01 ～ 2016/12/31	幼稚園から高校までの学校教員を対象に、日本の政治、文化、社会、歴史等について専門家によるレクチャーを6本ネット上で実施。2年目と3年目は、受講者の中から毎年40名の教員に訪日研修の機会を提供
25	日米草の根交流：被災地のコミュニティ再形成における市民参加　（3年計画事業の2年目）	東西センター	2016/03/01 ～ 2017/02/28	被災地における復興まちづくりへの市民参加強化を目的として、災害経験地域で活動する市民社会、地方自治体、民間の３つのセクターから参加者を選出し、対話と実施調査を行い、3年目に提言をまとめる事業
26	日本庭園の芸術・文化に関する国際機関の設立	ポートランド日本庭園	2016/03/01 ～ 2017/02/28	日本庭園を通した日本理解の促進、全米の日本庭園の担い手の育成を目的とし、資格取得プログラムの開発・運営等を行う事業
27	児童労働のアドボカシーに関するグローバル・ダイアローグ	特定非営利活動法人ACE	2016/03/15 ～ 2016/07/31	2025年までの児童労働撤廃をうたうSDGsの達成に向けた市民社会によるアドボカシー戦略をグローバルに醸成することを目的としたネットワーク形成及び対話を行う事業。ノーベル受賞者らを日本に招へいしフォーラムや対話を実施
28	パブリック・ディプロマシーをめぐる多国間枠組みへ向けて～日米中を事例に	慶應義塾大学SFC研究所	2016/03/15 ～ 2016/09/30	パブリック・ディプロマシーをめぐる多国間枠組み（日米を軸とした中国側との意思疎通）の可能性を模索するため、東京で研究者・実務家・メディア関係者を交えた会議を開催し、また日本国内の専門家及び日米の大学間の協力関係を強化する事業
29	女性アスリートの活躍推進とメディアの役割	公益財団法人フォーリン・プレスセンター	2016/03/15 ～ 2016/12/15	米国からメディア関係者を招へいし、女性アスリートを支援する企業や関係団体への取材の機会を提供するとともに、女性アスリートの活躍を支援する環境の整備にメディアがどのような役割を果たせるか考えるシンポジウムを開催
30	NGO間の戦略的提携：人道支援と開発における日米協力（2年計画事業の1年目）	米国法人日本国際交流センター(JCIE/USA)	2016/03/15 ～ 2017/03/14	国際協力NGOジャパン・プラットフォーム等と共同で、人道支援や開発の分野で日米のNGOが政府の、あるいは相互の戦略的パートナーとなり得る方策を考察し、同分野における日米のNGO間の協力関係の深化を目指す事業。1年目は米国NGOの人道支援分野の成長に関する文献調査、日本側NGOのワシントンD.C.NGO訪問研修を実施

合計額 266,462,951 円

うち共通経費 858,022 円

2. 催し等事業費／（2）日米交流強化

日米両国における有識者層の関係強化による、米国の日本に対する信頼感の醸成、及び日米各界相互理解促進を目的として、有識者・専門家等の交流事業、セミナー・シンポジウム、共同研究等を主催事業として企画・実施する。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ヒスパニック系）	東京23区	アメリカンセンターJAPAN	2015/04/01 ～ 2016/03/31		米国の多様な知的コミュニティーのリーダーを日本に招へいし、日米知的交流の活性化、日本における米国理解促進を図る事業。オテロ前ワシントンD.C.副市長を招へいし、女性の社会進出を支える社会基盤として、幼児教育と高齢者社会福祉に関し地域コミュニティー及び行政が取りうる施策を議論する公開講演会を開催し、外務省、文科省、国立社会保障・人口問題研究所、京都府保健福祉局、幼稚園や包括ケア施設等と意見交換を実施
2	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ユダヤ系）	東京23区 京都市	東京大学大学院法学・政治学研究科 同志社大学神学部	2015/04/01 ～ 2016/03/31	米国ユダヤ人協会 東京大学大学院 法学・政治学研究科 同志社大学 一神教学際研究センター	米国の多様な知的コミュニティーのリーダーを日本に招へいし、日米知的交流の活性化、日本における米国理解促進を図る事業。米国知的・政策世界において一定の影響力を有する米国ユダヤ人協会のデヴィッド・ハリス理事長を日本に招へいし、同志社大学及び東京大学においてハリスによる日本初の米国政治に関する公開講演会を開催し、両大学の研究者、日本国際問題研究所、キヤノングローバル戦略研究所、日本国際交流センター、難民支援協会、読売新聞等、日本の研究者・メディア・NPO法人関係者と意見交換を実施
3	日系人リーダー・シンポジウムの開催	神戸市	ANAクラウンプラザホテル神戸	2016/03/01 ～ 2016/03/31	神戸新聞社 米日カウンシル	外務省が招へいする日系米国人リーダーの滞日中、招へい事業参加者をパネリストとしてシンポジウム・セミナーを実施する事業

合計額 8,820,280 円

うち共通経費 200,000 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

コミュニケーションセンター事業費

１．文化資料事業費

（１）広報（コミュニケーションセンター）
（２）年次報告
（３）ウェブサイト・メールマガジン

２．調査研究費

（１）JFIC事業
（２）国際交流顕彰事業（基金賞）
（３）国際交流顕彰事業（地球市民賞）

1．文化資料事業費／（1）広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ＷＥＢコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等の実施。

	事業名	期間	事業内容
1	組織広報／メディアリレーション	2015/04/01 ～ 2016/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施

合計額 11,219,507 円

うち共通経費 2,171,902 円

1. 文化資料事業費／（2）年次報告

年度ごとに総括を報告する年報や事業実績を発行する。

	事業名	期間	事業内容
1	年報（和文・英文）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の2014年事業に関する和文及び英文年報の作成、送付
2	事業実績	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成26年度（2014年）事業実績」（PDFファイル版）として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開

合計額 7,168,146 円

うち共通経費 1,109,346 円

1. 文化資料事業費／（3）ウェブサイト・メールマガジン

国際交流基金事業の広報と国際交流に関する情報提供のため、ウェブサイト・メールマガジン等を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL:https://www.jpf.go.jp/
2	ウェブマガジン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年5回のテーマを設定した特集記事を掲載した他、毎月、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供
3	メルマガ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジンで日英で購読登録者に対して発信。原則、日本語版は毎週、英語版は隔週で発行
4	動画配信	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウェブサイト上で国際交流基金の実施した催し物等の映像ファイルを公開
5	SNSサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の事業に関する告知や報告をツイッター、フェイスブックで公開 Twitter URL: https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL: https://www.facebook.com/TheJapanfoundation
6	AIR-J	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報を提供 https://twitter.com/AIR_J_jp
7	ウェブサイト改訂	2015/04/01 ～ 2015/04/26	高齢者・障がい者を含む誰もが利用できるホームページを目指して、ウェブアクセシビリティを満たしたウェブサイトへの改訂を実施

合計額 69,339,580 円

うち共通経費 13,331,990 円

2．調査研究費／（1）JFIC事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC（ジェイフィック）を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	JFICイベント	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イベントスペースJFICにおいて、国際交流に関する情報発信を目的としたイベントを実施。 2015年6月8日「『をちこちMagazine』立川志の春×デビット・ゾペティ対談」、 2015年8月25日「アートでつながるダイバーシティ社会」、 2015年12月2日「文学にできること　レアード・ハント×柴田元幸×古川日出男　鼎談」、 2016年2月16日「世界を変えるグローバルキャリア」

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
2	図書館運営	図書37,668点、雑誌類514種、新聞9種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料928点、電子資料233点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	20,274

合計額 23,307,395 円

うち共通経費 414,548 円

2．調査研究費／（2）国際交流顕彰事業（基金賞）

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人、団体等に対しその功績を顕彰する。

	受賞者（機関・個人）	現職	授賞理由
1	王　勇	浙江工商大学 東亜研究院院長／教授	中国における日中文化交流史研究を代表する泰斗であり、日中間の文化交流がシルクよりも書物を通じた知的交流が特徴的であったことを明らかにした。日中間の知られざる文化・学術交流史に光をあて、国際相互理解の増進に多大な貢献をしてきている点を評価
2	冨田　勲	作曲家	1971年、当時高価だったシンセサイザーを私費輸入し、クラシックの名曲をシンセサイザーで演奏したレコードを次々と発表、「世界のTOMITA」の評価を確立し、国内外のアーティストや音楽家に多大な影響を与え、国際相互理解の増進の促進に大いに貢献し続けている点を評価
3	シビウ国際演劇祭		ルーマニアの古都シビウで1994年に発足したシビウ国際演劇祭は今年22回目を迎え、ヨーロッパの国際演劇祭としてはアヴィニヨン、エディンバラの次に数えられる。各国からボランティアを受け入れ、国際友好親善の促進にも貢献してきている点を評価

合計額 25,887,109 円

うち共通経費 7,857 円

2．調査研究費／（3）国際交流顕彰事業（地球市民賞）

国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体、個人を顕彰する。

	受賞者	都市	授賞理由
1	特定非営利活動法人　Peace Field Japan	東京都　千代田区	イスラエルとパレスチナの青少年を日本に招き、共同生活、ワークショップを通じて相互理解を深める。小規模で草の根的活動ではあるが、市民連携・国際相互理解、ひいては平和構築の根源に触れる活動であり社会的な意義は大きい。 参加者達には環境問題やコミュニティー創生を考えさせるプログラムも組み込まれており、持続可能な社会づくりに主体的に係わっていく若者達を育成する点からも社会的な意義を見出すことができるため
2	公益財団法人　山本能楽堂	大阪府　大阪市	山本能楽堂はブルガリアから来日したスラボフ・ペトコから、中・東欧で「本物の日本文化」が渇望されていることを知り、同地域で能を通した文化交流を実施してきた。現地の人10名が出演する能「紅葉狩」公演をブルガリアで実施して大きな反響を呼んでおり、草の根の市民連携による相互理解促進のモデルケースといえるため
3	特定非営利活動法人　神戸定住外国人支援センター	兵庫県　神戸市	神戸定住外国人支援センターは、阪神・淡路大震災を機に発足し、定住外国人の子どもたちへの学習支援、地域で働く外国人住民への日本語教室、外国人高齢者の介護事業へと活動の幅を拡げていった。在日コリアンの青少年や高齢者支援の経験が、ベトナム難民や中国帰国者の支援に活かされている国籍や民族の違いを超えた同センターの活動は、他地域のモデルとなるものであるため

合計額 15,806,903 円

うち共通経費 20,623 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

企画・評価費

１．調査研究費

（１）調査研究

1．調査研究費／（1）調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	基礎データ調査（海外）	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の業務運営の中期的な方向性の検討等に活用するため、海外主要国の文化外交／国際交流文化政策に関する調査を実施
2	諮問委員会	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「国際交流基金の運営に関する諮問委員会」の開催
3	数値目標設定調査	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金事業の数量的な評価に関する調査を実施
4	組織理念整備（交）	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ミッション・コアバリューの国際交流基金内浸透プロセスの継続と対外向け活用法の検討

合計額 2,523,541 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

１．調査研究費

（１）文化事情調査

1．調査研究費／（1）文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	個別区分困難	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業の手引・プログラムガイドラインの作成、送付

合計額 1,860,269 円

うち共通経費 413,532 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

１．アジア文化交流強化事業費

（１）“日本語パートナーズ”派遣事業
（２）“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕
（３）“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕
（４）“日本語パートナーズ”派遣事業（教師訪日研修）〔日本語国際センター〕
（５）アジア・市民交流事業
（６）アジア・市民交流助成
（７）アジア・フェローシップ
（８）アジア・ネットワーク形成支援
（９）アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕
(10)アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕
(11)アジア・文化創造協働事業
(12)アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕
(13)アジア・文化創造協働助成
(14)アジア・文化創造協働助成〔文化事業部〕
(15)ジャカルタ日本文化センター
(16)バンコク日本文化センター
(17)マニラ日本文化センター
(18)クアラルンプール日本文化センター
(19)ニューデリー日本文化センター
(20)ベトナム日本文化交流センター
(21)プノンペン連絡事務所

1．アジア文化交流強化事業費／（1）“日本語パートナーズ”派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア3期①	インドネシア	24	2015/08/23 ～ 2016/05/11	幅広い世代の人材をASEAN諸国の主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、ASEAN諸国の日本語教育を支援。同時に、“日本語パートナーズ”自身も現地の言語や文化についての学びを深め、ASEAN諸国と日本の架け橋となることを目標として実施
2	インドネシア3期②	インドネシア	13	2015/08/23 ～ 2016/05/25	
3	インドネシア4期①	インドネシア	21	2015/10/25 ～ 2016/03/18	
4	インドネシア4期②	インドネシア	16	2015/10/25 ～ 2016/03/30	
5	シンガポール1期	シンガポール	1	2015/09/15 ～ 2016/08/16	
6	タイ2期	タイ	40	2015/05/19 ～ 2016/03/11	
7	タイ3期	タイ	12	2015/08/13 ～ 2016/03/11	
8	フィリピン2期①	フィリピン	7	2015/06/09 ～ 2016/03/24	
9	フィリピン2期②	フィリピン	2	2015/08/04 ～ 2016/03/24	
10	ブルネイ1期	ブルネイ	1	2016/02/21 ～ 2016/12/09	
11	ベトナム2期	ベトナム	12	2015/08/18 ～ 2016/06/17	
12	マレーシア2期	マレーシア	20	2016/01/20 ～ 2016/10/21	
13	ミャンマー1期	ミャンマー	1	2015/05/27 ～ 2016/03/11	
14	派遣前研修・長期第5回	タイ3期 ベトナム2期	24	2015/05/24 ～ 2015/06/20	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施

合計額 468,109,570 円

うち共通経費 10,183,494 円

1．アジア文化交流強化事業費／（2）“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕

「日本語パートナーズ」の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	第9回“日本語パートナーズ”派遣前研修～タイ4期、ミャンマー2期、シンガポール2期～	シンガポール	1	2016/03/20 ～ 2016/04/16	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
2		タイ	60		日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
3		ミャンマー	3		日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施。合計3名（長期2名、短期1名）が参加

合計額 8,396,641 円

うち共通経費 154,592 円

1．アジア文化交流強化事業費／（3）“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕

「日本語パートナーズ」の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	第6回“日本語パートナーズ”派遣前研修	インドネシア シンガポール	38	2015/08/02 ～ 2015/08/29	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
2	第7回“日本語パートナーズ”派遣前研修	ブルネイ マレーシア	21	2015/11/15 ～ 2015/12/12	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施
3	第8回“日本語パートナーズ”派遣前研修	インドネシア	74	2016/02/28 ～ 2016/03/26	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修（約1か月）を実施

合計額 23,964,864 円

うち共通経費 103,970 円

1．アジア文化交流強化事業費／（4）“日本語パートナーズ”派遣事業（教師訪日研修）〔日本語国際センター〕

「日本語パートナーズ」のカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア 1	インドネシア	24	2015/10/12 ～ 2015/10/24	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
2	インドネシア 2	インドネシア	25	2015/10/28 ～ 2015/11/10	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
3	タイ	タイ	24	2016/03/23 ～ 2016/04/05	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
4	フィリピン	フィリピン		2015/10/16 ～ 2015/10/22	日本語パートナーズ事業の効果を高めるため、アジアセンターと連携して、日本語パートナーズのカウンターパート校の日本語教師に対する研修を現地で実施（日本語国際センターの専任講師による現地出張）
5	ベトナム＋マレーシア	ベトナム マレーシア	9 23	2015/12/07 ～ 2015/12/19	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施

合計額 30,209,037 円

うち共通経費 28,728 円

1．アジア文化交流強化事業費／（5）アジア・市民交流事業

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、
①「ふれあいの場」（仮称）事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。
②アジア・市民交流事業（主催）：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	マッチフラッグプロジェクト	シンガポール カンボジア	シンガポール プノンペン	Lasalle College of Artsほか カンボジア日本人材開発センターほか	2015/08/05 ～ 2016/03/31	「アジア代表日本」実行委員会	本事業は、日比野克彦（アーティスト）を総合プロデューサーに迎え、2018FIFAワールドカップロシア大会に向け3年間、国際大会等において対戦する二つの国のナショナルカラーを用いて旗（マッチフラッグ）をワークショップ形式で制作、同時にワークショップ実施のノウハウを学ぶとともに実践していくリーダーの人材育成を施行。1年目はシンガポール及びカンボジアにてワークショップを実施
2	HANDs!	インドネシア タイ フィリピン マレーシア ミャンマー インド ネパール	バンダ・アチェ マニラ チェンマイ 宮城県その他	Tikar Pandan's Facility co.lab TCDC 仙台メディアテーク	2015/07/01 ～ 2016/03/31		インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、インド、ネパール、ミャンマー、日本の8か国より、防災教育に取り組む若手人材（大学生及び実務者）を選定し、グループとして各国の視察、関係機関の訪問、交流を実施
3	アジア国際子ども映画祭	韓国 台湾 中国 モンゴル インドネシア カンボジア シンガポール タイ 東ティモール フィリピン	北海道その他	北見市民会館	2015/11/20 ～ 2016/03/31		日本とアジア各国の小学生から高校生までを対象として「私が幸せを感じるとき」をテーマに制作した3分間の映像作品を募集し優秀作品の上映と表彰式を行う国際交流事業を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス					
4	混成アジア映画研究会	マレーシア	東京23区	シネマート六本木	2015/04/11 ～ 2015/11/25		アジア映画を地域文化研究の立場からの読み解きとあわせて紹介。2か月に1回の定例会のほか、2015年は特にマレーシア映画weekを共催
5	【準備】ふれあいの場	タイ ベトナム ミャンマー	ヤンゴン ホー・チ・ミン ハノイ チェンマイ バンコク			ゼロ・ステーション チェンマイ・アート・カンバセーション ミャンマー元留学生協会	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、それぞれの地の大学、図書館、アートカフェ、NGO・NPOほか適切な機関・団体等と連携し、ASEAN諸国各地に市民交流の場を提供
6	アジア映画研究会	東南アジア地域区分困難	東京23区	国際交流基金	2015/04/01 ～ 2016/03/31		アジア映画研究家によるアジア映画に関する研究会及びシンポジウム等の実施

合計額 19,291,560 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（6）アジア・市民交流助成

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	次世代リーダー育成のためのアジア競技大会インターナショナル・サイエンス・エンタプライズ・チャレンジ	特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター	インドネシア	ジャカルタ	2015/04/01 ～ 2015/10/31	世界が共有する社会問題の解決に科学技術を活用し、ビジネスの手法を用いて持続可能な事業として推進できる若手リーダーの育成を目的に、主としてアジア諸国が参加して高校生を対象に開催する競技大会の交流事業。参加国は、独自に国内予選等を行って代表チームを選抜し、この大会に代表チームを送る。今年はインドネシアのSuruya Instituteがホストとなり、約10か国が参加予定、ジャカルタにて開催
2	ランバンサリ結成30周年記念特別公演「インドネシア・スラカルタマンクヌガラン王宮様式のガムランと舞踊」を中心としたジャワ島中部の王宮ガムラン文化の普及・交流事業	ガムラングループ・ランバンサリ	インドネシア	東京23区	2015/04/01 ～ 2015/11/30	30年にわたるジャワ・ガムランの受容・普及の活動において得た理解、ガムラン演奏の能力、人脈を活かし、ジャワ・ガムランの源流であり、伝統文化の継承・発展の中心であるジャワ島中部の王宮ガムラン文化の価値を、ガムラン奏者と舞踊の公演等を通して日本に紹介する。これにより、異文化理解・交流の促進、伝統文化の継承・発展に対する関心の喚起、今後の新たな創造のためのネットワーク構築を目的として実施
3	インドネシア地域防災構築事業	特定非営利活動法人国境なき技師団	インドネシア	バンダ・アチェ ジョグジャカルタ	2015/04/01 ～ 2016/05/31	インドネシアの防災対策の現状を踏まえ、日本で行われている各種防災対策をインドネシアで紹介するとともに、自治体職員、地域住民等も含めた国際交流を行う。インドネシアの地域社会で、想像力を持った自然災害への対応力等の防災リテラシーの向上をはかり、インドネシア及び近隣アジア地域で活動する他のNPOとも情報とノウハウを広く共有し、自然災害に対する持続及び成長可能な地域防災体制構築のための事業
4	日本とインドネシアの介護文化に基づく介護教育TOTプログラムの調和化	特定非営利活動法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター	インドネシア	ジャカルタ	2015/04/01 ～ 2016/05/31	日本とインドネシアは文化的な背景が異なっていても、同じように地域包括ケアシステムを今後進めようとしている。その一角を占める家族介護者や地域ボランティア等のインフォーマルな高齢者介護の担い手の介護リテラシーの向上は共通課題である。そこで介護教育のTOTプログラムを担う国際介護トレーニングセンターの設置構想について相互の競協議とスタディツアーを実施
5	アジア・ヘリティジ・ネットワーク国際シンポジウムの開催　－アジア新興国の歴史的町並み保存活動支援に向けて－	公益社団法人奈良まちづくりセンター	インドネシア	バリ	2015/04/01 ～ 2016/07/31	2016年1月に「新興国の町並み保存支援」をテーマに、インドネシアにてネットワークメンバーの参加による国際シンポジウムを開催。国際シンポジウムでは、経済のダイナミズムに対応するため、経済発展と調和した町並保存の可能性を探るとともに、経済至上主義から歴史遺産やコミュニティー重視へ、新規都市開発から歴史都市保存へ、政府主導から市民主体へという、アジアの新たなムーブメントを提示

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
6	インドネシアとの教育交流プロジェクト　～フットサル親善試合～	特定非営利活動法人XYZ（クロスワイズ）	インドネシア	ジャカルタ	2015/04/09 ～ 2015/06/30	インドネシアと日本の文化交流を深めることを目的として、インドネシアでも人気が高く、手軽に楽しめるスポーツ「フットサル」の親善試合を実施。さらに、フットサル関係者とともに現地の子どもたちとの交流を図る前夜祭、小学校等を訪問してのフットサル教室や日本文化に触れてもらうワークショップ等の交流イベントを企画。インドネシアの子どもたちが日本に興味を持つきっかけをつくるためのイベント
7	野村誠　「瓦の音楽」－瓦の音楽を媒介とする日尼文化交流事業－	特定非営利活動法人淡路島アートセンター	インドネシア	ジョグジャカルタ ジャティワンギ 兵庫県その他	2015/05/01 ～ 2016/05/31	日本三大産地の一つとして400年以上の歴史を有する淡路島の瓦づくり。現在、斜陽化の一途を辿る地場産業の現状において瓦の音楽的可能性を音楽家や地域内外の参加者とともに探求する。平成27年度は淡路島とインドネシアの「瓦の町」ジャティワンギを結び、瓦の音楽を通じた交流、また2国間の瓦文化の交換を行い、その成果報告として「異文化としての瓦」展覧会を実施、島内外に向け、瓦文化の可能性を広く提示
8	インドネシア ペーパームーン・パペット・シアター レジデンス＆新作公演	公益財団法人高知県文化財団（実施団体：高知県立美術館）	インドネシア	高知市	2015/07/15 ～ 2015/10/15	これまでに構築した国内外のネットワークを生かし、インドネシアのカンパニーによる滞在制作と公演を行う。地域在住のアーティストや住民と共同し、地域でのリサーチやワークショップ、滞在制作を通じて一つの作品を作り出すことで、地域との連携及び、東南アジアの芸術団体との新しいネットワーク構築を目指す。また、夏休み期間中、美術館に来場した親子が作品創作に関わると同時に、作品鑑賞できる場を提供
9	ぐんまカップ	特定非営利活動法人国際比較文化研究所	インドネシア	前橋市 安中市 高崎市	2015/08/10 ～ 2015/10/22	インドネシア人学生を日本に招へい、留学生と日本人学生の日本語での異文化交流事業「多文化inぐんま」に参加、群馬県の企業や大学を訪問、ホームステイ、東京観光等を実施。さまざまな年代の日本人と関わる機会を多く設けることで異文化と交流する経験、国籍を超えた交友関係に繋がる場を提供。また日本で生活する、学ぶ、働くイメージを持ってもらえるようにホームステイや企業及び大学訪問等を実施
10	「インドネシア日本食フェスティバル」事業	インドネシア日本食フェスティバル実行委員会	インドネシア	バンテン ジャカルタ	2015/09/03 ～ 2015/11/07	日本とインドネシアが「食」を通じて理解を深め、友好拡大を目指す大型プロジェクト。ジャカルタの市民各層が、世界遺産である「日本食」と接する機会を作り出す。健康意識の向上、農水産業、外食産業の振興育成も図る。2015年9月の第7回「ジャカルタ日本祭り」に合わせて開催。総事業費の内、日本の多宗教の象徴でもある「七福神」の派遣事業に絞って助成を実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
11	インドネシア親善友好・交流事業	浜松インドネシア友好協会	インドネシア	ジャカルタ バンドン	2015/09/14 ～ 2015/11/23	インドネシアで「人」と「人」との友好交流を主とした活動を行う。特に日本の文化を日本の専門家から直接現地の学生たちに紹介、日本の文化に触れる機会を作る。幅広い文化交流事業の主体は「バンドン浜松文化祭」であり、この文化祭では日本語スピーチコンテストを高校、大学の部にて開催し、優勝者はインドネシアの親善大使として翌年日本に招待され、次世代の国際交流の担い手となる若い世代の育成に貢献
12	防災文化セミナー「スマトラ沖地震津波より10年を経て」	和光大学	インドネシア	パダン・パンジャン ジャカルタ ジョグジャカルタ ボゴール パダン パリアマン バンダ・アチェ グヌンシトリ ベラワン メダン 福島市 東京23区 町田市	2015/10/01 ～ 2016/07/31	初年度はインドネシアと日本の各地に於いて、日本の文化である紙芝居を用いインドネシアの災害文化を紹介する防災セミナー及び交流会を実施。そのことにより文化と防災を軸とした交流と防災意識の向上を図ることができた。本事業では両国での実施地域を広げ、また両国の文化の融合を考慮し紙芝居の上演にもさらなる工夫を加える。独特な語り口調で好評を博したアチェ出身の口承芸能継承者による紙芝居の日本での上演も実施
13	湘南とアジアの若者による未来創造事業	湘南とアジアの若者による未来創造事業 実行委員会	インドネシア	藤沢市　ほか	2015/10/10 ～ 2016/02/25	アジアの若者、具体的にはインドネシアの国立大学から日本語学科の男女1名ずつを招き、湘南地域の若者と交流活動を行う。この事業のメインは彼ら2人が小中学校で行う交流事業にあり、彼らの出身地の民族衣装をまとい授業を行う。インドネシアについての地理の説明等をし、インドネシア語のドラえもん等の文化を紹介、最後はそれぞれの舞踊を披露する。休日には大学生と鎌倉等で見聞を広げるイベントを実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
14	伊勢原とバリ島をつなぐ小さな親善大使たち2・農業交流6（伊勢原とバリ島の国際交流8）	特定非営利活動法人たこ凧揚がれ	インドネシア	伊勢原市	2016/03/11 ～ 2016/07/31	伊勢原とバリの交流開始から10周年を記念し、これまでの小学生文化交流と農業交流を同時開催することに加え、広く市民が参加できる市民文化交流を実施。市民交流は、文化会館にてバリと伊勢原の子どもが、舞を奉納し、その後、互いの文化紹介プログラムを実施する。小学生の交流は、バリから小学生10名を招へいして、1日小学校体験等、農業交流はウダヤナ大学農学部の学生2名を招き、農家生活体験の場を提供
15	アセアンの国々で文化交流を通してマナー方法を開発	ティーチ フォー アセアン	インドネシア タイ	ジャカルタ マカッサル バリ	2015/08/07 ～ 2015/10/24	ジャカルタや周辺地域にある50の学校から学生と教師が参加し、ASEAN諸国・日本との関係について、ボゴールにあるマダニア高校で3日間の指導を行う。バンテンとバリでは、ASEANと日本の文化を紹介する文化交流活動を実施。グローバル化への取り組みを考える上で有益なASEAN諸国・日本について、インドネシアの高校生の認識を高める。またジャカルタの在来線で、乗車口でのマナーをテーマにした絵の展示会も実施
16	「町家から創造都市へ」アジア伝統文化の創造の協働作業	特定非営利活動法人京町家再生研究会	インドネシア タイ マレーシア	ジョグジャカルタ クアラルンプール バンコク	2015/12/01 ～ 2016/07/31	京都の町家や伝統的生活文化を現代の暮らしに生かす取り組み並びに各国の実状を、日本及びアジア3か国の文化専門家、大工・職人達が、交流、相互訪問、共同討論や報告会・セミナー等を通じて共有する。共有した知見を各国の実情に即した伝統的な建築や工芸等生活文化の継承、再生、発展にいかすための協力・実働をすることを目的とする。アジアに生活人々の多様な文化的共生や個人の経済的自立、地域の経済発展に繋げることを目的として実施
17	ASEAN Japan Youth Friendship Project for 2020	特定非営利活動法人アセアンコミュニティージャパン	カンボジア	プノンペン	2015/04/01 ～ 2016/07/31	「ASEAN Japan Friendship Festival（AJFF）」を毎年実施。日本国内では東京だけでなく、愛知、宮城、大分等、ASEAN留学生が多い地域に支部を置き、それぞれにて開催。海外ではカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムでも開催。ASEANに興味を持つ日本人若者の増加及び日本に興味を持つASEANの若者の増加を図ることで両国の将来のパートナーシップを確固たるものにすることを目的として実施
18	カンボジア・東北・北九州のこどもたちをつなぐ「Smilink Action」	Upple（あっぷる）	カンボジア	北九州市 プノンペン 宮城県その他	2015/05/01 ～ 2016/06/10	教員を志すカンボジアの貧困世帯の学生と北九州の学生による、ESDの視点に立った両国の小学生等を対象として、それぞれの「夢」をはぐくむキャリア学習プログラムを実施。また、カンボジア・東北・北九州のこどもたちが、1つの協働創作を実施し、笑顔をつなげるプロジェクトを実行
19	健康都市交流事業 ～食生活と栄養改善に向けた健康文化の相互理解に向けて～	NGO健康都市活動支援機構	カンボジア シンガポール フィリピン ベトナム	東京23区 尾張旭市 柏市	2016/02/01 ～ 2016/04/30	肥満や生活習慣病の増加、ストレス過多等により、アジア諸国はさまざまな健康問題を抱える。草の根レベルで生活改善や栄養改善の推進を担う関係者とアセアン諸国の市民・地域間レベルの交流により、健康的な生活を営むための仕組みや活動を視察し、相互に活動成果を発表しあう中で、実践方法を学び、各国における健康都市活動のリーダーを育成し、食や運動、心の健康に基づくアジア発健康都市のモデルを形成するための事業

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
20	子供達が踊る日本舞踊による交流事業	西川流子供舞踊団	シンガポール	シンガポール	2015/04/01 ～ 2015/12/05	シンガポールでも日本の文化が流行になっている。日本舞踊を子ども達が踊る事でより深く興味を持ってもらい、また、現地の子ども達にも体験してもらう事により、日本の良さを感じてもらう事ができ、日本への誘客にもつなげることを目的として実施
21	シンガポール「COOL JAPAN」交流事業	クールジャパン講師会	シンガポール	シンガポール	2015/04/01 ～ 2016/01/30	日本文化が世界中で注目される中、日本文化や道徳等を正しく世界に広め、また円滑なコミュニケーションを図るためには、異文化交流を行い、相互に理解し合うことが必要。各分野で活躍されている講師をはじめ、日本文化等の豊富な知識を持つ人々が、日本の次世代に日本の文化や道徳を教え継承することはもちろん、世界中の人たちに「日本文化」「日本の常識」「接遇マナー」を正しく伝承する講習等を実施
22	国交樹立50周年記念 ～和の文化を伝える～「九州の女」祭り in シンガポールにて親子で楽しむ表現ワークショップ 金子みすずの世界＆マーライオン	劇団ティンカーベル	シンガポール	シンガポール	2016/03/04 ～ 2016/07/04	日本とシンガポール国交樹立50周年を祝うと同時に、お互いの文化に対して理解を深め合う企画。子どもたちのコミュニケーション体験を深め、国際感覚を養うきっかけとなるべく、親子で楽しむ表現ワークショップをシンガポールで実施。日本の親子と現地の親子が言葉の壁を越えて音楽やダンスやマイム等の身体表現によるパフォーマンスのワークショップと発表を通して、相互理解と親近感を体感する機会を形成
23	ドキュメント・越後妻有：ナウィン・ラワンチャイクンがみた限界集落	NPO法人越後妻有里山協働機構	タイ	十日町市	2015/04/01 ～ 2015/11/13	越後妻有地域（新潟県十日町市・津南町）を舞台に2000年から3年に1度開催されている「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」で、コミュニティーに根差した作品を数多く手掛けてきた作家が、限界集落に通い、住民との交流やインタビューを通じ、同集落の歴史や人々の記憶を記録し、過疎高齢化の進む同地域に内在する価値とその魅力を世界に発し刷る作品を制作することを通して、国を超えた相互理解と文化交流を実施
24	高校生国際交流写真フェスティバル	高校生国際交流写真フェスティバル実行委員会	インドネシア タイ ベトナム	北海道その他	2015/04/01 ～ 2016/01/10	姉妹提携や文化協定、日本語研修生受入れ等、国際交流事業に力を入れている東川町では、時代を担う世界の高校生同士の新たな交流の場として、自然豊かな同町を被写体とする写真交流大会を開催し、写真文化を通じて国際交流を図る高校生国際交流写真フェスティバルを開催する。（海外10か国10校・国内4校参加予定）※1校：生徒3名＋監督1名=計4名で参加。3日間撮影を行い、1日8枚の組写真を提出
25	ユニバーサルツーリズムで「もっと微笑みの国・タイ」へ　どこでも、誰でも、いつでも旅行が楽しめる国へ	ガリレオクラブインターナショナル	タイ	バンコク	2015/04/01 ～ 2016/05/31	障がいを持つ仲間の国際交流を促進させるプロジェクト。これまで国際協力と福祉を中心に活動してきたことから、二つの活動をつなげ、「インターナショナル・ユニバーサル・ツーリズム」という国際福祉とも呼べるような新しいムーブメントの形成

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
26	わたり タイ いちご・ネット友和プロジェクト	特定非営利活動法人亘理いちごっこ	タイ	チェンマイ	2015/04/01 ～ 2016/07/31	東日本大震災で宮城県亘理町の農家は生活基盤であるイチゴ農場は津波被害を受け、長年培ってきたイチゴ栽培の技術を生かす場を失った。一方、タイ北部では有機農法による米作については高度な技術を持っているが、収益性のよい農業改革が求められており、目玉になる作物の栽培を模索している。文化、言葉、距離、事業等の壁を乗り越えるために、大学研究者、事業者の参加と情報技術の活用で、両農家の連携の場を形成
27	『紡レ想風土記』 in タイ	つむぐをつむぐ会	タイ	チェンマイ バンコク	2015/06/01 ～ 2016/04/30	「命の尊さ」と「日タイ交流」をテーマとした「つ・む・ぐ」は、本年2月の初上映以来、日本全国各地で上映会を開催し好評を得た。次のステップとしてタイでの上映キャラバンを実施し、日タイ交流の促進と日本の映画文化の普及に努めたい。バンコク主要5大学の日本語教室で映画会と日本文化フォーラムを実施し、数多くの現地の方々と共感することにより、日タイ市民レベルでの交流を実施
28	アジア姿勢保持プロジェクト 寝たきりゼロのための姿勢保持普及に関する日本・タイ交流事業	日本車椅子シーティング協会	タイ	ノンタブリ バンコク パトゥムタニー	2015/07/01 ～ 2016/04/28	重度障がい者や高齢者を寝たきり生活から解放し、二次障がいを防ぐのに不可欠な、姿勢保持の理念・スキルに関して、ASEANへの普及をめざす。日本・タイの専門化が集まり当事者、家族、当事者団体、行政職員も交えて機器のデザインや調整に関するシンポジウム及びワークショップを開催する。さらにフォローアップを兼ねたワークショップを通じてタイにおける研修拠点を確立し研修教材を作成
29	日本タイ市民・青少年空手道共同研鑽・文化経済相互理解・友好促進事業	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	タイ	バンコク 国立市	2015/08/01 ～ 2016/07/31	日タイ両国の市民･青少年が、日本伝統武道の空手道の共同研鑽を基礎に、ワークショップ等の知的交流を通して、双方の国の文化・経済への相互理解や友好親善の促進を図る。また市民･青少年の主体的・自立的な交際交流を支援する事業を展開し、高い自主性・リーダーシップを有した国際的人材の能力啓発を行い、以て国際交流活動の担い手を育成するとともに、日タイ市民･青少年の交流の裾野を広げネットワークの構築を目的として実施
30	スタディトリップインジャパン2015	アジア法学生協会ジャパン	インドネシア シンガポール タイ マレーシア	東京その他	2015/08/17 ～ 2015/10/21	Study Trip in Japan 2015はアジアの学生が学術・文化交流を通して、母国からアジア地域へと視野を広げて国境を越えた絆を作ることを目的とする。2015年8月、全16のALSA加盟国・地域の法学生を日本に招いて行う。アジア各国の歴史や文化を反映する法とその多様性について議論することで互いを深く理解し、尊重することを促し、将来のアジア地域協調に貢献できる人材を育成

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
31	アジアンビートプロジェクト 2015	特定非営利活動法人コモンビート	タイ	台中 バンコク チェンライ チェンマイ	2015/10/31 ～ 2016/01/08	タイのチュラロンコン大学音楽ホールでタイの大学生30名と、日本の若者30名、台湾の若者10名が一緒に歌とダンスの舞台を作る。共通の体験を通じて友情をはぐくむ。また王立プラダボス財団にて、地方の貧困層の若者に対して同じプログラムを日、タイ、台湾の若者が一緒に公演する。チェンライの少数民族の孤児やチェンマイのHIV感染孤児に公演と交流会も実行。日本、タイ、台湾の若者が社会貢献のあり方を考察するプロジェクト
32	国境や年齢を超えた多文化共生を図るための日本・タイ・ベトナムの三国交流会	特定非営利活動法人アジアの新しい風	タイ	バンコク	2015/12/01 ～ 2016/04/01	ハノイの貿易大学から学生10名、教員2名、日本からの参加者が、タイのタマサート大学を訪問して三国間交流を実施。まず、日本語を学ぶ学生たちが「年齢や文化の違いで経験した自身のエピソード」について発表。その後、このテーマについてのグループディスカッションを行う。各国の文化を紹介する文化交流会、タイの環境保全活動に参加し、国を超えた環境問題について語り合い、今後の3国の相互理解に役立てる機会を形成
33	東南アジアにおける漆工芸を通した文化交流事業	アジア漆工芸学術支援事業実行委員会	カンボジア タイ ベトナム ミャンマー	シェムリアップ チェンマイ	2015/12/01 ～ 2016/07/31	漆工芸はアジア独特の工芸であり、かつては日本・中国・韓国等の他、東南アジア各国で漆器生産地にて生産されていたが、現在では衰退の一途を辿っている。漆芸制作に携る漆器生産者や漆芸作家とともに、漆器組合・漆器生産者・漆芸を学ぶ学生等の他、広く一般の人々を対象に、漆工芸を通した交流を行う目的で、漆工芸の専門的技術・知識をもった協力者とともに、各国の漆工芸表現や技術に関する交流プログラムを実施
34	居場所と関係性を再構築する若者のリーダーシップ育成支援事業	一般社団法人Colabo	タイ	チェンマイ	2015/12/01 ～ 2016/07/31	これまで居場所や関係性をもち難く、日本でJK産業と呼ばれる仕事に関与した経験を持つ若者たちの、自立やリーダーシップ育成支援のために、タイにおけるストリートチルドレンや性的少数者（LGBT）等若者が抱える課題解決に取り組む団体を訪問、交流を目的とする研修ツアーを実施
35	国際キャンプ2015冬	特定非営利活動法人わたしと僕の夢	タイ	栃木県その他 東京23区	2015/12/24 ～ 2016/02/29	日本の未来を担う子どもたちがタイの同年代の子ども達とスキーを通して、相互の言語や文化・習慣を学ぶ国際キャンプを実施し、国際的な視野・自立性・リーダーシップを培う。タイ人小学生10名と日本人学童20名（年齢10～12歳）を対象に、那須高原でスキーを習ったり、数学の勉強をしたり、温泉に入る。各分野の専門家が同行し、市民レベルの交流と出会いの機会を提供
36	アートアクセスあだち音まち千住の縁	特定非営利活動法人音まち計画	タイ	バンコク 東京23区	2015/12/25 ～ 2016/04/21	足立区千住地域を舞台として、アートをもちいた新たなコミュニケーション（縁）のつながりを生み出すため、音や音楽を用いたさまざまなアートイベントを展開。本年度は「野村誠　千住だじゃれ音楽祭」の一環として、市民による音楽団体「だじゃれ音楽研究会」のタイへの遠征を行う。現地の市民や学生、音楽家との交流を通して、新たな音楽を創造し、その成果を凱旋公演という形で発表を実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
37	日本・ASEAN・ボランティア・サービス（JAVS）2016	特定非営利活動法人NICE（日本国際ワークキャンプセンター）	カンボジア タイ ベトナム ミャンマー	カンポット シャン州 ソンクラー 栃木県その他 ハノイ	2016/01/07 ～ 2016/05/26	日・ASEANの若者15名が日本とASEAN4か国に分かれ、約3か月間共に生活しながら、約千名の住民と文化・環境・教育・復興・福祉のボランティア活動を行う「ワークキャンプ」を実施。事前研修（タイ）、事後研修、成果報告会（東京）も開催。日本・ASEANで、各分野の社会状況を改善する力を強め、友情・理解・連帯感を育んで平和・地域協力を創出し、若者達の感性や力を伸ばし、多文化社会の担い手を育成するための事業
38	日タイキッズラグビー交流2016	一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会	タイ	我孫子市	2016/01/22 ～ 2016/07/31	日タイキッズラグビー交流の目的は、日本とタイの子どもたちがラグビーを契機として、国際的視野で多様性を認める能力を獲得することである。本交流は、競技力の向上を主な目的とする他のスポーツ交流と異なり、子どもたちが大好きなラグビーを通じて上述の能力を獲得するという点に注力している。本交流の目的をより高いレベルで達成するために科学的知見に基づき、日本だけでなく、バンコクでも事業を実施
39	ストアハウスコレクション　ータイ週間ー	有限会社ストアハウス	タイ	東京23区	2016/02/22 ～ 2016/04/28	現代演劇は国家や民族あるいは文化という枠組みの中で普遍的な人間の在り方を探ってきたと考えられるが、その枠組みが大きく変わりつつある現在、演劇にできることを海外と日本のグループと、観客がともに考える機会を作ることを目的とする。単にタイの劇団を招へいするのに留まらず、日本の劇団と時と場所を同じくして上演することで、今を生きる私達について観客とともに考察
40	2015アジアフォーラムin石川	アジアフォーラムin石川実行委員会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ラオス	金沢市	2015/07/04 ～ 2015/09/13	石川の地にアジア･オセアニア地域から学生を招へいし、石川県・金沢市でのフィールドワークを通じ、アジア･オセアニア地域から参加する学生においていは石川県・金沢市の魅力を体感してもらい、また県内から参加する学生においてはその魅力を再発見。さらにはホームステイや交流会など県民・市民の方々が直接触れ合う交流の場を設け、石川県発の国際交流の輪を拡大
41	「あいでみ」 被災地 × 社会変革	一般社団法人Bridge for Fukushima	フィリピン	タクロバン	2015/05/01 ～ 2016/06/30	地震・津波・原発事故による被災経験を持つ福島の高校生4名が、自力で資金調達を行い、台風による被災経験を持つフィリピン国レイテ島を3泊4日で訪ね、現地の高校生と交流する企画を実現させる。町が抱える社会課題が顕在化している現場（激甚被害を受けた地域、貧困地域等）を訪問し、互いの被災地域の持つ背景と現状を理解する。デザイン思考等の手法を活用し、社会課題解決の方法を両国の高校生同士が考え企画

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
42	フィリピン（レイテ島被災地タクロバン＆ルソン島山岳地レパント）の子どもたちを対象にした演劇ワークショップ	演劇集団「ア・ラ・プラス」	フィリピン	タクロバン	2015/12/01 ～ 2016/06/15	2013年の台風被害の傷跡がまだ深く残るレイテ島にて、災害で親や家を失った子ども達の教育支援を行っているNGO団体SOSと共同して演劇ワークショップを実行。それを通して、創造を共有して他者と協働する力を養い、精神面も含めた復興に繋げることを目指す。また、山岳鉱山地帯レパントでは、環境NGO法人コーディリエラ・グリーン・ネットワークと共同し、子ども達の環境保全への意識向上を促す演劇ワークショップを実施
43	草の根の社会包摂型アートプロジェクトの日本・フィリピン間の交流促進とネットワークの構築	特定非営利活動法人アートNPOリンク	フィリピン	ケソン	2015/12/01 ～ 2016/07/31	日本とフィリピンで芸術文化活動を行う市民団体（アートNPO)の国際的な連携に向けた関係構築を目指す。アートNPOは自民自治の理念に基づき、地域社会の課題と向き合い、アートと社会の橋渡しを通して豊かな市民社会の創出に貢献している。グローバリズムにより社会課題が国際化する中、アートNPOもまた領域を横断した連携が急務である。日本とアジアの市民団体との関係構築を目的に相互交流を実施
44	チャイルド・エイド・アジア 2016	特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	東京23区	2016/01/02 ～ 2016/04/01	日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、タイ（調整中）の子どもを集めたコンサートを実施。日本からはオーディションに通過した子どもと、児童養護施設の子どもが合唱や美術作品を提供する。日星外交樹立50周年を受けて、1部ではシンガポールに焦点を当て、2部ではアジアの子ども達を招く。公演以外にも交流会を催すことで、人種や言葉、生活環境を越えた交流を行い、結びつきを強固なものとする機会を提供
45	Japan・ASEAN Youth Conference 2016	一般社団法人日本国際化推進協会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	東京23区	2015/12/01 ～ 2016/06/23	外国人現役留学生・OB・OG、日本国政府、大学関係者あら日に企業関係者が一堂に会し、教育・政策・経済等のあらゆる分野に関する交流と情報交換を行う、日本最大の留学生政策カンファレンス「Japan・ASEAN Youth Conference 2016」を開催。文化交流、学術連携、商業交流において貢献することを目的とする機会を提供

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
46	第三回アジア太平洋地域会議 2016年日本開催	イフサ京都	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	京都市	2015/12/01 ～ 2016/07/27	International Forestry Student's Association(IFSA)に加盟する学生団体のうち、アジア・太平洋にある7つの国15余りの地域から参加者を迎えいれ、京都近郊の森林や山村地域において日本の森林・林業を体験しながら学ぶスタディ・ツアーを実施。各国の参加者による自国の森林についての発表会も開催。各国特有の問題や国際的な問題について議論し理解を深めることを目的として実施
47	第19回 「感動の第九」2015年 ハノイ公演事業	香川第九実行委員会	ベトナム	ハノイ	2015/04/08 ～ 2015/06/13	日本国内の第九合唱愛好者と現地の愛好者でアマチュア合唱団を結成し、現地オーケストラによる両国国民の交流演奏会として、参加者が感動を共有し、一体感のあるイベントを実施
48	ベトナム・市民交流によるまちづくり推進	学校法人 昭和女子大学	ベトナム	カイベー 京都市 横浜市 鎌倉市	2015/04/21 ～ 2016/02/01	メコン流域の大土地所有者のフランス風の意匠を付加した豪邸が多数散在するカイベーで、現地行政予算で開催される第2回観光祭に、横浜洋館群を管理する「横浜市緑の協会」と佐賀県NPO町並み保存グループが参加。昭和女子大学がコーディネート役となり、それぞれ飾り付け、洋館の破損調査と修復保存計画作成をする。ホイアンについては現地での交流後に次のステップを検討
49	第3回 日本・ベトナム親善少年サッカー大会	特定非営利活動法人スポーツフォーラム愛知	ベトナム	ハノイ	2015/07/31 ～ 2016/04/01	近年活発に交流を深めている日越2国間のサッカーにおいて、中学生レベルでの交流を深めることによって、両国のサッカーのさらなる発展を目指す。言葉の通じない同年代の選手と交流持つことや、海外の文化にも触れることによって、日常では味わえない貴重な体験をすることができ、選手たちの成長に非常によい影響を与える機会を提供
50	ベトナムの震災後支援への御礼とお箸文化交流	特定非営利活動法人国際箸文化協会	ベトナム	ハノイ	2015/08/04 ～ 2016/01/11	東日本大震災後、ベトナムからの寄付や励ましの歌「ベトナムから愛をこめて」の創作発表等への御礼として、災害を受けた樹木から製作したお箸を感謝の念を込めて贈呈し、またお箸を使う食文化の国として、それぞれのお箸文化を理解し合い、日本ではお箸感謝祭を体験してもらい、ベトナムではお箸作り教室や多種多彩なお箸展示会ならびお箸文化の講演を通し、交流を深化

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
51	日本・ベトナムによる環境教育プロジェクト	特定非営利活動法人MIS	ベトナム	フエ	2015/08/14 ～ 2015/11/11	ベトナム・フエ近郊のTam Giang Lagoon周辺での環境意識の低さに対する問題意識から、東京大学を中心とする日本の大学生とベトナムの大学生で協力して地域の小学生に環境教育を行ったのち、実際にゴミ広い等の清掃活動を実施して地域全体に環境保護意識の浸透を図る。また、これに通じて日本とベトナムの学生の交流を行い、両国の学生が自国を客観的に見る事で次世代リーダーとしての意識を醸成
52	第8回世界俳句協会大会	特定非営利活動法人世界俳句協会	ベトナム	東京23区	2015/09/04 ～ 2015/11/06	日本で生まれた俳句は今や世界中で楽しまれている。世界俳句協会大会は、そんな俳句を楽しむ世界中の人たちが集まり、俳句の朗読、創作、講演等を通して交流する場を提供する。これまでにもスロヴェニア、天理、ブルガリア、東京、リトアニア、南米コロンビアで開催してきた。8回目となる今回は新たにベトナム俳人が参加
53	Japan Festival in Vietnam 2015	Japan Festival in Vietnam実行委員会	ベトナム	ホー・チ・ミン	2015/11/14 ～ 2015/11/15	日越両国民参加によるにぎわいの場を形成し、市民間の相互理解を深める国際交流事業文化芸術分野の市民交流だけでなく、多くの地方自治体関連団体、企業、政府関係機関が参画。メイン事業は、琴、三味線といった日本伝統文化並びにポップカルチャーの代表的アイコンであるピカチュウを活用した市民交流を実施
54	日本とベトナムとの交流事業	アジア共生学会	ベトナム	北九州市	2015/11/21 ～ 2016/01/21	本事業は「日本とベトナムのビジネス及び市民交流の発展」といった主題で開催する。1986年12月に発表されたドイモイ政策によって社会主義路線を見直し、市場経済を導入したベトナムには日本からの企業進出も著しく、地元北九州市からもメーカーを中心に進出している。このような中で、第一部では日本とベトナムのビジネス環境の視点からシンポジウムを行い、第二部ではベトナム人留学生も交えた市民交流を実施
55	JAVIPクラブ文化交流ベトナム公演	JAVIP（Japan and Vietnam Partnership）クラブ	ベトナム	カオライン ホー・チ・ミン	2015/11/26 ～ 2016/02/01	14世紀頃から当時のベトナムと交流を始めた琉球。以後、ヒト・モノ・文化・芸能・民俗等、さまざまな付き合いがあった。ベトナムと沖縄は、大きな国の勢力や侵略・支配を受けた共通の歴史を共有し、ベトナム戦争・沖縄戦という熾烈な地上戦も共に体験した。2015年ベトナム戦後40周年を記念して、琉球の伝統・創作芸能と日本の伝統芸能で三味線芸の「おんな道楽」、フエ宮廷音楽との共演での交流をし、理解を深めることを目的として実施
56	ベトナム・ハノイ「小中高一貫教育 実験学校」との日越文化交流	特定非営利活動法人日本伝統文化保存継承の会・舞音の守ユネスコクラブ	ベトナム	ハノイ	2015/12/12 ～ 2016/07/31	ハノイ実験学校及びハノイ日本人学校にて日本舞踊や日本の民族楽器である尺八、篠笛、三味線等の伝統芸を通した交流会を実施。折り紙を通したものづくりの楽しさも体験してもらう。交流会を通して、ベトナムの文化をはじめ、生活習慣にも触れることで、相互の絆づくりに参加し、今後の国際交流活動の糧とすることを目的として実施

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
57	こどもたちによる日本とマレーシアの伝統舞踊の交流事業	公益社団法人日本マレーシア協会	マレーシア	クチン	2016/03/26 ～ 2016/05/31	日本の貴重な伝統文化である「こども神楽」の継承に取り組んでいる子ども達とマレーシア・サラワク州の少数民族の伝統的な舞踊の継承に取り組んでいる子ども達が交流をすることにより、お互いの歴史、異なった文化、宗教観等に触れ、国際理解を深めた次代を担う子どもたちを育成することを目的として事業を実施
58	ミャンマー（少数民族）衣と食文化の夕べ－難民・被災者のための奨学金創設チャリティ･ファッションショー－	特定非営利活動法人PEACE	ミャンマー	横浜市	2015/05/01 ～ 2015/09/30	日本で暮らすミャンマー人のコミュニティーに向けた教育事業の充実に向け、諸事情で高等教育にアクセスできない子どもたちへの奨学金創設を目的とし、ミャンマーの衣・食の文化を紹介する機会の創出を通して、日本社会におけるミャンマーの理解を深める。奨学金には東日本大震災の被害を受けた子どもたちも対象とし、ミャンマーにおける日本の理解を深化
59	ミャンマー祭り2015 ようこそ！リアルなミャンマーへ	ミャンマー祭り実行委員会	ミャンマー	東京23区	2015/10/29 ～ 2016/03/31	ミャンマーは長い軍政時代から急速な民主化が進み、経済発展に向けて世界中の注目を集めている。ミャンマーに進出する日系企業が急増する中、経済面、文化面でパートナーシップを結び、両国の発展を努める機会が到来している。今回で3回目となるミャンマー祭りでは、同国の国民的歌手であるメイスイとトゥントゥン、若手人気歌手ピューピューを招へいし、民族舞踊や音楽を通して、両国の一層の文化交流関係を構築
60	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	ミャンマー	ヤンゴン	2015/12/01 ～ 2016/05/31	2015年12月13日から18日までの6日間、日・ミャンマー両国の大学生43名が協働して、フィールド調査に取り組む合宿を、ヤンゴンで実施する。2014年12月に初回を実施し、今回が2回目の実施となる。本事業は、日・ミャンマー間で若者の交流が少ないという課題解決のため、ミャンマーと日本の若者自ら交流の機会を創り、将来に向けて関係を築いていくという理念を掲げて実施
61	「日本とミャンマーのアジア青少年国際交流およびフレンドリーマッチ」	一般社団法人アジアジュニアゴルフ協会	ミャンマー	クアラルンプール ヤンゴン	2015/12/20 ～ 2016/03/10	2016年1月にミャンマーゴルフ協会との協力で日本とミャンマーのジュニアとの「青少年交際交流を目的としたシンポジウム」と「ジュニアゴルフのフレンドリーマッチ」を「ヤンゴンゴルフクラブ」にてい開催。ゴルフがまだ普及し始めたばかりのミャンマーだが、経済の急激な発展に合わせてゴルフのレベルも急ピッチで上がっている。マレーシアでの合宿やミャンマーでのチーム戦を実施
62	ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト	公益社団法人ガールスカウト日本連盟	ミャンマー	ヤンゴン	2015/12/26 ～ 2016/04/01	日本でガールスカウト活動に参加する高校生を全国から募集し、ミャンマーへ派遣し、現地の少女たちとキャンプ等を通して交流事業を実施する。また、ミャンマーの村を訪問し、歯磨きや手洗いの衛生活動をミャンマーのガールガイドとともに啓蒙する。こうした体験活動を通して日本の少女が国際的視野を養う機会を提供するとともに、民主化されたミャンマーでガールガイド運動の普及を日本連盟として支援

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
63	タイ・ミャンマー国境を越えた交流とワークショップを通したミャンマーの平和構築事業	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会	タイ ミャンマー	バンコク ヤンゴン	2015/05/10 ～ 2015/07/17	東日本大震災を経験した日本から被災地での図書館活動の経験を共有すると同時に、ミャンマーの図書館関係者が難民キャンプに住む少数民族を含む難民から図書館活動を学ぶことで、今後のミャンマーにおける少数民族理解を促し、コミュニティー構築、ひいては平和理解を促す。またワークショップを通して次世代の子どもたちへのメッセージを参加者全員で作成
64	日本ーラオス国交樹立60周年を記念した日本とラオスの音楽家との文化交流及び合同コンサート	東京モーツァルト室内管弦楽団	ラオス	ビエンチャン	2015/09/18 ～ 2015/11/24	2015年が日本ーラオス国交樹立60周年にあたり、ラオスの音楽家、特に地元の指揮者、ピアニストそして器楽奏者を対象に文化交流とワークショップを介し、両国の友好と文化への共通の理解を深める。また、日本から著名な音楽家が参加し、それぞれの分野で指導をし、ラオスの音楽レベルの向上に寄与する。更に現地の音楽家が参加したコンサートを実施

合計額 76,056,020 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（7）アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人などに対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣/短期・長期）を提供する。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	斎藤 努	インドネシア	ジャカルタ バリ ジョグジャカルタ バンドン	2015/04/13 ～ 2015/05/31	シェイクスピアという「共通言語」によってインドネシアのアーティストの現状や特性を知り、アーティストを支える舞台芸術制作者との交流を行う。具体的にはこれまでインドネシアで上演されてきたシェイクスピア作品を調べ、同世代に他国でほどのようなシェイクスピア作品が上演されていたか相対的に見る事でインドネシアの文化背景等を調査研究
2	Judha Suwanmongkol	インドネシア タイ フィリピン	ジャカルタ ジョグジャカルタ バンドン マニラ 東京23区	2015/09/01 ～ 2016/05/31	一般の人々が基礎的な美術批評を学び、練習する機会を設け、アートの本当の観客は誰なのか、誰がアートを判断するのかを考える。構成は「現象」と「思想」の二部にわたり、インドネシア、フィリピン、日本にて、現地での巡回、批評家たちへのインタビューやディベート等、フィールドワークを行う。美術批評を学ぶことで、地方におけるアートと文化の発達、さらに多国間の理解を深めるため実施
3	Florika Vriesia Tissa	インドネシア	神戸市	2015/12/09 ～ 2016/06/08	NPOプラスアーツに所属し地震、洪水、津波等の自然災害に対する防災とそのための管理教育を学ぶ。防災体験イベント『イザ！カエルキャラバン』の運営を学ぶほか、プラスアーツが開発した防災教育ツール（漫画やカードゲーム等）をインドネシア語に翻訳し、テキストやイラストを現地の子ども達が理解できるようカスタマイズする。将来的にはインドネシアの地域にもこうした教育を導入することを目標として実施
4	北澤　潤	インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ	2016/01/01 ～ 2016/12/31	ジャカルタで草の根的なコミュニティーアート活動を展開するアーティストやキュレーターと交流し、地域のリサーチプロジェクト実施の土台となる拠点を設置。日本とインドネシア、子どもや大人といった多様な隣人同士の協創を促し、新たな共同体をはぐくむプロジェクトを構想・実施するため、インドネシアの島々の日常に着目した長期的なリサーチを行う。日本と現地をつなぐ、持続的なアート活動の基盤を目指して実施
5	小川 希	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム	マニラ ジャカルタ チェンマイ ビエンチャン ヤンゴン バンコク	2016/01/12 ～ 2016/04/12	ASEAN諸国に点在するオルタナティブ・スペースの現状を研究調査し、そこで得られた情報や人脈を繋ぎあわせることで、あらたなネットワークを構築し、それらを世界に向けて発信していくことが大きな目的である。調査する国は、フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナムの5か国で、各国で精力的に活動を続けているオルタナティブ・スペースを巡回・調査

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
		マレーシア ミャンマー ラオス	シンガポール クアラルンプール ホー・チ・ミン プノンペン		
6	横山　義志	インドネシア フィリピン マレーシア	マニラ ジョグジャカルタ クアラルンプール ジョージタウン	2016/02/15 ～ 2016/03/07	フィリピン、インドネシア、マレーシア３か国における同時代的な舞台芸術の中で伝統的な要素がどのように扱われているのかをリサーチする。各国がどのような「近代化」の過程を歩んだかを構造的に理解することで、東南アジアにおける舞台芸術状況の理解を促進し、それが日本を含むアジア全体の状況の中で占める位置を見定め、相互理解に基づく日本・東南アジア舞台芸術関係者の継続的なネットワークの構築に貢献することを目的として実施
7	筆谷　亮也	インドネシア タイ フィリピン	マニラ バンコク ジャカルタ	2016/03/28 ～ 2016/05/07	ジャカルタのスラムを題材に発表した前作に続き、今回はスラムに住む女性の生活習慣や日常行動、教育の上での矛盾に目を向け、それらをリサーチして舞台作品を制作・発表。急激な都市化とスラム形成、貧富の差による問題点と、希望の発見をコンセプトにし、スラムに住む彼女達をモデルにした作品を通じ、観客に自身の生活を振り返る機会、またスラムに住む彼らに対しても文化的教育の向上をはかることを目的として実施
8	鈴木 厚人	タイ	バンコク	2015/04/05 ～ 2015/06/01	タイにおける代理出産ビジネスの現状と日本人資産家タイ代理出産事件を取材し、「グローバル・ベイビー・ファクトリー2」という戯曲にまとめ、演劇作品として発表する。また、タイの現代演劇における社会派演劇、ドキュメンタリー演劇の現状を調査し、報告書にまとめ、日本の現代演劇、特に、演劇と社会を結びつけながら活動していくことに関心のあるクリエイターたちとのネットワークを構築
9	Pathomvat Narawan	タイ	東京23区 横浜市 大阪市 名古屋市 十日町市 京都市 香川県その他 瀬戸市 福岡市 山口市	2016/02/15 ～ 2016/08/15	教育者、文化人、地域コミュニティーに着目し、日本国内でインディペンデントに活動する芸術・文化団体やスペースに関するリサーチを実施。インディペンデントな組織に関しては欧米では広く実践され記録として残っているが、日本では戦後以降豊かな実験的芸術があるにも関わらず、英語での入手可能な記録が限られているため、この事業では日本のさまざまな都市で、その歴史とコミュニティーの繋がりや偏りに焦点を当ててリサーチを実施

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			札幌市		
10	JIMENEZ VERDEJO JUAN RAMON	フィリピン	タクロバン マニラ セブ	2015/08/01 ～ 2015/09/23	ヨランダ台風とボホール島地震により、甚大な被害を受けたフィリピン・ボホール島の文化遺産の復元・保存・保守を目的に、その歴史的展望、自然災害後の復興と現状の課題、遺産保護のための伝統的な復元方法の可能性を検証する。「Escuela Taller of Filipinas Foundation」と滋賀大学の学生・教授が参加するワークショップ、研修会を実施し、伝統的な遺産復元方法を実験する試み
11	Ong Michelle Wang Hung Hung Gedang	フィリピン	京都市	2016/01/15 ～ 2016/07/25	フィリピン人移民の経験と日本の高齢化社会を研究対象とし、取材とデータ分析、レポートを執筆。日本とフィリピンを主題にすることで、高齢化と人口減少にある日本と、貧しい一方で労働人口の増加にあるフィリピンのそれぞれの国の社会課題が浮き彫りに。日本で移民として歳を重ねるフィリピン人移民を性別、年齢、地位等を取り入れて調べるほか、それがどのように社会に受け入れられているかも取材
12	SALVATUS MARK RAMSEL Ⅲ, NANEZ	フィリピン	京都市	2016/02/20 ～ 2016/05/20	さまざまな専門家が集い地域と文化の関係をプロデュースするNPO法人・Antenna Mediaに3か月滞在。（申請者が所属する）マニラ・98Bと比較検証し、とくにスペースを持続的に運用する方法についてアイディアを共有。また、スペースの運用と作家活動をどのように平行して持続するのか、アートや生活に関することまでトークやワークショップも実施しながらじっくり議論する場を提供
13	VICTORIA JANUARY ROJAS	フィリピン	東京23区	2016/03/18 ～ 2016/05/01	日本とフィリピンにおける孤独死をテーマにした映画制作のため、ロケ地やキャスト選定を日本で実施。フィリピンの家庭で生まれ育った人間には異国の地のこの社会問題は想像し難いまさに遠い出来事ともいえる。この映画の物語の30%は日本の出来事で、独自に調査し台本を執筆済のため、今回の滞在で、現地調査、日本での協力者の確保、台本の仕上げ等、制作の最終段階を実施
14	山内　光枝	フィリピン	ダバオ スガリオ ダバオ マニラ	2016/04/24 ～ 2016/07/26	2011年より、海に生きる人々との交流から得る体験を基に作品を発表。2013年からはフィリピンの海洋人類学者の論文との出会いから、アジアの海洋世界から見る人類の歴史を探求している。本プロジェクトでは今年2月に訪問したフィリピンのアヨケ島及びダバオのバジャウコミュニティーを再訪し、さらなる探求を継続する。さらにスールー海に面する海洋民族も新たに訪問。作品表現へと発展させ、展覧会を開催（2015年は準備）
15	ELAN MAIKA	ベトナム	東京23区 千葉市	2015/12/01 ～ 2016/11/30 2016/03/09 ～ 2016/09/09	2012年にタイでワークショップを行ったことをきっかけに動物とともに特異的な生活を行う人々の姿を写真に記録している。「動物と人間との関係性」を追求するこのプロジェクトからは、人間の孤独やそれを生み出す社会の様相が見えてくる。経済的にも恵まれた日本でこのプロジェクトを実施し、その模様はエージェントV2 Photo（米）のサイトで公開

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
16	宗重 博之	ベトナム	ハノイ ダナン フエ ホー・チ・ミン	2015/12/11 ～ 2016/12/10	このプロジェクトは「演劇は社会を豊かにする」という観点から、ベトナムの演劇人たちの文化的なつながりをみいだし、アジアにおけるベトナム演劇の役割や可能性について、理論と体験的実践の両側面からアプローチしようとする試み。ベトナムの芸術団体、コミュニティー、教育演劇の現場に体験的に参加し、伝統芸能と現代演劇が地域の発展と市民社会の形成にどのような影響を及ぼしているかを検証
17	Nursuliana Sulaiman	マレーシア	山口市 鎌倉市	2015/11/05 ～ 2016/01/04	遠距離通信の技術が発達し、メディア制作の空間が大幅に広がった。そのひとつがファブラボ。知識やハードウェア（3Dプリンターやレーザー・カッター等）を共有する場としてだけでなく、学びの場として活用されている。本研究では、既存のメディア制作現場に代替するファブラボやその他の空間について調査。地域密着型のデジタルアートの発展に繋がる空間の関係性を考える試み
18	Fairuz Sulaiman	マレーシア	山口市 横浜市 東京23区 仙台市	2015/12/03 ～ 2016/02/07	日本の舞台芸術におけるメディア・アートと技術の現場をリサーチ。将来的な共同制作を見据えて、彼らが持つ技術的なノウハウと創造的・協同的な作業システムに注目する。具体的には、スタジオ訪問やインタビューを行い、インターンシップや関連パフォーマンスへ参加。その過程をドキュメンタリー映像に収めて、ワークショップや講義に活用し、マレーシアの舞台芸術におけるメディア・アートの新たな可能性を探る試み
19	井口　寛	ミャンマー	ヤンゴン ラヘー シャプロ	2016/02/18 ～ 2016/03/24	長らく外界から閉ざされていた少数民族・ナガ族の青年リーダーの現地協力を得て、彼らの村々を訪ね、固有な音の世界を音と映像で記録する。生活に必要なメッセージを伝える彼らの歌や楽器、踊りには、アジア諸民族が失ってしまったものを今に伝える、世界の民族音楽学研究の重要な資料となる。急速に進むミャンマーの近代化の中で風化してしまう前にナガ族の音の文化を音と映像で体系的に記録しようという初の試み
20	報告会等	東南アジア地域区分困難		2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジア・フェローシップのプログラムの広報とフェロー活動の実績を広く一般に共有することを目的とし、報告会等を開催

合計額 22,505,112 円

うち共通経費 171,600 円

1. アジア文化交流強化事業費／（8）アジア・ネットワーク形成支援

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、 1.グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。 2.アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	第4回ASEAN＋3文化協力ネットワーク会合（APTCCN）			韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	新潟市	2015/09/11	ASEAN及び日中韓の文化担当の行政官のネットワーク会合の4回目。東アジア文化都市に指定された新潟市で開催する本会合にあわせて「自然災害と文化の関わり～文化を活用した復興・防災教育～」のテーマに基づく専門家会議を開催し、今後の協働のための知見の共有とネットワーク形成を図る会合
2	舞台芸術プレゼンター・アーティスト交流プログラム			韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア	横浜市	2016/02/06 ～ 2016/02/14	アジア地域を中心に、同時代的な舞台芸術の制作に関わるプレゼンター等を日本に招へいし、「国際舞台芸術ミーティングin 横浜（TPAM）」への参加を通じて、専門家間のネットワーク形成、相互理解促進、共同製作等の協働へ向けた基盤づくり、日本をはじめとするアジアの同時代的な舞台芸術作品への理解促進を目的として実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ミャンマー ラオス インド オーストラリア カナダ 米国 メキシコ イタリア 英国 ドイツ フランス ハンガリー ロシア イスラエル			
3	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム			中国 インドネシア タイ フィリピン マレーシア インド スリランカ	東京23区	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジア諸国において優れた指導力と社会的影響を有する知識人を選抜し、フェローとして2か月間日本に滞在する機会を提供するレジデンス型フェローシップ。平成8年度より実施。日本を含むアジアの知識人のネットワーク形成を図り、地域が直面するさまざまな課題に対する共通の問題意識を醸成するとともに、課題解決に取組むための知的基盤作りを促進
4	第９回国際アジア研究者会議		白石　隆	インドネシア タイ フィリピン マレーシア	アデレード	2015/07/04 ～ 2015/07/07	2015年7月にオーストラリア・アデレードにおいて開催された第9回国際アジア研究者会議（International Convention of Asia Scholars: ICAS、以下「ICAS9」）にあわせて、基調講演者の派遣及びアジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム20周年記念ラウンドテーブルを実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				インド			
5	メディア・フォーラム			インドネシア	ジャカルタ	2015/08/02 ～ 2015/08/03	ジャカルタに国際報道の第一線で活躍する日本とアセアンのジャーナリスト24名を集め、アセアン地域に共通の課題、国際関係における地政学的な役割り、地域統合と加盟各国の国内政治との関係等、アセアン地域に関する幅広い課題について議論を行うとともに、ジャーナリスト間のネットワークを構築
6	Yenny Wahid	イェニー・ワヒド		インドネシア	福岡県その他 京都市 東京23区	2015/11/09 ～ 2015/11/21	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。インドネシアより、ワヒド研究所所長のYenny Wahidを招へいし、対日理解や滞在中及び帰国後の国際的な対話を促進し、今後の日本とインドネシアの文化芸術・知的交流、また人的交流におけるキーパーソンとしてのネットワーク構築を支援
7	イェニー・ワヒド講演			インドネシア	東京23区	2015/11/18	アジア・文化人招へい事業の一環としてイェニー・ワヒド（ワヒド研究所所長）の講演会を実施
8	映画・映像専攻学生交流プログラム			インドネシア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	東京23区ほか	2016/03/06 ～ 2016/03/15	東南アジア5か国より、映画・映像制作または理論を学ぶ学生と教員20名を日本に招へいし、日本と東南アジアの混成学生班による映画・映像企画の作成と公開プレゼンテーション及び特別講師による映画講座と映画関連施設への訪問を実施
9	Rithy Panh	リティ・パン		カンボジア	東京23区 京都市	2015/06/03 ～ 2015/06/15	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。カンボジアより、映画製作者のRithy Panhを招へい。日本の映画関係者、映像関係者との面談を通じ、日本とカンボジアの映画・映像分野での交流促進を支援
10	リティ・パン講演			カンボジア	東京都その他 プノンペン	2015/06/09	カンボジアの映画監督リティ・パンの東京と京都での講演会を実施
11	日星建築専攻大学生交流事業			シンガポール	シンガポール	2015/09/26 ～ 2015/10/10	日星の建築を専攻する大学生が、両国の都市居住モデルや都市計画に関する理解を深めることを目的とした事業。平成26年度事業をまとめた書籍出版及びローンチイベントとしての日星関係者によるトークセッションを実施

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
12	Koh Buck Song	コー・バクソン		シンガポール	東京23区 山梨県その他 京都市 那覇市	2015/11/15 ～ 2015/11/28	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。シンガポールより、作家のKoh Buck Songを招へいし、対日理解や滞在中及び帰国後の国際的な対話を促進し、今後の日本とシンガポールの文化芸術・知的交流、また人的交流におけるキーパーソンとしてのネットワーク構築を支援
13	Pg Khamarul Zaman Pg Tajuddin	カマルル・ザマン・タジュディン		ブルネイ	東京23区 南足柄市 大阪市 京都市	2015/04/02 ～ 2015/04/17	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。ブルネイより、ブルネイ文化・青年・スポーツ省グラフィックデザイナーのPg Khamarul Zaman Pg Tajuddinを招へいし、日本の伝統・現代美術、陶磁や染織の工房の訪問、関係者との交流等を通じて、日本文化への知見を広げるとともに、今後の作品づくりへのヒントや交流につながる支援を実施
14	Dinh Tien Dung	ディン ティエン・ズン		ベトナム	東京23区 神奈川県その他 大阪市 京都市	2015/04/05 ～ 2015/04/19	平成27年度「アジア・文化人招へいプログラム」。ベトナムより、劇作家、放送作家（フリーランス）のDinh Tien Dungを招へいし、舞台芸術分野の博物館・美術館・教育機関の往訪や劇場での観劇、劇製作の現場等の視察を通じ、日本の芝居・劇作（特に喜劇）とその歴史、技術･手法についての理解促進と今後の交流のための関係づくりの支援を目的として実施
15	Hassan Abd Muthalib			マレーシア	東京23区 広島市 京都市	2015/04/15 ～ 2015/04/29	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。マレーシアより、アニメーション映画監督、映画史研究、スクリプトライターのHassan Abd Muthalibを招へいし、映画分野の関連機関や関係者を往訪。同分野に関する最新の状況の理解促進と、今後映画分野における日本・マレーシアの交流支援を実施
16	Aung Min			ミャンマー	東京都その他	2015/11/14 ～ 2015/11/28	平成27年度「アジア・文化人招へい」プログラム。ミャンマーより、映画脚本家のAung Minを招へいし、日本の映画関係者、映像関係者との面談を通じ、日本とカンボジアの映画・映像分野での交流促進を支援

合計額 86,201,146 円

うち共通経費 316,143 円

1. アジア文化交流強化事業費／（9）アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、グループ交流や個人の派遣・招へい等を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	サマー･インスティテュート	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア 米国	2015/07/25 ～ 2015/07/31	日本、米国及び東南アジアの日本研究者・大学院生を招へいして実施する研修事業。第一線の研究者によるレクチャーや関西圏でのエクスカーション等を組み合わせた日程を通じて、若手研究者・大学院生の研究能力を向上させることと、3地域間の研究者ネットワーク構築のきっかけを作ることを目的とした事業を実施
2	AAS 2016トラベル・グラント	インドネシア フィリピン ベトナム マレーシア	2016/03/31 ～ 2016/04/03	日本に関するテーマを扱う東南アジアの日本研究者が米国シアトルで開催されるAAS 2016に参加するための旅費の一部を供与
3	全米アジア学会2015（台北）	アジア地域区分困難	2015/06/22 ～ 2015/06/24	2015年6月に台北で開催されるAAS in Asia2015の基調講演を全米アジア学会と共催

合計額 21,932,134 円

うち共通経費 2,430,005 円

1. アジア文化交流強化事業費／（10）アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕

東南アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取り組みに向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を目的とする、グループの交流事業及び個人の招へい・派遣事業、並びに東南アジアにおける知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等協働事業及びその成果発信事業の実施・援助を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	平成27年度東南アジア若手知識人グループ招へい	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	2015/12/09 ～ 2015/12/18	東南アジア6か国（インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、ベトナム、シンガポール）の若手日本研究者及び大学院生等を招へいし、「地方の活性化と新たな価値創造」をテーマに、過疎化、人口急減・超高齢化等の現代日本の地方社会が抱える課題や、それに付随する現代日本の姿を総合的に紹介し、これらの課題に対するアジアにおける共同・協働の取り組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を図る事業を実施

合計額 6,588,760 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（11）アジア・文化創造協働事業

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	混浴温泉世界における アジア芸術交流事業	中国 インドネシア シンガポール ベトナム	別府市 別府市	JR別府駅構内、トキハ別府店ほか トキハ別府店	2015/09/01 ～ 2015/09/07 2015/09/18 ～ 2015/09/25	別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」実行委員会	別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」における東南アジアアーティストと日本人アーティストや市民等との共同交流事業について、同実行委員会と共催実施
2	TIFF連携映画交流 3 アジアセンター特別賞授賞	中国	東京23区	TOHOシネマズ六本木ヒルズ	2015/10/22 ～ 2015/10/31		東京国際映画祭の既存部門である「アジアの未来」部門を対象に、今後、文化の違いを超えて国際的に活躍していくことが期待される監督に「国際交流基金アジアセンター特別賞」を授与する。受賞監督には、トロフィーのほか、副賞として、受賞者を含め5名を上限とするグループでの日本招へい（受賞者が日本出身の場合はアジア派遣）の機会を提供
3	アンサンブルズ・アジア 2 Asian Sounds Research	カンボジア マレーシア	ペナン 大阪市 京都市 豊橋市 岡崎市 名古屋市 東京23区 クアラルンプール プノンペン 京都市 クアラルンプール コタキナバル 岡崎市	Hin Bus Depot 国立国際美術館ほか 京都恵文社コテージ Cibicoほか Cibicoほか Cibicoほか 国際交流基金ホールさくら FINDARS Artspace THE BOAT PHNOM PENHほか 市内 各所 各所 Cibicoほか	2015/06/01 ～ 2015/06/24 2015/08/09 ～ 2015/08/10 2015/08/11 2015/09/08 ～ 2015/09/10 2015/09/08 ～ 2015/09/10 2015/09/08 ～ 2015/09/10 2015/09/14 2015/11/26 ～ 2015/11/30 2015/12/01 ～ 2015/12/09 2015/12/20 ～ 2015/12/22 2016/02/17 ～ 2016/02/24 2016/02/17 ～ 2016/02/24 2016/02/29 ～ 2016/03/02	ピースリーマネジメント有限会社	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人とをつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、従来の音楽というジャンルではとらえきれない音に関わるさまざまな表現者や場所を調査し、アーカイブ化を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4	日・インドネシア映画交流事業	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ芸術大学	2015/04/20 ～ 2015/04/26		佐藤忠男（日本映画大学学長／映画批評家）による日本映画に関する講演と、石坂健治（日本映画大学教授／東京国際映画祭アジアの未来プログラミングディレクター）、インドネシアの映画人を交えた座談会を実施。日本を代表する俳優・高倉健上映会もあわせて実施し、映画を通して日・インドネシアの相互理解、ネットワーク強化を図る事業
5	地方発！ アジア”伝統芸能”の架け橋プロジェクト（鼓童文化財団）	インドネシア	バリ 新潟県その他 バリ	ヌガラ、デンパサール 城山公園ほか ヌガラ、デンパサール	2015/06/25 ～ 2015/06/30 2015/08/17 ～ 2015/08/23 2015/11/20 ～ 2015/11/26	公益財団法人鼓童文化財団	お互いの技法やスタイル等を認めあい、創造性を高めあうことを目的として、和太鼓集団「鼓動」（佐渡島）と竹製打楽器アンサンブル集団「スアール・アグン」（バリ島）による協働制作を行い、その成果を発表
6	SCOTサマー・シーズン	中国 インドネシア ベトナム インド	富山県その他 ジョグジャカルタ ジャカルタ バンドン	富山県利賀芸術公園 テアトル・ガラシ サリハラ劇場 バンドン芸術大学	2015/08/07 ～ 2015/09/14 2016/01/27 ～ 2016/01/31 2016/01/27 ～ 2016/01/31 2016/01/27 ～ 2016/01/31	有限会社スコット	富山県利賀村で開催されるSCOTサマー・シーズンに参加するアジア各国の公演団を招へいしたほか、演劇関係者やスズキ・メソッド・トレーニングの受講生を招へい
7	en塾日本公演（地球劇場Festival参加）	インドネシア	横浜市 ジャカルタ	赤レンガ倉庫	2015/08/08 2015/08/08		横浜市で開催される「地球劇場フェスティバル」に、「WAプロジェクト」開始記念式典で楽曲を披露したen塾を招へい日本側アーティストとの共演を通じて双方向交流並びに協働を実現
8	アジアン・ユース・ジャズ・オーケストラ	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	東京都その他 ジャカルタ ジョグジャカルタ マニラ シンガポール バンコク クアラルンプール 東京23区	青少年国立オリンピックセンター Graha Bakti Budaya ISI Concert Hall Meralco Theater Victoria Concert Hall Aksra Theater Dewan Filharmonik PETRONAS 青少年国立オリンピックセンター	2015/08/19 ～ 2015/09/01 2015/09/15 ～ 2015/09/17 2015/09/19 ～ 2015/09/21 2015/09/25 ～ 2015/09/26 2015/09/29 ～ 2015/09/30 2015/09/30 ～ 2015/10/05 2015/10/06 ～ 2015/10/07 2016/01/26 ～ 2016/01/27		アジアと日本から計２８名の若手ミュージシャンを集め、合宿、東南アジアツアー、日本ツアーを実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			東京23区	めぐろパーシモンホール	2016/01/28		
			いわき市	いわき芸術文化交流館アリオス	2016/01/29		
			宮城県その他	七ヶ浜国際村	2016/01/31		
9	アジアフォーカス・福岡国際映画祭 2 イベント関連	インドネシア	福岡市	ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13ほか	2015/09/18 ～ 2015/09/25		アジアフォーカス・福岡国際映画祭におけるパフォーマンス、商談会、シンポジウム、レセプション等イベントの実施や招へいを実施
10	東南アジアアート展（国立新美術館・森美術館）	インドネシア	ヤンゴン		2015/10/24 ～ 2015/10/28	森美術館	国立新美術館及び森美術館と協働し2017年秋頃に東南アジア地域の現代美術に焦点をあてた展覧会を2館同時で開催
		カンボジア	マンダレー		2015/10/24 ～ 2015/10/28	国立新美術館	
		シンガポール	ヤンゴン	National Museum	2015/10/24 ～ 2015/10/28		
		ベトナム		Nawaday Tharlar Gallery			
		ミャンマー		Inya Gallery			
		ラオス		他（調査）			
		オーストラリア	ジャカルタ		2015/11/13 ～ 2015/11/19		
			ジャカルタ	Akili Museum of Art	2015/11/13 ～ 2015/11/19		
				Dia.Lo.Gue Artspace			
				ruangrupa			
				他（調査）			
			ジョグジャカルタ		2015/11/13 ～ 2015/11/19		
			スラバヤ		2015/11/13 ～ 2015/11/19		
			シドニー	Queensland Art Gallery and Gallery of Modern Art	2015/11/19 ～ 2015/11/22		
				他（調査）			
			シドニー		2015/11/19 ～ 2015/11/22		
			ブリスベン		2015/11/19 ～ 2015/11/22		

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			ハノイ	Vietnam National Museum of Fine Arts, Hanoi, Nha San Studio他	2015/12/13 ～ 2015/12/19		
			ホー・チ・ミン		2015/12/13 ～ 2015/12/19		
			ハノイ		2015/12/13 ～ 2015/12/19		
			シンガポール	National Gallery Singapore Gilman Barracks CCA 他（調査）	2016/01/21 ～ 2016/01/23		
			プノンペン	Sa Sa Art Projects White Building Sa Sa Bassac 他（調査）	2016/01/24 ～ 2016/01/26		
			ビエンチャン	MASK Gallery National Institute of Fine Arts 他（調査）	2016/01/26 ～ 2016/01/29		
11	三陸国際芸術祭「Sanriku-Asian Network Project」	韓国 インドネシア カンボジア	大船渡市 大船渡市 陸前高田市 バンダ・アチェ 東京23区	碁石海岸キャンプ場 大船渡市カメリアホール 陸前高田コミュニティホール 基金さくらホール	2015/09/09 ～ 2015/09/25 2015/09/14 2016/09/23 2015/12/15 ～ 2015/12/18 2016/03/20		三陸国際芸術祭と連携し、三陸とアジアを郷土芸能で結ぶ各種プロジェクトを実施。カンボジア、インドネシア、韓国から郷土芸能グループを招へいし、公演やワークショップ、レクチャーを行ったほか、岩手県大槌町の臼澤鹿子踊をバリとアチェに派遣し、現地事情視察や郷土芸能グループとの交流事業を実施
12	ダンス・ダンス・アジア 1　東南アジア公演	インドネシア カンボジア ラオス	ジャカルタ ジャカルタ	Studio Tari Gedung Teater Jakarta TIM Studio Karawitan Fak. Seni Pertunjukan IKJ	2015/08/20 ～ 2015/08/22 2015/08/20 ～ 2015/08/22		舞台芸術分野における新しい価値・ムーブメントを創出し、それが社会的に認知されることを目的として、ストリートダンスをキーワードに活動するダンスグループやダンサー、振付家や演出家によるアジア域内の交流と共同制作を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			ジャカルタ	Gedung Kesenian Jakarta	2015/08/22 ～ 2015/08/23		
			プノンペン	Cambodia-Japan Cooperation Center (CJCC)	2015/12/15 ～ 2015/12/16		
			プノンペン	Center of Circus and Performing Arts	2015/12/15 ～ 2015/12/16		
			プノンペン	Chaktomuk Conference Hall	2015/12/17 ～ 2015/12/18		
			ビエンチャン	Phonesavanh High School	2015/12/21		
			ビエンチャン	Vientiane High School	2015/12/21		
			ビエンチャン	Phiavat High School	2015/12/21		
			ビエンチャン	Lao National Cultural Hall	2015/12/22		
13	「ライ王のテラス」日カンボジア共同制作	カンボジア	東京23区	新宿村スタジオ	2016/01/17 ～ 2016/01/24	ホリプロ株式会社	三島由紀夫作「ライ王のテラス」を、宮本亜門演出によりカンボジアの6名のダンサー等とともに共同制作
			東京23区	すみだパークスタジオ	2016/01/25 ～ 2016/02/29		
			東京23区	赤坂ACTシアター	2016/03/04 ～ 2016/03/17		
			東京23区	国際交流基金本部	2016/03/13		
14	Cultural Rebellion	韓国 シンガポール	シンガポール	National Gallery Singapore	2015/04/01 ～ 2016/03/31	東京国立近代美術館 韓国国立近代美術館 ナショナル・ギャラリー・シンガポール	National Galleru Singapore,韓国国立近現代美術館、東京国立近代美術館とともに、2018年開催を目処に、アジアにおける1960-80年代のさまざまな芸術的実践を比較研究することを試みる展覧会を実施。2015年はその準備として企画会議、調査等をシンガポールにて実施
15	アンサンブルズ・アジア 1 Asian Music Network	インドネシア タイ ベトナム マレーシア	スカブミ	Tanakita Camping Ground	2015/09/24 ～ 2015/09/28	ピースリーマネジメント有限会社	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人とをつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、インディペンデント系の音楽家どうしのネットワークを形成するための調査及びアーカイブ化を実施
			ハノイ	ハノイ事務所他	2015/10/02 ～ 2015/10/09		
			ホー・チ・ミン		2015/10/02 ～ 2015/10/09		
			クアラルンプール	FINDRAS Artspace	2015/11/25 ～ 2015/11/29		

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			ジャカルタ	Goethe-institut jakarta	2015/12/04 ～ 2015/12/06		
			東京23区	Super Deluxe他	2016/02/05 ～ 2016/02/14		
			神戸市		2016/02/05 ～ 2016/02/14		
			京都市		2016/02/05 ～ 2016/02/14		
			バンコク	市内各所	2016/03/24 ～ 2016/03/28		
			東京23区	各所	2016/03/29 ～ 2016/03/31		
			京都府その他	各所	2016/03/29 ～ 2016/03/31		
			大宮市	各所	2016/03/29 ～ 2016/03/31		
16	ICF2015	シンガポール タイ	東京都23区	六本木アカデミーヒルズ	2015/10/14 ～ 2015/10/16	森ビル株式会社	“都市とライフスタイルの未来を描く”をテーマとした国際会議ICFにて国際交流基金アジアセンターセッションを2セッション開催。アジアの都市から関係者を招へいし、デザインの可能性について議論
17	TIFF連携映画交流 2 アジア映画上映	インドネシア タイ	東京23区	TOHOシネマズ六本木ヒルズ	2015/10/22 ～ 2015/10/31		東京国際映画祭の既存部門である「アジアの未来（コンペティション）」、「ワールド・フォーカス」、「インターナショナル・コンペティション」において上映される東南アジア作品について、10本を上限に、日本語と英語字幕の制作費や上映権料を負担
18	メディアアート交流事業	インドネシア シンガポール タイ マレーシア	シンガポール	ArtScience Museum Science Centre Singapore Keio-NUS CUTE ほか	2015/11/11 ～ 2015/11/14		先端的な技術を導入した美術表現（メディアアート）やテクノロジーと情報化によるものづくりの分野に焦点を当て、専門施設や教育機関、団体等との共同企画、展示等を実施する。本年度は、平成28年度以降に実施する具体的計画について協議し、ASEAN諸国で開催される同分野のイベント等について調査を実施
			ペナン	Penang MakerFest（SPICE） Penang International Science Fair	2015/11/14 ～ 2015/11/16		
			バンコク	Bit Studio FabCafe Bangkok	2016/01/27 ～ 2016/01/29		

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			チェンマイ	TCDC Chiang Mai Chiang Mai Maker Club	2016/01/29 ～ 2016/01/31		
			ジャカルタ	National Gallery of Indonesia ruangrupa	2016/03/17 ～ 2016/03/19		
			バンドン	バンドン工科大学 Common Room PlatForm3	2016/03/19 ～ 2016/03/20		
			ジョグジャカルタ	ジョグジャカルタ芸術大学 Ruang MES 56 iCAN KUNCI Cultural Studies Center	2016/03/20 ～ 2016/03/23		
19	日印フォーラム「アジアの価値観と民主主義」	中国 モンゴル インドネシア タイ フィリピン マレーシア ミャンマー インド	東京23区 東京23区 奈良県その他	ホテルニューオータニ 日経ホール 東大寺	2016/01/18 2016/01/19 2016/01/20	日本経済新聞社 東京財団	アジアにおいて共有されている価値観があるのか、あるとしたらそれはどのような価値観なのか、そしてその価値観を土台として民主主義がどう根付いていったのかについて、アジア地域の思想、宗教、政治システム等を研究している各国の政治指導者、宗教家、研究者をパネリストに迎え、アジア全域で行われた「価値観」に関する調査研究も参照しながら議論を展開

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
20	アジア・インタビュー・シリーズ（TPAM）	韓国 カンボジア シンガポール タイ ベトナム ラオス スリランカ	横浜市 シンガポール	BankART Studio NYK 横浜赤レンガ倉庫 YCCヨコハマ創造都市センター 在シンガポール大使館　Japan Creative Center（JCC）	2016/02/08 ～ 2016/02/14 2016/02/22		「国際舞台芸術ミーティングin横浜2016」（TPAM）に参加する世界の舞台芸術分野のプレゼンターやアーティストのうち、アジアの舞台芸術の将来を担うキーパーソンに、アジアの多様な舞台芸術の現在と将来、協働の展開に関し、日本の専門家がインタビューする。その結果を、世界の関係者や観客と共有し、調査やネットワーク形成の手がかりとすべく日・英語でアジアセンターのウエブサイト上に公開
21	SEASIA 第1回国際会議	東ティモール ベトナム ミャンマー ラオス 全世界区分困難	京都府その他	国立京都国際会館	2015/12/12 ～ 2015/12/13		京都大学東南アジア研究所との共催で、アジアにおける東南アジア研究コンソーシアム（SEASIA）国際会議を京都で実施する。学術交流、協働、ネットワーク形成において、日本とアセアン諸国のパートナーシップを強化することを目指し、今後隔年で実施していく国際会議の初回
22	ショートショートフィルムフェスティバル＆アジア連携映画交流事業	インドネシア カンボジア シンガポール 東ティモール フィリピン ラオス カナダ フランス	東京23区 横浜市	表参道ヒルズ　スペースオー シダックスカルチャーホール ブリリアショートショートシアター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ショートショート実行委員会	東南アジア6か国の短編映画の作品上映と、各国の短編映画関係者による国際シンポジウムを開催する事業
23	他人の時間	韓国 台湾 中国 インドネシア カンボジア	東京23区 大阪市 シンガポール	東京都現代美術館 国立国際美術館 シンガポール美術館	2015/04/11 ～ 2015/06/28 2015/07/25 ～ 2015/09/23 2015/11/20 ～ 2016/02/28		東京都現代美術館、国立国際美術館、シンガポール美術館、クィーンズランド州立美術館/現代美術と基金アジアセンターの共同企画展。アジア出身の作家約20名による現代美術を通じて2015年現時点におけるアジアのアイデンティティをアジア域内における他者との関係性のなかで考える。平成27年度は東京都現代美術館、国立国際美術館、シンガポール美術館で展覧会を実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		シンガポール タイ フィリピン ベトナム パキスタン オーストラリア ニュージーランド					
24	UNITAR連携軍縮能力開発プログラム	カンボジア タイ フィリピン マレーシア ミャンマー	広島市	広島国際会議場	2015/06/08 ～ 2015/06/12	国連訓練調査研究所	東南アジア5か国から軍縮担当実務家10名を集めた核軍縮交渉能力開発プログラムをUNITARと共催で広島にて実施
25	りっかりっか＊フェスタにおけるアジア芸術交流事業	韓国 中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス オーストラリア ニュージーランド スウェーデン	沖縄県その他	沖縄県立博物館講座室 安里カトリック教会 那覇新都心公園 他	2015/06/28 ～ 2016/08/02		舞台芸術の鑑賞やシンポジウム、ワークショップ等を通した仲間との共通体験により、豊かな感性・創造力・人間性を育てていく事を目的とした、ファミリー向けの演劇フェスティバル。国際共同制作「小さな紳士（弦楽器・アジア伝統楽器バージョン）」、日本＋インドネシア国際共同制作　舞踊劇「ラーマーヤナ」、「アジアアーティスト・イン・レジデンス」について共催

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
26	TIFF連携映画交流 5 日本映画発信	カンボジア フィリピン	マニラ ダバオ マニラ セブ プノンペン	シャンシネプレックス FDCPシネマテーク アブリーザモールシネマ UPフィルムインシテュート アヤラセンターセブ メジャーシネプレックス レジェンドシネマ	2015/07/09 ～ 2015/07/19 2015/07/14 ～ 2015/07/26 2015/08/12 ～ 2015/08/15 2015/08/19 ～ 2015/08/23 2015/11/05 ～ 2015/11/10		フィリピンとカンボジアにて大規模日本映画祭を開催。フィリピンはマニラを中心に4都市で全11作品を上映し、約2万人を動員。「ぼくたちの家族」の石井裕也監督及び永井拓郎プロデューサーを派遣した。カンボジアはプノンペンにて、全17作品を上映し、約5400人を動員した。若手映画制作者や学生の人材育成のため、『千年の一滴　だし しょうゆ』の柴田昌平監督を派遣し、講演及びワークショップを実施
27	アジアフォーカス・福岡国際映画祭 1 上映関連	インドネシア タイ フィリピン ベトナム	福岡市	ユナイテッド･シネマキャナルシティ13ほか	2015/09/18 ～ 2015/09/25		福岡市と連携し日本と他のアジア諸国との国際文化交流を促進する事業を協力して実施する。平成27年度は「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」、「福岡アジア文化賞」の一部を共催。アジアフォーカス・福岡国際映画祭における上映事業（東南アジア映画）及び映画購入等
28	山形国際ドキュメンタリー映画祭2015におけるアジア関連企画	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ミャンマー コロンビア	山形市	山形美術館ほか	2015/10/09 ～ 2015/10/14		映画批評コレクティブ、アジア・フィルム・コミュニティー等、交流を中心とした企画を実施
29	TIFF連携映画交流 8 TIFFCOM	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム	東京23区	ホテルグランパシフィックLE DAIBA	2015/10/20 ～ 2015/10/22		東京国際映画祭併設マーケット部門TIFFCOMへの映像コンテンツの東南アジア販売・買い付け担当者の招へい及びセミナーの実施

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		マレーシア ラオス					
30	TIFF連携映画交流 1 CROSSCUT ASIA	フィリピン	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2015/10/22 ～ 2015/10/31		アジアの国、監督、俳優、テーマ等に焦点を当て、アジア映画の特集上映を行い、アジアの現在を鋭く切り取った珠玉の映画を紹介。平成27年度はフィリピンを特集し、10本のフィリピン映画を上映するとともに冊子を作成
31	ダンス・ダンス・アジア 2　日本公演	タイ フィリピン ベトナム	東京23区	世田谷パブリックシアター	2015/10/28 ～ 2015/11/01		ストリートダンスをキーワードに活動するダンスグループやダンサーのアジア域内の交流と共同制作を支援するダンス･ダンス･アジア事業の日本国内における紹介、アジアの優れたダンスカンパニーの紹介、ストリートダンスによる多様な舞台作品の創造を目的として東京公演を開催
32	ダンス・ダンス・アジア 3　共同制作公演（Shibuya StreetDance Week）	インドネシア フィリピン ベトナム マレーシア	東京23区	渋谷区文化総合センター大和田さくらホール	2015/11/23		ストリートダンスをキーワードに活動するダンスグループやダンサーのアジア域内の交流と共同制作を支援する本事業との連携で、世界を舞台にダンスと演劇界で活躍する日･米の若手クリエイター3名と、90年代生まれの日本と東南アジアのストリートダンサーたちの共同制作による舞台作品をShibuya StreetDance Weekの一環として発表
33	タレンツ・トーキョー映像人材育成事業	韓国 台湾 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	東京23区	有楽町朝日ホールほか	2015/11/23 ～ 2015/11/28		映画作家やプロデューサーを目指す東南アジア・東アジアの若者を対象に、一流の映画人と接する機会を提供することによって、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた才能を育成する人材育成事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
34	キュレーターワークショップ	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	クアラルンプール マニラ ジャカルタ ハノイ バンコク 東京23区	クアラルンプール日本文化センター バルガス美術館 ジャカルタ日本文化センター ベトナム日本文化交流センター バンコク芸術文化センター 国際交流基金本部	2015/11/24 ～ 2015/11/26 2015/11/28 ～ 2015/11/30 2015/12/02 ～ 2015/12/04 2015/12/06 ～ 2015/12/08 2015/12/15 ～ 2015/12/17 2016/02/22 ～ 2016/03/06		東南アジア及び日本の若手キュレーターの人材育成を通じた美術環境の基盤整備次世代のネットワーク形成に寄与することを目的に、ワークショップ、日本スタディーツアー、現地調査、展覧会を実施する。今年度はワークショップ、日本スタディーツアーを実施
35	ASEAN＋3文化遺産国際フォーラム	韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	東京23区 栃木県その他	東京国立博物館 日光東照宮ほか	2015/12/13 2015/12/14	文化庁 東京文化財研究所	政治・経済の枠組みを超えて、東南アジアの国々と日中韓の3か国から文化遺産に関わる関係者が一堂に会し、各国の有形・無形文化遺産保護の実情を共有し、意見交換する場を提供
36	JFAC x CSEAS/KU 東南アジアセミナー	中国 インドネシア シンガポール フィリピン 全世界区分困難	京都市	立誠小学校	2016/01/25 ～ 2016/01/30	京都大学東南アジア研究所	京都大学東南アジア研究所と共催で、年1回東南アジアを中心にアジア各国(日本含) から若手研究者を集めて実施する研修

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
37	国際舞台芸術ミーティング2016	韓国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場 BankART Studio NYK YCCヨコハマ創造都市センター 他	2016/02/06 ～ 2016/02/14		世界各国からアーティスト、フェスティバルディレクター、プロデューサー等舞台芸術関係者が集まり、情報交換、議論、交流を行う。国際共同製作（コプロダクション）を含むアジア各国の作品の上演だけでなく、グループミーティング等の交流プログラム等も行われ、国際的なプラットフォームとしてさらに発展することを目指して実施
38	東京国際文芸フェスティバル2016	フィリピン マレーシア	東京23区	国際文化会館	2016/03/05	公益財団法人　国際文化会館 公益財団法人　日本財団	
39	Art Studies	フィリピン	東京23区	国際交流基金本部	2015/05/23 ～ 2016/03/31		東南アジア美術史に関する記録を展覧会の関連事業の一環として、東南アジアの美術史及び美術批評の代表的な著作として考えられる過去に発表された展覧会図録エッセイや論文を選定し、日英に翻訳し、日本及びアジアの今後の美術研究に供する。平成27年度はその企画会議を実施
40	JFA連携サッカー交流事業 1 U-22ブルネイ代表招へい	ブルネイ	御殿場市	時之栖スポーツセンター	2015/05/11 ～ 2015/05/20	公益財団法人日本サッカー協会	サッカーブルネイU-22代表チームを日本に招へいし10日間の強化合宿を実施する。合宿中は、日本人コーチとの意見交換、日本国内サッカーチームとのトレーニングマッチや、Jリーグ観戦等も合わせて実施
41	TIFF連携映画交流 4 アジア映画人招へい	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア	東京23区	TOHOシネマズ六本木ヒルズ	2015/10/22 ～ 2015/10/31		アジアの中で映画に関わるさまざまな人々の交流を推進し、それぞれの間のネットワークを深化し、交流の基盤を構築するため、アジアにおいて映画に携わる人々を東京国際映画祭及び東京国際映画祭併設マーケット部門TIFFCOMに招へい

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		ミャンマー ラオス					
42	Jリーグ連携サッカー交流事業 1 U-16チャレンジリーグ招へい事業	インドネシア ベトナム	堺市	J-Green堺	2015/04/01 ～ 2015/04/06	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	アセアン４か国（タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム）から、17歳以下で構成されるサッカークラブチームを招へいしJリーグ主催のU-16大会に参戦、そのほか日本国内のチームとの交流を図りネットワーキングを実施。また、各国のスポーツジャーナリストを同時に招へいし、同行取材、Jリーグへの取材を行い、日本のサッカー事情及び日本文化について理解を深め、帰国後幅広い層へ発信
43	アンサンブルズ・アジア 3 Ensembles Asia Orchestra	インドネシア ベトナム	秋田市 ハノイ 沖縄市 ハノイ 宮古市 ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ ハノイ 宮古市	秋田公立美術大学 ハノイ事務所他 HENACHI ANNEX GALLERYほか ハノイ事務所他 沖縄県立宮古青少年自然の家 各所 各所 ハノイ事務所他 沖縄県立宮古青少年自然の家	2015/07/20 ～ 2015/07/22 2015/08/04 ～ 2015/08/09 2015/09/10 ～ 2015/09/13 2015/09/21 ～ 2015/09/29 2015/11/13 ～ 2015/11/15 2015/12/06 ～ 2015/12/16 2016/01/18 ～ 2016/01/25 2016/01/28 ～ 2016/02/02 2016/02/23 ～ 2016/02/25		アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人とをつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、ASEAN各地域を中心としたアジア各国の「民衆の文化、日常の生活」から生み出されている「ヴァナキュラーな音楽状況」を調査し、アーカイブ化を実施
44	アンサンブルズ・アジア 4 Asian Meeting Festival	台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ ベトナム マレーシア 米国	東京23区 神戸市 京都市 東京23区	国際交流基金ホールさくら他 神戸アートビレッジセンター 元・立誠小学校他 UPLINK FACTORY	2016/02/04 ～ 2016/02/07 2016/02/08 2016/02/09 ～ 2016/02/12 2016/02/13 ～ 2016/02/14		アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人とをつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、「アジアン・ミュージック・ネットワーク」部門の成果発表の場として、各国の音楽家、映画監督を招へい

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
45	TIFF連携映画交流 7 三面鏡	カンボジア フィリピン マレーシア	帯広市 マニラ ペナン さいたま市 プノンペン	ばんえい競馬場 清水町・森の牧場 帯広観光コンベンション協会 十勝川温泉・彩凛華（撮影） 市内各所（撮影） 市内各所（撮影） 市内（撮影） 市内各所（撮影）	2016/02/25 ～ 2016/02/29 2016/03/13 ～ 2016/03/16 2016/03/29 ～ 2016/04/07 2016/04/09 ～ 2016/04/10 2016/04/09 ～ 2016/04/19		日本を含むアジアの気鋭監督3名によるオムニバス映画の共同製作を実施する。共通テーマのもと、中編各30分、計90分のオムニバス映画を製作する。完成作品は、平成28年度東京国際映画祭でワールドプレミア上映したのち、世界各国の主要映画祭での上映を目指して実施
46	福岡アジア文化賞	ベトナム ミャンマー	福岡市 福岡市 福岡市 福岡市	福岡国際会議場 住吉神社能楽殿 警固神社 映像ホール・シネラ	2015/09/17 2015/09/19 2015/09/19 2016/01/30	福岡アジア文化賞委員会	福岡アジア文化賞の関連プログラムとして、歴代受賞者招へい事業、海外記者招へい事業、受賞者特別企画事業を実施
47	フェスティバル/トーキョー　アジアシリーズ　vol. 2　ミャンマー特集『ラウンドアバウト・イン・ヤンゴン』	ミャンマー	東京23区	アサヒアートスクウェアほか	2015/11/03 ～ 2015/11/18	フェスティバル/トーキョー実行委員会	ミャンマーで独自の活動を展開する3名のアーティストが、気鋭の日本人建築家・美術かが構成する同一の会場にてそれぞれの作品を上演・展開、展示を伴うパフォーマンスと演劇のＡプログラムとミャンマーの伝統舞踊と合わせた音楽ライブのＢプログラム、さらに関連企画としてトークと映画上映を実施、ミャンマーのアートシーンの現在を多角的に提示
48	ビジュアル・ドキュメンタリー・プロジェクト	タイ ベトナム マレーシア ミャンマー	東京23区 京都市	京都大学 国際交流基金ホールさくら	2016/03/22 ～ 2016/03/27		東南アジアの若手映像作家から短編ドキュメンタリー作品を募り、審査委員による選考を経て入選作品５本を決定し、上映会を実施する事業。上映に際しては入選作品の映画監督を日本に招へいし、審査員・映像専門家と監督で公開ディスカッションを実施平成27年度はタイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマーの4か国の作品が入選

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
49	日メコン5か国　国際ユース（U-15）サッカー交流事業	カンボジア タイ ベトナム ミャンマー ラオス	堺市 東京都その他 仙台市	J-Green堺 オリンピックセンター他 宮城県総合運動公園	2015/06/28 ～ 2015/07/03 2015/07/04 ～ 2015/07/05 2015/07/06 ～ 2015/07/20	公益財団法人日本サッカー協会	メコン5か国（カンボジア、タイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス）からサッカーU-15代表を招へいし、日本のU-15代表とクラブユースチームを交えた国際大会を開催。招へい者は大会への参加のほか、日本側参加者との交流・ネットワーキング、文化体験及び表敬訪問等を実施。また、カンボジアU-15代表については、大会終了後日本国内において強化合宿を実施
50	日・欧・東南アジア共同研究協力プロジェクト	東南アジア地域区分困難			2015/04/01 ～ 2016/03/31		日本と欧州主要国（主として仏独英）が東南アジア諸国と協力して東南アジア諸国が直面する地政学的、政治的、経済社会的課題を研究し、政策提言を行う。国際交流基金と東京大学公共政策大学院の共催事業とし、フランス国立社会科学高等研究院、インドネシア戦略国際問題研究所を地域のとりまとめ機関とした運営委員会を組織

合計額 908,325,148 円

うち共通経費 5,408,935 円

1．アジア文化交流強化事業費／（12）アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	村上春樹を観る、聴く、語る	韓国 シンガポール	シンガポール シンガポール ソウル	ヴィクトリア・シアター アート・ハウス クムホアートホール延世	2015/10/26 ～ 2015/10/30 2015/10/30 ～ 2015/11/01 2015/11/17 ～ 2015/11/18		村上春樹原作の演劇『海辺のカフカ』（蜷川幸雄演出）のシンガポール公演（国際交流基金共催）及び作家祭における『村上春樹関連シンポジウム』実施に合わせて、村上作品に登場する楽曲・文章から構成したオリジナルコンサートを実施
2	ＡＳＰＡＣ	中国 タイ	バンコク 北京	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang ほか 精華大学ほか	2015/11/17 ～ 2015/11/23 2016/02/24 ～ 2016/02/26		2016年学生パッケージデザインコンテストを実施するために、9月1日から翌年3月31日にかけて、日本国内でのコンテストに係る広報活動及び教育機関とのネットワーク構築を実施するとともに、タイと中国において日本デザイナーによる講演会・ワークショップや巡回展を開催
3	『海辺のカフカ』アジア公演	韓国 シンガポール	シンガポール ソウル	エスプラネード・シアター・オン・ザベイ LGアートセンター	2015/10/30 ～ 2015/11/01 2015/11/24 ～ 2015/11/28		「村上春樹を観る、聴く、語る」と題し、蜷川幸雄演出作品『海辺のカフカ』のアジア大洋州2都市公演及び作品上映に合わせた村上春樹をキーワードにした知的交流事業や共同創造事業を実施
4	東南アジア近現代建築遺産保存プロジェクト	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	福岡市 東京23区	アクロス福岡 国立西洋美術館	2015/10/26 ～ 2015/10/30 2015/10/31 ～ 2015/11/02	文化庁 日本イコモス国内委員会 福岡県 ドコモモジャパン	失われつつある東南アジアにおける近現代建築の保存を日本と東南アジア諸国との共同作業により取り組む事業。本年度は、東南アジアの専門家をICOMOS50周年記念年次大会（福岡）及び東京でのシンポジウム・意見交換・視察のために招へい

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5	ASEANオーケストラ支援事業	タイ フィリピン ミャンマー	バンコク マニラ マニラ ネーピードー	バンコク交響楽団 マニラ交響楽団 フィリピン・フィルハーモニック管弦楽団 ミャンマー国際コンベンションセンター	2015/04/01 ～ 2016/03/31 2015/04/01 ～ 2016/03/31 2015/04/01 ～ 2016/03/31 2016/01/25	ミャンマー国営ラジオテレビ局 ミャンマー情報省	(1) タイ(バンコク)、フィリピン(マニラ)の2楽団を対象とした長期派遣事業(日本の楽団に在籍経験のある専門家をそれぞれ2名づつ1年間) 及び、マニラ楽団のマネジメント部門担当者の短期招へい(計4名、2週間)。オーケストラの総合的な底上げをはかる継続事業の3年目 (2) ミャンマー国立交響楽団に対する指導事業(文化創造協働助成)の延長として、ネーピドー公演をミャンマー情報省国立テレビラジオ局と共催で実施
6	アジア若手デザイナー東北被災地交流事業(DOOR TO ASIA)	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	岩手県その他	陸前高田箱根山テラス他	2015/12/01 ～ 2015/12/12		12月1日から12日にかけて、日本とアジアの若手デザイナーが、東北で活躍する事業者の協力のもと、東北被災地域を中心に交流・協働する事業を実施（東日本大震災支援事業）
7	ベトナム青年劇場共同制作（劇団四季）	ベトナム	ハノイ	ベトナム青年劇場	2015/07/02 ～ 2015/07/04 2015/09/24 ～ 2015/10/10		東南アジア文化協力事業におけるベトナム青年劇場への文化インフラ整備に対する支援の一環として劇団四季の協力を得、日本･ベトナムミュージカル共同制作を実施。2015年7月2日～4日の日程にて、劇団四季の専門家を現地調査のために派遣。2015年9月24日～10月10日の日程にてベトナム青年劇場の優秀団員に対し、劇団四季の公式稽古に参加するための短期招へいを実施

合計額 161,741,765 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（13）アジア・文化創造協働助成

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Tokyo Docs 2015	特定非営利活動法人東京TVフォーラム	韓国 台湾 中国 インドネシア カンボジア シンガポール フィリピン マレーシア ミャンマー ラオス インド バングラデシュ	トロント 東京23区 アムステルダム メルボルン トロント	2015/04/26 ～ 2015/05/02 2015/10/25 ～ 2015/10/28 2015/11/21 ～ 2015/11/27 2016/02/28 ～ 2016/03/02 2016/05/01 ～ 2016/05/06	ドキュメンタリーの国際共同製作を支援する「Tokyo Docs」は、2015年に5回目を迎える。4月以降、海外ドキュメンタリー祭へのプロデューサー派遣、研修を行い、10月下旬にはASEANを始め、欧米・アジアから50名招へいし、「Tokyo Docs 2015」を開催する。また、通年でアジア各国のプロデューサー同士による、国際共同製作番組を制作
2	Bangkok Nites	株式会社空族	タイ ラオス フランス	ビエンチャン バンコク バンコク 東京23区 ビエンチャン	2015/10/20 ～ 2016/01/07 2015/10/20 ～ 2016/01/07 2016/01/08 ～ 2016/03/30 2016/01/08 ～ 2016/03/30 2016/01/08 ～ 2016/03/30	タイ・ラオスにて、その土地で暮らす人々を多く俳優として起用し、両国のパートナー、日本のキャスト・スタッフと共に長編映画を撮影。編集・音楽をタイ、整音ほか仕上げをフランスで行う。また、山口情報センターと共同で同映画のメイキングドキュメンタリーを製作。映画公開時に同映画をベースにしたアジアの歴史を展示。アジアの歴史、世界における異文化間の共生を多面的に探ることを目的に実施
3	Developmnt of Innovative Bamboo Craft by Takayuki Shimizu and Indonesian Craftspersons in Yogyakarta	Rujak Center for Urban Studies	インドネシア	ジョグジャカルタ ソロ ジョグジャカルタ ジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ	2015/04/24 ～ 2015/05/04 2015/04/27 2015/08/06 ～ 2015/08/19 2015/08/20 2015/10/01 ～ 2015/10/14 2015/12/03 ～ 2015/12/16	別府の竹細工職人である清水貴之がインドネシア・ジョグジャカルタのサステナブル・アート・センター「Bumi Pemuda Rahayu」にて、現地の竹細工職人たちと一緒に新たな竹細工作品を作る。環境に優しく多様性のある竹だが、その価値を再確認することで無駄な浪費を防ぐ。日本とインドネシアそれぞれの竹細工の技術やデザインを学び合い、完成した作品をジョグジャカルタとジャカルタにて展示

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
4	CINEMA CARAVAN in Indonesia -trip museum-	CINEMA CARAVAN	インドネシア	ジョグジャカルタ ジャカルタ バリ 東京23区	2015/05/31 ～ 2015/06/12 2015/06/13 ～ 2015/06/20 2015/06/21 ～ 2015/06/30 2015/07/01	写真、ダンス、音楽、映像、食を基盤としたFROM JAPANをテーマとし、YOGYAKARTA OPEN STUDIOにおいて空間演出を通して現地の方々、ART YOGを通じて集まっている東南アジアのコレクター、キュレーター等に対し、CARAVANというフィルターを通じて日本とインドネシアの交流を深める事業を実施
5	バティックを中心とした、日本インドネシア染織文化の交流と共同制作プロジェクト	一般社団法人異文化伝統工芸交流協会	インドネシア	チレボン ペカロンガン クラテン ソロ ジョグジャカルタ	2015/10/05 ～ 2015/10/06 2015/10/07 ～ 2015/10/08 2015/10/09 2015/10/09 2015/10/10	当事業では日尼間で伝統染織工芸を中心とした職人レベルの交流を促進し、次世代の伝統工芸復興活動を行う。2018年の日尼友好60周年に向けて、互いの文化を融合させた作品の制作と発表を通して、BATIK工芸が抱える「職人意識の衰退」、日本工芸が抱える「大衆性の喪失」という課題を解決する。さらに、「伝統工芸を日常的に使う」体験会を通して、伝統工芸が先進諸国にとって身近なものとなるよう情報発信を実施
6	東南アジアとの民主主義対話とアジア言論人会議	特定非営利活動法人言論NPO	インドネシア シンガポール フィリピン マレーシア インド	バリ ジャカルタ 東京23区	2015/12/01 ～ 2015/12/31 2015/12/01 ～ 2015/12/31 2016/02/01 ～ 2016/03/31	日本と東南アジア各国の有識者が課題を共有し、解決策を共同で議論し提案すると同時に、課題解決に取り組む、自由で公開された議論の場を日本と東南アジアの間に創設し、アジアの民主主義をより拡大させる健全な世論の形成に寄与する。日本とインドネシアの間で言論人・有識者を中心として、アジアの民主主義の成果と課題を抽出し、それを解決するための対話のネットワーク「アジア言論人フォーラム」の創設を目指して実施
7	インドネシア・日本共同制作ドラマ AISHITERU2	株式会社フジテレビジョン	インドネシア	ジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ 東京23区 ジャカルタ	2016/01/04 2016/01/04 2016/02/04 ～ 2016/02/12 2016/02/13 ～ 2016/02/25 2016/03/22 ～ 2016/03/24	日本インドネシア共同製作ドラマ「Aishiteru」の第2弾。インドネシア制作会社DNA Productionとフジテレビが共同製作し、日本とインドネシアの俳優が出演。ドラマは日本パートとインドネシアパートで構成され、脚本は共同開発、スタッフ、プロデューサー、監督などは双方から参加。2月にインドネシア・ジョグジャカルタ市でクランクインし、その後、東京でも撮影し、2016年4月に初放送

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
8	【準備】ANIME-ASEAN	有限会社クー	インドネシア シンガポール	東京23区 山口市 東京23区 札幌市 長野市 シンガポール 千歳市	2016/05/06 2016/05/08 2016/05/11 2016/05/13 ～ 2016/05/15 2016/05/16 ～ 2016/05/30 2016/09/13 ～ 2016/09/17 2016/11/05 ～ 2016/11/06	日本とASEAN諸国で活動するインディペンデント・アニメーション作家たちの交流と連携を行う。ASEAN諸国のアニメーション作家を日本へ、日本のアニメーション作家をASEAN諸国へと派遣し、それぞれの国のアニメ史についての講演を交えた上映・ワークショップのツアーを実施する。ツアーによって築かれた人脈を軸に、ASEAN諸国と日本の若手インディペンデント作家が参加するオムニバス長編作品の制作を実施
9	カンボジア,サンボー・プレイ・クック遺跡群の保全に関わる人材育成	早稲田大学 総合研究機構ユネスコ世界遺産研究所	カンボジア	サンボー・プレイ・クック	2015/04/01 ～ 2016/03/31	遺跡群の保全を担う修復現場の技能員、考古学・建築学の若手専門家を育成する事業を行う。技能員の育成では地域住民より選抜された約10名に対して,煉瓦造遺構と石材彫刻の修復保存技術についてオンジョブ形式で継続的なトレーニングを実施。また、考古学あるいは建築学を専攻するカンボジアの大学生及び若手専門家6～10名に対して,遺跡群内の発掘調査を通じて毎年2週間の講義･実技を伴う研修事業を実施
10	アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	上智学院	カンボジア	シェムリアップ 東京23区	2015/12/01 ～ 2016/06/30 2016/01/20 ～ 2016/01/25	アンコール・ワット西参道の修復。2015年秋から2020年までの6年間を予定、2020年の完成を目指す。上智大学（アンコール遺跡国際調査団）とアプサラ機構が技術交流を重ねながら共同で実施
11	ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017	特定非営利活動法人スローレーベル	インドネシア カンボジア シンガポール タイ	バンコク プノンペン コンポン・カンダル（カンボジア） シェムリアップ アンスノー（カンボジア） シンガポール ジョグジャカルタ 横浜市	2016/04/22 ～ 2016/04/24 2016/04/25 2016/04/26 2016/04/27 2016/04/28 2016/05/19 ～ 2016/05/22 2016/05/23 ～ 2016/05/25 2017/02/22 ～ 2017/03/01	2014年に第１回を開催した現代アートの国際展。際立った能力と感覚を持つ障がい者と多様な専門分野のプロフェッショナルが協働し展示をすることで、アートを通じた新たな気づきの場の形成、新たな芸術作品の創造、障害の有無を関係なく誰もが居場所と役割を実感できる地域社会の実現を目的とする。海外諸国、アジア域内の障害とアートに取組む団体、個人と調査、協働で作品創作を行い2017年に展示を開催

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
12	Open with a Punk Spirit / Dance Marathon!	Singapore International Festival of Arts 2015	シンガポール	東京23区 シンガポール シンガポール	2015/01/01 ～ 2015/07/31 2015/01/01 ～ 2015/07/31 2015/08/14 ～ 2015/08/30	セゾン文化財団の支援のもと、日本国内のコンテンポラリーダンス振付師がダンスのメソッドを記録して残す企画が実施された。二部構成となる本企画では、このアーカイブを南･東南アジアのダンス創作者たちにレクチャーし、彼らによるソロダンスの舞台を披露。コンテンポラリーダンスの新たなメソッドを開拓するとともに、各国のダンス創作者のネットワークを構築し、多様な文化への理解・尊敬を深める目的で実施
13	シンガポール・エスプラネード＝サントリーホールグローバル創造協働プロジェクト(仮称)	公益財団法人 サントリー芸術財団 サントリーホール	シンガポール	シンガポール 東京23区 シンガポール	2015/04/16 ～ 2015/04/19 2015/09/16 2016/03/26 ～ 2016/03/30	シンガポール・エスプラネードと日本・サントリーホールが創造的活動を協働で行う。演奏家、作曲家、その他のジャンルの実演家といった創造的人材を活用し、両国の創作の最先端を互いに紹介する。こうした人材の交流を積極的に促し、両国の芸術家たちが同じ舞台に立つ発表の場を提供する。次世代を担うアジアの若者たちが活動できるよう、実演家同士のネットワークをはぐくみ、聴衆を育てるプラットフォームをつくるために実施
14	国際共同制作『RE/PLAY DANCE Edit.』	特定非営利活動法人 Offsite Dance Project	カンボジア シンガポール	シンガポール プノンペン プノンペン シンガポール シンガポール	2015/04/27 ～ 2015/04/29 2015/05/03 ～ 2015/05/05 2015/05/07 2015/09/05 2016/02/10	革新的な演出家・多田淳之介とコンテンポラリーダンスの次代を担う振付家・ダンサーのきたまりが、日本及び東南アジアの振付家・ダンサーとともに作品を創作し、その成果として3か国で公演を行う。本事業は、東南アジアと日本のアーティストがダンスを通じて都市を行き交い、互いに影響を受けながら、互いの都市のアートシーンを活性化していく新
15	インド・太平洋時代のアジア新秩序:日本・ASEAN・オーストラリア・インドにおけるアジア研究の知的協働	立教大学	シンガポール フィリピン インド オーストラリア	東京23区 アデレード 東京23区	2015/06/01 ～ 2015/07/04 2015/07/05 ～ 2015/07/09 2015/07/10 ～ 2016/03/31	「インド・太平洋時代のアジア新秩序」に関する共同研究を実施し成果を公開、日本・ASEAN・オーストラリア等のアジア研究諸機関を結び広域的な知的ネットワークを構築、21世紀的な新しい「アジア研究」の概念と理論を提起、という、相互に関係する3つの課題に取り組む事業
16	「ZETTAI RED」シンガポールミュージシャンとの協業によるパフォーマンス作品の上演	GRINDER-MAN(株式会社イッカク)	シンガポール	シンガポール	2015/06/05 ～ 2015/06/07	2014年6月に国内で上演したGRINDER-MANのパフォーマンス作品「ZETTAI RED」を、シンガポールのパフォーマンスフェスティバル「Flipside 2015」にて、現地のミュージシャンとともに作り上げて発表

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
17	Collaboration for the Conference-Workshop of Asian Composers on Reconfiguring Music,Nature,and Myth		カンボジア シンガポール タイ フィリピン	大阪府その他 プノンペン バタンガス（フィリピン） マニラ ブラパ（タイ） マニラ バタンガス（フィリピン）	2015/07/31 ～ 2015/08/01 2015/08/20 ～ 2015/08/22 2015/10/21 ～ 2015/11/12 2015/10/21 ～ 2015/11/12 2015/11/05 ～ 2015/11/15 2015/11/06 ～ 2015/11/09 2015/11/10 ～ 2015/11/11	アジアの作曲家による会議・ワークショップを通じた協働作業。音楽・自然・神話の再構築をテーマに、アジアの作曲家間の異文化交流を促進し、音楽関係者の創造性に刺激を与えることを目的としている。実用的かつ創造的なアイディアの創出を促すきっかけとするために開催
18	ASEAN野球教室	一般社団法人日本プロ野球名球会	カンボジア シンガポール フィリピン	マニラ プノンペン シンガポール	2015/12/03 ～ 2015/12/06 2016/01/29 ～ 2016/02/01 2016/03/04 ～ 2016/03/07	現地の子ども達と、野球を通じた交流を行い、相互理解・相互扶助の心を育み、将来のより豊かな社会を創り出すとともに、現地の野球普及状況を理解し、双方の指導法を共有してレベルアップを図る。名球界が長年、国内外の野球教室で培ってきた礼節や思いやりを重んじる日本式野球の基本動作と基礎技術を現地カウンターパートナーと共有し、チームワークや粘り強さと、仲間と楽しくプレーする青少年の育成を図る目的で実施
19	シンポジウム＆コンサート「アジアにおける伝統と創造 Noh×Contemporary Music Vol.4」	アンサンブルノウ	シンガポール	東京都その他	2016/02/17 ～ 2016/02/20	アジアの伝統と創造について演奏付きのシンポジウムを開催。 国際的に活躍するアジアの若手作曲家2名による、日本の伝統である能の謡を素材に用いた新曲を発表。アジアの伝統と創造について考察を深め、また、能の伝統的な謡の記譜法を解読し、日英語でウェブにて公開。アーカイブをサイバー上で共有し、遠隔地にいながらも作曲作業を行い、新しいアジアの文化創造のプラットフォームを構築する事業
20	Japan Study Trip 2016		シンガポール	広島市 京都市 東京23区 さいたま市 東京23区 つくば市 シンガポール	2016/02/21 2016/02/22 2016/02/23 2016/02/24 2016/02/25 2016/02/26 2016/04/20 ～ 2016/05/15	本事業は、LKYSPPの学生等に日本をとりまく政策課題を検討する機会を提供するものである。2016年事業においては、日本とアジアの安全保障、産業・科学技術政策、教育政策の3つの主要テーマに設定し、日本の公共政策に関わるステークホルダーと意見交換に機会を設ける。これにより、日本の政治経済、文化、歴史を含む様々な観点からアジア各国と日本の団体・個人との相互交流・相互理解を促進するために実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
21	範宙遊泳×The Necessary Stage「範宙遊泳シンガポール滞在（リサーチ・ワークショップ）」	範宙遊泳	シンガポール	シンガポール	2016/04/12 ～ 2016/04/21	範宙遊泳とネセサリーステージの協働事業。2016年に範宙遊泳がシンガポールでワークショップ・リサーチ・小規模公演を行う。2017年にネセサリーステージが来日し、WSとリサーチを行う。2017年末よりシンガポールで本格的な稽古をし、2か国の俳優が出演するコラボレーション公演を行う。Skypeやフェイスブックなどで対話を続け、日本とシンガポールの違いを踏まえながら、他者を許容する作品作りを目指して実施
22	サクラコレクション	サクラコレクション実行委員会	インドネシア タイ ベトナム マレーシア	クアラルンプール クアラルンプール ハノイ バンコク ジャカルタ 横浜市 大阪府その他 横浜市	2015/04/23 2015/10/20 2015/11/08 2015/12/26 2016/01/17 2016/03/05 2016/03/06 ～ 2016/03/13 2016/03/28 ～ 2016/03/31	日本の伝統織物素材を使い、日本及び、東南アジアからデザイナー及び若手デザイナーを選出し、それぞれの国や民族の文化をとりいれた作品として、服飾デザイン・ドレスを創出する。また、デザイナーには訪日の機会を作り、伝統工芸の工房見学等の日本文化を体験してもらう。制作した作品は展示だけを目的とせず、ブランド展開を目指し、日本及びアジアで現代生活に根付いた形を模索し、流通させることを目的として実施
23	栗コーダー＆フレンズ アジア6か国 ミュージック＆アート 共同制作プロジェクト	栗コーダーカルテット	インドネシア タイ ミャンマー ラオス	ジャカルタ スラバヤ（インドネシア） 大阪市 名古屋市 広島市 ルアン・プラバン（ラオス） ビエンチャン 東京23区 ビエンチャン ルアン・プラバン（ラオス） マンダレー(ミャンマー) ホアヒン（タイ）	2015/05/18 ～ 2015/05/28 2015/05/18 ～ 2015/05/28 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/07/11 ～ 2015/07/18 2015/09/06 ～ 2015/09/16 2015/09/06 ～ 2015/09/16 2016/01/18 ～ 2016/02/10 2016/01/18 ～ 2016/02/10	栗コーダーカルテットのメンバーが3年間かけて、アジアで独自に発展した楽器や演奏者、また身体表現者と出会いコラボレーションを展開し、身近な楽器を使用した親しみやすい音楽表現を発信する。今回のプロジェクトの過程において、各国でワークショップ、コンサートを実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				チェンマイ ヤンゴン バンコク	2016/01/18 ～ 2016/02/10 2016/01/18 ～ 2016/02/10 2016/01/18 ～ 2016/02/10	
24	Contemporary Asian Masks:Reconfiguration and Transformation	Theatre8×8	タイ	東京23区 花巻市 岩手県その他 東京23区 チェンマイ バンコク	2015/06/09 ～ 2015/06/10 2015/06/11 2015/06/12 ～ 2015/06/13 2015/06/14 ～ 2015/06/23 2015/08/15 ～ 2015/08/28 2015/09/01 ～ 2016/02/28	インドネシア、日本、タイからの7名のアーティストが、フィールドワークやワークショップを通して、アジアにおける伝統的な仮面と、現代的な仮面の共存についての研究を行う。歴史背景や社会文化的観点から、仮面の持つ潜在力と表現力について考察する。本事業は、バンコクシアターフェスティバルの一環として、2016年に日本とタイで公演を実施
25	DigiCon6 ASIA	株式会社東京放送ホールディングス	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ マレーシア インド	東京23区 東京23区 東京23区	2015/08/05 2015/11/13 ～ 2015/11/14 2016/03/05 ～ 2016/03/06	アジアの若手クリエイターによる短編映像作品のコンテスト開催、及び作品上映会とセミナー・懇親会を実施することで、アジアの映像作家の発掘と育成をコンセプトとした企画。アジア10の国・地域において予選を行い、各地のトップ作品を制作した若手クリエイター達が『DigiCon6 ASIA』表彰式へ参加し、互いの作品を鑑賞・交流することで相互理解を深め、海外へ発信する意欲を持つことを目標として実施
26	東南アジアにおける資本主義のあり方に関する共同研究	公益財団法人渋沢栄一記念財団	インドネシア タイ オーストラリア オランダ	ジョグジャカルタ	2015/09/21 ～ 2015/09/22	新興経済発展国であるタイとインドネシアの資本主義のあり方について、日本の経験、特に渋沢栄一の思想と実践をモデルに研究し、それぞれの国の経済界、政府、研究者に対してあるべき姿についての提言を行う。タイ経営、インドネシア経営についての専門家をそれぞれの国の研究者から選抜し、ワークショップスタイルで、研究を行い、その成果を、シンポジウムにより発信し、日英両語で出版

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
27	東京ドラマアウォード2015	一般社団法人国際ドラマフェスティバル協議会	インドネシア タイ	東京23区	2015/10/21 ～ 2015/10/22	海外に向けた市場性・商業性豊かなコンテンツの収集、海外との番組交流の促進、海外の同種イベント(上海テレビ祭、ソウル・ドラマアウォード)との連携、海外発信を視野に入れた番組制作への意識改革、海外でのプロモーション展開における日本ドラマのPRツールとしての利用を本アウォードを通じて行い、あわせて授賞式の海外放送によって、ドラマを始めとする日本の文化、社会、観光など“クールジャパン”への興味を高めるため実施
28	AUN J　クラシック・オーケストラ“ONE ASIA Joint Concert 2015”	ハートツリー株式会社	インドネシア シンガポール タイ マレーシア ミャンマー ラオス	ヤンゴン シンガポール ジャカルタ ビエンチャン クアラルンプール バンコク	2015/11/20 2015/11/21 2015/11/25 2015/11/29 2015/12/04 2015/12/06	「AUN J　クラシック・オーケストラ」が日本の親善を目的とし、ASEAN各国の民族楽器奏者とのコラボレーション演奏を行う“ONE ASIA Joint Concert 2015”を開催。2015年はインドネシア、マレーシア、ラオスを訪問予定。公演では現地のミュージシャンとも共催し、伝統的なものからオリジナル曲まで多彩なプログラムを展開。日本とASEAN3か国との音楽を通じた文化的交流を図る目的で実施
29	小池博史ブリッジプロジェクト 汎アジア計画「幻祭前夜-マハーバーラタより」アジアツアー	株式会社サイ	中国 タイ フィリピン	バンコク 上海 マニラ	2015/11/20 ～ 2015/11/26 2015/11/27 ～ 2015/11/28 2015/12/01 ～ 2015/12/04	本企画は小池博史ブリッジプロジェクトが2013年から東京オリンピック開催の2020年までの8か年計画で取り組んでいる国際共同製作「マハーバーラタ汎アジアプロジェクト」の第3部をタイ・フィリピン・中国で上演する企画。タイのチュラロンコン大学、フィリピンの演劇教育委員会、中国の上海話劇センターが共催となり各地で公演だけでなくワークショップやトークイベントも同時開催
30	アジアにおけるインターネット・フレンドシップ校交流事業	公益財団法人　民際センター	タイ	マハーサーラカム サコンナコーン レオイ パトゥムタニー チェンマイ ムクダハーン ロッブリ ペッブリー	2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31 2015/12/01 ～ 2016/01/31	学校と学校がインターネットを通じて1対1の関係で国際交流を行う事業をタイと日本で実施する。日本とアジアの学校間、教育機関間同士の情報共有、さらに学校以外の教育行政、専門教育機関との結びつきを加えることによってつながりを発展させるために実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ソンクラー	2015/12/01 ～ 2016/01/31	
				ナコンパトム	2015/12/01 ～ 2016/01/31	
				東京23区	2016/01/20	
				サコンナコーン	2016/07/22 ～ 2016/07/30	
				パトゥムタニー	2016/07/22 ～ 2016/07/30	
				バンコク	2016/07/22 ～ 2016/07/30	
				東京23区	2016/08/26	
				パヤオ	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				マハーサーラカム	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				サコンナコーン	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				ペッブリー	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				ペチャブーン	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				ロプブリ	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				チェンマイ	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				ナコンパトム	2016/09/01 ～ 2016/09/30	
				豊川市	2016/11/17 ～ 2016/11/18	
				チェンマイ	2016/11/17 ～ 2016/11/18	
31	Vientiane Performing Arts Festival 2016	The Khao Niew Theatre Group	韓国 カンボジア タイ ベトナム ミャンマー ラオス スウェーデン	ビエンチャン ルアン・プラバン（ラオス）	2016/01/26 ～ 2016/01/31 2016/02/02 ～ 2016/02/03	第2回芸術祭は、舞台芸術活動の拡大と第1回芸術祭での不足部分を改善し、ビエンチャンで開催する。日本からの協力者（AMC）は芸術祭を運営面でのサポート、また芸術祭や人里離れた村でパフォーマンスも行う。今回の芸術祭ではASEANからのアーティストも招待する。様々な国からの舞台芸術はラオス人が舞台芸術に関心を持つきっかけとなる。アーティスト側は芸術祭を通して新たな芸術表現の理解と刺激となるよう実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
32	アジア爆音映画祭 ASIAN BAKUON FILM FESTIVAL	株式会社boid	タイ	東京23区	2016/09/27 ～ 2016/10/01	アジアの映画と音楽を、音楽ライブ用のPAを用いて映画を上映する「爆音映画祭」というイベント形式を通じて紹介する。毎年１つの国にフォーカスを当て、現地のシーンを知るコーディネーターやアーティストの協力のもと、その際、これまで知られていなかった作品・才能の発掘に特に重点を置く。また、日本とアジア諸国の交流促進のため、「爆音映画祭」を対象国でも開催
33	SPEED,GLUE & SHINKI		フィリピン	マニラ 横浜市 東京23区 横浜市 東京23区	2015/04/01 ～ 2016/07/15 2016/07/17 2016/07/18 ～ 2016/07/19 2016/07/20 2016/07/21	日本を舞台としたドキュメンタリー映画の制作。フィリピンの大物ロックミュージシャンであるペペスミスが、東京でバンド活動をしていた頃のメンバーを探しに、45年ぶりに東京へ帰ってくる。彼の主なヒット曲を生み出した東京の地を改めて訪れるうち、70年代に音楽を探すためフィリピンを離れた、自らの青年時代を回想する内容のドキュメンタリー
34	KARNABAL Festival International Idea Exchange Platform	Sipat Lawin Inc.(Sipat Lawin Ensemble)	フィリピン	ケソン　　)	2015/04/29 ～ 2015/05/17	ケソンで実施される国際パフォーミングアーツフェスティバル。地域のアーティストとの繋がりに興味のある海外のアーティストを招き、異文化交流の重要性を確認する。アーティストをサポートすることで、創作活動の新たな波を引き起こしたり、持続可能なプラットフォームを創出して、当地における文化と創造の重要性を唱えることを目的として実施
35	日本・フィリピン・タイアジア共同プロジェクト	燐光群／(有)グッドフェローズ	タイ フィリピン 米国	マニラ 東京23区 東京23区	2015/06/29 ～ 2015/07/04 2015/09/02 2016/01/06 ～ 2016/01/31	「アジア」「演劇」特に「女性」をキーワードとして、フィリピン俳優、いずれはタイの俳優たちと共同製作して演劇を創り、日本、フィリピン、タイで上演する。海外移住労働する女性、目下の話題である介護の問題に焦点を当て、共生の可能性を模索する作品を創作する。リサーチ、議論を重ねていくことで、お互いの生きる社会の現実を知り、差異を認識していく製作過程を経て、国と国とを結ぶより豊かな関係性を構築する目的で実施
36	Skills Development in the Preservation of Wooden Structures in the Philippines		フィリピン	セブ 彦根市 マニラ ボホル（フィリピン）	2015/07/01 ～ 2015/08/14 2015/07/01 ～ 2015/08/14 2015/07/01 ～ 2015/08/14 2015/08/15	本企画は2つのパートで構成されている。1つ目は、滋賀県立大学の協力による、木造建築の保存と修復についてのレクチャー。フィリピンの木造建築の保存の専門家を招いて、現況について討議する。2つ目は、ワークショップとフィリピンにおける木造建築の実地調査と分析。保存修復技術の向上に向けたグループディスカッションを実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				セブ マニラ	2015/08/16 ～ 2015/08/21 2015/08/24 ～ 2015/11/15	
37	JAPANESE-PHILIPPINE CONFERENCE FOR URBAN REDEVELOPMENT OF TACLOBAN CITY	JAPAN SOCIETY FOR ASIAN PACIFIC PROPERTIES STUDIES	フィリピン	タクロバン（フィリピン）	2015/08/05 ～ 2015/08/06	2013年に台風で大規模な被害にあったタクロバン市における都市開発についての調査と研究。被災地における雇用の創出、重大な被害を受けた地域の復興と開発のためのガイドライン策定、地方都市の再開発戦略、危機管理対策の構築を目的として実施
38	演劇教育による子どもたちのエンパワーメント―PETAの“Safety Zone”構築に学ぶ―	津田塾大学 ソーシャル・メディア・センター	フィリピン	マニラ パロ(フィリピン) 東京都その他 マニラ	2015/08/14 ～ 2015/08/20 2015/09/18 ～ 2015/09/24 2015/11/12 ～ 2015/11/22 2016/03/11 ～ 2016/03/13	本事業では、PETAが”Safety Zone”(安全な場、人が安全と感じる空間)を構築するプロセスに注目する。事業1年目には、子どもを暴力から守る”ARTS Zone Project”を調査する。2年目には、レイテ島で被災した子どもへの支援活動を調査する。3年目は東北の被災地においてPETAと協働でワークショップを開催する。成果を、シンポジウム開催、出版及びウェブ上の公開により発信
39	里山創造生活(アジアとの地方創生協働プロジェクト)	茨城県北芸術祭委員会	韓国 台湾 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム 英国 フランス	バンコク 茨城県その他 茨城県その他	2015/08/16 ～ 2015/08/21 2015/08/25 ～ 2015/08/30 2015/09/06 ～ 2016/03/14	4つのユニットから成るアジア地域における国際交流協働プログラム。ユニット1をタイ、ユニット2をインドネシア、ユニット3をシンガポール、ユニット4をフィリピンでそれぞれ行う。アーティストの滞在制作を通して、日本と各参加国とのアート、デザイン、クリエイティブを通した、国を越えた相互理解と交流を実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
40	Rising Indies! Tokyo-Manila	Happy Tent	フィリピン	マニラ 東京23区	2015/10/03 ～ 2015/10/06 2015/10/31 ～ 2015/11/03	近年、躍進目覚ましいフィリピンの監督・映像作家と日本の監督・映像作家の交流イベント。世界的な評価を高めつつある若手監督が、アジアで作品を作ること、アジアから世界へと発信していくことについて話し合い、今後の共同制作やコラボレーションの礎を築く。それぞれの国で5日間の滞在中に作品を上映し、作り手やキュレーター、観客までもが映画・映像制作について、作品について議論を交わし、映画を通じた文化交流をはぐくむために実施
41	若者から見たASEANと日本の将来	同盟研究会	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	東京23区	2015/10/07	“若者から見たASEANの将来”に基づいてシンポジウムを開催。シンポジウムにおいて、国内外の若手研究者及び駐日大使ASEAN担当大使を招へいし、テーマについて活発な討論を行う。さらに、シンポジウムの内容を、英語・日本語にて、議事録をまとめた小冊子を刊行し、学会、大学、シンクタンク、新聞・雑談社、官公庁・官邸などへ配付し、事業の成果を広く流布する事業
42	SEASREP	SEASREP財団	フィリピン	ジョグジャカルタ タグビララン（フィリピン） ホイアン（ベトナム） マニラ	2015/11/04 ～ 2015/11/05 2016/03/01 ～ 2016/03/02 2016/04/15 ～ 2016/04/17 2016/05/16 ～ 2016/05/21	SEASREP財団に対する助成。東南アジア地域における文化遺産保存に関する共同研究、東南アジア研究を志す大学院生向けの集中セミナー、SEASREP20周年記念会議、出版事業、事務局運営への支援を実施
43	Developing sustainable and resilient rural communities in the midst of climate change	University of the Philippines(UP)-School of Urban and Regional Planning (SURP)	フィリピン ベトナム ミャンマー オーストラリア	ケソン（フィリピン）	2015/12/01 ～ 2015/12/02	自然災害に対応した持続可能な都市計画をどのように進めるかについて議論する国際会議。地方の環境を維持するには、東南アジアと日本の協力体制が必要。2015～16年にはそれぞれ2日間の国際会議を開催し、農業、輸送、防災などについて、日本と東南アジア、西洋諸国の専門家と議論を交わす。2017年には、それまでに討議した内容や知識を一般に広めるため、冊子(オンラインでも閲覧可能)にまとめて発行

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
44	Asian Dramaturgs' Network	Centre 42 Limited	韓国 中国 インドネシア シンガポール フィリピン マレーシア インド スリランカ オーストラリア 米国 ドイツ イスラエル	シンガポール	2015/12/01 ～ 2016/04/25	2016年から2018年の3年間の活動。ダンスと舞台のドラマトゥルク的な思考と実践のためのプラットフォームを提供。知的・芸術的・実践的な協働、シンポジウム、コロキアム、ワークショップ等多様な手段を通じアイディアと地域リソースを交換。アジアでのドラマトゥルクの専門性の確立と継続をもたらすため、コミュニケーションや教育をする。また舞台制作者に対するリソース提供機能も持つネットワークを形成
45	第1回アジア非営利セクター国際会議およびアジア非営利セクターに関する国際共同調査	公益財団法人　トヨタ財団	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	ソウル 東京23区 埼玉県その他	2015/12/08 ～ 2015/12/09 2016/01/20 ～ 2016/01/23 2016/01/23	日本の非営利セクターが蓄積してきた知見・経験をアジアと共有、その機会を作り出す。2016年1月に東京で、日本並びに東南アジア・東アジア各国の非営利セクターを支援する主要な組織による国際会議を開催し、また参加者による共同調査等のプロジェクトを企画・実施する。日本とアジアの非営利セクターが互いに長所を学び、将来にわたって協働する基盤を作る目的で実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
46	KARNABAL Festival 2016 and Continuing International Exchange	Sipat Lawin Inc.	フィリピン オーストラリア 英国	ディリマン（フィリピン） ケソン（フィリピン）	2016/06/02 ～ 2016/06/12 2016/06/02 ～ 2016/06/12	このフェスティバルは、ディリマン4会場、ケソン2会場で200人以上のアーティスト、約3000人の観客が参加し、様々なアートに関するパフォーマンス、展示会、対話、アイディア交換などが2週間にわたって行われる。国際的なアーティストがフィリピン人と様々な分野で創造的な交流を築くのが見所。また、発見や革新的なインキュベーションの持続、社会的に創造的な実践に従事することで国際的なアートの協力関係を発展させるために実施
47	あいち国際女性映画祭2015国際交流基金アジアセンター連携プログラム	公益財団法人あいち男女共同参画財団	カンボジア フィリピン ブルネイ ベトナム インド イラン サウジアラビア	名古屋市	2015/08/31 ～ 2016/03/06	第20回目を迎えるあいち国際女性映画祭において、アジア諸国の映画を上映するとともに、招へいした監督及び女優とともに文化交流と男女共同参画について考えるミニシンポジウムを開催する。映画上映本数：7本(ASEAN諸国から3本・その他アジア諸国から4本。その他アジア諸国はアジア女性映画祭ネットワークから提供を受ける）ゲスト招へい国：3か国(ASEAN諸国から2か国、及びその他のアジア諸国から1か国)
48	Japan-Mekong Autism Recreation and Sports Festival	Asia-Pacific Development Center on Disability	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	マニラ ラグーナ（フィリピン）	2016/01/15 ～ 2016/01/17 2016/01/15 ～ 2016/01/17	メコン諸国と日本の間の自閉症に関する国際交流の促進及び、日本の経験を参考にメコン圏における自閉症者の社会参加を高めるレクリエーションとスポーツのフェスティバル。2016年はASEAN議長国となるラオスでワークショップ、2017年は日タイ修好130周年に合わせてタイで自閉症に関するレクリエーションとスポーツのフェスティバルを実施
49	ベトナム版「タイヨウのうた」に関する協業	株式会社ドリマックス・テレビジョン	ベトナム	富士吉田市 東京23区 成田市	2015/04/15 ～ 2015/04/26 2015/04/15 ～ 2015/04/26 2015/04/15 ～ 2015/04/26	2006年にTBSで放送された「タイヨウのうた」のベトナム版を制作し、ベトナムの全国ネットテレビ局であるVietnam Televisionで放送する。台本作成の段階から協働して制作をすすめ、撮影も日本とベトナム両国で実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				静岡県その他 ハノイ ダラット（ベトナム） ハノイ	2015/04/15 ～ 2015/04/26 2015/06/18 ～ 2015/06/22 2015/06/30 ～ 2015/07/22 2015/10/11 ～ 2015/11/12	
50	日越ジョイントスペシャルテレビ	日越ジョイントスペシャルテレビ実行委員会	ベトナム	網走市 京都市 東京23区 京都市 ハノイ 和歌山県その他 秋田県その他	2015/05/16 ～ 2015/05/17 2015/05/18 ～ 2015/05/21 2015/05/21 2015/05/22 2015/07/25 ～ 2015/12/26 2015/07/31 ～ 2015/08/02 2015/08/03 ～ 2015/08/05	ベトナム国民にテレビを通じてより日本に関心を持ってもらうため、VTVとともに企画し、日本の歌手が出演する番組をベトナムで放送する事業。日本文化を「お土産」として持って行き、両国の文化に関してトークを繰り広げる。また、番組内で歌を歌うなどし、視聴者の自律的かつ継続的な交流促進につなげる。さらに、この番組を半年以上行い、VTVと共に事業を進める中で、芸能界における持続的な日越間の交流基盤を構築
51	合作映画「ベトナムの風に吹かれて」日越試写会	アルゴ・ピクチャーズ株式会社	ベトナム	ハノイ 東京23区	2015/08/18 2015/08/25	日越のキャスト、スタッフが参加し、合作で映画を制作する。完成した作品をベトナムの出演者・関係者を日本に招き東京で上映、あるいは日本のキャスト・関係者がベトナムへ赴きハノイで上映し、日越の文化交流上映会
52	ASEAN諸国のTVメディアとの番組共同製作＋ワークショップ 2015	特定非営利活動法人日本グローバル・コミュニケーション・センター(JGCC)	ベトナム	ホー・チ・ミン ハノイ ホー・チ・ミン 長野県その他 東京23区	2015/11/11 ～ 2015/11/15 2016/01/24 ～ 2016/01/29 2016/03/11 ～ 2016/03/23 2016/03/21 ～ 2016/03/28 2016/03/27 ～ 2016/04/01	日本のメディア関係者個人の持つ知識やノウハウを、ASEAN諸国の個々のテレビ制作関係者で共有する参加体験型、双方向性のワークショップ。正しい日本理解を促進する番組を相手国と共同で制作し、放映することにより、ありのままの日本に対する理解の促進や対日感情の改善を通じて、両国間の安定的な経済活動を確保するとともに、訪日観光客拡大を目指して開催
53	結城座×ベトナム青年劇場2015年度　日越国際共同制作「野鴨中毒」	公益財団法人　江戸糸あやつり人形　結城座	ベトナム	ハノイ 東京23区	2015/12/01 ～ 2015/12/31 2016/01/01 ～ 2016/04/30	日本の文化財のひとつで380年の歴史ある人形劇の劇団「江戸糸あやつり人形結城座」と、「ベトナム青年劇場」の役者とスタッフが、イプセン『野鴨』を共同制作し、初年度東京で、2年目にハノイで上演

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
54	「アーティスト・イン・レジデンス事業人材育成キャンプ＆フォーラム　アジア」	特定非営利活動法人S-AIR	カンボジア ベトナム	札幌市	2015/12/11 ～ 2015/12/13	レジデンスの運営を始める人やより学びたい人を対象に、東南アジアや国内から講師を招き、実際にレジデンス施設に滞在しながら、運営についてを学ぶ合宿型ワークショップとフォーラムを札幌市内2会場で実施。また、講師が所属する団体（ベトナム、カンボジア）の協力を得てアーティストを各国1名ずつ計2名招へいし、実際に札幌で滞在制作を行い、展覧会等を開催、また滞在制作の報告会も開催
55	ニブロール『リアルリアリティ』アジアツアー	ニブロール	インドネシア ベトナム	ソロ（インドネシア） スラカルタ（インドネシア） ハノイ	2016/01/04 ～ 2016/01/07 2016/01/08 ～ 2016/01/10 2016/01/12 ～ 2016/01/15	ベトナム、マレーシア、中国、韓国など数多くのアジア諸国にてレジデンス、作品制作、発表を行ってきた矢内原美邦。近年では、そのネットワークを活かし、より関係を強化し交流を図るために「Dance In ASIA」や「アジア女性舞台芸術会議」などのプロジェクトを立ち上げ、積極的に活動している。ニブロールの作品をただ紹介するだけでなく、地域からダンサーや美術などの作品の要素を集め上演
56	THE 29TH ASIA PACIFIC ROUNDTABLE	INSTITUTE OF STRATEGIC AND INTERNATIONAL STUDIES(ISIS) MALAYSIA	マレーシア	クアラルンプール	2015/05/25 ～ 2015/05/27	アジア太平洋地域最大の安全保障会議。年に1回、安全保障の専門家、政策立案者、研究者が地域の安全保障上の課題について交流を図るものであり、東南アジアで最も主要なシンクタンクのネットワークであるASEAN-ISISが行っている会議である。政府主催ではないが、毎回マレーシアの首相が基調演説をするなどの支援を受けている。過去3年間連続して、日本を含む25か国以上、350名以上が参加
57	Scene/Asia-アジアにおける同時代芸術の思想・批評プラットフォーム	特定非営利活動法人芸術公社	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール マレーシア	シンガポール 光州（韓国） ジョグジャカルタ クアラルンプール ジャカルタ 東京23区	2015/07/20 ～ 2015/07/23 2015/09/06 ～ 2015/09/09 2015/12/02 ～ 2015/12/09 2015/12/02 ～ 2015/12/09 2015/12/02 ～ 2015/12/09 2016/02/16	アジアでの同時代芸術の創造が、他地域及び未来においても参照・交換可能な言説として蓄積・共有されるために、持続的な批評・思想のプラットフォームの形成を図る事業。ウェブサイトを活用したオンラインキュレーション、東南アジアリサーチのほか、定期シンポジウム、ツアー批評の展開を目的に実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
58	青年団＋大阪大学ロボット演劇プロジェクト アンドロイド版『変身』アジアツアー	有限会社アゴラ企画	台湾 中国 タイ マレーシア	北京 台北 ペナン バンコク	2015/07/27 ～ 2015/08/02 2015/08/03 ～ 2015/08/09 2015/08/10 ～ 2015/08/14 2015/08/15 ～ 2015/08/22	平田オリザによるロボット演劇プロジェクト、アンドロイド版『変身』を北京、台北、ペナン、バンコクの4都市にて上演する。フランスの演劇・映画界のスターが出演する国際共同制作作品。フランス語、現地語字幕付き上演。各地で教育機関等と連携して、石黒浩（ロボット工学者／大阪大学教授）、平田によるワークショップ等も実施
59	日本棋院　ASEAN　囲碁研修	公益財団法人　日本棋院	シンガポール タイ ベトナム マレーシア	東京23区 相模原市 東京23区 鎌倉市 東京23区	2015/12/07 ～ 2015/12/08 2015/12/09 2015/12/10 2015/12/11 2015/12/12 ～ 2015/12/14	ASEAN諸国の囲碁協会を通じて15名程度の本プログラム参加希望者を募り、囲碁指導者育成を目的とした講義、視察、討論を行う。日本棋院から囲碁指導のノウハウを提供しASEAN各国の囲碁の取組み、事情を踏まえ指導方法を共同で研究する。ASEAN諸国において教育として囲碁導入を推進するため協働事業を行い各国の学校に囲碁授業の採用を選定して実践を行う。囲碁が教育に役立つことを実証し世界中に発信
60	"What Price Your Dance" - A Lecture Performance on Dance, Work and Money	特定非営利活動法人ダンスボックス	カンボジア マレーシア	神戸市 横浜市	2016/01/17 ～ 2016/02/17 2016/02/05 ～ 2016/02/07	ダンス・ドラマトゥルクのリム・ハウニュン（マレーシア）を基点に、経済状況が大きく異なる3つの地域、日本、マレーシア、カンボジアを拠点とするコンテンポラリーダンス・アーティストをめぐる創造面、経済面における環境をリサーチする。異なった背景や環境を持つアーティストの出会い交換/交感する過程を通じて、レクチャー・パフォーマンスを創作
61	ASEAN諸国における企業メセナの促進とネットワーク構築に向けた調査・協議	公益社団法人 企業メセナ協議会	インドネシア シンガポール タイ マレーシア オーストラリア	ジャカルタ 東京23区	2016/03/08 ～ 2016/03/10 2016/05/26 ～ 2016/05/27	本事業は東南アジアにおける企業メセナを促進、その調査と相互交流、協働によるシンポジウム等を実施するものである。近年インドネシアやマレーシア、シンガポールなど東南アジア諸国において企業メセナに対する関心が高まっており現地での実践も始まっている。長年にわたる日本のメセナの実績を紹介することで各国でのメセナの発展に寄与すると共にASEAN全域に及ぶ民間の文化振興プラットフォームを組織する事業を実施
62	日本・ミャンマー共同映画製作プロジェクト	日本映画撮影監督協会	ミャンマー	東京23区 ヤンゴン 東京23区 東京23区	2015/05/30 ～ 2015/07/11 2015/05/30 ～ 2016/02/03 2015/07/17 ～ 2016/01/18 2016/02/04 ～ 2016/02/28	ミャンマーの文化遺産を紹介する映像作品を最新技術の撮影機材・方法にて共同制作する。日緬国交60周年の今年より文化事業としての交流を進め、映像メディアコンテンツ産業分野での新たな日緬交流の幕開けとなる映像技術交流を目的として実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
63	ミャンマーにおける人権に関する交流・教育トレーニング	特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ	ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン	2015/05/31 ～ 2015/06/04 2015/07/08 ～ 2015/07/10 2015/09/07 ～ 2015/09/09 2016/02/02 ～ 2016/03/04	ミャンマーの弁護士や人権擁護活動を行う市民団体リーダーを対象に民主主義・人権教育を受ける機会を提供し、ミャンマーの未来を似合う世代のエンパワーメントと人権意識の醸成をはかる。草の根レベルからミャンマーにおいて人権・法の支配を大切にする文化・社会基盤が醸成されること、日本・ミャンマーの人権・法の支配に関する専門家の知見の相互交流が双方の社会によい影響をもたらすことが目的
64	Wathann Film Festival ＃5	Wathann Film Festival	ミャンマー	ヤンゴン マンダレー(ミャンマー) ヤンゴン マンダレー(ミャンマー) タンビュザヤ（ミャンマー）	2015/08/10 ～ 2015/08/14 2015/08/16 ～ 2015/08/20 2015/09/09 ～ 2015/09/13 2015/12/01 ～ 2015/12/31 2016/01/01 ～ 2016/01/31	ミャンマー・ヤンゴンで開催する映画祭「Wathann Film Festival」に、映画作家、アーティスト、キュレーター、映画祭プログラマーを招致し、文化交流、創作の理解と協働を図る。日本からはキュレーターとアニメーション作家3名を招き、人形劇の盛んなヤンゴンとマンダレーでアニメ制作のワークショップを実施。ASEAN諸国からも映像製作者を招き、ワークショップや研修会を実施
65	東アジアのコミュニティの増進 - 感染症、人口動態、都市化と農村 -	公益財団法人日本国際フォーラム	韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス 英国	ハノイ デポック（インドネシア） シンガポール 東京23区 デポック（インドネシア） シンガポール ハノイ	2015/09/13 ～ 2015/09/16 2015/09/16 ～ 2015/09/17 2015/09/17 ～ 2015/09/20 2015/12/09 ～ 2015/12/11 2016/01/07 ～ 2016/01/09 2016/01/09 ～ 2016/01/12 2016/01/12 ～ 2016/01/13	本事業では、ASEAN10か国、中国、韓国より、それぞれ有識者を招へいし、東京にて「東アジアのコミュニティの増進―感染症、人口動態、都市化と農村―」を全体テーマに国際シンポジウムを実施する。公開のシンポジウムでは、アジアにおける複合リスクの現状と課題について明らかにし、東アジア地域の協力可能性について議論を行う。また、前後の非公開会合にて同分野の政策提言を取りまとめ、各国政府などに提出

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
66	日本の文化である「ラジオ体操」でASEANで友だちの和を広げよう！	認定特定非営利活動法人日本グローバル・コミュニケーション・センター(JGCC)	ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン 東京23区 ヤンゴン	2015/10/16 ～ 2015/10/23 2015/11/19 ～ 2015/11/23 2015/11/26 ～ 2015/12/03 2016/01/19 ～ 2016/01/25	ラジオ体操でアジアに友だちの和を広げる。現地語にローカライズした映像と体操の先生をパッケージにして派遣、未来を担うアジアの子どもたちにスポーツ交流で友だちの輪を広げながら、現地に根付くよう共同制作する。また、日本語や日本文化の教育及び紹介をしながら、生涯スポーツの推進などをサポートすることで、地域や世代間の絆を深める目的で実施
67	第11回大阪アジアン映画祭【映-4】	大阪映像文化振興事業実行委員会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	大阪市 大阪市	2015/12/01 ～ 2015/12/31 2016/03/04 ～ 2016/03/13	東南アジア映画に焦点を当てた＜ニューアクション・サウスイースト＞部門をはじめ、コンペ部門、特別招待作品部門においても東南アジア作品を積極的に紹介。豊かで質の高いアジア映画を選定し、上映と交流を行う。新鋭監督による映像制作を促進するCO2助成事業もあわせ、映像文化と映画産業のゲイトウェイとしての大阪を実現し、アジアにおける映画の製作から上映・配給に至るネットワーク形成と人材育成を図る事業。市内6会場で上映
68	ジャパン・ミャンマー・プエドー２０１６	株式会社日本国際放送	ミャンマー	ヤンゴン	2016/02/28	「広がる交流」をテーマに、音楽、テレビ番組紹介等を中心とした文化交流事業への出展のほか、ステージ上では、平原綾香とミャンマーの女性トップ歌手ニー・ニー・キン・ゾーによる日緬実力派シンガーの共演などが行われ、ミャンマー地上波放送局MNTVが番組化して放送
69	日本・インドネシア・シンガポール　国際共同制作プロジェクト　音楽/映像/舞台芸術『島嶼の王国-辺境の女性』	島嶼の王国実行委員会	インドネシア シンガポール ミャンマー	ジョグジャカルタ 東京23区	2016/08/21 ～ 2016/08/28 2016/11/02 ～ 2016/11/03	大航海時代におけるアジア島嶼部の生活文化を主題に据え、中世と現代の文化や社会を関連づけながらアジア間の共存・相互理解・共生を深める目的で、森永泰弘を中心にインドネシアとシンガポールの芸術家等と音楽・映像・舞台作品を共同制作
70	日本ラオス外交樹立60周年記念 映画プロジェクト	Japan-Laos Creative Partners	ラオス	ビエンチャン及び近郊 ビエンチャン ビエンチャン ビエンチャン	2015/09/01 ～ 2015/11/29 2016/01/20 ～ 2016/01/30 2016/02/09 ～ 2016/02/29 2016/03/19 ～ 2016/03/31	日本-ラオス-ASEAN諸国との交流促進及び映画産業の発展に寄与する目的で、2015年の日本ラオス外交樹立60周年を記念したラオスが舞台の劇映画(日本が支援したナムグムダム建設が物語の背景)を、日本-ASEAN合同制作人によりラオスでロケハンをしながら制作。制作した作品は、ラオス日本の配給会社や公共機関を通して、一般公開

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
71	FACo in LAOS JAPAN FESTIVAL 2015	福岡・ラオス友好協会	ラオス	ビエンチャン	2015/11/14	日本とラオスの国交樹立60周年を記念して、在ラオス大使館等が実施する日本文化イベント「ジャパンフェスティバル」の中の特別企画として、福岡アジアコレクション(FACo)を開催する。開催にあたって、日本の音楽、映像、ファッション、ポップカルチャーを広くラオス国民に紹介することによって、日本・ラオス間の次世代を担う若者を中心とした文化交流を促進し、両地域の友好親善を深めることを目的として実施
72	クロス／トランジット　プロジェクト	Office A/LB	インド カンボジア	東京23区 マニプル（インド） プノンペン 調布市	2015/12/04 ～ 2016/03/29 2015/12/06 ～ 2015/12/16 2015/12/06 ～ 2015/12/16 2016/03/30 ～ 2016/03/31	カンボジア　ミャンマーの舞踊、音楽を中心とする調査を行い、東京でのワークインプログレスとしてショーイングから本公演までを3年かけ創り上げる。4年にわたるインドネシアとの共同作業を基盤に、インドネシアとの類似性を持つカンボジアのリサーチから始め、Amrita Performing Arts Centerを中心に現地アーティストと接点を持ち創作プロセス、独創性をリサーチ
73	【準備】アジア・パフォーマンス・アート・ワークショップ	日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル実行委員会	韓国 中国 インドネシア フィリピン ベトナム ミャンマー ネパール バングラデシュ	ハノイ ホー・チ・ミン	2016/05/21 ～ 2016/05/23 2016/05/27 ～ 2016/05/29	自国で芸術助成制度のないアジア各国のオルタナティブ・アート・センターを結び、各国ではまだ発展途中のパフォーマンス・アートを中心に、社会とアートの関わりを議論し実践する。2016年5月は、ハノイのニャサン・コレクティブで各国アーティストによるトークとワークショップ、発表会を開催
74	アジア＝ヴァルドルフ教員会議 2015	日本シュタイナー学校協会	東南アジア地域区分困難	神奈川県その他	2015/04/25 ～ 2015/05/01	アジア地域においてシュタイナー（ヴァルドルフ）教育を実践する教育者のための研修と交流、研究発表等を行う。西欧からも講師を招へいし、より国際的な視点から、アジア情勢・教育を考える。また、今後のアジア地域間の交流の機会ともする。開催は学校法人シュタイナー学園、関東圏の学校保護者が中心となって宿泊や設備を手配。互いの交流を目的として、高等部生徒によるボランティア活動及び発表を実施

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
75	アフリカ・アジア学会	International Institute for Asian Studies	東南アジア地域区分困難	アクラ（ガーナ）	2015/09/24 ～ 2015/09/26	「アフリカでのアジア研究」というテーマの国際会議を2015年9月にガーナのアクラで開催。アジア・アフリカから集まった研究者等による人文科学及び社会科学分野での地域を超えた知的交流会議を実施

合計額 369,726,014 円

うち共通経費 1,038,100 円

1. アジア文化交流強化事業費／（14）アジア・文化創造協働助成〔文化事業部〕

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	ミャンマー交響楽団ワークショップ	株式会社オズ・ミュージック	ミャンマー	ヤンゴン	2015/06/08 ～ 2016/01/27	ミャンマー国立交響楽団に対し、計6期の指導及び2回（助成対象はそのうちの1回）を実施。指導には、山本祐ノ介（指揮・チェロ）、小山京子（ピアノ）が毎回あたるほか、バイオリン、ファゴット、ホルン等の楽器演奏かほか、ピアノ調律師等楽器保守技術者も参加

合計額 6,000,000 円

うち共通経費 0 円

1．アジア文化交流強化事業費／（15）ジャカルタ日本文化センター

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	オーケービデオフェスティバル	2015/04/01 ～ 2015/06/30	国際映像芸術祭として実施されてきたオーケービデオフェスティバルは、メディアアートキッチン展の影響を受け、今回からより幅広いメディアアート展としての開催予定であり、同フェスティバルに日本人及び他のＡＳＥＡＮ各国からアーティストを派遣し、作品の展示・上映やシンポジウムへの参加等を通じて相互理解を促進し、ネットワークを構築することを目的として実施
2	HANDs! Project	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアの若手防災実務家及びアーティストをHANDs！フェローとして選抜。スタディツアーを通じて防災教育につき枠組みと実践を互いの国から学びあう（1年目）。さらにスタディツアーで学んだことをアクションプランに落とし込み、実際に各地でコミュニティーを強くする活動を実施（2年目）。アジアの絆を強くする防災人材育成プロジェクト
3	アジアセンター海外事務所小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
4	マカッサル　シースクリーンアカデミー	2015/06/01 ～ 2016/10/31	マカッサルにおける若手映画関連人材育成のためのプログラムに、日本及びインドネシア、東南アジアの映画監督等関係者を参加させ、6月にワークショップや指導を行い、その成果を10月の公開イベントにおける若手の作品上映や講演、公開ディスカッション等により普及させることにより人材育成を行うとともに、ネットワークを構築
5	マカッサル　ライターズ　フェスティバル	2015/06/03 ～ 2015/06/06	マカッサルで開催される文学フェスティバルに日本の文学関係者を派遣し、講演や審査等を通じて日本文学に対する理解を促進し、ネットワークを構築
6	アルキペルドキュメンタリー国際映画祭	2015/08/19 ～ 2015/08/29	ジャカルタにて開催されるドキュメンタリー国際映画祭に日本人及び他のASEAN各国の専門家を派遣し、作品上映や講演、審査、ディスカッション等に参加することにより、ドキュメンタリー映画分野における日アセアン間の相互理解を促進し、ネットワークを構築
7	ジョグジャ・ネットパック・アジア映画祭	2015/11/30 ～ 2015/12/06	東京国際映画祭との連携事業のフォローアップ・連携のもと、ジョグジャカルタで実施される映画祭において日本映画特集の開催、日本の映画監督等関係者を派遣しての講演・審査等を通じて日本文化理解の裾野を拡大し、将来の協働に向けたネットワークを構築

合計額 108,177,659 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（16）バンコク日本文化センター

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	アジアセンター海外事務所小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	範宙遊泳×Democrazy 『幼女X』日タイ共同制作	2015/05/01 ～ 2015/06/20	日本の劇団「範宙遊泳」の作品『幼女X』を、タイの劇団「Democrazy」演出家と「範宙遊泳」演出家の共同演出による日タイ共同制作
3	シブカル祭。 in Thailand	2015/06/19 ～ 2015/06/28	女性クリエイターの紹介、ネットワーキングを目的として、パルコが東京で開催してきたイベントを、バンコクで開催。日本の若手女性クリエイターとタイの若手女性クリエイターの共同展示を実施
4	国際シンポジウム「ASEANにおける現代舞台芸術について：傾向と発展」	2015/06/25 ～ 2015/06/28	ASEAN地域における現代舞台芸術の研究者・批評家同士の情報共有・ネットワーク構築・今後の協働の可能性の発掘を目的とした国際シンポジウムを、タマサート大学との共催で実施。ASEANにおける舞台芸術分野の研究及び批評家の育成も目指す。毎日シンポジウム実施後には、招へいアーティストによるパフォーマンスも実施
5	Bangkok Book Festival 2015	2015/07/17 ～ 2015/07/21	バンコクで初開催となるBangkok Book Festival2015に日本から写真家、シンガポールから出版関係者を招へい。一般向け公開トークイベント並びにタイの作家・編集者や出版社・書店との意見交換会を実施
6	レッドベア・サバイバルキャンプ in Thailand フォローアップ事業	2015/07/24 ～ 2015/07/26	2014年度にタイで開始した、子どもや家族・教育関係者を対象とする防災教育事業「レッドベア・サバイバルキャンプ in Thailand」のタイでのさらなる自立化・現地化を促すべく、タイ王室タスクフォースが主体となって実施する同事業の側面支援を実施。日本から同事業の創始者である日本人専門家を招へい
7	Photo Bangkok 2015	2015/07/30 ～ 2015/10/04	タイで初開催となる写真美術のトリエンナーレPhoto Bangkok2015は、ASEANを中心とした世界各国の写真美術の展覧会であり、インタラクティブなワークショップや専門家レクチャー、写真美術の市民団体交流等、多方向からの交流・協働を実施。当センターはこれに共催し、東京都写真美術館学芸員を招いてのトークセッション及び、日本でのレジデンス経験による成果を発表する写真家の個展を実施
8	アジア人形劇交流シリーズ：日ミャンマー人形劇交流	2015/08/18	世界遺産にも登録されている日本の伝統芸能「人形浄瑠璃文楽」の入門ワークショップをミャンマーにて実施。普段触れる機会のない日本の伝統芸能の魅力をミャンマーの一般聴衆に知ってもらうと同時に、ミャンマーの人形劇団を招いての合同ワークショップを実施し、今後の共同制作の可能性となり得る日ミャンマーの人形劇団同士のネットワークを形成
9	国際会議Japan-ASEAN Business and Cultural Relations	2015/09/02	国境を越えた多国間交流が広範かつ多様に広がる現代社会における、日・ASEAN諸国の主にビジネス及び文化面での交流に焦点を当てたシンポジウムを実施。日・ASEAN関係の多面的な理解の深化を促すとともに、今後のさらなる関係強化に向けての示唆を得る。基調講演者及びスピーカーとして日本人研究者を招へい
10	Behind the Painting	2015/09/11 ～ 2015/10/12	アジアセンター本部事業として平成26年度に国際芸術センター青森（ACAC）にて開催されたMedia/Art Kitchen展に出展されたタイ人作家Chulayarnnon Siriphol氏の作品をタイでも紹介するための展覧会を当地芸術大学・シルパコーン大学と共催で開催。服部浩之（ACAC学芸員）と作家の協働により、日本で制作された作品のみならず、新作を加え、個展として発表
11	HANDs! プロジェクト	2015/10/05 ～ 2016/03/07	日本、タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシア、インド、ネパール、ミャンマー計8か国の若手リーダーがHANDsフェローとして研修旅行に参加し、インドネシア・フィリピン・タイ及び日本におけるの防災の取り組みを学び合うプロジェクト。さらに、HANDsフェローが研修成果として企画する「アクション・プラン」へのサポートを実施

	事業名	期間	事業内容
12	Earth Manual Project 展	2015/10/20 ～ 2016/03/31	日本、フィリピン、インドネシア、タイ等、アジアの災害多発国における「＋クリエイティブ」な防災の取り組みや活動をさまざまな視点から紹介するEarth Manual Project展をタイ・チェンマイにて実施。また、タイでのローカライズ化の一環として、展覧会の一部をチェンマイのデザイナーや社会活動家・学生らが制作するワークショップを実施
13	日タイ共同制作演劇公演『戦略的な孤独』	2015/11/06 ～ 2015/11/08	演出家・劇作家である矢内原美邦が平成27年度文化庁文化交流使として来タイる機会を捉え、同氏の作・演出による演劇公演『戦略的な孤独』（日タイバージョン）を当地アートフェスティバル「Low Fat Art Fest」の一環として実施。日本人女優1名・タイ人女優2名の共演
14	ジャパン・フェスティバルinラオス	2015/11/12 ～ 2015/11/15	日・ラオスの友好・協働の象徴としてジャパン・フェスティバル実行委員会が主催する「第3回ジャパン・フェスティバル」のオープニング公演出演のために、日本の伝統楽器である和太鼓奏者グループ「曼荼羅神楽」を派遣し、ラオスのダンスグループと舞台の共同制作を実施
15	Folding Kafka	2015/11/12 ～ 2015/11/17	フランツ・カフカの『変身』を題材として、日本人造形作家・瀬山葉子が巨大折り紙オブジェを制作するとともに、タイ人振付家・ダンサーJitti Chompee氏率いるダンスカンパニー「18Monkeys」が、オブジェから着想を得たダンス作品を制作し、ともに舞台上でパフォーマンスを実施
16	ワールド・ミュージック・フェスティバル2015inミャンマー	2015/11/19 ～ 2015/11/20	ヤンゴンで毎年開催されるワールド・ミュージックフェスティバルにおいて日本人邦楽家（AUNJオーケストラのメンバー3名）が演奏するとともに、ミャンマー人の伝統音楽家との共同制作作品を発表。また、国立ヤンゴン文化芸術大学において、伝統楽器を学ぶ学生及び講師に対するワークショップを実施
17	カンパニーデラシネラ公演・ワークショップ・タイ演劇事情リサーチ	2016/01/13 ～ 2016/01/22	平成27年度文化庁文化交流使である演出家の小野寺修二が来タイする機会を捉え、同氏が主宰するダンスカンパニー「カンパニーデラシネラ」と共催し、舞台公演「もう一つの話」を実施。また、小野寺の文化交流使による活動の一環として、バンコク、チェンマイ、コンケーンでのワークショップ実施に協力

合計額 74,587,022 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／（17）マニラ日本文化センター

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	アジアセンター海外事務所小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	小規模助成（アジアセンター）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアセンターのミッションに合致する、フィリピン国内の機関が実施する文化事業、知的交流事業について、実施経費の一部を助成
3	防災教育プログラム「MOVE Philippines」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2014年11月に開発を終えた防災教育プログラム「MOVE Philippines」の普及をめざし、キャピトル大学、フィリピン・ガールスカウト、ミュゼオ・パンバタ、独立行政法人国際協力機構（JICA）らと協力してファシリテーター研修及びデモを実施
4	HANDs	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各国内選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っている東南アジア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し合い、各地の防災教育活動について理解を深めると同時に、自らの活動及び自国の地元コミュニティーにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、これをもとに、各国社会において防災教育を促進するための独自事業を企画し実施
5	Earth Manual Project展	2015/05/22 ～ 2015/08/22	日本とアジアの防災や災害復興支援に関するグッドプラクティス11作品を集めた展覧会「Earth Manual Project展」を、バギオ市に巡回
6	ビヨンドトゥモロー夏季グローバル研修　アジアサマープログラム2015	2015/08/01 ～ 2015/08/31	東北出身で、東日本大震災という困難を乗り越え、広く世界に活躍するリーダーとなる志を持つ学生を選抜し、台風30号で甚大な被害を受けたフィリピン・レイテ島を訪問し、フィリピンの被災地出身の若者たちとともに、被災体験を共有し、今後のアジア地域の災害リスク軽減のために自分たちに何ができるかを協議するための交流事業を実施
7	日本と東南アジアにおける文学をめぐる交流事業	2015/10/01 ～ 2016/10/31	日本文学を英語で発信するマガジンを発行するMonkey Businessから、専門家を招へいし、講演会及びシンポジウムを開催
8	防災・災害復興に向けた建築家交流事業	2016/03/01 ～ 2016/03/31	日本から石巻ラボが来比し、ボホールで、震災後の石巻での経験の共有、ワークショップの実施

合計額 29,338,033 円

うち共通経費 0 円

1．アジア文化交流強化事業費／（18）クアラルンプール日本文化センター

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	アジアセンター海外事務所小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	マレーシア伝統染織復興プロジェクト	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マレーシア伝統染織復興のための、日本及び東南アジア近隣諸国における意見交換及び調査。全体のプロジェクトを最短で5年ととらえ、最初の2年を各国でのリサーチ及び技術研究、その後3年間を当地での染料作成や職人の指導にあて、マレーシアの高品質な伝統的染織が将来的にもきちんと継承されていく仕組みを築いていくプロジェクト
3	HANDs!プロジェクト（マレーシア）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	クリエイティブな手法で自然災害と向き合う事例を基に、災害に対する新たなアクションを呼び起こす青少年交流プロジェクト。ジャカルタオフィス主導事業に、マレーシアからも参加
4	芸術環境支援事業（5）国立美術館学校プロジェクトGerakan Seni	2015/08/03 ～ 2015/08/11	マレーシア国立アートギャラリーが近年実施しているコミュニティー・プロジェクトとして、学校で実施されるアートフェスティバル。現在文化庁在外研修派遣にてマレーシアでコミュニティー・プロジェクトの研究をしている森真理子（舞鶴プロジェクト）が中心となり、本フェスティバルに日本からアーティストを派遣し、地域の子どもたちと一緒にプロジェクトを実施する企画に、共催として支援
5	芸術環境支援事業（1）芸術支援会議Borak Art Series	2015/08/29 ～ 2015/08/30	2012年に開始された、マレーシア国内で唯一といっても過言ではない芸術支援とマネジメントに関するコンフェレンス。非営利ベースで毎年開催されており、昨年はアジアセンター、企業メセナ協議会等、TPAM関係者をゲスト招へい。3度目となる本年度は、アジアセンター、フェスティバルトーキョーからゲスト招へい
6	クアラルンプール・国際舞台芸術フェスティバル（矢内原美那振付作品への共催）	2015/09/03 ～ 2015/09/05	マレーシアを代表するカンパニーの一つであるスートラ・ダンスシアターのディレクターラムリ・イブラヒムが中心となりＫＬフェスティバルをオリジナルプログラムによる大規模な国際舞台芸術フェスティバルとして初めて実施される。ダンスプログラムの一環としてマレーシアのダンサーが文化庁文化交流使としてマレーシア滞在中の振付家・矢内原美那による作品を踊るプログラムを支援
7	ＡＣ日本映画祭＋若手映画人交流	2015/09/08 ～ 2015/09/11	毎年開催されている日本映画祭に合わせ、監督招へいや若手映画人との交流を図る目的で実施
8	Co. 山田うん　マレーシアキャスト公演	2015/10/29 ～ 2016/02/01	2012年Work it!（女性振付家が欧州・アジアから集まったプロジェクト）2013年Tari Festival（国立芸術大学が主催するダンスフェスティバル）2014年国立芸術大学（ASWARA）大学レジデンスと3年続けて培った経験を生かしカンパニー代表作の一つである「ワンピース」を総マレーシアキャストで実施するとともにネットワークを若い世代へつなげるためカンパニーのマレーシア公演を実施
9	芸術環境支援事業（3）パブリック・アート・ワークショップ（ゲーテ・インスティテュート共催）	2015/11/13 ～ 2015/11/26	ゲーテ・インスティテュートが長年支援をしてきたアーティスト・イン・レジデンスグループ代表ヨーが、ドイツのアーティストとともに企画しているパブリック・アートの長期ワークショップ。日本からもアーティストを招へいしたいという希望があり、当センターではこれをゲーテ・インスティテュートとの共催として招へいを支援
10	アジアダンスフェスティバル交流：d'motionでの共同制作	2015/12/14 ～ 2015/12/20	d'Motionは、マレーシア随一のダンス専用劇場ＤＰＡＣと、シンガポールを代表するダンスカンパニーT.H.E. Dance Companyの共催により、日本（ヨコハマ・ダンスコレクション）、韓国、シンガポール、マレーシア等のダンスフェスティバルを連携させるプロジェクト。同事業の将来性、継続性、専門性を高く評価し、今年度から共催
11	芸術環境支援事業（2）コミュニティ・アート・東南アジアネットワーク会議	2015/12/18 ～ 2015/12/20	2012年のアサヒアートフェスティバル視察ツアーでコミュニティーをフィールドとするプロジェクトの交流が始まり、2013年には日本への招へい事業、2014年には大阪大学を中心とするシンポジウムが開催された。こうした流れを受け、当地で同分野の第一人者であるジャネット・ピライが企画するネットワーキングに関するワークショップを共催

	事業名	期間	事業内容
12	アジア女性舞台芸術会議　調査	2016/04/16 ～ 2016/08/10	KL調査を経て当地での人脈を開拓したアジア助成舞台芸術会議（以下AWPA）が、4月に2回目となるKL調査を実施し、劇作家ロー・プエイ・ティンとフォトグラファーミンストレルを、越後妻有アートトリエンナーレに招へいし、日本で共同制作を実施するもの
13	George Town Festival　文楽レクチャー・デモンストレーション公演（ミャンマー巡回）	2016/08/13 ～ 2016/08/17	2013年東南アジアで史上初めてとなる文楽公演と2014年継続事業伝統影絵グループと共同ワークショップを経て本年ジョージタウン・フェスティバルの招へいを受け文楽座若手を招へい。デモンストレーションの他市民が参加するワークショップも開催予定。その後バンコク事務所及び在ミャンマー大使館の主催によりヤンゴンでのワークショップを実施するため巡回

合計額 46,179,408 円

うち共通経費 0 円

1アジア文化交流強化事業費／（19）ニューデリー日本文化センター

ニューデリー日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	HANDs！	2015/10/05 ～ 2016/03/06	防災教育分野において日本とアジア諸国の若手リーダーの対話と交流を推進し、人材を育て、ネットワークを築き、共同の取り組みを促す事業。インドからは、フェロー1名（Bhaswati Thakurta）、アドバイザー1名(Sudarshan Rodriguez)、そしてネパールからフェロー1名(Bijay Kumar Shahi)が参加

合計額 2,570,916 円

うち共通経費 0 円

1アジア文化交流強化事業費／（20）ベトナム日本文化交流センター

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	スクリプト・ライティング・ワークショップ	2015/05/22 ～ 2015/11/24	一般を対象に、脚本家、演出家等による脚本ワークショップを実施
2	アジアセンター助成（Trace The Mountain）	2015/09/01 ～ 2015/09/20	Nha san Collectiveによる展覧会及び作家の招へい、リサーチ活動に対し助成
3	アジアセンター助成（Then Café）	2015/09/15 ～ 2015/11/20	Then Cafeが実施するベトナム人アーティストとインドネシアのアーティストとの交流展の実施について助成
4	VNSO支援事業（ステージマネージャー）	2015/09/30 ～ 2015/10/17	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、ステージマネージャーを招へいし、リハーサル、演奏会にて現地ステージマネージャーへのトレーニングを実施
5	VNSO支援事業（テナーチューバ）	2015/10/08 ～ 2015/10/17	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、テナーチューバ奏者を招へいし、演奏会への出演、リハーサルでの楽団員とのレッスンを実施
6	VNSO支援事業（トランペット）	2015/10/08 ～ 2015/10/17	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、トランペット奏者を招へいし、演奏会への出演、リハーサルでの楽団員とのレッスンを実施
7	VNSO支援事業（ハープ指導）	2015/10/11 ～ 2015/11/06	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、ハープ奏者を招へいし、演奏会への出演のほか、一般に対するレッスンを実施
8	VNSO支援事業（ユーフォニアム）	2015/11/02 ～ 2015/11/06	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、ユーフォニアム奏者を招へいし、演奏会への出演、リハーサルでの楽団員とのレッスンを実施
9	Bich Huong 展覧会［小規模展覧会］	2015/12/04 ～ 2015/12/25	ベトナム人アーティストのLe Hoan Bich Huongによる、陶製の新作の制作・展示
10	カンパニーデラシネラ公演	2016/01/06 ～ 2016/01/11	カンパニーデラシネラによる公演「もうひとつ話」「ある夜の出来事」を実施
11	VNSO支援事業（海外派遣）	2016/01/18 ～ 2016/01/23	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、弦楽器奏者三名を、フィリピン国立交響楽団の演奏会客演のために派遣
12	VNSO支援事業（運営担当訪日）	2016/03/12 ～ 2016/03/26	ベトナム国立交響楽団の人材育成のため、事務局長、広報部長を日本に招へい
13	メディアアート展［小規模展覧会］	2016/03/25 ～ 2016/04/16	ベトナム人アーティストによるメディアアート展を実施

合計額 23,801,273 円
うち共通経費 0 円

1．アジア文化交流強化事業費／（21）プノンペン連絡事務所

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

	事業名	事業名	期間	事業内容
1	文化事業	絆フェスティバル	2016/02/18 ～ 2016/02/21	絆フェスティバルオープニング公演におけるストリートダンス公演及びワークショップの実施。出演者はMad Skills Styler(Area Rock Stlyer)及びGOLD HUSH。在カンボジア大使館及びCJCCとの共催により実施。日本文化に関心があるカンボジア人を筆頭に日本のストリートダンスを紹介し、体験の機会を設けることで、ダンスを通じた文化交流の契機とするために実施

合計額 6,673,569 円

うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

１．京都支部

海外事務所

１．ローマ日本文化会館
２．ケルン日本文化会館
３．パリ日本文化会館
４．ソウル日本文化センター
５．北京日本文化センター
６．ジャカルタ日本文化センター
７．バンコク日本文化センター
８．マニラ日本文化センター
９．クアラルンプール日本文化センター
10．ニューデリー日本文化センター
11．シドニー日本文化センター
12．トロント日本文化センター
13．ニューヨーク日本文化センター
14．ロサンゼルス日本文化センター
15．メキシコ日本文化センター
16．サンパウロ日本文化センター
17．ロンドン日本文化センター
18．マドリード日本文化センター
19．ブダペスト日本文化センター
20．モスクワ日本文化センター
21．カイロ日本文化センター
22．ベトナム日本文化交流センター

京都支部

（1）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
1	世界を旅する更紗展	2015/04/01 ～ 2015/05/31	1970年代、国内での創作活動が評価された青木寿恵（更紗芸術家）は日本の文化使節として世界各国で展覧会を開催、その際、カナダ、ドイツ、ロシア、フランス等の異国文化との出逢いにより影響を受け、また現地で見た景色や人々の営みを題材にした作品の展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
2	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2015/04/04 ～ 2016/03/12	京都市及びその近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教育の基礎力・応用力を養成し、そのレベルを上げることを目的に一年間を前期10回、後期10回に分けて開催する講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
3	日本文化体験プログラム	2015/05/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金フェロー等日本研究に取り組んでいる外国人が、日本文化を肌で感じることができる体験型プログラム。「書道と音楽のコラボを楽しむ」「邦楽の魅力にふれる」「書道の魅力にふれる」等の体験を実施
4	アートレインボープロジェクト2015	2015/09/30 ～ 2015/10/20	2007年より継続の芸術交流プロジェクト。今回はドイツ、韓国から芸術家が来日し、京都東山にて作品を制作。滞在することで日本の文化を身近に体験し、生活時間を共有することで双方の理解を深めることを狙って開催の展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
5	国際交流の夕べ－能と狂言の会	2015/10/28	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、関西の各国総領事館員等）に、日本の伝統文化にふれてもらう機会を提供することを目的として、毎年秋に開催。1974年から実施し、平成27年度で42回目。演目は、狂言/大蔵流　茂山千五郎師「察化」、能/金剛流　金剛永謹師「殺生石　女体」
6	フェローの集い	2015/11/25	京都をはじめ、関西、西日本地域で研究を行っている国際交流基金フェローが家族も含めて交流し、ネットワークを築く場を提供するための茶話会形式の懇談会を開催。フェローのほか、指導教官、地元の文化人、芸術家等の参加も得て、交流の輪を広げることもめざした事業
7	日本映画上映会	2015/11/11 ～ 2015/11/19	外国人の研究者・留学生・市民・学生等を対象に、日本文化紹介映画、日本劇映画を計4回上映（2015年11月11日「よみがえる光琳屋敷」、11月12日「細雪」、11月18日「かもめ食堂」、11月19日「小さいおうち」）
8	講演会・セミナー・ワークショップ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	京都支部講演会報告書作成：2009年5月～2013年9月に開催分について報告書（冊子）作成
9	トラディショナル・シアター・トレーニング2015	2015/08/08	日本の伝統芸能を象徴する能、狂言、日本舞踊の習得を志して京都を訪れる海外の演劇専門家･日本研究者や学生を対象に、京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能集中講座。3週間の集中的な稽古・指導を受けた参加者たちが成果を市民に披露する発表会を、京都支部が京都芸術センターと共催で実施

（２）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
10	ニューズレター『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニューズレター』発行	2015/04/01 ～ 2016/03/31	京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回発行。第24（春）号、第25（夏）号、第26（秋）号、第27（冬）号の各号を刊行

合計額 12,385,334 円
うち共通経費 237,596 円

ローマ日本文化会館

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本庭園講演会	2015/11/03	イタリアでの指導実績もある若手造園家の霧島宏海による講演会をローマ日本文化会館で実施し、日本庭園の歴史及び鑑賞のポイント等について紹介
2	シネ・コンサート「滝の白糸」	2015/11/05 ～ 2015/11/06	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーとの共催で、溝口健二監督の無声映画『滝の白糸』にあわせて尺八、箏、三味線を演奏するシネ・コンサートを同アカデミーのカゼッラホールで実施。翌日には同コンサートにて演奏した後藤真紀子(箏)、辻英明(三味線) 、Harrie Starreveld(尺八)による邦楽器コンサートをローマ日本文化会館で実施
3	影絵劇団公演	2015/11/09	2014年12月設立の影絵劇団「オリオン」による『ピノッキオ』『南総里見八犬伝』の影絵での公演のローマ日本文化会館での開催に協力
4	シチリアにおける日本文化紹介事業	2015/11/09 ～ 2015/11/10	日本大使館、パレルモ市、ビオンド劇場、シチリアジャッポーネ文化協会との共催により、尺八と和太鼓のコンサートをメインとする文化イベント「シチリアが日本を抱きしめる～邦楽特別エディション」を同島で実施
5	マルタにおける日本文化紹介事業	2015/11/19 ～ 2015/11/21	日本マルタ外交関係樹立50周年を記念し、同国において和太鼓コンサート、尺八コンサート、書道ワークショップ、日本映画上映、日本語体験レッスンといった総合的な日本文化紹介イベントを日本大使館とともに実施
6	トリノフィルムフェスティバル	2015/11/20 ～ 2015/11/28	トリノで行われる国際映画祭において、園子温監督作品、『リアル鬼ごっこ』、『ラブ＆ピース』の上映に協力
7	映画『燦燦』上映会	2015/12/04	幅広い対日関心有力者層を束ねる団体である伊日財団主催の、財団会員向け映画『燦燦』上映会のローマ日本文化会館での開催に協力
8	タカミネアワード	2015/12/16	日本の桜の海外への普及に尽力したことでも知られる高峰譲吉のゆかりの第一三共製薬イタリアが主催する「タカミネアワード」の授賞式のローマ日本文化会館での開催に協力。あわせて会館施設や日本庭園を紹介
9	ルガーノ日本映画上映会	2016/03/11	スイス・イタリア語圏であるルガーノにおける日本映画上映会を共催。2013年に当館で日本語字幕作成のうえ上映した映画『架け橋　きこえなかった3.11』の同映画祭での上映に協力
10	ヴェネチア大学ショートフィルムフェスティバル	2016/03/16 ～ 2016/03/19	ヴェネチア大学カ・フォスカリ主催によるショート・フィルム・フェスティバルに協力し、審査員として日本から清水崇監督を招へい
11	アルバニア日本文化紹介事業	2016/03/16	アルバニアの国立ティラナ工芸大学において、日本語ミニレッスン、書道レクチャー・デモンストレーション、折り紙体験といった日本文化紹介事業を同国で実施
12	ファー・イースト映画祭	2015/04/23 ～ 2015/05/02	イタリア北部の都市ウーディネにて行われる映画祭。『寄生獣』の山崎貴監督を招へいし、当作品のほか、武正晴監督の『イン・ザ・ヒーロー』等を含む12本の日本映画を同映画祭で上映
13	本部巡回パッケージブルーレイ実写映画「日本の食文化の秘訣」上映会	2015/05/07 ～ 2015/05/29	『武士の献立』、『のんちゃんのり弁』等、日本のグルメや食材にまつわる8作品を上映する映画の特集をローマ日本文化会館で実施

14	塩田千春展	2015/10/30 ～ 2016/01/23	平成27年度ヴェネチアビエンナーレ美術展日本館出品作家(展示タイトル「The Key in the Hand」)である塩田千春の関連展示「Follow the Line」展を同期間中にローマ日本文化会館で実施
15	本部巡回パッケージブルーレイ実写映画「青春純愛ラブ・ストーリー」上映会	2015/11/10 ～ 2015/12/15	『百瀬、こっちを向いて。』、『ジンクス!!!』等、青春純愛をテーマにした日本映画10本をローマ日本文化会館で上映
16	文楽ミニ公演	2016/03/05	人形浄瑠璃文楽人形遣い、三代目桐竹勘十郎率いるグループによる文楽ミニ公演をローマ日本文化会館で実施。日本の伝統芸能文楽の魅力を、人形遣い、太夫、三味線の実演により紹介
17	日本の現代音楽コンサート	2015/12/11	日本の詩人と音楽をテーマにした、太田真紀（ソプラノ）、黒田亜樹（ピアノ）による現代音楽デュオコンサートをローマ日本文化会館で開催
18	本部巡回パッケージブルーレイ実写映画「女性が主役！」上映会	2016/01/29 ～ 2016/03/18	『悪夢ちゃんThe夢ovie』、『もらとりあむタマ子』等、女性が主役の日本映画4本をローマ日本文化会館で上映
19	凧・独楽展	2015/04/01 ～ 2015/04/24	当館の所蔵する展示セットより、凧・独楽をローマ日本文化会館で展示（平成26年度からの継続事業）
20	起き上がりこぼし展	2015/04/01 ～ 2015/04/24	日本人漫画家、及び欧州の著名人が絵付けを行った起き上がりこぼし計約300点をローマ日本文化会館で展示（平成26年度からの継続事業）
21	ROMICS（ロミックス）	2015/04/09 ～ 2015/04/12	ローマ郊外で開催されるコミックイベント「ROMICS」に日本大使館と共同でブースを出展。着付け体験、京折り紙ワークショップ、折り紙ミニワークショップを同会場で開催
22	ジャパントラディッショナルアカデミー公演	2015/05/14	『ゆきおんな』、『月のうさぎ』等、日本の昔話の語りに箏、お囃子、墨絵の上映を組み合わせた公演、及び関連ワークショップをローマ日本文化会館で実施
23	井上孝治写真展	2015/05/15 ～ 2015/06/25	国立ローマ聾研究所（ISSR）、ローマ国際ろう映画祭CINEDEAFとの協力で、ろう者の写真家、井上孝治が遺した写真の中から、およそ80点を展示。会場ではドキュメンタリー映画『表象の写真家・井上孝治』（監督:ブリジット・ルメーヌ）を上映するほか、会期中、2013年CINEDEAF招へい作品『架け橋 きこえなかった3.11』（監督:今村彩子、ドキュメンタリー）を上映
24	津軽三味線コンサート	2015/06/04	大野敬正（津軽三味線奏者）によるコンサートをローマ日本文化会館で実施。伝統的な曲、及びオリジナル曲を演奏
25	「マンガ・北斎・漫画」展	2016/02/05 ～ 2016/03/31	国際交流基金巡回展。ローマ日本文化会館で現代マンガのルーツとも言われる葛飾北斎の作品展示、また『北斎漫画』と現代マンガの接点や相違を復刻本及びパネル、複製原画等で提示
26	オープンハウスローマ	2015/05/09	ローマ市内の特徴ある建築物を紹介するイベント、Open House Romaに参加し、ローマ日本文化会館で庭園及び建物のガイド付き見学会を実施
27	日本庭園公開	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ローマ日本文化会館併設の日本庭園を一般公開し、イタリア語でのガイドツアーを開催。下半期からは通年で公開
28	日本ろう者劇団欧州公演2015	2015/06/18 ～ 2015/06/22	社会福祉法人トット基金、ローマ第三大学共催、国立ローマ聾研究所の協力により、日本ろう者劇団欧州公演2015としてパラディウム劇場で手話狂言公演を実施。あわせてローマ日本文化会館で狂言レクチャー・デモンストレーションを、国立ローマ聾研究所でろう者演劇交流ワークショップを実施

29	七月の庭（日本文化紹介イベント）	2015/07/01	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーとの共催で、『源氏物語』に着想を得たオペラ『La Cortina di Gala』や現代曲『枕草子』の公演のほか、日本文化の紹介として生け花と書道のデモンストレーションを同アカデミーで実施
30	「お寺ごはん」に関する講演会	2016/01/25	浄土真宗東本願寺派緑泉寺住職で、イタリア語に翻訳された著書もある青江覚峰による精進料理と食文化に関する講演会をローマ日本文化会館で実施
31	「マンガ・北斎・漫画」展に関する講演会	2016/03/17	国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画展」の監修者であるジャクリーヌ・ベルント（京都精華大学教授）が、本展の企画意図並びに制作過程について、文化史と漫画研究との両局面からローマ日本文化会館において講演
32	新藤兼人監督特集	2015/04/09 ～ 2015/06/26	『原爆の子』、『鬼婆』等、新藤兼人監督の作品合計16作品をローマ日本文化会館で上映
33	イゾラ・デル・チネマ日本映画上映会	2015/08/04 ～ 2015/08/05	ローマ市内中心部にあるティベリーナ島で実施される映画祭「イゾラ・デル・チネマ」の2日間の日本特集日において、『イン・ザ・ヒーロー』、『武士の献立』の2作品を上映
34	ルッカコミックス	2015/10/31 ～ 2015/11/01	イタリア北西部の都市ルッカにおいて毎年開催されるイタリア国内最大規模のコミックス祭である「ルッカ・コミックス＆ゲーム」に日本大使館と共催でブースを出展し、折り紙ミニ講座、日本語ミニ講座等のワークショップを開催
35	マクロビオティック講演会	2016/02/19	イタリア・国際UPM（Un Punto Macrobiotico）協会の主催による、マクロビオティックの提唱者桜沢如一や食事療法等に関するシンポジウムのローマ日本文化会館での開催に協力
36	茶道レクチャーデモンストレーション	2016/03/30	日本大使館との共催で、イタリア及び欧州各地で50年近くにわたって茶道の指導を展開している裏千家の野尻命子氏による茶道レクチャーデモンストレーションをローマ日本文化会館で実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
37	新生日本のアジア太平洋における役割と展望に関するシンポジウム	2015/05/25	当地シンクタンクである地政学研究所（IsAG）及び日本大使館との共催で実施する「新生日本のアジア太平洋における役割と展望」に関するシンポジウムをローマ日本文化会館で実施。フランコ・マッツェイ（ナポリ東洋大学名誉教授）ら数名の研究者のほか、梅本和義（駐イタリア大使）、マリオ・ヴァッターニ（イタリア外務省アジア・大洋州部次長）も登壇
38	シンポジウム「デジタル時代における福島と非常時のコミュニケーション:理性と感情のはざまで」	2016/03/11	社会学やメディア論等さまざまな視点から、デジタルコミュニケーションが発達した現代において3.11と福島がどのようにとらえられているかについて論じるシンポジウムをローマ日本文化会館で実施。講演者はステファノ・マリア・イアクス（ミラノ大学教授）、ティツィアーナ・カルピ（ミラノ大学研究員）、海後宗男（筑波大学准教授）、田中優子（名古屋工業大学准教授）
39	源氏物語に関する講演会	2015/06/25	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーの新作オペラ『源氏物語』公演にあわせ、イタリア語版完訳本を翻訳出版したマリア・テレーザ・オルシ（元ローマ大学教授）による講演会をローマ日本文化会館で実施
40	フェローフォローアップ事業	2016/02/09 ～ 2016/02/26	国際交流基金日本研究フェロー・フォローアップ事業（若手日本研究者連続講演会）として、2月9日にステファノ・ロマニョーリ（ローマ大学博士研究員）による戦後の文学、映画、絵画に現れる戦争の記憶に関する講演会を、2月26日にカロリーナ・ネグリ（ヴェネチア大学准教授）による奈良時代から平安時代にかけての古典文学における、女性と男性の関係性に関する講演会をローマ日本文化会館で実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
41	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：http://www.jfroma.it/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：544,595件 （3）メールマガジン配信数（年間）：220,164件
42	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほかローマ市内を中心とする日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布。また、年一回の記者向け懇談会では主要報道関係者を招き当館のとりくみについて紹介、広報協力依頼。このほか、日本大使館やローマ日本人会のサイトやメールマガジンにも掲載等の協力を得ている。メールマガジンには約1万人が登録
43	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：5,327人 （2）レファレンス（年間）：513件 （3）貸出点数（年間）：1,802点

合計額 116,728,139 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	岡本喜八特集	2015/04/01 ～ 2015/05/30	斬新な娯楽映画の作り手、岡本喜八監督の作品特集（H26年度からの継続）
2	日独対話展「奥村雄樹ーモニカ・シュトリッカー」	2015/04/01 ～ 2015/04/02	ブリュッセルを拠点に活動する奥村雄樹とモニカ・シュトリッカーによる展覧会（平成26年度からの継続事業）
3	フィルムライブラリーを活用した上映会1（ブレーメン）	2015/04/13	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『雨月物語』を上映
4	ヴェネチア・ビエンナーレ関連展示　塩田千春展	2015/04/17 ～ 2015/07/31	ヴェネチア・ビエンナーレ関連展示として、日本館出品作家塩田千春の作品を紹介
5	フィルムライブラリーを活用した上映会3（フュルト）	2015/04/25 ～ 2015/04/26	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『男はつらいよ　純情編』及び『故郷』を上映
6	フィルムライブラリーを活用した上映会4（フランクフルト）	2015/04/28	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ベアテの贈りもの』を上映
7	文化芸術事業現地助成（オーバーハウゼン国際短編映画祭）	2015/04/30 ～ 2015/05/05	第61回オーバーハウゼン国際短編映画祭における日本出品作品の上映等に関する経費への助成
8	後援事業：日本楽器による子供祭り	2015/05/02	ケルン市所在の天理日独文化工房が主催する「日本楽器による子供祭り」に対し後援名義を付与
9	フィルムライブラリーを活用した上映会5（シュプレーヴァルト）	2015/05/09	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ベアテの贈りもの』『森の学校』及び『ヴィヨンの妻～桜桃とタンポポ～』を上映
10	フィルムライブラリーを活用した上映会14（ザールブリュッケン）	2015/05/09	ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『折鶴お千』を上映
11	フィルムライブラリーを活用した上映会15（ケルン）	2015/05/27	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『秒速５センチメートル』を上映
12	文化芸術事業現地助成（ハンブルク日本映画祭）	2015/05/27 ～ 2015/05/31	第16回ハンブルク日本映画祭の開催経費の一部を助成
13	沖縄ポップ音楽コンサート（Tink Tink）	2015/05/29 ～ 2015/05/30	沖縄出身のポップ音楽バンド「Tink Tink」によるコンサートを実施
14	フィルムライブラリーを活用した上映会16（フランクフルト）	2015/06/04	ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『雄呂血』を上映
15	相米慎二監督特集	2015/06/05 ～ 2015/07/30	相米慎二監督の作品を特集上映
16	フィルムライブラリーを活用した上映会6（ニュルンベルク）	2015/05/17 ～ 2015/06/21	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『飢餓海峡』等計７作品を上映
17	フィルムライブラリーを活用した上映会7（ハノーファー）	2015/06/04 ～ 2015/06/11	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『さくら隊散る』及び『火垂るの墓』を上映
18	フィルムライブラリーを活用した上映会2（ミュンヘン）	2015/04/17 ～ 2016/03/18	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『それから』『男はつらいよ　寅次郎紅の花』等計１０作品を上映

19	協力事業：「サクラと鮫小紋 - 江戸時代の侍と庶民の織物」展	2015/06/14 ～ 2015/12/13	ドイツ・テキスタイル博物館における「サクラと鮫小紋 - 江戸時代の侍と庶民の織物」展への協力
20	会館所蔵巡回展「Altes Japan」及び「日本の玩具」（ドナウエッシンゲン）	2015/06/15 ～ 2015/06/26	ドイツ南西部の都市ドナウエッシンゲンにおいて、古き日本を映し出す写真展「Altes Japan」及び「日本の玩具」の2つのケルン日本文化会館所蔵巡回展を同時開催
21	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽1）	2015/06/19	ケルン日本文化会館ホールにおいて、ドイツの現代音楽グループ「アンサンブル・ホリゾンテ」による日本の現代音楽作曲家の曲を紹介するコンサートを実施
22	フィルムライブラリーを活用した上映会9（ヴィースバーデン）	2015/06/20	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ちびまる子ちゃん、大野君と杉山君』を上映
23	フィルムライブラリーを活用した上映会10（デュッセルドルフ）	2015/06/24	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『河童のクゥと夏休み』を上映
24	担当国内巡回公演（素浄瑠璃ドイツ公演）	2015/06/23 ～ 2015/06/30	ドイツ６都市で、竹本千歳大夫及び豊澤富助による素浄瑠璃公演を実施
25	フィルムライブラリーを活用した上映会11（ハレ）	2015/06/27	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『秒速5センチメートル』を上映
26	会館所蔵巡回展「日本の世界遺産」（バード・ゼッキンゲン）	2015/07/04 ～ 2015/07/19	ドイツ南部の都市バード・ゼッキンゲンにおいて、ケルン日本文化会館所蔵の写真展「日本の世界遺産」を開催
27	現代美術に関する講演会	2015/07/13 ～ 2015/10/27	日本の現代美術に関する講演会を実施
28	第3回ケルン日本文化会館夏祭り	2015/07/25	「夏祭り」にふさわしいイベント（伝統の遊び、ヨーヨー釣り、盆踊り）のほか、アニメ映画上映、伝統芸能講演、日本語講座等、ケルン日本文化会館の事業を総合的に紹介
29	フィルムライブラリーを活用した上映会13（フランクフルト）	2015/08/08	DVD配付事業より、『言の葉の庭』を上映
30	ブルーレイ実写映画Ⅱ　青春純愛ラブ・ストーリー	2015/09/03 ～ 2015/10/29	青春純愛ラブ・ストーリーを集めた近年の作品を上映
31	フィルムライブラリーを活用した上映会8（デュッセルドルフ）	2015/06/06 ～ 2016/03/05	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『蒲田行進曲』『北京的西瓜』等を上映
32	武道の精神	2015/09/11 ～ 2015/11/14	日本の武術の歴史の中で用いられてきた弓具や甲冑等、装飾性の高い武具（レプリカを含む）を展示するほか、現代へ続く「武道の精神」の表現として武道の団体の活動を紹介する国際交流基金巡回展「武道の精神」展をケルン日本文化会館展示スペースにて開催
33	ベルリン国際文学祭における対談事業	2015/09/11 ～ 2015/09/17	ベルリン国際文学祭に芥川賞受賞作家の小野正嗣を招へいし、朗読会及び対談事業を実施
34	サイレント映画上映および活動写真弁士講演	2015/09/16	当館が所蔵するサイレント映画（DVD）を活動写真弁士・片岡一郎の語りとともに紹介
35	協力事業：福島デー	2015/09/19	在デュッセルドルフ総領事館主催の福島県紹介事業をケルン日本文化会館ホールで実施
36	第67回フランクフルト国際図書展参加	2015/10/14 ～ 2015/10/18	フランクフルト国際図書展において、国際交流基金の出版翻訳事業等を紹介
37	フィルムライブラリーを活用した上映会12（デュッセルドルフ／日本映画週間）	2015/10/03 ～ 2015/11/07	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及びDVD配付事業より、『HINOKIO』『雨あがる』及び『こまねこ』を上映

38	文化交流使　青木涼子公演	2015/10/21	「Meeting Composers」と題した、青木涼子（平成27年度文化庁文化交流使）と作曲家の対談及び当地音楽家とのコラボレーション事業
39	源氏物語講演会	2015/10/23	ケルン独日協会との連携事業として、源氏物語に関する講演会及び新刊図書の紹介事業を実施
40	文化芸術事業現地助成（舟越桂展）	2015/10/23 ～ 2016/02/14	ヴィースバーデン美術館で開催される「舟越桂」展の開催経費の一部を助成
41	ケルン美術館の長い夜	2015/10/24 ～ 2015/10/25	ケルンの美術館・博物館等が深夜3時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化紹介事業を実施
42	フィルムライブラリーを活用した上映会17（ケルン）	2015/10/24	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『シコふんじゃった』を上映
43	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽2）	2015/10/30	ケルン日本文化会館ホールにおいて、ドイツの現代音楽グループ「ラール・プー・ラール」による日本の現代音楽作曲家等の曲を紹介するコンサートを実施
44	フィルムライブラリーを活用した上映会18（ケルン／野村芳太郎監督特集）	2015/11/05 ～ 2015/11/26	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、野村芳太郎監督特集として『影の車』『砂の器』等を上映
45	フィルムライブラリーを活用した上映会20（リップシュタット）	2015/11/08 ～ 2015/11/14	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ラブ・ストーリーを君に』『スウィングガールズ』等を上映
46	井上郷子ピアノコンサート	2015/11/13	現代音楽を専門とするピアニストの井上郷子のコンサートを実施
47	日独対話展「ALTITUDE AND HEIGHT」	2015/11/20 ～ 2016/02/27	ベルリンを拠点に活動する粟津原藻美（あわづはら・あやみ）とコンラッド・ミューエの両アーティストによる、写真や映像、インスタレーションの展覧会
48	フィルムライブラリーを活用した上映会19（ケルン／「男はつらいよ」シリーズ）	2015/11/28 ～ 2015/12/21	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『男はつらいよ』シリーズとして『男はつらいよ　花も嵐も寅次郎』『男はつらいよ　口笛を吹く寅次郎』等を上映
49	悲劇から再生へ　震災関連劇映画特集	2015/11/29 ～ 2016/01/28	震災後の再生や記憶、成長を描く劇映画4本を上映
50	文化芸術事業現地助成（梅田宏明公演）	2015/12/01 ～ 2016/01/11	tanzhaus nrwで開催される梅田宏明ダンス公演の経費の一部を助成
51	フィルムライブラリーを活用した上映会21（ケルン）	2016/01/15	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ホテル・ハイビスカス』を上映
52	会館所蔵巡回展「日本の世界遺産」（リップシュタット）	2016/01/28 ～ 2016/03/19	ドイツ西部の都市リップシュタットにおいて、ケルン日本文化会館所蔵写真展「日本の世界遺産」を開催
53	フィルムライブラリーを活用した上映会22（ベルリン）	2016/01/26 ～ 2016/01/28	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及びDVD配付事業より、『のんちゃんのり弁』及び『しあわせのパン』を上映
54	フィルムライブラリーを活用した上映会23（メアース）	2016/02/04	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『ウォーターボーイズ』を上映
55	アニメ特集	2016/02/11 ～ 2016/03/31	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及び外部手配により、2000年以降のアニメ作品9本を特集上映
56	ケルン日本文化会館における公演（和太鼓公演）	2016/02/13	ケルン日本文化会館ホールにおいて、デュッセルドルフを拠点とする太鼓グループ「太鼓＊雅」による和太鼓公演を実施
57	文化芸術事業現地助成（ベルリン国際映画祭フォーラム部門）	2016/02/11 ～ 2016/02/21	ベルリン国際映画祭の枠組みで開催される「第46回国際若手映画フォーラム」部門での日本関連映画の上映経費の一部を助成

58	ケルン日本文化会館における公演（千歳トリオ雅楽）	2016/02/19	ケルン日本文化会館ホールにおいて、「千歳トリオ」による雅楽公演を実施
59	デザイナー等招へい事業	2016/02/26	日本からデザイン・ディレクターの萩原修を招へいして講演会を実施
60	協力事業：京都デー	2016/02/27	在デュッセルドルフ総領事館主催の京都紹介事業を、ケルン日本文化会館を会場として実施
61	会館所蔵巡回展「日本回廊」（ケルン）	2016/03/04 ～ 2016/03/31	世界40か国以上で寺院や仏像、風景や旧跡等の文化遺産を撮り続け、2006年に他界した並河萬里の写真展「日本回廊」を開催
62	ドキュメンタリー映画「いわきノート」上映会	2016/03/11	東日本大震災復興関連事業として、ドキュメンタリー映画「いわきノート」（筑波大学の学生が制作しボン大学の学生がドイツ語字幕を作成）の上映会を実施
63	フィルムライブラリーを活用した上映会24（マインツ）	2016/03/13	ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『萌の朱雀』を上映
64	ライプツィヒ図書展におけるコンサート	2016/03/19	ライプツィヒ図書展において、日本の音楽を紹介するコンサートを実施
65	国際交流基金翻訳賞（日独翻訳賞）（準備）	2015/10/01 ～ 2016/03/31	日本語からドイツ語に翻訳された文学作品のうち、優れた翻訳作品について、その翻訳者に対し、「国際交流基金翻訳賞（日独翻訳賞）」を授賞（審査会議・授賞式は平成28年度に実施）

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
66	日本理解講演会（ノルトライン・ヴェストファーレン州大学日本学科プレゼンテーション）	2015/04/18	ノルトライン・ヴェストファーレン州に所在する５つの大学日本研究学科のプレゼンテーションを実施
67	日本の文学作品のドイツ語訳に関するパネルディスカッション	2015/05/15	日本の文学作品のドイツ語訳に関する課題等を議論するパネル・ディスカッションを実施
68	日本研究・知的交流現地助成（ハイデルベルク大学）	2015/10/22 ～ 2015/10/24	ハイデルベルク大学東アジア美術史研究所が主催するシンポジウム「日本美術史とグローバルな文脈：新たな方向性」に対する助成
69	日本研究・知的交流現地助成（ライプツィヒ大学）	2015/11/20 ～ 2015/11/22	ライプツィヒ大学が主催する「ドイツ現代日本社会科学学会年次総会会議」に対する助成
70	日本理解講演会（経済）	2015/11/25	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（経済）を実施
71	日本理解講演会（ノルトライン・ヴェストファーレン州大学日本学科プレゼンテーション）（平成28年度の準備）	2016/01/01 ～ 2016/03/31	ノルトライン・ヴェストファーレン州に所在する５つの大学日本研究学科のプレゼンテーション（2016年4月16日）の準備をし、次年度活動計画を策定
72	日本理解講演会（歴史）	2015/12/10 ～ 2016/01/29	日本及び欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（歴史）を実施
73	日本研究フェロー・ネットワーク形成	2016/03/07	ドイツ語圏における日本研究フェローとのネットワーク形成と関係維持を目的として、近年のフェローから訪日時の体験やその後の研究活動等について意見を聴取

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
74	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL：http://www.jki.de (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：288,218件 (3) メールマガジン配信数（年間）：12回、宛先総数 33,285件
75	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ケルン日本文化会館が実施する事業（文化芸術、日本語教育及び日本研究・知的交流）に関する情報を発信
76	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：7,855名 (2) レファレンス数（年間）：456件 (3) 貸出点数（年間）：10,415点

合計額 102,933,188 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	Fiber Futures展	2015/05/05 ～ 2015/07/11	近年、注目を浴びる日本の現代ファイバーアートの作家を特集。同時代の日本人作家によるファイバーアートによる芸術の世界を展望
2	高橋コレクション展	2015/10/06 ～ 2016/01/23	日本の現代アートの代表的なコレクションである、高橋コレクションの中から、６-７名の代表的な作品を展示
3	真鍋大度展	2016/03/15 ～ 2016/03/31	現在世界でも注目されている日本人メディアアーティスト、真鍋大度の個展
4	大駱駝艦　公演	2015/06/04 ～ 2015/06/20	大駱駝艦による舞踏公演
5	手話狂言公演	2015/06/26 ～ 2015/06/27	ろう者による狂言公演
6	笈田ヨシ　WORK IN PROGRESS	2015/05/07 ～ 2015/12/18	笈田ヨシ演出による4本のプロジェクトをWORK IN PROGRESS作品として発表
7	青木涼子　能管と現代音楽	2015/07/01	2105年度の文化交流使として内定している能管の青木涼子による演奏及びフランス人作曲家とのコラボレーション企画
8	カルロッタ池田　追悼舞踏公演	2015/05/28 ～ 2015/05/29	フランスでの舞踏の草分けとして長年に渡って活動を行い、2014年9月にこの世を去ったカルロッタ池田の遺作を上演
9	Hifana コンサート	2015/10/17 ～ 2015/10/18	サンプリングした音をパッドを叩くことで生演奏に近い独自のスタイルのＤＪユニットHIFANAを中心に据えつつ、フランスのＤＪアソシエーションとTake Hitとコラボレーションしたオールナイトイベント。イベント名はTokyo Hitとなり、計7組のＤＪが参加
10	パリ日本文化会館音楽週間	2015/10/29 ～ 2015/11/07	10月末～11月初週にかけて、日本、フランスのさまざまなアーティストが参加するクラシック・コンサートを開催
11	木ノ下歌舞伎　「黒塚」公演	2016/01/28 ～ 2016/01/30	歴史的な文脈を踏まえながら新しいスタイルの歌舞伎を目指す「木ノ下歌舞伎」による公演
12	ジャズインジャパン	2016/02/26 ～ 2016/02/27	日本のジャズミュージシャンによるジャズフェスティバル。今回は、トランペット奏者の日野皓正を中心に、サクソフォンの寺久保エリナ、ドラムの石川駿ら若手が参加するバンドのコンサート
13	水曜日のコンサート	2015/04/01 ～ 2016/03/31	およそ月に一回程度の頻度で、小ホールを会場としたコンサートを開催
14	映画一般業務（カタログ作成等）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	映画事業のみを取り上げたカタログ作成、その他の一般業務
15	知られざる監督シリーズVol.13［中村登監督特集］	2016/02/06 ～ 2016/02/20	［女性映画の名匠」と謂われ、松竹大船撮影所の看板監督であった中村登監督の特集。50年代から70年代までの作品を約20本上映
16	成瀬巳喜男監督特集	2015/04/02 ～ 2015/04/30	フランスで日本映画の（溝口健二、黒澤明、小津安二郎に続く）第4の巨匠とも呼ばれている成瀬巳喜男監督の作品を30本上映

17	日本映画の風景	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランスで配給されていない日本の現代映画と古典映画の上映と、本部ＦＬを中心に構成する事業。また年度途中で持ち込まれた高質に値にする企画に柔軟に対応できるように通年事業として、第一部は4～6月、第二部は9～12月、第三部は2016年1～3月と分けて実施
18	日本映画史を創った大手会社シリーズVol．6：新東宝の歴史　第一部	2016/03/22 ～ 2016/03/31	1947年～1961年の14年間に製作され、各時代を彩った名作に焦点を当てながら新東宝の歴史を物語る特集。日本人とフランス人の日本映画専門家による講演会
19	第10回キノタヨ映画祭参加上映	2015/12/01 ～ 2015/12/20	日本現代映画特集、過去2年間発表された作品に限定して上映する点に特徴を持つイベントを実施
20	裏千家茶道デモンストレーション	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わって貰う。参加費収入は当館に帰属
21	裏千家茶道教室　入門及び中級コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。水曜日デモンストレーション後、入門2コース、中級クラス1コース設ける（時間帯は16時半－17時15分、17時15分－18時、18時－18時45分でローテーション）。授業料収入は当館に帰属
22	裏千家茶道「一碗どうぞ」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	立礼スタイルでお点前をし、一服していただく。さまざまな方にお茶を気軽に楽しんでもらうイベントを実施
23	表千家茶道立礼入門教室	2015/04/01 ～ 2016/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員10名、仏語教室を実施
24	表千家茶道茶会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッションを実施
25	書道教室　入門コース及び中級コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	書道教室。入門者・初級者対象と漢字の書き方習得者対象の中級講座の2コースを実施
26	書道文化体験ミニ講座	2015/04/01 ～ 2016/03/31	10セッション継続講座である書道教室入門・中級コースとは別に、書道を全く知らない場合でも気軽に書道を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る講座
27	囲碁教室　入門コース及び上級コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	講師はフランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者。月に一度日本棋院所属棋士　小林千寿五段を上級者クラスに迎える囲碁教室
28	いけばな教室　入門及び中級コース	2015/04/01 ～ 2016/03/31	小原･草月･池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示･デモンストレーションを開催
29	いけばな3流派文化体験ミニ講座	2015/04/01 ～ 2016/03/31	6セッション継続講座であるいけばな入門・中級講座とは別に、いけばなを全く知らない方でも気軽にいけばな文化を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る講座
30	カタヒラヨシミ漫画集中講座	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍中のカタヒラヨシミの集中講座。8歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学習してもらう講座
31	折り紙アトリエ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成18年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエが務めている。6-9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
32	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ

33	水墨画・墨彩画教室	2015/05/09	舌ガタロウ（木版画・墨彩画アーティスト）による水墨画教室
34	竹細工教室	2015/11/01 ～ 2015/11/30	清水貴之（別府竹細工職人）の来仏時にパリ日本文化会館で竹細工のワークショップを実施。籠とブローチの2種を作成
35	ファイバーアート展覧会関連シンポジウム	2015/05/05	5月5日内覧会、5月6日～7月11日まで開催のファイバーアート展覧会のオープニング記念事業として、シンポジウムを開催。登壇者は展覧会監修者のわたなべひろこ他、欧州在住キュレーター・アート関係者数名。同時通訳付
36	ファイバーアート展覧会関連事業　日本の包み文化と風呂敷レクチャー＆ワークショップ	2015/05/07	正倉院の包み布から江戸時代、現代の包みに至るまでのレクチャー及び風呂敷実演ワークショップを実施
37	狂言公演周辺事業　手話狂言講演会	2015/06/26	パリ日本文化会館で狂言公演を行う梅若猶彦がハンディキャップを持った人たちのスペクタクル、特に手話狂言に関して語る講演会を実施
38	地上階展示関連事業　講演会	2015/11/03	地上階で実施する事業（特に清水焼展示）の周辺事業として、講演会を実施
39	木ノ下歌舞伎公演関連講演会	2016/01/29	2016年1月に当館で公演を行った木ノ下歌舞伎の木ノ下裕一（主宰）による、公演演目及び木ノ下歌舞伎に関する講演会を実施
40	JETAA講演会	2016/03/03	JETプログラムを終了した卒業生有志中心に構成されたJETAAとの共催講演会。日本と関連のあるさまざまな分野で活躍するフランス人を講師に招へいして講演会を実施
41	鍼灸・指圧講演会及びワークショップ	2015/06/11 ～ 2015/06/13	鍼灸・指圧マッサージ師である寄金丈嗣による日本の鍼灸・指圧に関する講演会とワークショップを実施
42	味の素食文化シリーズ「うまみを使ったシンプル和食」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	味の素社の年間食文化シリーズ。平成27年度はうまみをテーマに季節の食材を用いた和食を紹介
43	薬膳デモンストレーション	2015/04/01 ～ 2016/03/31	季節に合わせたおすすめの薬膳料理のデモンストレーション。作り方だけでなく、食材選びのヒント、また調理法によりさらに効果を上げる方法等を紹介
44	長江桂子パティシエデザート集中レッスン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フランス・日本だけでなく世界で活躍する長江桂子パティシエによる少人数制集中講座。日本の食材等を用いてデザートを作成
45	日本酒セミナー	2015/06/20	毎年もしくは隔年で実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露
46	蕎麦セミナー	2015/06/06	蕎麦打ち職人による江戸食文化・蕎麦文化の紹介、蕎麦作りの実演
47	子供茶会	2015/12/02	裏千家パリ事務所との共催イベント。8歳－16歳頃の子ども・青少年を対象にした茶の湯体験イベントを実施
48	海苔セミナー	2015/05/23	海苔に関するセミナーと実際に海苔を使って手巻き寿司、または、海苔巻作りをワークショップで体験
49	小笠原流煎茶道講演会及びデモンストレーション	2015/09/18 ～ 2015/09/19	小笠原流を基礎とする小笠原流煎茶道を紹介する。講演会では煎茶道の概要を、デモンストレーションでは茶会を実施
50	アングレーム国際漫画フェスティバル関連講演会	2015/12/15	アングレーム国際漫画フェスティバルのプレス向け記者会見レクチャーを実施

51	高橋コレクション展講演会	2015/10/07 ～ 2016/01/23	パリ日本文化会館で実施する展示オープニング講演会を中心に、出展アーティストのトーク等をシリーズで実施
52	地上階共通	2015/04/01 ～ 2016/03/31	会館の地上階における展示事業。年間を通して2週間単位でさまざまな地上階展示事業を実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
53	日仏研究者テーマ別講演会「忍術レクチャー・デモンストレーション」	2015/07/03 ～ 2015/07/04	三重大学との共催で、忍術に関するシンポジウム、レクチャー・デモンストレーションを実施
54	日仏研究者テーマ別講演会「デゥマゴ受賞者講演会：武田砂鉄」	2016/01/27	武田砂鉄のデビュー作 『紋切型社会　言葉で固まる現代を解きほぐす』(2015年4月　朝日出版社)の第25回Bunkamuraドゥマゴ文学賞受賞を機に、日本人の定型文を入り口にその奥にある現代社会を解く。新しいジャーナリズムと評された武田氏を迎え受賞記念講演を実施
55	日仏研究者テーマ別講演会「マーク・クレポン氏講演会」	2016/01/13	Marc CREPON（ENS哲学部長／教授）を招き両機関及び日仏知的交流の振興（東京大学及び京都国際高等研究所にて実施された日仏哲学者によるラウンド・テーブルへのクレポン教授の参加は適わなかったが、本講演会を機に次年度以降ENSをはじめ日仏哲学者の交流をはかり、相互理解の促進・人物交流・シンポジウム等の実施を支援）
56	日仏研究者テーマ別講演会 「日本空間の語彙」	2015/12/13	2014年フランス建築アカデミー出版賞受賞作品「日本空間の語彙」は、建築学・地理学・歴史学・社会学・人類学等、さまざまな分野における60名の専門家たちの共著による、大プロジェクトの産物である。今回は、当作品の編集者を数名招へいし、日本における“空間”とは何かという議論を交わす講演会
57	日仏研究者テーマ別講演会「高齢化する日本」	2016/01/15	社会的包摂（Inclusion　sociale）を研究している佐藤典子（千葉大学教授）が日本の超高齢社会（75歳以上人口の増加）とケア人材の不足や高齢者と日本の医療システムについての講演会
58	日仏研究者テーマ別講演会「南蛮屏風:17世紀の傑作」	2016/01/19	『Chef-d’œuvre des paravents nanban: Japon-Portugual XVIIe siècle 』 の出版者ミシェル・シャンデーニュ、Alexandra Curvelo（教授）とフランス極東研究所のFrançois Lachaud（教授）がポルトガルの17世紀の南蛮屏風についてディスカッションを展開
59	日仏テーマ別講演会「日本と極東の発明」	2016/01/30	ペルテイエ（Lyon2大学教授）による、フランスから見た日本と「極東」のイメージの変遷についての講演会
60	日仏研究者テーマ別講演会「ESSEC共催セミナー」	2015/06/16	ESSECビジネススクールとの共同開催で、「21世紀における高齢者の移動」をテーマとした講演会
61	日仏研究者テーマ別講演会「香り芸術の美学　昔と今、日本とフランス」	2016/05/09	概要：嗅覚を刺激する嗅覚アート、香り芸術の美しさとはどのようなものか、日仏でどのように違うのか、哲学者、科学者、アーティストそれぞれの立場から語る三部構成のラウンドテーブルをおこなう。使用言語は日仏語。逐次通訳
62	日仏研究者テーマ別講演会「木花開耶姫の影（フランソワ・マセ　INALCO教授）」	2015/05/23	『古事記』や『日本書紀』で出ている木花開耶姫という女神について、マセ（INALCO教授）が語る会（木花開耶姫は天照大神（アマテラス）の孫であるニニギノミコト（瓊瓊杵尊、邇邇芸命）の妻であり、他の女神と比べれば、あまり知られていない女神）
63	日仏研究者テーマ別講演会「文学と食」	2015/05/30	漱石はどんな料理が好きだったのか。谷崎の作品における女性と食べ物との関係とは何だったのか。三島由紀夫はお酒好きだったのか。作家の関口涼子が文学や作家と料理との関係について語る講演会

64	日仏研究者テーマ別講演会「美学的な視点から見た日本の伝統芸能における体との関係」	2016/02/02	グランゼコルEcole Normale Supérieure- Lyonの元教授のバジル・ドガにスによる自身が体験したダンス・合気道等を通した美学的な視点から日本の伝統芸能・武道における身体への関係・意識についての講演会
65	日仏研究者テーマ別講演会「和歌とは何か？」	2016/02/06	古典文学の真髄である和歌についてINALCOの日本研究者であるヴェイヤールバロンの講演会
66	MCJP/ESSEC合同文化セミナー「21世紀のイノベーション」	2016/02/16	食文化及びイノベーションについての討論会
67	日仏研究者テーマ別講演会「日本舞踊や文学から見た椀屋久右衛門」	2016/02/19	歌舞伎を通して日本の江戸文化を紹介する講演会
68	日仏研究者テーマ別講演会「中井正一について」	2016/02/13	中井正一を通して大正デモクラシーの歴史的背景をひも解く講演会。講師はINALCOの日本研究者であるミカエル・リュッケン
69	日仏研究者テーマ別講演会「岡野功（東京オリンピック・柔道金メダリスト）講演会」	2015/06/24	東京オリンピック優勝者の岡野功選手とのトークを実施
70	日本の農業再生-野菜ソムリエの活動を通したイノベーション	2016/01/15	野菜・果物の専門家のための資格として2001年に設立された野菜ソムリエとして認定されたソムリエより次世代に継承できる社会づくり、日常的に食を楽しめる社会づくりについて語る。フランスで入手できる素材でどのように和の家庭料理、食習慣を再現できるか野菜ソムリエの知識と経験を活かしながらデモを実施
71	日仏研究者テーマ別講演会「正倉院と８世紀の皇室財宝」	2015/09/22	奈良の正倉院に伝わる宝物は、毎年秋に2週間だけ奈良国立博物館で開催される「正倉院展」で展示・公開される。この展覧会に先立ち、本講演では、牟田口昭人（手塚山大学教授）は8世紀の聖武天皇（しょうむてんのう）とその妻・光明皇后（こうみょうこうごう）の愛をテーマに、二人の愛の結晶として遺された正倉院宝物のすばらしさを紹介
72	日仏研究者テーマ別講演会「フランスの日本人移民」	2015/09/29	*Hommes et migrations* 誌のパリの移民特集号「 Le Paris des migrants」の「パリの日本人　Les Japonais de　Paris」という記事をもとに、パリにおける日本人移民の歴史や現状に関する専門家による講演会。講演者:アドリアン・ドゥブックス（パリ第4大学）、アーヌ・ル＝ディベルデ（フジタ博物館）、マリー・ポワンソ（編集長）
73	日仏研究者テーマ別講演会「『父は家元』　遠州流茶道宗家家元・小堀宗実氏をお迎えして」	2015/09/29	遠州流の家元に関するドキュメンタリ映画の「父は家元」の上映及び小堀宗実氏による呈茶のデモンストレーション&講演会
74	日仏研究者テーマ別講演会「日本における少数原住民族アイヌとは」	2015/10/03	2014年渋沢クローデル受賞を受賞した、ノエミ・ゴドフロイによる講演会。受賞博士論文「北海道の歴史」の中から、特にアイヌの文化の焦点をあてながら、北海道の歴史について語る会
75	日仏研究者テーマ別講演会「フランスにおける日本文学の翻訳-その課題と未来」	2015/10/13	小西財団は、毎年、フランス文学の日本語への翻訳、日本文学のフランス語への翻訳に対して賞を与えており、本年この賞が20周年を迎えた。同賞の20周年を記念して、一般に開かれた事業を実施したいとの小西財団及び在フランス大使館の要望を受け、授賞式と同時に、歴代の授賞者（日本文学をフランス語に翻訳している翻訳者や、日本文学の出版を手掛ける編集者を呼んで、当館小ホールでラウンドテーブルを実施
76	日仏研究者テーマ別講演会「武満徹と雅楽」	2015/11/10	日本の現代作曲家武満徹の雅楽作品について、その技法やコンセプトについて紹介。実際の音楽をききながら、武満が自分の音楽について語っていることば、雅楽の演奏家から見た、武満の雅楽作品に対する評価等を紹介しながら、武満の音楽世界を聴く会
77	日仏研究者テーマ別講演会「ロラン・バルト『表徴の帝国』」	2015/11/24	INALCOの教員であり近代日本文学・歴史の専門家であるエマニュエル・ロゼランを招へいし、記号学者の信仰書ともいえる「表徴の帝国」を通し、フランスの日本に対するイメージについて語ってもらう会

78	日仏研究者特別講演会「科学技術分野での日仏関係の発展」	2016/02/26	日本の近代化に寄与した科学者、エンジニアの研究、日仏交流について語る。研究支援事業の歴史、日本のイノベーションと今後20年における変容について分析を実施
79	イノベーションシリーズセミナー「小惑星探査機『はやぶさ』の開発」	2016/03/22	世界で初めて月以外の天体のサンプルを持ち帰った日本の小惑星探査機「はやぶさ」、そのプロジェクトマネージャーであった川口淳一郎（教授）を講師に迎え宇宙工学におけるさまざまな新しい技術開発、研究チーム一丸となっての創意工夫等を語っていただく。イノベーション・シリーズの一環として実施。トゥールーズの宇宙工学研究所、大学・大学院との連携を図るセミナー
80	若者支援事業「ESSEC ジャパンデー」	2015/05/11	グランゼコルESSECで日本あるいは日仏関係に関心のある学生が中心となって立ち上げたアソシエーションESSEC Japonの企画「Journées du Japon（日本祭）」に、日本文化体験アトリエ講師の派遣をはじめ当館事業広報を行う。日仏知的交流の促進、高等教育機関関係者とのネットワーク強化・拡充を実施
81	日仏研究者特別講演会「絵本・児童書について―日本とブラジルの対話＆墨絵ワークショップ」	2016/03/29 ～ 2016/03/30	ブラジルの絵本・児童書作家の平塚ルシアさんとホジェル・メロさんによる講演会。2つの文化が交差する絵本を描く作家たちが、日伯の絵本・児童書のさまざまな背景を紹介。また墨絵ワークショップ（子ども向け、大人向けの2回）も実施
82	パリ日本文化会館研究者・専門家招へい事業「浅見和彦氏」	2016/04/02	日本中世文学専門家　浅見和彦（成蹊大学教授）が、生誕800年を迎える鴨長明の作品（方丈記、発心集）を通し「鴨長明が視る人間の在り様」をテーマに講演をおこなう。12～13世紀の日本文学、仏教説話、人々の生きざまや心の葛藤についての分析を実施
83	日仏研究者テーマ別講演会「駅と街」	2015/11/25	本講演では、建築士でありJRでの駅の計画・設計を担当する酒井敦司氏とAREP（SNCF）で同様に駅の計画・設計を担当するアンドレアス・エイムとともに、日本における駅の特異性・空間・サービスについてフランスと比較し、両国の相互理解に寄与するイベント
84	学生・若者支援事業「若手写真家日本派遣・帰国展」	2015/07/07 ～ 2015/09/26	会館の写真コンテストの枠で、昨年の夏に2週間程度日本の地方にお送りしたフランスの若手写真家の展覧会。鶴岡市、佐渡島、松江市等でその3名が撮影した写真を会館の地上階ホールで展示
85	パリ日本文化会館客員教授事業「森口邦彦（友禅染め人間国宝）」	2015/05/15	友禅の人間国宝である森口邦彦を迎え、パリ市内で講演会を複数回行う他、フランス国立装飾学校の卒業生でもある森口のネットワークを基に、フランス国内の有力な文化関係機関や学校等と今後の事業協力に向けた打合わせ等を実施
86	イノベーションシリーズ講演会「2014年ノーベル物理学賞受賞者・天野浩名古屋大学教授をお迎えして」	2015/06/08	青色発光ダイオードの発明で、昨年ノーベル物理学賞を授賞した天野浩博士（名古屋大学教授）を迎えた講演会を実施する。自身が青色発光ダイオードを研究テーマに選んだいきさつからその開発にまつわる苦労、今後の挑戦として、-LED照明のみならずパワー半導体への応用による省エネルギーへの貢献の可能性についての講演会
87	イノベーションシリーズ講演会「はかることによってわかること：環境問題から美術品の分析まで（堀場製作所・足立正之常務取締役）」	2015/06/17	計測・分析機器の世界的メーカーである株式会社堀場製作所（-HO-RIBA, Ltd）　取締役、ホリバ・ジョバンイボン社（-HO-RIBA Jobin Yvon S.A.S）　社長である足立正之を迎えた講演会
88	イノベーションシリーズ講演会「トヨタ自動車燃料電池車『MIRAI』の描く未来」	2015/10/19	トヨタ自動車が世界に先駆けて発売した燃料電池車MIRAI、代替エネルギーとして注目を集める水素燃料を用いたMIRAIの研究開発、将来の可能性を、トヨタ自動車チーフエンジニアの田中義和が語る。エコカーの普及・環境問題の克服に寄与すべく大きなイノベーションの実現、未来について考察
89	イノベーションシリーズ講演会「東レのグリーンイノベーション：素材には未来を変える力がある」	2015/11/05	先端素材で新たな価値を創造し、社会的課題の解決に貢献する東レのグリーンイノベーション事業を紹介する。南仏の拠点をはじめ世界24か国で先端素材を提供し事業を展開する東レの環境及び医療分野における研究・技術開発の取り組みを通し、イノベーションと社会の変化について考察

90	リール第三大学シンポジウム協力事業	2015/11/23 ～ 2015/11/24	フランスのノール県と兵庫県が提携関係にあることから、ノール県が本学国際関係課に日本と関係する学術活動の発展寄与の一環として助成金を交付、その資金をもとにしたレオン・ド・ロニー文庫関連のシンポジウム
91	学生・若者支援事業「ジャパンワークショップ事業」	2015/07/25 ～ 2015/08/01	日本に関心を持つ優秀なフランスの人材に対し、日本のものづくりの最前線を訪れる機会を作ることで、新しい商品・サービスに至る発想や品質管理に流れる考え方、問題解決手法等、フランスとは異なる日本企業の思想や文化への理解を促進

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
92	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。なお、年度途中にウェブサイトの改修及び公演等チケットのネット販売システムの導入を実施 （1）URL：http://www.mcjp.go.jp/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：273,093件、ページビュー（年間）：1,091,364件 （3）ニューズレター：年間12回、パリ日本文化会館会員及び配信希望者に宛てて送付
93	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほか当地文化機関等（美術館、劇場、大学、等）に配布。また、メールマガジンには約1万人が登録
94	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：15,498名 （2）レファレンス数（年間）：2,478件 （3）貸出点数（年間）：1,295点

合計額 640,747,917 円
うち共通経費 45,539 円

ソウル日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化情報室関連事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ソウル日本文化センター文化情報室（図書室）の来場者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会等を実施
2	『ヒッキー・ソトニデテミターノ』韓国版公演（脚本家岩井秀人招へい）	2015/05/26 ～ 2015/06/20	劇団「ハイバイ」主宰、岩井秀人作『ヒッキー・ソトニデテミターノ』を韓国人キャスト、演出により上演。センターは原作者である岩井秀人招へいに係る旅費等を助成
3	2015日韓フォトコンテスト	2015/06/01 ～ 2015/12/31	写真を通じた日韓間の文化交流活性化を図るため写真コンテストを実施。センターは後援名義を付与し広報に協力
4	『深夜食堂』主演俳優・小林薫招へい	2015/06/08 ～ 2015/06/10	映画『深夜食堂』の韓国公開に合わせ、主演俳優の小林薫を招へい。センターは小林薫の渡航費、滞在費等を助成
5	ソウルフード映画祭	2015/07/09 ～ 2015/07/12	第1回目の開催となるソウル国際フード映画祭に日本のフードスタイリスト・飯島奈美を招へい。センターは渡航費、宿泊費、通訳費の一部を助成
6	第12回大関嶺国際音楽祭	2015/07/14 ～ 2015/08/04	12回目を迎えるクラシック音楽祭「大関嶺国際音楽祭」で日本人演奏家が演奏。センターは鳥木弥生ほか演奏家3名の航空賃を助成
7	「Super-spreader: media virus」展	2015/07/16 ～ 2015/10/04	Nam Jun Paik Art Centerが「Super-spreader: media virus」をテーマに世界6か国（韓国、日本、米国、英国、スウェーデン、スペイン）のメディアアート作家を招へいし展覧会を開催。センターは日本人作家・桐山孝司の招へい費用等を助成
8	日韓国交正常化50周年記念展『交／ヒャン』	2015/08/11 ～ 2015/10/18	日韓国交正常化50周年を記念し、日韓のグラフィックデザインの歴史と現在の活動を概観する展覧会を国立現代美術館主催で実施。センターは日本人グラフィックデザイナー（三木健、室賀清徳、後藤哲也）の招へい費用、通訳・翻訳費用の一部を負担
9	第12回EXis2015ソウル国際実験映画フェスティバル	2015/08/20 ～ 2015/08/27	今年で12回を数えるソウル国際実験映画フェスティバルにて、日本人映像作家、奥山順市の特集上映を実施。奥山順市及びプログラマーの門脇健路の計2名の航空費、滞在費の一部を助成
10	日韓青年フェスティバル―青年無罪シーズン2	2015/08/20 ～ 2015/08/24	日韓の共通課題であるひきこもり問題に取り組む韓国の青年団体が訪日し、日本の団体とともに解決策を模索。センターは参加者の航空賃を助成
11	韓国と日本の高校生による歌曲コンサート2015	2015/08/19 ～ 2015/08/20	声楽を学ぶ日韓の同世代の優秀な演奏者を選出しジョイントコンサートを開催。センターは後援名義を付与し広報に協力
12	若手フェスティバルマネージャーのためのアトリエ2015光州	2015/08/31 ～ 2015/09/06	舞台芸術フェスティバルの企画者を育成することを目的としたプログラムに日本からアートプロデューサーの相馬千秋を講師として招へい。センターは相馬千秋の渡航費等を助成
13	日韓国交正常化50周年記念日本映画上映事業	2015/09/15 ～ 2015/11/15	日韓国交正常化50周年を記念し、韓国映像資料院と共催で、日本映画のこれまでを振り返る事業を実施。「マキノ雅弘監督展」、「黒澤から黒沢まで―日本映画の絶対強者」、「山中貞雄監督展」を開催
14	「Rhythmscape」展	2015/09/17 ～ 2015/11/15	京畿道美術館がメディアアート展「Rhythmscape」を開催。センターは日本人作家・梅田哲也の招へいに係る旅費等を助成

15	インディアニフェスタ2015	2015/09/17 ～ 2015/09/22	11回目を迎える、内外のインディペンデントアニメーション映画を紹介する「インディアニフェスタ」に助成。日本のアニメーション制作者（岩月育子、村上寛光、森下裕介、佐藤皇太郎）、無声映画バンド「深海無声團」の招へい経費等を助成
16	釜山国際映画祭協力	2015/10/01 ～ 2015/10/10	釜山国際映画祭との共催で、映画祭期間中に日本の映画関係者を招へいするとともに、日本と韓国、世界の映画関係者との懇談の場を設け交流を促進。日本映画研究関連のフォーラム「BIFF日本映画フォーラム」も開催
17	2015日韓現代美術同行展	2015/10/06 ～ 2015/10/12	日韓国交正常化50周年を記念して、日韓両国の現代美術作家会が両国の現代美術家の交流促進を目的にソウルで展覧会を開催。センターは資料作成費の一部を助成
18	マンドリン演奏を通じた日韓市民交流	2015/10/16	日韓のアマチュアマンドリン奏者による合同演奏を通じた交流イベントを実施。センターは会場費、ポスター印刷費等を助成
19	第17回富川国際アニメーションフェスティバル	2015/10/23 ～ 2015/10/27	17回目となる富川国際アニメーションフェスティバルに日本の映画関係者（浅尾芳宣大阪芸術大学准教授、山賀博之ガイナックス代表）を招へい。センターは渡航費、宿泊費、字幕翻訳費等を助成
20	日韓若手文化人対話事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日韓国交正常化50周年を記念して、日韓で活躍する若手の文化人による公開対話事業を日本と韓国で継続的に実施。小説家、映画監督、建築家等、5組の日韓若手文化人（朝井リョウ×チョン・セラン、光嶋裕介×アン・ギヒョン、寄藤文平×キム・ジュンヒョク、岡田利規×キ・スルギ、西川美和×ムン・ソリ）の対話を実施
21	日本の青少年及び地域活動家との教育・文化交流	2015/10/28 ～ 2015/11/03	日韓でオルタナティブ教育を受ける生徒及び担当教師の交流を目的とした訪日研修を実施。センターは韓国人渡航者の航空賃及び日本国内交通費の一部を助成
22	第13回アシアナ国際短編映画祭	2015/11/05 ～ 2015/11/10	今年で13回を数えるアシアナ国際短編映画祭に支援。センターは、日本人監督（ナガタタケシ、林海象）の航空費、宿泊費、通訳費の一部を助成
23	巡回展「美しい東北の手仕事」	2015/08/18 ～ 2015/12/31	2015年8月から12月にかけ、済州、ソウル、釜山、大邱の順に4都市で、東北地方に息づく工芸品を中心とした本部巡回展「美しい東北の手仕事」を開催
24	タイポチャンチ2015：ソウル国際タイポグラフィビエンナーレ	2015/11/11 ～ 2015/12/27	世界のタイポグラフィ作品を展示する「タイポチャンチ：ソウル国際タイポグラフィ・ビエンナーレ」を開催。センターは日本人デザイナーである秀親、塚田哲也、萩原俊哉の3名の招へいに係る旅費の一部を助成
25	第4回R:ead（Residency East-asia Dialogue）	2015/11/15 ～ 2015/11/25	東アジアで活動するアーティスト、キュレーターが寝食をともにしながら当該地域の芸術活動に関する課題や共通点を考える事業を支援。センターは日本側参加者（相馬千秋、竹川宣彰、田村かのこ、趙純恵、池田茜藍、蔣雯）の滞在費、通訳費の一部を助成
26	第4回韓日未来フォーラム	2015/12/19 ～ 2015/12/20	日韓両国の将来を担う日韓の大学生・大学院生が集まり、未来志向の観点から両国間の政治・社会状況について議論・意見交換を行う。センターは会場借料、通訳費等を助成
27	Scrooge 2015 - Korean & Japanese Musical Prologue	2015/12/20	日本人及び韓国人のプロの音楽家、演出家による日韓合同のミュージカル及びパフォーマンスを実施。センターは日本側渡航者の航空賃を助成
28	ソウル日本文化センターコレクション地方展	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵」「日韓世界遺産写真」「永井一正グラフィックポスター」等を活用して展示会を開催。平成27年度後半には新規に受け入れた版画展「映像と物質」を京畿道美術館と共催
29	我が時代のバロック―佐藤俊介＆オ・ジュヒ	2016/02/04	クムホアートホールにて定期的に開催される「美しい木曜コンサート」でバイオリニストの佐藤俊介と韓国人チェンバロ奏者のオ・ジュヒが共演。センターは佐藤俊介の渡航費等を助成

30	早稲田大学学術セミナー	2016/02/25 ～ 2016/02/29	ソウル大学校と早稲田大学で法経済学を学ぶ学生の学術交流事業を実施。センターはソウル大学校の学生の訪日航空賃の一部を助成
31	第1回J-Film Festival	2016/03/03 ～ 2016/03/16	日本の多彩な映画を集中的に紹介するフェスティバルをソウル、仁川等で初めて開催。センターは後援名義を付与し広報に協力
32	ソウル日本文化センター主催日本映画上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品ほかを活用し、ソウルでの日本映画上映会を開催。主催または共催により「第4回ジャパンファウンデーション・ムービーフェスティバル」、「ソウル日本文化センター上映会」、「東日本大震災から5年特別上映」を実施
33	呉美保監督招へい（『きみはいい子』）	2016/03/14 ～ 2016/03/15	映画『きみはいい子』の韓国公開に合わせ特別試写会のため呉美保監督を招へい。センターは同監督の渡航費、滞在費を助成
34	日本映画地方上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、地方都市での日本映画上映会を開催。「我が隣の物語」と題して天安市映像メディアセンタービチェで、「映画で出会う地球村文化」と題してテグ百貨店プライムホールで上映会を開催
35	インディドキュフェスティバル2016	2016/03/24 ～ 2016/03/31	韓国唯一の独立ドキュメンタリー映画祭である「インディドキュフェスティバル2016」に支援。センターは酒井耕監督とキュレーター2名（畑あゆみ、小川直人）の招へい経費等を助成
36	オーケストラ・アンサンブル金沢トンヨン公演	2016/03/27 ～ 2016/03/28	「2016トンヨン国際音楽祭」にてオーケストラ・アンサンブル金沢が演奏。センターは団員の渡航費の一部を助成
37	日韓の社会問題と語りの必要性	2015/07/23 ～ 2015/07/25	サブカルチャー研究者の大塚英志を招へい、「日韓の社会問題と語りの必要性」というテーマで講演を実施。大塚英志の渡航費、滞在費等を助成
38	成瀬巳喜男特別展	2015/12/20 ～ 2016/03/06	韓国映像資料院他と共催で、日本を代表する映画監督の一人、成瀬巳喜男の特集上映を実施。成瀬映画に出演した俳優・宝田明及び評論家・藤井仁子を招へいし、舞台挨拶及びトークショーを実施
39	富川国際ファンタスティック映画祭―園子温監督特集	2015/07/16 ～ 2015/07/26	今年で19回目を迎える富川国際ファンタスティック映画祭で、日本を代表する映画監督の一人、園子温監督の特集上映を映画祭事務局と共催。園子温監督を招へいし、舞台挨拶及びトークショーを実施
40	日韓詩人たちの対話	2015/04/22 ～ 2015/04/23	詩人、谷川俊太郎と韓国の詩人、シン・ギョンニムとの公開対談をソウルで実施。谷川俊太郎と翻訳家・吉川凪の渡航費、滞在費の一部を助成
41	第15回光州国際映画祭	2015/05/14 ～ 2015/05/18	15回目を迎える光州国際映画祭で、日本映画『ふたつの祖国、ひとつの愛―イ・ジュンソプの妻』『解放区』を上映。酒井充子監督及び太田信吾監督の航空賃、宿泊費等を助成
42	第3回順天湾世界動物映画祭	2015/05/22 ～ 2015/05/28	3回目を迎える順天湾世界動物映画祭で、日本映画計5作品を上映。センターは、映画『おまえ、うまそうだな』の原作者である宮西達也と絵本編集者の加藤ヒロキの航空賃を助成
43	第12回ソウル環境映画祭	2015/05/07 ～ 2015/05/14	12回目を迎えるソウル環境映画祭で、日本映画計5作品を上映。日本人関係者の航空賃、宿泊費、通訳謝金の一部を助成
44	第16回全州国際映画祭	2015/04/30 ～ 2015/05/09	16回目を迎える全州国際映画祭に、松永大司監督等、日本の映画関係者を招へい。映画関係者等の渡航費、宿泊費等を助成
45	第21回チャンム国際ダンスフェスティバル	2015/07/27 ～ 2015/08/04	21回目を迎えるチャンム国際ダンスフェスティバルに日本の舞踊家、ダンサーを招へい。山田せつ子その他日本人出演者の滞在費の一部を助成

46	FICS 2015 Tokyo Session	2015/08/03 ～ 2015/08/07	ソウル大学と東京大学の学生が、日韓の現状や未来について議論するサマーセッションを日韓両国で実施。センターは韓国側参加学生の日本渡航費（航空賃）の一部を助成

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
47	第1回城北文化多様性フェスティバル「日韓青少年国際交流フォーラム」	2015/05/16	青少年問題が新たな貧困問題へ拡大、深刻化していくなかで、現状を診断し地域を基盤にした支援及び自立の事例を日韓が共有し対策の可能性を模索するフォーラム。日本から中西新太郎（横浜市立大学名誉教授）等、専門家9名が参加。センターは資料翻訳費等を助成
48	第36回檀国大学校日本研究所国際学術シンポジウム「北東アジア神話に現れた死と他界観」	2015/05/22	北東アジアの神話をモチーフにして、韓国とモンゴル、中国、日本は神話の中で死をどのように認識しており、また、どのように表象しているのか、そして他界観に対する共通点と相違点について考察する学術シンポジウム。センターは発表者である斉藤英喜（佛教大学教授）の渡航費、通訳費等を助成
49	日韓の加害者の子どもと家族の支援に関する実態と課題のセミナー	2015/11/06	犯罪加害者の家族が生活するうえで直面する困難に対し、日韓の状況を報告し、今後の課題について議論するセミナー。センターは阿部恭子World Open Heart理事長等日本側発表者2名の渡航費等を助成
50	森の庭園文化活性化のための日韓交流とセミナー	2016/03/18	森の共同体を目指して活動する韓国の環境NGOである（社）生命の森国民運動が企画・主催する、森のガーデン文化活性化のための日韓交流セミナー。センターは新谷みどり十勝千年の森代表等日本側発表者3名の渡航費等を助成
51	日本研究フェロー関連事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究フェロー同士のネットワーク構築とフェロー事業の対外広報を兼ねて、日韓国交正常化50周年を記念して、過去のフェロー全体を対象にデータベースを更新するとともにフェロー交流会を開催
52	日本研究・知的交流分野サイトビジット、調査出張	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国における日本研究・知的交流の状況をより正確に把握するため、ソウル・首都圏以外で実施される国際交流基金助成事業（本部助成／センター助成）及び基金の直接の関与はないが重要性の高い事業についてサイトビジットを行い、地方の関係者とのネットワークを拡大
53	日本研究ネットワーク会議	2015/04/01 ～ 2016/03/31	韓国の日本研究の現状と課題に関する最新の情報を入手するため、日本研究者との会議を開催
54	若手日本研究者支援プログラム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	正規ポストに就けない優秀な若手日本研究者に対して、訪日フィールド調査の機会を提供し学会での発表、論文作成に繋げてもらうことをねらいとした支援プログラムを実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
55	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：http://jpf.or.kr (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：1,541,260件 (3) メールマガジン配信数（年間）：73回

56	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：13,934人 （2）レファレンス数（年間）：1,138件 （3）貸出点数（年間）：19,183点

合計額 212,782,796 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	高倉健 回顧上映会	2015/11/14 ～ 2015/12/06	中国でも人気の俳優・高倉健氏の没後1年を追悼し、出演作品の上映会を行う。開幕式には、「君よ憤怒の河を渉れ」の主演女優・中野良子を招き、トークイベントを実施
2	DVD上映事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	過去に国際交流基金事業にて作成・配付されたDVDを中国各地にて上映
3	国際交流基金海外巡回展	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中国大陸及び香港、台湾の9都市で国際交流基金海外巡回展（2種）を実施
4	平田オリザ　アンドロイド演劇　『変身』	2015/07/31 ～ 2015/08/01	中国初のアンドロイド演劇として、平田オリザの『変身』の公演を実施
5	SNS発信強化事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成26年度重点取り組みを引き継ぎ、当センター公式SNSの発信力強化につながるオンライン／オフラインの一連の取り組みを実施
6	【小規模助成】PiaSmile 第20回希望工程小学校ツアー	2015/05/23 ～ 2015/05/24	日本人留学生が「希望工程」で作られた農村の小学校を訪問し、小学生たちと交流
7	【日本文化紹介】浮世絵レクチャー	2015/04/24 ～ 2015/04/25	浮世絵の専門家である長井裕子を招へいし、「庶民の力と浮世絵」をテーマに講義を実施
8	【日本文化紹介】和のコラボ12～16	2015/04/01 ～ 2016/03/31	在京の日本人講師による着付（浴衣）、華道、折紙、書道等の体験講座
9	【日本文化紹介】第8回小倉百人一首かるた北京大会	2015/06/06	北京で競技かるたに取り組む北京鵲橋かるた会と共催で、毎年恒例の百人一首大会を実施
10	【日本映画上映助成】2015上海国際映画祭 日本映画週間	2015/06/12 ～ 2015/06/21	2015上海国際映画祭の一環として開催される日本映画週間にて8本の日本の新作映画を上映
11	現代アート・シリーズ講座 第1回 名和晃平レクチャー	2015/05/08	日本の著名な現代アーティストである名和晃平を招へいし、創作の裏側や作品のコンセプトについて紹介
12	現代アート・シリーズ講座 第2回 やなぎみわレクチャー	2015/05/30	日本の著名な現代アーティストである、やなぎみわを招へいし、創作の裏側や作品のコンセプトについて紹介
13	【小規模助成】佐藤信 演劇ワークショップ	2015/06/13 ～ 2015/07/06	日本の劇作家・演出家である佐藤信による創作ワークショップ。現地の役者や演劇関係者が参加し、氏の指導のもとで作品を制作、成果公演を実施
14	【日本映画上映助成】第9回First青年映画祭	2015/07/21 ～ 2015/07/27	若手監督の公募作品のほか、北野武監督作品の特集上映を実施
15	【小規模助成】SJYC中日青年会議	2015/07/24 ～ 2015/07/31	日本と中国大陸の高校生が香港に集まってさまざまな交流プログラムを実施
16	【小規模助成】第6回PUKU大学生交流事業	2015/08/20 ～ 2015/09/10	日中の学生が相互に訪問し、テーマごとにフィールドワークと討論を実施
17	【日本文化紹介】テラダモケイ　ワークショップ	2015/09/11 ～ 2015/09/13	「紙でつくる1/100の世界」を体験するワークショップとデザイナー向けサロン
18	【日本映画上映助成】第3回中国女性映画祭	2015/09/19 ～ 2015/09/27	女性をテーマにしたインディペンデントの映画祭。日本からは浜野佐知監督の作品を上映
19	【日本文化紹介】第2回北京国際写真ビエンナーレ	2015/10/15 ～ 2015/11/29	中央美術学院が主催する国際写真展。長谷川祐子がキュレーションに加わり、日本人写真家も出展

20	【小規模助成】朱鷺国際芸術祭	2015/10/25 ～ 2015/10/31	演出家佐藤信と能の役者を南京に招き、江蘇省昆劇員の役者らと1週間のワークショップを通じて作品を制作、南京博物院で公演
21	現代アート・シリーズ講座 第3回 大野木啓人	2015/11/07 ～ 2015/11/08	大野木啓人（京都造形芸術大学副学長）によるレクチャー
22	現代アート・シリーズ講座 第4回 八木良太	2015/11/08 ～ 2015/11/09	サウンドアーティスト・八木良太によるレクチャーとワークショップ。金島隆弘（Art Beijing ディレクター）によるレクチャー
23	【小規模助成】三影堂 森山大道ワークショップ	2016/01/09 ～ 2016/01/10	写真家・森山大道の個展に合わせ、レクチャーとワークショップを実施
24	【日本文化紹介】テラダモケイ　ワークショップ2	2016/01/10	添景セット北京編の発売記念。「紙でつくる1/100の世界」を体験するワークショップ
25	現代アート・シリーズ講座 第5回 中野仁詞	2016/01/21 ～ 2016/01/23	2015年ヴェネチアビエンナーレ日本館のキュレーターを務めた中野仁詞による美術と舞台の融合に関するレクチャー
26	【日本文化紹介】明和電機 オープニングライブ＆ワークショップ	2016/01/23 ～ 2016/01/24	明和史上最大規模の個展開催に合わせたライブとワークショップ
27	【日本文化紹介】楠木早紀　百人一首レクチャー・デモンストレーション	2016/02/28 ～ 2016/03/07	文化庁「東アジア文化交流使」案件。永世クイーン楠木早紀による百人一首普及のレクチャー・デモンストレーション
28	【日本文化紹介】やなぎみわ トークイベント＆作品撮影	2016/03/02 ～ 2016/03/08	文化庁「東アジア文化交流使」案件。作家・閣連科とのトークイベント、呉橋雑技学校での写真作品撮影
29	【小規模助成】笠井叡 舞踏公演	2016/03/12 ～ 2016/03/13	町村覚の写真集を題材にした笠井叡の舞踏公演
30	【小規模助成】老書虫 文学フェア	2016/03/11 ～ 2016/03/27	作家の平野啓一郎と永井真理子を招き、一連のイベントを実施
31	現代アート・シリーズ講座 第6回 金氏徹平	2016/03/18 ～ 2016/03/22	アーティストによるトークイベント。ART Beijingのパブリックプログラム参加を目指した作品制作のための視察
32	【日本映画上映助成】香港国際映画祭	2016/03/21	日本の新旧作品21本を上映予定。ぴあフィルムレスティバルの受賞作品特集を実施
33	新海誠展 南京	2015/07/25　2015/07/31	新海誠監督の映画作品4本からなる展示の地方巡回
34	新海誠展 西安	2015/09/30　2015/11/01	新海誠監督の映画作品4本からなる展示の地方巡回
35	新海誠展 重慶	2016/01/16 ～ 2016/02/23	新海誠監督の映画作品4本からなる展示の地方巡回

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
36	在外小規模助成プログラム：日中高齢者産業国際シンポジウム	2015/05/30 ～ 2015/05/31	日中の高齢者問題をめぐり、両国の産学官の各機関から参加者を集め、開催される国際シンポジウム
37	在外小規模助成プログラム：第9回SGRAチャイナ・フォーラム「日中200年－文化史からの再検討」	2015/11/20 ～ 2015/11/22	清華東亜文化講座とSGRA（渥美国際交流財団関ログローバル研究会）が共催で実施する近代における日中交流の新しい歴史評価についての講演会

38	在外小規模助成プログラム：平成日本学研究2015年日本社会ホットイシュー国際学術討論会	2015/12/27	清華大学人文学院歴史学部・思想文化研究所と中国社会科学院日本研究所の共催により、平成日本学の基本認識、高度経済成長後の安定した平成日本社会、平成日本学の視点から見る2015年の出来事等について議論するシンポジウム
39	日本人専門家による講演会・セミナー：相互方法としての日本と中国	2016/03/15	日中間の「パワーバランス」が再び１つの転換期を迎えているように見える中、今後、日本では「中国脅威論」がさらなる盛り上がりを見せ、中国では「もはや日本に学ぶことはない」式の相手国軽視の傾向が強まることが懸念される。歴史上、何度も繰り返されてきたこのような現象を、中国の日本研究者や日本の中国研究者はいかに捉えるべきか、そして、未来に向けて「優劣の秩序」を乗り越える方法を探るセミナー
40	日中若手・中堅研究者による巡回セミナー：大塚英志・秦剛日本アニメ巡回講演会	2016/03/24 ～ 2016/03/29	日本（海外）及び中国から優れた日本研究者を招き、講演会を地方都市で実施することを通じて、広く日本文化を紹介し、日本に関心をもち、日本をより深く知る若者を増やしていく。中国の地方大学で日本語を勉強している若者に向け、学術レベルで日本及び東アジアのアニメを読解し、文学や文化の深層から日本理解を推進
41	在外小規模助成プログラム：“戦後70年日本の思想軌跡”国際学術シンポジウム	2015/04/25 ～ 2015/04/26	中国社会科学院日本研究所が主催するシンポジウム。“日本の社会思潮の発展の軌跡”と“日本人の自己・国家認識”というテーマをめぐって、日中の研究者50人が思想、文化、文学、歴史の視点から発表
42	日本研究に関する調査	2015/04/01 ～ 2016/03/31	中国における日本研究をめぐる状況を正確に把握するための、1993年～2015年に中国にて出版された日本研究関連図書の調査

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
43	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL：http://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：98,667件
44	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
45	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：13,211人 (2) レファレンス数（年間）：12件 (3) 貸出点数（年間）：7,874点

合計額 212,172,807 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	ネオピオン	2016/01/31	インドネシア人アーティスト等インドネシアと日本の次世代の交流を担う若い世代を対象に、ジャカルタ日本文化センターにおいて、展示・演劇・映画上映会等の開催を支援。今年度は、福岡県の魅力を発信するポップカルチャー情報サイト・アジアンビートとの共催で、100名以上の応募者から選ばれた10名のグランド・ファイナリストによるカラオケコンペを開催
2	海外巡回展「美しい東北の手仕事」	2015/12/01 ～ 2016/03/31	急速な近代化、都市化が進行するとともに伝統的な芸術や技術、暮らしやコミュニティーといったものを見直す視点を持ったアーティスト等が早くも出始めていることを受け、バティックや木彫り、銀細工等、伝統工芸の豊かな土壌を持つインドネシアにおいて、被災地東北の手仕事に係る巡回展を実施
3	茶道教室	2015/04/01 ～ 2016/03/31	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。全15回、定員15名。また、既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月１回の月例稽古会を実施（11回）
4	生け花教室及び修了展	2015/05/16 ～ 2015/10/03	インドネシア在住の華道専門家を招き、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。全16回、25名が参加。コースの終了後に、受講生による修了展を開催
5	クロラ財団からの研修生受入及び成果発表事業	2015/09/01 ～ 2015/12/01	クロラ財団（当地の主要文化財団）との共同事業「Magang Nusantara」（文化芸術に関心のある若手を「研修生」として関連団体が受け入れる事業）の2014年研修生に、国際交流基金事務所で3か月程度インターンとして職務経験を積ませ、研修の成果として、同研修生が企画する文化事業を実施
6	茶道＆着物体験講座	2016/02/26	茶道教室に通うほどではないが、気軽に茶道体験をしたい層に、お点前の体験教室を実施
7	第20回日本インドネシア児童画展	2015/04/01 ～ 2015/12/31	テーマを設定して日本とインドネシアの児童（幼稚園～中学生）による絵画展を開催、インドネシア人児童は絵画コンテストも実施
8	シネマ・キャラバン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	「シネマ・キャラバン」の事業名称にて、国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム及びDVD）を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映（出張ベース）により、日本映画上映会を実施
9	日本文化紹介ワークショップ	2015/04/01 ～ 2016/03/31	じゃかるたじゃぱん祭りや日本文化祭等、日本関連のイベントにおいて和紙人形やくるみ絵、紙切りや粘土細工等の日本文化紹介ワークショップを行うことにより、日本文化理解と裾野の拡大を促進し、集客等波及効果と経費の両面で相乗効果を持った文化紹介を実施
10	第7回国際児童映画祭	2015/06/01 ～ 2015/06/30	インドネシアで児童（就学前～中学生）を対象にした最も規模の大きい国際児童映画祭で、日本をテーマにした映画を上映するとともに、同映画祭へのストリートチルドレングループの招へい費用も支援
11	いけばなインターナショナルによるいけばな展	2015/04/15 ～ 2015/04/30	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部と共催で、いけばな展を開催。池坊・一葉式・小原流・桂古流・草月流・未生流・松風花道会の所属全7派の作品約60点を展示
12	定期映画上映	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム及びDVD）を利用し、年間を通じて随時、日本上映会を実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
13	日本関連講演会「JAPANSCOPE」キックオフ	2016/03/19	日本研究に関する中堅から若手研究者及び実務家を集め、2016年度に行う日本関連講演会シリーズ「JAPANSCOPE2016」のキックオフイベント。専門家を集め、事業内容を企画し、プログラム策定を実施
14	日本関連講演会　国立イスラム大学アチェ校講演会（防災と日研）	2015/06/04	2015年6月に国立イスラム大学アチェ校においてコミュニケーション学部の大学生を対象とした「震災後の日本から学ぶ」をテーマにし、映画「Light up Nippon」の上映、およびHANDs！プロジェクトの紹介。イスラム色の強いアチェの学生らを対象としたセミナー実施
15	日本関連講演会（ソロ・講演会）	2015/10/24	ソロ国立大学日本研究センターにおける日本関連講演会の実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
16	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：9,622人 （2）レファレンス数（年間）：36件 （3）貸出点数（年間）：9,992点

合計額 128,655,252 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画祭2016	2016/02/05 ～ 2016/03/13	本部フィルムライブラリー提供の「日本映画上映（主催）」のパッケージに加え、当センター選定の新作・近作5～7本程度を加え、青春・恋愛・若者といった切り口で日本の現代が描かれた作品を中心に紹介し、若者を中心とした一般から映画評論家等幅広い層に訴求する映画祭をタイ国内4都市（バンコク、チェンマイ、コンケーン、ハジャイ）で実施
2	巡回展（ウィンター・ガーデン）受入	2015/12/01 ～ 2016/02/20	海外巡回展「ウィンター・ガーデン」を、チェンライ・マハーサラカムの二都市で開催
3	JFシアター	2015/04/01 ～ 2016/03/31	毎月テーマを決め、毎週金曜日の18：30から定期的に開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映
4	小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	バンコク日本文化センターの助成ガイドラインに適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成に貢献
5	現代日本文化発信スペースにおける展示事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2009年度のオフィス改装に際し設置された「現代日本文化発信スペース」において、効果的に現代日本文化を発信していくことを目的とした展示を年4回程度実施。若手のアーティストやアートを学ぶ学生、日本語学習者等に作品発表の場を提供

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
6	小規模助成「地域の文化芸術保存・活性化に関する日タイ専門家交流事業」／Arun in Siam	2016/03/17	日本から宗田好史（京都府立大学教授／環境デザイン・都市計画専門）らを招き、タイの専門家とともにアユタヤ、ブリーラム等の地域を視察し、各地域における文化芸術の保存及び活性化に関する情報収集・インタビューや意見交換、新規事業の立案を実施。タイ人専門家の旅費・謝金に係る助成
7	日研拠点機関等への支援	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本研究機関支援、日本研究ネットワーク強化助成、フェローシップといった本部事業を効果的かつ円滑に実施するために、当センターにおいても必要なサポート業務を行う。また、必要に応じて当地日本研究機関・研究者に対するヒアリングやフォローアップを実施
8	日本人専門家による日本研究セミナー「日・ASEAN会議関連特別講義"アジアにおけるメディア文化交流"」（岩渕功一／チェンマイ大学）	2015/09/04 ～ 2015/09/05	バンコクにて実施される日・ASEAN会議に出席予定の岩渕功一（モナシュ大学）をチェンマイ大学日本研究センターに招き、同氏の専門である「アジアにおけるメディア文化交流」というテーマにおいて特別講義を実施。同大学のSing及びAttachakをモデレーターに据え、活発な議論の促進を図り、聴講者（主に同大学生徒・講師）の日ASEAN関係に対する関心の幅を拡大
9	タイ人専門家による日本研究セミナー「日タイ文学比較セミナー」（Rayvat／ブラパー大学）	2015/09/24	ブラパー大学において、日本語専攻者を中心とした学生に対し、タイ人作家のRewat Punpipatによる、日タイ文学比較セミナーを実施。モデレーターはNanchaya（プラパー大学日本語学科助教授）
10	小規模助成「『伝建』から学ぶ　日本の伝統建造物及び地域保存・発展に関する考察プロジェクト」チュラロンコン大学建築学部	2015/12/01 ～ 2016/03/31	日本の「伝統的建造物群保存地区」の取組みについてまとめた冊子"Denken: Japan's Preservation Districts"の制作・出版プロジェクト。「伝建」のシステムやその特徴、さらには日本における文化の保存・発展のあり方について学ぶとともに、冊子の発行を通じて、タイにおいても応用可能な「伝建」のコンセプトの広い発信を目指す事業

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
11	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ニューズレターを年4回作成、印刷し、館内のほか文化関連機関、日本関連機関等に配布
12	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、イベントの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: http://www.jfbkk.or.th/?lang=ja (2) アクセス数：51,748件
13	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファランスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：66,932人 (2) レファレンス数：84件 (3) 貸出点数（年間）：12,338点

合計額 89,778,645 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画祭2015	2015/07/09 ～ 2015/08/30	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、日本映画を通じた日本理解の促進を目的に、日本映画祭をマニラ、セブ、ダバオの3都市5会場で実施
2	海外巡回展「美しい東北の手仕事」	2015/05/01 ～ 2015/07/31	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、海外巡回展「美しい東北の手仕事」を実施
3	写真展「神の宮　増浦行仁作品集」	2015/08/01 ～ 2015/12/15	写真家増浦行仁による出雲大社、伊勢神宮の平成の大遷宮を記録した「神の宮　増浦行仁作品集」の展覧会を実施
4	北ルソン日本映画上映会	2015/08/01 ～ 2015/09/30	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、日本文化紹介の機会の少ない北ルソンの中核都市であるバギオ及び近隣都市において、日本映画の上映会を実施
5	バギオ七夕祭	2015/08/01 ～ 2015/08/31	北ルソン地域の日本関連の団体を中心に企画・実施される日比交流関連事業（日比友好月間）を共催。8月には、七夕祭と名売って実施されるバギオ博物館の1階及び4階スペースの展示について、展示作品の提供や実施経費の一部負担を予定
6	Jポップ・アニメ歌唱コンテスト	2015/07/18	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の締め括りとして、在フィリピン大使館と共催で日本のアニメソングやJポップ音楽の歌唱コンテスト、コスプレコンテストを実施
7	第9回国際サイレント映画祭	2015/08/27 ～ 2015/08/30	ゲーテ・インスティトゥート､セルバンテス文化センター等の外国文化機関や､イタリア大使館等各国大使館との共催により、サイレント映画をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上演
8	日本映画キャラバン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	平成23年度「日本文化の元気発信事業」の一環として配付のあった、震災・復興関連映像DVD7作品等の上映会を、マニラ日本文化センター及び大学等において実施
9	小規模助成（文化芸術交流）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際文化交流の基盤整備を促進し、効果的な日本文化紹介事業を実施することを目的に、国内の公的機関や各種文化団体が主催する現地文化事業や国際共同制作事業実施経費の一部を助成
10	観光博の実施協力	2015/07/01 ～ 2016/02/20	年2回（7月、2月）にフィリピン観光省が主催する観光博において、日本政府観光局等が中心となって出展する日本ブースにおいて、日本文化紹介事業の実施に協力
11	小規模助成（TIU Theater）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	TIU劇場にて行われる日比のアーティストによる公演に対する助成
12	小規模助成（CCP Cinemalaya）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	シネマラヤでの日本映画上映（『かぐや姫』）に係る経費助成
13	小規模助成（Philippines Anthropological Association）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フィリピン文化人類学会の総会にあわせて、「海女」をテーマに活動しているアーティスト山内光枝を招へい及び展示に係る経費の助成
14	小規模助成（Silly Peoples Improv Theater）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	PETAが開催するManila Improv Festivalに、日本のバイリンガル即興コメディグループであるPirates of Tokyo Bayを招へいし、ライブとワークショップを実施

15	小規模助成（ボホール観光センター）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ボホール島で、世界観光デーのイベントの一環として開催される、日比異文化交流フェスティバルでの音楽とアート ショーの実施に係る経費助成支援。フェスティバルでは、折り紙、習字、布染体験ワークショップ等も開催
16	小規模助成（The Philippines-Japan Exchange Committee）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	セブ日本人会主催の盆踊り祭りへの開催支援。盆踊りをはじめ、空手、浴衣、円貨、餅等、さまざまな日本文化を用いたイベントを実施
17	小規模助成（Sinag Arts Foundation）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	古賀裕治（九州大谷短期大学教授）を招いて行われる、舞台のテクニカル・ディレクター向けのワークショップ。音響や照明をはじめ、舞台制作中に生じうる課題等についての対応策を身につけることをねらいとする催し
18	小規模助成（Animation Council of the Philippines）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	フィリピン最大級のアニメーションの祭典「アニマヘナション」において、和田卓也（アニメーション監督・アーティスト）が、アニメ、美術、マルチメディアを学ぶ学生及びアニメ・マンガ愛好家を対象にアニメーション・マンガ描き方ワークショップを実施
19	小規模助成（1335MABINI）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	不可能性と交換を主軸とした行為や企てを路上などの公共空間で試みることで、社会や歴史へ介入する作品を制作するアーティスト、丹羽良徳を招へいし個展を開催
20	小規模助成（iPav）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	3名の日本人クラシック・ギタリストが学生向けマスタークラスを実施。ギター音楽を通して、文化交流を行うとともに、フィリピンのギタリストを支援し、フィリピンにてクラシック・ギター音楽を訴求
21	小規模助成（Ayala Foundation Inc.）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	アヤラ博物館で2月5日から4月10日まで開催されている展覧会「A taste of Gutai」にて、京都国立近代美術館から「具体」の専門家として知られる平井章一氏が「具体」についてのレクチャーを実施

（２）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
22	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL：http://www.jfmo.org.ph/index.php (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：53,440件
23	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	マニラ日本文化センター広報誌ニューズレターSUKIを年3回発行
24	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) のべ来館者数（年間）：4,907人 (2) レファレンス数（年間）：771件 (3) 貸出点数（年間）：3,029件

合計額 44,717,236 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	ブルネイ・マレーシア　マンガワークショップ	2016/03/17 ～ 2016/03/22	ムスリムの日常生活を描くマンガを一貫して手掛けてきた漫画家、天川マナルをブルネイ並びにマレーシアに招へいし、両国の若年層をターゲットにマンガの描き方のワークショップを開催する。また、ブルネイにおけるワークショップを、在ブルネイ大使館主催の日本語・日本文化フェスティバルの目玉企画として実施
2	日本映画祭2015	2015/09/08 ～ 2015/10/04	2015年に12年目を迎えた、毎年恒例の映画祭。近年に制作された良作・話題作12本を特集上映。クアラルンプール、ペナン、クチン、コタキナバルの4都市で開催
3	定期日本映画上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	月1回のペースで開催した定期無料上映会
4	ジョホールバル・アーツ・フェスティバル（映画）	2015/06/06 ～ 2015/06/11	ジョホールバル・アーツ・フェスティバル及びメディニ・ライブ！での日本映画上映を実施
5	巡回展「ウィンターガーデン」	2015/04/17 ～ 2015/06/22	本部巡回展セット「ウィンターガーデン」の展示。クアラルンプールとペナンの2都市で開催
6	展示セット地方巡回	2015/06/22 ～ 2015/07/09	クアランプール日本文化センター所蔵の展示セット「世界遺産写真展」をジャパン・クリエイティブ・センター（在シンガポール大使館）に貸出
7	文化体験およびJFKLビジット	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事務所施設、ライブラリーや和室を活用し、一般を対象とした文化体験型ワークショップを実施。また、日頃受入れを実施しているJFKLビジット（学校等の団体訪問）では、折り紙や和室マナー講座等も実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
8	マレーシア日本研究学会（MAJAS)－日本研究講演会　日本のODAとマレーシア社会経済へのインパクト	2015/12/01	マレーシア日本研究学会（MAJAS)による日本研究講演会の開催。同学会を主たる共催者とし、マラヤ大学東アジア研究学科日本研究プログラム他の関係機関を交えた共催事業
9	小規模助成　第五回持続可能な熱帯域の環境デザイン国際会議（SusTeD'15)	2015/12/02 ～ 2015/12/03	行政官・研究者らを招き、人工構造物と自然環境を組み合わせた持続可能な環境デザインについて会議を開催
10	マレーシア日本研究学会（MAJAS)－日本研究講演会　発話者の交代からみた日本語談話の特色	2016/03/10	マレーシア日本研究学会（MAJAS)による日本研究講演会の開催。同学会を主たる共催者とし、マラヤ大学東アジア研究学科日本研究プログラム他の関係機関を交えた共催事業
11	小規模助成　2014年ALFPフェロー　成長と発展への寄与出版助成	2015/09/01	2014年度ALFPプログラム参加者である、ヴィシャラシュ・バラクリシュナンが編者となり、同年ALFPプログラムに参加した6名の手記を取りまとめ、自作の俳句を盛り込んだ'The Contribution of 2014 ALFP Fellows Growth and Development'を印刷、配布
12	小規模助成　サラワク口承史文書化プロジェクト	2015/10/27 ～ 2015/10/31	ボルネオ先住民の文化や信仰の基盤となってきた多くの口承が現代化の過程で焼失の危機に直面していることに鑑み、サラワク州内の10の先住民グループを対象に口承を収集し文書記録に整備
13	サマーインスティテュートプログラム交通費	2015/07/01 ～ 2015/07/31	サマーインスティテュート参加者の交通費支払

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
14	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL：http://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：85,137件
15	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌"Teman Baru"を隔月で2000部ずつ発行し、実施する事業の告知、図書館新着資料等の紹介、実施した事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を行った。また速報性と利便性を目的とするE-mailニュースについて、送付システムの外部委託を行い確実効率的な送付を実施
16	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：11,322人（開館日数231日） (2) レファレンス数（年間）：664件 (3) 貸出点数（年間）：10,656点

合計額 68,289,824 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（世界遺産展）	2015/04/01 ～ 2015/05/16	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会を実施する。今回は、南インド3都市にて世界遺産写真パネル展を巡回
2	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ（ダンス）	2015/04/29 ～ 2015/05/07	今後日印交流の担い手となるであろう若手・中堅のアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト
3	Japan Window Delhi（Click!Japanフォトコンテスト）	2015/04/01 ～ 2015/09/30	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクトである、Japan Window。今回はデリーにて、在インド日本大使館との共催で、訪日経験者に対する写真コンテストを公募し、展示を実施
4	川口隆夫ダンスワークショップ	2015/05/26 ～ 2015/06/20	講師として川口隆夫（コンテンポラリーダンサー）を招へいし、マニプルにてワークショップ・公演、デリーにてレジデンスプログラムを実施。マニプルでは、インド北東州を代表するコンテンポラリーダンサーSurjit Nongmeikapam及び地元の音楽グループLaihuiとのコラボレーションによる公演を実施
5	アニメソング歌手招へいイベント	2015/10/07 ～ 2015/10/19	コノミアキラ（プロのコスプレイヤー）、井上ゆみ（アニメソング歌手）、ゲキトラ（オタ芸パフォーマー）の3名を日本から招へいし、ベンガルール、ムンバイ、デリーにおいて、パフォーマンスやワークショップを実施
6	翻訳出版助成により出版された作品紹介（わが指のオーケストラ）	2015/11/06	マンガ『わが指のオーケストラ』（山本おさむ著）のヒンディー語版が国際交流基金ニューデリー日本文化センターの助成事業にて現地出版された機会に合わせ、Oxford Book Storeにて出版記念会を実施
7	日印共同制作コンテンポラリーダンス公演 ″Fold to Unfold 2015 ーIllusion Chaotic Harmony″	2015/11/07 ～ 2015/11/24	ムンバイ在住の原田優子のディレクションのもと、日印のコンテンポラリーダンサーが2週間の滞在制作にて作ったダンス公演を実施。日本人上記2名、インドから5名（ダンサー2名、楽器2名、照明家1名、折紙作家1名）、ウェールズからダンサー1名、計9名での共同制作
8	範宙遊泳公演	2016/01/10 ～ 2016/01/21	日本の劇団・範宙遊泳を招へいし、公演を行う。演目『われらの血がしょうたい』を、ケララのInternational Theatre Festival of Kerala 及びデリーの国立演劇学校にて上演
9	Jazzデリー公演	2016/03/16 ～ 2016/03/22	Jazzグループ「Fonte」の中川昌三（フルート）、小畑和彦（ギター）、安井源之新（パーカッション）、コモブチキイチロウ（ベース）を招き、Jazz公演を実施。シタールとタブラとのコラボレーション演目も実施
10	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（4-6月）	2015/04/01 ～ 2015/06/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、当センターオーディトリアムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
11	カルチャルトークシリーズ（剣道）	2015/04/25	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、デリーで活動する剣印会から講師を招へいし、剣道のレクチャーデモンストレーションを実施

12	Japanese Film Festival Indiaへの三島有紀子招へい	2015/04/01 ～ 2016/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。ムンバイで行なわれた Japanese Film Festival India へ監督の三島有紀子招へい旅費を支援
13	海外巡回展「手仕事のかたち」展	2016/01/29 ～ 2016/02/29	海外巡回展「手仕事のかたち」展をデリー及びコルカタにて実施
14	日本映画上映「35ミリ新作パッケージ（東宝作品）」	2015/10/01 ～ 2016/03/31	「35ミリ新作パッケージ（東宝作品）」の上映を、インド各地で巡回上映
15	和太鼓ワークショップ	2015/07/15 ～ 2015/09/11	本山游平（和太鼓奏者）を招へいし、インド・ブータン計5都市にて、現地の音楽家や学校訪問等において、和太鼓ワークショップや公演を実施
16	いわさきちひろ展	2015/12/01 ～ 2016/01/15	インドでは初めてとなる、いわさきちひろの代表作をピエゾグラフ（高精度の複製画）によって展示するとともに、日本の絵本の歴史を絵巻から、1945年以降の日本を代表する絵本も展示
17	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（7-9月）	2015/07/01 ～ 2015/09/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリアムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
18	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（10-12月）	2015/10/01 ～ 2015/12/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリアムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
19	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（1-3月）	2016/01/01 ～ 2016/03/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリアムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
20	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（黒澤特集）	2015/08/24 ～ 2015/08/27	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリアムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供。8月は特別イベントとして、常時、要望の強い黒澤明作品の中から4本『生きる』、『七人の侍』、『蜘蛛巣城』、『用心棒』を続けて上映
21	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（和楽器展）	2015/04/24 ～ 2015/05/30	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会を実施。今回は、現地からの要望も高い和楽器をテーマにした展覧会を、パネルを作成して展示
22	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（日印交流の歴史展）	2015/06/26 ～ 2015/07/25	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会を実施。日印国交樹立から63周年を迎え、6月に、ニューデリー日本文化センターのギャラリーにおいて、同写真展を開催
23	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（グラフィックポスター展）	2015/06/01 ～ 2015/06/30	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会を実施。今回はグラフィックポスター展の実施
24	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ（テキスタイル）	2016/02/11 ～ 2016/02/19	今後日印交流の担い手となるであろう若手・中堅のアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。東京国立博物館より染織専門家の小山弓弦葉を招へいし、日印の染織に関するトークイベント及び調査を実施

25	カルチャルトークシリーズ（通訳）	2015/07/06 ～ 2015/07/10	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家をインドへ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。平成27年度の第1回目は、通訳の吉田都を招へいしワークショップを実施
26	カルチャルトークシリーズ（映画）	2015/11/05 ～ 2015/11/09	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は映画をテーマに、『祖谷物語 －おくのひと－』の監督である蔦哲一朗を招へいし、映画上映及びトークイベントを実施
27	カルチャルトークシリーズ（写真）	2015/10/29 ～ 2015/11/04	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、写真家の畠山直哉を招へいし、デリーフォトフェスティバルでのトークイベントを実施
28	カルチャルトークシリーズ（木版画）	2016/02/01	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は木版画家の湯浅克俊を招へいし、ワークショップを実施
29	Japan Window Delhi（平和祈念事業）	2015/08/03 ～ 2015/08/09	デリーにあるSBVサロジニナガールガバメントスクールの学生対象とした平和教育プログラム。短編映画『つるにのって-とも子の冒険』を鑑賞し、日本の折り紙の鶴を折り、同じくSBVスクールの学生向けに詩の朗読会を実施。いわさきちひろが挿絵をした絵本『わたしがちいさかったときに」から詩を抜粋して朗読。その後、学生からも自作の詩を披露
30	Japan Window Nagpur（オタクコン）	2015/09/20	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、当センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。今回は、ナグプールで初めて開催されるオタクコンへの協力として、カラオケ参加者への景品（国際交流基金グッズ）提供及びカラオケ審査員として往訪
31	Japan Window Delhi（日本舞踊）	2015/12/02 ～ 2015/12/14	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、当センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。今回は、The One Asia Projectと共催で、日本舞踊の吉村桂充及び三味線の杉浦聡を迎え、公演及びワークショップを実施
32	翻訳出版助成により出版された作品紹介（海辺のカフカ）	2016/03/05	本部翻訳出版助成事業にて小説『海辺のカフカ（上巻）』（村上春樹著）のベンガル語版が現地出版される機会に合わせ、出版社のJadavpur University Pressと共催で出版記念会を実施
33	SOUND REASONSへの大和田俊招へい	2015/12/06 ～ 2016/01/24	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。サウンドアートフェスティバルSOUND REASONSへサウンドアーティストの大和田俊招へい旅費を支援
34	いけばなインターナショナル展	2016/01/23	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。いけばなインターナショナルグループの展覧会における借料を支援
35	Pors & Raoの瀬戸内トリエンナーレへの参加	2016/02/26 ～ 2016/03/20	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。現代作家Pors & Raoの瀬戸内トリエンナーレへの参加旅費を支援

36	Travel Photo Jaipurへの後藤由美招へい	2016/02/04 ～ 2016/02/09	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、Travel Photo Jaipur へ スピーカーとして後藤由美を招へいする旅費を支援
37	ストリートアートフェスティバルへのSUIKO招へい	2016/01/03 ～ 2016/01/17	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、ストリートアートフェスティバルへ日本人アーティストSUIKOを招へいする旅費を支援
38	Chhaap Foundationへの木版画家湯浅克彦招へい	2016/02/02 ～ 2016/03/03	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、バローダのChhaap Foundationへ木版画家湯浅克彦をワークショップのために招へいする旅費を支援
39	Eyemyth Festivalへの齋藤久師招へい	2016/02/19 ～ 2016/02/21	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、ムンバイで行われたメディアアートのEyemyth Festivalへの齋藤久師招へい旅費を支援
40	Experimenterキュレーターズハブへの吉崎和彦招へい	2015/07/22 ～ 2015/07/28	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、Experimenterキュレーターズハブへの吉崎和彦を招へいする旅費及び記録費を支援
41	Saba Hasan展	2016/03/16 ～ 2016/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。今回は、アーティストのSaba Hasanが訪日をきっかけに制作した作品展の警備費等を支援

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
42	日印文学者交流：多和田葉子ジャイプール文学祭招へい	2016/01/21 ～ 2016/01/27	多和田葉子（小説家）をインドのジャイプール文学祭参加のために招へい。 また、ニューデリー日本文化センターにて、同氏による朗読会・トークを実施
43	映像から学ぶ防災活動：防災に関するドキュメンタリーフィルムの上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	防災に関するDVD（「Japan after 3.11（NHKインターナショナル制作）」及び「平成25年度ニューデリー日本文化センター主催（在外事業）防災事業記録DVD（ニューデリー日本文化センター制作）」）の上映会及び防災に関する現地講師による講演会をインドの中等教育機関にて実施
44	日印ダイアローグPart1「ネパール大地震緊急支援」	2015/05/10	2015年4月25日にネパールで発生したネパール大地震に関し、インドにある文化交流機関ができる事業として、現地の状況をインド在住の人々に伝えるための講演会を実施
45	日印ダイアローグPart2「日本近代文学とは？」	2015/08/19	大阪大学で文学博士号を取得し、インドに帰ってきた若手研究者 Moinuddinによる日本の近代文学に関する講演会を2015年8月に実施
46	日印ダイアローグPart3「日本で祀られるインドの神々」	2015/09/04 ～ 2015/09/12	2014年度日研フェローとして来日したBenoy K. Behlのフォローアップ事業として、同氏が日本で撮影した今も日本で信仰されているインドの神々に関する講演会及び写真展を実施

47	ヤング・スカラーズ・フォーラムPart1「インド・パシフィックにおける日印同盟」	2016/01/08	日本研究の若手育成事業の一環として、インドの日本研究若手研究者による研究発表会をシリーズで実施。第1回目となる本会においては、ネルー大学博士前期課程在籍の Nidhi Prasadが「インド・パシフィックにおける日米同盟」について発表
48	ヤング・スカラーズ・フォーラムPart2「ベンガル湾における日印協調＆南アジアにおける日本の役割」	2016/03/15	2016年1月から開始したヤング・スカラーズフォーラムの第2回目。若手研究者の Vindu Maiによる「ベンガル湾における日印協調」と日本研究者ではないが日印関係に関して幅広い知識を持つDipanjann（新聞記者）による「南アジアにおける日本の役割」についての研究発表を実施。それぞれに対し、藤原帰一（東京大学教授）及び竹中千春（立教大学教授）によるフィードバックを実施
49	マンガ・ドラマ・リーディング感想文集発表会	2015/04/01 ～ 2015/06/30	2014年度に実施したマンガ『夕凪の街　桜の国』（こうの史代　2004年作）の読み聞かせイベントのフォローアップとして、同作を読んだ生徒の感想文集を作成
50	講演会「インドの日本研究：現状と展望」	2016/02/05	Sushila Narsinham（元デリー大教授）による、インドの日本研究に関する講演会及びインドにおける日本研究創成期（1959年）から現在（2015年）に至るまでの博士後期課程（PhD)及び博士前期課程（Mphil）において提出された研究論文のディレクトリーを作成
51	特別講演会「日本文学のキイ・ワード; 文学・芸術・日本文学・言文一致」	2016/02/26	2015年日本研究機関支援の一環でネルー大学へ客員教授として派遣され教鞭を取っている鈴木貞美氏（日文研教授）による特別講演会をハイデラバードにある英語外国語大学において実施
52	東日本大震災追悼イベント	2016/03/11	東日本大震災の追悼のため、東日本大震災で活躍した元インドレスキュー隊隊長　Avasthy Alokによるトーク「当時の日本：インド・レスキュー隊の経験」、ヒンディー語翻訳家菊池智子による講演「女川ストーリー：インドカレーの温かさ」、ドキュメンタリーフィルム『未来をなぞる写真家・畠山直哉』の上映会を実施
53	宮沢賢治の詩	2015/12/01 ～ 2016/03/31	当地における日本研究者及びヒンディー翻訳家等によってヒンディー語訳された宮沢賢治の詩「アメニモマケズ」を賢治作曲の「星めぐりのうた」のピアノに合わせて朗読したものをスタジオで収録、編集し、Youtubeなどの媒体を通じて、広く一般のインド人に賢治の詩に触れる機会を提供
54	写真展「日本で祀られるインドの神々展」	2016/01/01 ～ 2016/03/20	2014年日研フェローとして来日したBenoy K. Behl氏のフォローアップ事業として、同氏が日本で撮影した今も日本で信仰されているインドの神々に関する講演会及び写真展をインドの4都市（コルカタ、チェンナイ、ハイデラバード、ベンガルール）で実施
55	日印ダイアローグPart4「日印関係論：安全保障の観点からの評価」	2015/10/19	日印関係の今後の展望に関し、2015年日研フェローであり、日印の安全保障に関するスペシャリストでもある Shamshad Khanによる講演会を実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
56	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL：http://www.jfindia.org.in/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：46,149件 (3) メールマガジン配信数（年間）：230,412件
57	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

58	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：14,686人 （2）レファレンス数（年間）：1,305件 （3）貸出点数（年間）：7,359点

合計額 140,645,265 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	【展示】『東京庭園』展	2015/05/06 ～ 2015/05/30	オーストラリア在住の写真家、伊地知直人による写真展『東京庭園(Tokyo Gardens)』を、シドニー日本文化センターギャラリーにて、2015年5月6日～30日に開催。シドニーで開催される大規模な写真展フェスティバル、Head On Photo Festivalの一環として実施
2	大洋州フィルムライブラリーの運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵及び現地調達の日本映画（16mm及びDVD）の上映及び大洋州地域内の公館等への貸出
3	【展示】コンテンポラリーシリーズ	2015/06/11 ～ 2015/07/30	シドニー在住の若手コンテンポラリーアーティストのコラボレーション展示シリーズ。2015年6月11日～7月1日までイラストレーターのクリス・イーによる個展『Mad Love』、2015年7月9～30日まで画家の森田春代とビデオ・アーティストのジェニー・フェイエンによる、『Transcend』展を開催
4	【ローカルグラント】SMASH!	2015/08/08 ～ 2015/08/09	シドニー最大の日本のポップカルチャーエキスポ「SMASH!」に対して開催経費の一部を助成
5	リージョナル日本映画祭	2015/08/27 ～ 2015/12/20	英語字幕付きの日本映画『舞妓はレディ』、『WOOD JOB！（ウッジョブ）～神去なあなあ日常～』、『サカサマのパテマ』（ホバートは『極道大戦争』）を豪州の地方都市5都市にて無料で上映
6	祭り in Sydney 2015　ブース出展	2015/11/07	在シドニーの政府関係機関及び日本関係機関・企業により運営される、2015年11月7日開催のオールジャパン事業「祭りin Sydney」の会場にブースを出展
7	【展示】日本映画祭ポスター展示	2015/11/09 ～ 2015/12/04	第19回日本映画祭で上映する作品のポスターを展示
8	第19回日本映画祭	2015/10/14 ～ 2015/12/06	最新の英語字幕付き日本映画を上映する「第19回日本映画祭（Japanese Film Festival(通称：JFF）」を開催。豪州の主要6都市を巡回する。監督や俳優をゲストとして招へいするほか、コスプレイベント、中等教育レベルの日本語学習者向けの上映等の関連イベントも実施
9	東日本大震災5周年特別展示：『時のイコン』展	2016/03/01 ～ 2016/03/31	東日本大震災から5年を迎えるにあたって、六田知弘による特別展『時のイコン』展を2016年3月1日～4月15日までセンター内ギャラリーにて開催
10	【ローカルグラント】梅田宏明ワークショップ	2016/03/03 ～ 2016/03/06	2016年OzAsiaフェスティバルに参加する梅田宏明によるワークショップの開催経費に対する一部助成
11	在豪日本文化専門家派遣事業	2016/03/05 ～ 2016/03/06	オーストラリア在住の日本文化専門家を大洋州公館所在国に派遣。2016年3月5日～6日にパペット落語家の笑福亭笑子をクライストチャーチに派遣
12	東日本大震災5周年事業：大堀相馬焼レクチャー・デモンストレーション	2016/03/10	東日本大震災から5年を迎えるにあたって、福島県の伝統工芸である大堀相馬焼の職人及び若手プロモーターを招へいし、レクチャー・デモンストレーションを実施
13	【ローカルグラント】Yasukichi Murakami - Through a Distant Lens: 写真展及びアーティストトーク	2016/03/16 ～ 2016/03/19	演劇「Yasukichi Murakami - Through a Distant Lens」にあわせて開催される写真展及びプロデューサーの金森マユによるアーティストトークに対し、開催経費の一部を助成
14	【ローカルグラント】竹内真吾個展	2016/03/20 ～ 2016/03/24	ニューサウスウェールズ大学芸術デザイン学部が開催する工芸展「Shingo Takeuchi」展の開催経費の一部を助成

15	第19回日本映画祭	2015/09/01 ～ 2015/12/10	オーストラリアで開催している日本映画祭をニュージーランドで開催する。世界最大の日本映画祭を隣国のニュージーランドで同形態で開催することにより、映像発信事業として、より大きなインパクトと影響力を持たせる。オーストラリアで開催している日本映画祭の運営力とマーケティング力をシェアーすることで、ニュージーランドでの映像発信力を一気に拡大し、「日本ブランド力」をより一層向上させるプロジェクト
16	江戸戯画展	2015/08/13 ～ 2015/11/02	京都国際マンガミュージアムが所蔵する「江戸戯画」の作品展。2部開催とし、第一部を8月13日～9月1日、第二部を10月13日～11月2日に開催。同ミュージアムの研究員及び江戸の大衆文化等の研究者によるトークイベントやワークショップを同時開催
17	【展示】『Zodiac』展	2015/12/14 ～ 2016/02/12	2013年にシドニー日本文化センターの支援を受けて制作された、今津杏子、デーモン・コワスキーによる共同作品「Zodiac」をシドニー日本文化センターギャラリーで展示

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
18	日本研究ジャーナル『New Voices』の刊行及び広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	優先度A：2006年に創刊した若手日本研究者育成のための学術ジャーナル『New Voices』第7号の刊行及び第8号の公募を行う。豪州及びニュージーランドの優等学士（Honours）、修士、博士課程在籍者を対象に公募した日本に関する論文の中から優れたものを選出し、オンラインジャーナルとして刊行。最も優秀な出稿者を「New Voices Scholor」に選出し、豪州日本研究学会等で発表の機会を付与
19	小規模助成：ワークショップ「アジア大洋州におけるミドルパワー」	2015/05/16	2015年5月16日に西シドニー大学にて開催される、アジア大洋州地域の安全保障におけるミドルパワー諸国の役割に関するワークショップについて、経費の一部を助成
20	小規模助成：園尾隆司氏講演（メルボルン大学法科大学院）	2015/07/21	メルボルン大学法科大学院において、園尾隆司（元東京高等裁判所部総括判事）を招へいし、日本の倒産法に関する一般公開の講義を実施する際の経費の一部を助成
21	ドナルド・キーン特別講演会	2015/09/16 ～ 2015/10/01	シドニー大学シドニー音楽院創立100周年記念事業の一環として、同音楽院と共催でドナルド・キーン（コロンビア大学名誉教授）を招へいし、特別講演を実施するとともに、英語創作能「オッペンハイマー」の公演や能面展、リチャード・エマート（武蔵野大学文学部日本文学文化学科教授）による講演会を実施
22	ジャパン・アップデート in シドニー	2015/10/13	オーストラリア国立大学で開催される学会「Japan Update」のパネルうち、ソフトパワーに関するパネルを同大学と共催でシドニーにおいて実施
23	トークシリーズ：江戸戯画展にあわせたトークシリーズ「Lines on Paper」	2015/10/16 ～ 2015/11/30	シドニー日本文化センターのギャラリーで開催する江戸戯画展にあわせて、森山武（10月16日）、小山弓弦葉（10月30日）、Sookyung Yoo（11月2日）による一般向けトークイベント・ワークショップを実施
24	小規模助成：歴史研究セミナー（フリンダース大学）	2016/03/11	フリンダーズ大学が定期開催する歴史研究セミナーに、佐和田敬司（早稲田大学教授）を招へいし、日本の現代演劇にみられるオーストラリアの戦争体験の解釈に関する講演を実施する際の経費の一部を助成
25	小規模助成：シンポジウム「東アジアにおける現代音楽と地域性」（シドニー大学音楽院）	2016/03/29 ～ 2016/03/30	シドニー大学音楽院において、2016年3月29日～30日に開催される、東アジアにおける現代音楽と地域性に関する国際シンポジウムについて、日本から専門家を招へいする際の費用の一部を助成

26	トークシリーズ：東日本大震災5周年記念講演会シリーズ「3.11 Have You Met New Japan?」	2016/03/18 ～ 2016/03/31	東日本大震災5周年を迎えるにあたって、2016年3月18日～4月15日まで、ランドスケープ、文学、市民社会、文化人類学の観点から見た震災からの復興や日本社会の変化等をテーマにする講演会シリーズを実施
27	小規模助成：江戸時代の日本美術におけるオランダの影響（南オーストラリア州立美術館）	2015/07/04	南オーストラリア州立美術館が企画展「Treasure Ships」の開催にあわせて、岡泰正（神戸市立小磯記念美術館／神戸ゆかりの美術館館長）を招へいし、江戸時代の日本美術におけるオランダの影響について講演会を実施する際の経費の一部を助成

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
28	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	公式ソーシャルメディア（Twitter:フォロワー4,473、Facebookいいね数32,710）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA、豪日協会等との外部連携
29	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：http://www.jpf.org.au/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：488,329件 （3）メールマガジン配信数（年間）：126,030件
30	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：34,715人 （2）レファレンス数（年間）：147件 （3）貸出点数（年間）：8,983点

合計額 223,579,412 円
うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	屏風展	2015/04/01 ～ 2015/04/29	モントリオール在住の日本画家アレハンドロ・ベルトーロの作品を中心に、トロント在住の日本画家山本博の作品も含めた、屏風に限定した日本画作品展を開催。会期中、ベルトーロによるアーティスト・トークを実施
2	4月の映画上映会	2015/04/17 ～ 2015/04/23	4月の日本映画上映会として、『東京物語』（小津安二郎監督）と、『東京物語』に着想を得て制作された『HANAMI（Cherry Blossoms）』（ドーリス・デリエ監督）を当センターイベントホールで上映。後者はゲーテ・インスティテュートとの共催
3	Bゼロポスター展	2015/05/06 ～ 2015/06/30	トロント日本文化センターが所蔵するポスターコレクションの中から、Bゼロサイズ（103cm×72.8cm）の作品を選んで展示。田中一光、松永真、永井一正、横尾忠則、福田繁雄ら、日本を代表するグラフィックデザイナーの作品を紹介
4	トロント・コミックアーツ・フェスティバル（TCAF）日本関係イベント	2015/05/08 ～ 2015/05/10	トロント・コミックアーツ・フェスティバル（TCAF）との共催で、同フェスティバルの参加日本漫画家を招へいし、当地関係者との交流の場としてレセプションを開催。2015年に亡くなった辰巳ヨシヒロ氏を偲び『TATSUMI』（エリック・クー監督）を上映。さらに、参加日本漫画家のうちグリヒルの二人を招へいしてトークとサイン会を実施
5	5月の映画上映会	2015/05/15 ～ 2015/05/25	5月の日本映画上映会として、スタジオジブリを題材にしたドキュメンタリー映画『夢と狂気の王国』（砂田麻美監督）と、『夢と狂気の王国』でその制作風景が記録されているアニメーション映画『風立ちぬ』（宮崎駿監督）を当センターイベントホールで上映
6	Anime North参加	2015/05/23 ～ 2015/05/24	大規模ポップカルチャー見本市Anime Northにブース出展し、プリクラ体験、習字体験、あざらしロボット・パロの紹介、当センターの活動紹介等の文化紹介及び広報活動を実施
7	周防正行監督「終の信託」上映会	2015/06/27	トロント日本映画祭のために周防正行監督及び草刈民代が来訪したのを機に、同監督の『終の信託』を上映。上映の前に周防監督による映画紹介を実施
8	木原健太郎ピアノコンサート	2015/07/10 ～ 2015/07/11	ブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバーとヴィクトリアで、日本のジャズピアニスト・木原健太郎のコンサートを実施。バンクーバー在住のギタリスト・ユウジナカムラがゲストとして参加。バーナビー市と釧路市の姉妹提携50周年記念事業
9	ノルディック・ニッポン・ナイト	2015/07/24 ～ 2015/08/07	アイスランド総領事館及びフィンランド総領事館が実施する映画上映会「Nordic Nights」との協働で、日本とアイスランドに関係する映画『コールド・フィーバー』（フリドリック・トール・フリドリクソン監督）と、日本とフィンランドに関係する映画『かもめ食堂』（荻上直子監督）を上映
10	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト（JFIN）	2015/09/14	トロント国際映画祭のために、世界各国の映画祭関係者、映画製作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会を捉え、日本の監督や映画関係者を招へいして、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの機会を提供
11	The Revue Cinemaでの「Hausu」上映会	2015/10/08	トロント市内の非営利映画館The Revue Cinemaとの共催で、同館の「Art For Eternity」プログラムの一環で、『Hausu』（大林宣彦監督）を上映

12	日加ペンクラブ交流事業	2015/10/08	日本ペンクラブ及びカナダペンクラブとの共催で、日加の文学者による対話事業を実施。第1セッションでは「文化を越えた文学」をテーマに、松本侑子とキャサリン・ゴビエ、野上暁とジェニファー・ランティエ（当日欠席）との対話。第2セッションでは「戦争についての文学」をテーマに、浅田次郎とジョン・ラルストン・ソウルとの対話
13	カルガリーでのシネマ歌舞伎上映	2015/10/29 ～ 2015/11/01	HDカメラで撮影した歌舞伎の舞台公演を、スクリーンでデジタル上映する『シネマ歌舞伎』シリーズから、『鏡獅子』と『籠釣瓶花街酔醒』の2本をカルガリーのシネプレックス・オデオンで上映。上映に先立って、当センター担当職員が、歌舞伎と上映作品に関するトークをカルガリー大学で実施
14	12月の日本映画上映会（Innis Town Hall）	2015/12/10 ～ 2015/12/15	12月の映画上映会として、『この空の花 長岡花火物語』（大林宣彦監督）と『生きる』（黒澤明監督）を上映
15	クーパー・ロビンソン写真展	2016/01/30 ～ 2016/02/14	19世紀後半に日本に渡ったカナダ人宣教師ジョン・クーパー・ロビンソンが撮影した当時の日本の写真を、保管していた彼の子孫から借り受け、在カナダ大使館講堂で展示
16	2-3月の日本映画上映会（Innis Town Hall）	2016/02/29 ～ 2016/03/06	2-3月の映画上映会として、『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）と『レンタネコ』（荻上直子監督）を上映
17	ハミルトンでの「バンクーバーの朝日」上映会	2016/03/06	ハミルトン公共図書館との共催で、『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）を同図書館で上映
18	ROMにおけるお囃子公演	2016/03/12 ～ 2016/03/13	在トロント総領事館がロイヤル・オンタリオ博物館で開催する日本文化紹介イベント「江戸の日」の中で、日本のお囃子（鼓と笛）の演奏家を招へいして、土曜日と日曜日にそれぞれ3回ずつ計6回の演奏会を開催。演奏者は堅田新十郎（小鼓）、堅田昌宏（大鼓）、望月美都輔（笛）の3名
19	Matsuri2015参加	2015/07/26	外部団体が主催する日本の夏祭りイベント「Matsuri」にブース出展し、当センターの活動紹介等を実施
20	基金巡回展「手仕事のかたち」受入（トロント）	2015/10/20 ～ 2015/12/15	国際交流基金本部制作の巡回展「手仕事のかたち」を受け入れ、センター移転後初の展覧会を開催
21	カナダ巡回日本映画祭	2015/04/01 ～ 2016/03/31	毎年恒例となった日本映画上映会。基金本部提供の劇映画・ドキュメンタリー等を、各在外公館と基金の共催で、カナダ各地で上映
22	【現地助成】民芸展	2015/06/20 ～ 2015/10/11	1983年出版の日本の民芸作品の紹介図書「Mingei: Japan's Enduring Folk Art」で扱われた作品、同書著者の、Amaury Saint-Gillesの40年にわたる蒐集活動の成果を展示
23	【現地助成】中島吏英 Sight and Sound Festival 参加	2015/05/15 ～ 2015/05/24	英国ロンドン在住の中島吏英が、 Sight and Sound Festival で、Installation + 演奏
24	【現地助成】オクニ・プロジェクト	2015/11/20 ～ 2015/11/22	歌舞伎踊りの創始者出雲のオクニを題材にした、創作舞踊作品を、日本人アーティストと共同制作
25	【現地助成】シネマ歌舞伎トロント	2016/02/28 ～ 2016/02/29	シネマ歌舞伎上映
26	【現地助成】バーナード・リーチ映像集出版のための訪日調査	2015/10/21 ～ 2015/11/01	バーナード・リーチが日本で撮影した映像を一括出版する企画
27	カルガリーOmatsuri	2015/08/15	カルガリー市で開催される日本祭イベント「Omatsuri」を開催する経費の一部を助成。各種伝統文化紹介の他、刀鍛冶・藤沢照康による包丁作りのデモンストレーションを実施
28	トロントドキュメンタリー映画祭「HotDocs」	2015/04/23 ～ 2015/05/03	世界最大規模の国際ドキュメンタリーフェスティバル。日本の障がい者プロレスをテーマにした『Doglegs』のHeath Cozens監督を招へい

29	ヴィクトリアビル国際現代音楽フェスティバルへの日本音楽家参加	2015/05/14 ～ 2015/05/17	フェスティバルに参加する日本人アーティスト恩田晃、鈴木昭男、藤井郷子、田村夏樹の4名について、演奏に係る経費と旅費の一部を助成
30	日加室内合唱コンサート	2015/04/18	トロントで行われるLGBTQコミュニティー室内合唱コンサート。日本のコーラスグループ「Cosmos Chorus」を招へい
31	Pop Montrealにおける三宅唱映画上映会	2015/09/19	モントリオールで行われる音楽イベント「Pop Montreal」における三宅唱監督の映画特集。上映作品は『Playback』『THE COCKPIT』の2作品
32	トロント・リール・アジアン国際映画祭	2015/11/05 ～ 2015/11/15	カナダ最大規模のアジア映画祭。本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料等の一部を助成。上映作品は『神様はバリにいる』、『百日紅～Miss HOKUSAI～』、『イニシエーション・ラブ』等
33	La Bourse RIDEAU 2016	2016/02/14 ～ 2016/02/18	ケベック・シティで行われるパフォーミングアーツイベント。ロックバンド・Mouse on the Keysの公演について、関係者旅費の一部を助成
34	Usine C	2016/02/17 ～ 2016/02/20	日本のダンスパフォーマー梅田宏明のモントリオール公演について、関係者旅費の一部を助成
35	VMOによる岡部記念コンサート	2016/03/12	バンクーバーメトロポリタンオーケストラの岡部守弘記念コンサートにおける若手バイオリニスト川久保賜紀の共演
36	トロント国際映画祭	2015/09/10 ～ 2015/09/20	北米最大規模の国際映画祭。日本映画関係者の関係者旅費の一部を助成。上映作品は『海街Diary』（是枝裕和監督）、『あん』（河瀬直美監督）等
37	トロント日本映画祭	2015/06/11 ～ 2015/06/26	『駆込み女と駆出し男』(原田眞人監督)、『トーキョー・トライブ』（園子温監督)等計19本の日本映画を上映。『舞妓はレディ』の周防正行監督、女優・草刈民代等を招へい
38	フェスティバル・ド・ヌーボーシネマ	2015/10/05 ～ 2015/10/16	本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料等の一部を助成。上映作品は『牡蠣工場』、『The Birth of Sake(酒の誕生）』等11本
39	モントリオール世界映画祭	2015/08/27 ～ 2015/09/07	『合葬』（小林達夫監督）、『at Home アットホーム』（蝶野博監督）等計18作品を上映。押井守監督(『THE NEXT GENERATION パトレイバー　首都決戦』)等日本映画関係者10名を招へい

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
40	講演会「広告を通して見る日本」	2015/04/28	文化は広告媒体にいかに反映されるのか。日本国内向けに制作されたコマーシャルを取り上げて日本の消費者向けマーケティング手法を解説。広告媒体が展開する多種多様な対象層向けのメッセージ戦略にも触れる。講師は広告業界で国際的に活躍してきた久保恵一（電通ボスの国際開発部門副社長）
41	講演会「受容性のロジックとコンテキスト：日本の国際社会参入」	2015/09/09 ～ 2015/09/14	ペリー提督来航（1853）からほぼ４０年かけて日本の政治・社会システムは大きく変容。日本は西洋からの影響を受容、近代国家として再生、国際社会への参入を果たした。その歴史的変遷を国際政治学者の視点で分析。講師は岡垣知子（獨協大学法学部国際関係法学科教授）
42	トロント国際作家祭IFOA（International Festival of Authors）	2015/10/23 ～ 2015/10/29	小説家の角田光代をトロント国際作家祭（IFOA）に招へいする事業。海外から招へいした小説家とともに自分の作品のリーディングを行う。トロント市内のライアーソン大学で出版専攻の学生向けの講演会や一般市民向けのトークとブックサイニングをトロント大学最大級のロバーツ図書館で実施

43	講演会「建築家　千葉学：人の集まり方をデザインする」	2016/02/07 ～ 2016/02/13	著名な建築家　千葉学による３都市巡回講演会。オタワではカールトン大学アズリエリ大学主催2016年国際建築家フォーラムに招へいされ、その後、在カナダ大使館広報文化センターでも講演会を行い、モントリオールではカナダ建築センターで講演会を行う。トロントで一般公開のレクチャーを実施
44	講演会「忠臣蔵と江戸文学の想像力」	2016/02/23 ～ 2016/02/26	江戸時代の歌舞伎作品として一世を風靡した『忠臣蔵』。この物語を模した多様な芝居や戯曲を紹介しつつ、江戸庶民の人気を集めた「忠臣蔵」と江戸文学を紹介する講演会。講師は、ウィリアム・フレミング助教授（米国イェール大学東アジア言語文学演劇研究）。カナダ国内3か所で巡回講演（トロント大学、マニトバ大学、カルガリー大学）
45	講演会「日本におけるスマートシティ計画」	2016/02/28 ～ 2016/03/06	日本のスマートシティーとその都市計画について、井村秀文（浜市立大学グローバル都市協力研究センター特任教授兼IGESシニアフェロー、名古屋大学名誉教授）がカナダ国内2都市で講演会を行う。カナダ日本研究学会と共催事業
46	講演会「日加におけるスペシャル・インタレスト・ツーリズム」	2016/03/09 ～ 2016/03/16	日加のツーリズムに関するレクチャーシリーズ第1弾。フィリップ・シートン（北海道大学教授）は主に日本のコンテンツ・ツーリズムの台頭について、続いてデイビッド・テルファー（ブロック大学教授）はナイアガラ地区の食とワインという特定のテーマに焦点をあてたツーリズムについて紹介する。シートンは、カナダ国内他2か所（ウォータールー大学、ブリティッシュ・コロンビア大学）で巡回講演を実施
47	講演会「日加における初期紀行文」	2016/03/21 ～ 2016/03/23	日加のツーリズムに関するレクチャー・シリーズ第2弾。ケンドラ・ストランド（米国セントオラフ大学客員教授）は日本の中世紀行文学について、スザンヌ・ベイリー（トレント大学准教授）はカナダの18～19世紀の女流紀行文学について紹介する。ストランドは、トロントの他とトレント大学で講演会を実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
48	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：http://www.jftor.org/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：97,094件 （3）メールマガジン配信数（年間）：374,645件
49	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：7,183人 （2）レファレンス数（年間）：646件 （3）貸出点数（年間）：5,794点

合計額 215,947,198 円
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	在米日本文化専門家中南米派遣事業（和太鼓1）	2015/08/17 ～ 2015/09/01	和太鼓グループTAIKO PROJECTをアルゼンチン、パラグアイ、ブラジルに派遣。ブラジルでは日伯外交関係樹立120周年事業の一環として、日本文化祭にて海外からの演奏家として初めて公演とワークショップを実施
2	アジア･ソサエティ「日本特集」クラシック映画上映	2016/03/04 ～ 2016/03/19	アジア・ソサエティ創立60周年を記念して行われた「日本特集」の一環として、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品及び外部プリントを利用し、映画研究家の平野共余子をキュレータに迎え、日本の中世を舞台にした6作品を上映
3	鈴木清順特集巡回上映	2015/10/01 ～ 2015/12/31	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵の鈴木清順監督作品及び外部プリントを利用し、約20本の大規模な特集巡回上映を開催
4	中西部大学巡回日本映画上映	2015/10/01 ～ 2015/12/31	日本文化の接触の少ない米国中西部の地方都市に位置する大学において、4本の日本映画の上映会を実施
5	小林正樹特集上映	2015/05/15 ～ 2015/05/24	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵の小林正樹監督作品及び外部プリントを利用し、9本の特集上映を開催。小林作品に多数主演した仲代達矢も特集上映にゲスト参加
6	日本映画上映（主催）	2015/08/01 ～ 2016/02/01	ニューヨーク日本文化センター管轄地域内公館による国際交流基金日本映画上映開催
7	日本の舞台芸術公演（アジア・ソサエティ）	2016/03/24 ～ 2016/03/26	アジア・ソサエティと共催で「Recycling: Washi Tales」を上演。同作品は平成22年度パフォーミング・アーツ・ジャパン助成事業によって和紙造形作家の伊部京子とニューヨークの劇作家・演出家Elise Thoronが共同制作したもの
8	ニューヨーク・コミコンにおける現代日本文化紹介事業（アニメ・マンガ）	2015/10/08 ～ 2015/10/11	毎年10万人以上を動員し、米国最大のコミックコンベンションの一つであるニューヨーク・コミコンにおいて、全米の漫画売り上げNo.1となった「NARUTO -ナルト-」の作者である岸本斉史を招へいし、講演を実施
9	世界遺産パネル巡回展	2016/01/07 ～ 2016/02/24	当センターの保有する世界遺産写真パネルを有効活用すべく、主に日本文化の露出の少ない米国内地方都市を中心に同パネルを展示
10	現代日本文学紹介事業	2015/05/04	日本の現代文学紹介のため、日本より新進気鋭の作家・翻訳者である松田青子及び絵本作家・イラストレーターのきたむらさとしを招へいし、日米の作家同士によるディスカッション及びリーディング等実施
11	国際交流基金海外巡回展受入（公館向け現地経費）	2015/10/01 ～ 2016/03/31	ニューヨーク日本文化センター管轄地域内公館による国際交流基金海外巡回展開催
12	現代日本デザイン紹介事業	2015/09/07 ～ 2015/09/09	デザイン評論家の柏木博（教授）と中村好文（建築家）による「3.11震災後の日本のデザイン」をテーマとした講演会を、パーソンズ美術大学と共催で実施
13	挾間美帆　ジャズコンサート	2015/04/20	2015年カッティングエッジ・コンサート・ニューミュージック・フェスティバルで開催された挾間美帆（ジャズ作曲家・ピアニスト）のコンサートに対し助成
14	在米日本文化専門家中南米派遣事業（クラシックピアノ）	2015/09/18 ～ 2015/09/28	上野淳子ギャレットをブラジル、チリ、パラグアイに派遣。幅広いジャンルに渡った曲目を紹介するピアノ公演を実施。ブラジルでは日伯外交関係樹立120周年事業の一環として実施

15	在米日本文化専門家中南米派遣事業（和太鼓2）	2016/02/15 ～ 2016/02/18	和太鼓グループTaiko　Masalaをバルバドスに派遣。在バルバドス大使館開館記念として公演及びワークショップを実施
16	在米日本文化専門家中南米派遣事業（ジャズ）	2016/03/02 ～ 2016/03/10	ジャズピアニスト三上クニを中心とするトリオを、グアテマラ及びメキシコのジャズフェスティバルに派遣。ワークショップや公演を実施
17	望月京　作曲作品世界初演コンサート	2015/05/01 ～ 2015/07/15	リンカーンセンター・フェスティバルにて開催された望月京（作曲家）の新作の世界初演に対し助成
18	細川俊夫ポートレート・コンサート	2015/12/11	ニューヨーク大学にて開催された細川俊夫（作曲家）の作品を特集したコンサートに対し助成
19	米国での将棋普及	2015/04/09 ～ 2015/04/16	米国東部各地にて開催された、どうぶつしょうぎ考案者の北尾まどか（棋士）による将棋普及イベントに対し助成
20	アート・建築による地域・環境の再生	2015/04/01	ジャパン・ソサエティにて開催されたベネッセアートサイト直島に関するシンポジウムに対し助成
21	日本美術における装飾的表現とその影響展	2015/05/02 ～ 2015/05/17	ブルックリンのＪ－ラボにて開催された在ニューヨーク日本人アーティストのグループ展に対し助成
22	金子潤展	2015/05/28 ～ 2015/11/29	ディクソン美術館にて開催された金子潤（彫刻家）の個展に対し助成
23	スタンフォード桜祭り	2015/05/09	コネティカット州スタンフォードのミルリバーパークにて開催された桜祭りに対し助成
24	不死の現在 アートと東アジア	2015/05/23 ～ 2015/09/07	バークシャー美術館にて開催された西河原信人を含む現代美術作家の展覧会に対し助成
25	ジャパンデー セントラルーパーク ステージプログラム	2015/05/10	セントラルパークにて開催されたジャパンデー祭りのステージプログラムに対し助成
26	コンチェルタンテ	2015/06/24 ～ 2015/06/27	ラウンドトップ・フェスティバル音楽院にて開催されたジェームス如楽シュレファー（作曲家・尺八奏者）のコンサートに対し助成
27	SACRA!　浦島太郎	2015/06/21	アーツ・キュア・センター主催による浦島太郎を題材としたダンス作品の公演に対し助成
28	坂茂講演会	2015/06/17	クーパー・ユニオン大学にて開催されたニューヨーク建築連盟主催の坂茂（建築家）の講演会に対し助成
29	日本の舞台芸術公演（ブルーノート）	2015/04/05 ～ 2015/05/03	ニューヨークの名門ジャズクラブ「ブルーノート」と共催で、5組の日本人ジャズ・アーティストによる公演を実施。出演者は、三村美佳（マリンバ）、須田宏美（ボーカル）、加藤マーサ（ピアノ）、金子澄恵（三味線）、大林武司（ピアノ）
30	第14回ニューヨークアジア映画祭	2015/06/26 ～ 2015/07/11	リンカーンセンターにて開催された第14回ニューヨークアジア映画祭における日本映画8作品上映と高倉健・菅原文太特集上映に対し助成
31	フードレンタル	2015/07/21 ～ 2015/07/23	ハイラインにて開催された笹本晃（アーティスト）の参加型パフォーマンスアート実演に対し助成
32	変貌した伝統 山口毘堂の能面	2015/09/25 ～ 2016/01/10	ニューオーリンズ美術館にて開催された山口毘堂（能面作家）の能面の展覧会に対し助成
33	サムライ展　武士の流儀（ジョージア美術館）	2015/10/24 ～ 2016/01/03	ジョージア美術館にて開催された武具甲冑巡回展に対し助成
34	近現代における和彫りの伝統展	2016/02/23 ～ 2016/03/31	モリカミ博物館にて開催された和彫りをテーマとした展覧会に対し助成

35	enra公演	2015/10/17 ～ 2015/10/22	バックマン・パフォーミング・アーツ・センターによるenra（パフォーマンス集団）の公演に対し助成
36	全米人形劇フェスティバル「鶴の恩返し」	2015/08/07 ～ 2015/09/05	2015年全米人形劇フェスティバルでの「鶴の恩返し」を題材とした人形劇公演に対し助成
37	イルミネート　湯浅克俊木版画展	2015/08/14 ～ 2015/09/19	カンザス州ローレンス・アーツ・センターにて開催された湯浅克俊（アーティスト）の木版画展に対し助成
38	日米友情人形展	2015/08/18 ～ 2015/12/13	バルパライソ大学付属ブラウアー美術館にて開催された、1920年代に日米間の親善のために送られた人形の展示に対し助成
39	イリノイ大学　日本祭り	2015/08/29	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校日本館にて開催された日本文化祭に対し助成
40	日本アニメシリーズ上映	2015/09/16 ～ 2015/12/02	エモリー大学映画館にて開催された日本アニメ作品シリーズ上映に対し助成
41	東日本大震災　ドキュメント演劇「津波」	2015/09/12 ～ 2015/10/03	サウス・マイアミ・デイド・アーツセンターでの東日本大震災を題材としたドキュメンタリー演劇公演に対し助成
42	鈴木昭男＆恩田晃コンサート	2015/09/18 ～ 2015/09/23	テキサス州内の二都市にて開催されたサウンドアーティストの鈴木昭男と恩田晃によるコンサートとワークショップに対し助成
43	チークウッド庭園お月見	2015/09/27	テネシー州にあるチークウッド庭園美術館にて開催された日本文化を紹介するお月見イベントに対し助成
44	サムライ展　武士の流儀（ジョン＆メイベル・リングリング美術館）	2016/01/15 ～ 2016/03/31	ジョン＆メイベル・リングリング美術館にて開催された武具甲冑巡回展に対し助成
45	アーカイバル・インパルス―アジアにおける映像収集保存	2015/09/09 ～ 2015/09/11	ニューヨーク近代美術館にて開催された、アジア各地での映像作品収集・保存の取り組みに関するシンポジウムに対し助成
46	ドキュメンタリー映画「メイド・イン・ジャパン」	2015/10/17	ホットスプリングス・ドキュメンタリー映画祭にて、トミ藤山（カントリー・シンガー）のドキュメンタリー映画「メイド・イン・ジャパン」の上映に対し助成
47	西村未奈　ダンス公演	2015/10/29 ～ 2015/10/31	ダンスペース・プロジェクトにて開催された西村未奈（振付家・ダンサー）による新作「プリンセス・キャベツ」及び「セロリ・オブ・エブリシング」の初演に対し助成
48	アトランタ　ジャパンフェスト	2015/09/19 ～ 2015/09/20	米国南東部最大規模の日本祭りであるジャパンフェストに対し助成
49	バッハ・コレギウム・ジャパン・コンサート	2015/10/29	シカゴ大学にて開催された鈴木雅明率いるバッハ・コレギウム・ジャパンのコンサートに対し助成
50	尺八デュオ及びオーケストラによるコンサート	2015/11/12 ～ 2015/11/14	尺八演奏家・ジェームス如楽シュレファーと小濱明人、リバーオークス室内管弦楽団による、尺八とオーケストラのための作品「エイジ・オブ・エアー」の初演に対し助成
51	フェーズ360　箏と三味線の新しい可能性	2015/12/06 ～ 2015/12/13	石榑雅代（箏・三味線奏者）によるコンサートシリーズ「フェーズ360」公演に対し助成
52	ミュージック・フロム・ジャパン	2016/02/24 ～ 2016/02/28	ミュージック・フロム・ジャパンが望月京（作曲家）と沼野雄司（音楽学者）を招へいして実施したレクチャー、シンポジウム、コンサートに対し助成
53	箏コンサート	2016/02/24	フォールズチャーチ高等学校にて開催された箏のコンサートに対し助成

54	からすたろう　人形劇公演	2016/01/04 ～ 2016/02/28	イン・ザ・ハート・オブ・ビースト・パペット・アンド・マスク・シアターにて、八島太郎（日本人画家・絵本作家）作「からすたろう」を題材にした人形劇公演に対し助成
55	山崎広太　ダンス公演	2016/02/15 ～ 2016/02/20	宮中の歌会に着想を得て作られた山崎広太（振付家）の「0Q」マイアミ公演に対し助成
56	ブルックリン植物園　澤野水纓展	2016/03/26 ～ 2016/03/31	ブルックリン植物園日本庭園開設100周年にあわせて開催された澤野水纓画伯の個展に対し助成
57	日米親善人形「ミス岩手」と桜祭り	2016/03/04 ～ 2016/03/20	日米間の親善を目的にバーミンガムへ贈られた友情人形「ミス岩手」が日本での修復を終え帰国したのを記念し行われたイベント及び桜祭りに対し助成
58	インターナショナル・ポップ展	2016/02/24 ～ 2016/03/31	フィラデルフィア美術館にて開催された、日本を含む世界各国で盛んになった前衛芸術「ポップアート」を検証する展覧会及び教育プログラムに対し助成
59	石川高　笙コンサート	2016/02/25 ～ 2016/02/27	世界各国の即興音楽を紹介するノーアイディア・フェスティバルでの石川高（笙奏者）の公演に対し助成
60	アフター・フクシマ	2016/03/11 ～ 2016/03/12	東日本大震災5周年を迎え、ダンスペース・プロジェクトにて24時間展示されたた尾竹永子（舞踏家）とウィリアム・ジョンストン（写真家）による写真展及び尾竹のダンス公演に対し助成
61	In the Wake 震災以後：日本の写真家がとらえた3.11	2016/03/11 ～ 2016/03/31	ジャパン・ソサエティにて開催された、東日本大震災をテーマとした日本人写真家グループ巡回展に対し助成
62	「馬たちよ、それでも光は無垢で」　翻訳出版	2016/03/11	コロンビア大学出版会による古川日出男著「馬たちよ、それでも光は無垢で」の翻訳出版に対し助成
63	黒羽志寿子キルト展	2016/03/04 ～ 2016/03/31	ネブラスカ州リンカーンにあるキルト研究所・博物館にて開催された黒羽志寿子（キルト作家）の個展に対し助成
64	上野淳子ギャレット ピアノ公演	2016/03/31	ジョージア州とニューヨーク州にて開催された上野淳子ギャレット（ピアニスト）による日本・米国・南米の音楽のリサイタルに対し助成
65	市川海老蔵主演「グランド・ジャパン・シアター」公演	2016/03/01	カーネギーホールにて開催された、市川海老蔵（歌舞伎役者）率いる歌舞伎や能楽等日本伝統芸能を披露する舞台企画「グランド・ジャパン・シアター」公演に対し助成
66	大野俊三　ジャズコンサート	2016/03/31	大野俊三（ジャズトランペット奏者）のコンサートとドキュメンタリー映画上映に対し助成
67	福島青年管弦楽団・イン・ボストン	2016/03/26 ～ 2016/03/31	ボストンシンフォニーホールにて開催された福島の中高生から成る福島青年管弦楽団のボストン公演に対し助成

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
68	全米アジア学会	2016/03/31	全米アジア学会の年次総会において、日本研究者・日本語教育関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催。また助成事業説明会、広報ブース出展等を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報
69	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金日本研究プログラムの積極的な活用を促進するため、広報及び説明会を実施。また、2011年に米国連邦政府の地域研究・外国語教育予算が大幅に削減され、以後、予算水準が回復していない状況において、特に予算の観点で日本研究の実態を把握するための調査を実施

70	日本研究小規模助成「第24回日本文学研究年次学会」	2015/10/07 ～ 2015/10/10	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校主催による「第24回日本文学研究年次学会」にて、米国をはじめとした世界各国の著名な日本文学研究者及び選抜された大学院生が、自身の研究に関するプレゼンテーションを2日間にわたり実施
71	日本研究小規模助成「東アジア文化圏の国境を越える～学際的シンポジウム」	2016/03/01 ～ 2016/03/31	ジョージ・ワシントン大学東アジア言語文学部主催による、東アジア諸国の言語を中心とした文化の相互影響関係について、江戸の漢詩から現代のテレビドラマまでを例に取りながら討議するシンポジウム

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
72	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語講座、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：http://www.jfny.org/ http://www.cgp.org/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：112,112件 （3）メールマガジン配信数（年間）：76,519件

合計額 146,775,769 円
うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	パシフィックミラー	2015/04/24	2014年の北京から始まり、バンコク、ニューヨーク、ハノイを回ったJAINM初のコンサートシリーズの最終公演。日本、米国、中国、韓国、シンガポール、ベトナム、タイ出身の作曲家による新曲が披露される。日本からは、五嶋龍（バイオリン）、松本エル（チェロ）、小杉紗代（作曲）、伊藤比呂美（詩の朗読）らが参加（入場料：$50/$75/$100、集客予想：250～300人）
2	2015年ソルトレイク日本祭り	2015/04/25	今年で10回目を迎える日本のお祭り。ソルトレイクシティーのダウンタウン（1960年代に取り壊された旧ジャパンタウンがあった通り）で開催。２つのステージで日舞、和太鼓、琴の実演、演武、着物ファッションショー、アニメ上映等が終日行われる。日本食や工芸品、着物を販売するブースや盆栽、生け花、反物、ユタの日系米国人の歴史写真の展示等も実施
3	東儀博昭　雅楽講義・実演・ワークショップ	2015/05/01 ～ 2015/05/09	ワシントン大学民族音楽学プログラム主催による雅楽の講演とワークショップ。講師は宮内庁式部職楽部の東儀博昭楽長。雅楽の音楽的側面の講演、参加者を募っての雅楽器の演奏体験を行う。日本研究プログラムとアジア言語文学部主催で、雅楽の歴史・文化についての講義。アジア美術館主催による雅楽レク・デモ。正統な装束を着装し、舞も披露。参加費は全て無料
4	祭り！日本芸術フェスティバル	2015/05/01 ～ 2015/05/02	本物の日本文化・芸術を広く披露する文化イベント。今年が4回目で2日間にわたり開催する。初日はライリー・リー大師範による尺八コンサートを開催（入場料:$10-$20）。2日目は終日（11時～5時）、和太鼓、日舞、和楽器演奏、狂言、武道演武、折り紙、書道等の実演、展示を実施
5	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」1	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
6	インセーシャブル：ユニット・ソウゾウ	2015/05/07 ～ 2015/05/14	ポートランドが拠点のミシェル・フジイとワタナベトオルによるユニット・ソウゾウを招へいし、和太鼓と琴、民謡踊りを組み合わせた「インセーシャブル」の公演を行う。また別日には地元の人や高校生らを対象にしたワークショップも実施
7	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」2	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
8	2015年シアトル国際映画祭	2015/05/14 ～ 2015/06/07	今回が41回目の北米最大、最多観客動員数（15万人）を誇る映画祭。世界92か国から集まった450本の長編、短編映画が25日間にわたり上映された。日本映画も長編５作品（『2045 Carnival Folklore』『リトル・フォレスト夏・秋』『リトル・フォレスト冬・春』『柘榴坂の仇討』『思い出のマーニー』）と短編1作品（『ジュリエット×2 ～恋音ミュージカル～』）を延べ12回上映。『2045 Carnival Folklore』の加藤直輝監督、出演俳優の林亮佑、音楽を担当した非常階段のT.Mikawaが日本から参加
9	ゼネラル・ホーガンとベンジャミン、レゾナンス公演（大江千里＆折原美樹）	2015/05/16 ～ 2015/06/07	サンフランシスコ国際芸術祭の期間中に「ゼネラル・ホーガンとベンジャミン」（2014年10月に第1部を上演）を6回公演する。さらに、大江千里のピアノ伴奏とNYのグラハム舞踊団プリンシパルダンサーの折原美樹による「レゾナンス」公演をあわせて4回公演する。折原は「ゼネラル・ホーガン」にも出演
10	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」3	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施

11	睦言	2015/06/12 ～ 2015/06/28	インタラクティブ/ビデオ・インスタレーション等のニューメディア展示。林智子による「mutsugoto」は、離れた恋人同士がリアルタイムで交感し合う作品。指輪をはめた指で身体の上をなぞると、互いの皮膚の表面に光の痕跡を残すことができる。きらきらと光るドットを頼りに相手の動きに合わせて手を這わせ、2人が描き出した線と線が互いに影響しあい、新たな色の線へと浮かび上がる趣向
12	スクールプログラム受入1	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロサンゼルス市内及び近郊の、主に初中等教育機関が、社会見学、課外活動として当センターを訪問した際に、日本語・日本文化に触れる機会を提供
13	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」4	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
14	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」5	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
15	2015年ロサンゼルス国際ニューミュージック･フェスティバル	2015/07/07 ～ 2015/07/15	ロサンゼルス国際ニューミュージック･フェスティバルで予定される5つのコンサートのうち4つのコンサートにメキシコのパーカッションアンサンブル、タンブッコが出演。4つのうち1つは日本人作曲家の作品のみを演奏、もうひとつは細川俊夫の作品を主に演奏する。そのほかに、西村朗、近藤譲、嶋津武仁、安倍圭子、モーリス・オハナ、三木稔の作品を演奏
16	スクールプログラム受入2	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロサンゼルス市内及び近郊の、主に初中等教育機関が、社会見学、課外活動として当センターを訪問した際に、日本語・日本文化に触れる機会を提供
17	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」6	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供
18	第2回和凧フェスティバル	2015/07/29 ～ 2015/08/01	デンバー市との共催による和凧作りのレクチャーとワークショップを開催する。講師には、江戸和凧職人の土岐幹男を迎える。8月1日の午後には凧揚げの実演を実施
19	二世ウィークねぶたパレード	2015/08/15 ～ 2015/08/23	二世ウィークにリトルトーキョーの路上を巨大ねぶたがパレードする。青森県から竹浪を筆頭とするねぶた職人を招へいし、ねぶた制作を行ってきた。パレード当日は、およそ300人のはねとが参加
20	伝統の再構築：東アジアの現代陶芸	2015/09/11 ～ 2016/01/31	東アジアの陶芸の伝統の再構築に影響を持つ現代陶芸家＆芸術家7人の作品を4か月半にわたり展示する。同館の常設展と並列展示することで、7名の作品が伝統を弾みに革新を重ね、いかに現代の観客たちに話しかける作品を制作してきたかが一目瞭然となる事業
21	秋祭り2015	2015/09/12 ～ 2015/09/13	日本の文化芸術に関するお祭り。米北西部で最大規模。武道演舞（最大25道場参加）、パフォーミングアーツ（同20）、作品展示ブース（同80）、食べ物屋台が出展する。茶道や華道のデモやワークショップ等も実施する。日本から芸術家を招へいする「ジャパン・ゲスト・プログラム」の今年のゲストは、岐阜市・坂井田栄吉本店の和傘職人／店主の坂井田永治
22	藤笠砂都子レクチャー＆教室訪問	2015/09/15 ～ 2015/09/18	若手陶芸家・藤笠砂都子を迎え、美術館で一般向けにレクチャー、学生向けに地元の大学訪問（レクチャー・デモンストレーション）を実施
23	ピース・オン・ユア・ウィングス	2015/09/15 ～ 2015/09/19	被爆によって亡くなった佐々木禎子を題材に、現代の世界中の子どもたちに平和のメッセージを伝えるために一部脚色したミュージカル公演。オハナアーツの6～18歳のキャストに加え、ロサンゼルスの14～20歳の音楽家がオーケストラを担当
24	LA映画フェスト	2015/09/25 ～ 2015/09/27	3日間にわたり開催される日本映画祭。オープニングのレッドカーペット、プレミア・スクリーニング、アフターパーティー、ビジネスパネル、質疑応答セッション、短編映画コンペ、クロージングセレモニー等、作品上映以外の活動も充実

25	タールフェスト2015	2015/09/26	ロサンゼルスの中心地にある公園を一般に無料で開放し、地元アーティストがロサンゼルスの住民たちに自分たちの芸術作品（パフォーミングアーツ含む）を披露する機会を提供する芸術と音楽の祭典
26	センタード・オン・クレイ―センタード・オン・サーフェス	2015/09/27	陶芸家ラルフ・バセラが受けた日本や東アジアの焼き物の影響について話し合うシンポジウム。パネリストのUSC PAMのアシスタントキュレーター、Yeonsoo Cheeが伊万里や九谷、青磁器の技法や素材について語るイベント
27	AFIフェスト2015	2015/11/05 ～ 2015/11/12	8日間にわたりハリウッドで開催され、アカデミー賞ショートフィルム部門の対象ともなる映画祭の一つ。その中のプログラム「World Cinema」では、今年はアカデミー賞外国映画作品部門に提出される3作が特別上映される。日本映画は、『あん』と『海街Diary』
28	ジャパン・ウィーク2015：CSULA日本センター設立40周年記念	2015/11/09 ～ 2015/11/12	CSULA日本センター設立40周年を記念して「ジャパン・ウィーク2015」と銘打ち、4日間にわたり日本の伝統楽器（琴、三味線、尺八）の演奏とレクチャー、いけばな実演・ワークショップ、落語実演・ワークショップ、歌舞伎実演・ワークショップを開催
29	吉田喜重・岡田茉莉子　回顧上映	2015/11/12 ～ 2015/11/15	カリフォルニア大学サンディエゴ校が企画する吉田喜重監督及び女優岡田茉莉子の回顧映画上映会の実施にあたり、吉田監督、岡田のサンディエゴまでの旅費、現地必要経費を支援
30	アートプレイス・ジャパンLA：創造的場所づくりの対話	2015/11/13	「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」のアートディレクターである北川フラムを招へい（都合によりビデオ出演）し、日本とロサンゼルスにおける創造的な場所づくりに関する対話（シンポジウム）を実施
31	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」7	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供
32	ジャパニーズ・カレンツ2015	2015/12/04 ～ 2015/12/13	10日間にわたり、日本映画8作と短編作品（札幌ショートプログラム）を１2～15回上映
33	お正月・イン・リトル東京	2016/01/01	リトルトーキョーのウェラーコート、ジャパニーズビレッジ、フランシス・ハシモト・プラザにて日本の伝統的な新年の催しと雰囲気を再現するイベント。日本のお正月イベントとしては、南加最大かつ最も有名。鏡開き、獅子舞、餅つき、餅まき、書初め、和太鼓演奏等、日本の正月にふさわしい伝統的な催しのほか、日本食屋台が立ち並ぶイベント
34	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」8	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
35	メイド・イン・チャイナ：フカザワ・ケイコの新作陶芸展	2016/01/24 ～ 2016/03/31	パサデナ在住の日本人陶芸家、フカザワ・ケイコの個展。中国陶芸の都、景徳鎮市で学んだ中国の焼き物の伝統を活かした現代作品25点を展示
36	展覧会1	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロサンゼルス日本文化センターホールにおいて、国際交流基金所蔵美術品、当地芸術家・美術学生の作品や個人の所蔵品、写真・小物等、大規模な輸送が発生せずに調達可能なリソースを中心とした小規模の展覧会を実施
37	鈴木清順回顧	2016/02/05 ～ 2016/03/13	鈴木清順に関する著作のあるトム・ヴィックのキュレーションによる回顧上映で、21作品を上映する。国際交流基金からは35mmプリントを17作品提供
38	シネマ歌舞伎	2016/02/01 ～ 2016/02/28	先端の技術によって録画された、超一流出演者による歌舞伎公演の舞台を、外国語字幕付きで、映画館の大スクリーンに、フル・ハイデフィニション映像を6チャンネル音響で上映する。ロサンゼルスにおいては初めての上映

39	日本映画の巨匠たち：無声映画のライブサウンドトラック	2016/02/14	無声映画を3本上映し、その作品に合った現代音楽をライブで演奏する。ウェイン・ホロヴィッツ、ロビン・ホルコム、青野実験アンサンブルが演奏に参加
40	寺井千景：能レクチャー・デモンストレーション＆ワークショップ	2016/02/23 ～ 2016/02/25	ハワイ大学マノア校の演劇＆舞踏学部が能楽観世流シテ方の寺井千景と寺井栄を日本から招へいし、能楽のレクチャー・デモンストレーションとワークショップを実施
41	英語歌舞伎『忠臣蔵』	2016/02/25 ～ 2016/03/05	ポートランド州立大学生による『忠臣蔵』の英語歌舞伎上演。役者の他に衣装や大道具、メークといった裏方を含め、60～70名の学生が公演に関わる。PSUで上演の歌舞伎公演としては過去最大規模
42	GLASアニメーション・フェスティバル	2016/03/03 ～ 2016/03/06	インディーのアニメーション作品をのべ50本以上上映＆短編、回顧、特別上映会、ディスカッション等のイベントを盛り込んだ映画祭。アニメーション研究・評論・紹介を精力的に行う土居伸彰が選んだ現代日本のインディーアニメーション作品を集中上映
43	ジャスト・フォー・ファン・センター	2016/03/06 ～ 2016/03/31	サムライ甲冑展"Samurai: Armor from the Ann and Gabriel Barbier-Mueller Collection"に合わせ、同館内に「ジャスト・フォー・ファン・センター・ジャパン」を1年間にわたり開設し、サムライ展や常設コレクションを題材に、子どもたちにハンズオンなアートアクティビティープログラムを提供
44	映画『人の恵みの喜びよ』シアトル＆ロサンゼルス上映会	2016/03/08 ～ 2016/03/11	第64回ベルリン国際映画祭(2014)・ジェネレーション部門で、最高賞に次ぐ「スペシャル・メンション」を受賞した作品『人の恵みの喜びよ』をシアトル、ロサンゼルスで上映する。日本から杉田真一監督らを招へいし、監督とのトークセッションを実施
45	『乾杯』『Mad Tiger』『The Name of the Whale』上映	2016/03/10 ～ 2016/03/20	サンフランシスコで最大規模のアジア系映画祭。日本映画上映作品は、『Kampai: For the Love of Sake』（小西未来監督）、『Mad Tiger』（Michael Haertlein, Jonathan Yi監督）、『The Name of the Whale（いさなとり）』（藤川史人監督）の3本。『乾杯』上映後は、監督とのQ&A、日本酒試飲会を開催
46	シアター・ジャパン	2016/03/13	サンフランシスコのシアター・オブ・ユウゲンからパフォーマーを3名招致し、能楽公演を行う。地元アッシュランドの太鼓グループによる演奏も実施
47	展覧会2	2015/04/01 ～ 2016/03/31	当センターホールにおいて、国際交流基金所蔵美術品、当地芸術家・美術学生の作品や個人の所蔵品、写真・小物等、大規模な輸送が発生せずに調達可能なリソースを中心とした小規模の展覧会を実施
48	『東北・友』映画上映	2016/03/18	東日本大震災からの復興と世界の人々と被災地の人々の友情と交流をインタビュー形式で描いたドキュメンタリー映画『Tohoku Tomo』の上映会と、ウエスリー・ジュリアン監督とインタビュアーのステュ・リビーを招いてのQ&Aセッションを実施
49	文化芸術ミニグラント	2015/04/01 ～ 2016/03/31	全米各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、ロッキー山脈より西側13州において、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して助成を行う。従来の本部助成（日本映画上映助成、小規模海外展助成）を含む事業
50	樂展にあわせた文化事業	2015/04/01 ～ 2015/06/07	国際交流基金とロサンゼルス郡美術館（LACMA)共催の「樂展」の会期にあわせて、講演会、映画上映会等を実施
51	石内都写真展にあわせた文化事業	2015/09/01 ～ 2015/12/31	J. Paul Getty Museumの「石内都」写真展の会期にあわせて、講演会、映画上映会等を実施
52	日本現代文化紹介講演会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	巡回展「戦後日本の変容」開催の機会に、戦後から現代までの「暮らし･住まい・デザイン」に光を当てた講演会とワークショップを開催し、日本の住宅と暮らしのデザインの変遷、とりわけ震災後の変化やコミュニティー形成等の最新状況を紹介し、関係者との交流を図る機会を形成

53	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	主として米国内の専門家による日本に関連した講演会を開催する。各分野から専門家を招へいし、伝統から現代までバランスのよい日本に関する知識の提供を実施
54	映画上映会「Japanema」	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を定期的に実施する。国際交流基金所有の映像作品のほか、当地で人気の高い名作から、最近日本で劇場公開された新しいものまで、ドキュメンタリー作品も含め、さまざまなジャンルを扱う事業
55	スクールプログラム受入	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロサンゼルス市内及び近郊の、主に初中等教育機関が、社会見学、課外活動として当センターを訪問した際に、日本語・日本文化に触れる機会を提供
56	展覧会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	当センターホールにおいて、国際交流基金所蔵美術品、当地芸術家・美術学生の作品や個人の所蔵品、写真・小物等、大規模な輸送が発生せずに調達可能なリソースを中心とした小規模の展覧会を実施
57	基金事業フォローアップ出張旅費	2015/04/01 ～ 2016/03/31	西側13州で実施される、国際交流基金が実施する文芸事業（本部、PAJ、在外事業）について、視察とネットワーク構築のための出張旅費
58	日本映画上映（在ホノルル総領事館）：ブルーレイ実写映画IV「日本の食文化の秘訣」	2016/03/12 ～ 2016/03/13	ホノルル・フェスティバルにおいて在ホノルル総領事館が主催で実施する日本映画上映会に対し、現地必要経費を支援
59	巡回展（在外公館実施分）現地経費	2015/04/01 ～ 2015/07/31	在外公館の巡回展受入、実施にあたり、その現地経費（会場借料、広報費、出張費等）を支援

（２）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
60	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ロサンゼルス日本文化センター公式ウェブサイトの維持、運営 （1）URL: http://www.jflalc.org/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：253,898件
61	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	E-mail・ニューズレター「Breeze」を毎月1回発行。配信数（年間）：89,359件
62	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：7,410人 （2）レファレンス数（年間）：3,375件 （3）貸出点数（年間）：3,599点

合計額 142,845,646 円
うち共通経費 170,763 円

メキシコ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	モンテレイ工科大学国際図書展参加事業	2015/10/10 ～ 2015/10/18	毎年開催されるモンテレイ国際図書展では2015年を日本特集したことを受け、日本特設ブースへの図書の展示と文化紹介事業を実施
2	日・中米外交関係樹立80周年記念事業　茶道+和菓子巡回デモンストレーション	2015/11/02 ～ 2015/11/07	メキシコ日本文化センターの広域担当地域である中米3か国に日・中米外交関係樹立80周年記念事業として、メキシコ裏千家連盟指導者3名を派遣してデモンストレーションを実施。コスタリカ（11月2日）、ドミニカ共和国（5日）、グアテマラ（7日）
3	主催映画祭フォロー事業	2015/07/17 ～ 2015/08/20	毎年実施国立映画ライブラリーと共催して実施している海外日本映画祭にあわせて、特集する監督に関連のある映画関係者を招へいし、映画祭開会式への出席と会場での講演会を実施する。また映画祭期間中と巡回先会場でトロント日本文化センター所蔵の映画ポスターを展示
4	少女まんが展	2015/08/07 ～ 2015/12/01	徳雅美（カリフォルニア大学教授）制作の日本の少女マンガ展をメキシコ各地で巡回展示。あわせて徳を招へいし講演会を実施
5	日本映画特集グアダラハラ国際映画祭	2016/03/01	ラテンアメリカ有数の国際映画祭であるグアダラハラ国際映画祭で、本部所蔵プリントのパッケージ「日活ロマンポルノ」を上映
6	巡回展「現代日本のデザイン100」	2015/04/18 ～ 2015/06/18	本部巡回展「現代日本のデザイン100」をメキシコ市のコンデッサ地区にあるMODO美術館で実施
7	日本古武道デモンストレーション	2015/10/10 ～ 2015/10/18	2020年東京オリンピック広報の一環として、日本古武道のデモンストレーションを実施。日本からの専門家によるデモに加え、メキシコの剣道、空手等、各種武道連盟の演武式を行う。モンテレイ工科大学での国際図書展にも参加
8	文化事業助成プログラム	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メキシコのさまざまな文化団体からの申請に応え、日本との間の文化芸術交流プロジェクトへの助成を実施
9	三上クニ　ジャズトリオ	2016/03/06 ～ 2016/03/10	ニューヨーク事務所の第三国派遣プログラムにて派遣される三上クニ・ジャズトリオをクエルナバカ・ジャズ・フェスティバルに派遣し、公演を実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
10	三島由紀夫生誕90周年記念シンポジューム+講演会	2016/02/21 ～ 2016/02/27	三島由紀夫生誕90周年記念して国立自治大学アジア研究セミナーと共催し、三島作品の読書会とシンポジュームと講演会を実施した。日本から井上隆史（白百合女子大学教授）を招へい
11	第3回日墨知的交流フォーラム	2016/03/03 ～ 2016/03/14	在メキシコの日墨次世代リーダーを対象とするリトリート式のフォーラム。米国から講師を招へいして実施
12	キューバへの研究者派遣	2016/03/22 ～ 2016/03/27	米国における日本研究知的交流事業の知見を中南米に拡大するため、スタンフォード大学元客員准教授の佐橋亮（神奈川大学准教授）をキューバに派遣し、キューバと米国の関係改善と日本外交等をテーマにキューバ国立国際政治研究センター等で講演会及び研究者・学生との交流会を実施

13	JFレクチャーシリーズ2015	2015/08/18 ～ 2015/09/03	日本研究機関支援プログラムでITAMに派遣予定の客員講師を、地方の主要都市に派遣して実施する巡回講演会。メキシコ市では商工会議所と連携
14	日中米外交関係樹立80周年記念日本研究巡回講演	2015/10/12 ～ 2015/10/17	日中米外交関係樹立80周年を記念して、メキシコから日本研究者を中米3か国程度に派遣して講演会を実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
15	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL: http://www.fjmex.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：60,335件
16	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
17	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：3,619人 (2) レファレンス数（年間）：1,228件 (3) 貸出点数（年間）：6,142点

合計額 43,853,595 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	在外公館連携経費	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジル各地で実施される日本文化週間等に、各管轄公館からの要請に基づき、サンパウロ在住の日本文化専門家の派遣、国際交流基金所有の日本文化備品の貸出等を通じて、効果的に日本文化紹介派遣事業を実施
2	各種助成事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	外部からの要望に応えて、有意義な案件に対し、事業経費を一部助成
3	平成27年度巡回展「現代日本の陶磁器」	2015/10/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金が所蔵している展示セット「現代日本の陶磁器」をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
4	平成27年度巡回展「日本人形F展」	2015/04/01 ～ 2015/06/30	国際交流基金が所蔵している展示セット「日本人形F展」をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
5	日本映画上映（主催）	2015/09/05 ～ 2016/12/02	市川崑監督特集及びアニメ作品特集を上映
6	第18回ジャパンフェスティバル	2015/07/24 ～ 2015/07/26	ブラジル日本都道府県人会連合会が主催する複合的日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」でブースを出展
7	サムライアート武楽座公演会	2015/07/24 ～ 2015/07/26	日ブラジル外交関係樹立120周年記念事業として、日本の誇る武道と華道、伝統芸能、琵琶や鼓、能管、笙、和太鼓等、和楽器の演奏を組み合わせたダイナミックでスタイリッシュな技芸である「武楽」公演を実施
8	日本漫画家招へい事業	2015/07/14 ～ 2015/07/18	日ブラジル外交関係樹立120周年記念事業として、日本漫画でブラジルにも翻訳出版されている漫画家を招へいし、講演会及びレクチャー・デモンストレーションやワークショップ等を実施
9	「百鬼ゆめひな」人形劇公演及びレクチャー・デモンストレーション	2016/03/12 ～ 2016/03/13	人形劇「百鬼ゆめひな」を実施
10	居合道公演	2015/12/05 ～ 2015/12/07	日本伝統武術の一つである居合道公演を実施
11	日本文化紹介ワークショップ事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	サンパウロを中心とするブラジル在住の日本文化専門家によるワークショップを実施
12	日本映画上映助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジルで企画実施される日本映画上映事業に対して、費用の一部を助成
13	ブラジルフィルムライブラリー運営経費・映画上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブラジルフィルムライブラリー等を活用して、日本映画上映会を実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
14	日本研究情報発信	2015/04/01 ～ 2016/03/31	元日本研究フェローのフォローアップの一環として、元フェローに日本研究分野の記事（読み物）の執筆を依頼し、当センターWEBサイトでオンライン・マガジンとして発信、情報交流を通じてネットワーク構築を図るとともに、読者に日本研究への関心を喚起する事業
15	日伯修好120周年記念講演会（日本研究）	2015/08/26	日ブラジル外交関係樹立120周年を記念した、ブラジルにおける日本移民に関する講演会に対する助成
16	出版助成「ブラジルと日本：外交樹立120周年」（日本研究）	2015/09/01 ～ 2016/03/31	日ブラジル外交関係樹立120周年にあたり、政治、経済、外交関係、文化、移民等、さまざまな切り口から両国の交流の歴史を振り返るセミナーを実施し、その成果物を出版
17	1945年：戦後70年を振り返る（日本研究）	2015/09/02 ～ 2015/09/04	戦後70年を振り返ることを目的とした大学教授・研究者による講演会、映画上映等を通じて、第二次世界大戦の日本の敗戦及び戦後の国際政治についての考察を行う他、原爆の悲惨さ等について紹介
18	出版助成「日本の身体を読み解く」（日本研究）	2015/05/01 ～ 2015/07/30	クリスチーネ・グライナー（サンパウロカトリック大学教授）の日本の身体芸術に関する研究書の出版助成
19	出版助成「マンガの文化的・芸術的変遷」（日本研究）	2015/07/01 ～ 2015/10/31	日本の漫画の文化的、芸術的変遷に関する著作物に対する出版経費助成
20	出版助成「広島と長崎：大惨事の証言と記憶の語り継ぎ」（日本研究）	2015/09/01 ～ 2015/11/30	2012年9月に実施された「広島と長崎：大惨事の証言と記憶の語り継ぎ」の成果物出版
21	（会議出席）日本の経済発展の発展モデルとその技術革命（日本研究）	2016/01/11 ～ 2016/01/15	ラテンアメリカ・アジアアフリカ研究学会（ALADAA）での研究発表のため、ブラジル在住の日本研究者の渡航費と宿泊費の一部を支援

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
22	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL:http://fjsp.org.br/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：513,285件 (3) メールマガジン配信数（年間）：738,921件
23	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
24	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：10,282人 (2) レファレンス数（年間）：59件 (3) 貸出点数（年間）：書籍18,606点、視聴覚資料1,866点

合計額 134,071,661 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化講演会・ワークショップ・実演:アニメ業界を語るセミナー	2015/07/13	『名探偵コナン』のプロデューサーの諏訪道彦、元スタジオジブリスタッフの木原勝浩、並びにロンドン在住のアニメ制作者鈴木亜矢を迎え、日本のアニメ業界の実態やアニメ制作のプロセス等を紹介するセミナーを実施した。司会は、英国のアニメーション監督のStephen Cavelier
2	主催日本映画上映事業現地経費：アニメ巡回パッケージ	2015/08/01 ～ 2015/08/21	本部が組み立てたアニメパッケージ(ブルーレイ）をロンドンにて無料上映した。BAFTAでは、上映会に合わせて日本語チームによる日本語普及促進活動も実施。また、『ガッチャマン』の上映前には、当地のアニメ専門家ヘレン・マッカーシーによる解説を実施
3	シネマ並びにブッククラブ：「戦争を描いた映画特集上映」	2015/08/11 ～ 2015/08/22	戦後70年を記念して、戦時・戦後直後の日本人の生活や生き方を描いた映像作品を10本集め、無料上映会を行った。また、『明日Tomorrow』については、当地の映画の専門家、Jasper Sharpによる解説を実施
4	文化講演会:宝塚/歌舞伎とファンの関係について	2015/09/25	世界でも例を見ない特質・様式美を持つ歌舞伎と宝塚につき、その長きにわたる人気の秘密をファンとステージの関係から検証した。宮本直美（立命館大学教授／音楽社会学専門）が、宝塚とファンについて概説し、歌舞伎とファンとの関係については、SOASのDr Alan Cumminngsが担当。概説後、両氏による対談の時間を実施
5	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク　塚本晋也監督トーク	2015/09/26	『鉄男』や『6月の蛇』等、当地の映画祭にも作品が出品され、映画製作者に影響を与え続けている日本を代表する独立系映画監督、塚本晋也監督のキャリアや作風、制作過程等を紹介するトークを実施
6	文化講演会:現代日本美術の潮流とキュレーターの視点	2015/09/30	日本の現代美術の潮流をめぐり、英国のキュレターTom Trevorと水戸アートセンターの高橋瑞木が、プレゼンテーションと意見交換を実施
7	シネマ並びにブッククラブ：新海誠ダブルビル	2015/10/24	本部提供素材の新海誠監督アニメ作品2本を、日本語普及活動に関連した文化紹介事業の一環として上映
8	文化講演会：日本の現代美術、アクティビズムそして社会危機：越後妻有、瀬戸内等	2015/12/03	現代美術とその社会行為を検証する2日間のシンポジウムの基調講演として、越後妻有トリエンナーレのディレクター北川フラムが講演を実施。講演では、北川が関係したアートプロジェクトの経緯とそれらのアートプロジェクトが社会に与える効果等について説明。後半では、バーミンガムのパブリックギャラリー、Ikon Galleryの館長Jonathan Watkinsとの対談を実施
9	文化講演会:お寺ごはん	2016/01/27	『お寺ごはん』の著書がある浄土真宗東本願寺の僧で料理研究家の青江覚峰が、「お寺ごはん」の定義・歴史、そして効用等を画像を使って紹介。また、後半には、当地の料理研究家、Shirley Boothとお寺ご飯を巡って対談を実施
10	文化講演会:Japan Now	2016/02/27 ～ 2016/02/29	ジャーナリスト、歴史学者、作家、写真家等を招へいし、日本の現代文化を検証する1日セミナーを大英図書館で実施した。また、中村文則、島田庄司、平出隆、吉田恭子については、リーズとマンチェスターでのトークにも参加
11	文化講演会：子供と暮らすデザイン	2016/03/02	現代社会において、子どもと豊かに暮すためにデザインとデザイナーができることにつき、萩原修の講演そして、ロイヤルカレッジオブアートのデザイン研究家、Sarah Teaslyとの対談を通して検証する会を実施

12	広報・情報提供・調査事業	2015/04/01 ～ 2016/03/31	国際交流基金の活動周知を目的とした広報活動並びに英国における日本文化関係事業実施状況を調査
13	「日本の世界遺産」パネル展	2015/04/01 ～ 2016/03/31	『日本の世界遺産』パネルの展示及び作品管理
14	文化事業協力助成（日本映画助成）：エディンバラ国際映画祭	2015/06/17 ～ 2015/06/28	毎年エディンバラで実施される国際映画祭の日本関連作品上映事業に対し助成
15	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：蜷川幸雄演出による『ハムレット』並びに『海辺のカフカ』公演	2015/05/16 ～ 2015/05/31	蜷川カンパニーによる『ハムレット』並びに『海辺のカフカ』公演に対して助成
16	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：国際舞台芸術フェスティバルカーディフ	2015/05/19 ～ 2015/06/02	ウェールズの国際舞台芸術祭に指輪ホテルの羊屋白玉を招へいし、パフォーマンスを実施。招へい費用の一部を助成
17	文化講演会・ワークショップ・実演：『Kabuku』上映	2015/04/27 ～ 2015/05/02	三代目市川亀治郎（現四代目市川猿之助）が演じる『義経千本桜　四ノ切』の舞台裏を紹介するドキュメンタリー映画を上映した。また監督の齋藤芳太郎氏の登壇を得て、参加者との質疑応答を実施
18	文化講演会・ワークショップ・実演： 1925-1945年の日本の着物やテキスタイルに見るプロパガンダ	2015/05/14	米国在住のテキスタイル史研究者、Dr Jacqueline Arkinsが、戦前・戦中の着物柄やテキスタイルに反映された国策や社会動向を概説
19	文化講演会・ワークショップ・実演：辻が花と久保田一竹	2015/05/15	米国在住のテキスタイル史研究者、Dr Jacqueline Arkinsが、幻の染物と呼ばれる辻が花を紹介するとともに、新しい辻が花を生み出した着物作家久保田一竹の作品と活動を紹介
20	文化講演会・ワークショップ・実演：弁士による映画上映と講演	2015/05/21	若手弁士、片岡一郎と米国の映画研究者Markus Nornes（教授）が、無声映画と弁士の関わり、また弁士の語りと翻訳の関係について実演とトークで紹介
21	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：Chim↑Pom	2015/04/29	過激なパフォーマンスで世界の注目を集めるアーティスト集団Chim↑Pomのリーダー、卯城竜太とエリーが、グループの活動と作品を画像で紹介した。後半には、Tate Modernのキュレーター、Sook-Kyung Leeとの対談、また観客との意見交換を実施
22	日本文化講座シリーズ：彫刻を再考する(青木野枝、金氏徹平トーク)	2015/05/18	彫刻作品を手掛ける美術作家、青木野枝と金氏徹平を招き、作品と活動を紹介してもらうとともに、Art Review誌の編集長Mark Rappoltの司会のもと、彫刻の定義や現状並びに将来について日英の観点から話し合うセミナーを実施
23	日本文化講座シリーズ：Post 3.11 アートに何ができるのか？	2015/05/28	2012年から実施している東日本大震災とアートの関係、そしてアーティストの役割を考えるシリーズ。震災発生後4年目を迎える今回は、Post Aftermathをテーマに、災害から年月を経た現在において、アートがどのような役割を担えるか、あるいはどのような関わり方が有効かを討議するセミナーを実施
24	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク　SHIMURAbros	2015/06/05	映画をベースとして映像表現活動を行うユニット、SHIMURAbrosの作品と活動を紹介するトークイベント
25	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク　遠藤秀平	2015/06/25	遠藤秀平（建築家／神戸大学院教授）の作品と活動を紹介するアーティストトークを実施した。遠藤によるプレゼンテーションの他、ロンドン大学建築学科バートレット校のProf Migayrouが、遠藤の作品の解説並びに同氏との対談を実施
26	アイルランドにおける共催事業：文化交流使　青木涼子による講演及び公演	2015/06/23 ～ 2015/06/27	文化交流使・青木涼子が、アイルランド3都市を巡回し、能の講演並びに公演を実施

27	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 坂茂トーク	2016/02/23	東日本大震災の被災者用のシェルターやアフリカ難民の仮住まい等を手掛けてきた建築家坂茂を招き、これまでの作品や活動について紹介するトークを王立建築家協会との共催で実施
28	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 中村文則トーク	2016/02/28	『銃』や『掏摸』等、英国でも翻訳本が出版されている芥川賞作家、中村文則の作品や活動を紹介するトークを、当地の文芸ジャーナリスト、Paul Blizardとの対談形式で実施
29	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク カツマタヒデユキトーク	2015/10/05	カラフルかつサイケデリックな作風で人気の高いアーティスト、カツマタヒデユキの作品や活動を紹介するアーティストトークを実施
30	日本文化講座シリーズ：工芸におけるカワイイ再考（アーティストトーク・セミナー）	2015/10/30	工芸作品において、日本のポップカルチャーの代名詞ともいえる「カワイイ」のコンセプトがどのように浸透、応用されているかにつき、日本の工芸・美術作家を招へいし、その作風を紹介しながら検証
31	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 大山エンリコイサム	2015/10/20	グラフィーティ文化の視覚言語をモチーフとした作品を制作する若手美術作家、大山エンリコイサムが、グラフィティアートの歩みと自身の作品について紹介するトークを実施
32	文化講演会・ワークショップ・実演：少女マンガの世界	2015/12/14	甲南女子大学教授のマンガ研究家、増田のぞみによる少女マンガの歴史的変遷そして現代の傾向についての講演に加え、漫画家の花村えい子の活動を紹介するトークを実施
33	文化講演会・ワークショップ・実演：少女マンガトーク	2015/10/20	漫画家の波津彬子が、当地のマンガ専門家のポール・グラベットとの対談形式で自身の活動と作品そして少女マンガにつき紹介
34	シネマ並びにブッククラブ：『Samurai Warrior Queens』上映	2015/11/21	戊辰戦争時に会津側で戦った女性、中野武子の活躍を中心に、日本における女性戦士を歴史的に検証するドキュメンタリー映画『Samurai Warrior Queens』の無料上映会を実施。上映会後には、制作者のUrban Canyonのプロデューサーやディレクターとの質疑応答を実施
35	シネマ並びにブッククラブ：『近松物語』上映	2015/12/02 ～ 2015/12/06	本部所蔵フィルム『近松物語』を使用して、British Film Instituteにて上映会を実施
36	現地主導型展覧会事業：Throwing Shadows: Japanese Expanded Cinema in the Time of Pop-Eyes Go Pop	2016/01/22 ～ 2016/01/24	テートモダンで実施された企画展『World Goes Pop』の関連事業として、ギャラリースペースを使って日本のポップ時代を象徴するビデオ作品を上映
37	文化事業協力助成（日本映画）コタツアニメ映画祭	2015/09/26 ～ 2015/10/10	ウェールズで行われるアニメフェスティバルに助成
38	文化事業協力助成（日本映画助成）：レインダンス映画祭	2015/09/23 ～ 2015/10/04	独立系映画祭の日本映画上映プログラムに対し助成
39	文化事業協力助成（日本映画助成）：牧野貴によるスペースノイズ	2015/09/23 ～ 2015/10/04	牧野貴（映像作家）の作品並びに氏が選ぶ実験映画作品の上映会に対し助成
40	文化事業協力助成（日本映画助成）：グラスゴー映画祭	2016/02/17 ～ 2016/02/28	グラスゴー市で毎年開催される映画祭の日本映画の出品に対し助成
41	主催日本映画上映事業現地経費：英国巡回上映会	2016/02/05 ～ 2016/03/26	「日本人の生き様やバイタリティ」をテーマに、新作からクラッシック作品、アニメそしてドキュメンタリーまで14作品を幅広く選び、英国13都市13会場にて巡回上映会を実施。またレディング大学でのトーク事業、日本語事業も関連事業として開催
42	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：国際舞台芸術フェスティバルカーディフにおける"Spring, Autumn, Summer, Winter"の公演	2015/05/19 ～ 2015/06/02	ウェールズの国際舞台芸術祭に指輪ホテルの羊屋白玉を招へいし、レジデンシー事業を実施するともに、新作"Spring, Autumn, Summer, Winter"の発表公演を行った。招へい費用の一部を助成
43	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：『現在地』（岡田利規作）の巡回公演	2015/05/20 ～ 2015/09/05	英国の劇団FellSwoopが、岡田利規作『現在地』の英語版の巡回公演を行った。公演団の滞在費の一部を助成

44	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Sax RuinsとReizenによる公演	2015/10/08 ～ 2015/10/15	イングランド北東部の都市、ゲーツヘッドで行われる年次音楽祭で、Sax RuinsとＲｅｉｚｅｎが公演を行った。渡航費の一部を助成
45	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：センソリアフェスティバル2015における日本プログラム	2015/09/25 ～ 2015/10/03	音楽と映像の融合をテーマとする年次フェスティバルの日本プログラムに招へいされる音楽グループBo Ningenの経費に対し助成
46	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：　増山士郎「自給自足の生活」展	2015/10/02 ～ 2015/11/28	北アイルランドに滞在して活動を行う現代美術家、増山士郎の個展に助成
47	文化事業協力助成（文化・芸術一般）:破壊からの創造：建築はいかに共同体を作りうるか？	2016/01/26 ～ 2016/03/31	17世紀のロンドン大火を発端として、世界各地で起こった天災や事故後、建築家や建築がどのように共同体の立て直しに関係したかを検証する展覧会実施を助成
48	文化事業協力助成（文化・芸術一般）:カツマタヒデユキ展	2015/10/03 ～ 2015/11/15	アニメーション制作や音楽作品との共同制作作品を手掛けるアーティスト、カツマタヒデユキの個展。氏の旅費の一部を助成

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
49	PhDワークショップ	2016/02/04	毎年当センターとBAJSの共催で実施する英国内の博士課程在籍者を対象とするワークショップ。当地の若手研究者育成の一環として、学生に発表の機会を提供するとともに中堅世代の研究者からフィールドワークの仕方や資金の集め方等、実用的なアドバイスを得られるセッションの場を提供
50	日本研究・知的交流情報交流（出張、調査、ウェブサイト運営、会議開催・参加等）	2015/04/01 ～ 2016/03/31	当センター主催の日本研究調査の実施、ウェブサイト運営、本部事業視察、各種外部事業への参加等を通して、当地での研究機関・研究者との関係構築・維持に努めつつ、新たな世代の日本研究者の発掘・育成を図る。また調査から把握できた現状認識を元に主催事業・助成事業の重点分野の調整、工夫につなげることを目的として実施
51	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Vitality」関連セミナー Inemuri（Dr Brigitte Steger）	2015/06/04	日本特有の居眠り文化を社会学の視点で分析。Dr Brigette Steger（ケンブリッジ、元フェロー）が著書『世界が認めたニッポンの居眠り』（H23追加募集知的交流会議助成出版物）を元に居眠りの歴史や日本での受け止められ方等を紹介後、Dr Robert Meadows（睡眠専門家）が西洋社会との比較を交え活発なディスカッションを展開。今年度三大キーワードのうちVitality枠での実施
52	日本研究・知的交流事業助成プログラム Nurturing Communities and Bridging Divides in Japanese Political Studies	2015/09/01	英国及びアイルランドで実施される日本研究・知的交流関連事業（セミナー、ワークショップ、図書拡充、研究プロジェクト等）に助成。日本の政治経済研究に関する国際ワークショップへの支援
53	日本研究・知的交流事業助成プログラム Second Graduate Summer School in Japanese Early-modern Palaeography	2015/08/03 ～ 2015/08/15	英国及びアイルランドで実施される日本研究・知的交流関連事業（セミナー、ワークショップ、図書拡充、研究プロジェクト等）に助成。ケンブリッジ大学で実施される「江戸の書き言葉」をテーマにしたサマースクールへの支援
54	日本研究・知的交流事業助成プログラム Digitisation of Japanese Maps at the John Rylands Library	2015/12/01 ～ 2016/03/01	英国及びアイルランドで実施される日本研究・知的交流関連事業（セミナー、ワークショップ、図書拡充、研究プロジェクト等）に助成。マンチェスター大学John Rylands Libraryにおける地図のデジタル化プロジェクトへの支援
55	日本研究・知的交流旅費支援プログラム James White	2015/05/24 ～ 2015/06/08	若手研究者の研究旅行に費用支援を行うことで、日本研究の深化、知的交流の活性化を図る。また、研究者等の行き来により日英間、日アイルランド間のネットワークの開拓・強化にも寄与。研究テーマは"Understandings of Gender in Japanese Beer Advertising 1950-1996"

56	日本研究・知的交流旅費支援プログラム Matthew Shores	2015/07/01 ～ 2015/08/23	若手研究者の研究旅行に費用支援を行うことで、日本研究の深化、知的交流の活性化を図る。また、研究者等の行き来によりネットワークの開拓・強化にも寄与。研究テーマは"Rakugo's Negotiation of Militarism During the World War II Years, 1937-1945"
57	日本研究・知的交流旅費支援プログラム Marcela Araguez Escobar	2015/12/26 ～ 2016/01/12	若手研究者の研究旅行に費用支援を行うことで、日本研究の深化、知的交流の活性化を図る。また、研究者等の行き来によりネットワークの開拓・強化にも寄与。テーマは"Spatial Uncertainty. Adaptable and Indeterminate Architecture in the Post-War Period in Japan and Britain"
58	日本研究・知的交流旅費支援プログラム Daisuke Wakisaka	2015/11/16 ～ 2015/12/16	若手研究者の研究旅行に費用支援を行うことで、日本研究の深化、知的交流の活性化を図る。また、研究者等の行き来により日英間、日アイルランド間のネットワークの開拓・強化にも寄与。研究テーマは"The Contribution and Determinants of Highly Skilled Migrants in Japan and the UK"
59	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Vitality」関連セミナー People make places （山崎亮）	2015/05/07	コミュニティーデザインに関するセミナー。山崎亮（東北芸術工科大学教授／studio-L代表）をスピーカーに、Sophia de Sousa（The Glass-House Community Led Design）をディスカッサントに迎え、被災地や過疎地を含む地域の活性化や住民を巻き込んだ地域づくりについて日英の観点から議論を行った。今年度三大キーワードのうちVitality枠での実施
60	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Vitality」関連セミナー Female Entrepreneurship（神戸大学共催）	2016/02/22	神戸大学との共催セミナー。女性の社会進出と社会起業をテーマに、日本側から勇上和史（労働経済学教授）、嘉本伊都子（家族学教授）、井本達也（社会起業応援プロジェクト代表）が発表。英国側ディスカッサントとしてUte Stephan（Aston Business School）によるフォローアップを通じ今後の展望を議論。今年度三大キーワードのうちVitality枠での実施
61	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Vitality」関連セミナー PARO Robotics for an Ageing Society	2016/03/09 ～ 2016/03/10	高齢者社会におけるロボット活用に関する、今年度テーマ「Vitality」枠の事業。メンタルコミットロボット「パロ」開発者、柴田崇徳（独立行政法人産業技術総合研究所教授）が世界各地における認知賞患者や被災者への活用事例を紹介し、「パロ」を導入している英国の臨床医学関係者がディスカッサントとしてその現場での活用事例や課題を紹介
62	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Borders」関連セミナー Rethinking Japanese Popular Culture（岩渕功一）	2015/04/13	日本社会とポップカルチャーに関するセミナー。岩渕功一（モナシュ大学教授）をスピーカーに、Dr Griseldis Kirch（ロンドン大学東洋アフリカ学院）をディスカッサントに招へいし、文化産業のトランスナショナル化等について議論。ロンドンでのセミナー実施のほかニューカッスル大学でワークショップも実施。今年度三大キーワードのうちBorders枠での実施
63	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Borders」関連セミナー STEMming the Gender Gap（小舘尚文）	2015/07/01	理系分野に従事する女性に関するセミナー。小舘尚文（アイルランド国立大学ダブリン校講師）をスピーカーに招へいし、女性研究者をとりまく社会的背景や人材活用について発表。続いてディスカッサントとしてDr Ekaterina Hertog（オックスフォード大学）が家族社会学の観点から議論に参加。今年度三大テーマのうちBorders枠での実施
64	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Borders」関連セミナー Central and Local policy in UK and Japan（江上能義）	2015/07/22	沖縄とスコットランドを一例とした地方分権・地域政策論に関するセミナー。スピーカーの江上能義（早稲田大学教授）が沖縄の事例を発表したのち、ディスカッサントとしてProfessor Paul Cairney（スターリング大学）がスコットランドの事例を紹介。互いの課題や展望について建設的な議論を行うことに主眼を置いた。今年度三大キーワードのうちBorders枠での実施
65	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Generation」関連セミナー SAKE: Tradition Meets Innovation(Philip Harper)	2015/07/06	外国人初の杜氏Philip Harperを招いた日本酒セミナー。酒サムライ英国代表の吉武理恵による日本酒の基礎知識を踏まえ、Harperが年度三大テーマであるBorders（国籍）、Tradition（伝統）、Innovation（革新）をキーワードに自身の経歴や酒造りにまつわる秘話を紹介。今年度三大キーワードのうちGeneration枠での実施

66	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Generation」関連セミナー Bukatsudo (Peter Cave)	2015/09/16	部活動と人格教育に関するセミナー。Dr Peter Cave（マンチェスター大学）をスピーカーに、Professor James Arthur（バーミンガム大学）をディスカッサントに、苅谷剛彦（オックスフォード大学教授）をチェアに迎え、日英で導入が進んでいる人格教育に対し日本の部活動から学び取れる点や逆に留意すべき点等について議論。今年度三大キーワードのうちGeneration枠での実施
67	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Generation」関連セミナー Housing and Welfare (泉原美佐)	2015/11/10	住居と高齢化に関するセミナー。平成24年度日本研究フェローの泉原美佐（ブリストル大学）をスピーカーに、Dr Beverley Searle（ダンディー大学）をディスカッサントに招へいし、少子高齢化や不況に伴う住宅状況の変遷や将来の見通しを日英の観点から比較。今年度三大キーワードのうちGeneration枠での実施
68	ロンドン日本文化センター重点テーマ「Generation」関連セミナー Can a Freeter Buy a House? (Chris Perkins)	2015/11/27	住宅と若者に関するセミナー。住宅連続セミナーシリーズ二弾目。Dr Chris Perkins（エディンバラ大学、H22年度～24年度日本研究機関支援で雇用）をスピーカーに、Professor Richard Ronald（アムステルダム大学、EAJSメンバー）をディスカッサントに招へいし、収入の少ない若者の住宅購入の実現性等をテーマに議論。今年度三大キーワードのうちGeneration枠での実施
69	日本研究・知的交流旅費支援プログラム Motoko Akashi	2016/02/28 ～ 2016/03/24	若手研究者の研究旅行に費用支援を行うことで、日本研究の深化、知的交流の活性化を図る。また、研究者等の行き来によりネットワークの開拓・強化にも寄与。研究テーマは"Contesting Invisibility: Japanese Celebrity Translators and the Impact of their Fame "

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
70	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	(1) URL：http://www.jpf.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：319,925件 (3) メールマガジン配信数（年間）：161,362件

合計額 139,168,586 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画巡回上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	本部フィルムライブラリからフィルムの提供を受け、スペイン各地で巡回上映会を実施する。平成27年度は、「日本の監督36選」「新藤兼人特集」の2件
2	ジャパトラJapan Traditional Arts Academy スペイン公演	2015/05/10 ～ 2015/05/13	日本の昔話や民話の語りに和楽器（箏、鼓）の伴奏と墨彩画の映像演出を加えた総合パフォーマンス「ジャパトラ」の公演をマドリード、バルセロナにおいて実施
3	横山裕一ドローイング展	2015/05/27 ～ 2015/09/06	1か月に10万人近くの国内外の観客が訪れる、マドリード市の展示会場コンプレックスであるセントロセントロが定期的に開催している現代漫画展覧会シリーズ” La ciudad en viñetas:コマ割りの中の街”という展示において日本のドローイング・アーティスト横山祐一の展示を開催
4	リスボン祭りへの参加	2015/06/20 ～ 2015/06/21	リスボン最大級のフェスティバルであるリスボン祭りにおける「ジャパン・フェスタ」において欧州在住の日本人アーティストを派遣し、パフォーマンスを実施
5	バルセロナ「祭り」における日本人アーティストのパフォーマンスの実施	2015/06/06 ～ 2015/06/07	バルセロナ在住日本人が中心となって2年前から夏に開催している日本の「祭り」において、同実行委員会と協力して日本人アーティストを招へい、パフォーマンスを実施する
6	「日本の現代写真―1970年代から今日まで」巡回展	2015/10/15 ～ 2015/11/29	回展「日本の現代写真―1970年代から今日まで」をバルセロナで開催
7	土屋秋恆　水墨画ワークショップ	2015/09/24 ～ 2015/10/02	ABCミュージアムにおいて水墨画作家である土屋秋恆による水墨画ワークショップを実施
8	フェスティバル・アジアへの参加	2015/09/20 ～ 2015/09/23	カサ・アシアが例年実施するフェスティバル・アシアに参加し公演またはレクチャー・デモンストレーションを実施
9	ポップカルチャーイベント等における日本文化紹介	2015/11/01 ～ 2016/01/31	バルセロナで開催されるスペインで最大のオタクの祭典「サロン・デル・マンガ」をはじめ、ポップカルチャー系のイベントや観光見本市において現代日本文化を紹介
10	ダンス・フェスティバルへの参加	2015/11/16 ～ 2015/11/22	マドリードダンス・フェスティバルと協力して日本のダンス、舞踏公演を実施
11	アートネットワーク形成	2015/04/01 ～ 2016/02/28	キュレーター等のアート関係者が集まる写真展やシンポジウム、見本市の機会を利用して日本からアート関係者を招へいし、日本の美術界の最新情報についてレクチャーラーとして参加してもらってスペインのアート関係者とのネットワーキングを実施
12	文化・芸術小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
13	サラマンカ大学東アジア研究学士課程開設記念土屋秋恒水墨画講演会	2015/09/20 ～ 2015/09/24	サラマンカ大学東アジア研究学士課程開設記念を記念し、土屋秋恒の水墨画パフォーマンス及び、水墨画の歴史、日本の美術史に関する講演を実施
14	日西知的対話シリーズ	2016/02/24	(1) セルバンテス協会、カサ・アシアとの共催により、日西間の文化交流、知的交流の一層の促進をテーマにしたシンポジウムを開催（実施時期：秋、開催地：マドリードを予定）(2) カサ・アシアとの共催により、「アジアとの対話」と題して日本から専門家を招へいしスペイン側専門家との知的対話を実施（実施時期：第4四半期、開催地：バルセロナを予定）
15	日本研究中南米巡回講演会	2015/10/08 ～ 2016/03/02	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
16	日本文学講座	2015/09/01 ～ 2015/12/31	当地において日本文学の研究・翻訳者として著名なカルロス・ルビオ（コンプルテンセ大学教授）による日本文学連続講座（10回シリーズ）をカサ・アシアとの共催により実施する。古典または現代の日本文学作品を通して日本の歴史、社会、文化を読み解いていくことを実施
17	日本研究小規模助成	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語教育に関係する他機関主催イベント、講演会、会議、教材制作、出版等への小規模助成を行う。申請様式はウェブサイト等で入手し、随時受け付ける。審査の上、採用された場合に助成を実施
18	サロン・デル・マンガ被爆者講演	2015/10/29 ～ 2015/10/31	スペイン最大のポップカルチャーイベントであるサロン・デル・マンガの平成27年度のテーマの1つが原爆であったため、広島から被爆者である笠岡貞江氏を招へいし、講演を実施
19	メディアアート講演	2016/01/26	1月26日にマドリードの MediaLab Pradoにて、日本のメディアアート研究者を招へいし、講演を実施。同時期にマドリードで開催されているNHKメディア芸術祭海外展と協力することにより、一方では日本のメディアアートを視覚的に紹介し、もう一方でアカデミックな立場からのメディアアートの分析・研究の紹介をすることで、日本におけるメディアアートの両側面を示す講演内容
20	マンガにおける日本文学講演	2016/02/17	カルロス3世大学の特別講義の一環として、日本で翻訳家・研究者として活躍するイヴァン・ディアスを招へいし、「漫画における日本文学の再構築―泉鏡花と芥川龍之介―」講演を実施。日本文学と漫画の関係、漫画における日本文学の影響などを解説
21	清水憲男サラマンカ大学講演	2015/12/01	サラマンカ大学に日本語学科が開講されたことを記念し、清水憲男（上智大学名誉教授）を招へいし、日本とスペインの類似点、相違点に関する講演を実施
22	お寺ごはん講演	2016/01/30 ～ 2016/02/02	マドリード・バルセロナにて、禅僧の青江覚峰を招へいし、精進料理と日本の食にたいする文化をテーマに講演を実施
23	日本酒講演	2016/03/29	バルセロナで活躍する日本食・日本酒のブロガーであるロジェール・オルトゥーニョを招へいし、マドリード日本文化センター事務所移転後初となる講演を実施。今回は今最も関心が高いテーマの一つである日本酒にテーマを絞って、日本酒の歴史、楽しみ方をレクチャー
24	南蛮漆器講演	2016/02/16 ～ 2016/02/23	ナバラ美術館で、スペイン人修復家の手によって修復された南蛮漆器の展覧会が開催された。本展示の関連事業としてのカンファレンスに対し協力を行い、南蛮漆器修復及び南蛮美術研究に関しての理解を深めてもらう目的で実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
25	移転広報の実施	2015/04/01 ～ 2016/03/31	2016年2月22日のマドリード日本文化センターのカニェテ宮への移転に関し、移転前・移転後に広報を行い、従来から当センターの図書館や文化事業に足を運んでいた層に移転を周知するとととともに、新規来場者の開拓を図る目的で実施
26	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：http://www.fundacionjapon.es/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：280,354件 （3）メールマガジン配信数（年間）：24回
27	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：717人 （2）レファレンス数（年間）：118件 （3）貸出点数（年間）：829点

合計額 46,322,747 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化講演会「日本の現代舞台芸術」	2015/04/16	2014年度JFBP主催中欧舞台芸術専門家グループ招へい事業に参加したParallel FoundationのPintér Gáborによる、日本の現代舞台芸術に関する講演会を実施
2	アニメーションフェスティバルへの日本アニメーション上映	2015/04/23 ～ 2015/04/24	国立モホリ＝ナジ芸術大学が主催する、日本がゲスト国となった第7回KISKAKAS Animation Film Daysにて日本アニメーションを上映するとともに、アニメーション作家伊藤有壱（東京藝術大学映像研究科アニメーション専攻教授を招へいし、上映に合わせたトークセッション等を実施
3	文化講演会「岩渕功一教授中欧巡回講演」	2015/05/03 ～ 2015/05/09	ボローニャに滞在中の社会学者岩渕功一（モナシュ大学教授）による巡回講演をプラハ、ブダペスト及びクロアチアで実施。それぞれカレル大学、ブダペスト商科大学、ザグレブ大学との共催事業とし、ＪＦＢＰは渡航費、滞在費、講師謝金を負担し、共催相手は会場提供及び広報を担当
4	助成事業「PQ 2015 Performing Prague」	2015/06/21 ～ 2015/06/24	チェコ共和国のThe Arts and Theatre Instituteが主催する、Performing Prague Showcase 2015への東京藝術劇場宮村恵子の招へい費用の一部を助成
5	助成事業「BODY.RADICAL」	2015/08/25 ～ 2015/08/30	ブダペストで開催された、Touchpoint Art Foundationが主催するInternational Performing Art Biennial #4「BODY.RADICAL」に対し、日本人アーティストの公演謝金の一部を助成
6	助成事業「Nampei Akaki's Exhibition」	2015/09/08 ～ 2015/09/28	ワルシャワ（ポーランド）のFundacja Galerii Czułośćがワルシャワ及びポズナンで企画するグループ展への日本人アーティスト赤木楠平の招へい費用の一部を助成
7	助成事業「L1 Dance Festival」	2015/09/14 ～ 2015/09/16	L1 Independent Artists Association of Public Utilityがブダペストで主催するL1 Dance Festivalに対し、日本人アーティストISMAERA　TAKEO　ISHIIの招へい費用の一部を助成
8	青木涼子　能×現代音楽　レクチャーデモンストレーション	2015/09/17 ～ 2015/09/23	平成27年度文化交流使の能楽師青木涼子によるハンガリー現代音楽作曲家エトヴェシュ・ペーテルによる作品をレクチャー及び同氏との対談を交えて実演。公演はハンガリー人演奏家との共演により実施
9	European Language Cocktail Bar	2015/09/26	EUNIC(EU National Institutes of Culture)-Hungary による多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Ba r」への参加。日本語及び日本文化の紹介を行うためのブースを出展
10	忍術レクチャー・デモンストレーション	2015/09/23 ～ 2015/10/02	三重大学 人文学部・人文社会科学研究科との共催により、「忍術」をテーマにハンガリー、クロアチア、ブルガリア、スロベニアにて、一般市民向けの講演会及び実技披露等デモンストレーションを実施
11	文化講演会「翻訳と文学」	2015/10/02	文化人招へい事業での訪日経験もあるハンガリーの著名な作家Esterházy Péterの作品Egy Nő（『女がいる』）の日本語版翻訳出版を機に「文学と翻訳」をテーマとした文化講演会を、Judit Hidasi（ブダペスト商科大学教授）と、翻訳者でもあるEschbach-Szabo（テュービンゲン大学教授）との対談形式で実施
12	助成事業「Five Flavors Film Festival」	2015/11/12 ～ 2015/11/20	ポーランドのArteria Art Foundationが主催するFive Flavors Film Festivalでの日本映画8作品（上映作品『0.5ミリ』（安藤桃子監督、2014年）『レンタネコ』（荻上直子監督、2012年）『ディア・ドクター』（西川 美和監督、2008年）等）の上映に対し、上映権料の一部を助成
13	KARAS（勅使川原三郎/佐東利穂子　ブダペスト公演）	2015/11/14 ～ 2015/11/15	KARAS（勅使川原三郎/佐東利穂子）による公演『Obsession』（2公演）をTrafóとの共催により実施

14	文化講演会「児童文学」	2015/11/09 ～ 2015/12/02	イタリア在住絵本作家刀根里衣による、子ども向けの児童文学ワークショップを同氏による絵本原画展に合わせて実施
15	助成事業「Bartók House of Music-SACURA 3」	2016/02/13 ～ 2016/02/14	ブダペストにてバルトーク・ミュージック・ハウス（Bartók Music House of Rákoshegy Public Foundation）が主催する、日本伝統音楽コンサート・ワークショップに対し、アーティストの謝金の一部を助成
16	助成事業「Norihiko Dan Exhibition and lectures」	2016/02/29 ～ 2016/03/31	KÉK Hungarian Contemporary Architecture Centre が主催する、日本人建築家によるレクチャーシリーズ「Bubbles from Japan」への、建築家團紀彦の招へい費用の一部を助成
17	助成事業「Debrecen-Japan Day」	2016/03/03	ハンガリー東部の都市、デブレツェンにてのUniversity of Debrecenが主催する日本文化紹介イベント「Japan Day」に対し、公演謝金と広報費の一部を助成
18	助成事業「Nyíregyháza-Japanese Day」	2016/03/09	地方都市ニーレジハーザにおいてKrúdy Gyula Gimnáziumが主催する日本文化紹介イベント「Japanese Day」に対し、公演謝金の一部を助成
19	助成事業「Vecsés Welcoming the Spring」	2016/03/19	ヴェチェーシュのBálint Ágnes Cultural Centerが主催する日本文化紹介イベント「Welcoming the Spring」に対し、公演謝金の一部を助成
20	Literature Night（EUNIC-Hungaryによる文学紹介イベント）	2016/03/31	EUNIC(EU National Institutes of Culture)-Hungary による文学紹介イベント「Literature Night」への参加。カトナ・ヨージェフ劇場所属俳優による朗読で太宰治『ヴィヨンの妻』を紹介
21	ひのき屋　欧州ツアー　ブダペスト公演	2015/06/02 ～ 2015/06/08	日本の伝統音楽をアレンジした演奏で世界を旅しているバンドひのき屋による、ブダペストでの公演をFonó Music Hallにて実施。ブダペスト及びブカレストで公演の他、ブダペストの音楽学校でのワークショップも実施
22	ブダペスト日本文化センターセンター所蔵巡回展示セット・文化備品貸出	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット（写真パネル3セット「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」）、凧・独楽展、日本人形展）及び文化備品（紙芝居、伝統玩具、茶道具セット等）を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
23	日本映画上映会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	欧州フィルムライブラリー所蔵作品を利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画館で年間5回実施
24	日本映画祭	2015/06/08 ～ 2015/06/13	本部フィルムライブラリー所蔵の食文化パッケージ計6作品（『食堂かたつむり』、『武士の献立』、『四十九日のレシピ』、『ラーメンより大切なもの ～東池袋大勝軒 50年の秘密』、『ラーメン侍』、『かもめ食堂』）を上映
25	文化講演会「宮沢賢治の文学」	2015/06/17	宮沢賢治の『よだかの星』の翻訳出版（平成26年度出版翻訳助成）に合わせ、翻訳者である東ロシャーリと、ヒダシ・ユディット（ブダペスト商科大学教授）による宮沢賢治文学に関する文化講演会を実施
26	助成事業「Satoe Tone Exhibition」	2015/11/06 ～ 2015/12/02	Biatorbágy Public Foundationがビアトルバージ及びブダペストで主催する、絵本作家刀根里衣の絵本原画展及びワークショップに対し、招へい費用の一部を助成
27	助成事業「第2回セゲド日本の日」	2015/11/28	セゲド市においてAlternative Association(Alternatíva Egyesület)が主催する、日本文化紹介イベント「日本の日」に対し、招へい費用の一部を助成
28	助成事業「Liszt Academy-Sounds-of Japan」	2016/02/17	リスト音楽院が主催する日本人留学生によるコンサート「Sounds of Japan」に対し、公演者招へい費用の一部を助成

29	助成事業「Concert for Shakuhachi and Cimbalka」	2016/03/24	チェコのJihomoravska Komuniti Nadaceが趣旨する尺八・チェンバロコンサートに対し、公演者招へい費用の一部を助成

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
30	中東欧日本研究機関ネットワーク会議	2016/02/05 ～ 2016/02/07	JFBP広域担当国内の各日本研究機関から代表者2名（各機関シニア、中堅各1名）をブダペストに招へいし、中東欧日本研究ネットワーク会議を実施する。連携の実践報告、課題共有、具体的施策及びスケジュール作成及び外部関連機関とのネットワーキングといった4つのカテゴリからなる2日間のプログラムを実施
31	JFフェローセミナー「武道の哲学」	2016/03/23	平成26年度日本研究フェローシップ受給者サボー・バラージュ（ELTE日本学科長代理／教授）による武道の哲学に関するレクチャーを実施
32	中東欧日本研究機関ネットワーク会議招へい参加者による講演	2016/02/18	中東欧日本研究機関ネットワーク会議招へい参加者の柴宜弘（城西大学中欧研究所副所長）による講演「地域研究としての日本研究」をELTEと共催で実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
33	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するウェブサイトの運営 （1）URL：http://www.jfbp.org.hu/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：42,388件
34	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するためのメールマガジンの配信及び四半期に一度プログラムカレンダーを発行
35	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：5,872人 （2）レファレンス数（年間）：358件 （3）貸出点数（年間）：2,945点

合計額 46,204,570 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	書道講座（第1四半期）	2015/04/01 ～ 2015/06/03	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおりを講師に招へいして、初心者を対象に、書道講座を実施。1クラス15名、10回コース。1度に2グループ募集し、4月から6月に10回実施。参加者の作品は、モスクワ日本文化センター図書館に展示
2	生け花講座（第1四半期）	2015/04/02 ～ 2015/06/24	4月から6月は草月が毎週水曜日に生け花講座を実施
3	日本文化出前講座（第1四半期）	2015/04/03	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者、専門家に依頼し、生け花、折り紙、茶道、書道、将棋、着付け、墨絵、伝統の遊び、武道等のデモンストレーションやワークショップを実施。サイトで募集し、年間20校から30校で実施
4	折り紙講座（第1四半期）	2015/04/04 ～ 2015/06/27	モスクワの子ども折り紙センターより講師を招へいして、毎週土曜日に折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
5	将棋講座（第1四半期）	2015/04/04 ～ 2015/04/25	ロシア棋士連盟から講師を招へいして、将棋講座を実施。登録制とし、定員20名、12回コースで実施。1月から実施している講座を引き継き実施
6	茶道講座（第1四半期）	2015/04/05 ～ 2015/06/23	4月から6月は表千家が毎週火曜日に茶道講座を実施
7	日本の歌講座（第1四半期）	2015/04/11 ～ 2015/06/27	モスクワ在住のオペラ歌手・曽又ひとみに講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回、土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、6月には発表会を実施
8	伝統美術・工芸講座4：着物体験講座（春）	2015/04/13 ～ 2015/04/21	モスクワの劇団に所属する俳優で日本舞踊家の折田智水に講師を依頼し、着物体験講座、5回コース、定員10名で実施
9	東洋美術館日本映画上映会（第1四半期）	2015/04/14 ～ 2015/05/19	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
10	共催小規模文化事業1：生け花デモンストレーション（フラワーフェスティバル）	2015/05/10 ～ 2015/05/11	カルーガ州で実施されるフラワーフェスティバルに参加し、池坊による生け花のワークショップを2日間にわたって4回実施
11	活動弁士の芸術　－活動弁士つき無声映画上映会－	2015/05/25 ～ 2015/05/30	日本では、無声映画はサイレント映画ではなく、楽団による音楽、活動弁士の解説つきで、映像、音楽、語りが一体となった独特のパフォーマンスとして上映されていた。その、日本の独特の無声映画時代を紹介するため、現在活動している弁士のひさご亭遊花を日本から招へいし、ロシア語字幕をつけて、活動弁士つきで無声映画を上映。濱口十四郎の講演会を合わせて実施
12	地方日本文化紹介1：ウラル地方書道ワークショップ・デモンストレーション	2015/06/11 ～ 2015/06/15	モスクワより、書道師範の石嶋かおりを派遣し、チェリャビンスク及びエカテリンブルクでワークショップ、レクチャー、デモンストレーションを実施
13	日本の歌コンサート	2015/06/27	指揮・指導、曽又ひとみ、演出スヴェトラーナ・グリゴルツァ、ピアノ伴奏アレクサンドル・シュリャホフで、日本の歌講座参加者によるコンサートを実施
14	伝統美術・工芸講座1：墨絵講座（夏休み企画）	2015/06/30 ～ 2015/07/04	「日本の夏休み」企画の一環として、講師をセリヴァノヴァ・オリガに依頼し、墨絵講座（5回コース×2回）を実施

15	文化デモンストレーション2：囲碁講座（夏休み企画）	2015/07/15 ～ 2015/07/21	「日本の夏休み」企画として、講師をトィチコ・イーゴリ（ロシア囲碁連盟4段）に依頼し、5回コースで囲碁講座を実施
16	伝統美術・工芸講座2：小物講座（夏休み企画）	2015/07/21 ～ 2015/07/25	「日本の夏休み」企画の一環として、講師をコノヴァロヴァ・スヴェトラーナに依頼し、小物講座（5回コース）を実施
17	伝統美術・工芸講座3：刺し子講座（夏休み企画）	2015/08/15 ～ 2015/08/29	「日本の夏休み」企画の一環として、講師をコスチューヒナ・アンナに依頼して、刺し子講座（1回コース×3回）を実施
18	文化備品巡回展2：ウラル地方「こけしの世界」展	2015/06/17 ～ 2016/03/31	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をウラル地方の都市で実施
19	地方日本文化紹介2：ウラル地方墨絵ワークショップ・デモンストレーション	2015/08/23 ～ 2015/09/02	日本より、水墨画家の小林東雲を招へいし、モスクワ、ムィティシ、チェリャビンスク及びエカテリンブルクでワークショップとデモンストレーションを実施
20	共催小規模文化事業3：「アジアはいたる所に」展示会	2015/09/03 ～ 2015/10/08	鎌倉在住の米国人版画家ミラー・ピーター、ニューヨーク在住の日本人画家小林久子、インドの児童絵画教室の教師で、フランス在住チェコ人のロマン・カメシュによる展示会を実施
21	共催小規模文化事業4：ロシア・日本　平和友好文化フェスティバル	2015/09/03	元ボリショイ劇場のバレエダンサーで現在ブリヤート国立オペラバレエアカデミー劇場芸術監督の岩田守弘によって設立された、岩田守弘芸術財団の企画により、日本ともゆかりの深いブリヤート共和国にて、ロシアのバレエ、日本の伝統芸能の紹介することで、日露友好を促進するフェスティバルを実施
22	折り紙講座（第2－3四半期）	2015/09/05 ～ 2015/12/26	モスクワの子ども折り紙センターより講師を招へいして、毎週土曜日に折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
23	共催小規模文化事業2：第3回ウラル産業現代美術ビエンナーレ：オノ・ヨーコ展	2015/09/09 ～ 2015/11/10	第3回ウラル産業現代ビエンナーレにおけるオノ・ヨーコ展
24	日本の歌講座（第2－3四半期）	2015/09/12 ～ 2015/12/19	モスクワ在住のオペラ歌手・曽又ひとみに講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回、土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとして、6月には発表会を実施
25	茶道講座（第2－3四半期）	2015/09/15 ～ 2015/12/08	9から12月は、表千家が毎週火曜日に茶道講座を実施
26	生け花講座（第2－3四半期）	2015/09/16 ～ 2015/12/09	9月から12月は、毎週水曜日、12回コースで、池坊が生け花講座を実施
27	書道講座（第2－3四半期）	2015/09/16 ～ 2015/11/25	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおりを講師に招へいして、初心者を対象に、書道講座を実施。1クラス15名、10回コース。1度に2グループ募集し、9月から11月にかけて10回実施。参加者の作品は、講座終了後に毎回当センター図書館に展示
28	文化備品巡回展1：クラスノダール世界遺産展	2015/09/17 ～ 2015/10/04	写真家三好和義による日本の世界遺産写真展を実施
29	地方日本文化紹介3：タンボフ尺八コンサート	2015/09/18	モスクワ在住の尺八奏者吉田公一による尺八コンサートをタンボフにて実施
30	将棋講座（第2－3四半期）	2015/09/26 ～ 2015/12/26	ロシア棋士連盟から講師を招へいして、将棋講座を実施。初心者を対象に、毎回1回限りの講座とし、毎月1回、第4土曜日に講座を実施
31	日本文化出前講座（第2－3四半期）	2015/09/29 ～ 2015/11/21	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者、専門家に依頼し、生け花、折り紙、茶道、将棋、着物体験、墨絵、伝統の遊び、武道等のデモンストレーションやワークショップを実施

32	文化デモンストレーション1：水墨画の展覧会「不完全な美。墨・花・茶」	2015/10/01 ～ 2015/10/21	本部事業「樂－茶碗の中の宇宙展」の開催に合わせ、ロシア人墨絵画家による、日本の茶道の伝統をテーマとする墨絵展覧会を実施
33	共催小規模文化事業6：樂展関連映画上映会「千利休　本覺坊遺文」	2015/10/12	プーシキン美術館で実施された国際交流基金主催事業「樂－茶碗の中の宇宙」展に関連して、露語フィルムライブラリーにある『千利休　本覺坊遺文』の上映会を実施
34	東洋美術館日本映画上映会（第2－3四半期）	2015/10/13 ～ 2015/12/15	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
35	共催小規模文化事業5：日本の秋：アニメ	2015/10/14 ～ 2015/11/15	露語フィルムライブラリー所蔵のアニメ映画9作品『鉄腕アトム　アトムの初恋』『森の伝説』『ある街角の物語』『展覧会の絵』『おんぼろフィルム』『ジャンピング』『火の鳥　2772・愛のコスモゾーン』『時をかける少女』『河童のクゥと夏休み』の上映会を実施
36	第7回日本大使杯将棋大会	2015/10/17 ～ 2015/10/18	2日間にわたって、将棋大会を実施。総合優勝のほか、10歳以下の部、10－14歳以下の部で優勝者を決定
37	第17回国際知的図書展「non/ficition」への作家招へい	2015/11/25 ～ 2015/11/29	本部事業として参加する第17回国際知的図書展「non/fiction」に、日本から芥川賞作家小野正嗣を招へいし、ロシアーアルメニア（スロヴォニック）大学にて講演会及びアルメニア人作家・アラム・パチャンとの対談、モスクワ図書展会場内及びロシア国立人文大学で講演会を実施
38	共催小規模文化事業7：児童民族文化フェスティバル「遠い日本」	2015/11/25 ～ 2015/11/27	第2105番学校で実施された児童民族文化フェスティバル「遠い日本」に参加し、折り紙及び生け花のワークショップを実施
39	仏教音楽「声明」の伝統	2015/12/11 ～ 2015/12/13	モスクワ音楽院付属「世界音楽文化センター」が毎年実施している邦楽フェスティバル「日本のこころ」の一環として、声明の伝統についてレクチャー及びセミナーを実施
40	東洋美術館日本映画上映会（第4四半期）	2016/01/12 ～ 2016/03/15	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
41	生け花講座（第4四半期）	2016/01/13 ～ 2016/03/29	1月から3月は草月が毎週水曜日に生け花講座を実施
42	折り紙講座（第4四半期）	2016/01/16 ～ 2016/03/26	モスクワの子ども折り紙センターより講師を招へいして、毎週土曜日に折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
43	日本の歌講座（第4四半期）	2016/01/16 ～ 2016/03/26	モスクワ在住のオペラ歌手・曽又ひとみに講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制として、定員20名、月に3回、土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、6月には発表会を実施
44	書道講座（第4四半期）	2016/01/20 ～ 2016/03/23	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおりを講師に招へいし、初心者を対象に、書道講座を実施。1クラス15名、10回コース。1度に2グループ募集し、1月から3月にかけて10回実施。参加者の作品は、講座終了後に毎回当センター図書館に展示
45	将棋講座（第4四半期）	2016/01/23 ～ 2016/03/10	ロシア棋士連盟から講師を招へいし、初心者を対象として、月2回の将棋講座を実施
46	共催小規模文化事業8：ジャパニーズ・サンデー	2016/01/31 ～ 2016/03/27	映画館「ファッケル」にて、毎月最終日曜日に、日本映画上映会を実施
47	伝統美術・工芸講座5：着物体験講座（冬）	2016/02/02 ～ 2016/02/19	モスクワの劇団に所属する俳優で日本舞踏家の折田智水に講師を依頼し、着物体験講座を5回コース、定員10名で実施
48	茶道講座（第4四半期）	2016/02/14 ～ 2016/03/27	2月から3月は裏千家が毎週日曜日に茶道講座を実施
49	共催小規模文化事業9：山田みどり・池坊総華督による華道デモンストレーション	2016/03/08	篠田正浩監督特集上映会のプレイベントとして、3月8日の国際婦人デーにあわせて、山田みどり（池坊総華督）による華道デモンストレーションを実施

50	文化デモンストレーション3：東日本大震災5周年映画上映会	2016/03/12 ～ 2016/03/19	モスクワ日本文化センター所蔵の東日本大震災関連のDVDの上映会を実施
51	日本文化出前講座（第4四半期）	2016/02/18 ～ 2016/03/29	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者、専門家に依頼し、生け花、折り紙、書道のワークショップを実施
52	浪花節（浪曲）の伝統	2015/12/06	モスクワ音楽院付属「世界音楽文化センター」が毎年実施している邦楽フェスティバル「日本のこころ」の一環として、浪花節（浪曲）のコンサートを実施
53	第3回子供絵画コンクール	2015/09/23 ～ 2016/02/29	平成22年度第1回、平成24年度第2回子供絵画コンクールに引き続き、第3回子供絵画コンクールを実施

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
54	日本理解講座「樂展連続講義『茶室の空間』」（日本研究）	2015/04/01	クドリャショワ・アナスタシア（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による、茶道についての講義を実施
55	日本理解講座「樂展連続講義『茶道の伝統におけるコミュニケーションのアスペクト』」（日本研究）	2015/04/15	ヴァシリエヴァ・リュドミラ（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学上級講師）による茶道に関する講義を実施
56	日本理解講座「ビブリオノーチ2015：日本文学の夕べ」（日本研究）	2015/04/24	ビブリオノーチ2015の一環として、古典から現代文学についての講義を実施。「日本の不思議な話」（リャボヴァ・エカテリーナ、翻訳家）、「日本古典文学セミナー」（ソコロワ＝デリューシナ・タチアナ、日本文学研究者・翻訳家）、「三島由紀夫：正、死、美」（チャンツェフ・アレクサンドル、文芸批評家）
57	日本理解講座「樂展連続講義『茶道における時間の認識の特徴』」（日本研究）	2015/04/29	ネステロヴァ・エレーナ（裏千家モスクワ支部講師）による茶道についての講義「茶道における時間の認識の特徴」を実施
58	日本理解講座「樂展連続講義『茶道における素材文化』」（日本研究）	2015/05/14	ボリソヴァ-ジャロヴァ・ヴィクトリア（裏千家モスクワ支部講師）による茶道についての講義「茶道における素材文化」を実施
59	日本理解講座「樂展連続講義『茶道ーロシア文化のプリズムを通して』」（日本研究）	2015/05/27	マズーリック・ヴィクトル（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による茶道についての講義「茶道ーロシア文化のプリズムを通して」を実施
60	日本理解講座「尺八レクチャー＆コンサート『尺八の歴史』」（日本研究）	2015/07/02	モスクワ在住の尺八奏者吉田公一による尺八の歴史についての講義と実演
61	日本理解講座「七夕について」（日本研究）	2015/07/07	7月7日の七夕に合わせ、ベッソーノワ・エレーナ（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による七夕についての講義を実施
62	日本理解講座「日本刀の伝説」（日本研究）	2015/09/17	ヴァルチェンコ・セルゲイ（日本美術刀剣保存協会ロシア支部会員）による日本刀に関する講義を実施
63	若手研究者研究発表会「新視点」　（日本研究）	2015/10/22 ～ 2015/10/23	若手研究者を対象にした研究発表会を実施
64	ロシア文化人講演会：演出家マグーチー・アンドレイ	2015/11/24 ～ 2015/12/03	サンクトペテルブルクの演出家マグーチー・アンドレイを日本へ派遣し、ロシア演劇に関するシンポジウム、ワークショップ、トークを実施

65	日本理解講座「日本の詩歌」（日本研究）	2016/01/19	ドーリン・アレクサンドル（国際教養大学教授）による講義「日本の詩歌」を実施
66	研究セミナー共催「第18回『日本の歴史と文化』学会」（日本研究）	2016/02/17 ～ 2016/02/19	ロシア国立人文大学東洋文化古代研究所と共催で、第18回「日本の歴史と文化」学会を実施。ロシア国内外から若手も含め日本研究者が集まり、研究成果を発表
67	地方講演会：アニメ漫画講演会（ペルミ）	2016/02/29 ～ 2016/03/02	ペルミに、マゲラ・ユリア（アニメ漫画研究者）を派遣し、講演会を実施
68	日本理解講座「忍者文化研究プロジェクトレクチャー・デモンストレーション」（日本研究）	2016/02/28 ～ 2016/03/04	三重大学の忍者文化研究プロジェクトの一環として、忍術についてのレクチャー・デモンストレーションを実施
69	日本理解出前講義（日本研究）	2015/11/07 ～ 2016/03/31	初中等教育機関を対象に、日本研究者、日本文化専門家に講師を依頼し、日本に関する講義を実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
70	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語講座及び文化講座の募集、そのほか日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 （1）URL：www.jpfmw.ru （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：158,331件
71	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：2,856人 （2）レファレンス数（年間）：7,422件 （3）貸出点数（年間）：2,007点

合計額 79,541,020 円
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	講演会シリーズ（文芸）：護身術レクチャー・ワークショップ	2015/04/20	日本文化紹介の月次テーマ「武道」に関連した図書館イベント企画として実施。あまり運動をする習慣のない方も、楽しく日本武道に触れる機会を設け、男性も女性も参加しやすく、かつ危険のないよう、武道の技術を生かした「護身術」をテーマにし、講師に古武道と合気道の有段者であるターメル・タラアトを迎えて、2時間のレクチャーとワークショップを実施
2	日本文化紹介：ハルガダ	2015/04/27 ～ 2015/04/28	サウィー文化センターハルガダブランチにおける日本文化紹介デーにおいて、中近東フィルムライブラリー作品の上映、折り紙・習字・ミニ日本語体験講座・浴衣体験等のコンテンツを実施
3	折り紙講座[第1四半期]	2015/04/01 ～ 2015/06/30	当センター主催または当地文化機関との共催により、参加者層に応じた折り紙講座を実施。文化イベントへのブース出展時に折り紙デモを実施
4	日本文化紹介：カイロ国際食品見本市でのブース出展協力	2015/05/06 ～ 2015/05/09	カイロで初めて実施された国際食品見本市に出展するJETROと協力し、日本ブース内で日本の食文化に関する、食品サンプル・写真・映像・日本食レシピを紹介
5	折り紙講座［第2四半期］	2015/07/01 ～ 2015/09/30	カイロ日本文化センター主催または当地文化機関との共催により、参加者層に応じた折り紙講座を実施。文化イベントへのブース出展時に折り紙デモを実施
6	小規模助成（文芸）：Heunicon	2015/07/05 ～ 2015/07/25	コスプレイベントHeuniconに対し、広報費及び会場借料の一部を助成
7	講演会シリーズ（文芸）：はだしのゲン	2015/08/20	戦後70年の節目に、原爆を惨禍を描いた名作『はだしのゲン』アニメーション映画を上映、参加者間でのディスカッションを実施
8	小規模助成（文芸）：和太鼓公演	2015/08/24 ～ 2015/09/30	日本イズミル文化友好協会が主催する和太鼓巡回公演に対し、謝金及び広報費の一部を助成
9	茶道講座：秋のお茶会	2015/09/29	在カイロ裏千家淡交会と共催で、主に日本語学習者を対象に秋のお茶会を実施
10	五嶋龍エジプト公演	2015/10/01 ～ 2015/10/04	文化芸術交流海外派遣助成プログラムに採用された五嶋龍エジプト公演の受入に当たり、共催機関であるカイロオペラハウスとの調整、コンセルバトワールでのワークショップ等を実施
11	カイロジャズフェスティバル	2015/10/15 ～ 2015/10/18	7回目を迎えるカイロジャズフェスティバル2015に、コペンハーゲンで活躍する平林牧子トリオを招へい
12	バックストリートフェスティバル	2015/10/16 ～ 2015/10/22	第3回を迎えるバックストリートフェスティバルに2015に、日本人パフォーマーの池田洋介を招へい、公演及びパントマイムワークショップを実施
13	小規模助成（文芸）：愛の渇き	2015/08/10 ～ 2015/11/12	Lighting Groupによる三島由紀夫の『愛の渇き』公演に対し、旅費、謝金、広報費及び会場借料の一部を助成
14	生け花デモンストレーション	2015/11/07	在エジプト大使館と共催で、東京庭園での日本文化紹介イベント内において生け花デモンストレーションを実施
15	講演会シリーズ（文芸）：カイロ国際映画祭	2015/11/11 ～ 2015/11/20	カイロ国際映画祭の開催に合わせ、映画評論を専門とする勝田友巳記者を招へいし、日本映画上映後のトークセッション及びパネルディスカッションを実施

16	講演会シリーズ（文芸）：巡回展関連ワークショップ・講演会	2015/11/20 ～ 2015/12/22	巡回展「ストラグリング・シティーズ」展の実施に合わせ、カイロの都市計画に関するワークショップ、日本で建築を学んだエジプト人研究者による講演、建築に関するドキュメンタリー映画『だれも知らない建築のはなし』の上映等を実施
17	小規模助成（文芸）：ビデオフェスティバル	2015/10/29 ～ 2015/12/31	第7回目を数えるカイロビデオフェスティバルに対し、日本人映像監督の旅費、謝金及び広報費の一部を助成
18	国際交流基金海外巡回展「ストラグリング・シティーズ」展	2015/12/14 ～ 2015/12/22	国際交流基金海外巡回展「ストラグリング・シティーズ」展をカイロで実施
19	日本文化紹介：サキアフェスティバル	2016/02/22 ～ 2016/02/24	サウィー文化センターの第13回SAKIA国際文化フェスティバルに大使館広報文化センターと協力しブース出展及びカイロ日本語講座の学生有志による合唱を披露
20	茶道講座：春のお茶会	2016/02/23	在カイロ裏千家淡交会と共催で、日本語学習者及び当地文化人を対象に春のお茶会を実施
21	小規模助成（文芸）：女性映画祭	2015/12/24 ～ 2016/03/03	第9回目を数えるカイロ国際女性映画祭に対し、河瀬直美監督の『二つ目の窓』上映権料・翻訳代の一部を助成
22	震災関連DVD上映会	2016/03/02 ～ 2016/03/23	東日本大震災から5年の節目に、毎週水曜日の夜、震災関連DVDの上映会を実施
23	日本映画週間2016	2016/03/19 ～ 2016/03/24	エジプト文化省と共催で、本部フィルムライブラリー新作ブルーレイ3本、中近東フィルムライブラリー作品1本を含む計5作品をカイロで上映
24	囲碁・将棋講座	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ日本文化センター図書室を碁会所として定期的に開放し、囲碁・将棋普及を実施
25	J-POPフェスティバル	2016/02/06	EGYCon実行委員会と共催し、第3回エジプトアニメ・マンガコンベンションを開催、マンガ作品展示、コスプレ体験、書道、折り紙、マンガカフェ等の複合的な日本文化紹介コンテンツを実施
26	展示セット活用	2015/04/01 ～ 2016/03/31	カイロ日本文化センターが保有する展示セットを当センター、外部のギャラリー、文化センター、学校等に展示する。また、中東地域の在外公館から貸出し要請に対して、返送輸送経費公館負担を原則として貸出しを実施
27	日本文化紹介：Cairo Comix	2015/09/30 ～ 2015/10/03	ブース出展及びアニメ上映の協力

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
28	講演会シリーズ（日知）：言語フェス	2015/05/20 ～ 2015/05/23	サウィー文化センターが主催する「Language Exhibition」に日本ブースを出展し、日本語・日本文学の紹介を行うとともに、カイロ大教授陣による翻訳に関する対談を実施
29	講演会シリーズ（日知）：翻訳講演会	2015/10/22	Hanem（カイロ大学専任講師）を講師に迎え、翻訳に関する講演会を実施
30	講演会シリーズ（日知）：平野啓一郎翻訳講演会	2016/01/06	翻訳者Maisara Afifiを講師に迎え、平野作品の翻訳に関する講演会を実施
31	小規模助成（日知）：JEN Youth	2016/02/27	JEN Youthによるエジプト人による日本語、日本人によるアラビア語スピーチコンテストの実施経費の一部を助成
32	講演会シリーズ（日知）：浦田教授講演会	2016/03/17	カイロ大学客員教授として滞埃中の浦田義和を講師に迎え、日本現代文学に関する講演会を実施

33	アインシャムス大学関係者短期訪日	2015/11/07 ～ 2015/11/14	2015年4月に就任したアインシャムス大学新外国語学部長に訪日の機会を提供

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
34	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ウェブサイトを通じて、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を英語とアラビア語で発信 （1）URL（英語）：http://jfcairo.org/、URL（アラビア語）：http://jfcairo.org/ar/ （2）ウェブサイトアクセス数（年間）：142,890件、ページビュー：1,594,192件 （3）メールマガジン配信数（年間）：13,200件
35	広報	2015/04/01 ～ 2016/03/31	メール・マガジン及びフェイスブックを通じた、事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報発信。メールマガジンには約1200名が登録、配信数（年間）は13,200件。平成27年度末時点でのフェイスブック実績（2011年11月導入～2016年3月31日までの「いいね」回答総数）は20,975件
36	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に関する図書（英語、アラビア語、日本語）及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 （1）のべ来館者数（年間）：3,560人 （2）レファレンス数（年間）：44件 （3）貸出点数（年間）：693点

合計額 35,194,373 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

（1）文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	小規模助成（出版助成）	2015/04/25 ～ 2016/03/15	日本図書の翻訳出版に対し助成
2	JFガレージコンサートVol.06	2015/06/19	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、Hanoi Brass Bandによる日本の楽曲を含めた音楽コンサートを実施
3	ヨーロッパミーツアジアinコンテンポラリーダンス　公演	2015/10/03 ～ 2015/10/04	「ヨーロッパ・ミーツ・アジア・イン・コンテンポラリーダンス」に対し、KENTARO!!を招へいし、ダンス公演を実施
4	小規模助成（Monsoon Music Festival）	2015/10/08 ～ 2015/10/11	音楽フェスティバル「Monsoon Music Festival」に対し、日本人アーティストの招へい旅費を助成
5	JFガレージコンサートVol.07	2015/10/17	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、Jump for Jazzによる日本の楽曲を含めた音楽コンサートを実施
6	ベトナム児童画展	2016/01/15 ～ 2016/01/30	日本語を学ぶ中学生による絵画コンクール応募作品の展覧会を実施
7	日本文化紹介キャラバン	2015/04/01 ～ 2016/03/31	ベトナム各地で写真パネル等の展示、文化備品の貸出、日本映画上映会等を実施
8	小野寺修二ワークショップ	2015/12/15 ～ 2015/12/28	文化交流使として滞在中の小野寺修二のほか、藤田桃子、崎山莉奈によるワークショップを大学、劇場等で実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	国際会議「ベトナム統一40周年」（日本研究小規模助成）	2015/04/24 ～ 2015/04/25	国際会議への日本からの研究者招へい旅費を助成
10	国際会議「東アジアの経済統合」（日本研究小規模助成）	2015/08/20 ～ 2015/08/23	国際会議への日本からの研究者招へい旅費を助成
11	井上靖賞論文コンテスト	2015/10/01 ～ 2016/03/31	井上靖記念文化財団との共催で、日本文学に関する研究論文コンテストを実施
12	ベトナム日本研究学生・若手研究者 日本語・日本文化訪日研修	2015/08/25 ～ 2015/10/14	日本研究論文コンテストの入賞者4名に対し、日本語と日本文化を学ぶ訪日研修の機会を提供。日本研究を志すベトナムの大学生・大学院生・若手研究者の育成を目的とする。一般社団法人尚友倶楽部からの助成金にて実施

（３）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：http://www.jpf.org.vn (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：218,864件
14	図書館運営	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：12,148人 (2) レファレンス数（年間）：1件 (3) 貸出点数（年間）：3,107点

合計額 56,526,461 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

１．文化交流施設等協力事業費

（１）人物交流特定寄附

（２）日本研究特定寄附

（３）日本語特定寄附

（４）催し等特定寄附

（５）文化交流施設等特定寄附

1．文化交流施設等協力事業費／（1）人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	日本	一般社団法人CWAJ	2014/03/01 ～ 2017/12/31	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金（SA）及び外国人留学生大学院女子奨学金（NJG）において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
2	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学日本支援グループ	米国	アジア女子大学支援財団	2012/11/01 ～ 2015/06/30	アジア女子大学において、高等教育機関への進学が困難であったアジア各国の優秀な女性達に共通の課題に取り組みながら教育を受ける機会を提供し、国際的な相互理解を促進させるため、学部学生に対する奨学金を支給
3	日米交流財団フェローシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2014/07/01 ～ 2017/06/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
4	ミュージック・フロム・ジャパン2016年アーティスト・レジデンス	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2015/05/01 ～ 2016/03/31	ミュージック・フロム・ジャパンの新たな試みとして、音楽の分野における日米の対話と交流促進のため、日本の音楽関係者をニューヨークに招へいし、米国の音楽関係者とともに、講演会、フォーラム、コンサート、音楽交流会等を開催
5	タンザニアさくら女子中学校を中心に展開する対日理解の促進と日本-タンザニア文化交流事業	さくら・ビジョン・タンザニア	タンザニア	さくら・ビジョン・タンザニア	2015/01/01 ～ 2016/12/31	2016年1月に開校のタンザニアさくら女子中学校において、日本との文化交流を促進し、対日理解を広めるために、日本人教師等の派遣事業、日本に関する図書・映像資料購入、日本に関する映像資料上映会、折紙・料理・武道教室等開催、日本人支援者との交流事業、日本の中学生との交流事業を実施
6	アジア女子大学奨学金プログラム【平成27年度受入】	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2015/07/01 ～ 2018/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性達が、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給

合計額 96,850,945 円

うち共通経費 0 円

1．文化交流施設等協力事業費／（2）日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2012/04/01 ～ 2015/03/31	京都大学、慶應義塾大学、東京大学、立命館大学、早稲田大学が米国ワシントンD.C.に共同で設立した日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティーの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
2	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2015/04/01 ～ 2018/03/31	日本の主要大学により米国ワシントンD.C.に設立された日米研究インスティテュートにおいて、「環境・エネルギー」・「安全保障」・「地域協力・統合」を主な課題とした「研究活動」及びセミナー・シンポジウム等による「研究成果の発信」、次世代の日米関係を担う「人材育成事業」、並びに日米の政策決定等に影響を与えられるような「コミュニティーの形成」を実施
3	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク大学ロースクール	2016/07/01 ～ 2017/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、JD(3年制)課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、サマー講座への日本法教授招へい、サマー講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施

合計額 30,053,000 円

うち共通経費 0 円

1．文化交流施設等協力事業費／（3）日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立50周年プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	日本	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	2012/09/01 ～ 2015/08/31	2013年に創立50周年を迎えるアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターにおいて、主に北米の大学生・大学院生等を対象とした中・上級日本語研修実施のための資金を長期的に確保するため、同センター基金の積み増しを実施
2	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人　エルエスエイチアジア奨学会	日本	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2014/04/01 ～ 2017/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢氏の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 3,381,000 円

うち共通経費 0 円

1．文化交流施設等協力事業費／（4）催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日韓交流おまつり2015 in Tokyo	特定非営利活動法人日韓交流祭り協会	韓国	特定非営利活動法人日韓交流祭り協会	2015/05/01 ～ 2016/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、日比谷公園において、日本と韓国の芸術団体等による公演、両国の文化体験イベント及び日韓国交正常化50周年を記念した朝鮮通信使行列等を実施
2	バルカン室内管弦楽団ベオグラード公演2015	バルカン室内管弦楽団事務局	日本	バルカン室内管弦楽団事務局	2015/06/23 ～ 2015/06/28	柳澤寿男（日本人指揮者）により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による、日本の楽曲や世界平和祈念のための楽曲の演奏、世界的に有名なソリストとの共演等を含む公演をセルビア共和国ベオグラード市のコララツホールにて開催
3	第21回ホノルルフェスティバル	ホノルル　フェスティバル財団	米国	ホノルル　フェスティバル財団	2014/04/01 ～ 2015/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
4	とやま世界こども舞台芸術祭2016	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	全世界区分困難	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2015/04/01 ～ 2017/03/31	次世代を担う子ども達が、演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の優れた団体を富山県に招き、県内各所での3回のプレ公演、及び6日間の舞台芸術祭を実施
5	四天王寺ワッソ	NPO法人　大阪ワッソ文化交流協会		NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2015/04/01 ～ 2016/03/31	日韓をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡（雨天時は大阪国際交流センター）において、写真展示や体験型イベント、日韓国交正常化50周年を記念し日本と朝鮮半島の友好の歴史を再現した巡行等を行う祭りを開催

合計額 82,562,000 円

うち共通経費 0 円

1．文化交流施設等協力事業費／（5）文化交流施設等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	所属・肩書等	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	ポートランド日本庭園拡張計画	オレゴン日本庭園協会		米国	オレゴン　日本庭園協会	2013/04/01 ～ 2017/03/31	2013年に創設50周年を迎えたポートランド日本庭園において、隈研吾の設計による庭園及び附帯施設の拡張整備、日本庭園の作庭、維持・管理等に関する国際的な教育機関の創設、及び拡張した庭園等の維持管理のための同庭園基金の積み増しを実施

合計額 350,000 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

１．その他

（１）後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

（２）後援名義の付与（日本語国際センター）

1．その他／（1）後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	PARASOPHIA 1:京都国際現代芸術祭2015	京都国際現代芸術祭組織委員会	2013/05/27 ～ 2015/05/10	世界の現代美術と先鋭的な文化活動を紹介する芸術祭。京都において、国内外の現代芸術を紹介することにより新たな芸術文化を発信するとともに、京都の伝統芸術や産業の発展に資することを目的とする、国際的に活躍する内外の芸術家が京都に集い、それぞれの作品や活動を展示、公開することを支援
2	第18回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益財団法人　青年海外協力協会	2014/07/01 ～ 2016/03/31	絵画を通じて児童の夢と想像力を育み、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童画（募集対象：4歳以上15歳以下、テーマ：自由）を募集し、展覧会を開催。入賞作品については県内で巡回展を実施
3	第10回　日本の伝統食器展特別企画展「古代中国への誘い　銅鏡展」	日月美術館	2014/11/09 ～ 2015/10/25	第10回日本の伝統食器展・企画展「古代への誘い　銅鏡展」の一環として、「古代社会と銅鏡」をテーマに講師を招いて講演会を実施。企画展示では、中国古代の銅鏡（春秋時代～清代）と日本の銅鏡（江戸時代を中心とした柄鏡）あわせて30面を展示。老若男女に分かりやすい展示を心掛け、銅鏡について日英で解説を表示
4	北陸新幹線開業記念「金沢に花開いたもう一つの武家文化―能楽―」	金沢能楽美術館	2015/02/28 ～ 2015/05/10	北陸新幹線金沢開業を記念し、平成25年度秋にパリ日本文化会館にて好評を博した「加賀百万石―金沢に花開いたもう一つの武家文化―」展（パリ日本文化会館・国際交流基金／金沢市共催）の能楽展示を再現
5	第10回SWISS WEEK スイス・日本通商条約150周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤメ基金	2015/03/24 ～ 2015/04/01	西洋の楽器フルート（バーゼル・フルートトリオ）と東洋の1000年もの古い楽器・高野山峰山進流声明グループの編成で第一部は声明のみ20分及びフルートトリオ20分、第2部は両方でコラボレーション演奏を実施
6	第4回　東アジア高校生国際公募展（ART FOR ASIA）	学校法人瓜生山学園　京都造形芸術大学	2015/04/01 ～ 2015/08/31	芸術を通した国際交流の場を設け、東アジアの若い芸術の才能育成と若者たちの未来に向けての連帯を促す。自画像をテーマに日中韓台の高校生より作品を募り、審査後は日本にて受賞者対象の研修と展示を実施
7	第16回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2015/04/01 ～ 2015/10/12	世界平和と相互理解への貢献を希求し、関西で国際規模のコンクールを開催。芸術、文化を発信するとともに、世界へ羽ばたく若い音楽家を見出目すことを目的として実施
8	第14回　世界こどもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2015/04/01 ～ 2017/03/31	日本文化の紹介等国際理解を推進するために、1990年より2年に1度開催されている俳句コンテスト。日本のみならず、海外の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、世界でもっとも短い「詩」であるハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことを目的として、海外各国の教育機関、日本航空海外支店等の協力のもと実施
9	日本さくら祭2015 Japan SAKURA Festival 2015 in Hanoi	日本さくら祭実行委員会	2015/04/11 ～ 2015/04/12	桜が咲く時期に、日本に興味を持つベトナム人向けにより日本文化を紹介するとともに、日本人駐在員の子弟向けにも楽しんでもらえるイベントを開催。文化、地域、教育、芸能、職、ビジネス等多方面にわたる交流の場とし、2日間にわたる、魅力あふれる日本を紹介
10	講演会「古墳時代の銅鏡」	日月美術館	2015/04/19	第10回日本の伝統食器展特別企画展「古代への誘い　銅鏡展」の関連催事として開催される講演会。1部：京都国立博物館宮川禎一による講演会「古墳時代の銅鏡」2部：山梨県立考古学博物館萩原の司会によるシンポジウム「銅鏡の流れ」
11	FAR EAST FILM FESTIVAL 2015	CENTRO ESPRESSIONI CINEMATIOGRAFICHE / FAR EAST FILM FESTIVAL	2015/04/23 ～ 2015/05/02	ローマ日本文化会館が在外事業として共催するファー・イースト映画祭。17回目となる本年は特別ゲストに久石譲とフルオーケストラを迎え、ジブリ音楽でオープニングを飾るという日本のプレゼンスを存分に示す企画内容

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
12	第11回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2015/04/26	日本語コースを開講している小・中学校を中心に、当地の日本語教育機関から参加者を募り、日本語学習奨励のためのスピーチコンテスト（自由題によるスピーチコンテストと朗読・朗読劇のコンテスト）を実施
13	フォールディング・コスモス・ヴィラ・サヴォア	フォールディング・コスモス実行委員会	2015/04/30 ～ 2015/06/21	2011年より国内外で巡回展を行っている幕末の北方探検家・松浦武四郎の遺した一畳だけの書斎「一畳敷」の最小空間の精神性とモジュールを現代的に解釈し再現した空間と、その外に広がる心象風景の世界を現代美術で表現した現地制作の作品群を、ル・コルビジュエ没後50周年記念展の一環として、ル・コルビジュエの展覧会に連動する形でサヴォア邸で7週間展示する。日仏間の意義深い文化交流を意図して企画
14	「サンパウロカーニバル出陣立佞武多」写真展・ブラジル物産展	五所川原市	2015/05/01 ～ 2015/05/31	2015年2月、ブラジルで行われたサンパウロカーニバルに「五所川原立佞武多」が参加した。その活動報告を、市民及び観光客に披露するとともに、写真や映像、食品や物品でブラジル文化を紹介する展示を行う。五所川原市への誘客と立佞武多の館来客数を向上させること、海外情報発信事業の二次波及効果を目的としている。なお、サンパウロカーニバルへの「五所川原立佞武多」参加については、国際交流基金が共催
15	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2015	株式会社　東京国際フォーラム	2015/05/02 ～ 2015/05/04	世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じた、諸外国と日本との文化交流の促進、また、東京、日本の魅力を世界に発信するとともに、アジアをはじめとした各国からの観光客の誘致等を目的に行う音楽祭。2015年以降の音楽祭は、音楽の世界を俯瞰して見出される人類共通の普遍的なキーワードをテーマにプログラムを構成する。その第1回目のテーマは「PASSIONS(パッション)」
16	あーすフェスタかながわ2015	あーすフェスタかながわ2015実行委員会	2015/05/16 ～ 2015/05/17	地域社会と外国籍県民が交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やＮＧＯ等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」についてともに考え、語らい、楽しむ催しを開催
17	イーハトーヴ交響曲　北京公演	株式会社ムーランプロモーション	2015/05/20	中国文化部、北京市人民政府、国家広播電影電視総局が主催し、2000年から毎年5月に北京で開催されている世界最大規模の芸術祭「相約北京芸術祭」の一環として、「イーハトーヴ交響曲　北京公演」を開催する。日本独特の芸術文化、リッチコンテンツ情報を発信し、日本ブームの創出に伴う関連産業の海外展開拡大の促進につなげることに努め、両国の経済交流と観光振興に力を添えるイベント
18	MONO-HA	FONDAZIONE　MUDIMA	2015/05/21 ～ 2015/09/21	日本の現代美術の動向のひとつである「もの派」のアーティスト9名の作品をミラノのEXPO2015で展示。展覧会にあわせて、日伊の芸術批評家によるエッセイを掲載したカタログも出版
19	中国風刺漫画展	公益財団法人　日中友好会館	2015/05/28 ～ 2015/06/28	日本において、中国の優れた美術・文化と人民の生活の様子を紹介し、日中両国間の相互理解と友好交流を促進することを目的に、中国浙江省嘉興市の各関係機関から提供される中国の現代風刺漫画約60点を展示
20	2015年京都交響楽団ヨーロッパ公演	公益財団法人　京都市音楽芸術文化振興財団	2015/06/01 ～ 2015/06/09	創立60周年を記念して、前年度の27年に、姉妹都市提携50周年を迎えるイタリア・フィレンツェで開催される音楽祭「フィレンツェ5月音楽祭」へ出演する他、ヨーロッパ5都市を巡る海外公演を実施。京都市交響楽団のさらなる発展及びヨーロッパ各地の文化都市との交流を推進

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
21	渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2015/06/16 ～ 2016/03/31	多くの企業の設立や育成に携わると同時に福祉や教育等の社会事業にも貢献した、近代日本社会の礎を築いた渋沢栄一に因み、彼の精神を受け継ぎ、社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者に「渋沢栄一賞」を授与
22	第四回　全日本声優コンテスト「声優魂」	一般社団法人国際声優育成協会	2015/07/01 ～ 2015/11/30	趣旨：夢を持ち、可能性に満ちている世界中の若者たちの新たな才能の発掘及び支援と育成。内容：声優、シナリオライター、アニメ・イラストレーターを目指す世界中の若者が集い競い合う「中高校生の声の祭典」
23	建築倉庫　ミラノトリエンナーレ建築模型展	一般財団法人　建築文化保存機構	2015/07/10 ～ 2015/07/19	日本の建築家による建築模型の展示。会場は、ミラノ・トリエンナーレの施設内にあるデザインミュージアム正面のギャラリー。世界的にCGや3次元プリンタが普及して建築模型が作成されなくなる中、日本のさまざまな建築家による模型を一堂に展示し、建築模型が持つ魅力や文化的価値を伝える。更に日本の建築家が、身体感覚に基づく設計ツールとして模型を用いることで、よりヒューマンな空間追求を行っていることを提示
24	2015年度第40回香港日本語弁論大会	The Japan Society of Hong Kong	2015/07/12	香港における日本語学習者の日本語力の水準を引き上げるとともに、日本語学習に対する一般市民の関心を喚起することを目的に日本語スピーチコンテストを開催
25	こども国際フェスタ2015	こども国際フェスタ実行委員会	2015/07/18 ～ 2015/09/06	グローバル人材の育成を目的とし、子どもたちが楽しみながら、母国と世界への理解を深められる、なおかつ世界で通用する人材に欠かせない人間としての教養（リベラルアーツ）を意識した体験型プログラム（大使館訪問、国際スピーチコンテスト等）を開催
26	第10回全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2015/07/21	中国各地の予選において選ばれた中国人学生による日本語スピーチコンテストの本選を東京において開催。コンテストを実施するとともに、日本人学生との交流会や企業訪問を行い、中国人学生の日本や日本人への理解促進を図ることを目的として開催
27	世界コスプレサミット2015	世界コスプレサミット実行委員会	2015/07/25 ～ 2015/08/02	日本の「MANGA」「アニメーション」の、世界での人気ぶりを日本国内に伝えるとともに、「MANGA」「アニメ」を通して、新しい国際交流を創造し、また、愛知県を訪れる外国人観光客の増加を図ることを目的としたイベント
28	夏季教員ワークショップ2015	公益財団法人武蔵野市国際交流協会	2015/07/29 ～ 2015/07/30	「学校と地域がつくる国際理解教育」をテーマに、地域に暮らす外国人やＮＧＯ/ＮＰＯとの協働での授業づくりを推進することを目的に、国際理解教育の理念・理論及び参加型学習の手法や実践事例を紹介しながら、教員が授業実践のヒントを獲得できる場を提供
29	多文化おもてなしフェスティバル2015	多文化おもてなしフェスティバル2015実行委員会	2015/08/01 ～ 2015/08/16	多文化共生の可能性や、在日外国人が抱える課題などについて議論するフォーラムやワークショップ等を開催し、その成果を発表、各国の文化を披露する「多文化おもてなしフェスティバル2015」を実施
30	国際キャンプ2015夏	特定非営利活動法人わたしと僕の夢	2015/08/03 ～ 2015/08/12	子どもたちが多くの新しいことを学び、成長する機会を創出する10日間のキャンプ。タイの小学生と寝食を共にし活動することによって、異文化を学び、視野を広げ、規律と礼儀を身に着けることを目的として実施
31	福島青年管弦楽団　音楽研修2015	Keys of Change	2015/08/03 ～ 2015/08/21	2013年3月、ロンドン音楽研修旅行にて共演したオルフェウス管弦楽団及びKeys of Changeの音楽家23名が来日し、大規模な音楽交流を行う。被災地で生きる中学生75名が、ヨーロッパのクラシック演奏家23名との協働を通じて演奏技術を飛躍させ、東京の大舞台での成功体験を味わうことで、これからの人生を自分の手で切り拓いていくための自信や強さを手にすることを目的に行う音楽研修
32	第31回日韓学生フォーラム	安彦海咲	2015/08/05 ～ 2015/08/20	日韓の大学生が互いの国を訪問し、両国に関する諸問題を広範な視野から討論しながら2週間一緒に過ごすことで、より良い日韓関係を築くために必要な相互理解を深めるために開催

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
33	第2回新大久保映画祭	新宿韓国商人連合会	2015/08/15 ～ 2015/08/22	多文化共生の象徴的な地域である新宿で、韓国をはじめアジアの国々の映画を通じ、民間交流を深めることを目的に行う映画祭。日本未公開の韓国映画をはじめ、アジア各国の映画15作品を厳選各2回、合計30回上映する。関連イベントとしてトークショーも開催
34	第52回全国国際教育研究大会千葉大会	全国国際教育研究協議会	2015/08/20 ～ 2015/08/21	高校生の国際感覚と相互理解をはぐくむことを目指し「多文化交流をとおしてはぐくむグローバルな視点」をテーマに、第35回高校生英語弁論大会、第15回留学生日本語弁論大会、その他、高校生国際協力・理解研究発表会を実施
35	第28回　JAPAN TENT―世界留学生交流・いしかわ2015―	JAPAN TENT 開催委員会	2015/08/20 ～ 2015/08/26	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招き、県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じてもらい真の日本と日本人を知ってもらう場を提供
36	第11回ルーマニア国際音楽コンクール	日本ルーマニア音楽協会	2015/08/26 ～ 2015/08/30	日本ルーマニア音楽協会は、音楽を通した国際交流と若手アーティストの演奏活動支援を目的として、2005年よりルーマニア国際音楽コンクールを開催している。本年はその11回目
37	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2015/09/02 ～ 2016/03/23	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興をはかるための演奏会。毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし国際親善交流を目指し、お互いの文化の発展向上を目標に開催
38	いのちの交響　～空海の地で会う日・韓現代美術～	「いのちの交響」展実行委員会	2015/09/05 ～ 2015/11/03	空海による高野山開創1200年記念、また日韓国交正常化50年の節目の年に、空海の「いのちの思想」「共生の思想」を導きとして、日韓の現代美術作家の作品展を高野山で開催。ベテランから若手の日本と韓国の作家各3名を招待。立体、平面、映像等を展示
39	武生国際音楽祭　2015	武生国際音楽祭推進会議	2015/09/06 ～ 2015/09/13	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭で毎年継続開催し、26回目を数える。国際的に豊かで特色ある音楽祭を展開することで、新たな聴衆層を掘りおこし、地域文化の振興と音楽芸術の普及とともに、音楽界の将来を担う若い人材の発掘・育成を図り、音楽文化の創造と発展に寄与
40	コロンビアと日本をつなぐ共同制作絵本「ポンボ・イン・ジャパン」挿絵展	コロンビア大使館	2015/09/09 ～ 2015/10/30	コロンビアの国民的作家ラファエル・ポンボの詩に、公募で選ばれた日本人イラストレーター14名が挿絵を制作、それら27点の原画を展示
41	ベトナムフェスタ in 神奈川	ベトナムフェスティバル in 神奈川実行委員会	2015/09/18 ～ 2015/09/20	ベトナムと日本の人や企業など多岐にわたる相互往来を増進させることを目的に、ビジネス、文化、食、観光など幅広い分野でのベトナム交流イベントを実施。経済交流プログラムと文化交流プログラムを実施し、文化交流プログラムでは、展示ブース、物産フェア、ベトナム水上人形劇、アオザイ体験を予定
42	日韓交流おまつり2015 in Seoul	日韓おまつり2015 in Seoul 実行委員会	2015/09/19 ～ 2015/09/20	日韓最大の民間交流事業であり両得の友好関係の増進を目的に開催されている。日韓の市民交流、若者交流、地方交流などさまざまな意味での交流を通し、より良い日韓関係の基盤を築く事業として、「伝統」と「現在」という切り口から、幅広い層へのアピールを行うとともに、観客も実際におまつりに参加してもらい交流を深める。また、今後とも継続し日韓友好の大切なシンボルとして、育てていくことを目的とするイベント
43	インド映画同好会　大映画祭 in 東京 2015	特定非営利法人インド映画同好会	2015/09/20 ～ 2015/09/23	目的：アジア間の異文化交流と相互理解と親睦内容：豊富な映画や資料をもとに、日本未公開作品を紹介しながらそれぞれの作品のテーマに関する研究報告を行うイベント
44	東京国際ミニプリント・トリエンナーレ2015	多摩美術大学美術館	2015/09/26 ～ 2015/11/08	版画の出品作品のサイズを20×25cmに限定することで、「世界のどこからでも、郵送により、誰でも自由に参加できる」というアイディアを試みた国際公募展。第5回目の本展覧会では、前回までに構築したアーティストのネットワークを活かしインターネットを駆使して、世界のアーティストに向けて公募し、より多くの参加を募った。2000点を越える応募作品から厳選な審査を経た約300点の入選作品を展示

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
45	第11期「蕪村顕彰全国俳句大学・表彰式」	NPO法人近畿フォーラム21	2015/09/28	近畿フォーラム21は平成22年より「蕪村顕彰俳句大学」を開講し、毎月5回「句会講座」と、年2回優秀句に大阪府知事賞等を授与する「表彰式」を行ってきた。平成28年に蕪村生誕300年を迎えるのを記念し、第5期より国際俳句交流を進める「国際俳句蕪村賞」を設け、国際俳句交流を促進
46	NPO法人近畿フォーラム21　第12期蕪村顕彰俳句大学	NPO法人近畿フォーラム21	2015/10/01 ～ 2016/03/31	大阪俳人蕪村の顕彰と実績を後世に伝承し、俳句文化の振興に務める。地元及び世界各国から俳句作品をを募集し、優秀作品を表彰し、国際俳句交流を行う。世界に与謝蕪村の名を広めるために実施
47	和洋女子大学主催国際シンポジウム「国際アニメシンポジウム」	和洋女子大学	2015/10/03	日本のアニメや漫画は、表意・表音文字の特性を巧みに使い分けるオノマトペなどと視覚表現文化との関係性を強く持ち、その表現の特性は、芸術領域にまで大きな影響を与えている。平安時代から現存する絵巻物とアニメの魅力とは何か、制作する側と鑑賞する側との違う立場からの歴史的背景も踏まえた、これからの日本文化（アニメ・マンが）のあり方を検証するシンポジウム
48	第26回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）	宇部市	2015/10/04 ～ 2015/11/29	UBEビエンナーレは、現代彫刻家の登竜門として、新進・新鋭彫刻家の発掘に大きく寄与している。また、海外作家の応募も多数を占め、芸術における国際交流の役割も果している。本年度は、前年度選考された実物制作指定作品18点の中から、入賞作品を決定した後、展覧会を開催する。更に、実物制作指定作品18点の野外彫刻に加え、模型選考入選作品40点も同時に公開し、県民・市民に広く彫刻鑑賞の機会を提供
49	TOKYO INTERNATIONAL PHOTOGRAPHY FESTIVAL	TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY	2015/10/09 ～ 2015/10/18	写真を通じて、日本と海外の文化を繋げる架け橋となること、そして国内外の写真家が、国を越えてアーティスティックなヴィジョンを提示し、写真によるコラボレーションと対話の機会を造りだすことを目的に創設されたフォトコンペティション
50	第10回アセアンフェスティバル	在日アセアン青年ネットワーク	2015/10/10	2015年のアセアン共同体構築へ向け、社会・文化的側面から在日留学生同士のアセアンアイデンティティを構築することを目的に、アセアンフェスティバルを開催。プログラムは2部構成で、第1部はレセプションパーティー、第2部はファッションショー、歌や踊りのパフォーマンス等のイベントを実施
51	第102回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2015/10/10 ～ 2015/10/12	一つの言語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して、年に1度集まり、過去、現在、未来の活動を討議し、交流・親睦を深める。海外からの参加者も交え、国際交流、地域との交流を図るイベント
52	第64回チャーチル杯争奪全国高校生英語弁論大会	青山学院大学E.S.S	2015/10/10 ～ 2015/11/07	英国の政治家、故ウィンストン・チャーチルの名前の使用許可を受け、1952年から毎年、青山学院大学E.S.Sと関西学院大学E.S.Sの共催で開催。予選は西日本、東日本の2か所で行い、本選は青山学院大学で実施。将来、国際社会の一員として21世紀を担う青少年に英語を通して自己主張する機会を与えるとともに、広くその普及をはかり、国際親善に寄与することを目的とした大会
53	第3回日中韓児童友好絵画展	社会教育団体　ベルポ会	2015/10/15 ～ 2015/10/17	絵画を通し、日本･中国･韓国の次世代を担う子どもたちの交流を図り、相互理解と教育・文化事業の促進を目的とする。日中韓各国内で、幼稚園･保育園･小学校の児童による絵画作品を募集･選考し、3か国の入賞作品各100点、合計約300点を3か国で展示する。優秀作品は、駐釜山総領事館に於いて表彰式を行う。また、日中韓各国の展覧会開催機関中に入賞児童を相互に招へいし、開催国児童や教育機関との交流も実施
54	FUJISAN地球フェスタWA2015	FUJISAN地球フェスタWA2015実行委員会	2015/10/17 ～ 2015/10/18	「郷土を愛し、国を愛し、世界と地球の平和を守り、元気よく感謝の思いで生きていける、そういう青年に、大人になってもらいたい」という願いを込め、さまざまなプログラムを実施。世界中から子ども達の参加を募り、音楽・ダンス・武道・芸術・食を通して、文化交流を図る。また各国駐日大使によるレクチャーも企画

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
55	ジャポニスム振興会イタリア公演2015　エキスポ・ジャポニスムコンサート	一般財団法人本願寺文化興隆財団	2015/10/20	日本文化の根底にある、他者を排斥しない心の文化を、深く理解する機会を提供し、伝えることを目的として行う活動。ロジェ・ド・モンテポーロの絵画、大谷祥子の琴、パトリック・ジグマノフスキーのピアノ、池田珠代のピアノのコラボレーションを行い、日伊文化の交流を行う目的として実施
56	Japan Contents Showcase 2015 (12th TIMM, TIFFCOM 2015, TIAF2015)	公益財団法人ユニジャパン	2015/10/20 ～ 2015/10/22	第28回東京国際映画祭（2015年10月22-31日）に併設された、映画･テレビ等の映像マーケット「TIFFCOM2015」、アニメーション作品の国際マーケット「TIAF 2015」、日本の音楽の海外発信･日本のアーティストの海外展開促進を目的とした「12th TIMM」の3つの「コ･フェスタ」オフィシャルイベントが連携し、映画･テレビ、アニメ、音楽を主体としたコンテンツ総合マーケットを実施
57	第40回ジャパンウィーク2015年フィンランド･ヘルシンキ	公益財団法人　国際親善協会	2015/10/21 ～ 2015/10/26	市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐にわたる交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、さらには両国の地域社会づくりに貢献（「ジャパンウィーク」は登録商標）
58	日仏中韓都市・文化対話2015	新潟市	2015/10/22 ～ 2015/10/23	「日仏都市・文化対話」は、2007年度に日仏の創造都市を標榜する自治体等が参加して、各都市の施策や民間での取り組みなどを相互に紹介し、実際の交流につなげてきた。今文化対話は、2015年東アジア文化都市に選定された新潟市で開催し、東アジア域内（中国・韓国）の文化都市・創造都市の参加を求め、新たな交流と見識の共有の機会とする。文化庁との共催
59	2015 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2015/10/22 ～ 2015/10/28	映像文化を紹介する交流活動を通じて、両国のさらなる相互理解と信頼を促進する目的で、今年も東京国際映画祭の提携イベントとして、中国の最新映画・話題の映画作品を紹介する「2015 東京・中国映画週間」を実施　この事業は今年で10周年を迎えた　例年どおり、他では見られない中国の最新映画10本を上映する他、昨年亡くなられた中国映画の巨匠・呉天明監督作品の特集上映も企画
60	フォーラム「文化芸術と新しい地域の創造」―日韓国交正常化50周年の年に―	公益財団法人北海道文化財団	2015/10/24	韓国では「アジア文化中心都市・光州」の造成事業を国家政策とし、2015年9月に中心的事業を行う「アジア文化の殿堂」がオープンする。文化芸術を中心に捉えた国づくり、都市づくりの一歩を踏み出した韓国・光州の例を参考としながら、北海道が多様な文化が息づき、豊かな暮らしを営むことができる地域として発展するために、その原動力としての文化芸術について考えてもらうイベント
61	ワールド・コラボ・フェスタ2015	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2015/10/24 ～ 2015/10/25	持続可能な社会の実現に向け、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民、ＮＧＯ・ＮＰＯ、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげる。本年は特に、「愛・地球博」で深めた世界との”つながり”を振り返るとともに、よりよい未来を築くために、環境、貧困、平和等の課題について一人ひとりが身近なものとして捉え行動に移すきっかけの場として提供
62	大垣ポスターフェスティバル	日本国際ポスター美術館	2015/10/24 ～ 2015/12/18	今年、日本国際ポスター美術館創基30周年、来年、日本国際ポスター美術館創立20周年を迎える。その活動の中で国際的に高い評価を得ている大垣国際招待ポスター展の第1回から第9回展において、多大な貢献をしている国内外のデザイナーを紹介し、日本と欧米の違いと、その国のポスター文化を理解することを目的として、第1回から第9回展から選出した作品約100点を展示
63	第39回福澤杯争奪全日本学生英語弁論大会	慶應義塾大学英語會	2015/10/25	本大会は、英語によるコミュニケーション能力の向上に寄与し国際社会に貢献すべく、38年前に学生自らの手により創設。福澤諭吉という偉大な創設者の精神に則り、学生の国際相互理解のための勉強の場として開催

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
64	平成27年度　日本語教育能力検定試験	公益財団法人　日本国際教育支援協会	2015/10/25	日本語教員を目指す一般学習者、及び日本語教育に携わる教員を対象に、日本語教育の実践のための体系的な知識が備わっているか、また状況に応じ知識を応用し、多様な現場で対応できる能力が基礎的な水準に達しているかを検定
65	第56回　海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2015/10/27 ～ 2015/10/29	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に報告し、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図る。代表者会議、視察、歓迎レセプション、公演を実施
66	第37回ぎふアジア映画祭	ぎふアジア映画祭実行委員会	2015/10/31 ～ 2015/12/06	アジア各国の映画を上映することによって、その国の文化風習等に触れる機会を提供し、アジアの文化交流を深める場とする。岐阜市文化センター、岐阜市民会館での上映以外に、CINEXでも上映を実施
67	第29回国際交流祭　in　ブダペスト	株式会社　NHK文化センター	2015/11/07 ～ 2015/11/08	日本文化を紹介する展示･実演や、音楽や舞踊などの舞台公演を開催するとともにに、開催地の、建築・美術・食等の特徴を生かした企画や、現地文化団体と講師・受講生との共通分野での音楽祭や展示会を催し、文化の交流、友好の促進を図る。相互理解と友好親善を目的とした、民間による草の根の国際交流
70	第7回「東西文化の融合」国際シンポジウム	大東文化大学大学院外国語学研究科日本言語文化学専攻	2015/11/08	2007年4月の開設以来、国内外に向けて日本古典学を軸に比較文学研究を発信。昨年の第6回シンポジウム（国際交流基金後援）に引き続き、今年度は、近現代及び民俗学・芸能史の研究領域を拡大し、同じく宝塚歌劇作品を取り上げて「『新源氏物語』の源流と日本学」をテーマとする国際シンポジウムを開催。あわせて応用日本語学系の分野で「タイにおける日本語教育の胃酸とその継承」の成果発表を実施
71	第37回全国中学高校教員による英語弁論大会(2015年)	一般財団法人国際教育振興会	2015/11/15	国際教育交流や語学教育事業を実施する一般財団法人国際教育振興会が、国際化への対応が求められる中学高校教員の英語指導力の増強の支援を目的として、現職英語教員による英語弁論大会を実施し、優秀者を表彰する事業
70	第10回　中国語スピーチコンテスト	立命館孔子学院	2015/11/15	中国語教育の促進、中国文化の理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として開催する。これにより中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を期待する。今回のコンテストでは、高校生以下の部ではスピーチと漢詩暗唱、大学生を含む一般の部ではスピーチとその内容に関する質疑応答を実施
71	第3回日本支倉常長俳句賞	株式会社　鎌倉虚子立子記念館	2015/11/15 ～ 2016/03/12	2015年は、支倉常長らの慶長遣欧使節が、スペインからフランス・サントロペを経由してイタリアのジェノヴァ共和国に到着し、当時のローマ教皇領、トスカーナ大公国など現在のイタリア各地を訪れてから400年となる。こうした歴史をふりかえり、日本と欧州の俳句交流促進のために投句を募集
72	第41回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2015/11/20	本年度のテーマを「学習者に焦点をあてて」として言語教育の理論と実践をさまざまな角度から考える。基調講演はJean-Marc Dewaele、八島智子（関西大学）他、ワークショップ・討論会もあわせて実施
73	インド映画同好会　大映画祭 in 関西2015	特定非営利法人インド映画同好会	2015/11/21 ～ 2015/11/23	インド･フィリピンの映像とともに、両国の文化や習慣を中心とした研究報告を行う異文化交流　国際交流基金が後援した2015年9月20日～23日の催事「インド映画同好会　大映画祭 in 東京 2015」の関西版
74	日本留学フェスタ in フランス	大学新聞社	2015/11/28 ～ 2015/11/29	日本留学に関する情報収集を目的としたフェア。会場内では日本の高等教育機関及びの日本語教育機関の広報担当によるブースを設置し、来場した日本留学及び日本語学習に興味のあるパリ、リヨン在住の方を対象に面談も実施

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
75	藝大アーツスペシャル「障がいとアーツ」	東京藝術大学	2015/12/01 ～ 2015/12/06	障がい者の方々と分け隔てなく美術や音楽を楽しめる空間を提供し、現代社会に適合した芸術の可能性を探求するため、コンサート、シンポジウム、ワークショップ、障がい者の美術家による展覧会を開催。カンボジアを代表する視覚障がいの音楽家を招き、世界的バイオリニスト和波たかよしのもと、東京藝大学生との室内合奏団を結成。同時に、特別支援学校と共同制作を行った成果を奏楽堂び舞台で発表
76	サムデックテコ・エコグローバル・ミュージアム開館記念世界遺産写真展 アンコール遺跡とプレアビヘア BAKU斉藤2015	Cultural Motion ″APPASSIONATO” 「アンコール遺跡」実行委員会	2015/12/01 ～ 2015/12/31	カンボジアのプレアビヘア州フンセンエコビレッジの文化施設であるサムデックテコ・エコグローバル・ミュージアム開館記念に際しフォトグラファー・BAKU斉藤による写真展を実施、開催終了後には作品100点を寄贈。写真展にあわせ、アンコール遺跡に関するセミナーや、撮影技術セミナーも実施
77	第10回　J-AIRネットワーク会議とノルウェーAIR報告会	J-AIRネットワーク会議実行委員会	2015/12/03	駐日大使館文化担当と国内のAIR担当者との交流を目的に開催。長期滞在するAIRのアーティストやその運営関係者の安全安心についてコンセンサスをまとめ共有し、海外アーティストの受入活動に関する意見交換のみでなく、日本のアーティストに海外のAIR情報を提供し、海外で活躍するロールモデルづくりに取り組む。今会議では、その活動趣旨の共有化と、ノルウェーのAIRを紹介
78	蓮如上人生誕600周年記念　ノンフクション文学賞「第14回蓮如賞」第2部記念行事	一般財団法人本願寺文化興隆財団	2015/12/10	世界に誇る日本人の精神文化を「日本人の智恵」として京都から世界へ昂揚する主旨で行う事業。大谷暢順理事長が基調講演を行った後、これを受けて、選考委員の梅原猛、柳田邦男、山折哲雄、そして受賞者がパネリストとなり、文学や精神文化等から「日本人の智恵」に迫るパネルディスカッションと続く。対象は一般市民のみならず、関西在住の外国人研究者、留学生等広い層に参加を呼びかけて実施
79	国際シンポジウム「現代マレーシアの舞台芸術と文化政策」	日本マレーシア学会	2015/12/12 ～ 2015/12/13	マレーシアの舞台芸術をマレーシアの社会・歴史的文脈の中に位置づけ、演劇学、パフォーマンススタディーズの領域はもちろん、文化社会学を含む学際的なアプローチで舞台芸術と社会とのかかわりの全体像をつかもうとすることを目的にした、国際シンポジウムの開催
80	ダンスサミットin Japan 2015	Dance Summit in Japan 運営協議会	2015/12/19 ～ 2015/12/20	ダンスを得意とする小学生･中学生及び一般の人を対象に、「創作ダンス」「フォークダンス」「リズムのダンス」「社交ダンス」の4部門についてダンス作品を公募し、厳正な審査により、「グランプリ・チーム」及び「ベスト･パフォーマー･チーム」を選出し、表彰する。踊ることの楽しさやチームでひとつの作品を作り上げる喜びを体験することにより、一層ダンスへの理解と関心を深めてもらうことを目的として実施
81	日韓国交正常化50周年記念　日韓友情「歓喜の第九」合同演奏会	公益財団法人　東京フィルハーモニー交響楽団	2015/12/22 ～ 2015/12/26	日韓国交正常化50周年を締めくくるイベントとして、チョン・ミョンフン指揮、東京フィルハーモニー交響楽団とソウルフィルハーモニー管弦楽団との日韓合同オーケストラによるベートーヴェン「第九」コンサートを日韓双方（ソウル、渋谷）において開催
82	第37回国際学生シンポジウム	第37回国際学生シンポジウム運営委員会	2015/12/27 ～ 2015/12/29	全国から約120名の大学生を集め、国際的な諸問題に関して議論する3日間のシンポジウム。6つの分科会で議論を行った後に最終日の報告会で議論の成果を共有
83	第15回在日留学生音楽コンクール	公益財団法人　国際文化交流事業財団	2016/01/10	日本に滞在している留学生及び研修生を参加対象とする、歌唱･楽器演奏･舞踏のコンクール。国内での在日留学生等に対する関心が、なお一層高まること及び留学生と日本人との相互理解が深まること、また、留学生を通じて各国における日本人及び日本文化に対する理解を深め、国際文化交流の推進に役立つことを願って実施
84	第五回全日本留学生スピーチコンテスト	学校法人都築育英学園　日本経済大学	2016/01/15	留学生の日本語能力、プレゼンテーション能力の向上を図るとともに、留学生の生の声を多くの日本人に伝えることで、異文化理解を深める機会を提供。5テーマ4分間のスピーチで、日本経済大学在学生のみならず広く日本に留学している学生が参加し、決勝大会は12名が出場

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
85	第14回全養協公開講座「就職率・やりがいナンバーワン！～日本語の先生はこんなに楽しい！！～」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2016/01/16	日本語学習者は国内外で増え続けており、日本語教育の現場からは実践力のある日本語教師を求める声が後を絶たない。日本語教師養成講座の受講生数は減少傾向にあり、日本語教師の需要に応え切れていない。日本語教育のやりがいと楽しさをアピールし、日本語教育の裾野を広げる場とするための講座
86	実演芸術国際シンポジウム『実演芸術で世界とつながる～分野を超えてネットワークを広げ、深めるために』	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	2016/01/22	横断的な人的交流の機会を継続的に実施していくためのキックオフとして、個別のジャンルや地域での事例を取り上げ、実演芸術分野全体の財産として課題も含めた共有を目指すことを目的とした国際シンポジウムの開催。文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『実演芸術連携交流事業』」の一部
87	世界劇場会議国際フォーラム2016　in　可児	公益財団法人　可児市文化芸術振興財団	2016/02/12 ～ 2016/02/13	芸術家、制作者、舞台技術者、行政、企業、研究者など劇場に関わる幅広い人々が一堂に会し、劇場について語り合い、舞台芸術やアートマネジメント分野の人材育成、また舞台芸術や文化政策の研究等あらゆる分野にまたがる相互協力、支援体制や社会基盤の確立を目指す。英国や日本全土から劇場や文化関係者を招き、劇場の先進事例を聞く中で、我が国の劇場が目指すところをパネルディスカッションで討論
88	第31回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2016/02/21 ～ 2016/02/24	氷海に関わるすべての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催している。開会式、記念講演、シンポジウム、市民公開講座、ワークショップ等を実施
89	第7回21世紀ミュージアム･サミット「まちとミュージアムが織りなす文化」～過去から未来へ～	公益財団法人かながわ国際交流財団	2016/02/27 ～ 2016/02/28	地域の文化の重要な担い手であるミュージアムについて歴史軸の観点から、まちとミュージアムの関係性を捉え直すとともに、現在各地で繰り広げられているアートイベント・芸術祭等の先進事例を空間軸の観点から検討することで、まちにおけるミュージアムとの新たな協働の可能性を提示
90	浜松ワールドミュージックフェスティバル2016　こどものための音楽会	特定非営利活動法人　浜松ミュージック･アート少年団	2016/02/28	リズムの鼓動･躍動・体感をテーマにジャズ、クラシック、ラテン、ポップスなど多彩なプログラムで厚生したライブ。浜松から個性溢れる4つのバンドが出演し、地域の子どもたちの参加型プログラムを盛り込んだ音楽祭。音楽祭開催を通して、国際文化交流と浜松市の地域文化の振興に寄与することを目的として開催
91	グランド・ジャパンシアター	株式会社　スリートップ	2016/03/01	本来、同じプログラムに組み込まれることのない、歌舞伎と能楽（狂言）の公演。できるだけ多くの観客に歌舞伎と能を鑑賞してもらいたいという主旨で、市川海老蔵が「古典への誘い」というタイトルで企画している。今回は、海外の観客に、音楽から芝居の楽しみ、また日本伝統芸能に触れてもらうという主旨で、音楽の聖地であるカーネギーホールで上演
92	「私の日本日記～駐日トーゴ共和国臨時代理大使の日本滞在記～」	スティーブ・ボジョナ	2016/03/10 ～ 2016/04/30	国際交流基金関西国際センターで日本語研修を受けるために来日し、その後、初めての駐日トーゴ共和国大使館を臨時代理大使として設立することになったスティーブ・ボジョナの著書を出版する。出版目的は、ボジョナにとって外国語となる日本語学習、日本での体験、そして日本に対する自身の思いを日本の読者の皆様と共有することにある。また本の収益はトーゴの教育支援に充当
93	第11回SWISS WEEK 日本、リヒテンシュタイン公国友好97年記念コンサート	若手音楽家育成アヤメ基金	2016/03/12 ～ 2016/03/26	バーゼル音楽院、バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生や在学生を中心に、若い人材を発掘し、育成するための支援活動。日本、スイスそのほかの国の若手音楽家が競演する機会を提供することにより、関係国の文化交流促進に寄与し、また公演を支える人々との親交により、国際交流の場を作ることも目的として実施
94	東京アニメアワードフェスティバル2016	一般社団法人　日本動画協会	2016/03/18 ～ 2016/03/21	アニメーション文化の普及を目指し、人材発掘と育成・コミュニティーの形成・アニメの歴史と文化の継承・世界市場に向けた情報の発信を行うとともに、国際アニメーション映画祭・審査会・展示の実施、及びトーク・セッションやワークショップ等を通した観客との交流の機会を提示

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
95	第12回かさま国際音楽アカデミー2016	かさま国際音楽アカデミー実行委員会	2016/03/21 ～ 2016/03/28	フランスのリゾート地クールシュヴェールで毎年開催される「クールシュヴェール夏期国際音楽アカデミー」の日本開催版として参加講師の一部を招き、バイオリンとピアノのマスタークラスを開設。音楽技術の向上と国際的に活躍する若手音楽家の育成に寄与する。レッスンの一部公開や、参加講師による演奏会、市民演奏家による街角コンサート等の関連イベントを開催し、多くの人々が「音楽文化に触れて感じる」機会を提供
96	第3回グリーンイメージ国際環境映像祭	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2016/03/23 ～ 2016/03/25	環境をテーマとした優れた作品に触れることにより、環境及び世界の多様な文化、社会、自然、人々について感じ、考える場を作ることを目的とした映画祭。各国からの応募より選出された作品を、日本で一般公開。更に映像祭終了後は、これらの作品を国内各地の上映会へ提供、海外へも紹介。映像祭には、日本を含め、アジア、オセアニアを始め世界の監督を招待し、観客との対話や交流の場を提供
97	第28回アジア太平洋こども会議・イン福岡	特定非営利活動法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡	2016/03/25 ～ 2016/07/31	アジア太平洋諸国・地域の子どもたちが、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み、相互理解と国際交流を促進することを目的に、ホームステイや交流キャンプ等の各種派遣・招へい事業を実施

合計額 0 円

うち共通経費 0 円

1．その他／（2）後援名義の付与（日本語国際センター）

後援名義の付与（日本語国際センター名義）

	事業名	申請者（機関・個人）	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール2015	公益財団法人大学セミナーハウス	2015/05/01 ～ 2015/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供するとともに、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を促進させるために実施
2	国際教育研究発表会及び第２４回英語・日本語スピーチコンテスト	埼玉県国際教育研究協議会／関田晃	2015/06/12	日本の高校生が交際交流を通して体験したことを発表する「国際教育発表」を実施するとともに、交流の場に必要な主要言語のひとつである英語を使用した「英語スピーチコンテスト」実施し、英語能力の向上を図る機会を与え、また日本に留学している留学生高校生がどのような観点から日本を観て、感じているかを発表する「留学生による日本語スピーチコンテスト」を実施
3	国際フェア2015	公益財団法人埼玉県国際交流協会／椎木隆夫	2015/11/03	埼玉県内の国際交流・国際協力団体（NGO）の日ごろの活動を発表する場とするとともに、各団体の活動発表やステージパフォーマンス、また在住外国人との交流を通じて、草の根の国際交流・協力活動に対する県民の理解を促進する目的で実施

合計額 0 円

うち共通経費 0 円

プログラム名索引（五十音順）

あ　アジア・市民交流事業 321
アジア・市民交流助成 323
アジア・ネットワーク形成支援 340
アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕 345
アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕 344
アジア・フェローシップ 336
アジア・文化創造協働事業 346
アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕 362
アジア・文化創造協働助成 364
アジア・文化創造協働助成〔文化事業部〕 385
安倍フェローシップ 299
EPA 研修（研修実施）［交付金］ 176
EPA 研修（日本語専門家・講師派遣）［交付金］ 177
ウェブサイト・メールマガジン 308
か　海外展助成（アジア大洋州） 39
海外展助成（欧州中東アフリカ） 60
海外展助成（米州） 26
海外日本語教育企画事業 105
海外日本語教育企画事業（関西国際センター） 217
海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要） 199
海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修） 194
海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催） 184
海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成） 156
海外日本語教師研修（国別） 191
海外日本語教師研修（国別） 216
海外日本語教師研修（短期） 189
海外日本語教師研修（長期） 187
海外日本語教師研修（日系人） 192
カイロ日本文化センター 474
カルコン運営費 297
企画展（アジア大洋州） 38
企画展（欧州中東アフリカ） 59
企画展（米州） 25
基金巡回展（企画開発費） 2
キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修） 197
キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣） 174
教育アウトリーチ事業 293
京都支部 396
クアラルンプール日本文化センター 390
クアラルンプール日本文化センター 428
ケルン日本文化会館 402
現代日本理解特別プログラム（アジア・大洋州） 269
現代日本理解特別プログラム（欧州・中東・アフリカ） 286
現代日本理解特別プログラム（米州） 240
後援名義の付与（コミュニケーションセンター） 486
後援名義の付与（日本語国際センター） 496
広報（コミュニケーションセンター） 306
語学教育関係者アドボカシー招へい 175
国際交流顕彰事業（基金賞） 310
国際交流顕彰事業（地球市民賞） 311
国際展（欧州中東アフリカ） 58
国際図書展参加（企画開発費） 11
国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣） 167
国内連携による日本語普及支援（招へい） 222
さ　サンパウロ日本文化センター 455
JFIC 事業 309
JF にほんご拠点事業（主催・関西国際センター） 218
JF にほんご拠点事業（主催・日本語国際センター） 195
JF にほんご拠点事業（主催・本部） 124
JF にほんご拠点事業（助成） 149
試験問題作成・分析評価 182
指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修） 186
指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者） 185
シドニー日本文化センター 436
ジャカルタ日本文化センター 386
ジャカルタ日本文化センター 422
受託研修（関西国際センター） 221
受託研修（日本語国際センター） 193
受託事業（KAKEHASHI Project） 291
情報発信（アジア大洋州） 43
情報発信（映像事業費） 94
情報発信（企画開発費） 7
人物交流一般業務（企画開発費） 225
人物交流特定寄附 480
専門家等交流（アジア大洋州） 40
専門家等交流（欧州中東アフリカ） 66
専門家等交流（米州） 29
専門日本語研修（外交官・公務員） 205
専門日本語研修（文化・学術専門家） 209
総合日本語 E ラーニングコース開設 223
ソウル日本文化センター 414
た　地域・草の根交流事業 294

地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）…… 270
地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）…… 287
地域リーダー・若者交流助成（米州）…… 241
知的交流会議助成（アジア・大洋州）…… 266
知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ）…… 284
知的交流会議助成（米州）…… 238
知的交流強化（アジア・大洋州）…… 271
知的交流強化（欧州・中東・アフリカ）…… 289
知的交流事業…… 293
知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）…… 283
中国「ふれあいの場」事業…… 97
中国高校生の招へい事業…… 100
調査研究…… 313
図書館運営（関西国際センター）…… 204
図書館運営（日本語国際センター）…… 202
トロント日本文化センター…… 439
な　日米協会支援事業…… 295
日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI…… 300
日米交流強化…… 304
日米交流助成…… 301
日本映画上映…… 68
日本映画上映助成…… 88
日本研究機関支援（アジア・大洋州）…… 254
日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）…… 276
日本研究機関支援（米州）…… 230
日本研究特定寄附…… 481
日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州）…… 253
日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ）…… 274
日本研究ネットワーク強化（米州）…… 228
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州）…… 251
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ）…… 275
日本研究ネットワーク強化助成（米州）…… 229
日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（アジア・大洋州）…… 263
日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（欧州・中東・アフリカ）…… 282
日本研究フェローシップ（学者・研究者　短期）（米州）…… 237
日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（アジア・大洋州）…… 259
日本研究フェローシップ（学者･研究者　長期）（欧州・中東・アフリカ）…… 278
日本研究フェローシップ（学者・研究者　長期）（米州）…… 233
日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）…… 265
日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）…… 261
日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）…… 280
日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）…… 235
日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）…… 211
日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）…… 215
日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）…… 214
日本語教材・教授法等開発・普及…… 200
日本語専門家等派遣（日本語指導助手）…… 118
日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）…… 106
日本語専門家等派遣（日本語専門家）…… 111
日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）…… 121
日本語特定寄附…… 482
日本語能力試験実施…… 181
“日本語パートナーズ”派遣事業…… 317
“日本語パートナーズ”派遣事業（教師訪日研修）〔日本語国際センター〕…… 320
“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕…… 319
“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕…… 318
ニューデリー日本文化センター…… 392
ニューデリー日本文化センター…… 430
ニューヨーク日本文化センター…… 443
ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）…… 103
ネットワーク整備事業（派遣・招へい）…… 101
ネットワーク整備事業（催し・主催）…… 96
年次報告…… 307
は　パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）…… 57
パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）…… 23
パリ日本文化会館…… 407
バンコク日本文化センター…… 387
バンコク日本文化センター…… 424
舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）…… 32
舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）…… 45
舞台公演・講演・デモンストレーション（米州）…… 14
ブダペスト日本文化センター…… 466
プノンペン連絡事務所…… 394
文化協力（欧州中東アフリカ）…… 64
文化協力（米州）…… 28
文化協力助成（欧州中東アフリカ）…… 65
文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）…… 36
文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）…… 48
文化芸術交流海外派遣助成（米州）…… 17
文化交流施設等特定寄附…… 484
文化事情調査…… 315
文化資料一般業務（企画開発費）…… 226
北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）…… 247
北京日本学研究センター運営（北京大学）…… 248
北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）…… 249
北京日本学研究センター研究支援（北京大学）…… 250

北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・243
北京日本学研究センター招へい（北京大学）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・244
北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・245
北京日本学研究センター派遣（北京大学）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・246
北京日本文化センター・・・419
ベトナム日本文化交流センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・393
ベトナム日本文化交流センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・477
放送コンテンツ紹介・・90
放送コンテンツ紹介（TPP）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・93
翻訳出版助成（企画開発費）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
ま　マドリード日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・463
マニラ日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・389
マニラ日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・426
メキシコ日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・453
モスクワ日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・469
催し等特定寄附・・・483
ら　ローマ日本文化会館・・398
ロサンゼルス日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・448
ロンドン日本文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・457